

令和6年度~令和7年度 海岸防災林強化事業
掛川市環境保全センター解体工事
発注仕様書

令和6年4月

掛川市

目 次

第1章 総則	1
第1節 工事概要	1
第2節 解体施設の概要と適用範囲	2
第3節 一般事項	6
第4節 疑義・変更	9
第5節 その他	9
第6節 提出図書	11
第2章 工事の内容	13
第1節 仮設工事	13
第2節 ダイオキシン類ばく露防止対策工事	13
第3節 作業従事者のダイオキシン類等有害物質ばく露防止対策	15
第4節 汚染物除去工事	17
第5節 解体撤去工事	20
第6節 解体廃棄物の処理	21
第7節 環境等の調査	23
広域位置図	24
施設配置図	25
仮設配置図	26

第1章 総則

本仕様書は、掛川市(以下、「本市」という。)が発注する令和6年度～令和7年度 海岸防災林強化事業掛川市環境保全センター解体工事(以下「本工事」という)に適用する。

第1節 工事概要

1. 工事の目的

本市では、施設の老朽化により平成20年にゴミ焼却施設を閉鎖した。本工事は、掛川市環境保全センターの解体撤去を目的とする。

2. 基本的事項

本工事は関係法令、通達事項等を厳守し、作業従事者への有害物質ばく露防止対策を徹底するとともに、周辺環境への影響の低減に最大限努めること。特に、ダイオキシン類については、「廃棄物焼却施設内におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱」[平成13年4月25日基発第401号、平成26年1月10日基発0110第1号による改正](以下、「要綱」とする)に基づき、作業従事者のダイオキシン類ばく露防止対策を徹底するとともに、アスベストに関しても「石綿障害予防規則」[平成17年厚生労働省令第21号 令和4年厚生労働省令第91号による改正]に基づき、作業従事者へのばく露防止対策の徹底を図ること。

なお、対象施設のある地域は遠州灘に面し、常時、西風が強いことから、工事のすべての工程において、工作物及び仮設物の転倒や飛散に十分に注意すること。また、解体工事や進入車両等、騒音や振動、粉塵について周辺環境・住民への影響に十分に配慮すること。

3. 工事名称

令和6年度～令和7年度 海岸防災林強化事業
掛川市環境保全センター解体工事

4. 工事の場所

静岡県掛川市浜野4123番地(「図-1 広域位置図」参照)

5. 工期

着手 : 契約を締結した日

完了 : 令和 7年12月12日

6. 解体撤去後の跡地利用

防潮堤

7. 参考資料

参考資料1 参考数量書、残置物処理(概算内訳書)

参考資料2 環境保全センター図面集

参考資料3 地下存置範囲図

参考資料4 アスベスト事前調査結果詳細

第2節 解体施設の概要と適用範囲

解体対象は以下及び「図-2 施設配置図」に示す設備及び構造物とする。対象施設の詳細は、図面集及び設計書、参考数量書、残置物処理（概算内訳書）に示すとおりとする。

1. 施設概要

(1) ごみ焼却施設

- ア 名称 掛川市環境保全センターごみ焼却施設
- イ 処理能力 35t/日 (17.5t/8H×2炉)
- ウ 形式 機械化バッチ燃焼式 [ユニチカ(株)製ストーカ式]
- エ 構造 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造
- オ 煙突 59m (鉄筋コンクリート造)
- カ 建築面積 2088.05m²
- キ 延床面積 3484.92m²
- ク 竣工年月 平成7年3月
- ケ 停止年月 平成20年5月

(2) 粗大ごみ処理施設

- ア 名称 掛川市環境保全センター粗大ごみ処理施設
- イ 処理能力 8t/日 (5H)
- ウ 処理方式 衝撃せん断回転式破砕機 (堅型)
4種選別 (鉄、アルミ、可燃物、不燃物)
- エ 竣工年月 平成7年3月
- オ 停止年月 平成20年5月

(3) その他施設

- ア 車庫棟
 - (ア) 構造 鉄骨造
 - (イ) 建築面積 251.62m²

2. 主要設備概要

(1) ごみ焼却施設

ア 受入・供給設備

ごみ計量機 (ロードセル式、秤量20 t)	1基
ごみ投入扉 (2枚折れ観音開き式)	2基
ごみピット (鉄筋コンクリート造、490m ³) [12.75m(W)×7.0m(L)×5.5m(H)]	1基
ごみクレーン (グラフハケット付天井走行、吊上げ荷重5t) 1基予備	2基
ダンピングボックス (油圧傾動式)	1基
可燃性粗大ごみ破碎機 (ギロチン式)	1基

イ 燃焼設備

投入ホッパ (鋼板角型、下部水冷ジャケット)	2基
給じん装置 (ブッシャ式)	2基
火格子 (油圧駆動階段式乾燥・燃焼・後燃焼ストーカ)	2基
焼却炉本体 (火格子面積14.85m ² 、燃焼室容積53.89m ³)	2炉

ウ 燃焼ガス冷却設備

ガス冷却設備 (水噴射式、容量40.181m ³)	2基
噴射水槽 (鉄筋コンクリート造、51m ³)	1基

エ 排ガス処理設備

バグフィルタ (ガス量25,400m ³ _N /h、集じん面積587m ²)	2基
塩化水素除去装置 [乾式 (消石灰)、ガス量21,140m ³ _N /h]	2基
消石灰貯槽 (鋼板製円筒型、8m ³)	1基
消石灰定量供給装置 (スクューフィーダ)	2台

オ 余熱利用設備

温水発生器 (3.75m ³ /h、伝熱面積15m ²) 1基予備	2基
温水タンク (2m ³)	1基
給湯タンク (2m ³)	1基
給湯用熱交換器 (伝熱面積0.33m ²)	1台

カ 通風設備

押込送風機 (ターボ形、300m ³ /min)	2台
炉冷却用送風機 (ターボ形、160m ³ /min)	2台
ガス温度調節送風機 (ターボ形、80m ³ /min)	2台
空気余熱器 (プレート式、伝熱面積67m ²)	2基
余熱利用送風機 (ターボ形、407m ³ /min)	1台
白煙防止用空気加熱器 (プレート式、伝熱面積143m ²)	2基
風道 (鋼板製)	2炉分
煙道炉～ガス冷、鋼板製耐火物内貼り、断面積2.4m ²)	2炉分
煙道ダクト (鋼板製)	2炉分
誘引送風機 (ターボ形、810m ³ /min)	2台
煙突 (RC造角型、高さ59m、頂部口径1.27m)	1基

キ 灰出し設備	
灰出コンベヤ1 (水封式ダブルチェーンコンベヤ)	1基
灰出コンベヤ2 (ダブルチェーンコンベヤ)	1基
灰積み出し装置 (フレコンバッグ詰込み式、6m ³)	1基
ダスト搬送コンベヤ (シングルチェーンコンベヤ)	1基
ダストサイロ (鋼板製、3m ³)	1基
ダスト供給装置	1基
セメントサイロ (鋼板製、2m ³)	1基
セメント供給装置	1基
ダスト・セメントコンベヤ	1基
混錬造粒機 (517kg/h)	1基
加湿水タンク (500ℓ)	1基
養生コンベヤ (ベルトコンベヤ)	1基
集じん装置 (バッグフィルタ、30m ³ /min)	1基
ク 給排水設備	
プラント水受水槽 (RC造、47m ³)	1基
プラント用水高架水槽 (FRP製、15m ³)	1基
生活用受水槽 (FRP製、2m ³)	1基
ケ 排水処理設備	
ごみピット排水貯留槽 (RC造、3.5m ³)	1基
ごみ汚水ろ過器 (1.75m ³ /h)	1基
ろ液貯留槽 (FRP製、1m ³)	1基
雑排水槽 (RC造、6m ³)	1基
流量調整槽 (RC造、22m ³)	1基
沈殿槽 (3m ³)	1基
薬液タンク (PAC50ℓ、苛性ソーダ ⁵⁰ ℓ、凝集剤100ℓ)	各1基
汚泥濃縮槽 (FRP製、0.5m ³)	1基
ろ過器 (特殊型繊維ろ過器、PVC製、20m/h)	1基
曝気ブロワ (ルーツブロワ、1m ³ /m) 1基予備	2基
(2) 粗大ごみ処理施設	
ア 受入・供給設備	
受入ホッパ (20m ³) [4.0m(W)×4.0m(L)×1.5m(H)]	1基
供給コンベヤ	1基
イ 破碎・圧縮設備	
供給フィーダ	1基
切断機	1基
破碎機	1基

ウ 搬出設備	
搬出コンベヤ	1基
可燃物コンベヤNo.1	1基
可燃物コンベヤNo.2	1基
切断物コンベヤNo.1	1基
切断物コンベヤNo.2	1基
エ 選別設備	
磁力選別機	2基
不燃物・可燃物等分離装置	1基
風力選別機	1基
アルミ選別機	1基
オ 貯留設備	
鉄貯留ホッパ	1基
アルミ貯留ホッパ	1基
不燃物貯留ホッパ	1基
圧縮装置	1基
カ 集塵設備	
サイクロン	1基
バグフィルタ(ガス量150m ³ _N /min、集じん面積60m ²)	1基
排風機(ガス量150m ³ _N /min)	1基

※ すべての数量及び寸法等の詳細は、現地、参考数量書、残置物処理（概算内訳書）の数量及び別添図面集から判断すること。参考数量書、残置物処理（概算内訳書）の数量が現地と異なる場合は現地のを優先すること。

3. 適用範囲

本仕様書は本工事の基本的事項について定めるものであり、本仕様書に明記されていない事項であっても、本工事を遂行するために必要な工事、測定並びに、周辺環境への影響の低減、作業従事者のダイオキシン類、アスベスト等有害物質のばく露防止及び適正な廃棄物の処理等本工事の性質上、当然必要とされる全ての事項については、受注者の責任において実施するものとする。

- (1) 仮設工事（第2章、第1節）
- (2) ダイオキシン類等ばく露防止対策工事（第2章、第2節）
- (3) 作業従事者のダイオキシン類等ばく露防止対策（第2章、第3節）
- (4) 汚染物除去工事（第2章、第4節）
- (5) 解体撤去工事（第2章、第5節）
- (6) 解体廃棄物の処理（第2章、第6節）
- (7) 環境等の調査（第2章、第7節）

第3節 一般事項

1. 関係法令等の遵守

本工事にあたっては以下の関係法令を遵守すること。

- (1) 労働基準法及び同施行規則
- (2) 労働安全衛生法、同施行令及び労働安全衛生規則
- (3) 循環型社会形成推進基本法
- (4) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- (5) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、同施行令及び同施行規則
- (6) 資源の有効な利用の促進に関する法律及び同施行令
- (7) 環境基本法
- (8) ダイオキシソ類対策特別措置法、同施行令及び同施行規則
- (9) 大気汚染防止法、同施行令及び同施行規則
- (10) 水質汚濁防止法、同施行令及び同施行規則
- (11) 土壤汚染対策法、同施行令及び同施行規則
- (12) 騒音規制法、同施行令及び同施行規則
- (13) 振動規制法、同施行令及び同施行規則
- (14) 悪臭防止法、同施行令及び同施行規則
- (15) 地球温暖化対策の推進に関する法律及び同施行令及び同施行規則
- (16) フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律、同施行令及び同施行規則
- (17) 建築基準法、同施行令及び同施行規則
- (18) 消防法、同施行令及び同施行規則
- (19) 高圧ガス保安法及び同施行令
- (20) 建設業法、同施行令及び同施行規則
- (21) 電気事業法、同施行令及び同施行規則
- (22) 作業環境測定法、同施行令及び同施行規則
- (23) 石綿障害予防規則
- (24) 廃棄物焼却施設関連作業におけるダイオキシソ類ばく露防止対策要綱
- (25) 廃棄物焼却施設関連作業におけるダイオキシソ類ばく露防止対策要綱の解説
- (26) 廃棄物焼却施設解体作業マニュアル（(公社) 日本保安用品協会）
- (27) ダイオキシソ類に係る土壤調査測定マニュアル（環境省水・大気環境局土壤環境課）
- (28) ダイオキシソ類に係る大気環境調査マニュアル（環境省水・大気環境局総務課、大気環境課）
- (29) 工業用水・工業排水中のダイオキシソ類の測定方法（JIS K 0312：2020）
- (30) 廃棄物処理施設解体時等の石綿飛散防止対策マニュアル（環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長通知）
- (31) 建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課 環境省水・大気環境局大気環境課）
- (32) 非飛散性アスベスト廃棄物の適正処理について（環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課適正処理・不法投棄対策室長通知）

- (33) 非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針
- (34) 石綿含有廃棄物処理マニュアル第3版（環境省環境再生・資源循環局）
- (35) 石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル2.20版（厚生労働省）
- (36) 建築物石綿含有建材調査マニュアル（国土交通省）
- (37) 建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル（厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課、環境省水・大気環境局大気環境課）
- (38) 廃石綿等の適正処理の徹底について（環境省大臣官房官廃棄物・リサイクル対策部長通知）
- (39) 石綿（アスベスト）の大気環境中への飛散防止の徹底について（環境省環境管理局長通知）
- (40) 国土交通省「石綿（アスベスト）含有建材データベース」（国土交通省・経済産業省 Web サイト）
- (41) 建築物の解体工事における外壁の崩落等による事故防止対策について（建築物の解体工事の事故防止対策に関する検討会）
- (42) 建設副産物適正処理推進要綱
- (43) 静岡県環境基本条例
- (44) 静岡県地球温暖化防止条例及び同施行規則及び同施行規則
- (45) 静岡県生活環境の保全等に関する条例及び同施行規則
- (46) 静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例及び同施行規則
- (47) 土木工事共通仕様書（静岡県交通基盤部監修）
- (48) 土木工事施工管理基準（静岡県交通基盤部監修）
- (49) 静岡県産業廃棄物適正処理指導要綱
- (50) 掛川市環境基本条例
- (51) 掛川市良好な生活環境の確保に関する条例及び同施行規則
- (52) 掛川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則
- (53) その他関係する法令、規則、通知及び基準等を厳守すること

2. 契約不適合責任

設計図書（「第1章、第6節提出図書」に示す図書）に明記した工事の機能、性能に関する内容はすべて受注者の責任において保障する。また、本工事で施工中または完了した部分であっても、契約不適合責任が発生した場合は、受注者の責任において変更しなければならない。重大な契約不適合責任についても同様とする。重大な契約不適合責任には、受注者の不備で周辺施設及び道路を汚染、破損させた場合や、周辺環境及び地域等に影響を及ぼした場合を含むものとする。

施工の契約不適合責任期間中に生じた契約不適合は、受注者が無償で修補する。ただし、天災などの不測の事故に起因する場合はこの限りではない。

3. 許認可申請

労働安全衛生法第88条及び労働安全衛生規則第90条第5号の3に定めるところにより、要綱に示される解体工事の計画書を所轄労働基準監督署に届出すること。

この手続きは受注者の経費負担で行い、その結果を本市に報告すること。

その他関係官庁への許認可申請、報告、届出等の必要がある場合も、受注者の経費負担でその手続きを行い、その結果を本市へ報告すること。

4. 関係機関との協議

関係機関との協議が必要な時、または協議を求められた時は誠意を持ってこれにあたること。
協議内容については議事録としてまとめ、関係資料を添えて本市に報告すること。

第4節 疑義・変更

1. 疑義

受注者は、本仕様書または工事施工中に疑義のある場合、もしくは工程に変更が生じた場合はその都度本市と協議するものとし、本市の指示に従って施工すること。

2. 変更

施工中に工事内容の変更もしくは本工事以外の工事の必要が生じた場合は、その都度、本市とその対応について協議するものとする。その際に必要となる資料は受注者が作成する。

本工事にあたり、図面等の数量、寸法、重量等の相違及び分析結果の基準値超過等によるサンプリングや、施工等に変更が生じた場合は、本市との協議において、性能発注として本工事に含まれると判断した内容の請負金額の変更は行わない。

第5節 その他

1. 作業日

原則として、週休2日作業とする。また、休日・夜間作業を実施する場合、本市と協議を行い了承を得た上で作業届を提出すること。尚、バックホウ等を用いた作業は日曜日に行わないこと。

2. 作業時間

1日の作業時間は昼間（午前8：00から午後5：00迄を基本とし、地元の要望を踏まえて指定）のみとし、夜間作業は行わないこと。

3. 騒音・振動

工事区域近隣には住宅及び水産養殖場がある。騒音・振動について十分配慮のうえ施工すること。

4. 工事関係車両

工事関係車両は道路交通法を遵守し、一般車両・歩行者等の通行を優先させること。
また、工事区域への車両進入の際は近隣住民への配慮を怠らないこと。

5. 交通誘導員

工事関係車両（作業員の通勤車両を除く）が工事区域に出入りする際は、交通誘導員を配置すること。ただし、廃棄物の搬出時のほかは、常時誘導員を配置する必要はない。

6. 建設機械

本工事において使用する建設機械は、「特定特殊自動車排ガスの規制等に関する法律（平成17年5月25日公布 平成17年法律第51号 平成29年法律第41号による改正）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械及び「低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規定（平成9年7月31日 平成9年建設省告示第1536号 平成13年4月9日国土交通省告示第487号による改正）」に基づき指定された低騒音・低振動型建設機械の使用に努めること。

7. 住民説明会

本市が地元説明会等を開催する際は出席し、具体的な施工方法、工程、環境保全対策等について資料の作成及び説明を行うこと。

8. 健康管理体制

作業従事者の体調管理・健康チェックを日常から実施すること。

また、夏場の作業では、日常の健康管理に加え、作業従事者に水分補給、塩分補給等の指導を行い、熱中症防止対策に努めること。

9. 定例会議

契約締結後から工事完了まで定例会議を原則として毎月1回以上実施すること。

定例会議のほか、本市または受注者の求めにより、随時会議を開催する。会議の資料作成、議事録作成等は受注者が行い、速やかに本市へ提出すること。

10. 秘密の保持

受注者は、本工事を行うことにより知り得た事項、情報を本市の許可なしに他の調査等に使用または公表してはならない。

第6節 提出図書

受注者は、掛川市営繕工事提出書類一覧表、及び本仕様書に基づき次の図書を提出し、本市の承認を得ること。図書はA4版を基本とする。

1. 契約後から施工前に必要となる図書

- (1) 現場代理人、主任技術者等の通知書、経歴書（直接的かつ恒常的な雇用関係を確認できる書類を添付すること）（以上、契約後速やかに提出すること。）
- (2) 労災保険証書（写）
- (3) 建設業退職金共済事業証紙購入状況報告書
- (4) 施工体制台帳（施工体系図）
- (5) 労働基準監督署に提出する解体工事計画届
 - ア 解体作業を行う場所の周囲の状況及び四隣との関係を示す図面
 - イ 解体工事を行う焼却施設、建設物の概要を示す図面
 - ウ 工所用機械、設備及び建設物等の配置を示す図面
 - エ 工法の概要を示す書面及び図面
 - オ 労働災害を防止するための方法及び設備の概要を示す書面及び図面
 - (ア) ダイオキシン類ばく露防止のための方法及び設備の概要を示す書面又は図面（除去処理工法、作業概要、除去後の汚染物管理計画、使用する保護具等）仮設・準備工事
 - (イ) 統括安全衛生管理体制を示す書面
 - (ウ) 特別教育等の労働安全衛生教育の実施計画
 - (エ) 解体作業対象施設における事前の汚染物のサンプリング調査結果
 - (オ) 解体作業中の空気中ダイオキシン類濃度測定計画
- (6) 建設リサイクル法に係る「説明書」
- (7) 再生資源利用計画、再生資源利用促進計画
- (8) 関係官庁等申請図書（機械等設置届、溶接溶断作業届出書等）
- (9) 廃棄物関連業者（収集運搬、中間処理、最終処分）との契約書及び業者の登録証の写し
- (10) 工程表
- (11) アスベスト事前調査結果報告書（大気汚染防止法の改正に対応するもの）
- (12) 緊急時の体制・対応
- (13) その他必要な図書

2. 完了時に必要な図書

- (1) 完成届出書
- (2) 工事工程月報
- (3) 工事打合簿及びその関係資料
- (4) 工事記録簿（作業内容、作業数等）
- (5) 汚染物除去記録書（作業名、除去確認者名、除去方法、除去前後における写真）
- (6) 労働安全対策実施報告（特別教育の実施状況、保護具の着用状況及び点検記録、災害防止協議会開催記録、作業環境測定結果）
- (7) 使用機械の管理記録（重機、発電機等）、仮設構造物の管理記録（足場等）、保安施設等の管理記録（仮囲い等）

- (8) 公害防止対策実施報告（排気及び排水等の対応状況）
- (9) 工事写真
- (10) 再生資源利用計画（実施書）・再生資源利用促進計画（実施書）
- (11) 廃棄物処理実績（品目別処理量及び搬出先）
- (12) マニフェストの写し※または電子マニフェストの受渡確認票
※工期内にE票までの写しを提出すること
- (13) リサイクル伝票（写）
- (14) 埋め戻した範囲及び深さ、埋め戻しに用いた材の内容等を記した図面
- (15) その他必要な図書

3. 図書の提出部数

工事関係図書の提出部数は、紙ベースで3部提出するものとする。（市監督員用（発注者）、設計監理者用、工事請負者用）ただし、本市より求めがあった場合にはその部数とする。電子データの存在するものに関しては、別途CD-R形式で提出すること。

第2章 工事の内容

本工事は「図-2 施設配置図」に撤去対象施設として示す構造物を解体撤去すること。（ただし、地下部に関しては第2章第5節（5）参照）

騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないように周辺環境を保全し、事故等が発生しないよう十分注意すること。また、作業従事者の健康、安全管理及び作業環境保全を確保すること。本工事は、ごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設、煙突、車庫棟、外構等の解体を行うものであり工事内容は以下のとおりである。

第1節 仮設工事

1. 工事中用仮囲い

本工事にあたり、部外者の立ち入りを防ぎ、粉じん等の飛散や騒音を軽減するため、工事中用仮囲いを設置すること。「図-2施設配置図」に示す範囲に工事中用仮囲い（万能鋼板で高さ3m）の設置を必ず行い、その他の範囲については受注者の判断により必要な範囲に設置すること。工事中用仮囲いは相互にクランプ等で緊結し、出入口は仮囲いと同等の機能を有するものとする。

解体現場の立地環境において、沿岸部であり、特に西風を大きく影響を受けるため、仮設物の日常点検を実施すること。

2. 工事中用ユーティリティ

工事中用ユーティリティ費用（仮設水道、仮設電気、仮設高圧電気、その他）についてはすべて受注者の負担とする。尚、必要に応じて仮設メーターを設置すること。

なお、上水は隣接するグラウンドゴルフ場の水道が利用可能である。

第2節 ダイオキシン類ばく露防止対策工事

1. 作業場所の分離・養生

要綱に基づき、表-1に示す設備の汚染物除去作業場所を仮設の天井・壁等によって周囲から分離するか、十分な強度を有する防災シート等により密閉養生し、作業場所を管理区域として設営すること。

表-1 ダイオキシン類汚染設備

設備名	汚染設備
燃焼設備	投入ホッパ2基、焼却炉2炉
燃焼ガス冷却設備	ガス冷却室2基
排ガス処理設備	バグフィルタ2基、噴射水槽
余熱利用設備	温水発生器2基
通風設備	空気予熱器2基、余熱利用送風機1台、白煙防止用空気加熱器2基、風道2式、煙道(焼却炉～ガス冷却室間)2式、煙道ダクト2式、誘引送風機2台、煙突1基
灰出し設備	灰出コンベヤ(1)1基、灰出コンベヤ(2)1基、灰積み出し装置1基、ダスト搬送コンベヤ1基、ダストサイロ1基、ダスト供給装置1基、ダスト・セメントコンベヤ1基、混練造粒機1基、養生コンベヤ1基、集じん装置1基

- (1) 工場棟は、建屋の開口部へ防災シートを用いて負圧密閉養生すること。建屋外周を養生する必要はないが、屋根部が破損して雨漏りが生じている箇所があるため、それらの箇所の密閉に留意すること。
- (2) 煙突は、頂部及び底部のみを負圧密閉養生しても構わない。
- (3) 煙突に接続している煙道は腐食が進んでいるため、現位置での除染は不可能である。飛散防止対策（シートでの被覆等）を講じた上で撤去し、管理区域内に運び込み、除染及び解体を行うこと。
- (4) 洗浄等で発生する汚水の土壌への浸透拡散を防止するため、煙突等屋外部分の周囲、排水処理装置の設置場所（設置する場合）、廃棄物の保管場所に土間コンクリートを打設するとともに防液堤を設置すること。また、これ以外の場所も、必要に応じて同様のものを設置すること。
- (5) 負圧密閉養生した前室を設置し、前室を通して重機や資材、廃棄物等物資の出し入れを行うこと。管理区域内の汚染物を含む粉じん等が周辺環境へ拡散することを防ぐため、前室は二重の扉を設置し、作業の開始前には、前室が負圧に保たれていることを確認すること。また、工場棟と煙突の管理区域を分けて工事を行う場合は、それぞれに前室を設置すること。

2. 発生源の湿潤化

労働安全衛生規則第592条の4に定めるところにより、作業場においてダイオキシン類を含む発生源を湿潤な状態にすること。また、それらと湿潤化に使用した水が飛散、流出、土壌浸透しないようにすること。

アスベストのばく露防止にあつては、石綿障害予防規則第13条に定めるところにより、アスベストを湿潤な状態にすること。

3. 安全保護具着脱用更衣室等の設置

作業区域外の汚染のおそれのない場所に保護具着脱のための休憩・更衣室を設置すること。作業場所と休憩・更衣室の間は密閉化すること。休憩・更衣室は2室以上に分割し、作業場所側の1室には湿潤マットや汚染物除去用の散水設備等を設置し、同室と休憩・更衣を行う部分との間にはエアシャワー設備を設置すること。

なお、ダイオキシン類汚染物等の除去時に加え、設備等の解体時においても、作業従事者には必ず休憩・更衣室で保護具の着脱を行わせ、その記録を残すこと。

第3節 作業従事者のダイオキシン類等有害物質ばく露防止対策

工事にあたっては、要綱に基づき以下に示す作業従事者のダイオキシン類等有害物質ばく露防止の徹底を図ること。

1. 安全管理体制の確立

労働安全衛生法第15条に定めるところにより、統括安全衛生責任者または元方安全衛生管理者等を選任し、統括安全衛生管理体制の確立を図ること。統括安全衛生責任者または元方安全衛生管理者等は、監理技術者の資格者証を有すること。

また、労働安全衛生法第30条に定めるところにより、全ての作業従事者に安全衛生上必要な指導を行うとともに、全ての作業従事者が参加する協議組織を設置し、混在作業による危険の防止に関して協議すること。

2. 特別教育

労働安全衛生法第59条に定めるところにより、作業従事者に安全衛生教育を行うこと。また、作業方法、手順、留意すべき事項等を予め作業従事者に周知すること。

ダイオキシン類のばく露防止にあつては労働安全衛生規則第592条の7及び安全衛生特別教育規程に定めるところにより、作業従事者に特別教育を行うこと。特別教育の講師は中央労働災害防止協会による「ダイオキシン類作業従事者特別教育インストラクター課程」の修了者とする。また、特別教育の受講終了者に「講習終了証」を発行し、終了証を所持しない場合は作業に従事させないこと。

アスベストのばく露防止にあつては、労働安全衛生規則第36条及び石綿障害予防規則第27条に定めるところにより、作業従事者に特別教育を行うこと。また、特別教育の受講終了者に「講習終了証」を発行し、終了証を所持しない場合は作業に従事させないこと。

なお、作業従事者が他の作業場において6ヶ月を超えない期間内にこれらの教育を受けている場合は、それを証するものの提出をもって、教育を実施したものとする。

3. 作業指揮者の選任

ダイオキシン類のばく露防止にあつては労働安全衛生規則第592条の6に定めるところにより、作業指揮者を選任するとともに、作業従事者の保護具着用状況等の確認を行わせること。作業指揮者は特定化学物質等作業主任者技能講習の修了者か、中央労働災害防止協会による作業指揮者養成研修の修了者とする。こと。

アスベストのばく露防止にあつては、石綿障害予防規則第19条及び第20条に定めるところにより、石綿作業主任者を選任し、作業方法の決定、作業従事者の指揮等にあたらせること。作業指揮者は石綿作業主任者技能講習の修了者か、特定化学物質等作業主任者技能講習の修了者（平成18年3月31日以前に修了した者に限る）とする。こと。

また、対象施設には高さ5mを超えるコンクリートの構造物があるため、所定の技能講習を修了したコンクリート造の解体等作業主任者を選任すること。

上記各項の作業指揮者等は、受注者またはその下請負業者（1次下請けに限る）と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものとし、資格者証または講習修了証の写しを提出すること。

4. 保護具の選定及び管理

ダイオキシン類のばく露防止にあつては労働安全衛生規則第592条の5に定めるところにより、表-2に示す汚染物ダイオキシン類測定結果などから単位作業場所ごとに管理区域の設定を行うこと。また、労働安全衛生規則第592条の5に定めるところにより、保護具を作業従事者に使用させるとともに、適切に管理すること。

- (1) ダイオキシン類汚染物の除去時は、汚染物の測定結果にかかわらず、作業従事者にレベル3の保護具を使用させること。
- (2) 設備の解体時は、除去前後の汚染物の測定結果にかかわらず、作業従事者にレベル2以上の保護具を使用させること。
- (3) アスベストのばく露防止にあつては、石綿則第14条及び第44条～第46条に定めるところにより、作業従事者に適切な保護具を使用させること。

表—2 ダイオキシン類 付着物・堆積物の調査結果

単位：pg-TEQ/g

試料名	調査結果
No.1 焼却炉 炉壁付着物	5.0
No.1 焼却炉 炉内堆積物	6.0
No.2 焼却炉 炉壁付着物	61
No.2 焼却炉 炉内堆積物	0.95
No.1 ガス冷却室 設備内付着物	7,200
No.2 ガス冷却室 設備内付着物	53,000
No.1 バグフィルタ 装置内付着物	13,000
No.1 バグフィルタ 装置内堆積物	20,000
No.2 バグフィルタ 装置内付着物	9,200
No.2 バグフィルタ 装置内堆積物	13,000
煙突下部堆積物	64,000

※網掛けしたものが、が特別管理産業廃棄物となる3,000pg-TEQ/g超のもの。

5. 健康管理

労働安全衛生法に基づき作業従事者の健康診断を実施すること。

ダイオキシン類のばく露防止にあつては、要綱に基づき作業従事者の就業上の措置及び配慮を適切に行うこと。

万一、事故または保護具等の不具合により作業従事者がダイオキシン類に汚染されたと判断される場合は、受注者の経費負担により遅滞なく医師の診察を受けさせるとともに、必要に応じて血液中ダイオキシン類の測定を行うこと。

6. 休憩室使用の留意事項及び喫煙等の禁止

要綱に基づき、休憩室が汚染されないよう、エアシャワー設置等の措置を講じること。また、作業場での作業従事者の喫煙及び飲食を禁止すること。

第4節 汚染物除去工事

1. ダイオキシン類汚染物の除去

要綱に基づき、解体作業前に設備内部のダイオキシン類を含む付着物等の除染を高圧洗浄等により十分に行うこと。

ダイオキシン類の汚染がある設備は表-1に示すものとする。これら以外でもダイオキシン類の汚染があると判断されるものは、汚染設備として除去の対象に加えること。

- (1) 除染に先立ち、設備内のダスト等の残留物を撤去処分すること。
- (2) 耐火物については、設備から脱落させた後に、再度洗浄を行うこと。
- (3) 汚染設備解体後に工場棟建屋内を洗浄すること。
- (4) 設備内部のみでなく、設備の外表面、附属機器、配管等についても除染を行うこと。

直接除染を行うことが困難な配管等を除染に先立って切断する場合は、要綱の別紙6の特例に示される必要な措置を講じること。

- (5) ごみピットと、ごみピット排水貯留槽から噴射水槽までの排水処理のろ過器及び水槽も洗浄すること。但し、作業場所を分離・養生して管理区域を設定する必要はない。
- (6) 工場棟の地下部や排水処理のろ過器、水槽及びごみピットには雨水と思われる水が溜まっているが、除染水として利用し、敷地外に放流しないこと。除染水として利用しない場合は、ダイオキシン類等の分析を行った上で産業廃棄物として適切に処分すること。
- (7) 作業場所の分離・養生に用いた仮設材を洗浄すること。

2. 排気処理及び排水処理

要綱に基づき、汚染物除去及び解体撤去に伴って発生する排気及び排水を適切に処理すること。

- (1) 排気に用いる負圧集塵機は、配置により気流にムラを生じさせるおそれがあるため、風道を十分に考慮して設置すること。換気回数は単位容積あたり4回/h以上とすること。また、負圧集塵機は、夜間や休日等の工事を行わない時も稼働させること（換気回数は単位容積あたり4回/hを下回っても構わない）。
- (2) 作業区域内の負圧状況の確認を差圧計を用いて行い、休日等を除き毎日行うこと。作業開始前に負圧集塵機の稼働状況を確認すること。また、作業開始後は、集塵機の排気口付近において粉じん計を用いて粉じんの測定を行い、稼働状況を確認し、記録すること。
- (3) ダイオキシン類の管理区域から外部への排気は、大気環境基準値0.6pg-TEQ/m³以下とすること。
- (4) 除染廃水は河川放流せず、全量を産業廃棄物として適切に処分するか、排水処理装置を用いて循環利用した上で、残ったものを産業廃棄物として適切に処分すること。循環利用する場合の処理水のダイオキシン類濃度は10pg-TEQ/L以下とすること。

3. 汚染物除去の確認

作業指揮者は目視確認等で汚染物除去の確認と写真記録（設備ごとに洗浄前、灰出し・洗浄作業、洗浄後）を行うとともに、監督員からの確認を受けること。耐火物等についてはダイオキシン類の分析を行うこと。分析を行う耐火物は表-3 に示すとおりとする。

なお、後述する除染終了後における空気中のダイオキシン類測定結果が明らかになるまでは、管理区域の変更、設備の解体を行ってはならない。

表－3 汚染物除去確認調査

分析箇所	分析箇所数
焼却炉	1×2 炉
ガス冷却室	1×2 基
煙道（焼却炉～ガス冷却室間）	1×2 基
煙突	1 基

4. アスベスト含有物の撤去

解体工事において、大気汚染防止法第18条の17に定めるところにより、解体対象施設における特定建築材料の使用状況を把握し、施設の解体が特定粉じん排出等作業を伴う特定工事に該当するか否かの調査を行い、調査結果を本市及び県に報告すること。受注者における事前調査については、本市の実施した事前調査結果等を踏まえ、必要なものに限って行うこと。調査、説明、掲示等に要する費用は受注者側で負担すること。また、これらの結果及び作業内容等の届出事項を本市に書面で説明し、その結果等を工事場所に掲示すること。

アスベスト含有が確認された建材は、「石綿障害予防規則」及び「石綿含有仕上塗材の除去等作業における石綿飛散防止対策について（環水大大発第1705301号）」、「建築物の改修・解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針（国立研究開発法人建築研究所、日本建築仕上材工業会 平成28年4月28日）」に基づき、適切に解体撤去作業を実施すること。

本市の実施したアスベスト事前調査結果を表-4に示す。

配管等に使用されているパッキン、ガスケット、シール材等については、全てがアスベストを含有しているものとして設備の解体を行うこと。

表—4 アスベスト事前調査結果

試料採取箇所		事前調査結果
1	管理棟2階湯沸室天井（ケイ酸カルシウム板）	なし
2	建物外壁吹付タイル（アクリル系被覆塗材E）	なし
3	煙道（高温断熱ボード）	なし
4	焼却炉（パーライトボード）	なし
5	焼却炉（高温ボード）	なし
6	焼却炉内（不定形耐火物）	なし
7	ガス冷却室～バグフィルタ間、 バグフィルタ、誘引送風機間（保温材）	なし
8	ガス冷却室下シュート（ガスケットテープ）	含有と判断
9	煙道ダクト（リボンパッキン）	含有と判断
10	工場棟 作業員控室、 管理棟 玄関ロビー、事務室、食堂・控室、前室、 更衣室（男、女）、書庫、ホール、試験室、大会議室、 会議室、湯沸室、倉庫、連絡用通路、廊下、階段 巾木、床 （接着剤）	クリソタイル含有
11	工場棟 階段室床 管理棟 物入 床、壁、天井 管理棟 階段、床 （モルタル）	クリソタイル含有
12	管理棟 WC（男、女、障がい者）天井、 （ケイ酸カルシウム板6mm）	なし
13	管理棟 事務室天井、玄関ロビー天井 （石綿吸音材12mm）	なし
14	車庫棟 天井（折板断熱材）	なし
15	車庫棟 外壁（吹付リシン）	なし

※網掛けしたものが、アスベスト含有。

5. PCB汚染物

高濃度のPCB、微量PCBを含む変圧器やコンデンサはない。

第5節 解体撤去工事

解体撤去の範囲は「図-2 施設配置図」に示すとおりとし、工事に関する基本的事項は以下のとおりとする。解体工法の選択にあたっては、所轄労働基準監督署との協議及び汚染物のダイオキシン類測定結果などから、本仕様書の内容を踏まえて要綱に基づき適切な工法を選択すること。

- (1) ダイオキシン類汚染設備の解体中は、粉塵の飛散を抑制するために散水を行い、湿潤化に努めるとともに、負圧集塵機を稼働させて作業を行うこと。
- (2) ダイオキシン類汚染設備の溶断を行う場合は、要綱の別紙6の特例に示される必要な措置を講じること。
- (3) 管理区域を解除できるのは、表-1に示すダイオキシン類汚染設備を全て撤去した後とする。ただし、煙突については、内部の耐火煉瓦を撤去した後に躯体コンクリート内側の洗浄を終えた後とする。いずれも、後述する空気中のダイオキシン類測定結果（作業環境測定の併行測定）が0.6pg-TEQ/m³を下回り、監督員から承認を受けるまで管理区域を解除することはできない。
- (4) 管理棟及び工場棟を解体する際は、騒音の低減のため、「図-3、図-4仮設配置図」に示す範囲に仮設足場を設置し、防音パネルを設置して建屋解体を行うこと。
- (5) 工場棟・管理棟の地下部（ごみピット、B1階、B2階）は地中梁まで、1 FL-1.2mまでの範囲を撤去し、以深の基礎、ピット等は存置とする。また、煙突はフーチング部分（底部）を存置とすること。存置する各室、各槽の底板には雨水を排除するための穴（概ね10m²に1箇所のコア抜きで、Φ100mm）を開けた上で、土砂等で充填すること。土砂等は購入土を使用するものとし、2,000m³ごとに「土壤汚染対策法」の溶出量基準及び含有量基準（ダイオキシン類含む）を満足することを確認すること。
- (6) 埋戻しは沈下が生じないように十分締固めること。
- (7) 管理区域解除後の工場棟、煙突、管理棟及びその他施設の建築物の解体時は粉じんの飛散を抑制するために散水を行うこと。
- (8) 煙突躯体の解体方法は、騒音・振動防止対策を考慮して、ワイヤーソーを用いた工法で行うこと。
- (9) 敷地内の樹木等の植栽はすべて撤去し、樹木は伐根まで行うこと。
- (10) 地下構造物撤去後の埋戻し高さは現況の地盤高さを基本とし、敷地外周のU字溝を撤去し、雨水排水を施設北側の側溝へ導くように勾配を付けること。
- (11) 解体により発生するコンクリートがら、アスファルト舗装材は埋め戻しを行わず、全て撤去すること。
- (12) 施設の解体撤去後については、整地まで行うこと。

第6節 解体廃棄物の処理

廃棄物処理法、建設リサイクル法及び要綱に基づき、作業場所の分離・養生に使用したビニールシート、保護衣、集塵機フィルター等を含め、解体作業に伴って発生する廃棄物を種類に応じて分別排出し、適切に処分または再利用すること。

- (1) 除染済みの耐火レンガ等の耐火物で土壌溶出量基準に適合しているものは、安定型処分場へ埋め立てること。それ以外のもは管理型処分場へ埋め立てること。
- (2) 設備内部に堆積する灰等は、表-2に示すダイオキシン類測定結果に応じ、適切に処理すること。ダイオキシン類濃度が3,000pg-TEQ/gを超過するものは、全量を特別管理産業廃棄物として処分すること。堆積物の量は表-5に示すとおりであるが、これらの数量は目安であり、増減する場合がある。なお、「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準」に基づく分析結果を表-6に示す。基準値を超過したものは特別管理産業廃棄物として適切に処分すること。
- (3) 除染廃水及び廃水処理に伴い発生する汚泥については、「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準」に係る分析及びダイオキシン類の分析を行い、それぞれに該当する基準の適否により、適切に処分すること。
- (4) 金属屑は自由処分とする。有価物として処分する場合は、伝票の写しを提出すること。
- (5) アスベスト含有物は、飛散性を有する石綿等の処分については、「廃棄物処理法」に基づき、特別管理産業廃棄物として収集、運搬、処分等の基準に基づき適切に処理をすること。非飛散性の石綿については、「廃棄物処理法」、及び「非飛散性アスベスト廃棄物の適正処理について（平成17年3月30日付け環産産発第050330010号）」の別添「非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針」に基づき、適切に処理をすること。
- (6) ごみピット内及び施設内の残置物についても、適切に処分をすること。
- (7) 処分までに時間を要する場合は、保管場所であることを表示した場所で密閉した容器に入れるなどして、廃棄物から流出した水や汚染された廃棄物に触れた雨水等が地下に浸透しないための措置を講じ、適切に保管・養生を行うこと。
- (8) 廃棄物の運搬、中間処理及び最終処分を委託する場合には、委託する許可業者との書面による契約、マニフェスト交付等の手続きを確実にすること。
- (9) 廃棄物の運搬時に、廃棄物が周辺に飛散しないよう、荷台へのシートかけやタイヤの洗浄など、運搬容器や運搬管理の方法等について安全対策を講じること。
- (10) 廃棄物の搬出にあたっては、廃棄物運搬車両の車両番号のわかる積込の状況と、許可看板の入った処分先の状況について、写真で記録を行うこと。

表－５ 主要設備内の堆積物残留量(概算)

設備名	残留量(m ³)
No.1 焼却炉	2.0
No.2 焼却炉	2.0
No.1 ガス冷却室	0.3
No.2 ガス冷却室	0.3
No.1 バグフィルタ	0.4
No.2 バグフィルタ	0.7
煙突下部	0.2

表－６ 金属溶出試験結果

単位：mg/L

設備名	調査結果							
	カドミウム	鉛	六価クロム	砒素	総水銀	アルキル水銀	セレン	1,4-ジオキサン
No.1 焼却炉	0.003	<0.005	0.19	0.001	<0.0005	不検出	0.002	<0.05
No.2 焼却炉	<0.001	<0.005	1.4	0.003	<0.0005	不検出	0.003	<0.05
No.1 バグフィルタ	14	1.4	<0.04	<0.001	0.010	0.0017	0.003	<0.05
No.2 バグフィルタ	8.5	0.58	0.05	<0.001	0.0046	不検出	0.002	<0.05
特別管理産業廃棄物の判定基準	0.3以下	0.3以下	1.5以下	0.3以下	0.005以下	検出されないこと	0.3以下	0.5以下

※網掛けしたものが、基準超過。

第7節 環境等の調査

1. 作業環境測定

空气中ダイオキシン類を含む作業環境の測定は、想定される単位作業所ごとに、除染作業中、除染終了後及び設備解体後にそれぞれ1回以上行うこと。解体作業前の空气中ダイオキシン類の測定は、炉停止後1年以上経過しているため不要である。また、管理区域解除に必要となるダイオキシン類汚染設備撤去後の作業環境測定は本市が行うため、日程等の調整を十分行うとともに、測定場所、電源等の確保を行うこと。

詳細については所轄労働基準監督署と協議を行った上で決定することとし、協議において実施項目の追加や測定回数の増加等追加調査が必要となった場合は、受注者の負担において行うこと。また、管理区域解除に必要となる作業環境測定で基準超過により再測定が必要となった場合、経費は受注者の負担とする。

2. 解体対象設備汚染物のダイオキシン類測定



表-2に示すダイオキシン類濃度が3,000pg-TEQ/gを超過した箇所の周囲において、ダイオキシン類の追加調査を行うこと。

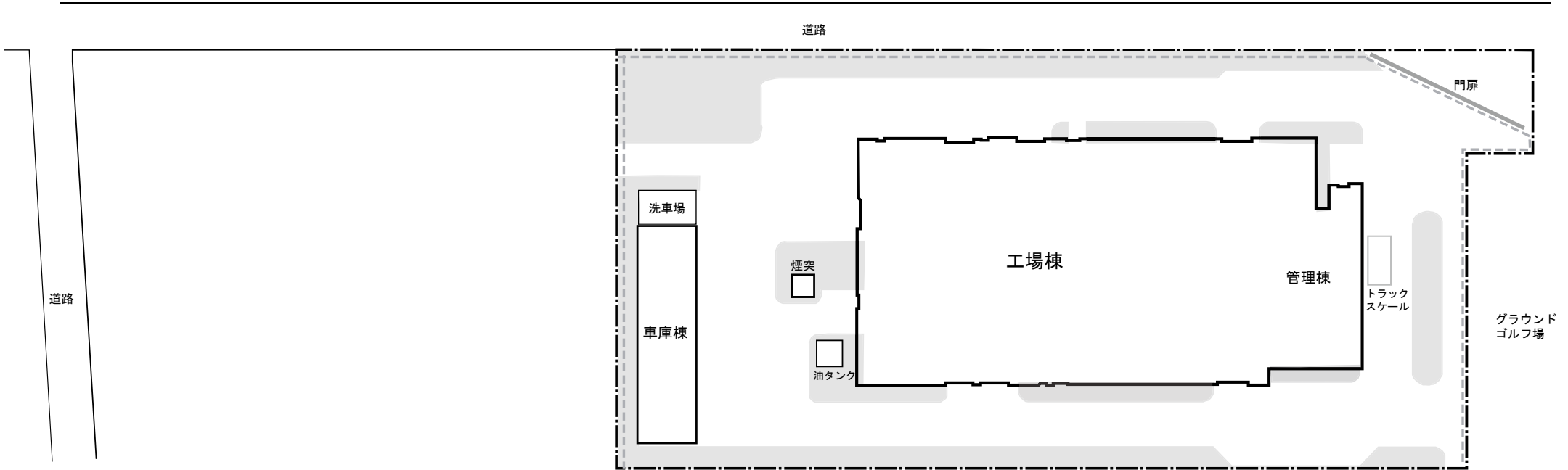
3. 周辺環境等の調査

解体作業着手前、解体作業中及び終了後に、本市が環境調査を行うため、測定場所、電源を確保すること。

図-1 広域位置図



凡例	方位
 施設位置	



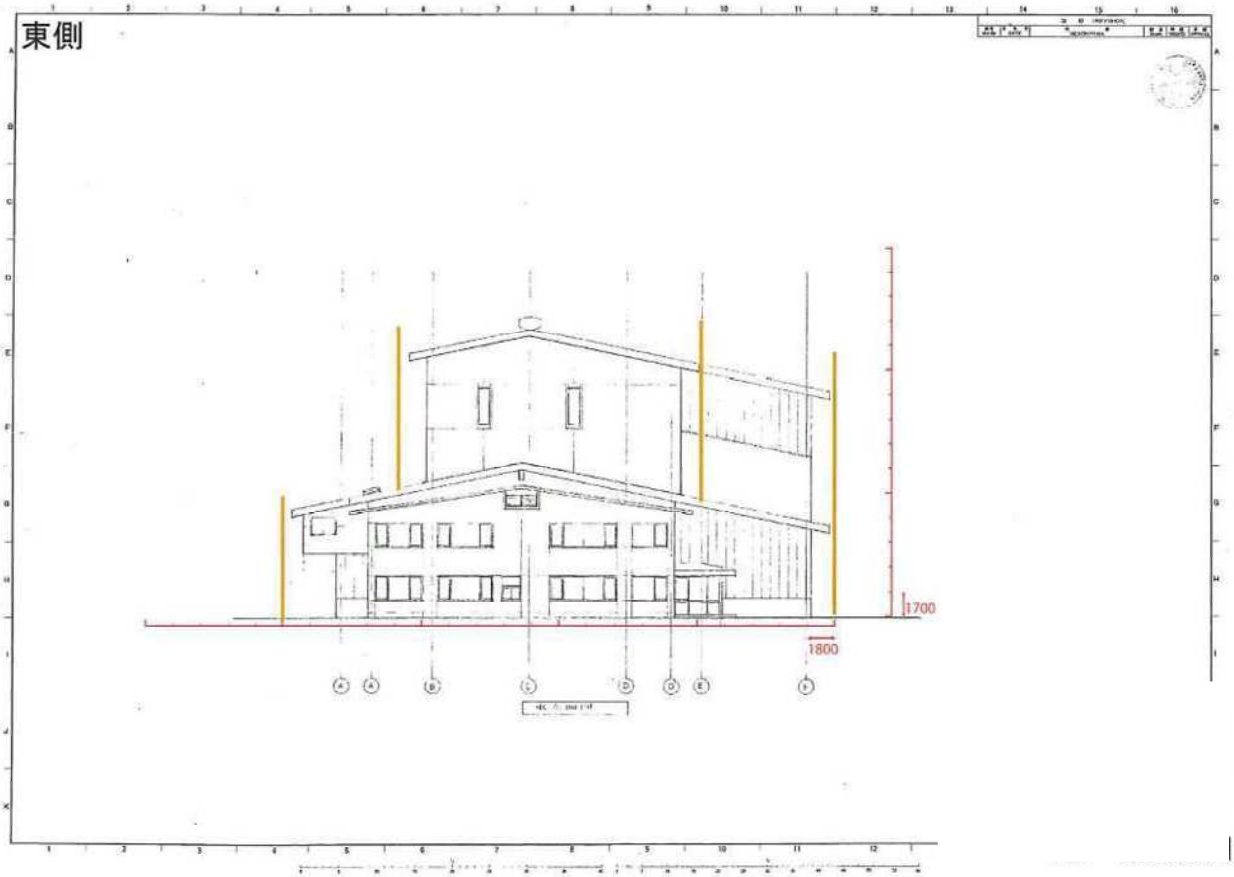
[Dash-dot line] : 解体撤去範囲
 [Dashed line] : 仮囲い設置範囲 (195m)

N

 縮尺 1 : 500

図一 2 施設配置図

東側



西側



図—3 仮設置図 1



図—4 仮設置図2

掛川市環境保全センター解体工事

参考数量書

参考数量書

工事別	種別	数量	単位	形状・寸法	
1. 受入供給設備	ごみクレーン	10.5	t		
	ごみ計量器	3.3	t		
	ダンピングボックス	0.3	t		
	可燃性粗大ごみ破砕機	1	基	W1200×L3000	
	ごみクレーンバケット	1.8	t	閉切2m3	
	予備バケット(閉切2m ³)	1.8	t	閉切2m3	
	ごみクレーン制御盤	1	式		
	ごみ投入扉	9.2	t	2枚、鋼板製観音扉、3m×5m	
	投入扉用油圧ユニット	0.2	t	100ℓ、15kW	
	消毒剤タンク	0.02	t	100ℓ、φ430×H800、2基	
	消毒剤ポンプ	0.024	t	渦巻ポンプ、15ℓ/min	
	消毒剤ノズル	4	個	2流体噴射ノズル	
	捨コンクリート	2	m ³	FC-150	
	鉄筋コンクリート	29	m ³	FC-210-15-25	
	異形鉄筋	1.003	t		
	2. 燃焼設備	投入ホッパ	10	t	SS400
		給じん装置	6	t	
焼却炉		24	t	乾燥・燃焼・後燃焼火格子	
焼却炉		23.5	t	ケーシング	
耐火物		570	t		
ダンピング		3	t		
助燃バーナー		0.2	t	2基	
炉下シュート		4.1	t	2式、鋼板製	
炉下ダンパー		0.6	t	4式	
切替弁		1	式		
耐熱ガラス		4	枚	ハコール、150×200、厚5	
鋼板製マンホール		0.44	t	2個、850×960	
油圧ユニット		0.6	t		
灯油タンク		0.6	t		
灯油ポンプ		0.036	t	6ℓ/min、2台	
歩廊		12	t		
マンホール		0.2	t	再燃室用2枚、520×620	
3. 燃焼ガス冷却設備	ガス冷却室(ケーシング)	22	t	水噴射式、40.181m ³ 、2基	
	耐火物	215	t		
	噴射ノズル	12	基		
	噴射水加压ポンプ	0.5	t	3台	
	耐圧ホース	32	本		
	マンホール	0.4	t	4枚、鋼板製、520×620	
	ガス冷ダクト	1.4	t	2式	
ダブルフラップダンパ	0.2	t	2個		
4. 排ガス処理設備	バグフィルタ	0.05	t	17m ² 、2基	
	バグフィルタ制御盤	41	t	2基	
	消石灰貯槽	2.5	t	鋼板製、φ1800×H4410、8m ³	
	消石灰定量供給装置	0.095	t	スクリーフイーダ式	
	消石灰混合器	0.7	t	塩化水素除去装置	
	消石灰噴霧ブロワ	2	台	ルーツブロワ	
	噴射ノズル	2	本	直接噴霧式	
	消石灰輸送管	2	本		
5. 給排水設備	生活用受水槽	0.445	t	FRPハネルタンク、2m ³	
	プラント用水高架水槽	1	基	FRP製、15m ³	
	プラント給水ポンプ	0.1	t	2台	
	計量器排水ポンプ等	0.01	t	水中ポンプ、100ℓ/min、1台	
	洗車排水ポンプ	0.01	t	水中ポンプ、100ℓ/min、1台	
	灰汚泥ポンプ	0.01	t	水中ポンプ、100ℓ/min、1台	
	床洗浄ポンプ	0.01	t	水中ポンプ、100ℓ/min、1台	
	消火栓ポンプ	0.6	t	MCFU型、300ℓ/min	
	灰バンカ室排水ポンプ	0.01	t	水中ポンプ、100ℓ/min、1台	
	ごみ汚水移送ポンプ	0.02	t	水中ポンプ、2台	
	ごみ汚水ろ過器	1	基	PVC製、φ400×H600	
	ろ液貯留槽	0.05	t	FRP製、1000ℓ	
	ろ液噴霧ポンプ	0.04	t	渦流ポンプ、7ℓ/min、2台	
	ろ液噴射ノズル	2	台	3ℓ/min	
	雑排水スクリーン	0.8	t	310×900	
	調整ポンプ	0.03	t	SUS水中ポンプ、2m ³ /Hr、2基	
	pH調整槽攪拌機	0.026	t	ヘリカルキヤ式	
	薬液タンク	0.01	t	PVC製、100ℓ	
	薬液タンク	0.01	t	PVC製、200ℓ	
	混和槽	0.01	t	PVC製、2槽一体型	
	薬液ポンプ	0.12	t	ダイヤフラムポンプ、68cc/min、3台	
	可搬攪拌機	0.068	t	ヘリカルキヤ式、4台	
	ろ過槽ポンプ	0.022	t	水中ポンプ、2基	
汚泥引抜ポンプ	0.04	t	水中ポンプ、2基		

参考数量書

工事別	種別	数量	単位	形状・寸法
	汚泥濃縮槽	0.16	t	1基、FRP製
	ろ過器	0.03	t	PVC製、φ400×2010H
	曝気ブロワ	0.07	t	ルーツブロワ、2台
	原水槽排気ファン	0.01	t	
	汚泥移送ポンプ	0.03	t	モ/フレックスポンプ、2台
6. 余熱利用設備	温水発生器	0.34	t	SUS製、1基
	温水タンク	0.275	t	SUS444製、1基
	給湯用熱交換器	0.11	t	3600kcal/h、1基
	給湯タンク	0.275	t	SUS444製、1基
	温水循環ポンプ	0.028	t	0.4kW、2台
	温水循環ポンプ	0.028	t	0.25kW、2台
	給湯循環ポンプ	0.014	t	0.25kW
	暖房ポンプ	0.022	t	1.5kW、2台
	給湯ポンプ	0.016	t	0.75kW、2台
	余熱利用空気ダンパ	4	基	ハ'タライ式
	余熱利用空気コントロールモータ	4	台	
	余熱利用ダクト保温	1	式	
	余熱利用ダクト	3.62	t	550×550×250他
	白防送風機	2	基	
	余熱利用送風機	0.9	t	
7. 通風設備	空気余熱器	1.4	t	2基
	1次押込送風機	1.4	t	300m ³ /min、2基
	2次押込送風機	1.1	t	160m ³ /min、2基
	誘引送風機	8.32	t	810m ³ /min、2基
	煙道ダクト	1	式	SS製、風道、煙道、煙道ダクト
	ガス冷却空気送風機	0.3	t	80m ³ /min、2基
	余熱利用送風機	1	台	407m ³ /min
	白煙防止用空気加熱器	2	基	
	ダンパ(ハ'タライ式)	1	式	
	ダンパコントロールモータ	1	式	
	保温材	1	式	
	[煙突]			59m
	捨コンクリート	8	m ³	煙突基礎 FC-150-15-25
	異径棒鋼	17.689	t	煙突基礎
	有筋コンクリート	540	m ³	煙突筒身 FC-210-240
	異径棒鋼	17.8	t	煙突筒身
	耐火レンガ	50,000	本	煙突筒身 SK32
	タラップ	58	m	煙突筒身 SUS304製、W350
	背カゴ	55	m	煙突筒身 SUS304製
	手摺	22.4	m	煙突筒身 SUS304製、1100H
	手摺	16.4	m	煙突筒身 SUS316製、1100H
	灰出し扉	1	箇所	煙突筒身 US304製、800×1300
	頂部バンド	1	箇所	煙突筒身 SUS316L製、1790×1790
	避雷針	1	式	煙突筒身 鋼板式、900×900
8. 灰出し設備	混練造粒機	3	t	1基
	ダスト・セメントコンベヤ	1	基	
	灰出しコンベヤ1	4.2	t	湿式スレーバ、1台
	灰出しコンベヤ2	1	式	湿式スレーバ、1台
	灰積み出し装置	1.2	t	ゲート開閉式、鋼板製、1基
	ダスト搬送コンベヤ	1.95	t	1基
	水タンク(PE製)	1	t	
	加湿水ポンプ(ブランチポンプ、0.4kW)	0.3	t	
	ダストサイロ	2	t	円筒形鋼板製3m ³ 、1基
	養生コンベア	3	t	ベルト
	集じん装置(バグフィルタ)	1	基	30m ³ /min
	セメントサイロ	1	基	鋼鉄製、2m ³
9. 配管	管	92	本	水道管 VP、30A~75A、4~5m
	管	55	本	水道管 SGPW、15A~65A、5.5m
	管	2	本	水道管 HTLP、32A、4m
	管	36	m	水道管 VB、20A~50A
	バルブ	41	個	水道管 BC10K、15A~40A
	ゲート弁	2	個	水道管 10K、40A~50A
	FMバルブ	1	個	水道管 40A
	混合水栓	2	個	水道管 15A
	ボールタップ	2	個	水道管 15A
	継手	191	個	水道管 VP、32A~50A
	継手	4	枚	水道管 FLANGE、VP、32A
	継手	2	枚	水道管 FLANGE、CSW、32A
	継手	6	個	水道管 HTLP、32A
	継手	183	個	水道管 SGPW、15A~65A
	継手	15	本	水道管 SGPW、15A~32A
	継手	1	式	水道管 VB
	ガスカート	1	式	水道管
	ボルトナット	1	式	水道管
	仕切弁	2	個	水道管 VP、75A~100A

参考数量書

工事別	種別	数量	単位	形状・寸法
	弁室	2	組	水道管
	VSジョイント	1	個	水道管 100A
	VC短管1号	4	個	水道管 75A~100A
	THティー	1	個	水道管 100A
	離脱防止金具	8	組	水道管 50A~75A
	伸縮止水栓	1	個	水道管 50A
	逆止弁	1	個	水道管 50φ
	量水器ボックス	1	式	水道管 1300×1000
	支持金物	1	式	水道管
	保温材	1	式	水道管
	管	18	本	灯油配管 SGP, 15A~20A, 5.5m
	バルブ	23	個	灯油配管 BC, 15A~20A
	継手	117	個	灯油配管 SGP, 15A~20A
	継手	9	枚	灯油配管 FLANGE, CS, 15A~20A
	管	2	本	灯油配管 SUS304
	管	37	本	ガス冷却管 STPG, 15A~50A, 5.5m
	管	3	本	ガス冷却管 SGPW, 65A, 5.5m
	バルブ	48	個	ガス冷却管 BC, 15A~40A
	継手	168	個	ガス冷却管 ELBOW, 15A~50A
	継手	15	個	ガス冷却管 SGPW, 65A
	継手	43	個	ガス冷却管 TEE, 40A~50A
	継手	6	個	ガス冷却管 REDUCER, 50A
	継手	70	本	ガス冷却管 STPG, 15A
	継手	72	枚	ガス冷却管 FLANGE, CSW, 40A~50A
	継手	38	個	ガス冷却管 CAPLA, 15A
	管	38	本	排水処理ごみ污水配管 SGPW, 15A~32A, 5.5m
	管	38	本	排水処理ごみ污水配管 VP, 50A~32A, 5m
	バルブ	23	個	排水処理ごみ污水配管 BC, 15A~50A
	継手	117	個	排水処理ごみ污水配管 SGPW, 15A~32A
	継手	83	個	排水処理ごみ污水配管 VP, 50A
	管	21	本	排水処理排水配管 VP, 32A~80A, 3.5~5m
	管	7	本	排水処理排水配管 SGPW, 20A~40A, 5.5m
	バルブ	16	個	排水処理排水配管 BC, 20A~50A
	継手	80	個	排水処理排水配管 VP, 32A~80A
	継手	41	個	排水処理排水配管 SGPW, 20A~50A
	継手	5	枚	排水処理排水配管 FLANGE, VP, 32A~80A
	継手	6	枚	排水処理排水配管 FLANGE, CSW, 32A~50A
	継手	15	本	排水処理排水配管 SGPW, 32A~50A
	管	58	本	圧縮空気配管 SGPW, 15A~40A, 5.5m
	バルブ	31	個	圧縮空気配管 BC, 15A~40A
	継手	182	個	圧縮空気配管 SGPW, 15A~100A
	継手	4	個	圧縮空気配管 FLANGE, CS, 100A
	継手	12	本	圧縮空気配管 SGPW, 40A
	カブラジョイント	12	個	圧縮空気配管 15A
	管	29	本	温水配管 HTLP, 20A~50A, 4~5m
	管	33	本	温水配管 SGPW, 25A~50A, 5.5m
	管	4	本	温水配管 SUS304, 50A~80A, 4m
	バルブ	23	個	温水配管 BC, 15A~50A
	継手	91	個	温水配管 HTLP, 20A~50A
	継手	114	個	温水配管 SGPW, 25A~80A
	継手	1	個	温水配管 SUS304, 80A
	継手	2	枚	温水配管 FLANGE, HTLP, 25A
	継手	5	枚	温水配管 FLANGE, CSW, 25A~40A
	継手	18	枚	温水配管 FLANGE, SUS304, 25A~80A
	継手	16	本	温水配管 HTLP, 25A~40A
	アルミ箔付グラスウール保温筒	226	本	保温材 厚25, 20A~80A, 1000L
	レジン鉄板外装材	415	本	保温材 20A~80A
10. 雑設備	空気圧縮機	0.69	t	22kW, 1台
	エアタンク	0.45	t	φ930×2004H, 1台
	ベピコン	0.12	t	2.2kW, 1台
	洗車機(高圧洗浄式)	2	台	
	消火器(移動式3種粉末)	3	式	
11. 電気設備	キュービクル	6.8	t	1基
	中央制御盤	0.53	t	3面
	現場盤	1.8	t	10面
	PAS	1	個	幹線引込 耐塩, 方向性300A
	CVTケーブル	130	m	幹線引込 38mms
	CVケーブル	120	m	幹線引込 5.5mmsq
	ビニール電線	88	m	幹線引込 5.5~60mmsq
	PDC電線	10	m	幹線引込 38mmsq
	プレハブ端末CVT	2	組	幹線引込 38mmsq
	ケーブルラック	2	本	幹線引込 W1000
	化粧ダクト	1	個	幹線引込 SUS製, セパレーター付)38mmsq
	ハンドホール	3	個	幹線引込 1000×1000×1200
	コンクリート柱	1	本	幹線引込 12-19-350

参考数量書

工事別	種別	数量	単位	形状・寸法
	腕金	5	組	幹線引込 1800、バンド共
	アームタイ	4	組	幹線引込 900S、バンド共
	支線材料	1	組	幹線引込 14号、ガード共
	接地材料	5	組	幹線引込 E1~E3
	ビニール電線	375	m	動力幹線 3.5~28mmsq
	CVケーブル	519	m	動力幹線 3.5~8mmsq
	CVTケーブル	711	m	動力幹線 22~200mmsq
	FPケーブル	26	m	動力幹線 14mmsq
	ケーブルラック	202	個	動力幹線 W300~500
	ビニール電線	109	m	動力設備 8~14mmsq
	CVケーブル	1,685	m	動力設備 2~22mmsq
	ビニール電線	11,026	m	動力設備 1.6~5.5mmsq
	安定器盤	9	面	動力設備
	オートリフター	8	面	動力設備 6回路
	照明器具	186	台	動力設備
	ビニール電線	94	m	保守電源盤配線 8mmsq
	CVTケーブル	134	m	保守電源盤配線 22mmsq
	電話端子盤	1	面	電話、放送設備 10P+30P
	主装置	1	台	電話、放送設備
	桌上放送アンプ	1	組	電話、放送設備 120W
	天井スピーカー	5	台	電話、放送設備 3W
	スピーカトランペット型	10	台	電話、放送設備 10W
	AEケーブル	720	m	電話、放送設備 0.9~1.2×2C~10C
12. 計装設備	炉内圧力計①	2	式	PIDユニット
	排ガス温度計(PIDユニット)	2	式	PIDユニット
	pH計	1	式	
	テレビ監視装置(工業用カメラ・モニター)	6	式	工業用カメラ・モニター
	HCl計	1	式	
	CO計(赤外線ガス分析計)	2	式	赤外線ガス分析計
	NO _x ・SO _x 計(赤外線ガス分析計)	1	式	赤外線ガス分析計
	調節計(温度変換器)	1	式	温度変換器
	指示計(圧力指示計盤)	1	式	圧力指示計盤
	記録計(プリンター)	1	台	プリンター
	熱電対(K型)	20	本	K型
	ホッパーレベル計	2	式	
	灯油流量計	2	式	
	水流量計	2	式	
	CVCF	1	式	
	データ処理装置	1	式	
	ビニール電線	18	m	3.5mmsq
	CVケーブル	2,961	m	2~5.5mmsq
	CVSケーブル	1,180	m	1.25mmsq
	同軸ケーブル	300	m	5C-2V
	補償導線	790	m	シールド、1.25mmsq
	pH専用ケーブル	20	m	
	加熱導管	20	m	
	ケーブルラック	11	個	W300
	ケーブルラック	154	m	W300
	カメラ架台	5	個	
13. 土木建築				
[工場棟]				
工場棟建屋躯体(壁、屋根含む)				
(工場棟建屋躯体)	捨コンクリート	13	m ³	FC-150-25-15
	水密コンクリート	741	m ³	FC-240-25-15
	異形鉄筋	118,865	t	
	止水板	134	m	ウルトラシール 20×20
	マンホール	7	箇所	FRP 600φ
	鳥の糞	1	式	工場棟内侵入の鳥の排泄物等
	捨コンクリート	22.3	m ³	FC-150-25-15
	鉄筋コンクリート	673.3	m ³	FC-210-240
	異形鉄筋	116.28	t	
	鋼材	163.257	t	本体分
	鋼材	15.717	本	本体分、HTB、16×35~60
	鋼材	3,705	本	本体分、HTB、20×50~70
	鋼材	52	本	本体分、HTB、22×55
	鋼材	101.752	t	炉架台分
	鋼材	1151	本	炉架台分、HTB、16×40~60
	鋼材	5,706	本	炉架台分、HTB、20×50~85
	炉架台階段	3	式	
	炉架台手摺	21.1	m	
	鋼材	19.544	t	SRC分
	鋼材	966	本	炉架台分、HTB、20×60~80
	下地金物	1,586	m	
	磁器タイル	4	m ²	150角
	巾木	7	m	

参考数量書

工事別	種別	数量	単位	形状・寸法
	タラップ	1	箇所	ステンレス製、L7000
	丸環	42	箇所	ステンレス製
	マンホール	3	箇所	FRP製、φ600
	ノンスリップ	54.6	m	ステンレス製、W35
	ごみビットラップ	1	箇所	ステンレス製、L4650
	マシーンハッチ	2	箇所	2000×2000
	グレーチング柵蓋	3	箇所	ステンレス製、607×630
	グレーチング柵蓋	1	箇所	ステンレス製、600×1200
	開口部縁巻アングル	1	箇所	1000×1500
	開口部縁巻アングル	33.9	m	
	アルミルーバー	1	箇所	1950×1200
	開口部蓋	1	箇所	チェッカープレート、600×2000
	開口部蓋	2	箇所	チェッカープレート、1000×1000
	開口部三方枠	30.7	m	
	ステンレスアングル	1	箇所	L3000
	吸気孔	1	箇所	W1085×L11000
	面台	1	箇所	SUS製、W350×L15000厚4
	手摺	67.3	m	
	軒天目透し	219.8	㎡	厚6
	軒天LGS	219.8	㎡	厚25
(工場棟建屋壁)	外壁ALC	772	㎡	厚125
	間仕切ALC	541	㎡	厚100
(工場棟屋根)	瓦葺葺	1,344	㎡	屋根 ガルバニウム鋼板0.4mm
	下地木毛セメント板	1,438.1	㎡	屋根 厚25
	軒先ケラバ唐草	223.1	m	屋根 ガルバニウム鋼板、W250
	水上雨押え等	73.1	m	屋根 ガルバニウム鋼板、W450
	軒先破風包	209.2	m	屋根 ガルバニウム鋼板、W600
	軒樋(塩ビ)	135.3	m	屋根 塩ビ
	トップライト	12	箇所	屋根 トップライト
	エスモニックLS	1	箇所	屋根 1200×2200
	水上カバー	48.3	m	屋根 ガルバニウム鋼板
	監視室屋根	5.7	㎡	屋根 カラー折板、厚0.6
	呼聲樋	194.7	m	屋根 VP製、φ100
	ベンチレーター	12.5	m	屋根 下地架台含む
工場棟内装	床長尺シート	180.5	㎡	内装 厚2
	ソフト巾木	133.3	m	内装
	壁プasterボード	342	㎡	内装 厚12、不燃
	壁ビニールクロス	350.6	㎡	内装
	天井ジプトーン	87.2	㎡	内装
	天井LGS	153.3	㎡	内装
	岩綿吸音板	66.1	㎡	内装 厚12、PB厚9共
	天井改め口	9	箇所	内装 450角
	グラスウールボード	264	㎡	内装 厚50
	下バ受金物	46.8	m	内装 アルミ製
工場棟建築設備	消火用充水槽	1	台	鋼板製、1000×1000×1000
	総合形屋内消火栓箱	5	組	1350×750×180
	炭素鋼鋼管	177	m	32A～65A
	ゲート弁	1	個	65A
	チャッキ弁	1	個	65A
	パッケージ型空調機	1	台	屋外機、2.2kW
	パッケージ型空調機	2	台	屋内機天埋
	温水ヒーター	2	個	
	ゲート弁	2	個	32A
	フレキシブルダクト	20	m	保温付、φ200
	リン脱酸継目無管	108	m	φ9.5～22.0
	フレキチューブ	2	個	SUS製、20～25×300
工場棟建具等	引違い・嵌め殺し	10	箇所	建具 1700×1200(AW-1)
	ガラリ付FIX	5	箇所	建具 510×10170(AW-7)
	片引き窓付FIX	4	箇所	建具 500×6870(AW-8)
	片引き窓付FIX	1	箇所	建具 7780×470(AW-13)
	片引き窓付FIX	1	箇所	建具 3590×1670(AW-14)
	FIX	6	箇所	建具 800×2230(AW-16)
	両袖エアタイト開窓付FIX	1	箇所	建具 2000×2000(AW-17)
	ランマ付片開ドア	1	箇所	建具 850×2457(AD-1)
	ランマ袖FIX付片開ドア	1	箇所	建具 1400×2800(AD-2)
	袖FIX付片開ドア	1	箇所	建具 3150×2000(AD-5)
	FIX窓	3	箇所	建具 1200～1700×900～1070(AW-19)
	片開フラッシュドア	15	箇所	建具 850×2000(SD-1)
	両開フラッシュドア	3	箇所	建具 1700×2000(SD-2)
	両開フラッシュドア	1	箇所	建具 3000×2500(SD-3)
	ランマ付フラッシュドア	1	箇所	建具 1700×2800(SD-6)
	重量シャッター	1	箇所	建具 3500×3000(SS-2)
	軽量シャッター	1	箇所	建具 2500×2500(SS-3)
	ステン重量シャッター	1	箇所	建具 3500×3000(SUSS-1)
	透明ガラス	33.9	㎡	ガラス 5～6mm

参考数量書

工事別	種別	数量	単位	形状・寸法
	網入り透明ガラス	56.1	m ²	ガラス 6.8mm
	フロート	3.8	m ²	ガラス 10mm
	線入サンブロンズ	4.1	m ²	ガラス 6.8mm
	額縁・見切	146.9	m	木 45×25
	カーテンボックス	4.2	m	木 120×1200
	下駄箱	1	箇所	ホリ化組合板、1170×1200×400
	オーバースライダー	1	箇所	建具 5000×4000(OS-1)
〔管理棟〕				
管理棟建屋躯体(壁、屋根含む)	捨コンクリート	8	m ³	FC-150-25-15
	鉄筋コンクリート	193.5	m ³	FC-210-240
	異形鉄筋	33.75	t	
	鋼材	1.199	t	
	シート防水	185	m ²	厚1.5、非加流ゴム系
	アスファルト防水	29	m ²	
	コンクリートブロック	84	m ²	C種、厚100～120
	磁器タイル	171.3	m ²	50～150角
	小口タイル	15.9	m ²	
	階段手摺	6.1	m	スチール製
	ノンスリップ	23	m	ステンレス製、W35
	壁見切	2.5	m	ステンレス製
	流し前水切	2	本	ステンレス製、L1.8～2.1
	天井アルミスバンドレル	11.8	m ²	
	排水溝	1	箇所	W150、L1.8m、ステンレス蓋付
(管理棟屋根)	平板	22	m ²	屋根 ガルバニウム鋼板0.4mm
	下地木毛セメント板	22	m ²	屋根 厚25
	軒先ケラバ唐草	14	m	屋根 ガルバニウム鋼板、W250
	水上雨押え等	5	m	屋根 ガルバニウム鋼板、W450
	軒先破風包	14	m	屋根 W600
	棟包み	9	m	屋根
管理棟内装	床長尺シート	272.1	m ²	内装 厚2
	ソフト巾木	277.1	m	内装
	壁プasterボード	498.5	m ²	内装 厚12、不燃
	壁ビニールクロス	487.5	m ²	内装
	LGS	287.5	m ²	内装 厚65～100
	天井岩綿吸音板	149.8	m ²	内装 厚12、PB厚9共
	天井ジプトーン	170.4	m ²	内装 厚9
	天井杉柁プasterボード	18.1	m ²	内装
	天井プasterボード	50.7	m ²	内装 厚9～12
	バスリブ	19.5	m ²	内装
	ケイカル板	46.8	m ²	内装 厚6、目透し
	LGS	481	m ²	内装 厚19～25
	段付天井	26.8	m ²	内装 PB厚12・ビニールクロス・LGS共
	軒天ケイカル板	11.5	m ²	内装 厚6、目透し
	天井ステンレス見切	2.7	m	内装
管理棟建築設備				
(電気設備)	電灯盤	2	面	幹線動力設備
	動力電灯盤	1	面	幹線動力設備
	消火栓、ポンプ盤	1	面	幹線動力設備
	AEケーブル	232	m	幹線動力設備 1.2×2C
	CVケーブル	273	m	幹線動力設備 3.5角～60角×3C～4C
	耐火ケーブル	51	m	幹線動力設備 22角×3C
	IV電線	159	m	幹線動力設備
	IV電線	5,272	m	電灯コンセント配線 1.6～2.0mm
	照明器具	73	台	電灯コンセント配線
	誘導灯	13	台	電灯コンセント配線
	VHFアンテナ	1	本	テレビ共聴設備 20素子
	UHFアンテナ	1	本	テレビ共聴設備 20素子
	TV機器収納函	1	面	テレビ共聴設備
	BSアンテナ	1	組	テレビ共聴設備 φ600
	アンテナマスト	1	組	テレビ共聴設備 側面型
	混合器	1	ケ	テレビ共聴設備
	プaster	1	台	テレビ共聴設備
	2分配器	1	ケ	テレビ共聴設備
	直列ユニット	7	ケ	テレビ共聴設備
	同軸ケーブル	217	m	テレビ共聴設備
(衛生設備)	和風大便器	6	組	衛生設備
	洋風大便器	4	組	衛生設備
	洗面器	5	組	衛生設備
	手洗器	1	組	衛生設備
	化粧鏡	20	組	衛生設備
	洗濯機パン	2	組	衛生設備
	湯水混合栓	2	個	衛生設備
	自在水栓	2	個	衛生設備
	ホーム水栓	11	個	衛生設備
	シャワーバスセット	2	個	衛生設備

参考数量書

工事別	種別	数量	単位	形状・寸法
	バス水栓	2	個	衛生設備
	水栓柱	11	個	衛生設備
	床上掃除口	11	個	衛生設備
	床トラップ	6	個	衛生設備
	通気弁	1	個	衛生設備
	防虫網	3	個	衛生設備
(給水設備)	塩ビライニング鋼管	435	m	給水設備 20A~50A
	内外面塩ビライニング鋼管	59	m	給水設備 25A~32A
	ゲート弁	18	個	給水設備 15A~50A
	ボールタップ	2	個	給水設備 複式、20A
	バルブボックス	10	個	給水設備
(給湯設備)	耐熱性塩ビライニング鋼管	305	m	給湯設備 20A~40A
	ゲート弁	8	個	給湯設備 20A~40A
	伸縮継手	2	個	給湯設備 複式、25A~40A
	伸縮継手	2	個	給湯設備 単式、25A~40A
	空気抜弁	4	個	給湯設備 フロートタイプ、15A
(排水設備)	排水用塩ビライニング鋼管	446	m	排水通気設備 40A~100A
	硬質塩ビVP	28	m	排水通気設備 100A~125A
	排水用鉛管	41	m	排水通気設備 HASS、30A~75A
	ゲート弁	3	個	排水通気設備 40A~50A
	チャッキ弁	3	個	排水通気設備 40A~50A
	インバート樹	8	箇所	排水通気設備 100~125×600~810
(プロパンガス設備)	プロパンガス集合装置	1	組	プロパンガス設備 一体型自動切替調整器
	ガスメーター	1	個	プロパンガス設備
	ガス瞬間湯沸器	2	台	プロパンガス設備 元止式
	プロパンガス	48	m	プロパンガス設備 20A
	ガスコック	2	個	プロパンガス設備 単口ヒューズカタン
	低圧金属管ホース	2	本	プロパンガス設備 1/2×300
(屋内消火栓設備)	総合形屋内消火栓箱	1	組	屋内消火栓設備 鋼板製
	フレキシブル継手	1	個	屋内消火栓設備 SUS、L500、65A
(合併処理設備)	小型合併処理浄化槽	1	式	合併処理設備 15人槽
	生コンクリート	7.6	m ³	合併処理設備 FC-210-25-15
	鉄筋	0.755	t	合併処理設備 D10-13
(空調設備)	パッケージ型空調機	1	台	機器設備 空冷ヒートポンプ天理
	パッケージ型空調機	1	台	機器設備 マルチ屋外機
	パッケージ型空調機	3	台	機器設備 マルチ屋内機天理
	パッケージ型空調機	1	台	機器設備 マルチ屋内機
	温水ヒーター	6	個	機器設備
	吹出口アダプター	6	個	機器設備
	吹出口ユニット	16	個	機器設備
	フレキシブルダクト	88	m	機器設備 φ200、保温付
(配管設備)	配管用炭素鋼鋼管	325	m	配管設備 20A~50A
	リン脱酸継目無管	216	m	配管設備 φ6.4~25.4
	ゲート弁	28	個	配管設備 15A~50A
	空気抜弁	4	個	配管設備 15A
	伸縮継手	2	個	配管設備 複式、50A
	フレキチューブ	16	個	配管設備 SUS、20~25×300
	保温材	96	m	配管設備
(換気設備)	換気扇	3	台	換気設備 羽根径φ200~250
	天井扇	9	台	換気設備 羽根径φ100~150
	有圧扇	3	台	換気設備 羽根径φ300
	レンジファン	2	台	換気設備 羽根径φ150
	中間ダクトファン	14	台	換気設備 羽根径φ100~250
	換気ユニット	1	台	換気設備 自然給気口
	スパイラルダクト	259	m	換気設備 亜鉛鋼板製、φ100~250
	バンドキャップ	24	個	換気設備 ステンレス製、φ100~250
	ガラリ	1	個	換気設備 アルミ製アルマイト加工、800×400
	ウェザーカバー	1	個	換気設備 ステンレス製、800×400
	防虫網	1	個	換気設備 ステンレス製、800×400
(自動火災報知設備)	複合機	1	台	自動火災報知設備 火30L、防5L
	発信機	6	ヶ	自動火災報知設備 P型1級埋込型
	電鈴	6	ヶ	自動火災報知設備 φ150
	表示灯	6	ヶ	自動火災報知設備
	煙感知器	21	ヶ	自動火災報知設備 2種
	差動式スボット感	63	ヶ	自動火災報知設備
	差動式分布感知器(2種)	7	ヶ	自動火災報知設備 2種
	分布型感知器	4	ヶ	自動火災報知設備 3ヶ用ボックス
	自動閉閉装置	1	ヶ	自動火災報知設備 フラツ式
	HPケーブル	816	m	自動火災報知設備 0.9~1.2×2~4C・3P~15P
	OPケーブル	390	m	自動火災報知設備 0.9×4C
管理棟建具等	片開フラッシュドア	2	箇所	建具 ホリ合板、2000×850(WD-1)
	親子開フラッシュドア	2	箇所	建具 ホリ合板、2000×1300(WD-2)
	片開フラッシュドア	4	箇所	建具 ホリ合板、2000×750(WD-3)
	片開フラッシュドア	1	箇所	建具 ホリ合板、2000×850(WD-4)
	両開フラッシュドア	1	箇所	建具 ホリ合板、2000×1700(WD-5)

参考数量書

工事別	種別	数量	単位	形状・寸法
	引違フラッシュドア	1	箇所	建具 ホリ合板、2000×1700(WD-6)
	引違いハンガードア	1	箇所	建具 ホリ合板、2000×900(WD-7)
	4枚引違戸襖	1	箇所	建具 1800×3600(WD-10)
	引違襖	1	箇所	建具 1800×1700(WD-11)
	4枚引違障子戸	1	箇所	建具 樹脂板貼、1585×3580(WD-12)
	4枚引違障子戸	1	箇所	建具 樹脂板貼、1585×3250(WD-13)
	トイレブース	21	m	建具 ホリ合板
	隔てスクリーン	5	m	建具 ホリ合板
	引違い	2	箇所	建具 1800×1200(AW-1)
	両片引	5	箇所	建具 3580～3790×1585(AW-2)
	両片引	2	箇所	建具 3235×1585(AW-3)
	両片引(2	箇所	建具 4710×1585(AW-4)
	片引	2	箇所	建具 2370×1585(AW-5)
	片引	1	箇所	建具 1500×1585(AW-6)
	引違い	1	箇所	建具 1500×1585(AW-9)
	FIX	1	箇所	建具 700×1585(AW-10)
	片開戸付引違いサッシ	1	箇所	建具 1270×2500(AW-18)
	片開窓付FIX	2	箇所	建具 2930×2635(AD-3)
	両袖FIX付テンパ	2	箇所	建具 3600×2635(AD-4)
	片引戸	1	箇所	建具 950×2000(AD-6)
	ガラリ窓	1	箇所	建具 1770×770(AG-1)
	親子戸	1	箇所	建具 1200×2000(SD-1)
	親子戸	1	箇所	建具 750×2000(SD-4)
	親子戸	1	箇所	建具 800×2000(SD-5)
	親子戸戸袋付	1	箇所	建具 1958×2460(SD-7)
	両開戸袋付	1	箇所	建具 3600×1200(SD-8)
	片開	1	箇所	建具 600×600(SD-9)
	引違い	1	箇所	建具 3610×1200(AW-15)
	片開	4	箇所	建具 750×2000(WD-3)
	片開	1	箇所	建具 850×2000(WD-4)
	両開	1	箇所	建具 1700×2000(WD-5)
	引違いFIX付	1	箇所	建具 1700×2500(WD-6)
	片引ハンガー戸	1	箇所	建具 1850×2165(WD-7)
	透明ガラス	77.1	m	ガラス 3～5mm
	線入り透明ガラス	28.8	m	ガラス 6.8mm
	網入り透明ガラス	2.3	m	ガラス 6.8mm
	床組コロガシ	25	m	木 大引45×90、根太65×45
	床下地板	13	m	木 厚12、コンパネ
	床下縁甲板	8	m	木 厚15、化粧合板
	框	2	m	木 150×100
	巾木	4	m	木 150×25
	軸組	7	m	木 真壁
	押入	1	箇所	木 中段マケ欄付、1750×2400
	地板	2	箇所	木 450～600×3950、厚36
	地板床の間	1	箇所	木 900×900
	額縁	123	m	木 40×25
	額縁	5	m	木 135×25
	ブラインドボックス	39	m	木 120×120
	手摺	7	m	木 φ45
	額縁	20	m	木 90×35
	廻縁	19	m	木 45×45
	木製下駄箱	1	箇所	2170×1000×360
	木製下駄箱	1	箇所	1700×900×400
	洗面台	1	箇所	1800×750×458
	洗面台	1	箇所	1300×750×458
	洗面台	1	箇所	2200×750×458
	洗面台	1	箇所	800×750×458
	流し台	1	箇所	L1500
	流し台	1	箇所	L1200
	ガス台	2	箇所	L600
	吊戸棚	1	箇所	L1500
	吊戸棚	1	箇所	L1200
	水切棚	1	箇所	L900
	水切棚	1	箇所	L600
	脱衣棚	1	箇所	ホリ合板、1350×400×720
	畳	8	帖	
	ブラインド	20.2	m	
	人造大理石	6.18	m	4箇所、W100～110
	人造大理石	2.74	m	2箇所、W130
	踏摺	19	本	ステンレス製、L850～1700
	受付カウンター	1	箇所	ステンレス製
	ビクチャーレール	55	m	
[粗大施設]				
14. 受入・供給設備	受入ホツバ	3	t	1基、20m3、W4.0×L4.0×H1.5
	供給コンベヤ	15	t	1基、W1.2×L15.0

参考数量書

工事別	種別	数量	単位	形状・寸法
15. 破砕・圧縮設備	保安ホイスト	50	kg	20t,吊チェーンロック 1基
	点検歩廊	1	式	
	爆風排気筒	1	式	
	切断機	15	t	1基
	供給フィーダ	8	t	1基
	破砕機	14	t	1基
16. 搬出設備	排出コンベヤ	12	t	1基, W0.6×L13.0
	可燃物コンベヤNo.1	2.5	t	1基, W0.6×L7.0
	可燃物コンベヤNo.2	3	t	1基, W0.6×L10.0
	切断物コンベヤNo.1	7	t	1基, W0.6×L11.0
	切断物コンベヤNo.2	2	t	1基, W0.9×L6.0
	17. 選別設備	磁力選別機No.1	1	t
磁力選別機No.2		0	t	1基
不燃物・可燃物等分離装置		3	t	1基
風力選別機		2	基	2基
アルミ選別機		0.08	t	1基
18. 貯留設備		鉄貯留ホッパ	1	t
	アルミ貯留ホッパ	1	t	1基
	不燃物貯留ホッパ	2.5	t	1基
	不燃物貯留ホッパ用油圧ユニット	0.05	t	1基
	圧縮装置	7	t	1基
	19. 集塵設備	サイクロン	1.2	t
バグフィルタ		1.4	t	1基
排風機		1	t	1基
排気筒		1	t	φ0.6×H1.0
コンプレッサー		80	kg	2.2kW
20. 配管		油圧配管	248	m
	油圧配管	83	m	SGP, 25A
	空気配管	138	m	SGP, 20A
	21. 電気設備	破砕機現場盤	30	kg
自動給油装置現場盤		30	kg	
供給コンベヤ現場盤		30	kg	
切断物コンベヤ現場盤		70	kg	
2FL現場盤		30	kg	
3FL現場盤		30	kg	
不燃貯留ホッパ現場盤		30	kg	
集塵機現場盤		250	kg	
金属プレス現場盤		200	kg	
動力盤		500	kg	W1600
動力盤		400	kg	W800
ケーブル		15,860	m	CVV
ケーブル		600	m	CVVS
ケーブル		200	m	CVT
ケーブル		280	m	IV
ケーブルラック		90	本	300×3000
同軸ケーブル	600	m	5C, 2V	
22. 計装設備	中央制御盤	500	kg	鋼板製, W1500×B1500×H1500
23. 土木建築	粗大施設躯体(屋根・壁含む)			
(粗大施設躯体)	捨コンクリート	10	m ³	FC-150-25-15
	水密コンクリート	464	m ³	FC-240-25-15
	鉄筋コンクリート	630	m ³	FC-210-240-25-15
	異形鉄筋	143.722	t	
	鋼材	67.793	t	
	鋼材	5.033	本	HTB, 16~22×35×70
	屋上シート防水	89.4	m ²	厚1.5
	防水端末処理	47.5	m	アルミ押え
	鉄骨階段	3	箇所	
	鉄骨階段手摺	44.4	m	
	タラップ	1	箇所	ステンレス製, L5000
	ルーフドレーン	2	箇所	シート防水用, φ100
	グレーチング柵蓋	2	箇所	630×607
	縁巻アングル	5	箇所	L100×100×7他
	ホイストレール	2	箇所	
	有筋コンクリート	76.6	m ³	機械基礎 FC-240-25-15
(粗大施設壁)	外壁ALC	582.9	m ²	厚125
	間仕切ALC	334.2	m ²	厚100
	下地金物	479.3	m	L-75×75×6他
	軒天フレキシブルボード	122	m ²	厚6
	軒天LGS	122	m ²	厚25
(粗大施設屋根)	瓦棒葺	834	m ²	屋根 ガルバニウム鋼板0.4mm
	下地木毛セメント板	876	m ²	屋根 厚25
	軒先ケラバ唐草	95.5	m	屋根 ガルバニウム鋼板, W250
	軒先水切・水上	31.2	m	屋根 ガルバニウム鋼板, W450
	軒先破風	93.3	m	屋根 ガルバニウム鋼板, W600

参考数量書

工事別	種別	数量	単位	形状・寸法
	軒樋	60	m	屋根 塩ビ
	トプライト	2	箇所	屋根 600
	トプライトハカマ水切	2	箇所	屋根 600
	トプライト水上カバー	9.3	m	屋根 ガルバニウム鋼板0.4mm
	爆発口ハカマ水切	1	箇所	屋根 1050×1200
	呼聲樋	69.2	m	屋根 VP、φ100
粗大施設内装	床長尺シート	29.4	m	内装 厚2
	ソフト巾木	20.6	m	内装 H75
	プラスターボード	51.1	m	内装 厚12、不燃
	壁ビニールクロス	51.1	m	内装
	LGS	37.9	m	内装 65
	天井ジプトーン	29.4	m	内装
粗大施設建築設備				
(空調設備)	パッケージ型空調機	1	台	空調設備 空冷ヒートポンプ
(排気設備)	換気扇	1	台	排気設備 羽根径φ200
	有圧扇	10	台	排気設備 羽根径φ300~400
	中間ダクトファン	2	台	排気設備 羽根径φ400
	ダクト	123	m	排気設備 亜鉛鉄板#6
	ガラリ	7	個	排気設備 500~1200×300~600
	防虫網	2	個	排気設備 750~1200×500~600
	ダンパーFD	2	個	排気設備 400~1000×400~500
粗大施設建具等				
	引違い	13	箇所	建具 1700×3500×1200(AW-1)
	ランマ付片開ドア	1	箇所	建具 850×2800(AD-1)
	片開きフラッシュドア	10	箇所	建具 850×2000(SD-1)
	両開きフラッシュドア	1	箇所	建具 1700×2000(SD-2)
	重量シャッター	2	箇所	建具 3500×3000(SS-2)
	オーバースライダー	1	箇所	建具 5000×4000(OD-1)
	網入りガラス	29.7	m	建具 6.8mm
【その他施設】				
24. 洗車場				
	捨コンクリート	2.5	m	FC-150
	有筋コンクリート	13.9	m	FC-210-15-25
	異形鉄筋	0.601	t	SD295A D13
	ヒューム管	2.3	m	φ150
	グレーチング	4	m	W200、厚6
	排水枡グレーチング	1	箇所	400角
	グリーストラップ蓋	2	箇所	R4.5、650×950
	マンホール	1	箇所	FRP製、φ600
25. 車庫棟				
	捨コンクリート	8	m	FC-150-25-15
	鉄筋コンクリート	90.3	m	FC-210-240-25-15
	異形鉄筋	1.195	t	D10-D22
	鋼材	20.057	t	
	鋼材	1.806	本	HTB
	ALC	186	m	厚125
	下地金物	210	m	L6×65~75×65~75
	丸ハゼ折板	203.7	m	ガルバニウム鋼板0.8mm
	タイトフレーム	75.2	m	
	軒先見切付面戸・水止面戸	57.6	m	
	ケラバ包	19.7	m	W600
	軒樋	50.8	m	塩ビ製
	落し口軒樋(塩ビ製)	5	ヶ	塩ビ製
	引違い窓	4	箇所	アルミサッシ、1700×900(AW-1)
	ガラリ	8	箇所	アルミ、600×600(AG-1)
	片開フラッシュ戸	2	箇所	スチールサッシ、850×2000(SD-1)
	手動シャッター	4	箇所	6000×3500(OD-1)
	網入りガラス	6.1	m	6.8mm
26. 外構				
	道路表層	2,555	m	厚50
	側溝	326.5	m	PU-3型、300A~400A
	有筋コンクリート	8.8	m	FC-210
	コンクリート境界ブロック	323	m	CB-A
	有筋コンクリート	25	m	FC-210
	異形鉄筋	0.05	t	SD295A D13
	雨水枡排水管コンクリート	6.8	m	FC-210
	雨水枡排水管	175	m	VP100~150
	門扉捨コンクリート	1.2	m	FC-150
	門扉有筋コンクリート	8.7	m	FC-210
	門扉異形鉄筋	0.05	t	SD295A D10~13
	植栽	19	本	クワネモチ、ヒトツツジ、イヌツゲ
	外灯	2	本	

掛川市環境保全センター 残置物処理（概算内訳書）

場所		品目	数量		
工場棟	プラットホーム	脚立（大）	2	脚	
		脚立（小）	1	脚	
		発電機	—	台	
	監視室	テレビ	1	台	
		P C	1	台	
	階段下	消火器	3	本	
管理棟	1階	事務室	スチール製戸棚	4	台
		食堂・控室	消火器	3	本
			木製サイドテーブル	2	台
			木製テーブル	1	台
			木製食器棚	1	台
		和室	テレビ（ソニーKV-25DA65）	1	台
			テレビ台	1	台
		更衣室	洗濯機（日立NW-50H5）	1	台
		物入れ	消火器	4	本
		書庫	書類	1	式
			コピー機	1	台
			P C モニター	1	本
			スチール製ラック	1	台
		更衣室（女）	書類	1	式
			コピー機	2	台
			ポリタンク	4	台
		更衣室（男）	スチール製ラック	4	台
			スチール製P C ラック	1	台
			アンプ	1	台
			テレビ台	1	台
			F A X 機	1	台
			冷蔵庫（日立R-17A1）	1	台
			カードリーダー	1	台
			掃除機	1	台
			電子レンジ	1	台
			衣類乾燥機	1	台
			試験室	書類	1
		スチール製机	1	台	
		回転椅子	3	脚	
		木製B O X	1	個	
	ホール及び廊下	消火器	2	本	
		スチール製机	2	台	
		スチール製キャビネット	1	台	
	見学者通路	ガラスケース	3	台	

2階		木製小机	2	個
		木製食器棚	1	台
		扇風機 (小)	1	台
	中央操作室	回転椅子	6	脚
		スチール製P C ラック	2	台
		P C プリンター	1	台
		掃除機	1	台
		冷蔵庫 (ナショナルNR-1747R-X)	1	台
	階段上	スチール製戸棚	1	台
屋外	車庫棟	スチール製机	5	台
		応接セット	1	組
		回転椅子	20	脚
		黒板枠	2	台
		スチール製折りたたみ椅子	1	脚
		スチール製ラック	2	台
		犬カゴ	7	個
		プラ製パレット	4	枚
		消火器	1	本
		消火器 (大)	1	本
		スチール製看板	1	式
		ドラム缶 (テラスオイル)	2	本
		ドラム缶 (空)	1	本
		書類	1	式
		スチール製折りたたみテーブル	15	台
		スチール製戸棚	1	台
		木材 (パレット)	1	式
		金物	1	式
		木製机	1	台
		台車	1	台
		コピー機	1	台
		木製棚	1	台
	構内道路 (車庫棟前)	鋼製ボックス	—	個
	外	椅子	1	脚
		木棚	1	台
		パレット	1	式
	全体		プラスチックカゴ	2000

掛川市環境保全センター解体工事 図面集

file[1 焼却施設(建築①)]

- 101 全体配置図(1)
- 102 全体配置図(2)
- 103 仕上表(1)
- 104 仕上表(2)
- 105 建物及び焼却炉断面図
- 106 面積表
- 107 東立面図
- 108 北立面図
- 109 西立面図
- 110 南立面図
- 111 断面図(1)
- 112 断面図(2)
- 113 矩形図
- 114 建具配置図(1)
- 115 建具配置図(2)
- 116 建具配置図(3)
- 117 建具表(1)
- 118 建具表(2)
- 119 建具表(3)

file[2 焼却施設(建築②)]

- 120 B2・B1階床伏図
- 121 1階床伏図
- 122 2階床伏図
- 123 3階床伏図
- 124 +12.300伏図
- 125 屋根伏図
- 126 A～D通り軸組図
- 127 D'F・1～5通り軸組図
- 128 6～14通り軸組図
- 129 地中梁基礎リスト
- 130 柱リスト
- 131 大梁リスト(1)
- 132 大梁リスト(2)
- 133 小梁リスト
- 134 スラブ・壁リスト・配筋図
- 135 鉄骨部材リスト・詳細図
- 136 ラーメン配筋詳細図
- 137 鉄骨詳細図
- 138 地階柱芯図
- 139 1階柱芯図
- 140 2階柱芯図
- 141 3階柱芯図
- 142 クレーン階柱芯図
- 143 機械基礎配筋図
- 144 焼却炉架台梁伏図
- 145 焼却炉架台軸組図
- 146 炉架台鉄骨部材リスト・平面詳細図
- 147 焼却炉架台鉄骨詳細図

file[3 焼却施設(煙突)]

- 148 煙突一般図・基礎伏図
- 149 煙突配筋図(1)
- 150 煙突配筋図(2)

file[4 車庫棟・倉庫棟・ストックヤード]

- 151 車庫棟一般図
- 152 車庫棟伏図・軸組図・基礎リスト
- 153 車庫棟鉄骨部材リスト・詳細図
- 154 倉庫棟基礎伏図・基礎詳細図
- 155 倉庫棟外形図
- 156 スtockヤード一般図
- 157 スtockヤード構造図(1)
- 158 スtockヤード構造図(2)
- 159 スtockヤード建築一般図

file[5 焼却施設(機械①)]

- 160 地階機器配置図
- 161 1階機器配置図
- 162 2階機器配置図
- 163 3階機器配置図
- 164 クレーン・ターレヘル機器配置図
- 165 処理フロー図
- 166 フローシート(空気・排ガス)
- 167 フローシート(余熱利用)
- 168 フローシート(ダスト固化処理)
- 169 フローシート(ろ液噴霧装置)
- 170 フローシート(上水)
- 171 排水処理系統図
- 172 トラックスケール外形寸法図
- 173 投入ホッパー組立図
- 174 供給装置組立図
- 175 焼却炉本体鉄骨組立図(1)
- 176 焼却炉本体鉄骨組立図(2)
- 177 焼却炉本体鉄骨組立図(3)
- 178 焼却炉本体築炉構造図
- 179 燃焼装置組立図
- 180 炉下ダブルフラップダンパー組立図

file[6 焼却施設(機械②)]

- 181 ガス冷却室炉材施工図
- 182 ガス冷却室下シュート詳細図
- 183 バグフィルター全体組立図
- 184 バグフィルター組立断面図
- 185 機械式ダスト除去装置
- 186 消石灰サイロ本体
- 187 煙道炉材施工図
- 188 押込ダクト組立図(1)
- 189 押込ダクト組立図(2)
- 190 押込ダクト組立図(3)

- 191 二次押込ダクト組立図
- 192 余熱利用空気ダクト組立図
- 193 燃焼天井～連絡煙道ダクト図
- 194 排ガスダクト組立図
- 195 押込送風機構造図
- 196 二次空気送風機構造図
- 197 誘引送風機構造図
- 198 余熱利用送風機構造図
- 199 ガス冷却送風機構造図

file[7 焼却施設(機械③)]

- 200 炉下灰シュート詳細図
- 201 灰搬出コンベヤ組立図
- 202 炉下コンベヤ
- 203 No.1灰出コンベヤ組立図
- 204 No.2灰出コンベヤ組立図
- 205 ダストコンベヤ(B,F用)
- 206 ダストコンベヤ(ガス冷、空気予熱器用)
- 207 ダストコンベヤ(空気予熱器用)
- 208 ダストセメントコンベヤ組立図
- 209 養生コンベヤ組立図
- 210 ダスト固化設備全体配置図(平面)
- 211 ダスト固化設備全体配置図(立面)
- 212 ダスト定量供給装置外形寸法図
- 213 混練機全体組立図
- 214 ダスト固化設備集じん機
- 215 ダストサイロ組立図
- 216 セメントサイロ組立図
- 217 灰バンカー組立図

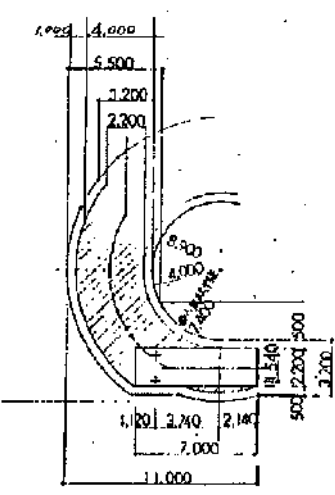
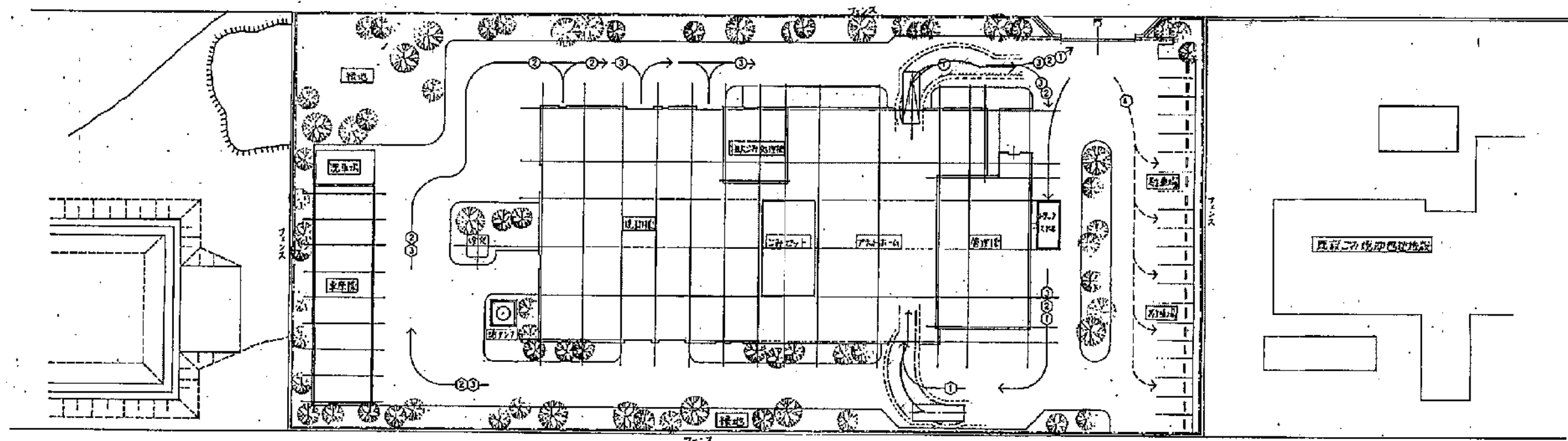
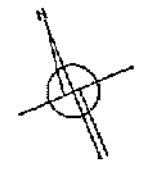
file[8 焼却施設(機械④)]

- 218 熱交換器
- 219 温水発生器
- 220 温水給湯用タンク
- 221 空気槽
- 222 屋外タンク防油堤図
- 223 排水処理設備配置図
- 224 計量槽
- 225 混和槽・pH調整槽
- 226 汚泥貯槽
- 227 薬液タンク組立図(1)
- 228 薬液タンク組立図(2)・スクリーン
- 229 ろ過塔
- 230 ろ液噴霧装置配管図
- 231 汚水ろ過器
- 232 ろ液貯留槽
- 233 防臭剤タンク・防虫剤タンク

file[9 粗大施設]

- 234 処理フロー図
- 235 断面図
- 236 B1FL機械基礎配置図
- 237 1FL機械基礎配置図
- 238 2FL機械基礎配置図
- 239 3FL機械基礎配置図
- 240 受入ホッパ外形図
- 241 供給コンベヤ外形図
- 242 供給フィーダ外形図
- 243 破碎機外形図
- 244 爆風排気筒外形図
- 245 排出コンベヤ外形図
- 246 磁選コンベヤ外形図
- 247 可燃物コンベヤNo.1外形図
- 248 可燃物コンベヤNo.2外形図
- 249 切断物コンベヤNo.1外形図
- 250 切断物コンベヤNo.2外形図
- 251 磁力選別機外形図
- 252 トロンメル外形図
- 253 風力選別機No.1外形図
- 254 アルミ選別機外形図
- 255 鉄貯留ホッパ
- 256 不燃物貯留ホッパ外形図
- 257 不燃物貯留ホッパ油圧装置
- 258 金属プレス機外形図
- 259 サイクロン外形図
- 260 バグフィルタ外形図
- 261 排風機外形図

改訂 (REVISION)				
訂正 MARK	日付 DATE	内容 DESCRIPTION	訂正者 DRAWN	承認者 CHECKED

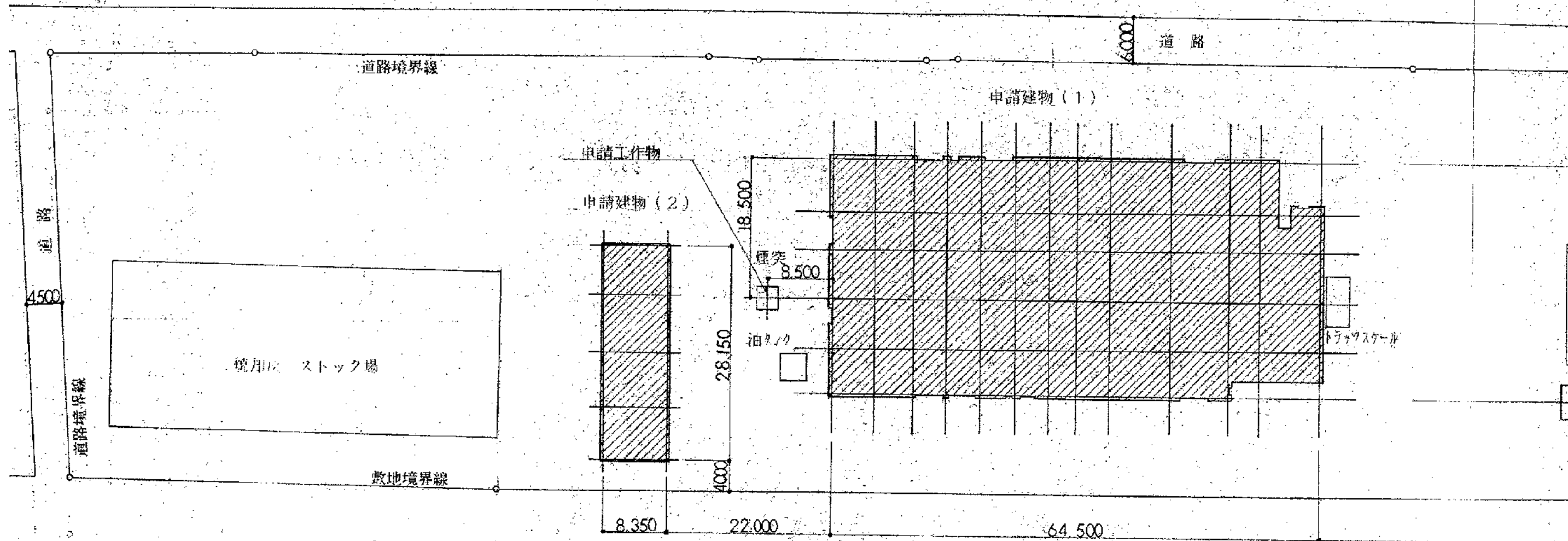
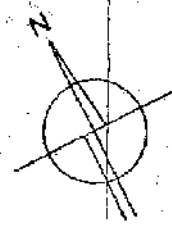


全体配置図及び植栽計画図

凡例	
行線	
①①	取排水
②②	排水溝
③③	不燃物搬出車
④④	配水

図号 NO.	呼称 NOMENCLATURE	材料 MATERIAL	数量 QUANTITY	備考 REMARKS
101	全体配置図			
SCALE	1/300			
USER	大塚町・大塚町 図			
TITLE	ごみ処理施設建設工事 全体配置図及び植栽計画図			
JOB NO.	M00-0001			

A3縮小図面



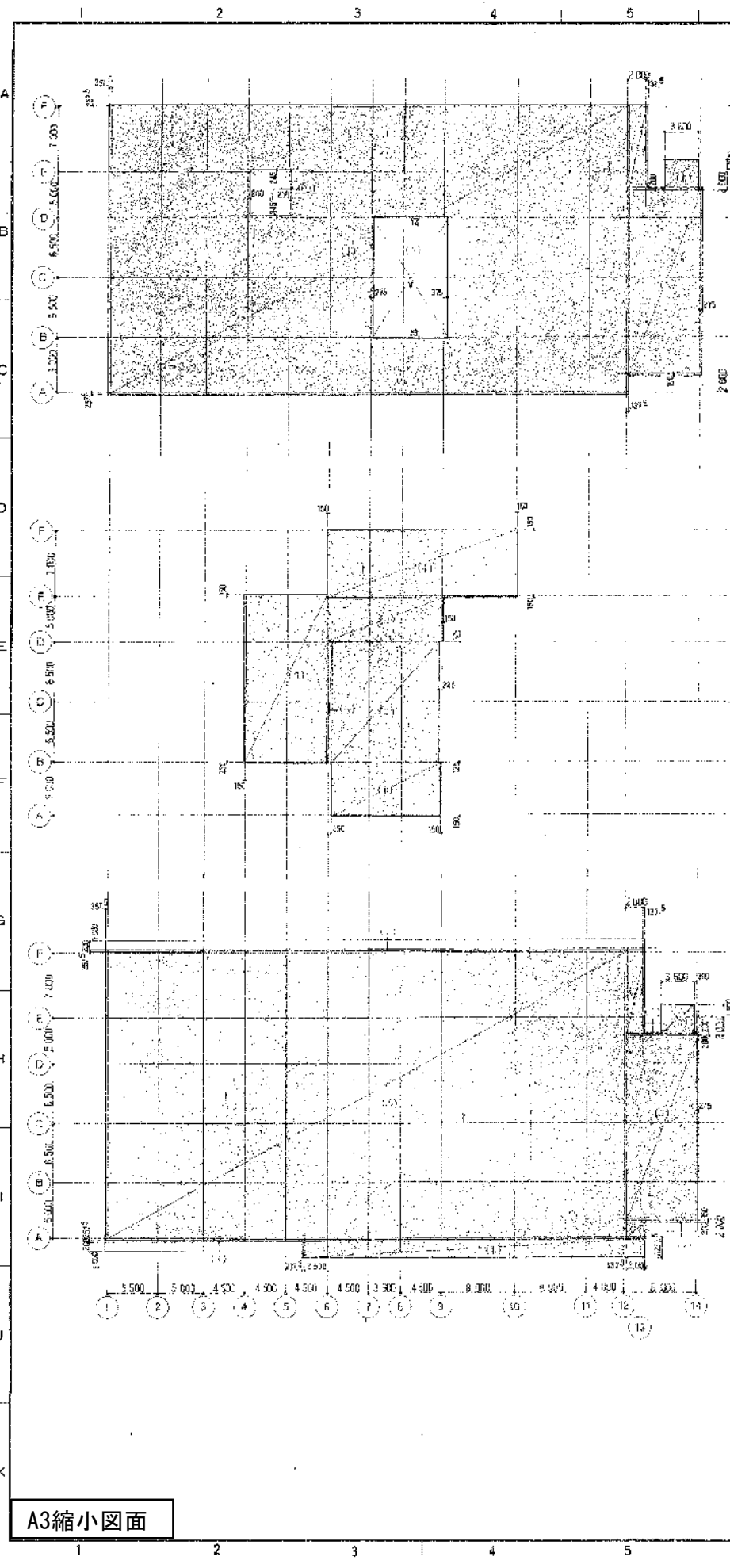
全体配置図

部分...申請建物

外高付上表										改訂 (REVISION)	
層	部	名	材	厚	厚	厚	厚	厚	厚	日	日
1	外	水毛セメント板(125)	下地 アスファルトルーフィング (2mm) 絶縁 断熱フッ素樹脂塗料ガルバリウム鋼板 瓦葺							11	11
2	外	A.L.C板 (1125)	コンクリート打放シの上、吹付タイル (アクリル系接着剤付)							11	11
3	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
4	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
5	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
6	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
7	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
8	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
9	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
10	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
11	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
12	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
13	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
14	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
15	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11
16	内	コンクリート打放シの上、吹付タイル(アクリル系接着剤付)								11	11

内高付上表										改訂 (REVISION)	
層	部	名	材	厚	厚	厚	厚	厚	厚	日	日
1	1	プラットフォーム	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
2	2	中央制御室	コンクリート金ゴテ下地 プラスチックタイル(12.0mm)		ビニール製ソフト巾木 H=75		P3 (1) 以下 ビニールクロス貼		L.G.S下地 PB (1) 付貼 断熱材(5mm)の貼		
3	3	投入ホッパー室	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
4	4	押込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
5	5	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
6	6	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
7	7	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
8	8	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
9	9	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
10	10	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
11	11	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
12	12	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
13	13	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
14	14	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
15	15	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			
16	16	投込装置	コンクリート金ゴテ		コンクリート打放シ H=150	コンクリート打放シ H=100	A.L.C板/コンクリート打放シ	小窓			

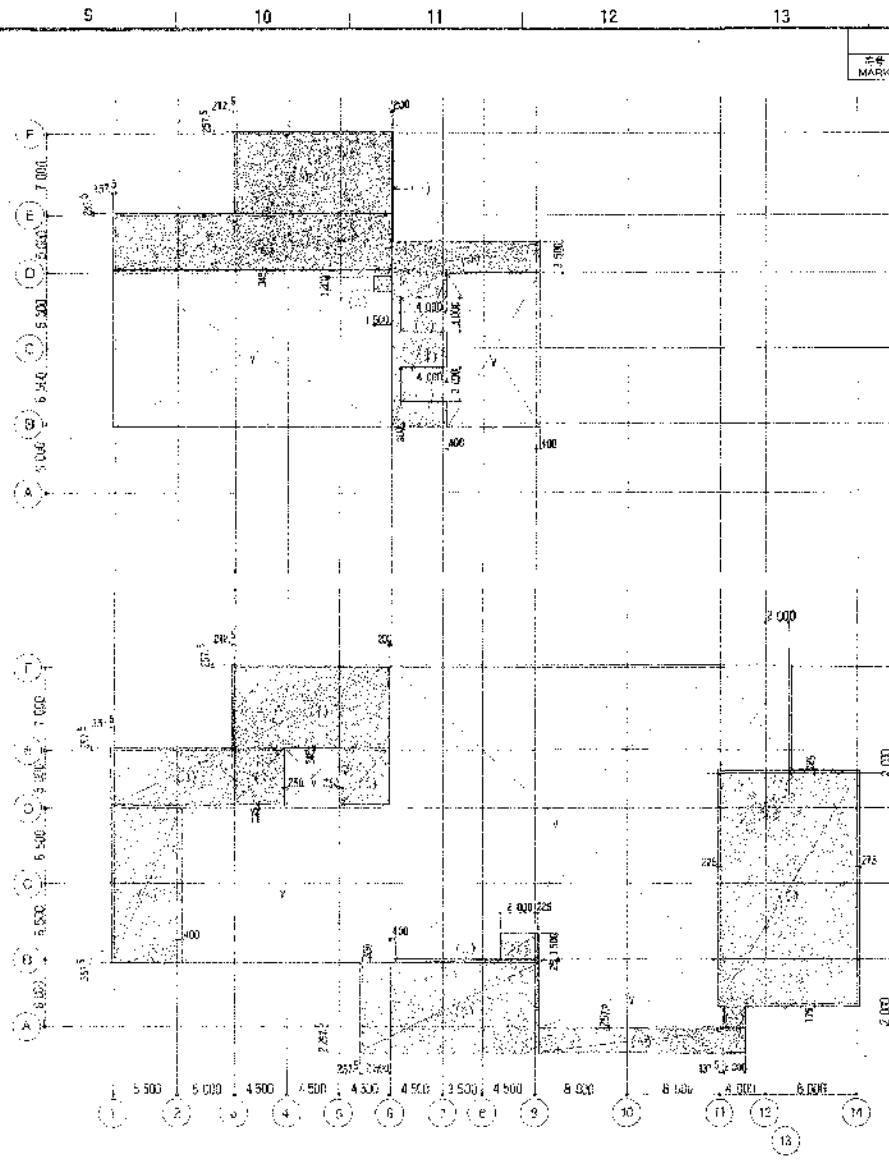
防火材料										各層凡例		仕様書凡例		材料		備考			
品名	規格	品番	厚	厚	厚	厚	厚	厚	厚	品名	規格	品番	厚	厚	品名	規格	品番	厚	厚
水毛セメント板(125)	準不燃	第203号								PB	石膏ボード				壁のPBは、GL工法とする。				
グラスウールボード(150)	不燃	第1038号								L.G.S	軽鋼骨								
石膏ボード(12)	準不燃	第1003号								OP	オイルペイント								
化粧石膏ボード(12)	準不燃	第2016号								VP	強化ビニール接着系ペイント								
断熱材(5mm)	準不燃	第2071号																	
ビニールクロス	準不燃	第0073号																	
石膏ボード(12)	準不燃	第2015号																	



1.1	96.93E	X	31.51E	-	1.196	1574.7E
1.2	4.590	X	4.800	-	22	2559.00
1.3	8.100	X	13.250	-	105	7680.00
1.4	2.000	X	9.650	-	18	1780.00
1.5	3.600	X	3.100	-	11	1100.00
1.6	8.13E	X	20.250	-	155	6036.00
1階床面積					1.863	077275

2.1	20.000	X	7.300	-	157	5400.00
2.2	9.000	X	18.400	-	165	3030.00
2.3	12.000	X	4.775	-	60	4900.00
2.4	11.825	X	13.250	-	150	8067.50
2.5	12.000	X	5.075	-	72	3006.00
2.6	0.500	X	12.250	-	5	1250.00
2階床面積					574	351250

3.1	56.93E	X	31.51E	-	1.758	1974.2E
3.2	2.000	X	9.050	-	18	1150.00
3.3	3.800	X	3.100	-	11	6300.00
3.4	8.13E	X	20.353	-	165	6039.00
3.5	17.37E	X	2.200	-	74	7530.00
3.6	2.000	X	2.100	-	4	3600.00
3.7	56.93E	X	0.200	-	11	1990.00
3.8	1.963	X	0.200	-	0	3826.00
3.9	0.57E	X	0.200	-	0	1150.00
3.10	21.000	X	2.200	-	4	2240.00
3.11	5.13E	X	0.200	-	1	2276.00
3階床面積					2.088	045425



4.1	13.913	X	7.023	-	97	6892.00
4.2	24.50E	X	4.894	-	120	1522.94
4.3	12.930	X	3.502	-	45	1503.00
4.4	1.590	X	1.200	-	1	1.8700.00
4.5	4.900	X	13.300	-	55	1700.00
4.6	4.500	X	2.100	-	12	1000.00
4.7	4.600	X	3.000	-	12	1000.00
4.8	0.200	X	8.45E	-	1	1.7510.00
4階床面積					307	703154

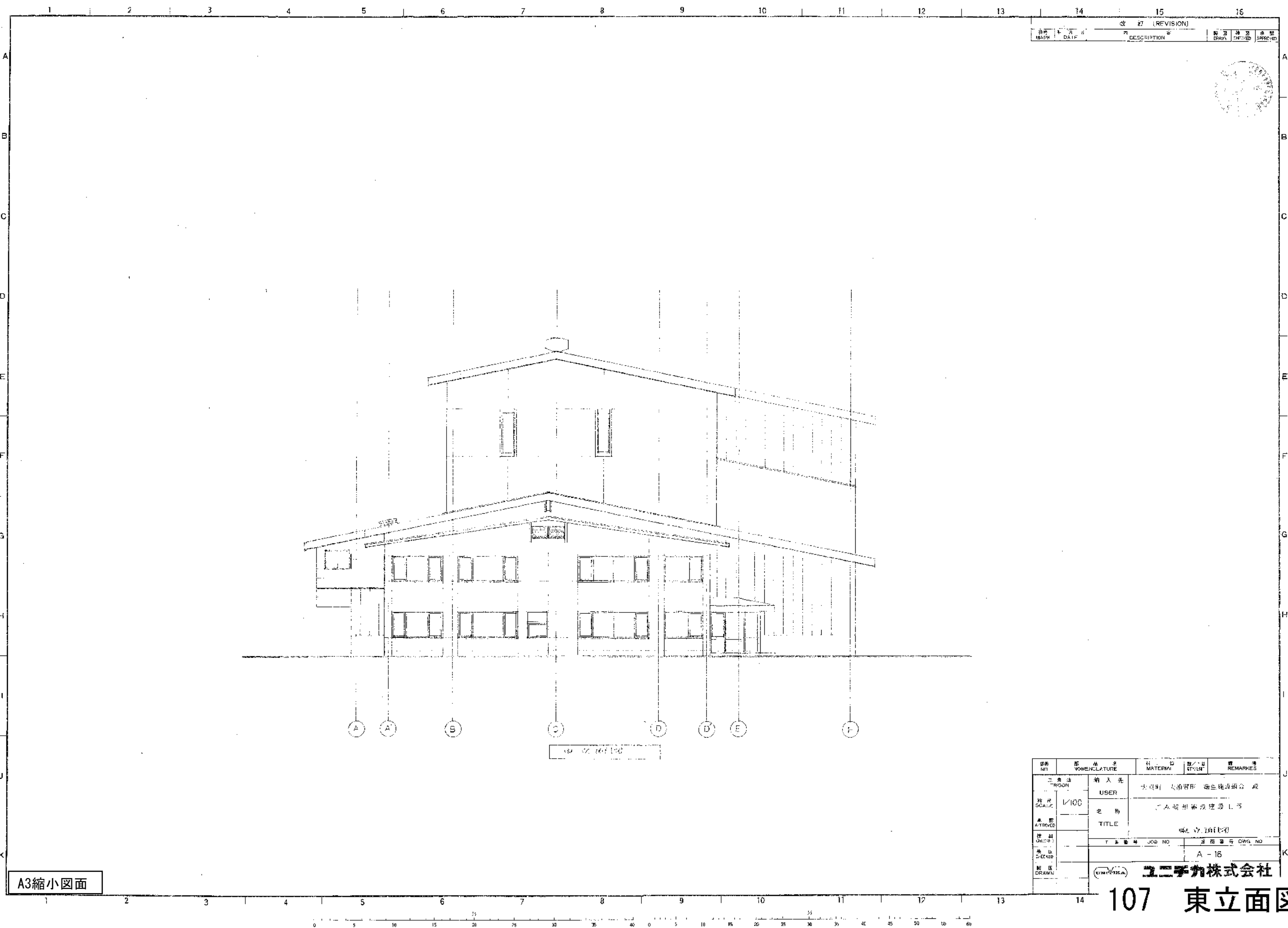
5.1	13.513	X	7.013	-	94	7566.89
5.2	10.545	X	4.913	-	52	2989.85
5.3	4.053	X	4.513	-	19	8946.50
5.4	12.32E	X	0.27E	-	3	3833.7E
5.5	15.43E	X	7.55E	-	103	2177.4
5.6	77.91E	X	2.500	-	35	8250.00
5.7	7.900	X	2.043	-	3	1683.00
5.8	12.300	X	20.400	-	255	6000.00
5.9	6.23E	X	13.70E	-	85	7532.74
5.10	4.46E	X	4.51E	-	21	9287.19
5.11	2.000	X	1.52E	-	3	0506.00
5階床面積					699	28838E

1階床面積	1.863	077275
2階床面積	574	351250
3階床面積	2.088	045425
4階床面積	307	703154
5階床面積	699	28838E
合計	3.484	92

建築面積	2.088	05	㎡
延床面積	3.484	92	㎡
5階床面積	307	70	㎡
2階床面積	699	28	㎡
1階床面積	1.863	08	㎡
地階床面積	614	65	㎡

図番	標準名	材料	数量	単位	備考
3	TRIGON	納入先	大東町 大田町 海産物組合 様		
4	SCALE	USER	1/300		
5	TITLE	名称	この地区の建築設計書		
6	JOB NO	作業番号	A-5		
7	DATE	製図年月日	A-5		
8	DRAWN	製図者	工二子九株式会社		

A3縮小図面



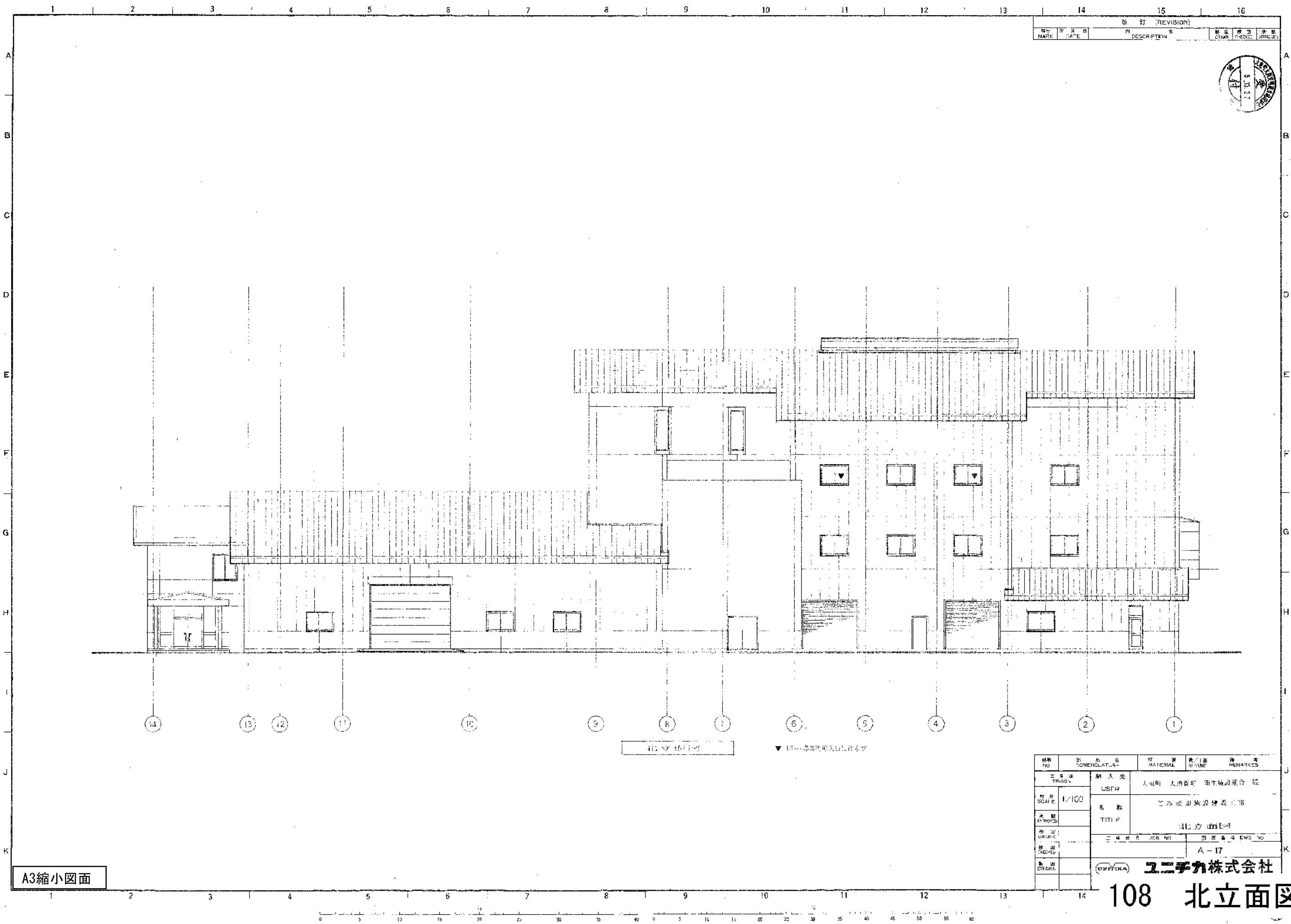
改訂 (REVISION)		数量	日期	内容
NO.	DATE	DESCRIPTION	BY	CHKD



A3縮小図面

項目	内容	項目	内容
名称	YOMENCLATURE	材料	REMARKS
三番目	TRIGON	入力先	大井町 大森町 総合建設組合 殿
縮尺	SCALE 1/100	名称	総合建設組合 様
承認	APPROVED	TITLE	東立立面図
作成	CREATED	作業番号	JOB NO.
検閲	CHECKED	図面番号	DWG. NO.
製図	DRAWN		A-16
		ヨネクラ株式会社	

107 東立面図



改訂 (REVISION)			
MARK	DATE	DESCRIPTION	COMPILED



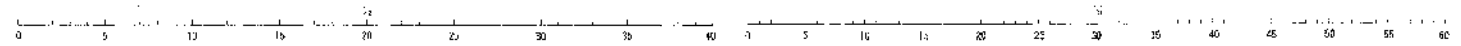
14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

北立面図 ▼ 同一階階数異なる部分

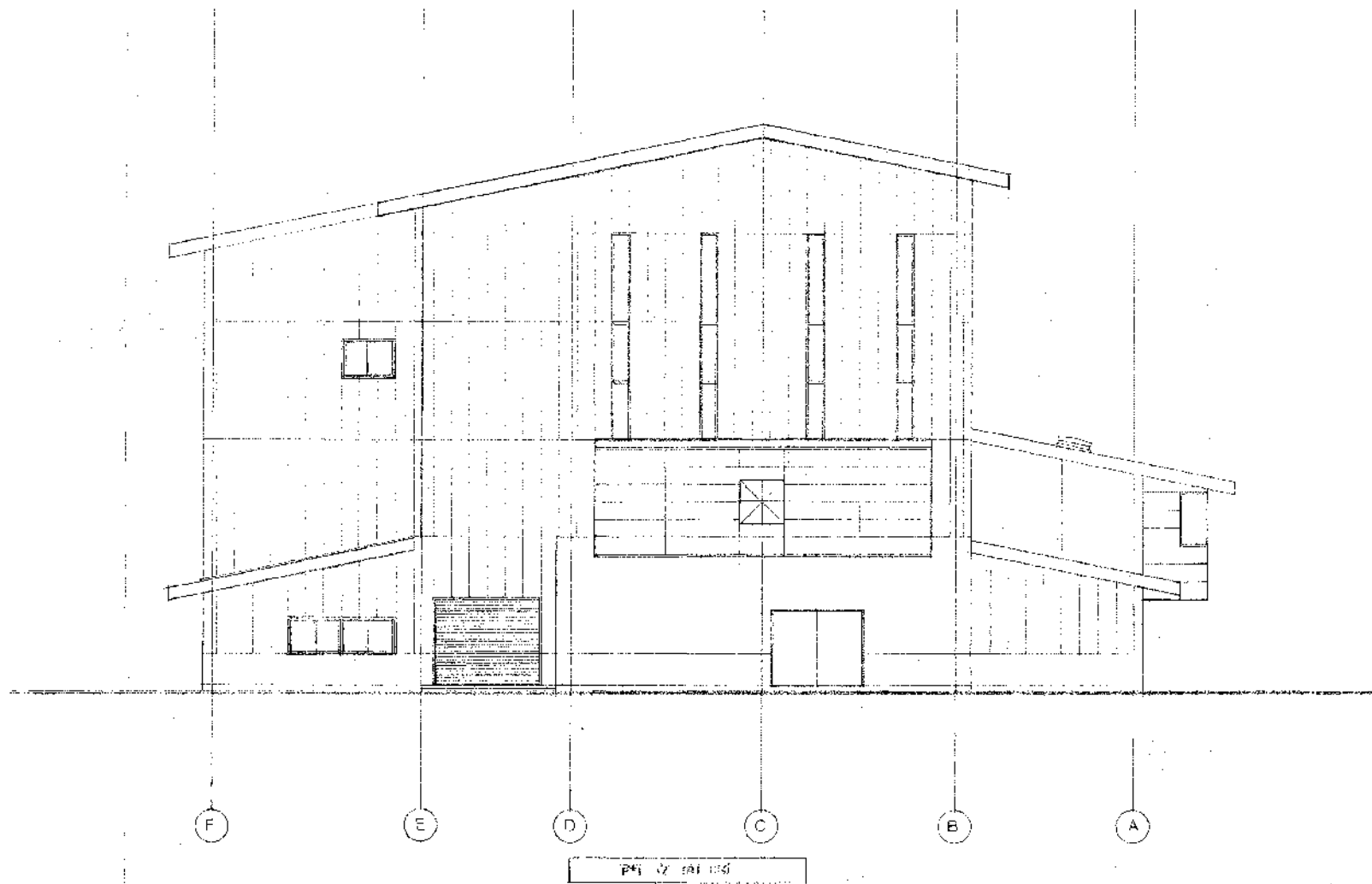
図号 NO.	名称 NOMENCLATURE	材料 MATERIAL	仕様 REQUIRE	備考 REMARKS
3 TRIGOV	納入先 USER	人成町 人成町町 衛生施設組合 様		
縮尺 SCALE	1/100	名称 TITLE	ニホ成町衛生施設建設工事	
作成 DRAWN		北立面図	図番 JOB NO.	図番 DWG NO.
			A-17	
		ユニテック株式会社		

A3縮小図面

108 北立面図

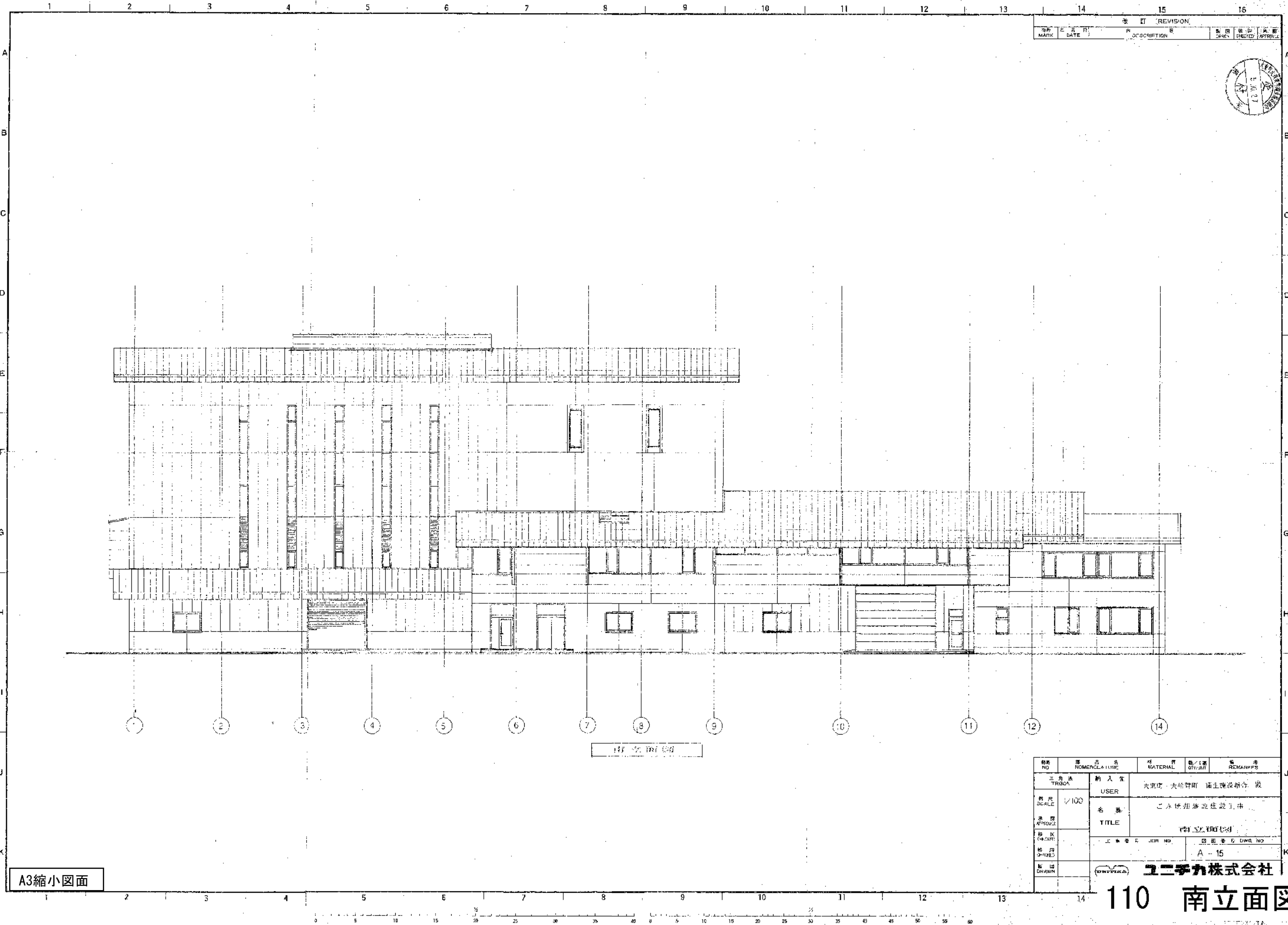


改訂 REVISION		製図	承認	検査
訂正	年月日	内容	担当者	担当者
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED

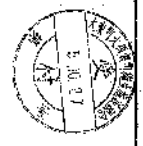


A3縮小図面

項目	内容	備考
図名	西立面図	
製図者	USER	大東町・大須賀町 衛生課 建設課
承認者		
検査者		
製図	UNITECLA	ユニテカ株式会社



REVISION		NO.	DESCRIPTION	DATE	BY	CHECKED	APPROVED
MARK	DATE						

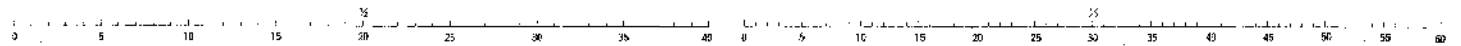


110 南立面图

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY/UNIT	REMARKS
材料 TRIGA	納入室 USER	大東町・大船町 衛生施設組合 設		
数量 SCALE	名義 TITLE	この建物を建設した		
承認 APPROV.	設計 DESIGN	南立平面図		
検閲 CHECK	作業番号 JOB NO.	図面番号 DRAW NO.		
検印 SH-RED		A - 15		
製図 DRAWN	ヨネクラ株式会社			

A3縮小図面

110 南立面图



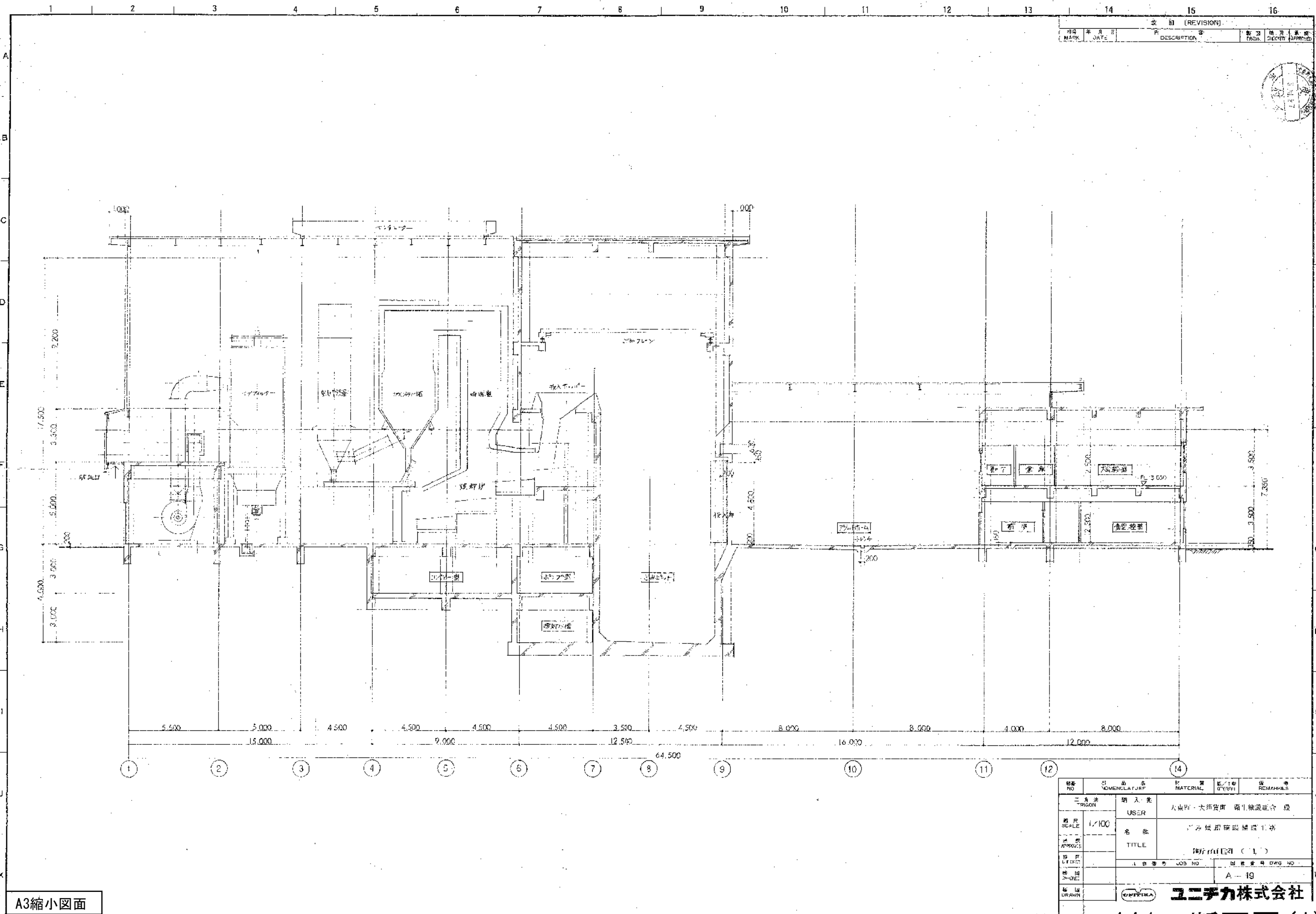
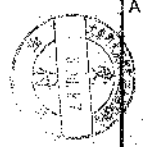


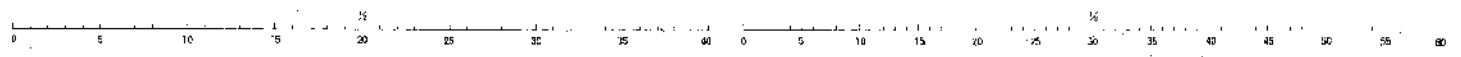
表 訂 (REVISION)			
訂正 MARK	年月日 DATE	内 容 DESCRIPTION	製 訂 FROM

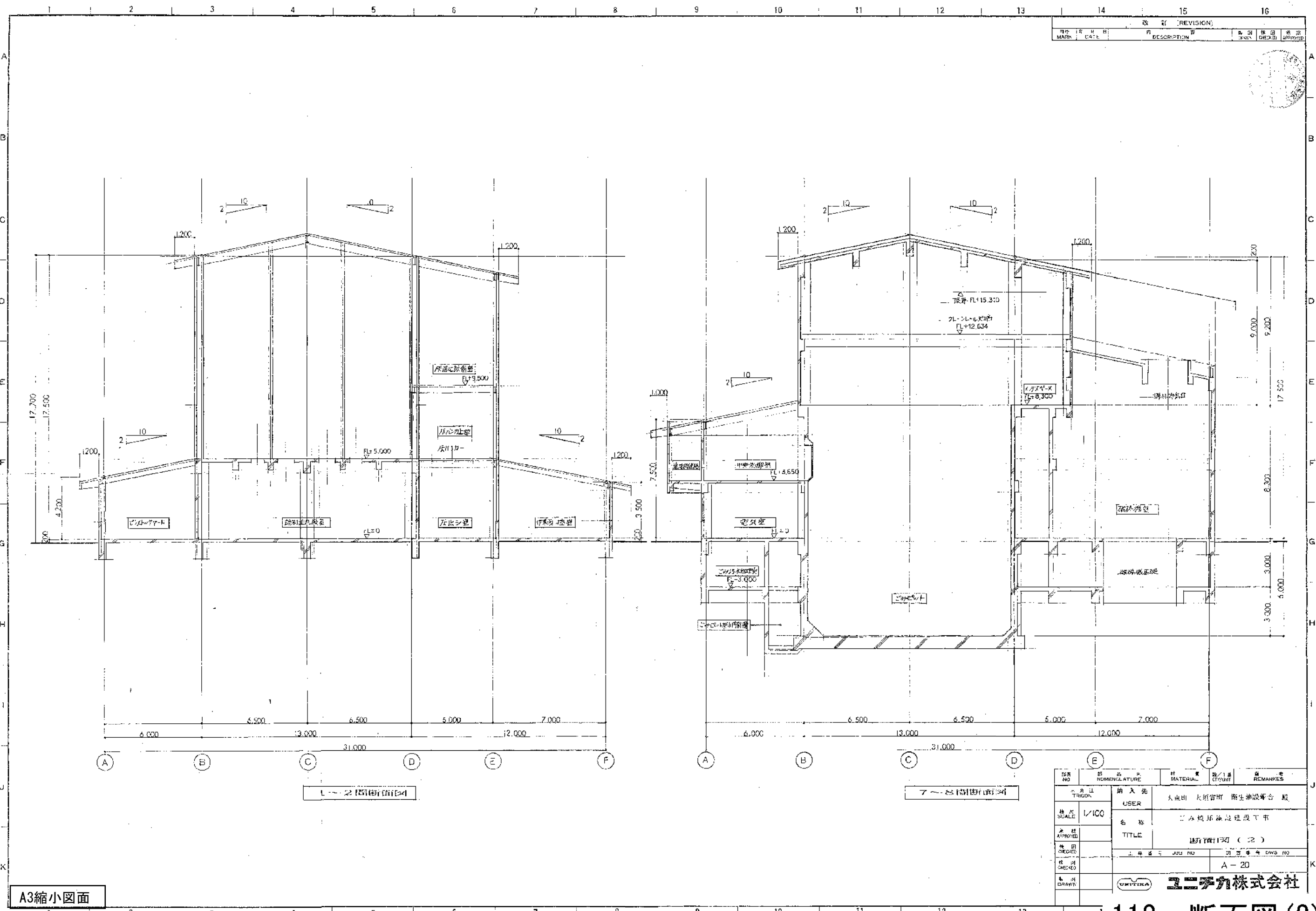


号 NO	名 称 NOMENCLATURE	材 質 MATERIAL	規 格 QTY/UNIT	備 考 REMARKS
二 角 形 TRIANGON	用 入 先 USER	大 東 研 大 研 資 研 確 立 機 設 研 合 成		
縮 尺 SCALE	名 称 TITLE			
1/100	断面図 (1)			
製 訂 L1/REV	工 作 号 JOB NO			
検 査 C-CHECK	図 面 号 DWG NO			
製 図 DRAWN	A-19			

A3縮小図面

111 断面図(1)



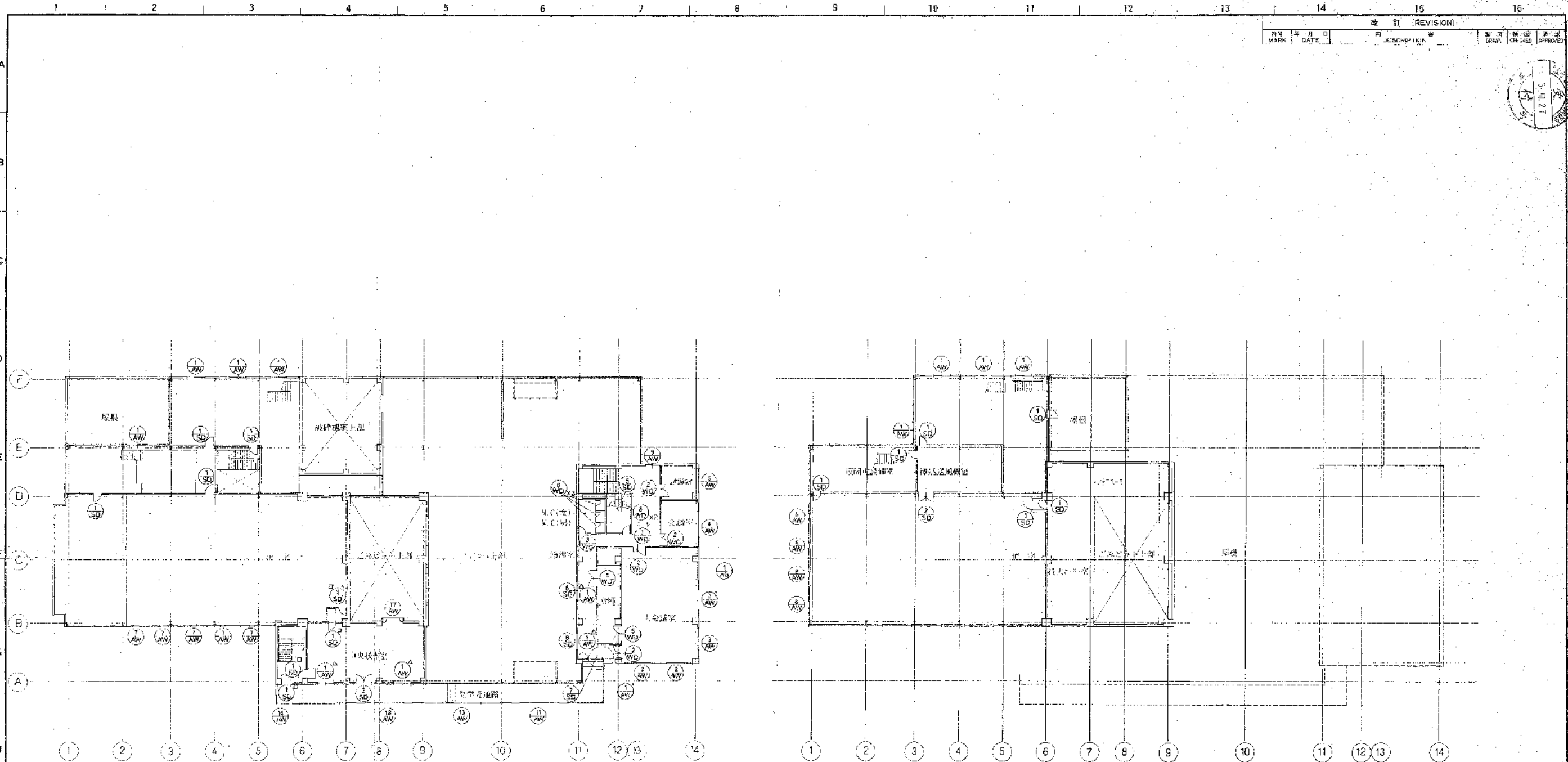


REVISION		DATE	DESCRIPTION	BY	CHECKED	APPROVED

図号	品名	材料	単位	数量	備考

納入先	大東田 大相管町 衛生建設組合 殿
USER	
名称	
TITLE	

A3縮小図面



改訂 REVISION		DATE	REVISION
MARK	DATE	REVISION	DATE



2階平面図

3階平面図

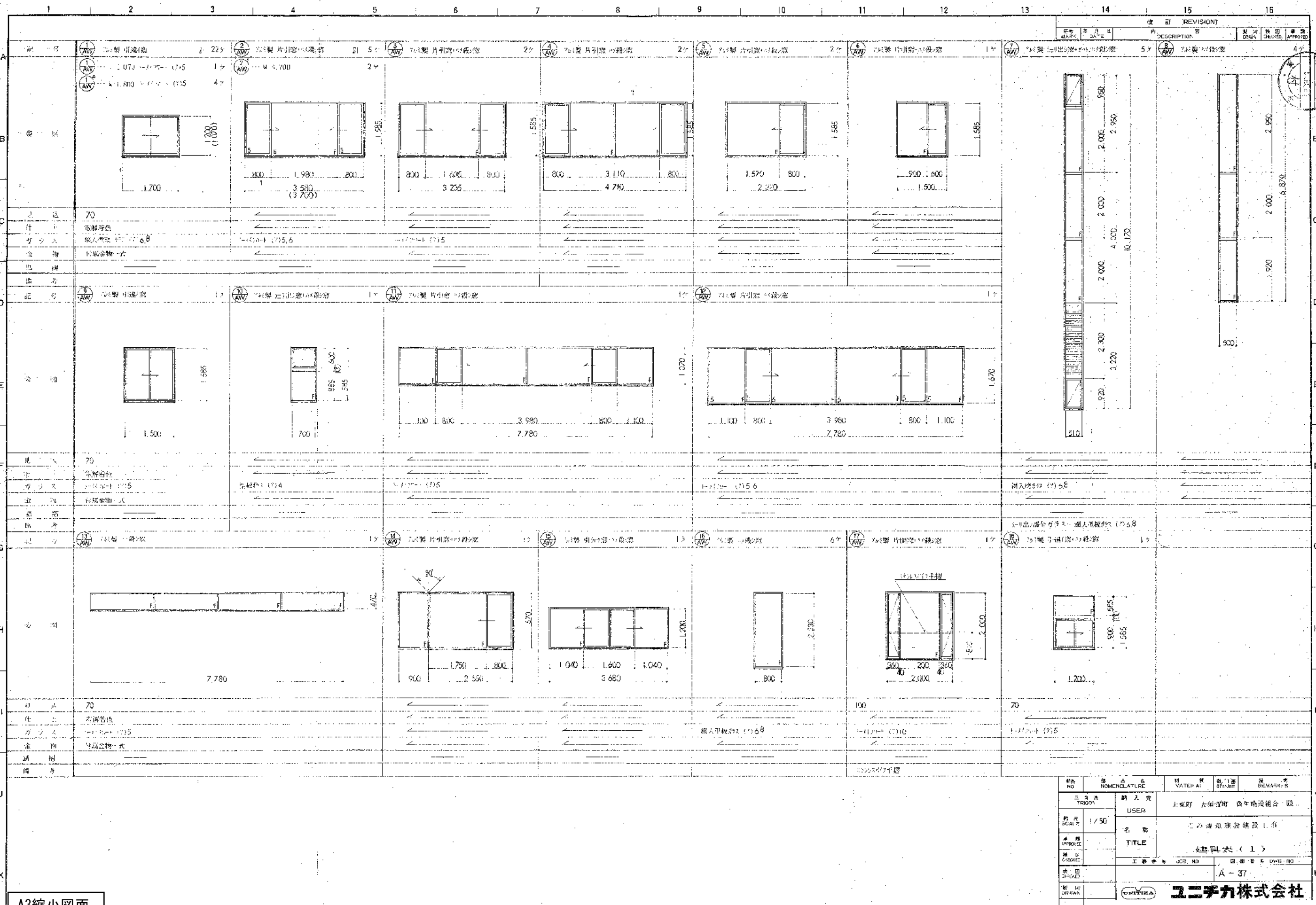
凡例

- AW --- 11-0.70
- AW --- 11-1.80C
- AW --- 11-3.70H
- SD --- 11-1.11 床
- SD --- 11-3.70 床

A3縮小図面

NO.	NAME	MATERIAL	REVISION	REMARKS
1	THIGON	USER		大東剛 大崎啓祐 衛生施設設計 課
2	SCALE	1/200		2階平面図
3	TITLE			衛生施設設計 課
4	PROJECT			衛生施設設計 課
5	DRAWN			衛生施設設計 課

ユニ子九株式会社



A3縮小図面

改訂 (REVISION)																									
NO.	DATE	DESCRIPTION	BY	CHECKED	DATE	DESCRIPTION	BY	CHECKED	DATE	DESCRIPTION	BY														
記号	1AD	木製片開扉・引扉	2	2AD	木製片開扉・引扉	1	3AD	木製片開扉・引扉	2	4AD	木製片開扉・引扉	2	5AD	木製片開扉・引扉	1	6AD	木製片開扉・引扉	1	7AD	木製片開扉・引扉	1	8AD	木製片開扉・引扉	9	
名目	扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		
原寸	180																							70	
仕上	化粧合板																								化粧合板
ガラス	輸入樹脂 (7) 6.8																								
金物	D.C. 引手・付金物一式																								
備考																									
記号	1WD	木製片開扉・引扉	5	2WD	木製片開扉・引扉	5	3WD	木製片開扉・引扉	4	4WD	木製片開扉・引扉	2	5WD	木製片開扉・引扉	2	6WD	木製片開扉・引扉	1	7WD	木製片開扉・引扉	1	8WD	木製片開扉・引扉	9	
名目	扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		
原寸	40																							35	
仕上	化粧合板																								
ガラス	1-7/8 (2) 3																								
金物	D.C. 引手・付金物一式																								
備考																									
記号	9WD	木製片開扉・引扉	1	10WD	木製片開扉・引扉	1	11WD	木製片開扉・引扉	1																
名目	扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		扉		
原寸	36																								
仕上	化粧合板																								
ガラス																									
金物	D.C. 引手																								
備考																									



A3縮小図面

NO.	DATE	DESCRIPTION	BY	CHECKED	DATE	DESCRIPTION	BY	CHECKED	DATE	DESCRIPTION	BY
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											

REV. NO.	DATE	DESCRIPTION	REVISION
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			

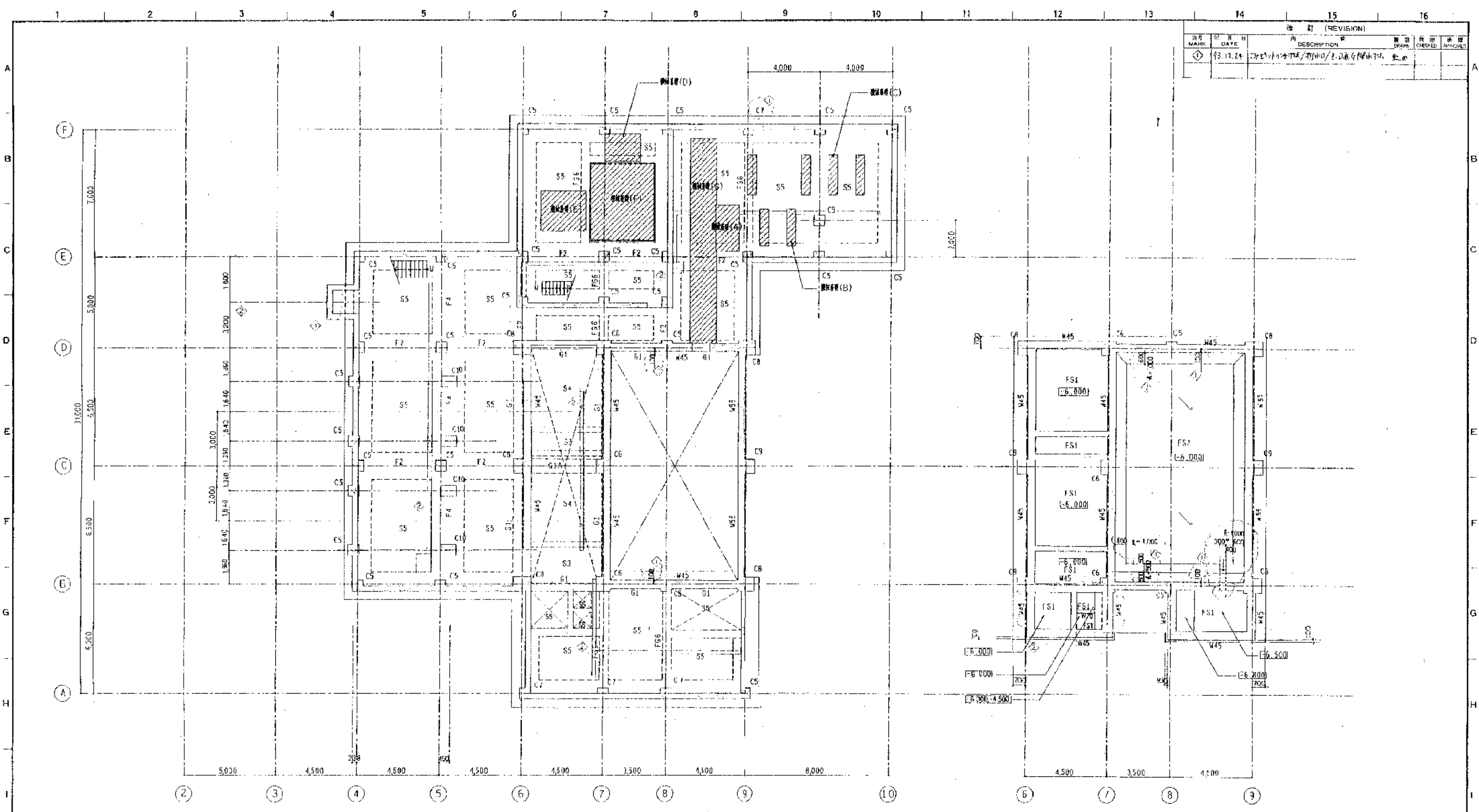
REV. NO.	DATE	DESCRIPTION	REVISION
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			



NO.	YOMENCLATURE	MATERIAL	QTY.	REMARKS
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				

A3縮小図面

SCALE	1/50	USER	大北町・大須野町 建設機械組合 設
TITLE	建設機械組合 設		
NO.	A-39	DATE	
YUNIUCHI ユニチカ株式会社			



NO.	DATE	DESCRIPTION	DRW.	CHECKED	APPROVED
1	13.12.24	2F 2F 3F 4F 5F 6F 7F 8F 9F 10F 11F 12F 13F 14F 15F 16F 17F 18F 19F 20F 21F 22F 23F 24F 25F 26F 27F 28F 29F 30F 31F 32F 33F 34F 35F 36F 37F 38F 39F 40F 41F 42F 43F 44F 45F 46F 47F 48F 49F 50F 51F 52F 53F 54F 55F 56F 57F 58F 59F 60F 61F 62F 63F 64F 65F 66F 67F 68F 69F 70F 71F 72F 73F 74F 75F 76F 77F 78F 79F 80F 81F 82F 83F 84F 85F 86F 87F 88F 89F 90F 91F 92F 93F 94F 95F 96F 97F 98F 99F 100F			

B1階床伏図 1/100

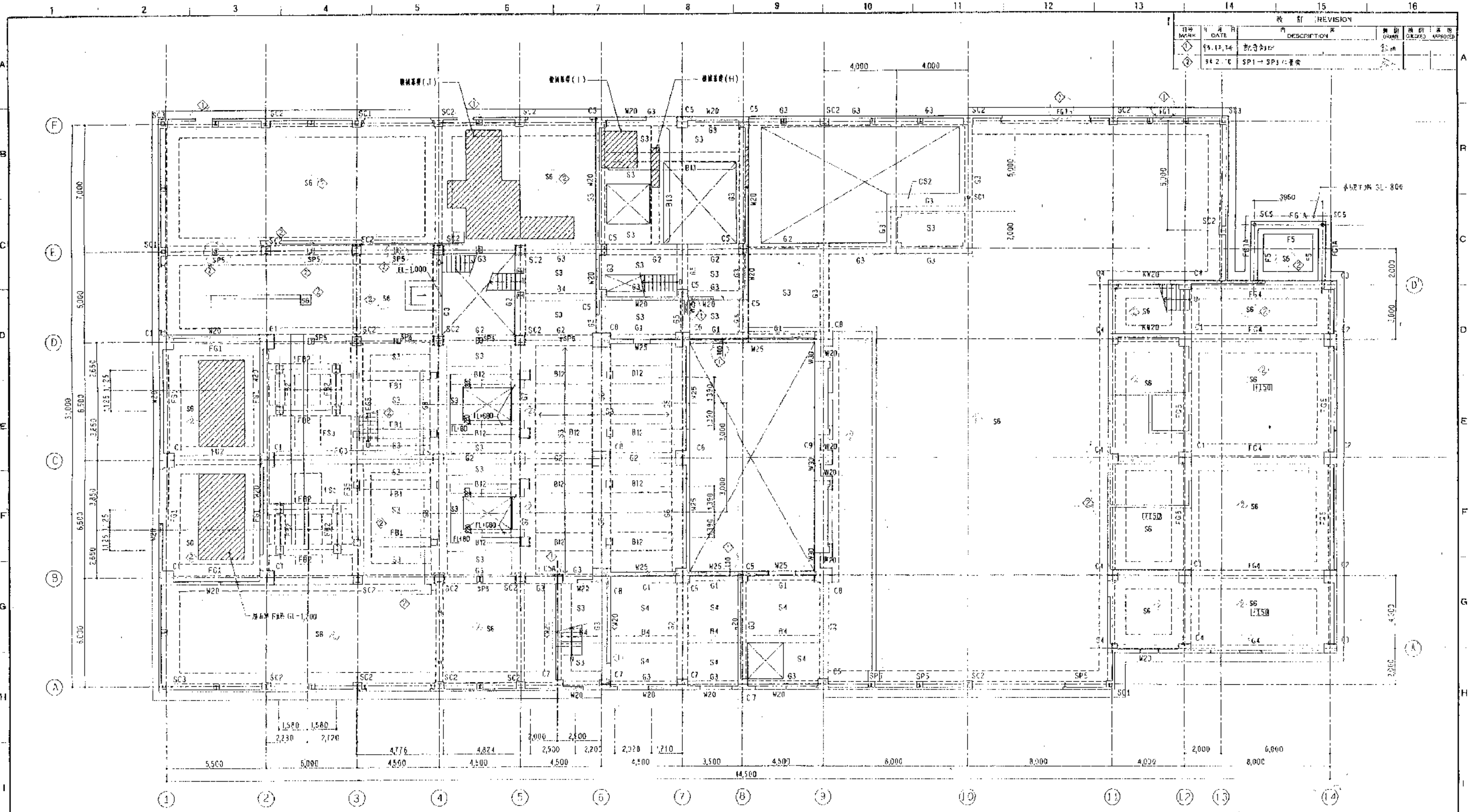
B2階床伏図 1/100

仕様書
 階床構造仕様書
 階種 W30cfs
 階種 F3
 基礎階下階 GL-3,800 (B2F 階床構造仕様 GL-6,400, 5,700)
 スラブ厚 階床 1FL-3,000
 B2階 1FL 6,000
 山形鋼埋設部を示す
 1FLの埋設部を示す

NO.	SCALE	USER	TITLE	JOB NO.	DWG NO.
1	1/100	USER	13-2-B1階床伏図		S-6

A3縮小図面

120 B2・B1階床伏図

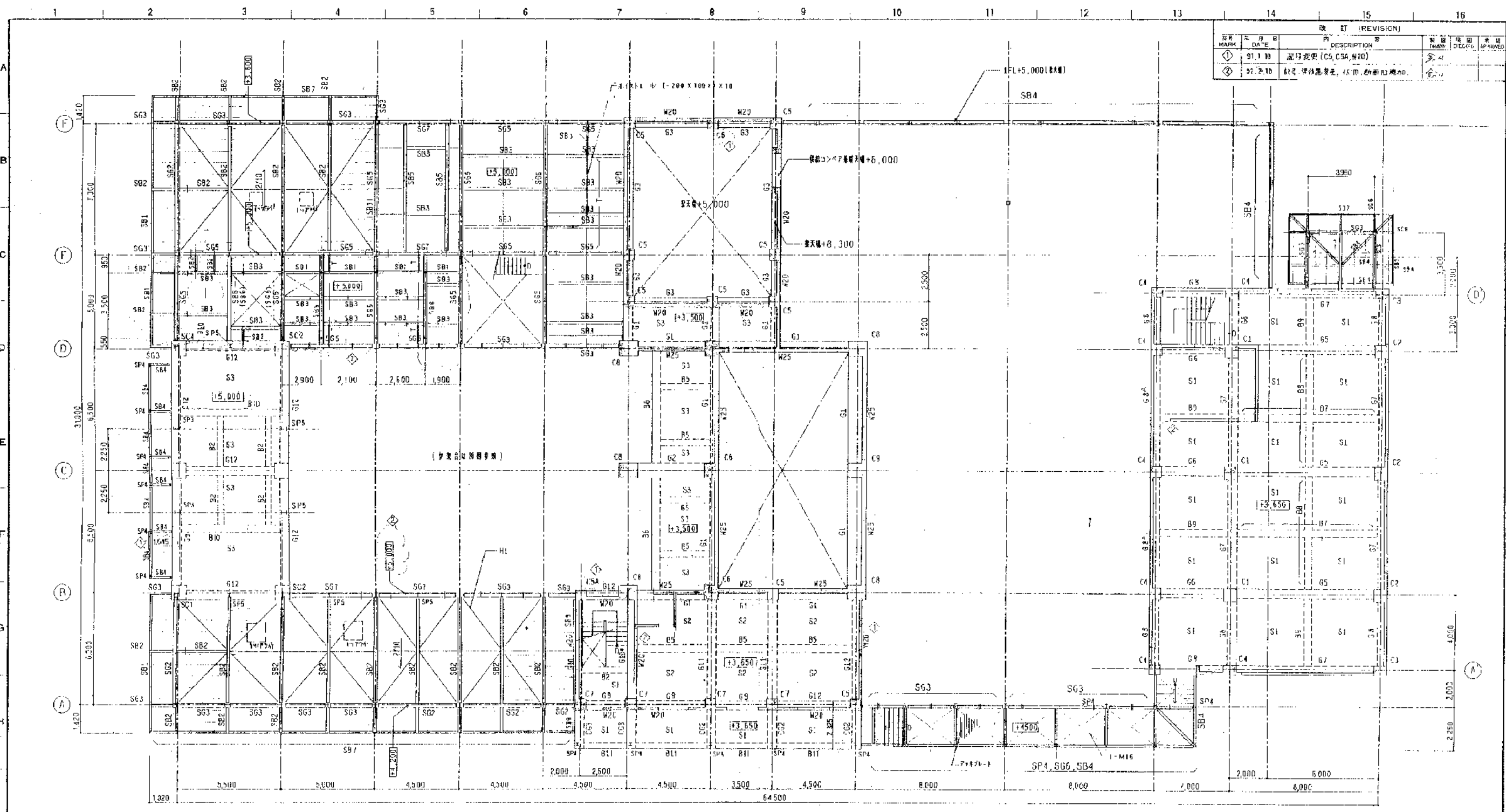


DATE	REVISION
19.12.14	設計者: SP1
19.12.14	SP1 → SP3 仕様変更

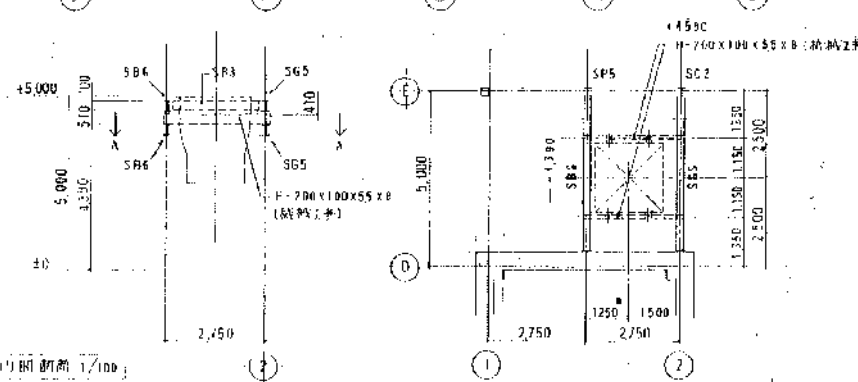
1階床伏図 1/100

階床伏図
 設計者: SP1
 構造: F1
 縮尺: 1/100
 基礎: GL-1,200
 柱: SP1
 梁: SP1

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	SYMBOL	REMARKS
1	床	コンクリート		
2	柱	鉄筋コンクリート		
3	梁	鉄筋コンクリート		
4	壁	軽量コンクリート		
5	窓	アルミサッシ		
6	扉	木製		
7	階段	鉄筋コンクリート		
8	天井	石膏ボード		
9	床	フローリング		
10	壁	珪藻土		
11	窓	樹脂サッシ		
12	扉	樹脂製		
13	階段	鉄筋コンクリート		
14	天井	石膏ボード		
15	床	フローリング		
16	壁	珪藻土		
17	窓	樹脂サッシ		
18	扉	樹脂製		
19	階段	鉄筋コンクリート		
20	天井	石膏ボード		
21	床	フローリング		
22	壁	珪藻土		
23	窓	樹脂サッシ		
24	扉	樹脂製		
25	階段	鉄筋コンクリート		
26	天井	石膏ボード		
27	床	フローリング		
28	壁	珪藻土		
29	窓	樹脂サッシ		
30	扉	樹脂製		
31	階段	鉄筋コンクリート		
32	天井	石膏ボード		
33	床	フローリング		
34	壁	珪藻土		
35	窓	樹脂サッシ		
36	扉	樹脂製		
37	階段	鉄筋コンクリート		
38	天井	石膏ボード		
39	床	フローリング		
40	壁	珪藻土		
41	窓	樹脂サッシ		
42	扉	樹脂製		
43	階段	鉄筋コンクリート		
44	天井	石膏ボード		
45	床	フローリング		
46	壁	珪藻土		
47	窓	樹脂サッシ		
48	扉	樹脂製		
49	階段	鉄筋コンクリート		
50	天井	石膏ボード		
51	床	フローリング		
52	壁	珪藻土		
53	窓	樹脂サッシ		
54	扉	樹脂製		
55	階段	鉄筋コンクリート		
56	天井	石膏ボード		
57	床	フローリング		
58	壁	珪藻土		
59	窓	樹脂サッシ		
60	扉	樹脂製		
61	階段	鉄筋コンクリート		
62	天井	石膏ボード		
63	床	フローリング		
64	壁	珪藻土		
65	窓	樹脂サッシ		
66	扉	樹脂製		
67	階段	鉄筋コンクリート		
68	天井	石膏ボード		
69	床	フローリング		
70	壁	珪藻土		
71	窓	樹脂サッシ		
72	扉	樹脂製		
73	階段	鉄筋コンクリート		
74	天井	石膏ボード		
75	床	フローリング		
76	壁	珪藻土		
77	窓	樹脂サッシ		
78	扉	樹脂製		
79	階段	鉄筋コンクリート		
80	天井	石膏ボード		
81	床	フローリング		
82	壁	珪藻土		
83	窓	樹脂サッシ		
84	扉	樹脂製		
85	階段	鉄筋コンクリート		
86	天井	石膏ボード		
87	床	フローリング		
88	壁	珪藻土		
89	窓	樹脂サッシ		
90	扉	樹脂製		
91	階段	鉄筋コンクリート		
92	天井	石膏ボード		
93	床	フローリング		
94	壁	珪藻土		
95	窓	樹脂サッシ		
96	扉	樹脂製		
97	階段	鉄筋コンクリート		
98	天井	石膏ボード		
99	床	フローリング		
100	壁	珪藻土		
101	窓	樹脂サッシ		
102	扉	樹脂製		
103	階段	鉄筋コンクリート		
104	天井	石膏ボード		
105	床	フローリング		
106	壁	珪藻土		
107	窓	樹脂サッシ		
108	扉	樹脂製		
109	階段	鉄筋コンクリート		
110	天井	石膏ボード		
111	床	フローリング		
112	壁	珪藻土		
113	窓	樹脂サッシ		
114	扉	樹脂製		
115	階段	鉄筋コンクリート		
116	天井	石膏ボード		
117	床	フローリング		
118	壁	珪藻土		
119	窓	樹脂サッシ		
120	扉	樹脂製		
121	階段	鉄筋コンクリート		
122	天井	石膏ボード		
123	床	フローリング		
124	壁	珪藻土		
125	窓	樹脂サッシ		
126	扉	樹脂製		
127	階段	鉄筋コンクリート		
128	天井	石膏ボード		
129	床	フローリング		
130	壁	珪藻土		
131	窓	樹脂サッシ		
132	扉	樹脂製		
133	階段	鉄筋コンクリート		
134	天井	石膏ボード		
135	床	フローリング		
136	壁	珪藻土		
137	窓	樹脂サッシ		
138	扉	樹脂製		
139	階段	鉄筋コンクリート		
140	天井	石膏ボード		
141	床	フローリング		
142	壁	珪藻土		
143	窓	樹脂サッシ		
144	扉	樹脂製		
145	階段	鉄筋コンクリート		
146	天井	石膏ボード		
147	床	フローリング		
148	壁	珪藻土		
149	窓	樹脂サッシ		
150	扉	樹脂製		
151	階段	鉄筋コンクリート		
152	天井	石膏ボード		
153	床	フローリング		
154	壁	珪藻土		
155	窓	樹脂サッシ		
156	扉	樹脂製		
157	階段	鉄筋コンクリート		
158	天井	石膏ボード		
159	床	フローリング		
160	壁	珪藻土		
161	窓	樹脂サッシ		
162	扉	樹脂製		
163	階段	鉄筋コンクリート		
164	天井	石膏ボード		
165	床	フローリング		
166	壁	珪藻土		
167	窓	樹脂サッシ		
168	扉	樹脂製		
169	階段	鉄筋コンクリート		
170	天井	石膏ボード		
171	床	フローリング		
172	壁	珪藻土		
173	窓	樹脂サッシ		
174	扉	樹脂製		
175	階段	鉄筋コンクリート		
176	天井	石膏ボード		
177	床	フローリング		
178	壁	珪藻土		
179	窓	樹脂サッシ		
180	扉	樹脂製		
181	階段	鉄筋コンクリート		
182	天井	石膏ボード		
183	床	フローリング		
184	壁	珪藻土		
185	窓	樹脂サッシ		
186	扉	樹脂製		
187	階段	鉄筋コンクリート		
188	天井	石膏ボード		
189	床	フローリング		
190	壁	珪藻土		
191	窓	樹脂サッシ		
192	扉	樹脂製		
193	階段	鉄筋コンクリート		
194	天井	石膏ボード		
195	床	フローリング		
196	壁	珪藻土		
197	窓	樹脂サッシ		
198	扉	樹脂製		
199	階段	鉄筋コンクリート		
200	天井	石膏ボード		
201	床	フローリング		
202	壁	珪藻土		
203	窓	樹脂サッシ		
204	扉	樹脂製		
205	階段	鉄筋コンクリート		
206	天井	石膏ボード		
207	床	フローリング		
208	壁	珪藻土		
209	窓	樹脂サッシ		
210	扉	樹脂製		
211	階段	鉄筋コンクリート		
212	天井	石膏ボード		
213	床	フローリング		
214	壁	珪藻土		
215	窓	樹脂サッシ		
216	扉	樹脂製		
217	階段	鉄筋コンクリート		
218	天井	石膏ボード		
219	床	フローリング		
220	壁	珪藻土		
221	窓	樹脂サッシ		
222	扉	樹脂製		
223	階段	鉄筋コンクリート		
224	天井	石膏ボード		
225	床	フローリング		
226	壁	珪藻土		
227	窓	樹脂サッシ		
228	扉	樹脂製		
229	階段	鉄筋コンクリート		
230	天井	石膏ボード		
231	床	フローリング		
232	壁	珪藻土		
233	窓	樹脂サッシ		
234	扉	樹脂製		
235	階段	鉄筋コンクリート		
236	天井	石膏ボード		
237	床	フローリング		
238	壁	珪藻土		
239	窓	樹脂サッシ		
240	扉	樹脂製		
241	階段	鉄筋コンクリート		
242	天井	石膏ボード		
243	床	フローリング		
244	壁	珪藻土		
245	窓	樹脂サッシ		
246	扉	樹脂製		
247	階段	鉄筋コンクリート		
248	天井	石膏ボード		
249	床	フローリング		
250	壁	珪藻土		
251	窓	樹脂サッシ		
252	扉	樹脂製		
253	階段	鉄筋コンクリート		
254	天井	石膏ボード		
255	床	フローリング		
256	壁	珪藻土		
257	窓	樹脂サッシ		
258	扉	樹脂製		
259	階段	鉄筋コンクリート		
260	天井	石膏ボード		
261	床	フローリング		
262	壁	珪藻土		
263	窓	樹脂サッシ		
264	扉	樹脂製		
265	階段	鉄筋コンクリート		
266	天井	石膏ボード		
267	床	フローリング		
268	壁	珪藻土		
269	窓	樹脂サッシ		
270	扉	樹脂製		
271	階段	鉄筋コンクリート		
272	天井	石膏ボード		
273	床	フローリング		
274	壁	珪藻土		
275	窓	樹脂サッシ		
276	扉	樹脂製		
277	階段	鉄筋コンクリート		
278	天井	石膏ボード		
279	床	フローリング		
280	壁	珪藻土		
281	窓	樹脂サッシ		
282	扉	樹脂製		
283	階段	鉄筋コンクリート		
284	天井	石膏ボード		
285	床	フローリング		



訂正 (REVISION)	訂正内容 (REVISION)	訂正日 (DATE)	訂正者 (BY)	承認者 (APPROVED)
①	梁径変更 (C5, C5A, W20)	91.1.10		
②	柱径・梁径変更見直し、45度、断面増加	91.2.10		

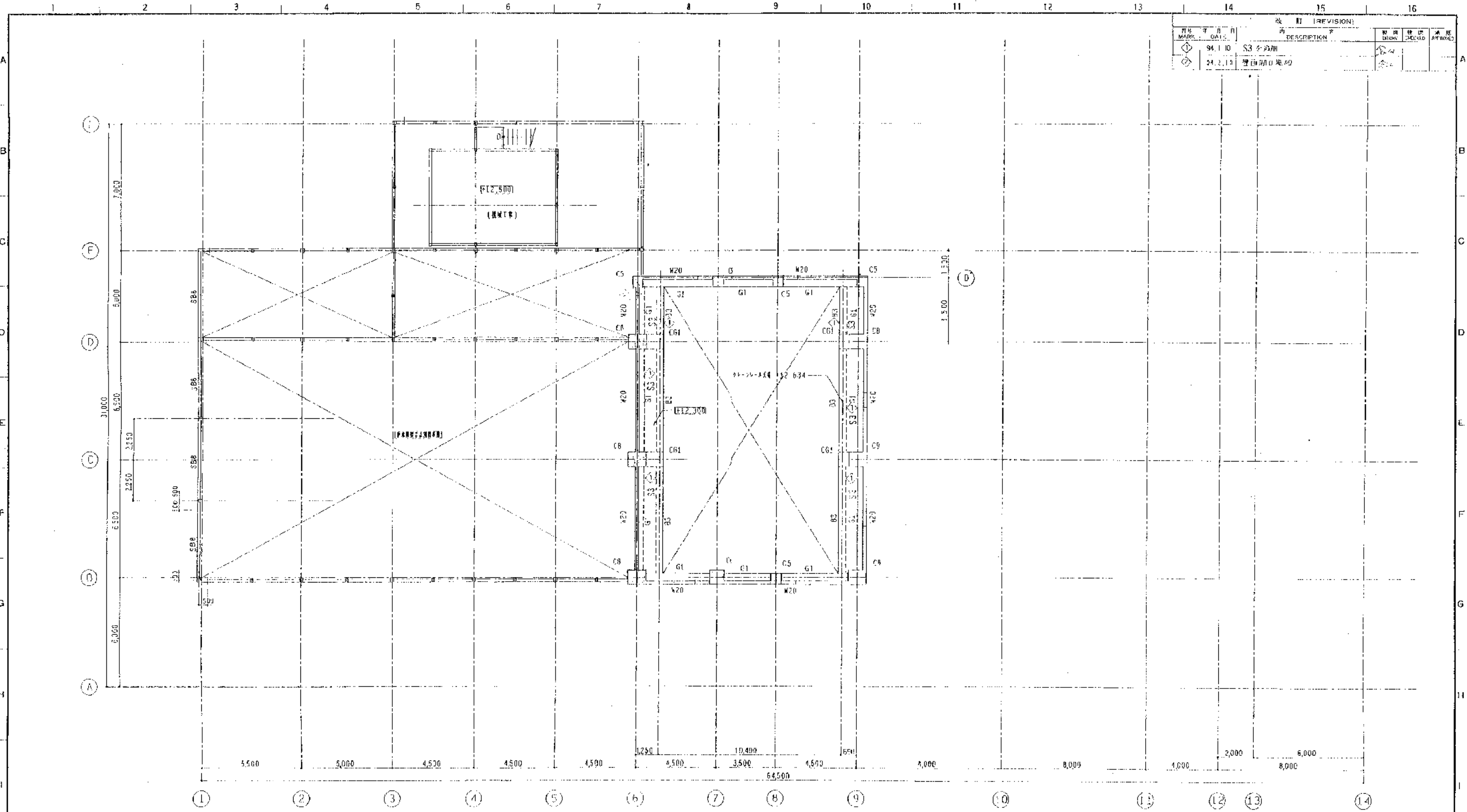


2階床伏図 1/100
(F1+3.500-F1+5.000)

構造仕様
 鋼筋はJIS S5513による
 鉄筋径は15
 ① 45度FLの梁、吊り筋は表示
 断面 C-75×45×15×2.3 @500
 梁筋 L-65×65×6 (L-75×75×6) @600
 鉄筋ルース H1
 床 CHP1-4 S
 プラチナ T
 詳細は図集4.11からS-NIIIを参照する。
 (45度、1:1の縮尺は必ず50%以上とする)

図番 (NO)	図名 (TITLE)	材料 (MATERIAL)	製法 (METHOD)	備考 (REMARKS)
1/100	2階床伏図			

A3縮小図面



MARK	DATE	DESCRIPTION	DESIGNED	CHECKED	APPROVED
◇	94.1.10	S3 分館			
◇	94.2.13	電機配線図			

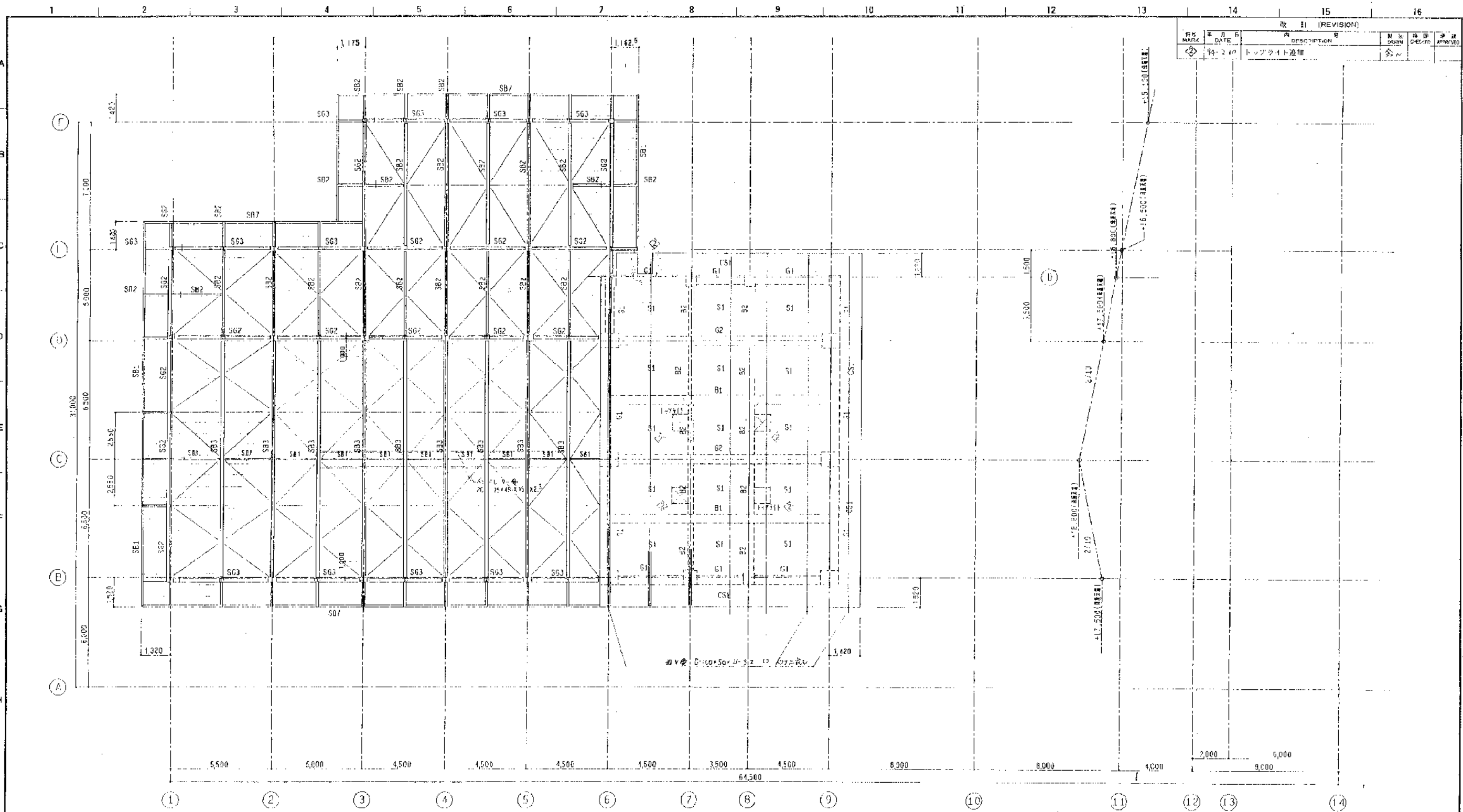
FL+2.300 図面 1/100

124
A/CNH 2B SB4 2F3

NO.	NAME	DATE	STATUS	REMARKS
1	USER			大塚町・大塚駅前 新牛橋調剤 設
2	TITLE			電機配線図
3	JOB NO.			
4	UWG NO.			S-14

A3縮小図面

124 +12.300伏図



REV. MARK	DATE	DESCRIPTION	DESIGN	CHECKED	APPROVED
1	94.2.10	トラスタイプ追加			

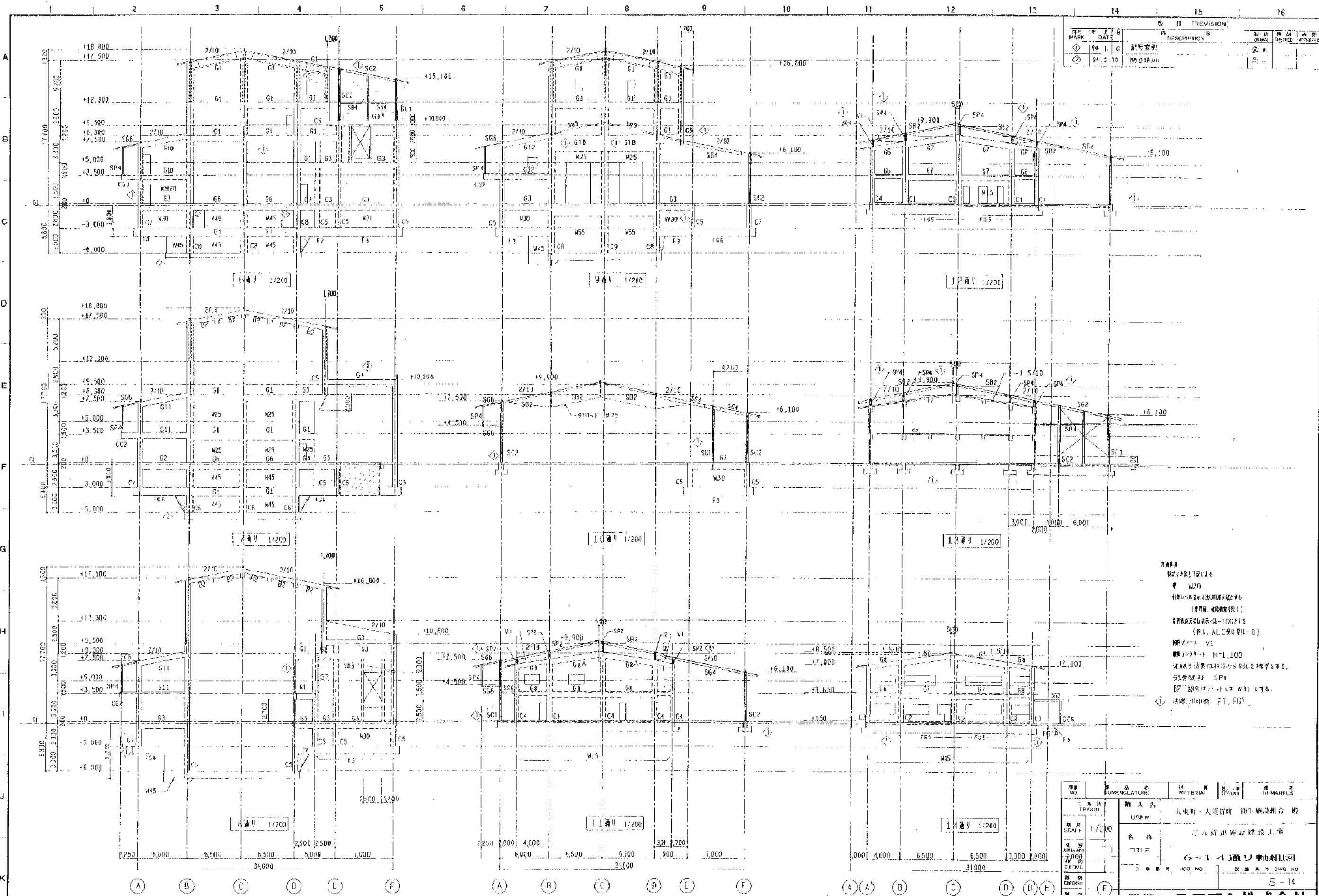
屋根伏図 1/100

種別 鋼骨鉄筋コンクリート
 材料 トラスタイプ増設 屋根構造立上り L-50×90×10
 規格 C 75×45×15×2.3 0600
 梁端部は800以上確保

NO.	REVISION	MATERIAL	REMARKS
1	TRUSS		
2	USER		入札用
3	TITLE		屋根伏図
4			図番 S-II

A3縮小図面

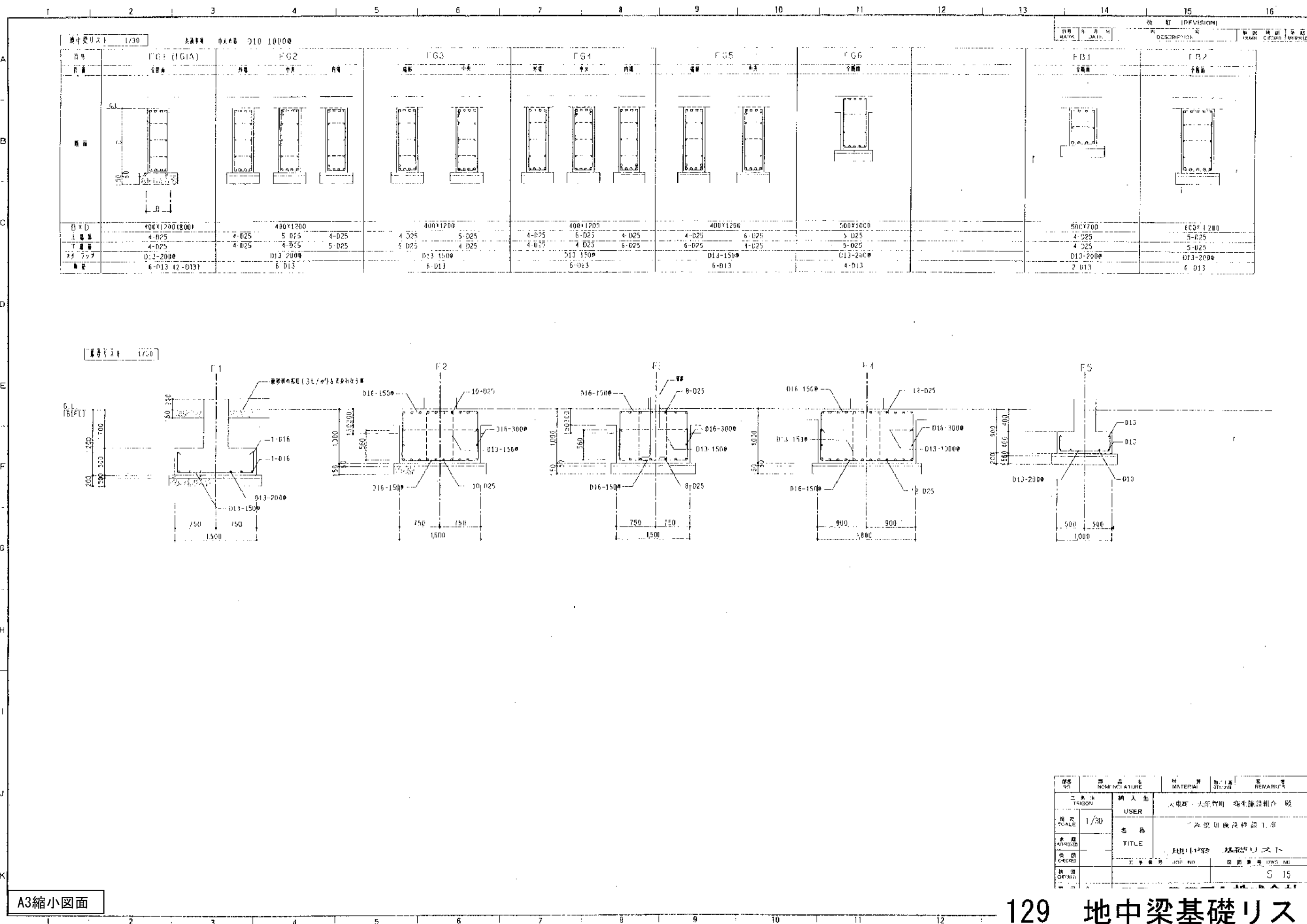
125 屋根伏図



仕様書
 鋼筋コンクリート造
 W20
 柱間梁は断面1200mmとする
 (標準欄 補筋数表参照)
 基礎杭は断面1200mm
 (R1, AL-2型杭H=0)
 鋼筋クラス V1
 標準コンクリート H=1,100
 床下地盤はR1200を標準とする。
 50mm厚の SP1
 防湿層はR1200を標準とする。
 基礎埋め戻し F1, F2

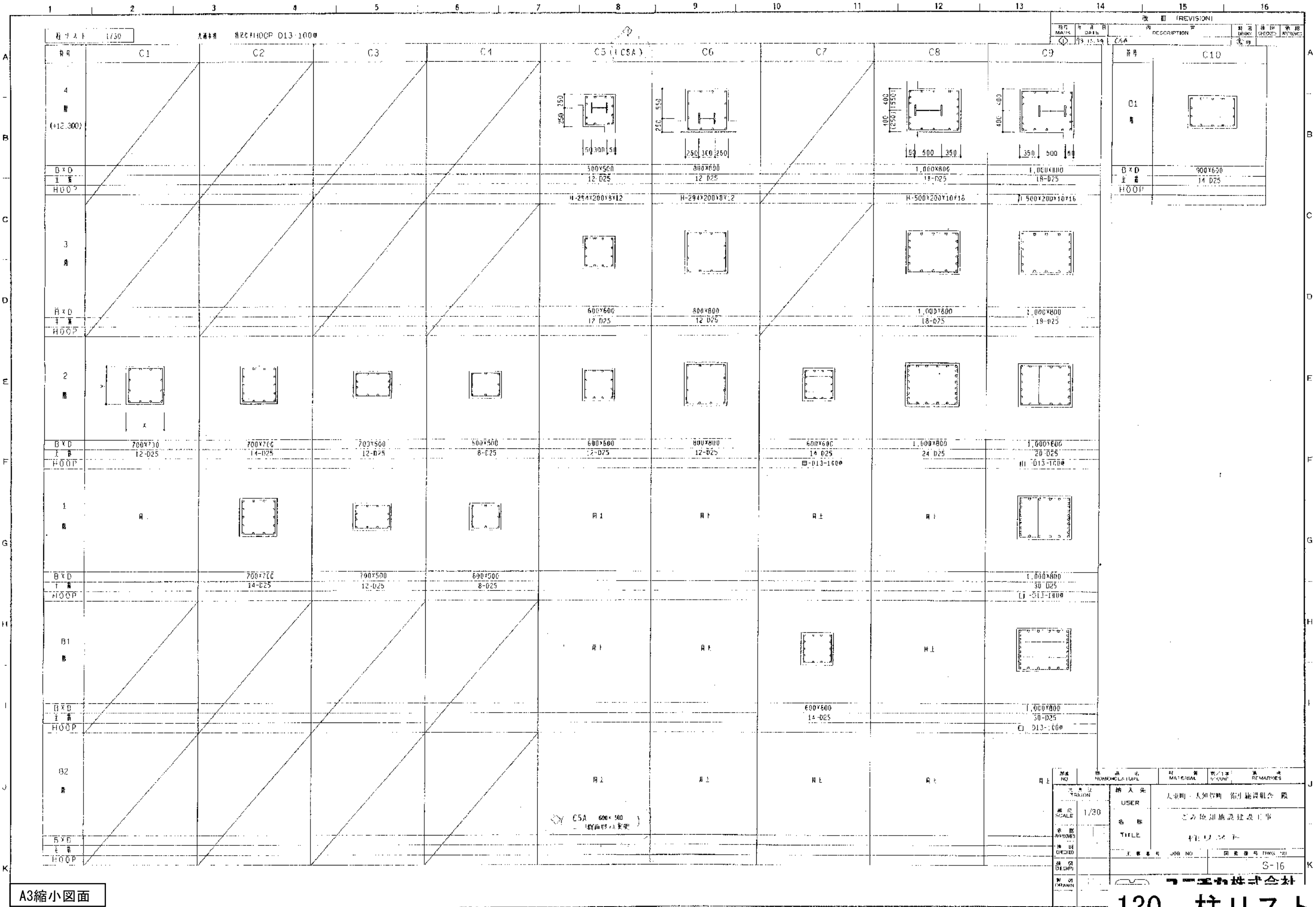
REV. NO.	REVISION	MATERIAL	REVISION	REMARKS
1/20	納入外	USER		人東明・人須賀町 衛生施設組合 様
	名称			この図は建設現場用
	TITLE			6~14通り軸組図
	JOB NO.			建設現場用 DWG NO.
				S-14

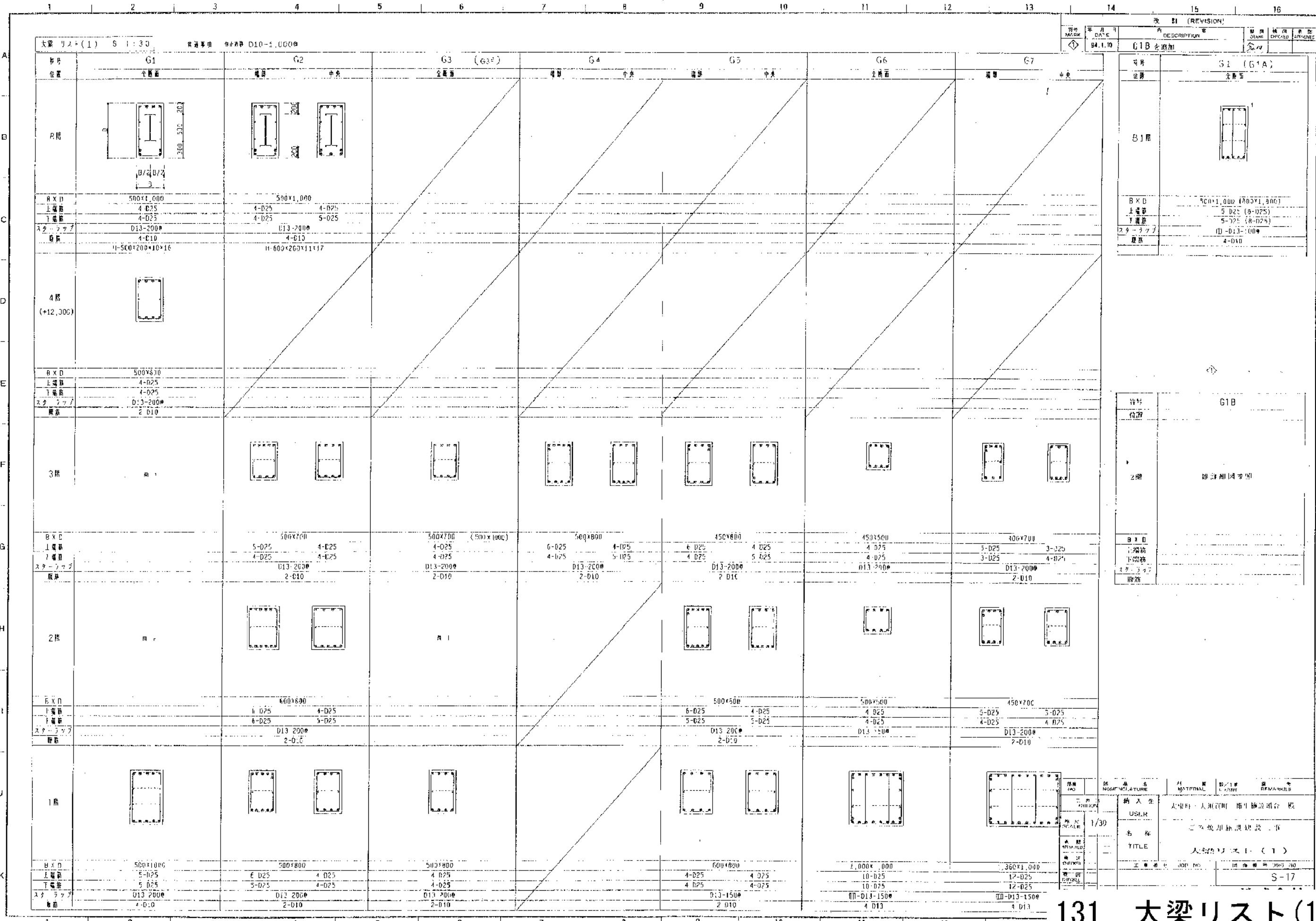
A3縮小図面



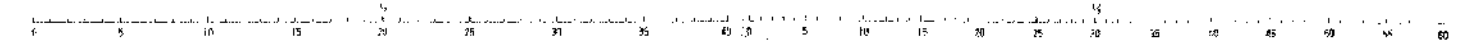
項目	内容	備考
製図者	USER	
校核者		
承認者		
作成日		
図面番号		
縮尺	1/30	
図名	基礎リスト	
ページ	15	

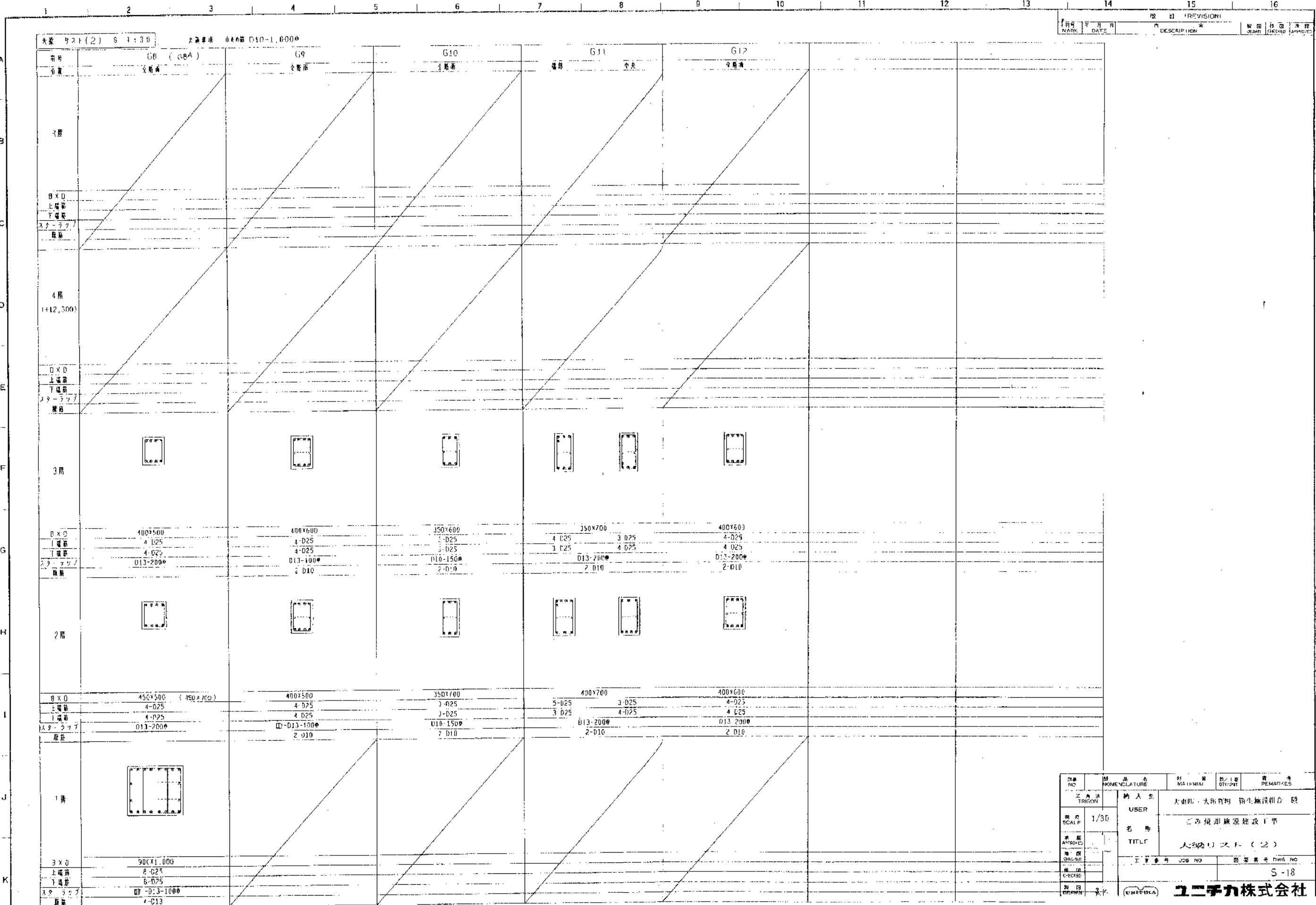
A3縮小図面





A3縮小図面





REV. NO.	DATE	DESCRIPTION	BY	CHECKED	APPROVED

製図 SCALE	1/30	納入者 USER	大東建設株式会社 物産建設部 陸
名 称 TITLE	大東建設株式会社 物産建設部 陸		
工 業 番 号 JOB NO.		図 書 番 号 DWG. NO.	S-18
製 図 者 DRAWN	ユニテック株式会社		

A3縮小図面

小梁リスト 1/30

標準規格 巾400mm D10-1,0000

桁目	B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8
位置	端部 中央	全長部	全長部	全長部	全長部	端部 中央 内端	内端 中央 内端	端部 中央
断面図								
R X D	500x1,000	300x500	450x800	400x650	350x550	500x800	400x650	400x550
上層筋	5-D25	3-D19	5-D25	4-D22	3-D22	4-D25	3-D22	4-D22
下層筋	4-D25	3-D19	5-D25	4-D22	3-D22	4-D25	4-D22	3-D22
スラップ	D13-2000	D13-2000	D13-1500	D13-2000	D13-2000	D13-2000	D13-2000	D13-2000
層高	4-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10
断面図								
R X D	400x650	400x650	300x700	1,000x800	500x1,000			
上層筋	4-D22	4-D22	3-D22	10-D25	5-D25	4-D25		
下層筋	3-D22	4-D22	3-D22	10-D25	4-D25	7-D25		
スラップ	D13-2000	D13-2000	D13-2000	D13-1000	D13-1500			
層高	2-D10	2-D10	2-D10	2-D13	4-D10			

片持梁リスト 1/30

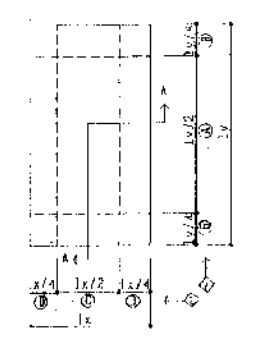
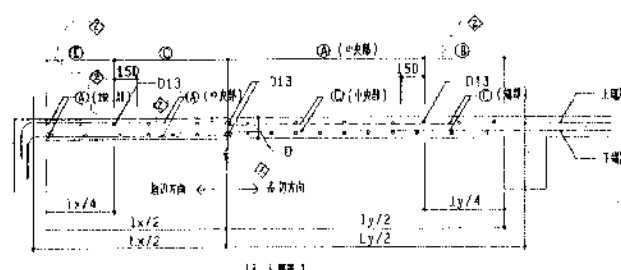
桁目	CG1	CG2	CG3
位置	端部 中央	全長部	全長部
断面図			
R X D	800x1,000-800	450x700	350x700
上層筋	8-D25	5-D25	4-D25
下層筋	6-D25	5-D25	3-D25
スラップ	D13-1000	D13-1000	D13-2000
層高	4-D16	2-D10	2-D10

図番	133	図名	小梁リスト	材料		製図者		承認者	
設計者	USER	設計日		製図日		図面番号	5-19	承認日	
スケール	1/30	製図者		製図日		図面番号	5-19	承認日	
承認者		製図者		製図日		図面番号	5-19	承認日	
製図者		製図日		製図日		図面番号	5-19	承認日	
製図者		製図日		製図日		図面番号	5-19	承認日	

A3縮小図面

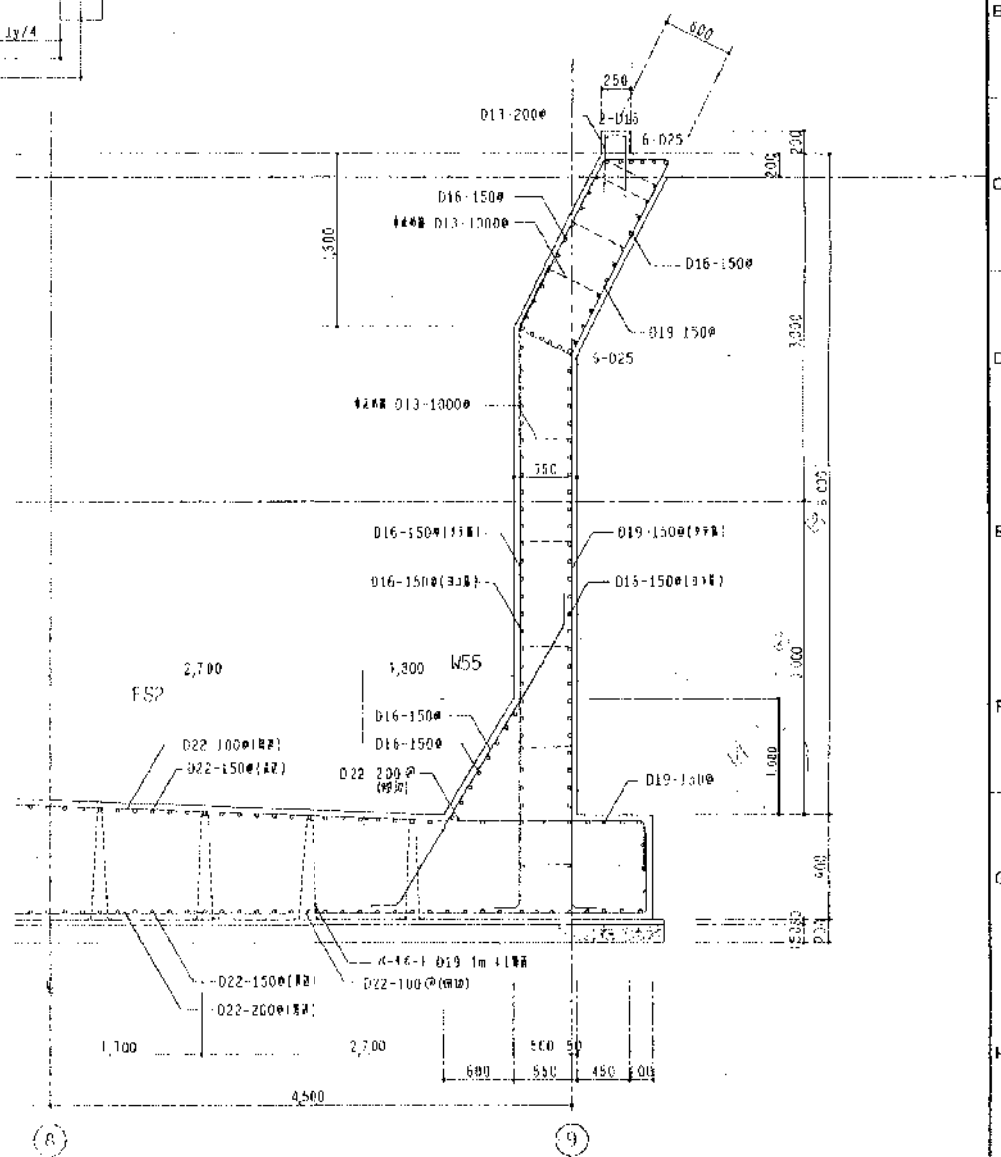
訂正 (REVISION)		DATE	DESCRIPTION	DESIGNED	CHECKED	APPROVED
①	19.11.24	134ビル1階スラブ配筋図				
②	19.11.10	原設計図と異なる				

スラブリスト		主筋 (R20)			配筋 (R20)		
階	厚 (D)	筋種	位置	径	間隔	位置	径
S1	150	上層筋	D13-200	φ13	200	上層筋	φ13
		下層筋	D13-200	φ13	200	下層筋	φ13
S2	150	上層筋	D13-150	φ13	150	上層筋	φ13
		下層筋	D13-150	φ13	150	下層筋	φ13
S3	200	上層筋	D13-150	φ13	150	上層筋	φ13
		下層筋	D13-150	φ13	150	下層筋	φ13
S4	200	上層筋	D13-100	φ13	100	上層筋	φ13
		下層筋	D13-100	φ13	100	下層筋	φ13
S5	300	上層筋	D13-D16-200	φ13	D16-200	上層筋	φ13
		下層筋	D13-D16-200	φ13	D16-200	下層筋	φ13
FS1	600	上層筋	D19-150	φ19	150	上層筋	φ19
		下層筋	D19-150	φ19	150	下層筋	φ19
FS2	900	上層筋	D22-200	φ22	200	上層筋	φ22
		下層筋	D22-100	φ22	100	下層筋	φ22
FS3	500	上層筋	D16-150	φ16	150	上層筋	φ16
		下層筋	D16-150	φ16	150	下層筋	φ16

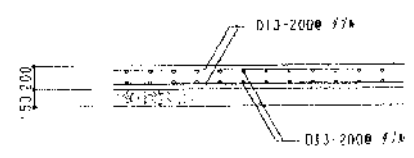


134ビル1階スラブ配筋図 1/30

壁筋リスト		壁筋 (D10-3,800)						壁筋の開口補強要領	
階	厚	W15	W20	W25	W30	W45	W55	開口補強要領	
上層筋	50	D13-200	D13-200	D13-150	D13-200	D16-200	D16-D19-200	開口補強要領	
下層筋	50	D10-D13-200	D13-200	D13-200	D13-200	D13-D16-200	D16-200	開口補強要領	
上層筋	2-D13	2-D16	2-D19	2-D19	2-D19	4-D25	4-D25	開口補強要領	
下層筋	2-D13	2-D16	2-D19	2-D19	2-D19	4-D25	4-D25	開口補強要領	
上層筋	2-D13	2-D16	2-D19	2-D19	2-D19	2-D25	2-D25	開口補強要領	
下層筋	2-D13	2-D16	2-D19	2-D19	2-D19	2-D25	2-D25	開口補強要領	

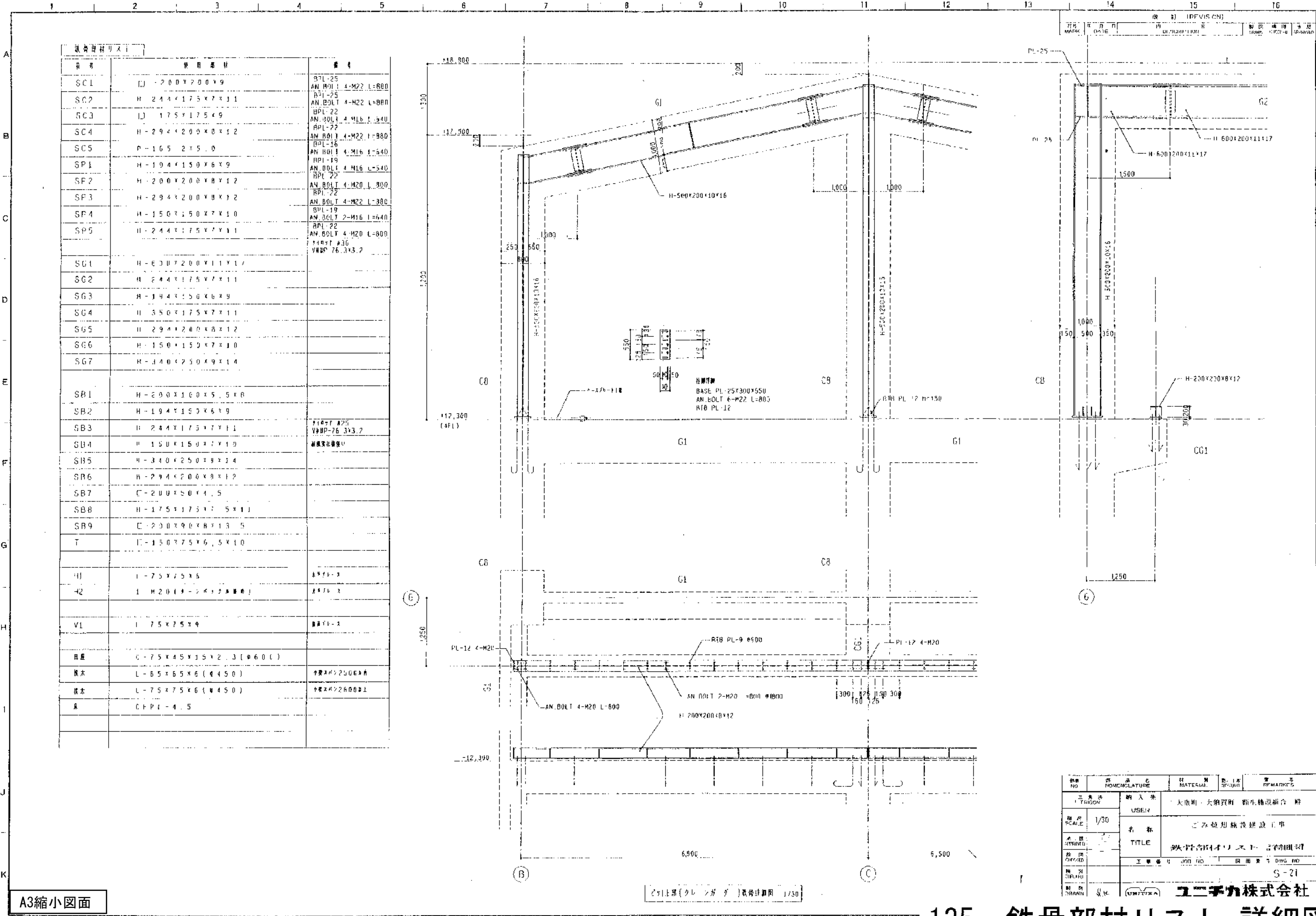


134ビル1階スラブ配筋図 1/30



図番	品名	材料	単位	数量	REMARKS
134	スラブ	コンクリート	m ²		
134	壁	コンクリート	m ²		
134	鉄筋	鉄筋	kg		

A3縮小図面

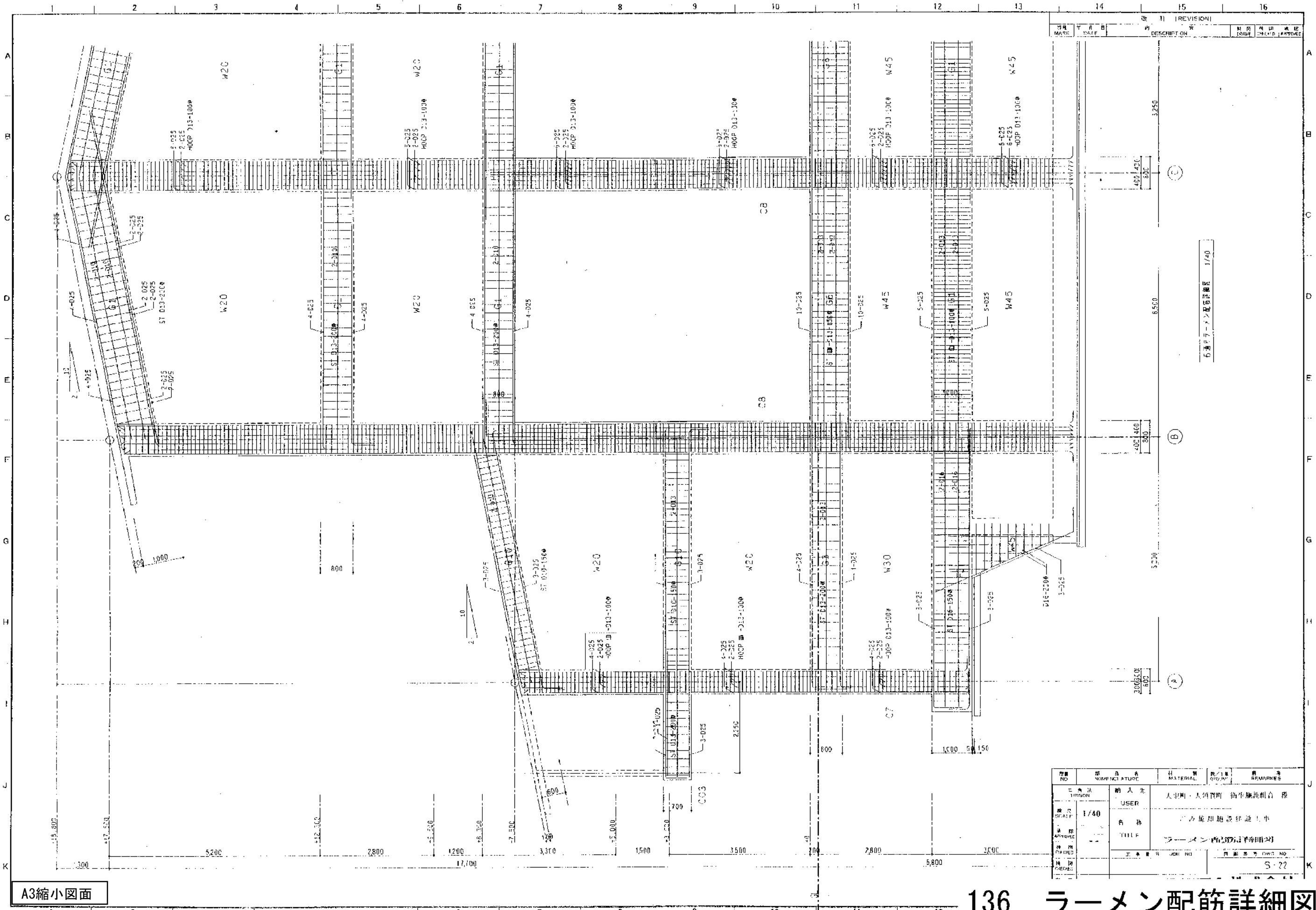


品名	仕様	数量
SC1	I 200x200x9	87L-25 AN BOLT 4-M22 L=800
SC2	H 244x175x7x11	87L-25 AN BOLT 4-M22 L=800
SC3	I 175x175x9	RPL-22 AN BOLT 4-M16 L=540
SC4	H 294x200x8x12	RPL-22 AN BOLT 4-M22 L=800
SC5	P-165 2x5.0	RPL-16 AN BOLT 4-M16 L=540
SP1	H-194x150x6x9	RPI-19 AN BOLT 4-M16 L=540
SF2	H-200x200x8x12	RPL-22 AN BOLT 4-M20 L=800
SF3	H-294x200x8x12	RPL-22 AN BOLT 4-M22 L=800
SF4	H-150x150x7x10	RPI-19 AN BOLT 2-M16 L=540
SP5	H-244x175x7x11	RPL-22 AN BOLT 4-M20 L=800 MATERIAL #30 VWSP 76.3x3.2
SG1	H-630x200x11x17	
SG2	H-244x175x7x11	
SG3	H-194x150x6x9	
SG4	H-350x175x7x11	
SG5	H-294x200x8x12	
SG6	H-150x150x7x10	
SG7	H-340x250x9x14	
SB1	H-250x160x5.5x8	
SB2	H-194x150x6x9	
SB3	H-244x175x7x11	プレート #25 VWSP-76.3x3.2
SB4	H-150x150x7x10	鋼板 #100x10
SB5	H-340x250x9x14	
SB6	H-294x200x8x12	
SB7	C-200x50x4.5	
SB8	H-175x175x7.5x11	
SB9	C-200x90x8x13.5	
T	I-150x75x6.5x10	
H1	I-75x75x6	鉄骨 #1
H2	I-M2018-2x12x8x8	鉄骨 #2
V1	I-75x75x9	鉄骨 #1
柱底	C-75x45x15x2.3(#60L)	
梁本	L-65x65x6(4450)	寸法 #2500x8
梁本	L-75x75x6(4450)	寸法 #2600x1
梁	C-FP1-4.5	

図号	品名	材質	単位	数量	備考
三島	納入				
SCALE	1/30				
TITLE	鉄骨部材リスト・詳細図				
DATE	S-21				
ユニテック株式会社					

A3縮小図面

2011年(クレンジ) 設計図面 1/30

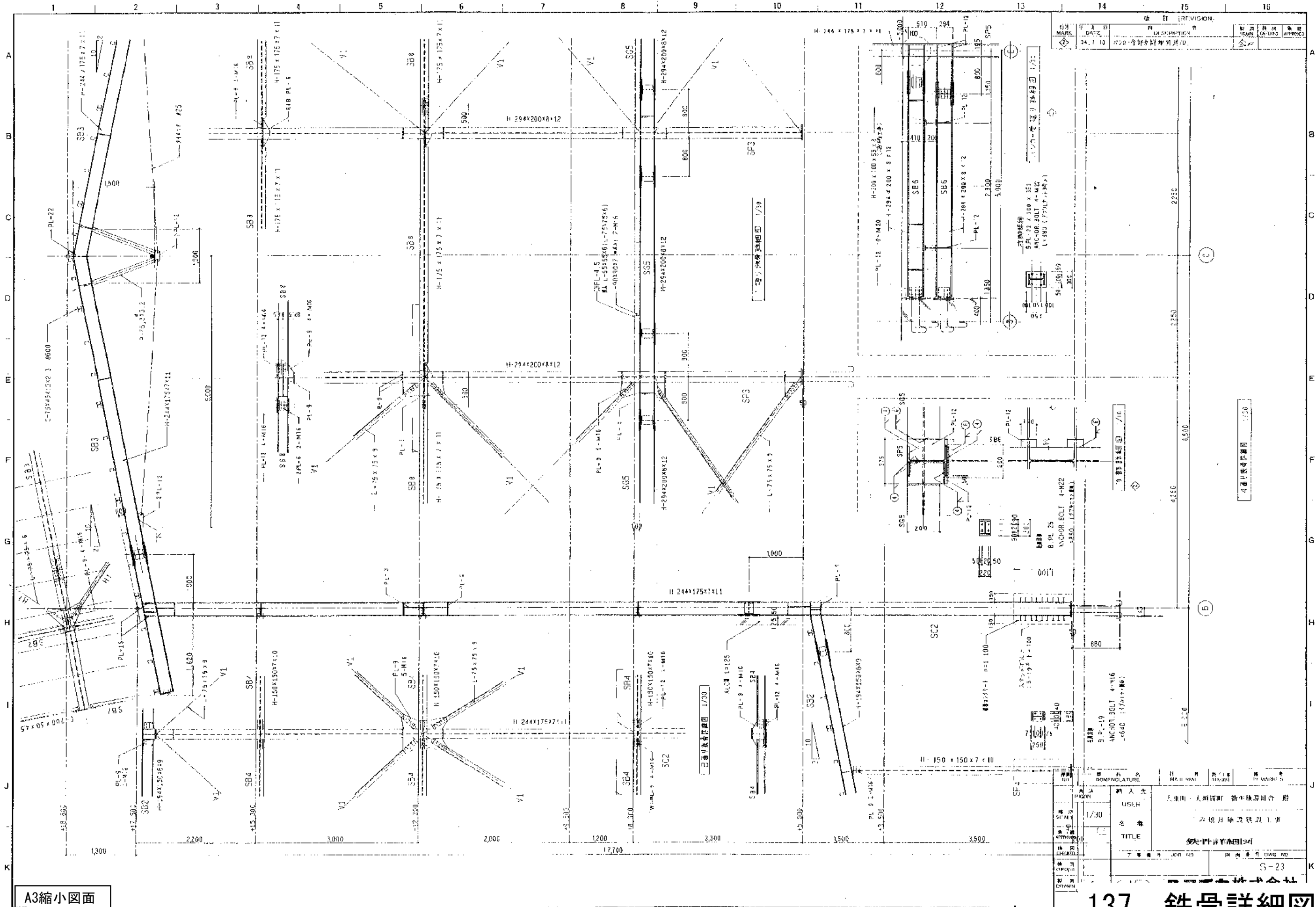


NO.	DATE	REVISION
1		

NO.	DATE	REVISION
1		

NO.	DATE	REVISION
1		

A3縮小図面



DATE	REVISION
34.7.10	

NAME	DESIGN	CHECK	APPROVE

此種鋼骨
 5-PL-72 X 200 X 15
 ANCHOR BOLT 4-M22
 L-250 X 175 X 7 (詳表1)

此種鋼骨
 5-PL-72 X 200 X 15
 ANCHOR BOLT 4-M22
 L-250 X 175 X 7 (詳表1)

此種鋼骨
 5-PL-72 X 200 X 15
 ANCHOR BOLT 4-M22
 L-250 X 175 X 7 (詳表1)

此種鋼骨
 5-PL-72 X 200 X 15
 ANCHOR BOLT 4-M22
 L-250 X 175 X 7 (詳表1)

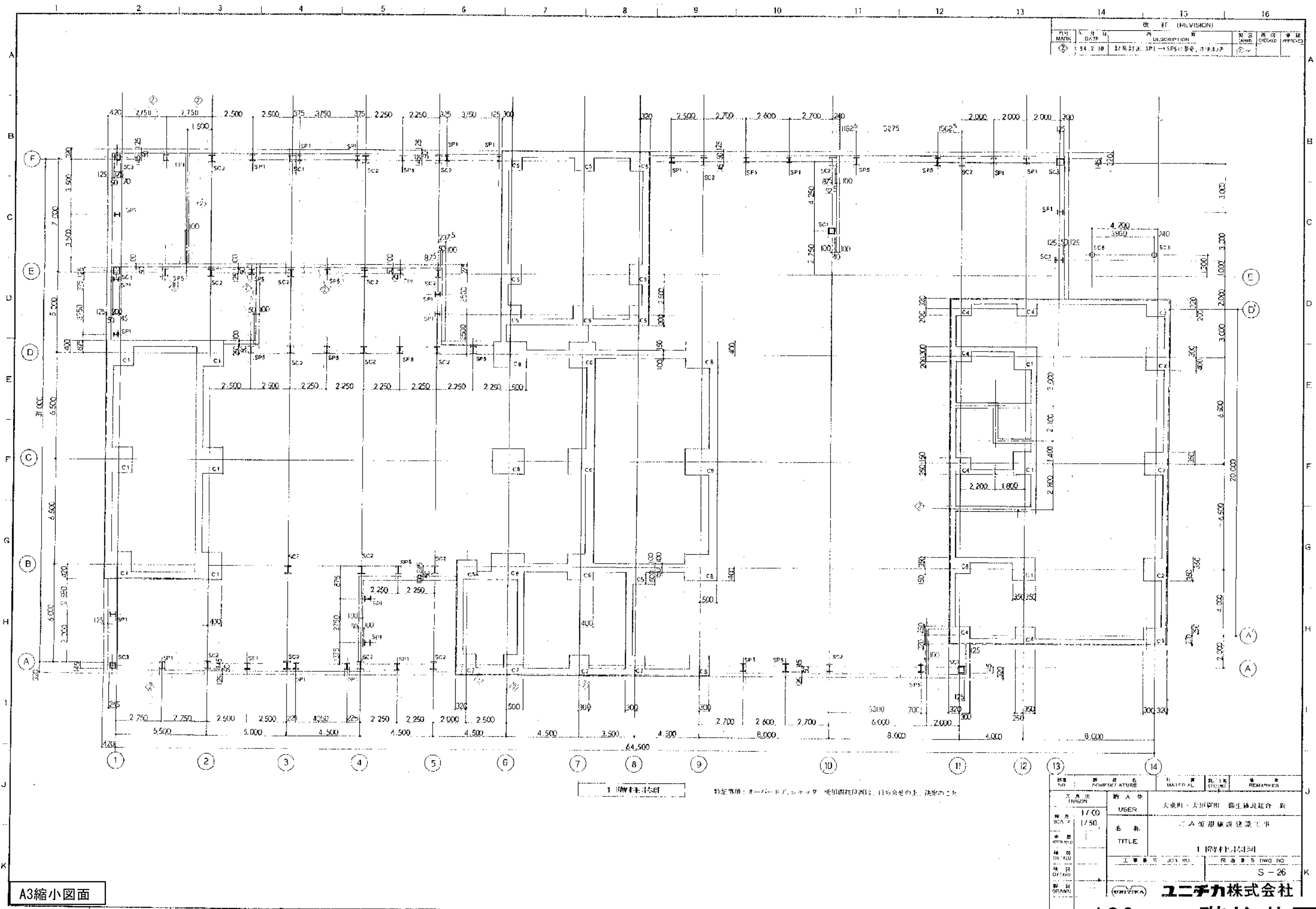
此種鋼骨
 5-PL-72 X 200 X 15
 ANCHOR BOLT 4-M22
 L-250 X 175 X 7 (詳表1)

此種鋼骨
 5-PL-72 X 200 X 15
 ANCHOR BOLT 4-M22
 L-250 X 175 X 7 (詳表1)

NO.	REVISION
1/30	

USER	TITLE
大東洋・大東洋鋼 鋼骨構造組合 部	鋼骨構造設計 1/30

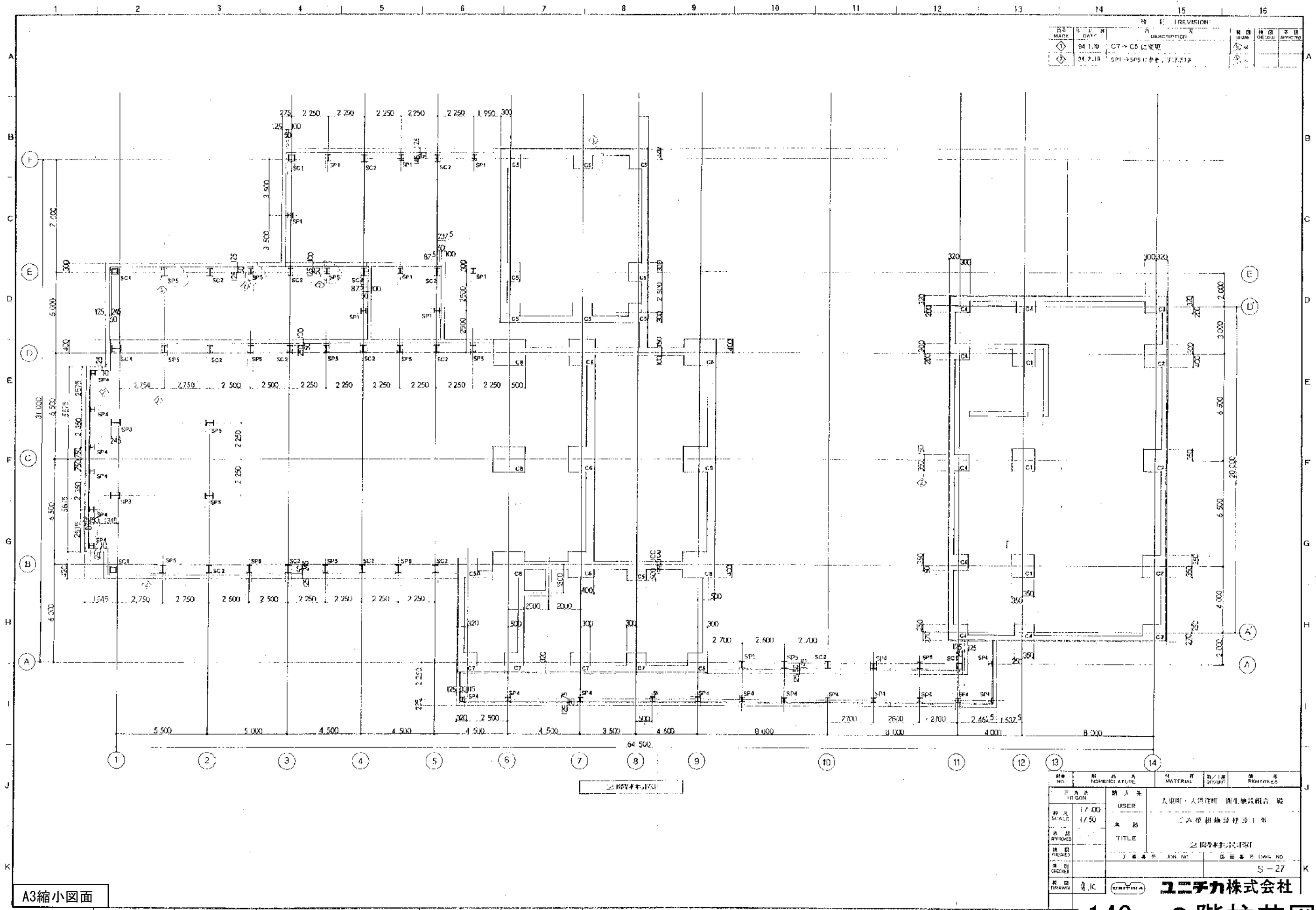
A3縮小図面



REV.	DATE	DESCRIPTION	BY	CHECKED	APPROVED
1	94.2.10	設計訂正: SP1 → SP5; SC1 → SC2			

1階柱芯図 特定事項: オートドアシャッター 使用箇所は図は、打ち合せの上、決案のこと

縮尺 SCALE	1/50	製図者 DRAWN	USER	大東明・大原啓明 衛生施設組合 兼
縮尺 SCALE	1/50	製図者 DRAWN	名称 TITLE	公共用建築設備工事書
縮尺 SCALE	1/50	製図者 DRAWN	名称 TITLE	1階柱芯図
縮尺 SCALE	1/50	製図者 DRAWN	工費 JOB NO.	同通書 No. DWG NO.
縮尺 SCALE	1/50	製図者 DRAWN	工費 JOB NO.	同通書 No. DWG NO.
縮尺 SCALE	1/50	製図者 DRAWN	工費 JOB NO.	同通書 No. DWG NO.
縮尺 SCALE	1/50	製図者 DRAWN	工費 JOB NO.	同通書 No. DWG NO.
縮尺 SCALE	1/50	製図者 DRAWN	工費 JOB NO.	同通書 No. DWG NO.
縮尺 SCALE	1/50	製図者 DRAWN	工費 JOB NO.	同通書 No. DWG NO.
縮尺 SCALE	1/50	製図者 DRAWN	工費 JOB NO.	同通書 No. DWG NO.

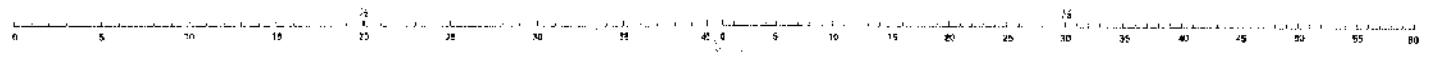


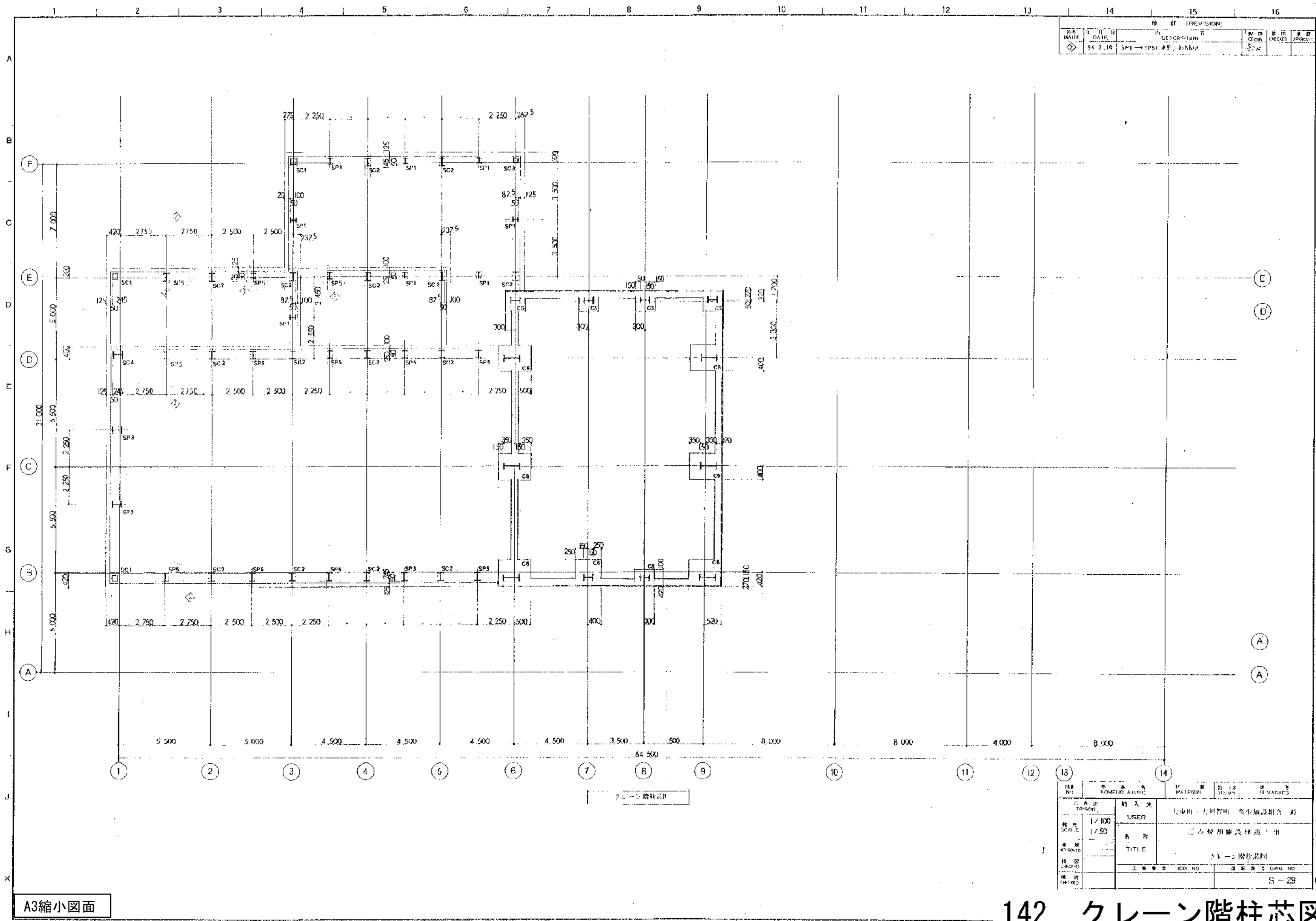
A3縮小図面

REV. NO.	DATE	DESCRIPTION	BY	CHECKED	APPROVED
17.00		USER			
17.50		USER			
		TITLE			
		丁番番号 (JOB NO.)		図面番号 (DWG. NO.)	
				S-27	

ユニチカ株式会社

140 2階柱芯図



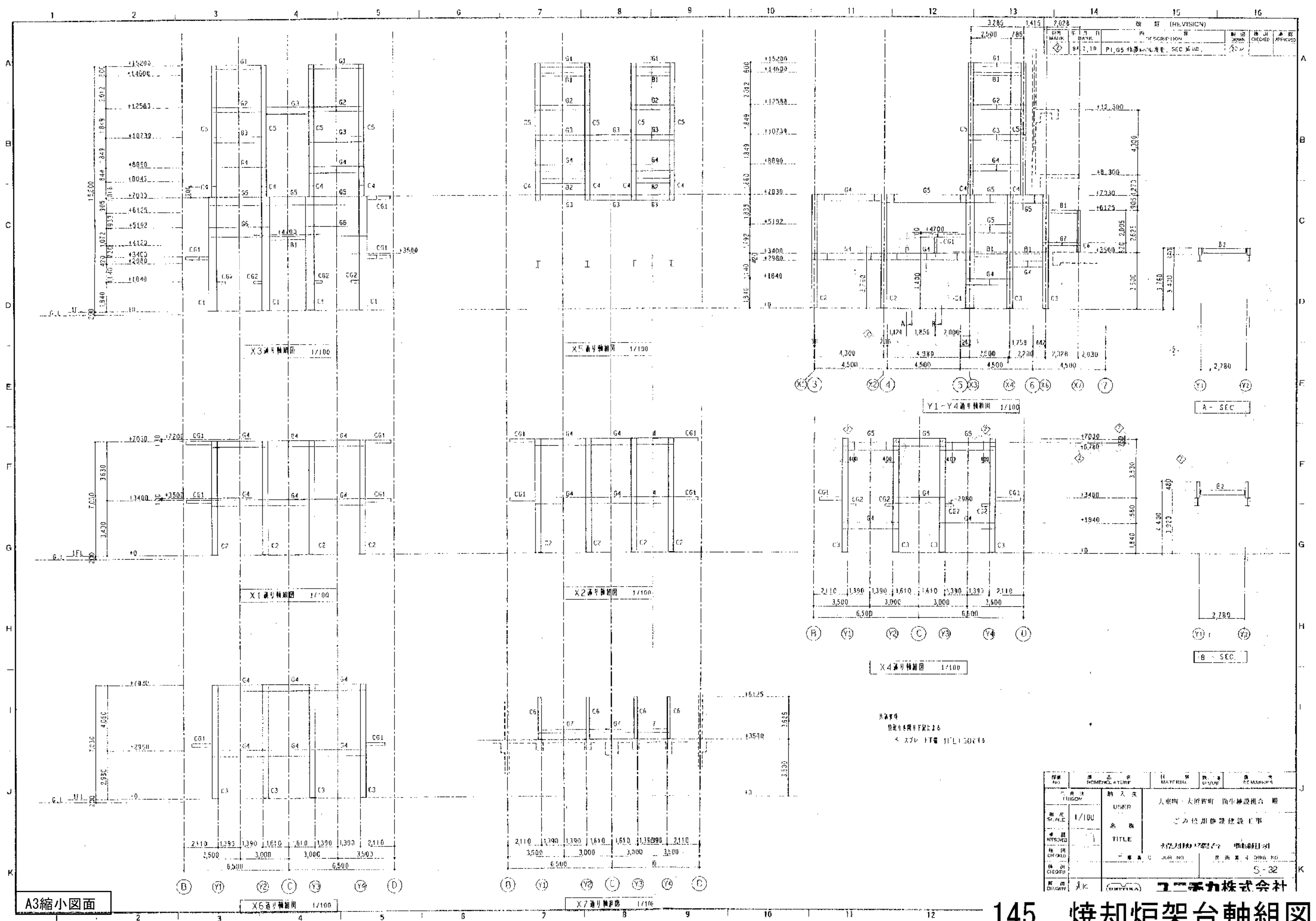


図番 MARK	日付 DATE	内容 DESCRIPTION	作成 DRAWN	校閲 CHECKED	承認 APPROVED
142	7.10	SP1 → SP5に変更			

図番 MARK	図名 TITLE	縮尺 SCALE	設計 DESIGNED	校閲 CHECKED	承認 APPROVED
142	クレーン階柱芯図	1/50			

A3縮小図面

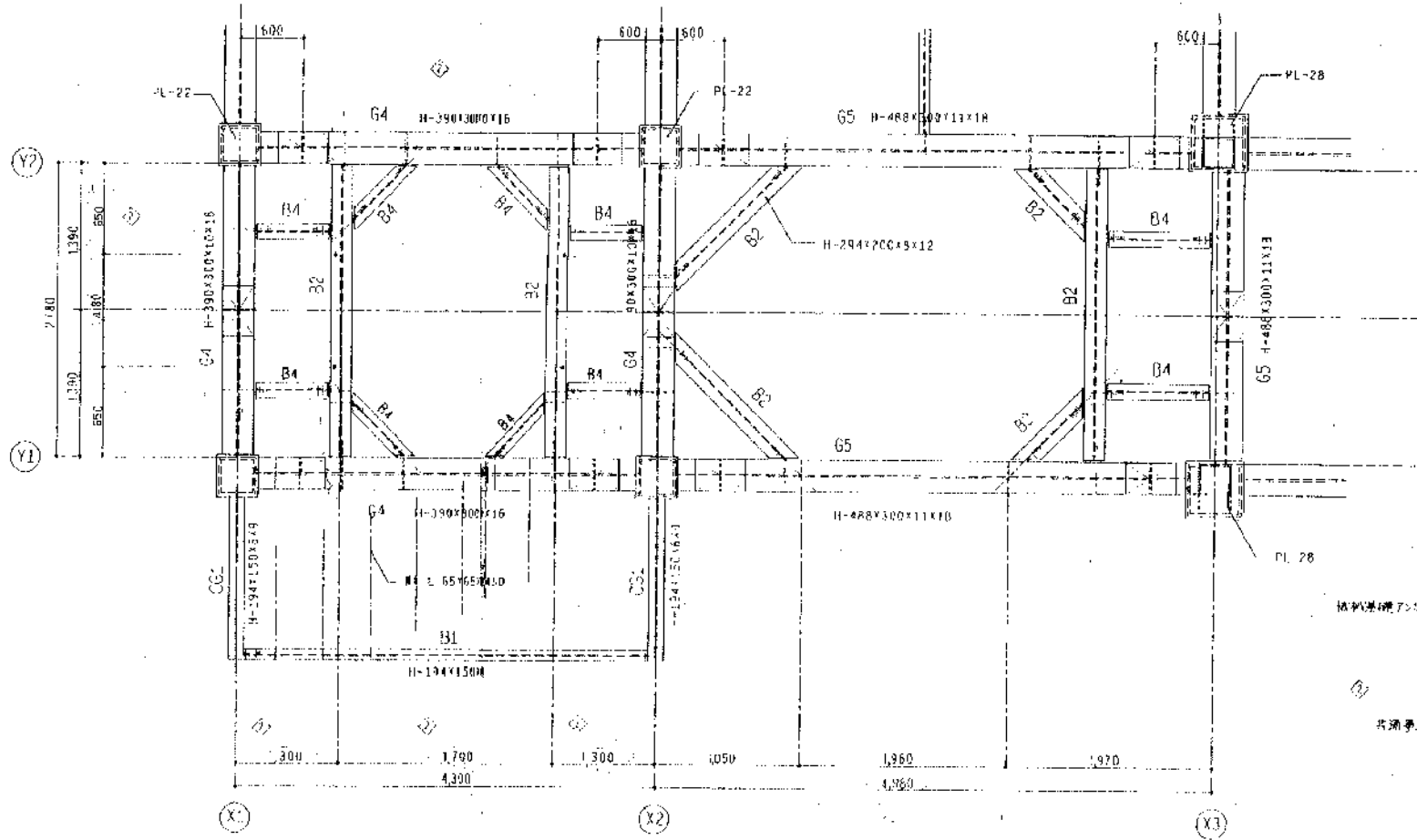
142 クレーン階柱芯図



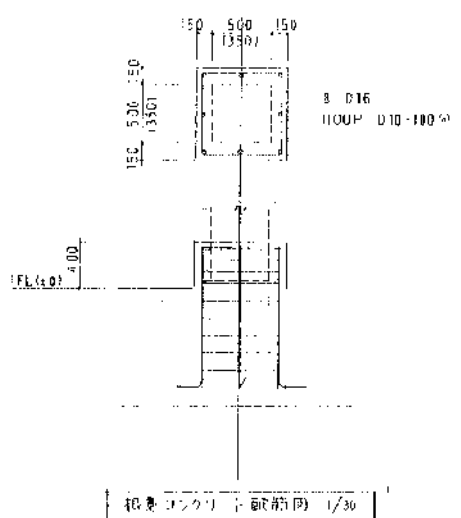
145 焼却炉架台軸組図

REV. MARK	DATE	DESCRIPTION	BY	CHECKED	APPROVED
1	94.2.10	炉架台鉄骨部材リスト	山崎	山崎	山崎

部材	実寸	規格	備考
C1	□	-500×500×22	BPL-32 AN BOLT 4-M28 L=1120
C2	□	-350×350×19	BPL-28 AN BOLT 4-M24 L=960
C3	□	-350×350×16	BPL-25 AN BOLT 4-M24 L=960
C4	□	-300×300×16	
C5	□	-300×300×12	
C6	H	-200×200×8×12	BPL-22 AN BOLT 4-M22 L=800
P1	H	-200×200×8×12	BPL-22 AN BOLT 4-M22 L=800
G1	H	-250×250×9×14	
G2	H	-294×290×8×12	
G3	H	-340×250×9×14	
G4	H	-390×300×10×16	
G5	H	-488×300×11×18	
G6	H	-594×300×11×18	
G7	H	-200×200×8×12	
CG1	H	-194×150×6×9	
CG2	L	-150×75×6.5×10	
B1	H	-280×100×5.5×8	
B2	H	-294×200×8×12	
B3	L	-150×75×6.5×10	
B4	H	-194×150×6×9	
ボルト	L	65×65×6 (φ45C)	仕様 2670AA
ボルト	L	75×75×9 (φ45C)	仕様 2700AA
ボルト	L	75×75×9 (φ45C)	
ボルト	L	75×75×9 (φ45C)	



炉架台(=7, C30)平面詳細図 1/30

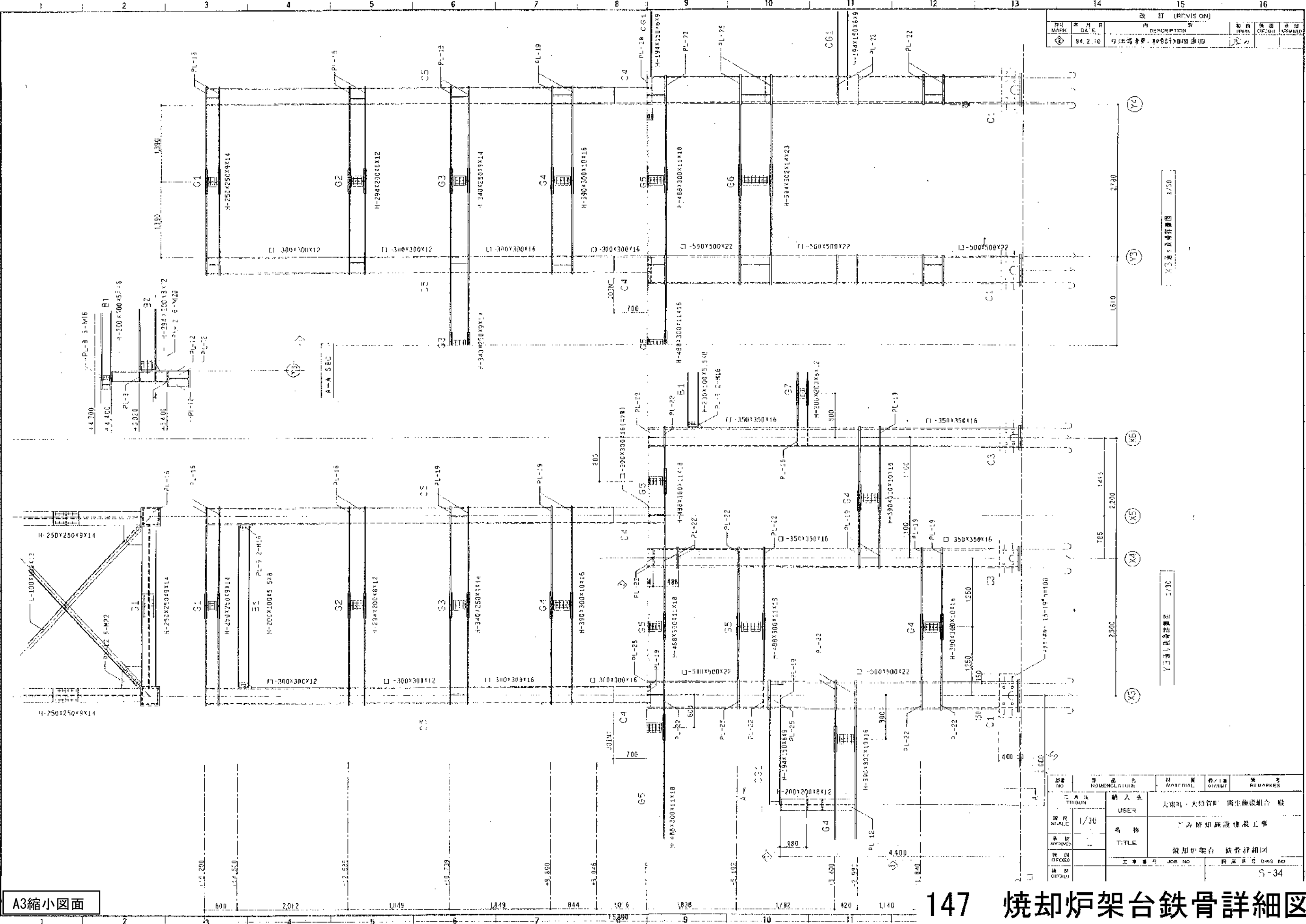


ボルトナット
ボルト: 仕様 2670AA
ナット: 仕様 2700AA

NO.	NONENGLISH	MATERIAL	REMARKS
1	炉架台鉄骨部材リスト	鉄骨	
2	ボルト	ボルト	
3	ナット	ナット	

A3縮小図面

訂正	年月日	内容	訂正者	検査者
訂正	94.2.10	訂正者: 野村 隆夫	野村 隆夫	野村 隆夫



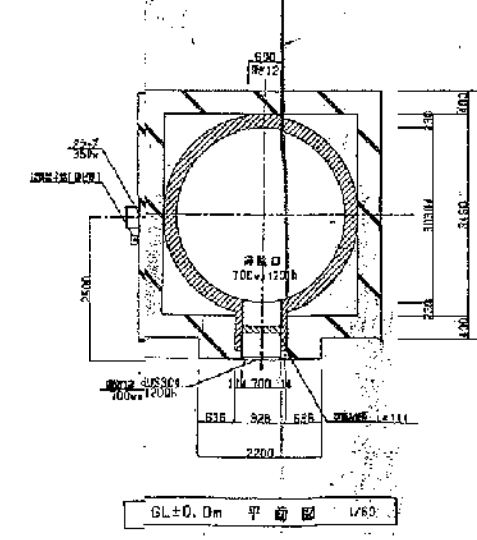
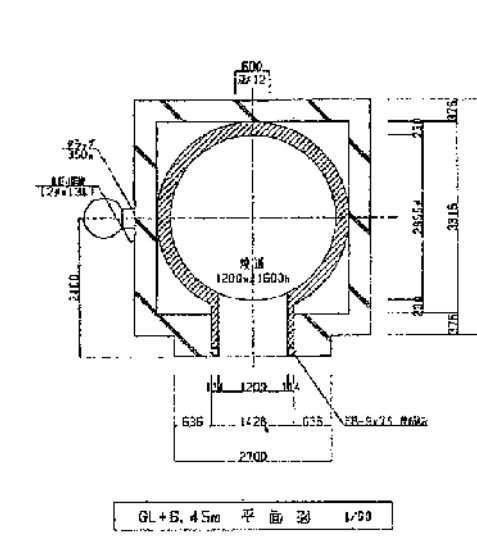
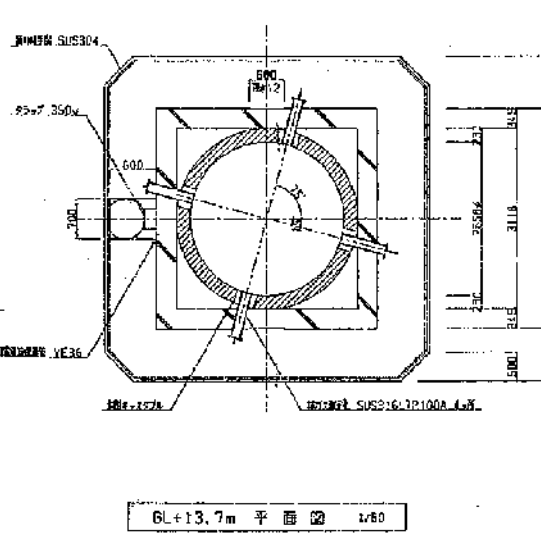
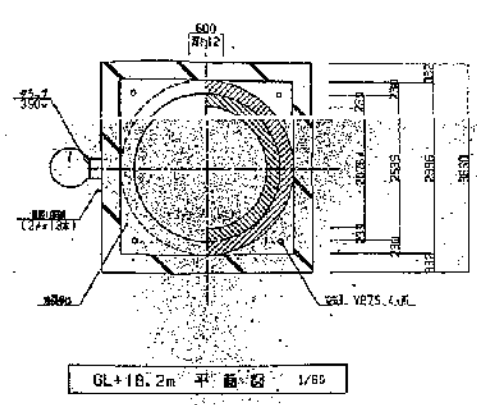
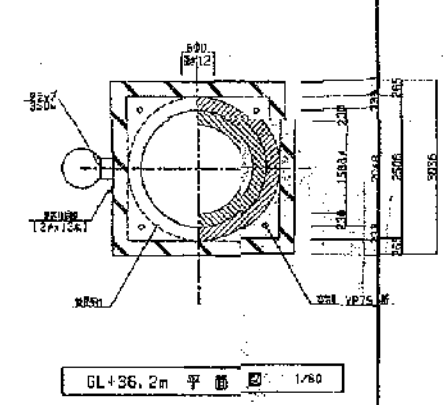
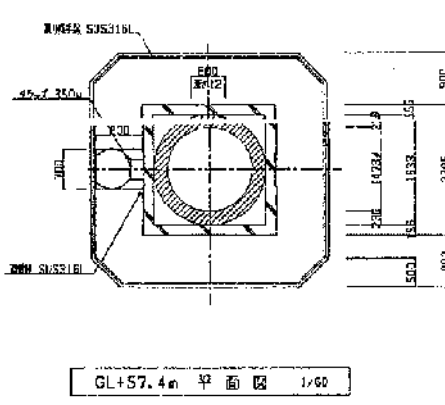
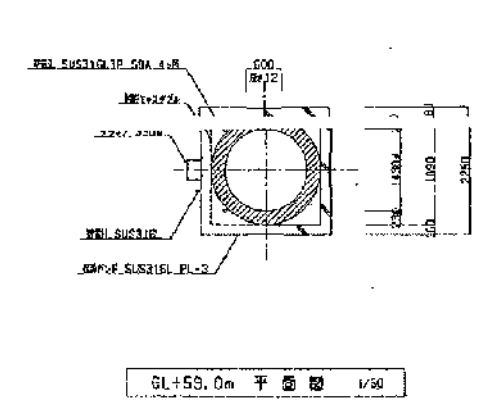
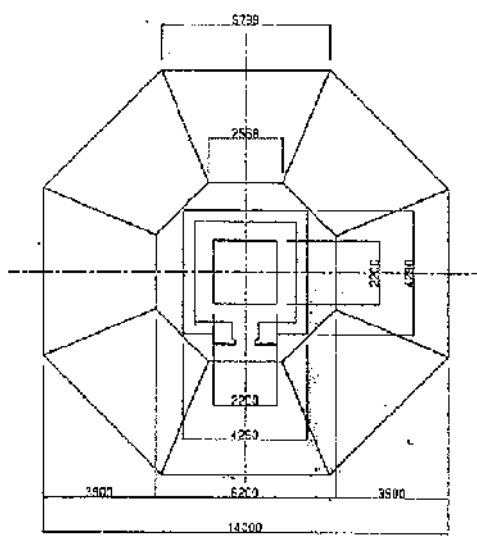
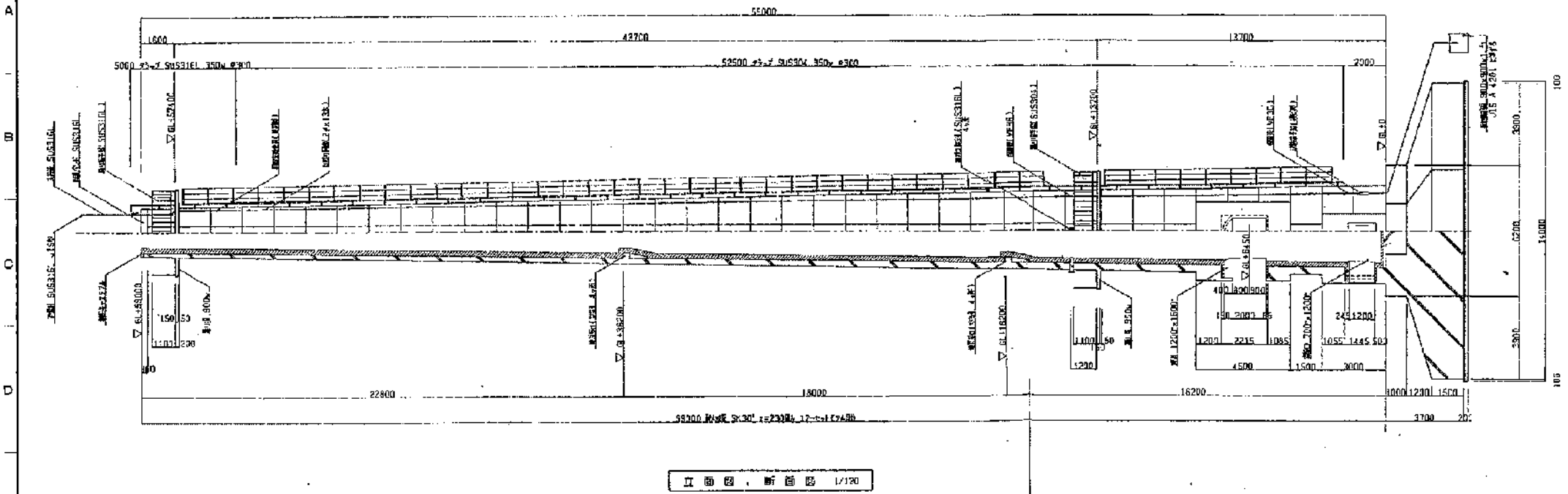
A3縮小図面

Y3 減小部詳細図 1/30

Y3 減小部詳細図 1/30

図番 DRAWING NO.	品名 NOMENCLATURE	材料 MATERIAL	仕様 SPECIFICATION	備考 REMARKS
1/30	焼却炉架台			
製図 DRAWN	納入先 USER	大東亜 大船製作 衛生施設組合 様		
承認 APPROVED	名称 TITLE	焼却炉架台 鉄骨詳細図		
検出 CHECKED	工事番号 JOB NO.	11-10-100		
検査 CHECKED	図番 DRAWING NO.	S-34		

改訂 (REVISION)				
MARK	DATE	DESCRIPTION	BY	CHK



特記事項 (筒身部分)

コンクリート 既設コンクリート: Fc=210kg/cm² スラブ18cm厚 埋設材25mm以下

鉄筋 D10-D16:SD295A D18-D25:SD345

定着、継手 継手は、重ね継手とする。

定着の定着、継手は、フック長²35d以上、フック角¹15°

平面の定着、継手は、フック長²40d以上、フック角¹15°

カブリ厚さ 50mm

材種等の上記 仕様: 10%以上の、化研研試

特記事項 (基礎部分)

コンクリート 既設コンクリート: Fc=210kg/cm² スラブ15cm厚 埋設材25mm以下

鉄筋 D10-D16:SD295A D18-D25:SD345

定着、継手 継手は、重ね継手とする。

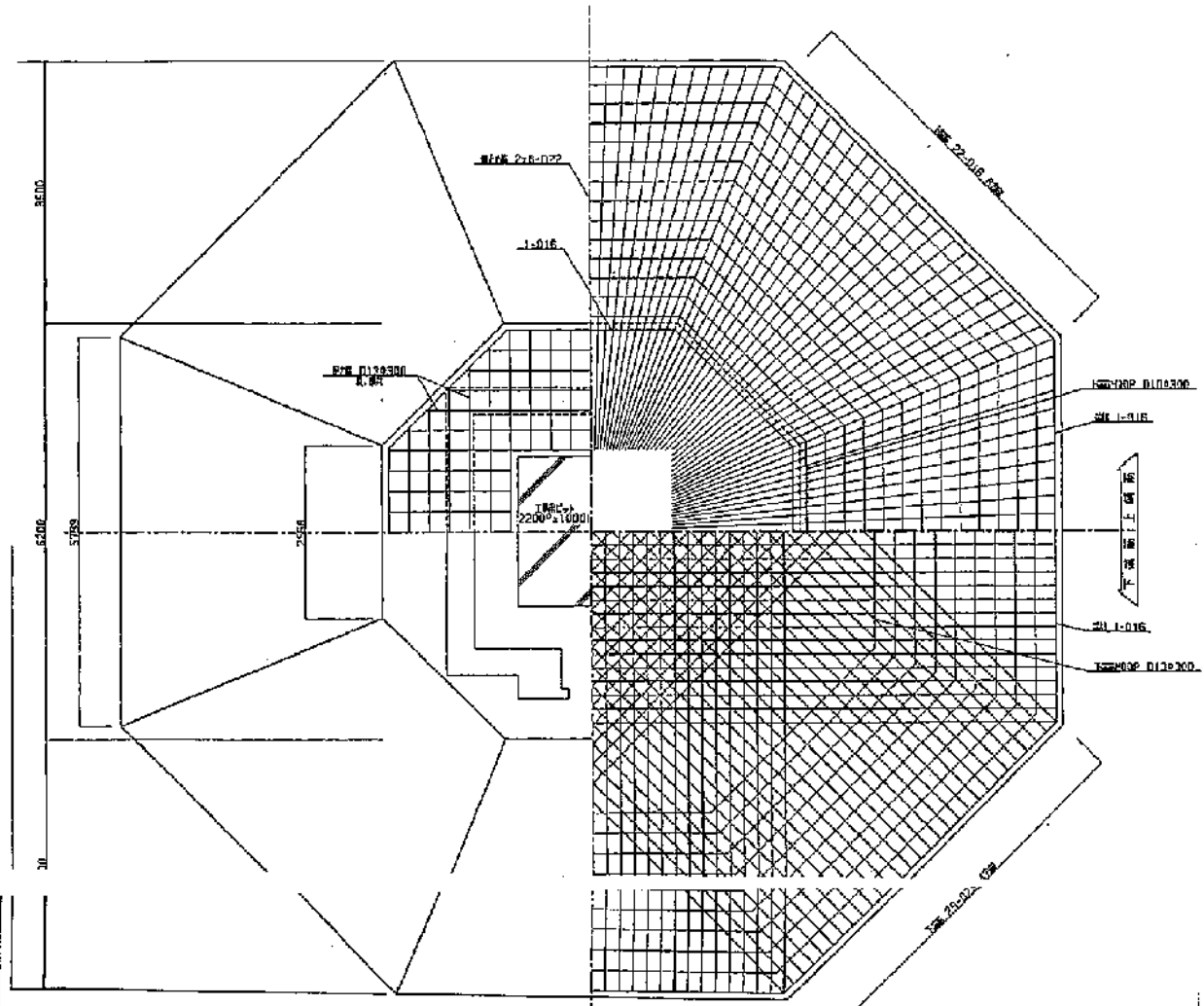
定着継手の長さ²フック無し¹<40d以上

カブリ厚さ 60mm 下地: 100mm

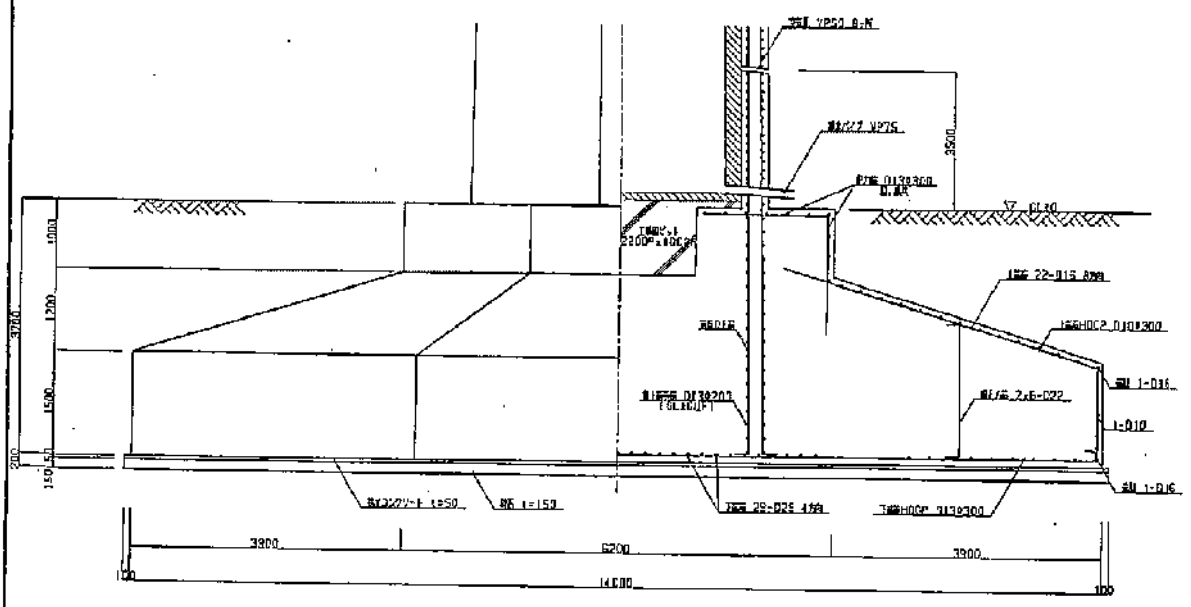
図番	部 品 名	材 質	規 格	備 考
NO.	NOVENCATURE	MATERIAL	SIZE	REMARK

縮尺	1/120	縮尺	1/60
縮尺	1/60	縮尺	1/60
承認		承認	
作成		作成	
検閲		検閲	

A3縮小図面

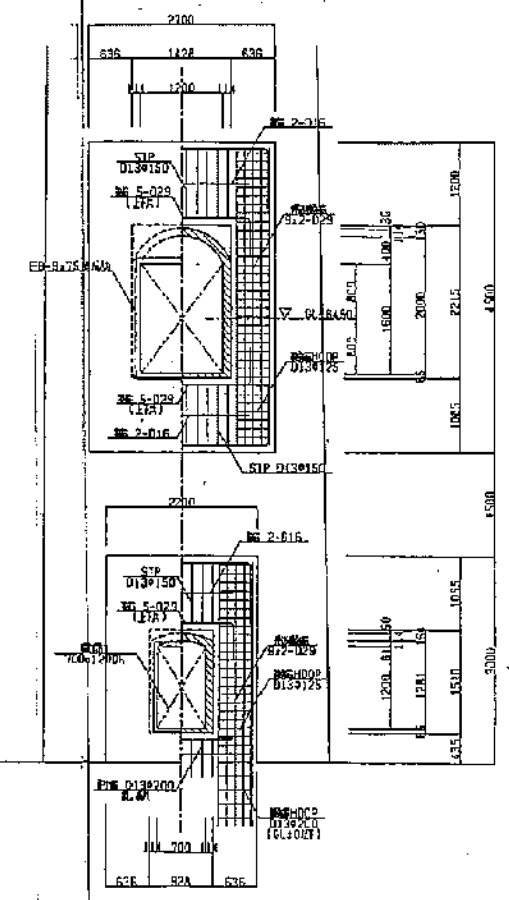


基礎伏図、配筋図 1/50

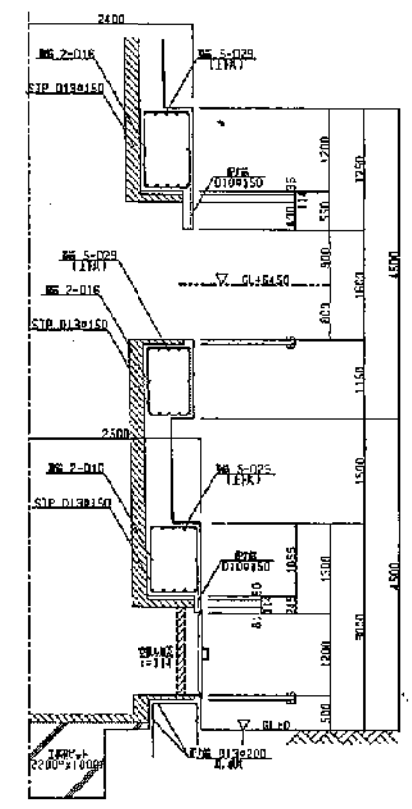


軸断断面図、配筋図 1/50

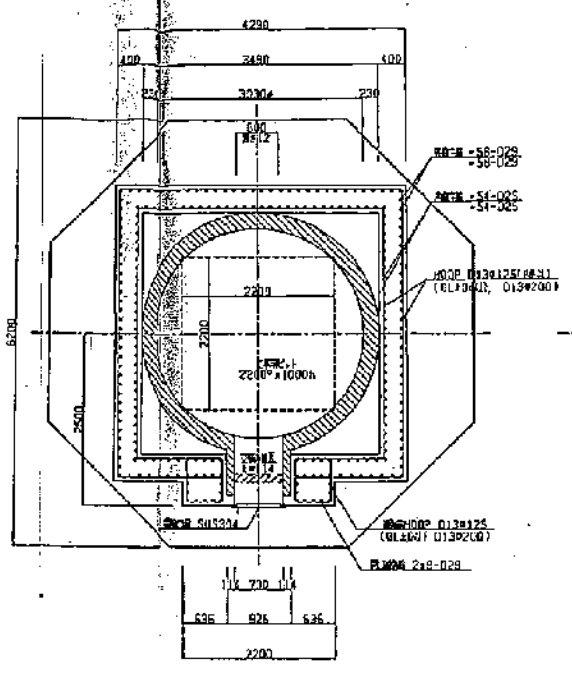
A3縮小図面



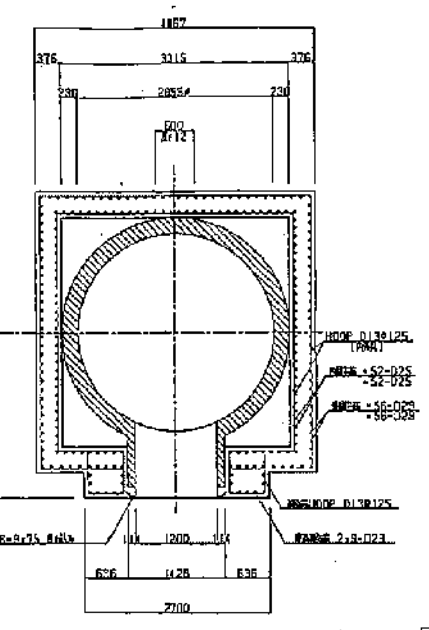
塔架口、構造配筋図 1/50



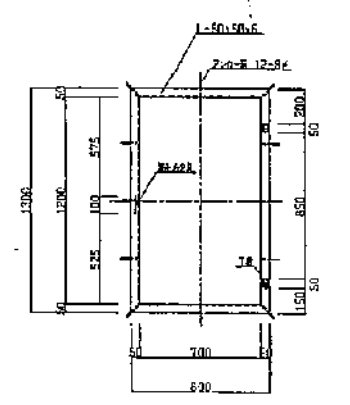
塔架口、構造断面図 1/50



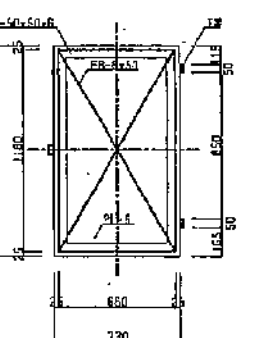
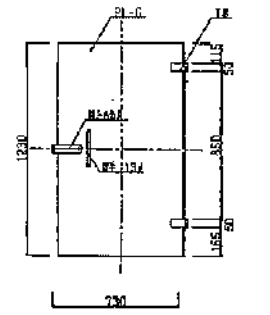
基礎直上主筋平面図 1/50



構造断面配筋図 1/100



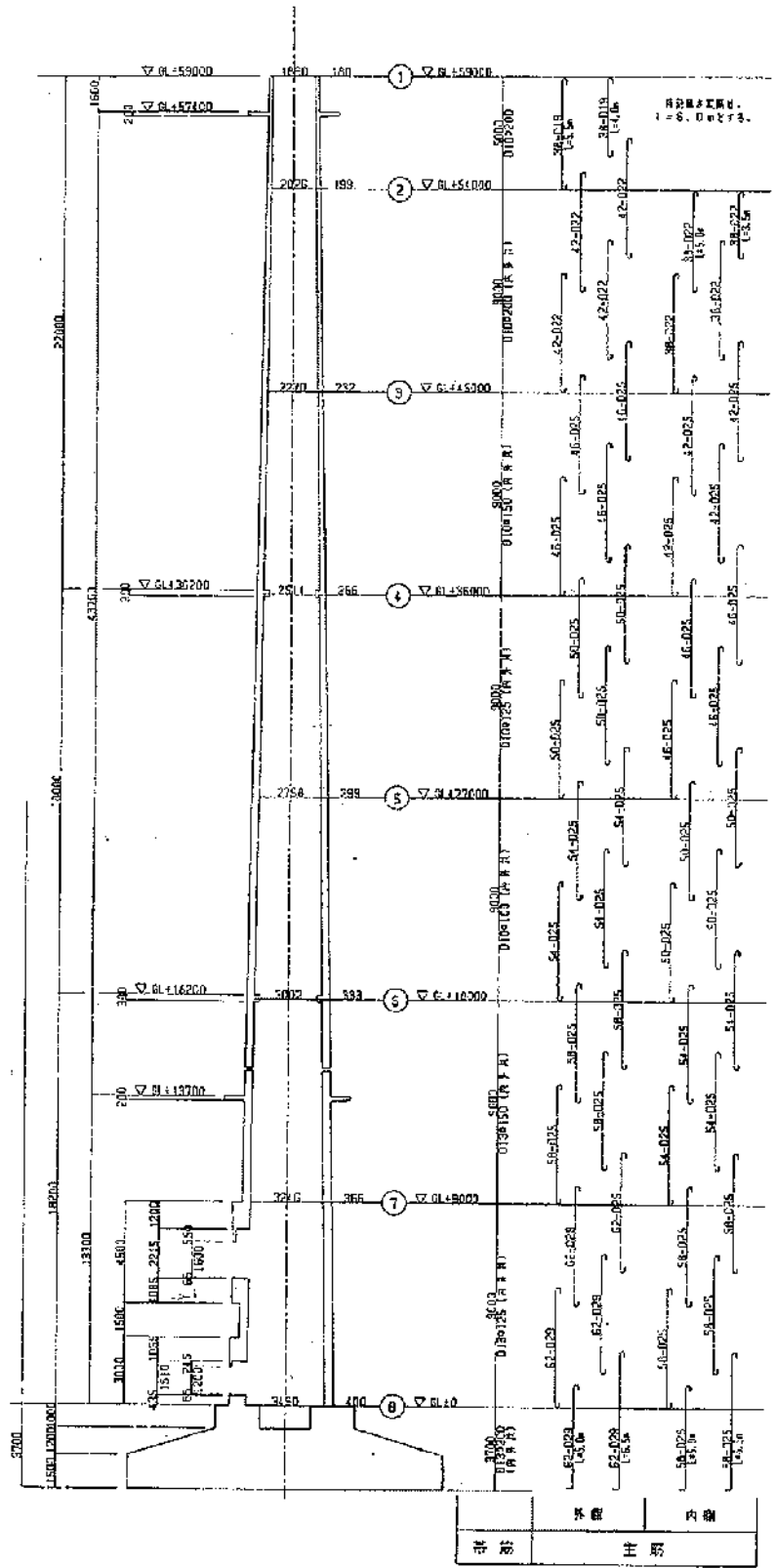
塔架口塔架断面 1/20



塔架口塔架断面 1/20

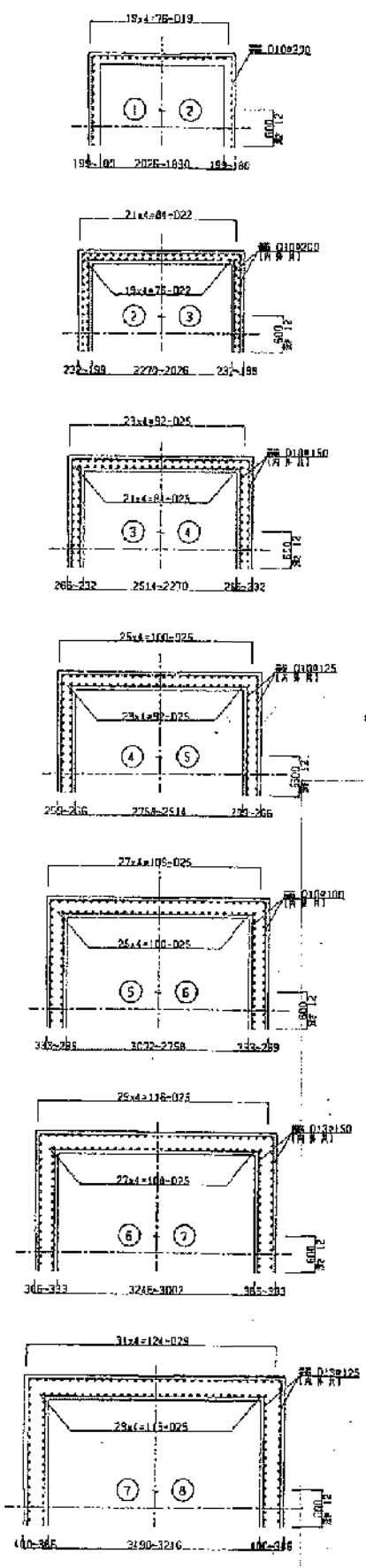
図号	名称	材料	単位	数量
1/20	USER	大塚町・大塚町	衛生施設	
1/50	名称	ごみ焼却炉塔架配筋図		
1/100	TITLE	煙突 配筋図 (1)		
作成	工務課	JOB NO	図面番号	
校核				
承認				

改訂 (REVISION)			
MARK	DATE	DESCRIPTION	DESIGN

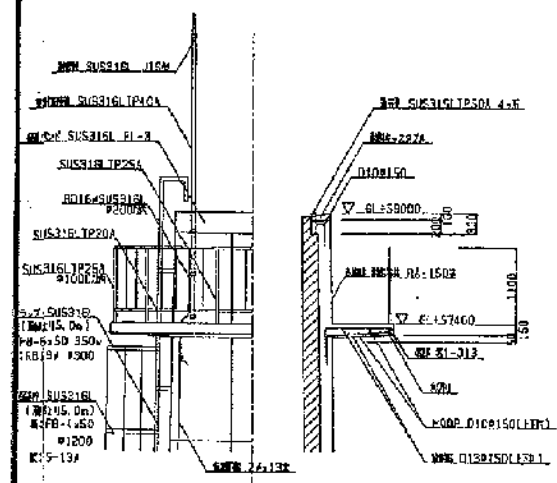


構造部加工図、配筋図 1/150

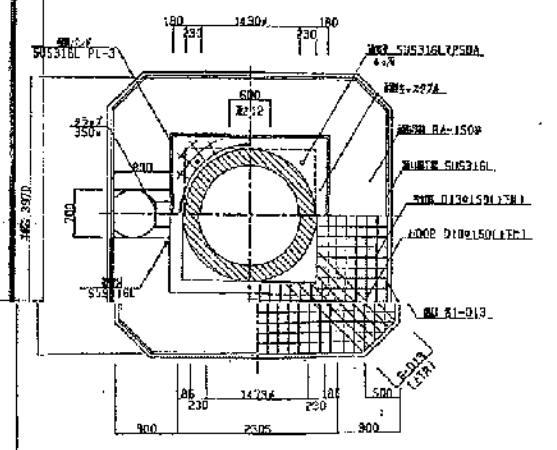
A3縮小図面



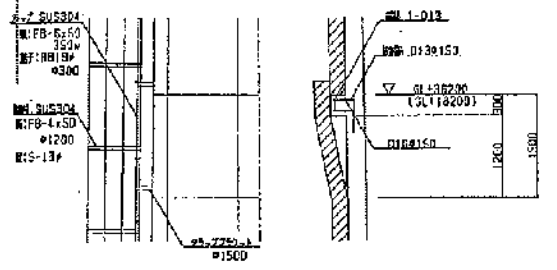
構造部加工図、配筋図 1/50



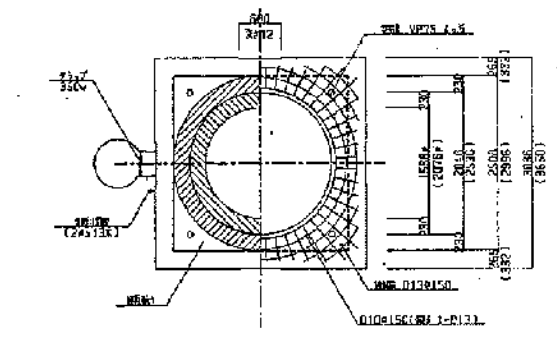
頂部詳細図、配筋図 1/50



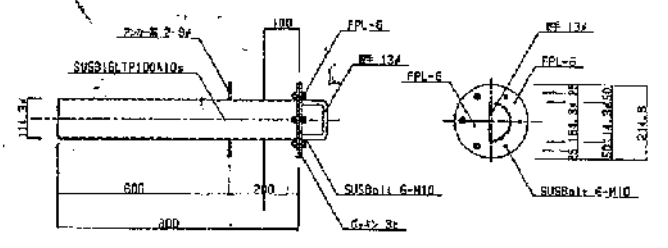
頂部平面図、配筋図 1/50



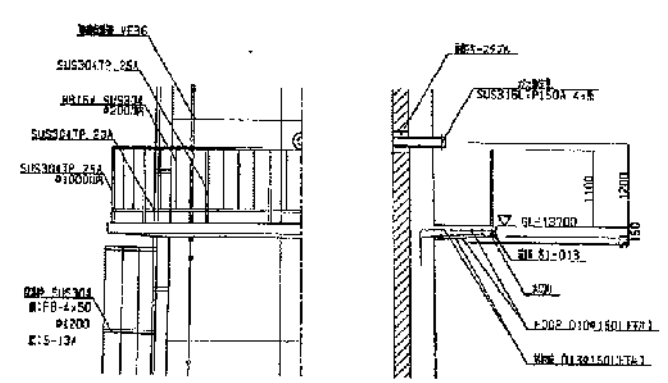
GL+36.2m, 18.2m 煙突配筋図 1/50



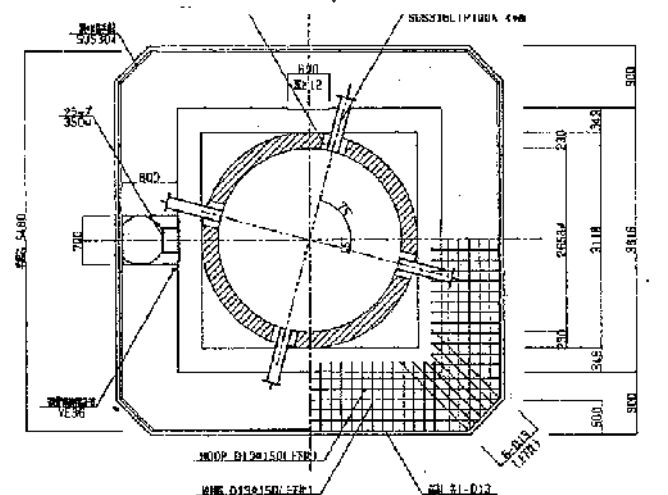
GL+36.2m, 18.2m 煙突平面図 1/50



構造部加工図、配筋図 1/10

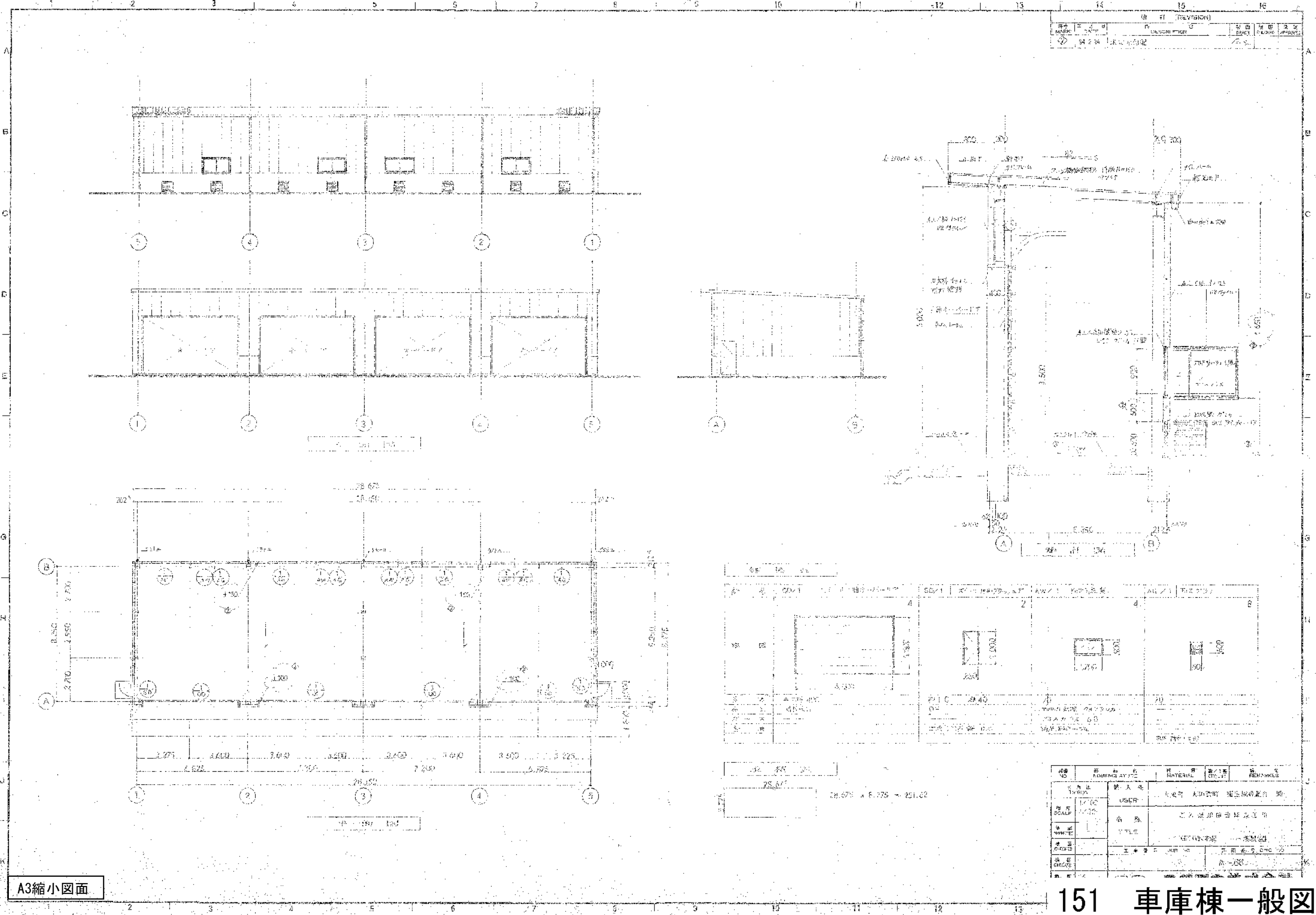


頂部詳細図、配筋図 1/50



頂部平面図、配筋図 1/50

図番	図名	材料	製/寸法
TRIGON	納入先	大東可 - 大塚製鋼 衛生施設	
SCALE	USER		
APPORTE	名称	煙突配筋図 (2)	
DESIGN	工務部	JOB NO	
DESK			



REVISION				
NO.	DESCRIPTION	DATE	BY	CHKD.
1				
2				

A3縮小図面

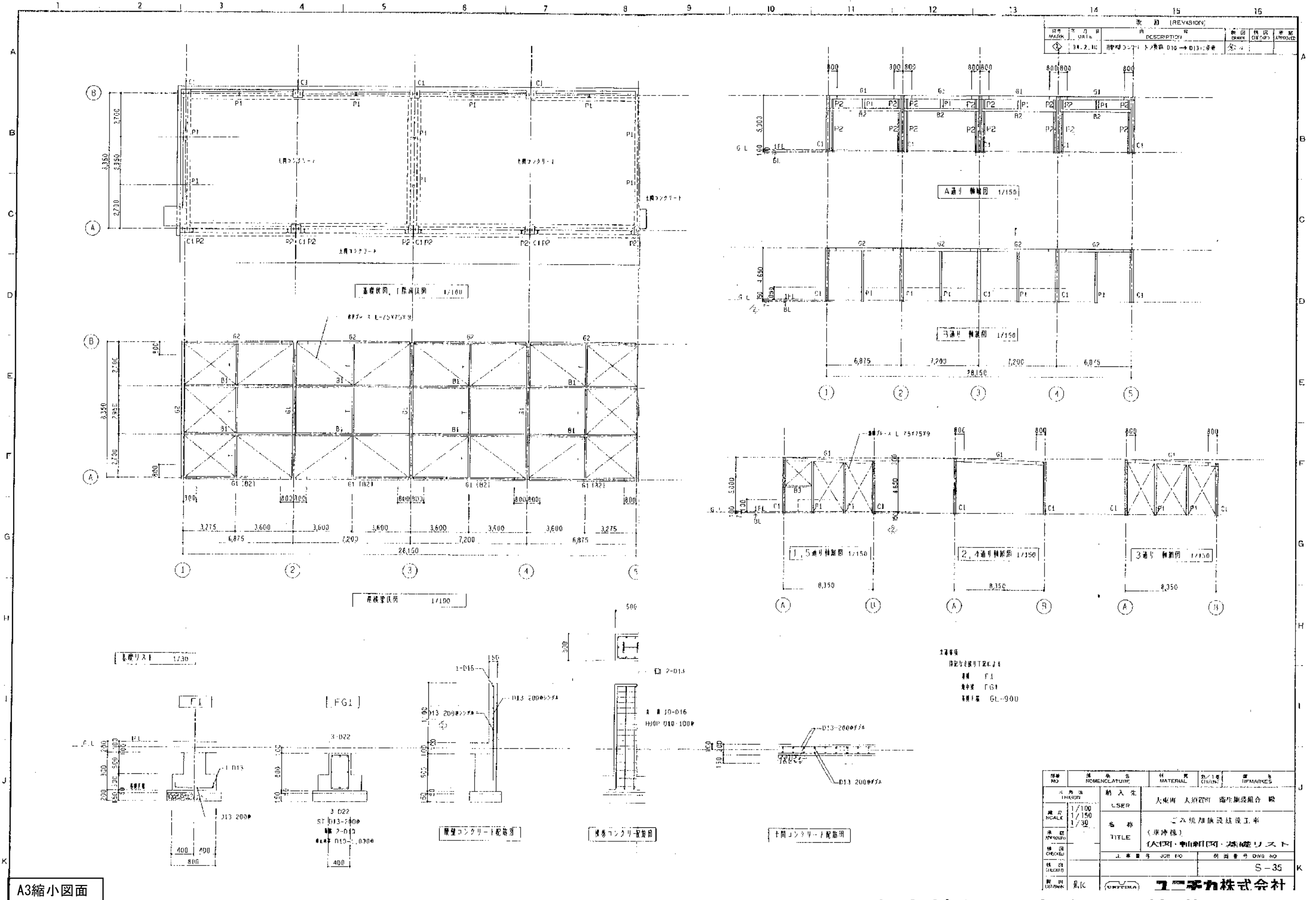


表 1 (REVISION)				
訂正 MARK	年月日 DATE	内容 DESCRIPTION	作成 DRAWN	承認 APPROVED
①	14.2.14	用字修正 トノ数値 D10 → D13に変更	全	

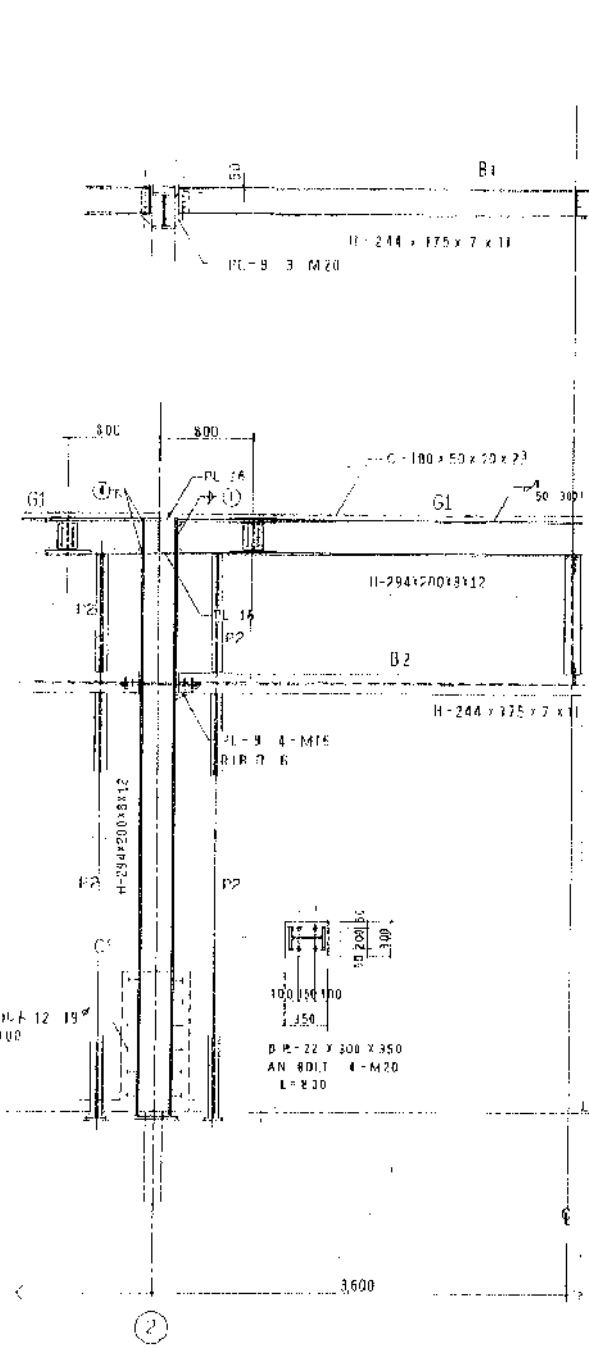
図号 NO.	名称 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	寸法 SIZE	備考 REMARKS
1	1/100			
2	1/150			
3	1/30			

設計 DESIGN	入生 USER	大東亜 大野 昭司 衛生建設組合 限
校訂 CHECKED	名称 TITLE	ごみ焼却施設建設工事 (車庫棟) (大野 昭司 衛生建設組合 基礎リスト)
修正 REVISED	工事番号 JOB NO.	例 図番号 DWG. NO.
製図 DRAWN		S-35

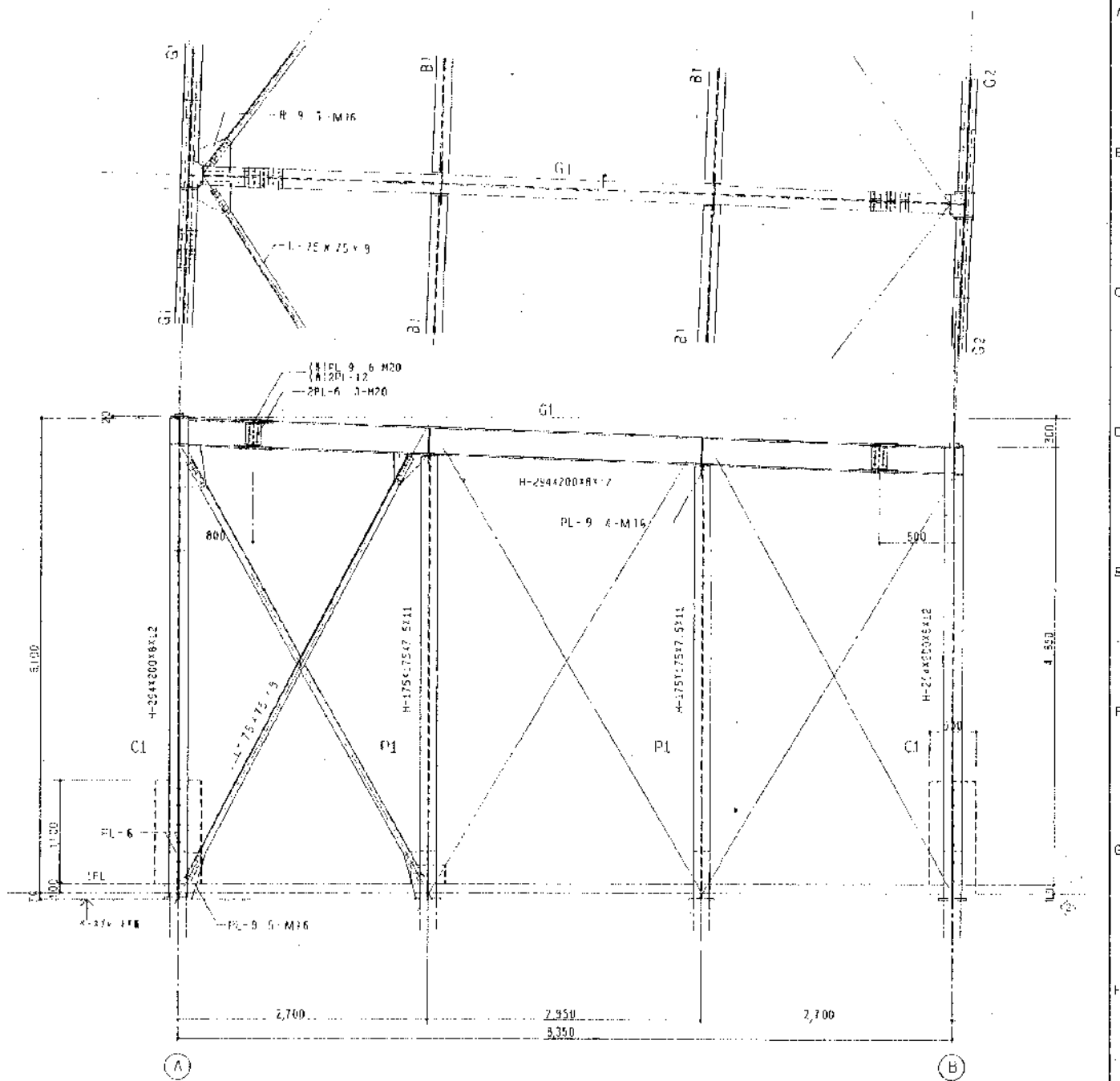
A3縮小図面

訂正 (REVISION)	DATE	DESCRIPTION	BY	CHKD	LANGU
訂正					

品名	仕様	備考
C1	H-294x200x8x12	HPL-22 AN.BOLT 4-M20 L=600
P1	H-175x175x7.5x11	BDL-19 AN.BOLT 4-M16 L=300
P2	H-200x100x5.5x8	
G1	H-294x200x8x12	
G2	H-244x175x7x11	
B1	H-244x175x7x11	
B2	H-244x175x7x11	
B3	H-175x175x7.5x11	
T	F-150x75x6.5x10	
骨子/ベース	L-75x75x9	
骨子/ベース	L-75x75x9	



② 入道柱基礎詳細図 1/30

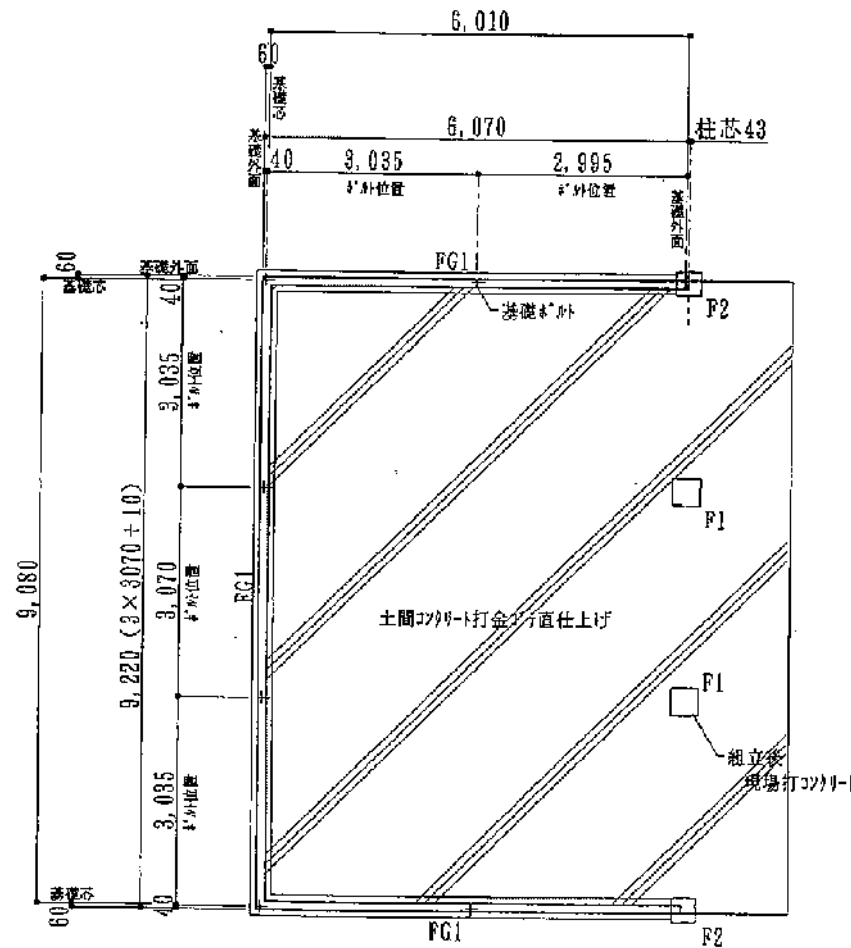


③ 通り梁骨子詳細図 1/30

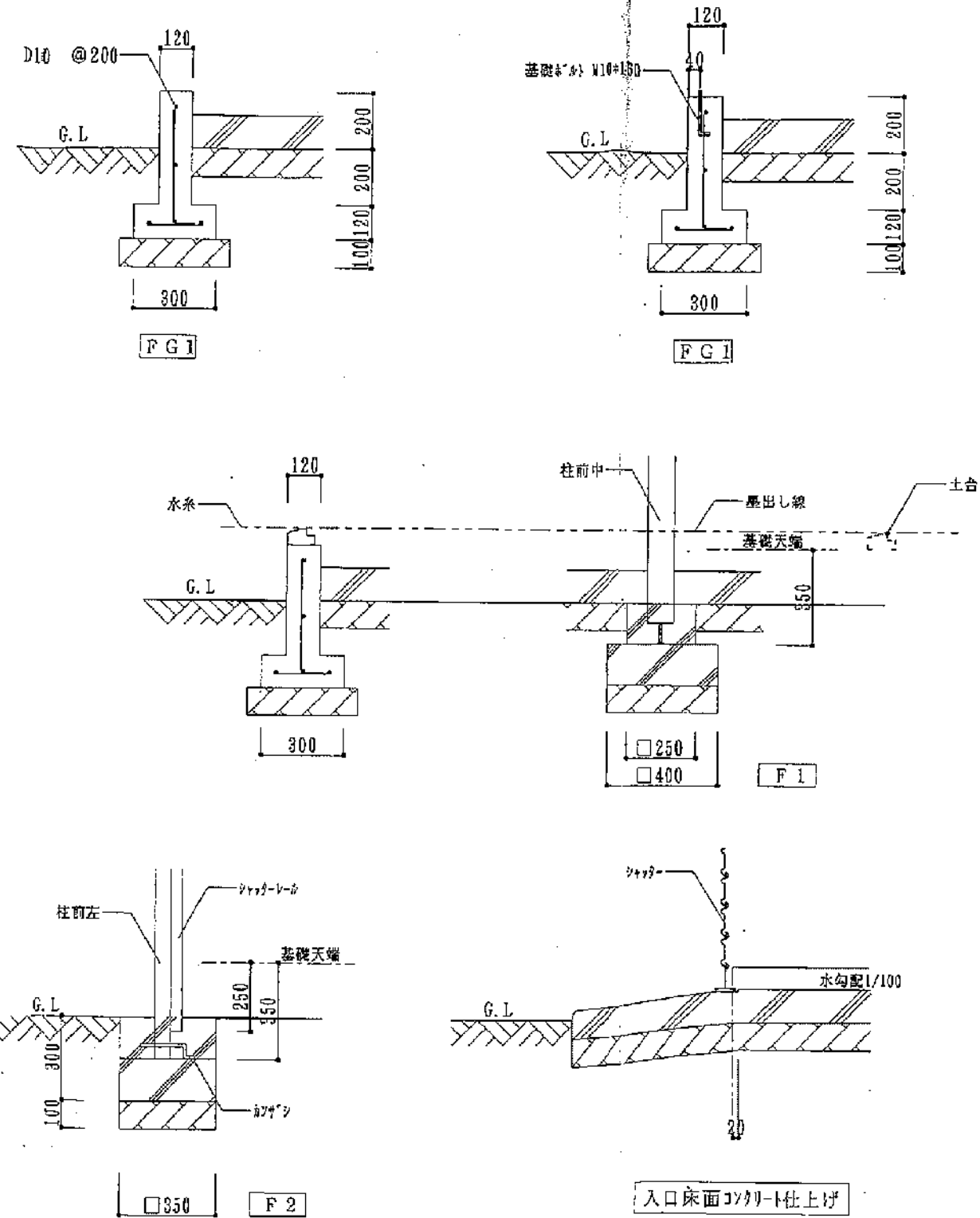
図番	縮小率	製図者	材料	注記	備考
1/30		USER			
		大東川・大須賀 建設株式会社			
		ごみ焼却施設建設工事			
		(意匠機)			
		鉄骨骨材リスト - 詳細図			
		工事番号	図番		
					S-36
		ユニテカ株式会社			

A3縮小図面

解体撤去済み



基礎伏せ図 1/100



A3縮小図面

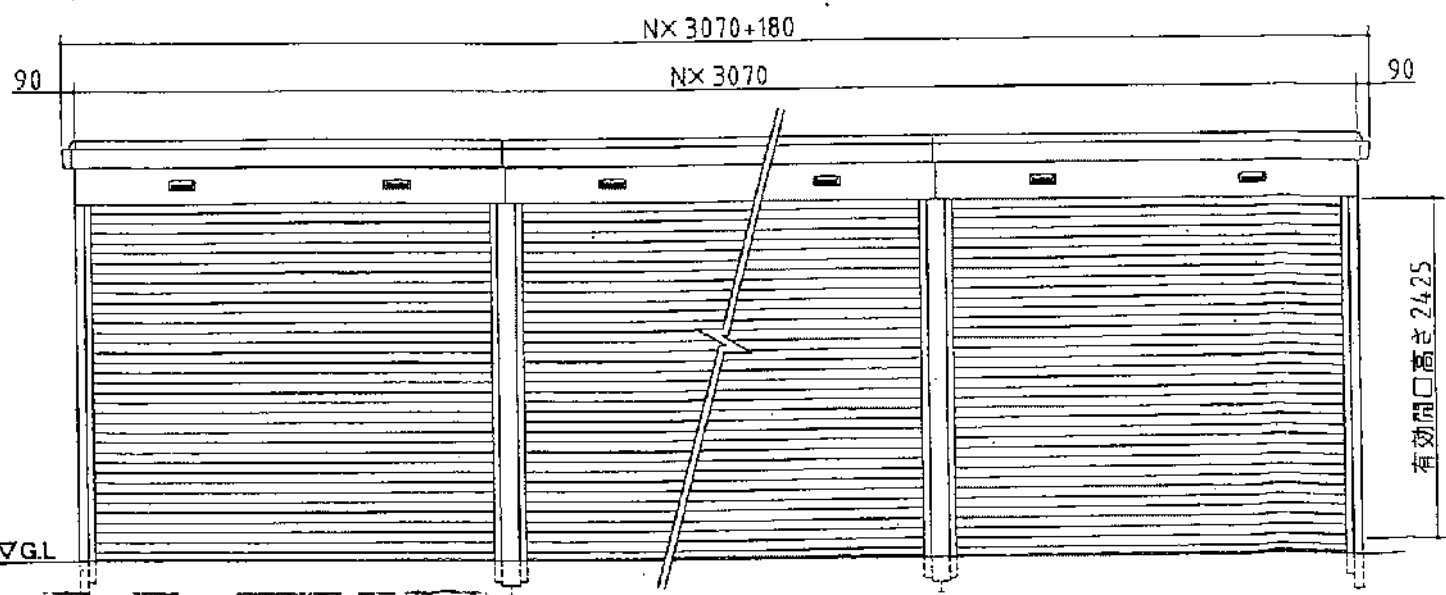
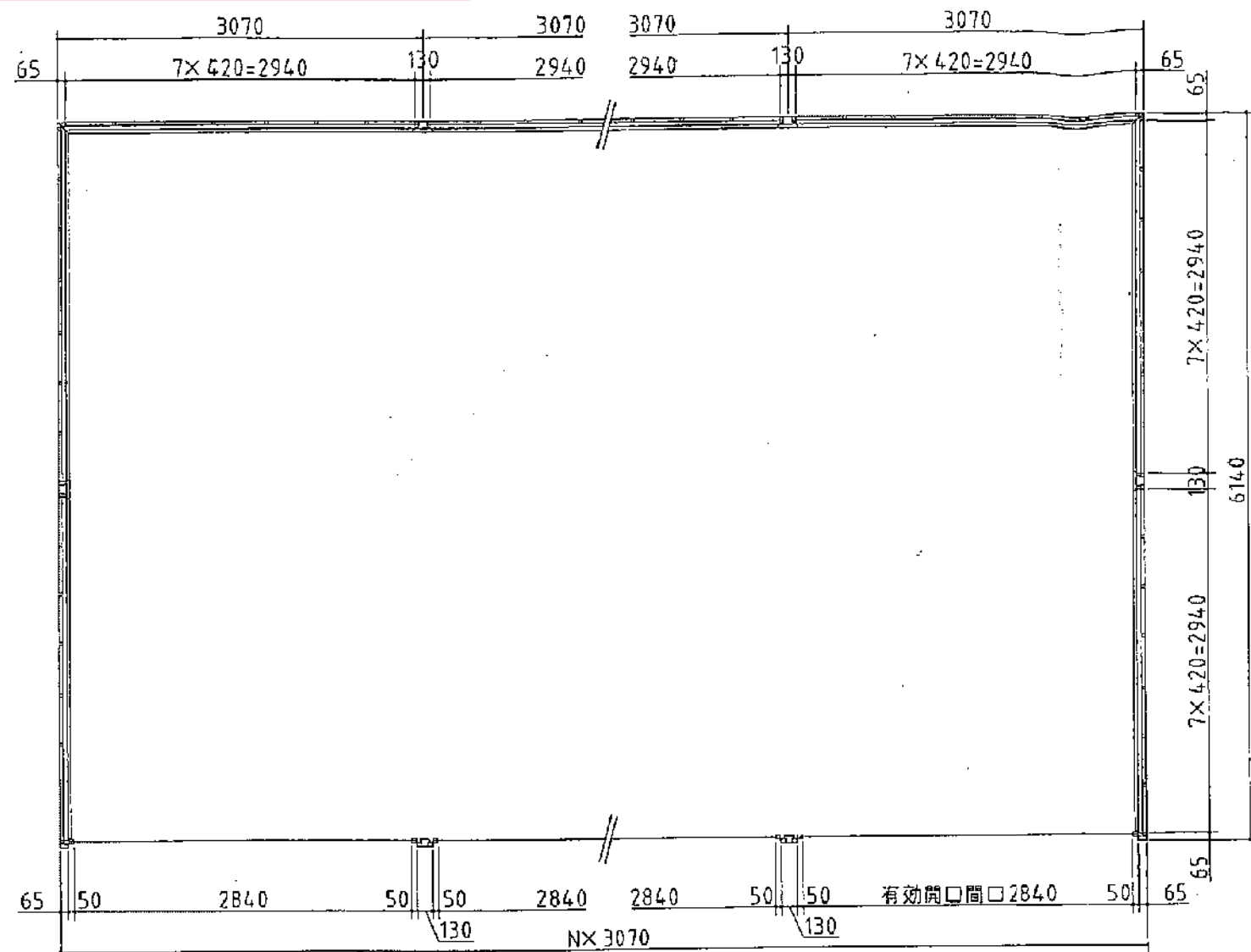
平成10年10月12日 11:42
 771名 D:基礎図.JWC

部長	課長	営業	設計	工事名
				平成10年度組合単独事業有価物ストア場建設工事

図名	縮尺
基礎伏図	1/100
基礎詳細図	1/20

面 No

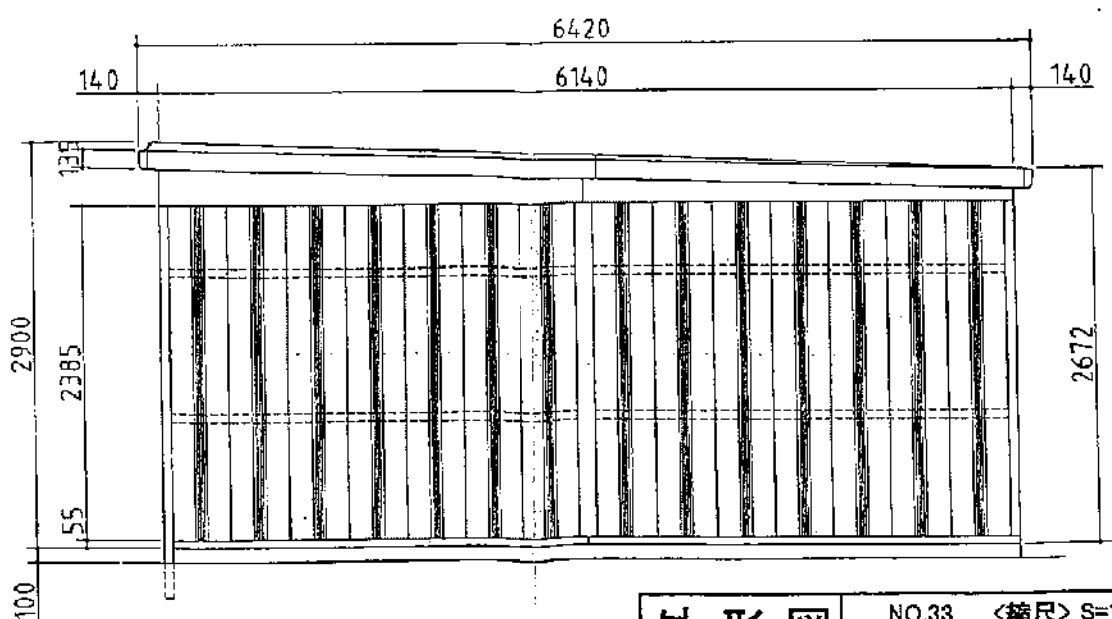
解体撤去済み



※面積求積
 $9.21 \times 6.14 = 56.549$
 $\therefore 56.55 \text{ m}^2$

品番	部品名	材料(材質)	単位	mm
1	土台枠	F12	1.2	
2	柱前左右	F12	1.6	
3	柱前中	F12	1.6	
4	柱中左右	F12	1.2, 1.6	
5	柱後左右	F12	1.6	
6	柱後中	F12	1.2, 1.6	
7	梁中枠取付金具	F12	3.2	
8	桁前	Y10	1.2	
9	桁後	Y10	1.2	
10	梁左右	Y10	1.0	
11	梁中前	F12	1.2, 3.2	
12	梁中後	F12	1.2, 3.2	
13	梁中屋根板	Y10	1.0	
14	下枠カバー	F12	1.6	
15	梁中カバー	Y10	0.7	
16	母屋中央	F12	1.6	
17	母屋中	F12	1.2	
18	屋根パネル	Y10	0.5	
19	結露防止材	発泡ポリエチレン	5.0	
20	壁パネル	F12	0.7	
21	妻板	Y10	0.7	
22	鼻隠し	Y10	0.7	
23	コーナー金具	F12	2.3	
24	網縁	F12	1.2	
25	シャッター	Z08	0.5	
26	シャッターカバー	F12	0.7	
27	シャッターレール	F12	1.6	

F12→溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302)
 Y10→溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 (JIS G 3317)
 Z08→塗装溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3312)



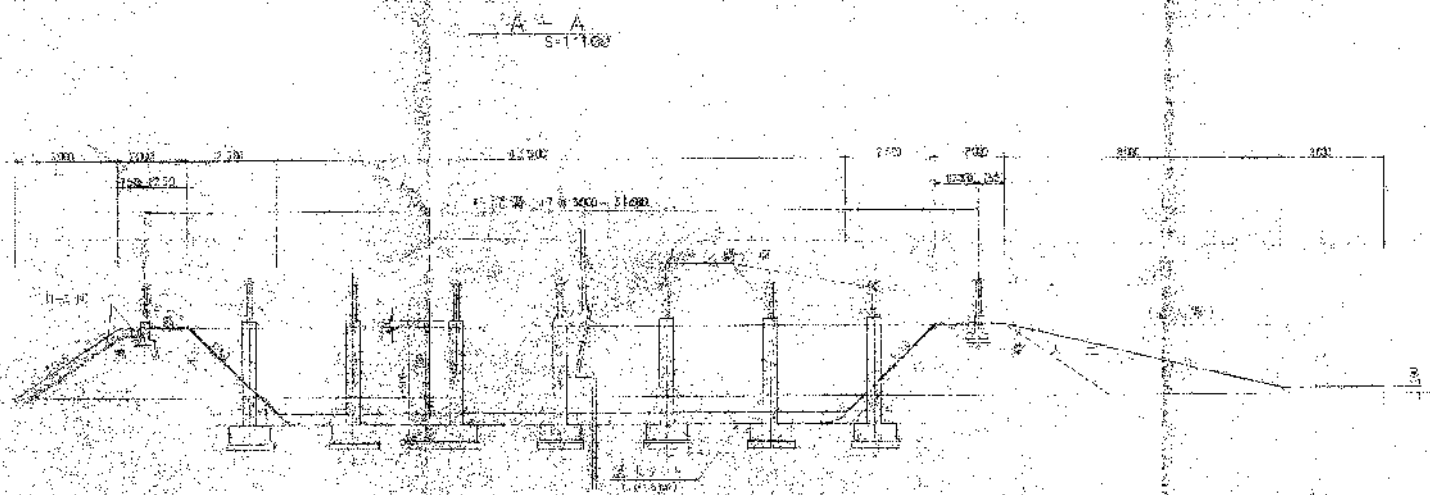
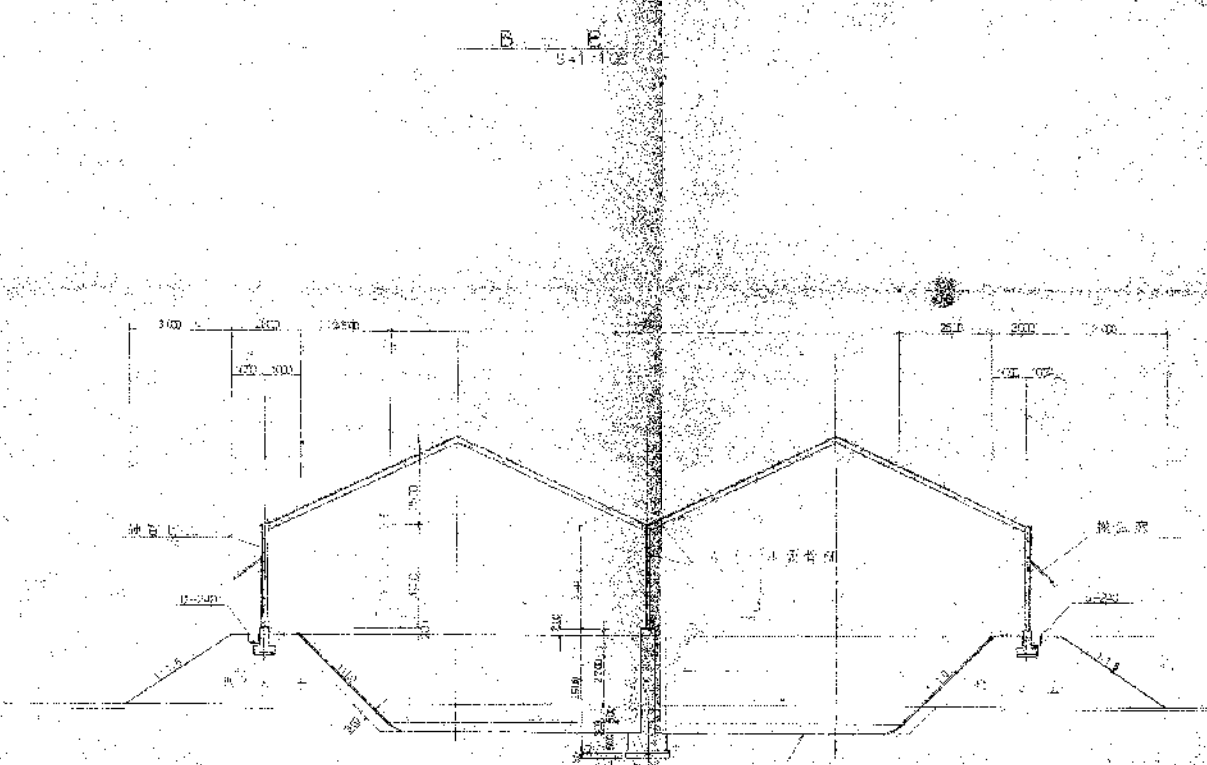
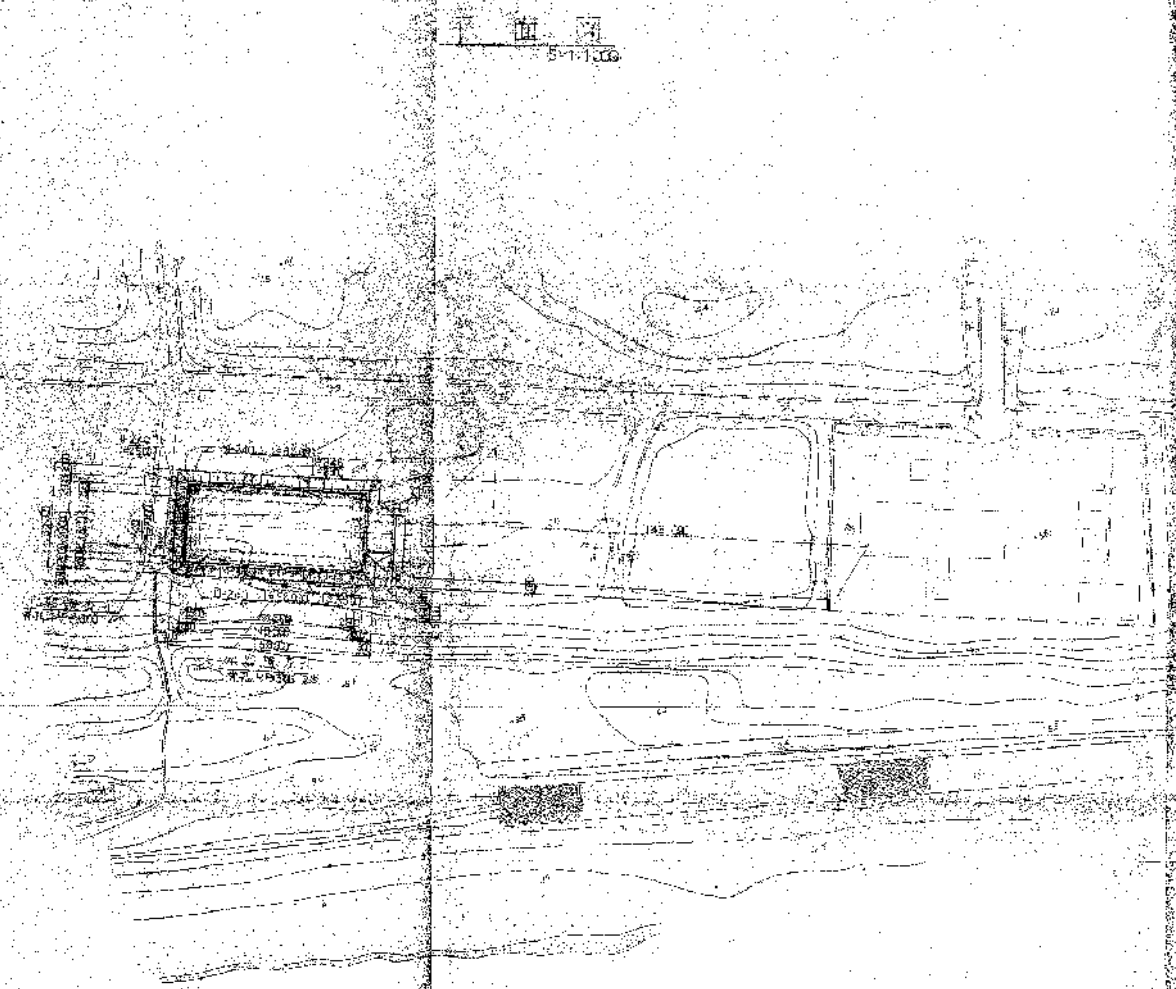
御承認図

			担当

外形図 NO.33 <縮尺> S=1/50
 ~一般型~
 機種名 **GHN-190HHL**
 155 倉庫棟外形図

A3縮小図面

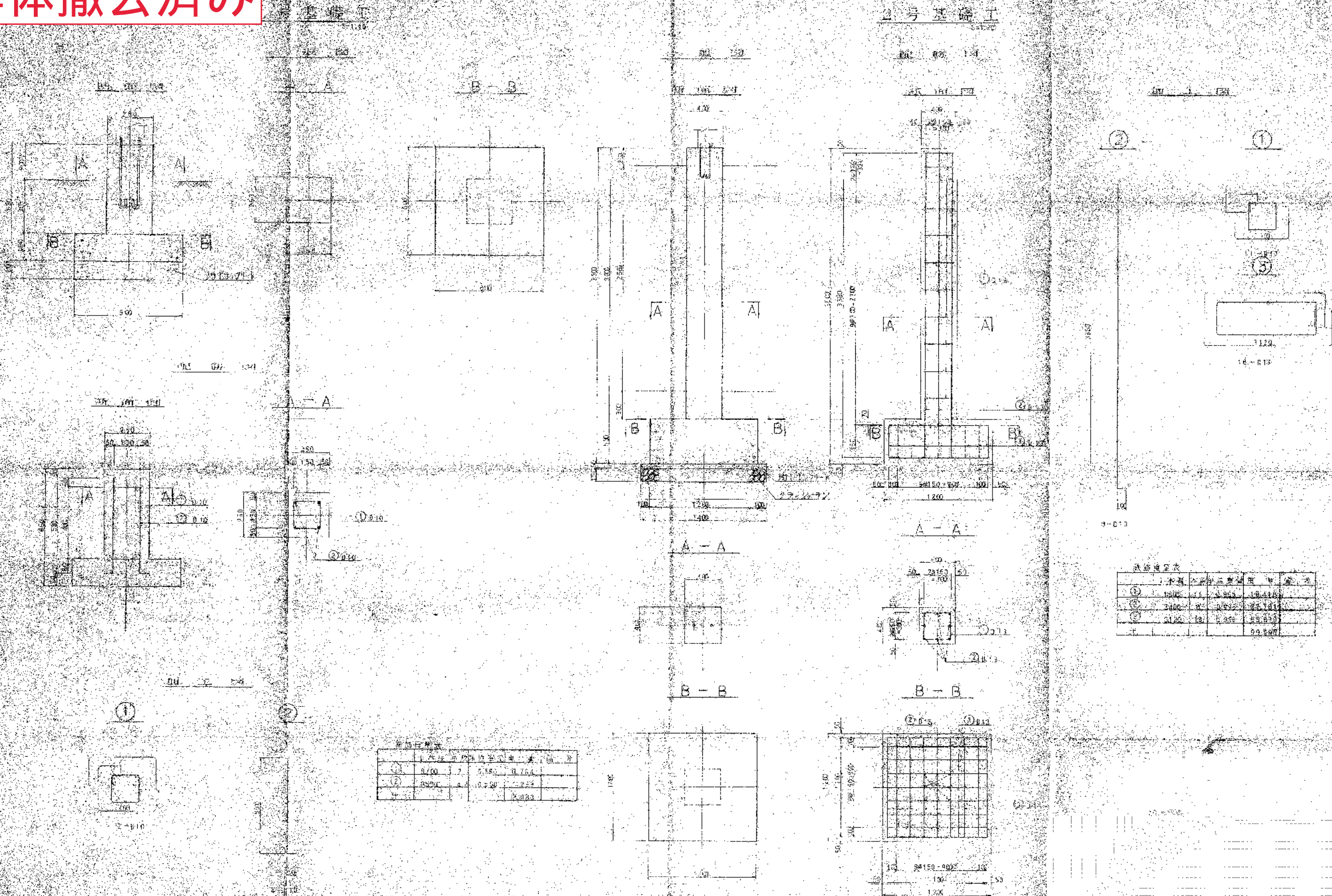
解体撤去済み



設計者 株式会社 〇〇〇〇
設計 〇〇〇〇(〇〇〇〇) 〇〇〇〇
設計 〇〇〇〇(〇〇〇〇) 〇〇〇〇

A3縮小図面

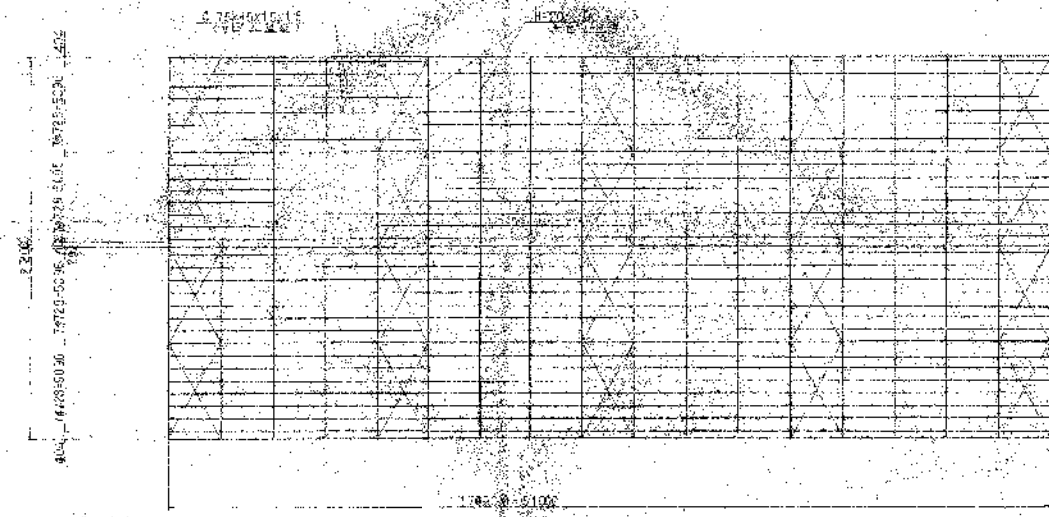
解体撤去済み



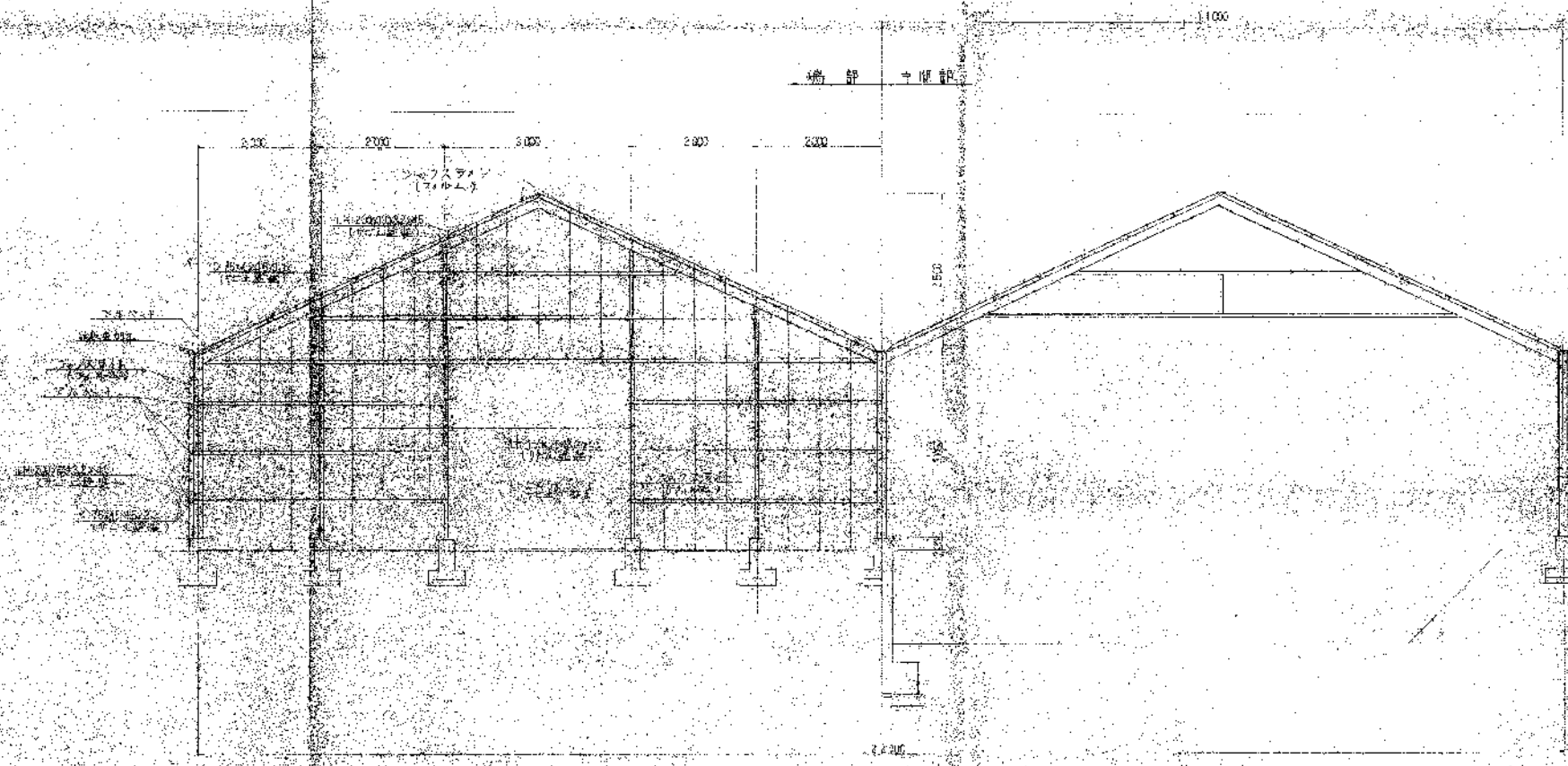
A3縮小図面

解体撤去済み

平面図

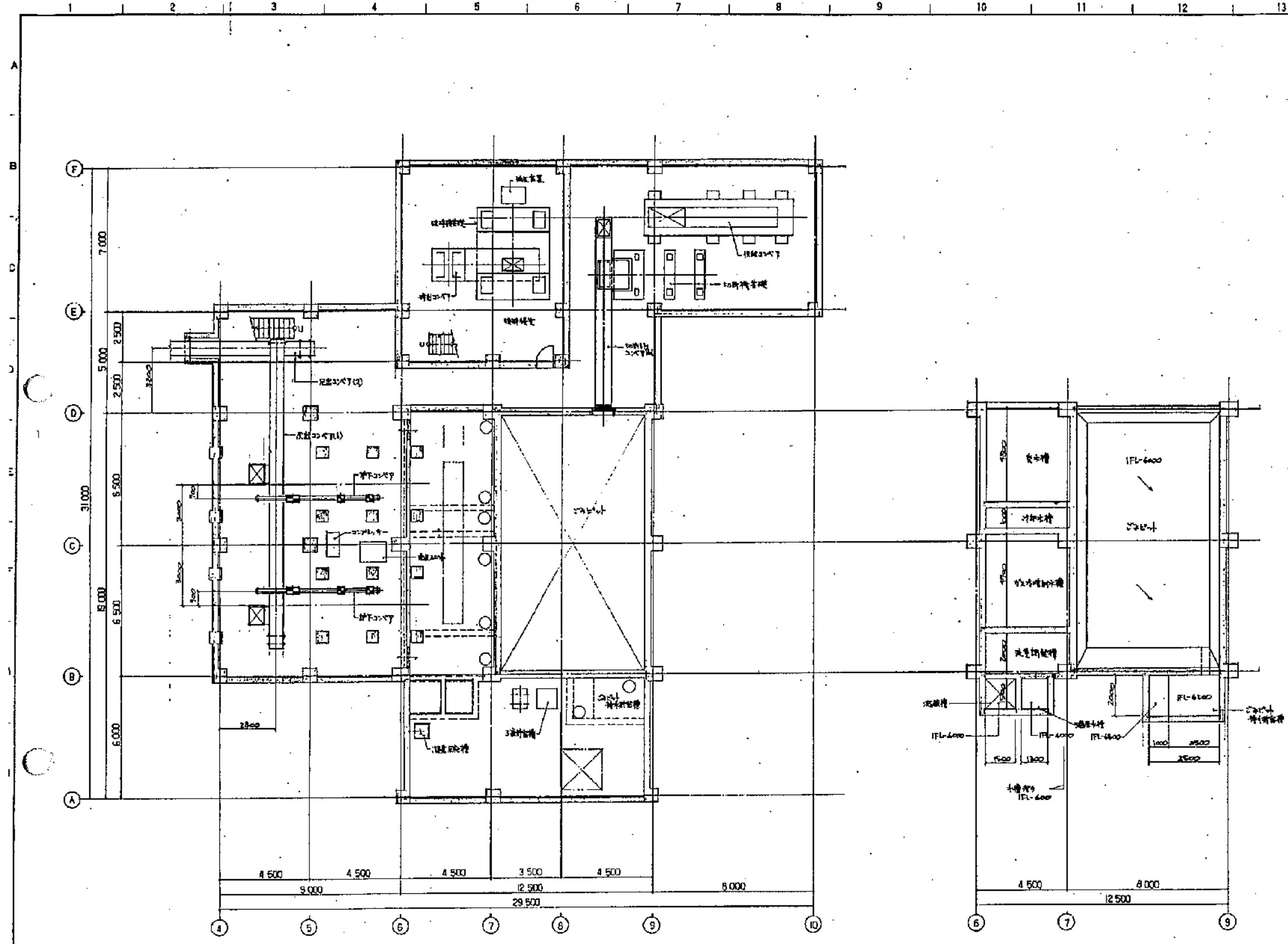


断面図



A3縮小図面

REV. (REVISION)		DATE	DESCRIPTION	BY	CHECKED	APPROVED

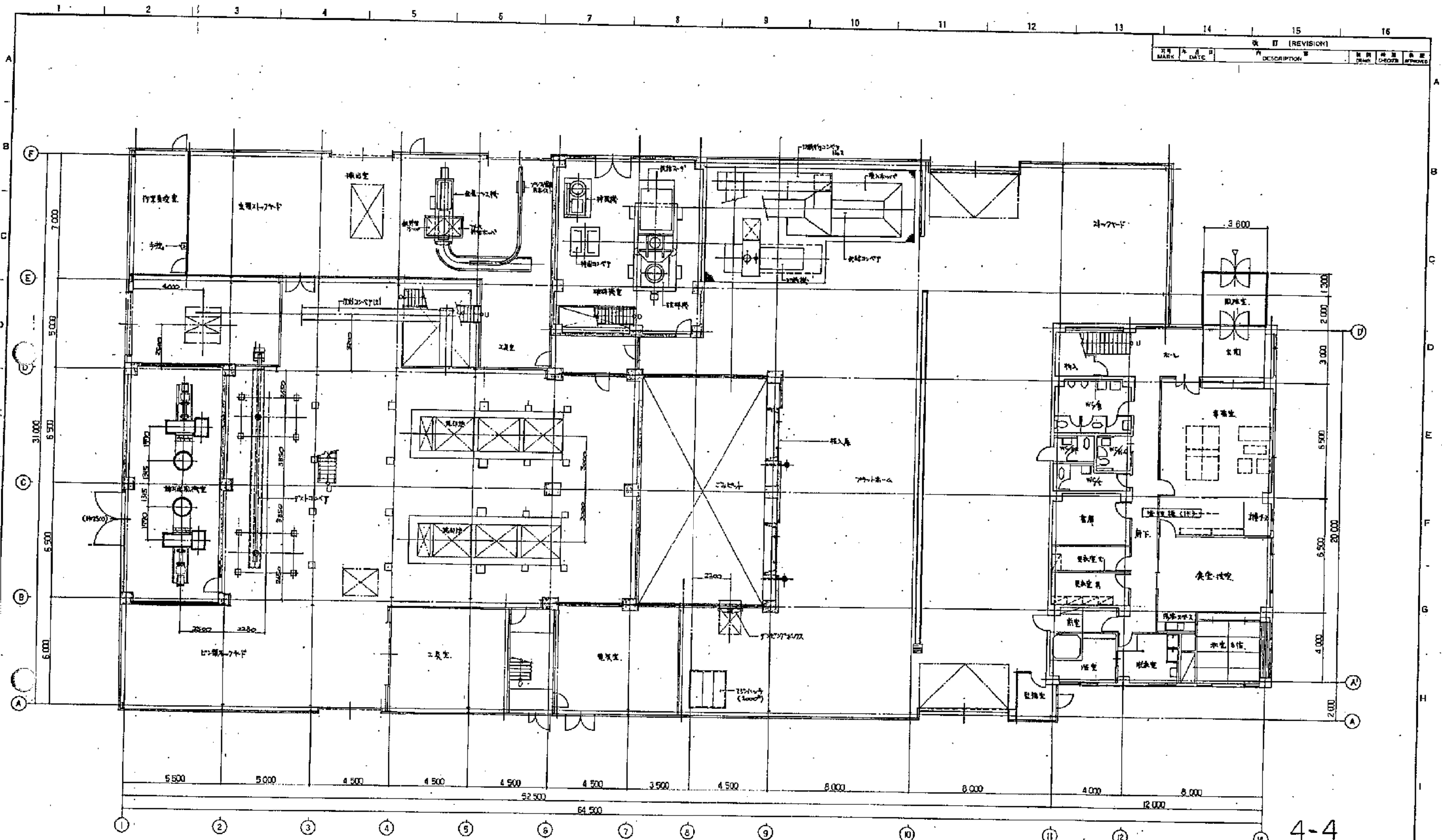


4-3

NO.	NAME	MATERIAL	QTY	REMARKS
1	USER			大塚町・大塚町町内会建設費
2	TITLE			ビル設備機器配置図
3	JOB NO.			M00-0002

ユニテック株式会社

A3縮小図面

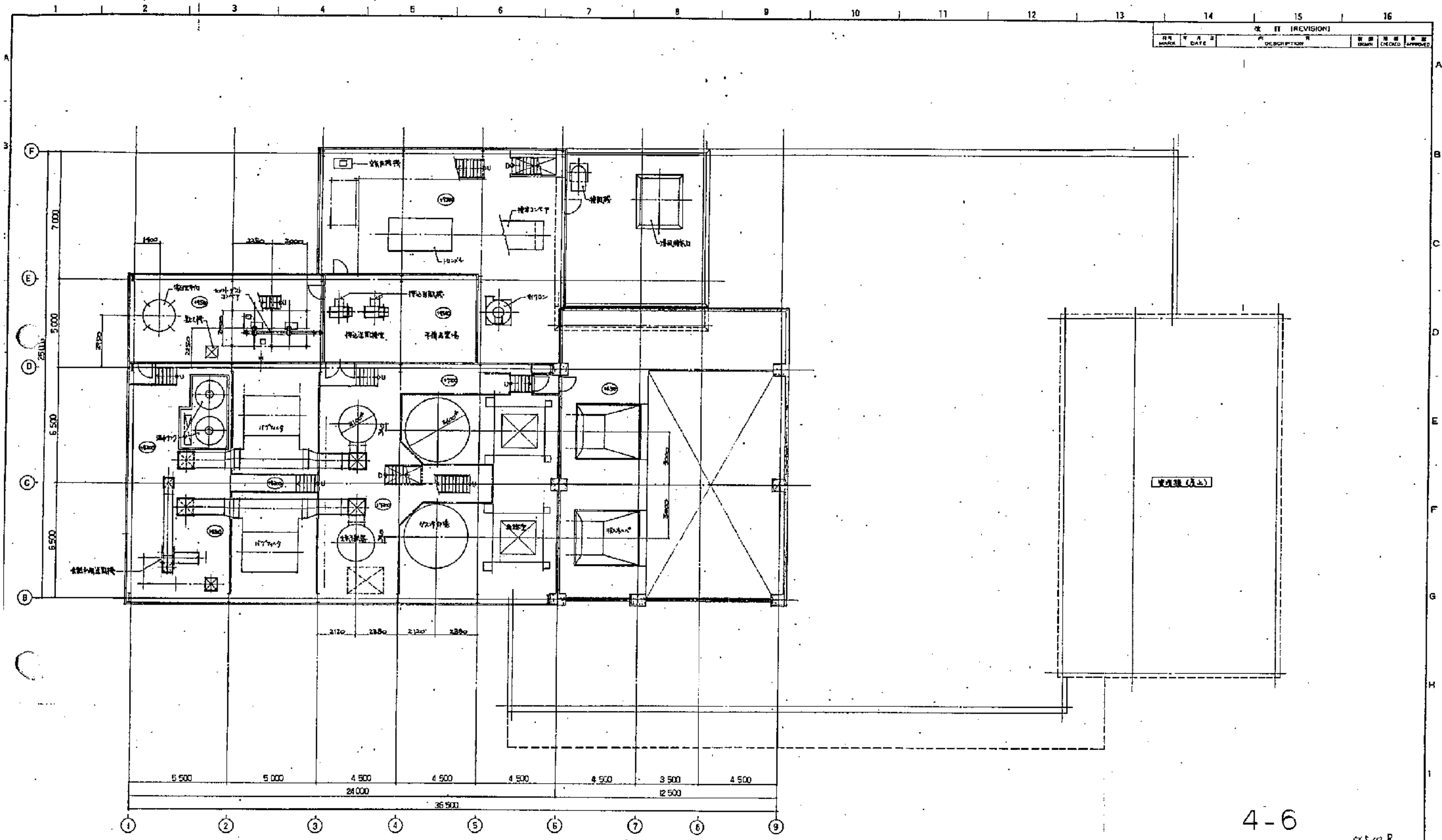


改訂 (REVISION)			
MARK	DATE	DESCRIPTION	APPROVED

1F 平面図

A3縮小図面

NO.	NAME	MATERIAL	QTY	REMARKS
1	納入先 USER	大阪町・大塚製粉株式会社		
2	名義 TITLE	びん詰り装置工率 機大の心付り及設計 1階機器配置図		
3	工程番号 JOB NO.	機大番号 DWG NO.	M00-0003	
(C) 株式会社 〇〇〇				



改訂 (REVISION)			
訂正	日付	内容	承認
MARK	DATE	DESCRIPTION	DESK

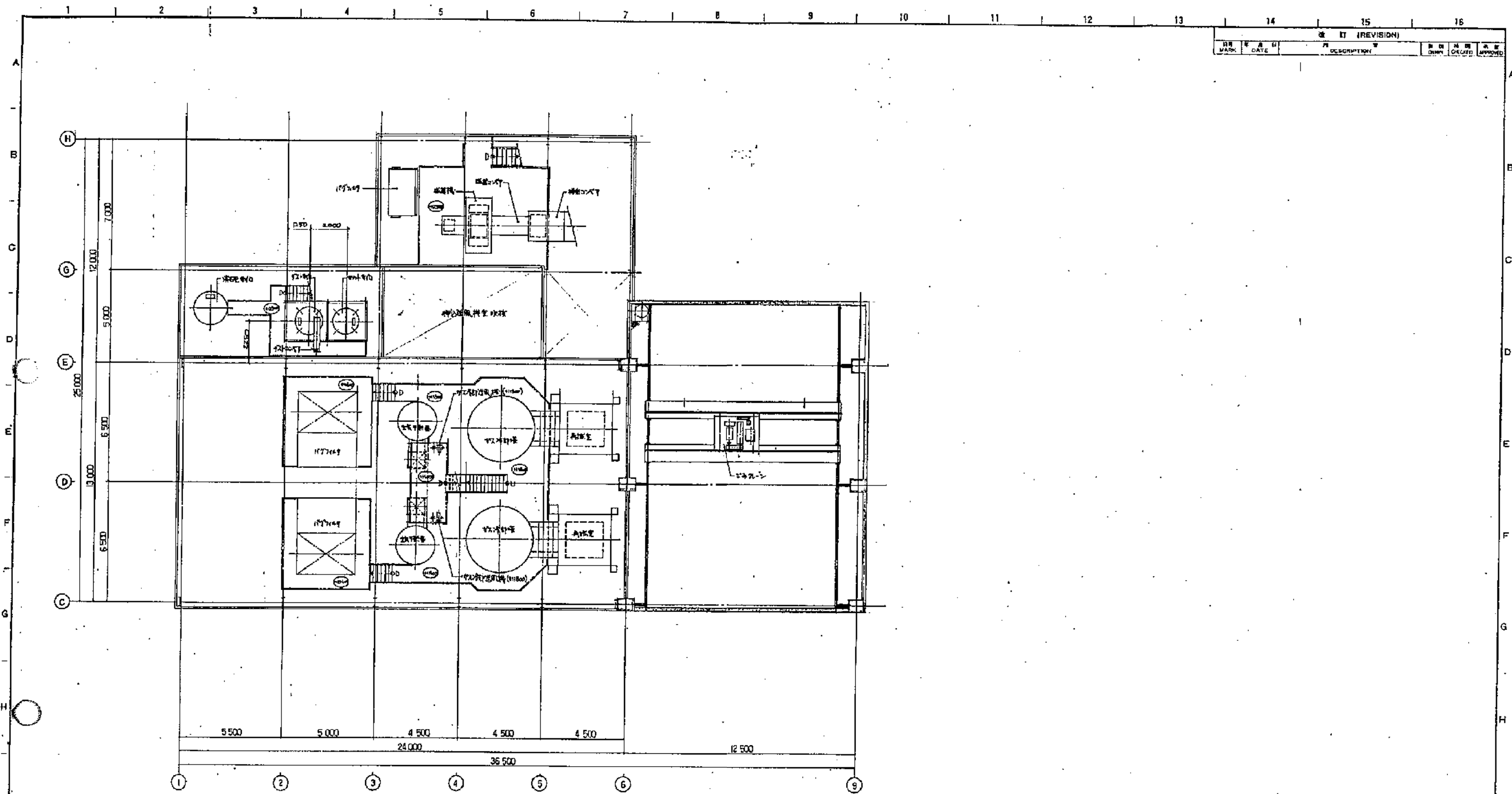
3F 平面図

4-6

17.3.10.8

図号	名称	材料	数量	備考
NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY/UNIT	REMARKS
	納入先			
	USER			
	名称			
	TITLE			
	JOB NO.			
	DWG. NO.			

A3縮小図面



訂正 (REVISION)				
訂正 NO.	訂正 DATE	訂正 DESCRIPTION	訂正 BY	訂正 CHECKED

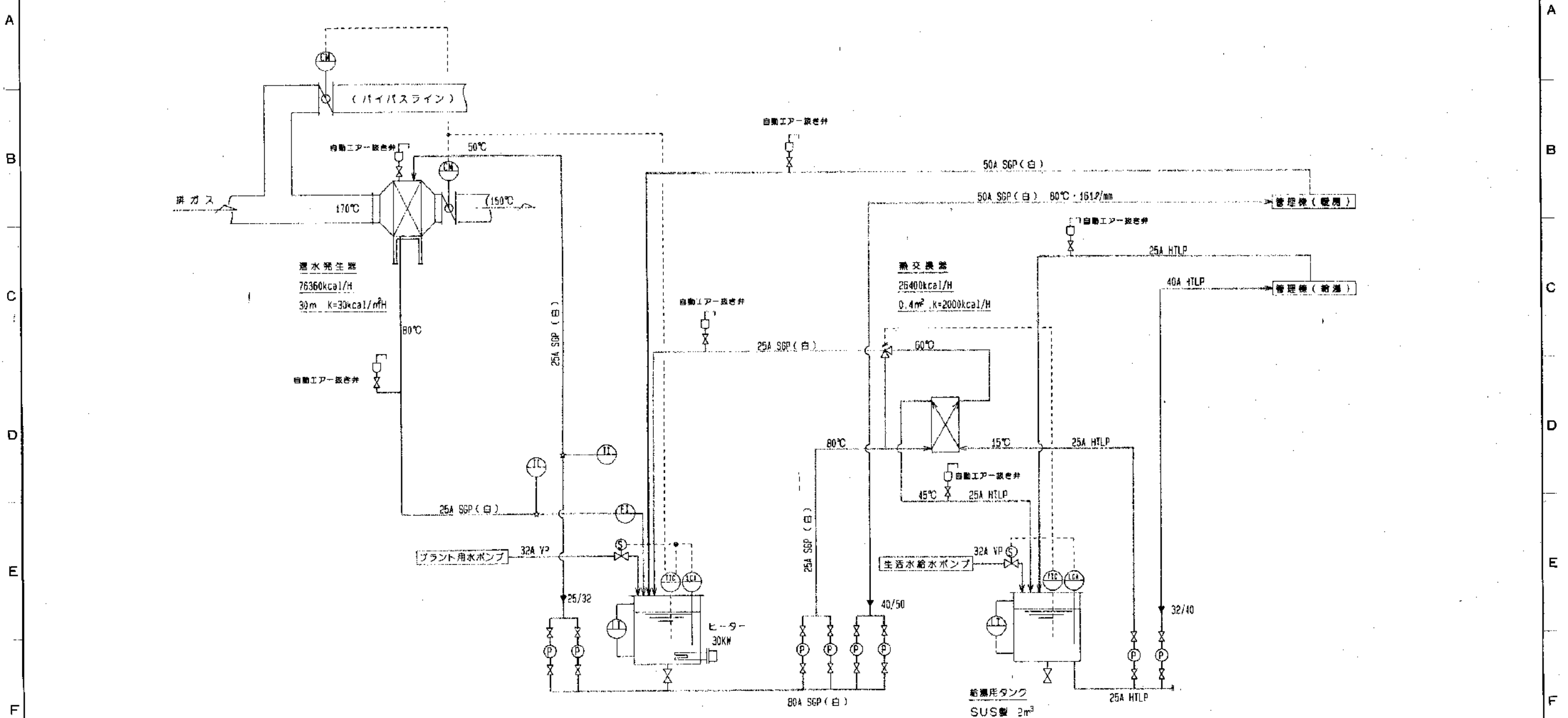
クレーンターレール平面図

4-7

A3縮小図面

図番 NO.	品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	量 QTY	備考 REMARKS
三角 TRIANG	納入先 USER			大塚町・大塚町町衛生及保健組合
縮尺 SCALE	名称 TITLE			土木部建設課工務 課次長 野村 隆雄 様 クレーンターレール機器配置図
承認 APPROVED	作業番号 JOB NO.			図番 DWG. NO.
検閲 CHECKED				M00-0006 ㊦
信用 CREDIT				
製図 DRAWN				ユニチカ株式会社

改訂 (REVISION)				
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED

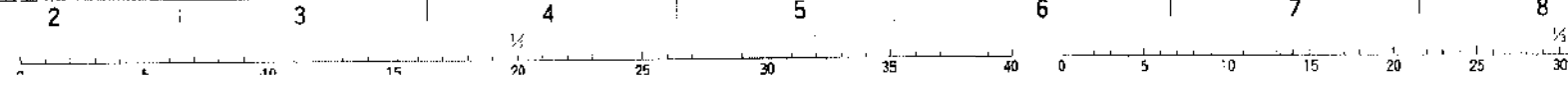


- | | | | | | |
|---|-------------------|--|--|---|---|
| 温水循環ポンプ(Ⅰ)
SUS製ラインポンプ
60ℓ/mm×12mH×0.4KW | 温水タンク
SUS製 2m³ | 温水循環ポンプ(Ⅱ)
SUS製ラインポンプ
30ℓ/mm×12mH×0.25KW | 暖房用温水ポンプ
SUS製ラインポンプ
161ℓ/mm×24mH×1.5KW | 給湯循環ポンプ
SUS製ラインポンプ
20ℓ/mm×12mH×0.25KW | 給湯循環ポンプ
SUS製ラインポンプ
60ℓ/mm×20mH×0.75KW |
|---|-------------------|--|--|---|---|

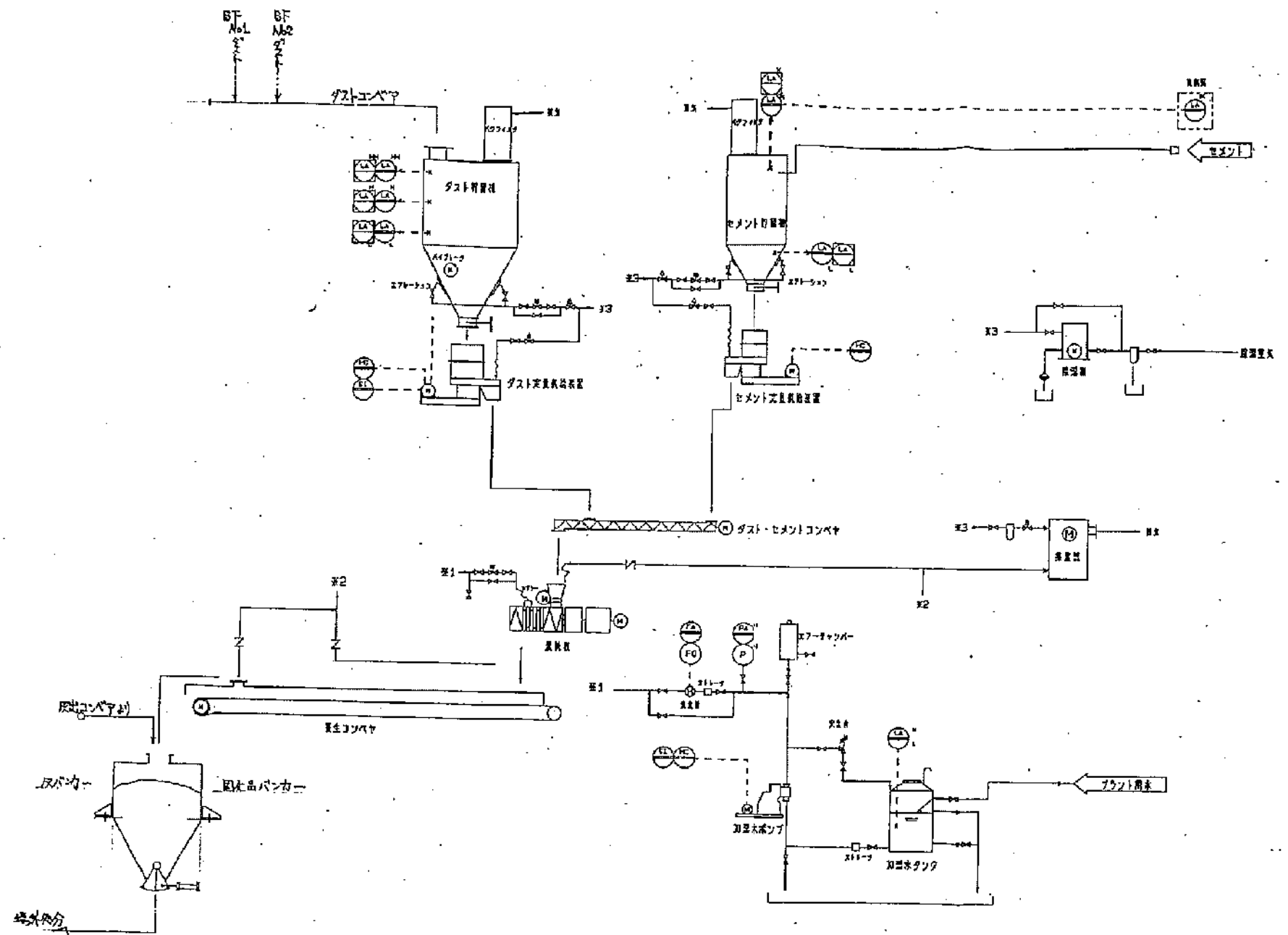
注: SGP(白)はミソノン相当品とする。

部番 NO	部品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数/1基 QTY/UNIT	備考 REMARKS
三角	納入先			大塚町・大塚買回衛生施設組合 殿
尺	USER			
SCALE	名称			ごみ焼却施設建設工事
承認	TITLE			フローシート(余熱利用)
CHECKED	工事番号 JOB NO			図面番号 DWG NO
CHECKED				M00-0014 △
描				
DRAWN				

A3縮小図面



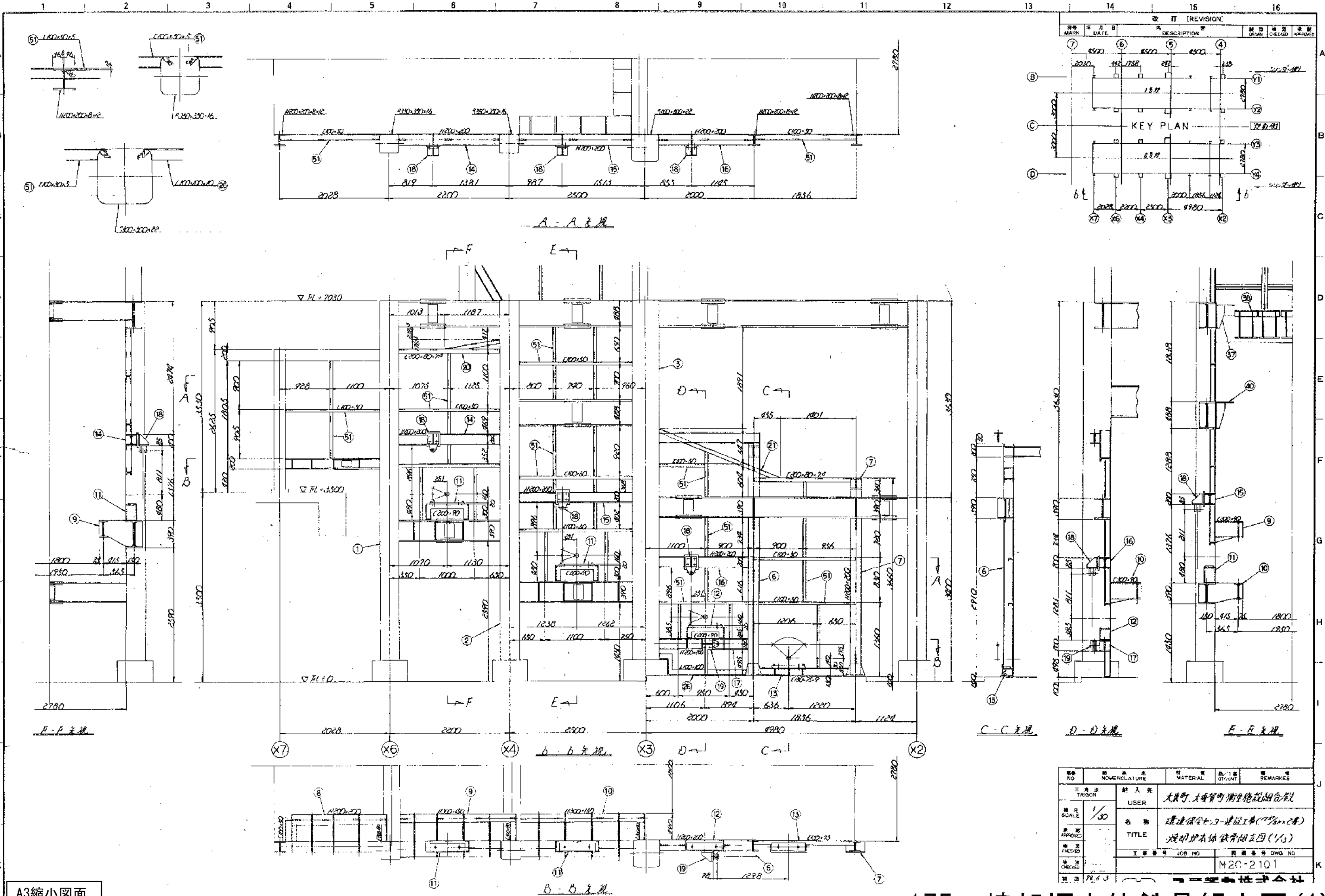
改訂 (REVISION)				
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



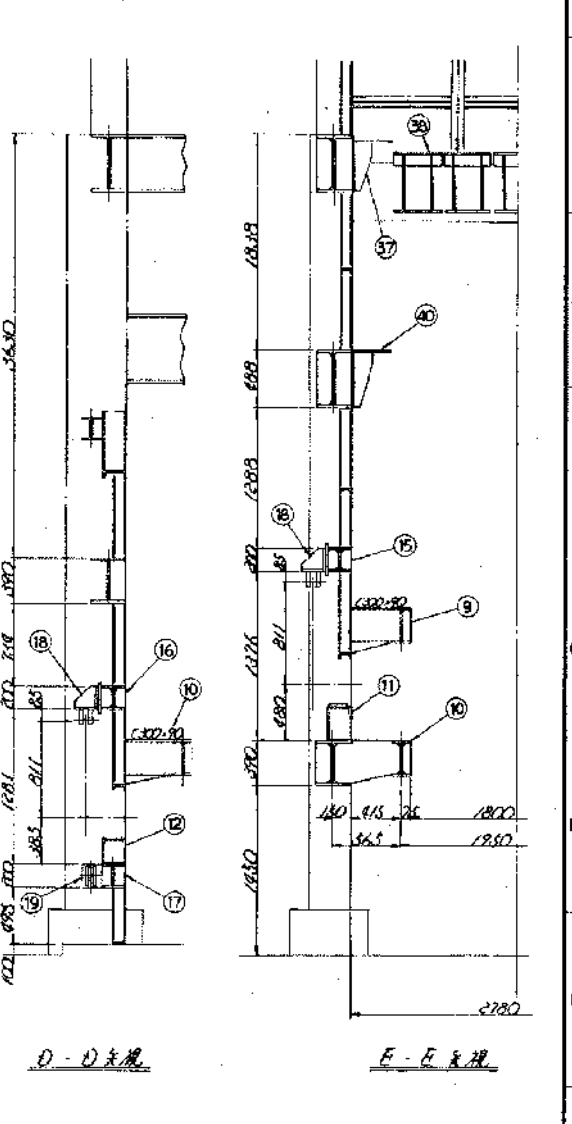
4-14

図号 NO	部品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数/1番 QTY/UNIT	備考 REMARKS
	納入先 USER			大東町・大須賀町衛生施設組合
	名称 TITLE			ごみ焼却施設建設工事 ダスト固化処理 フローシート
			工事番号 JOB NO	図面番号 DWG NO
				M00-0013
				ユニテック株式会社

A3縮小図面



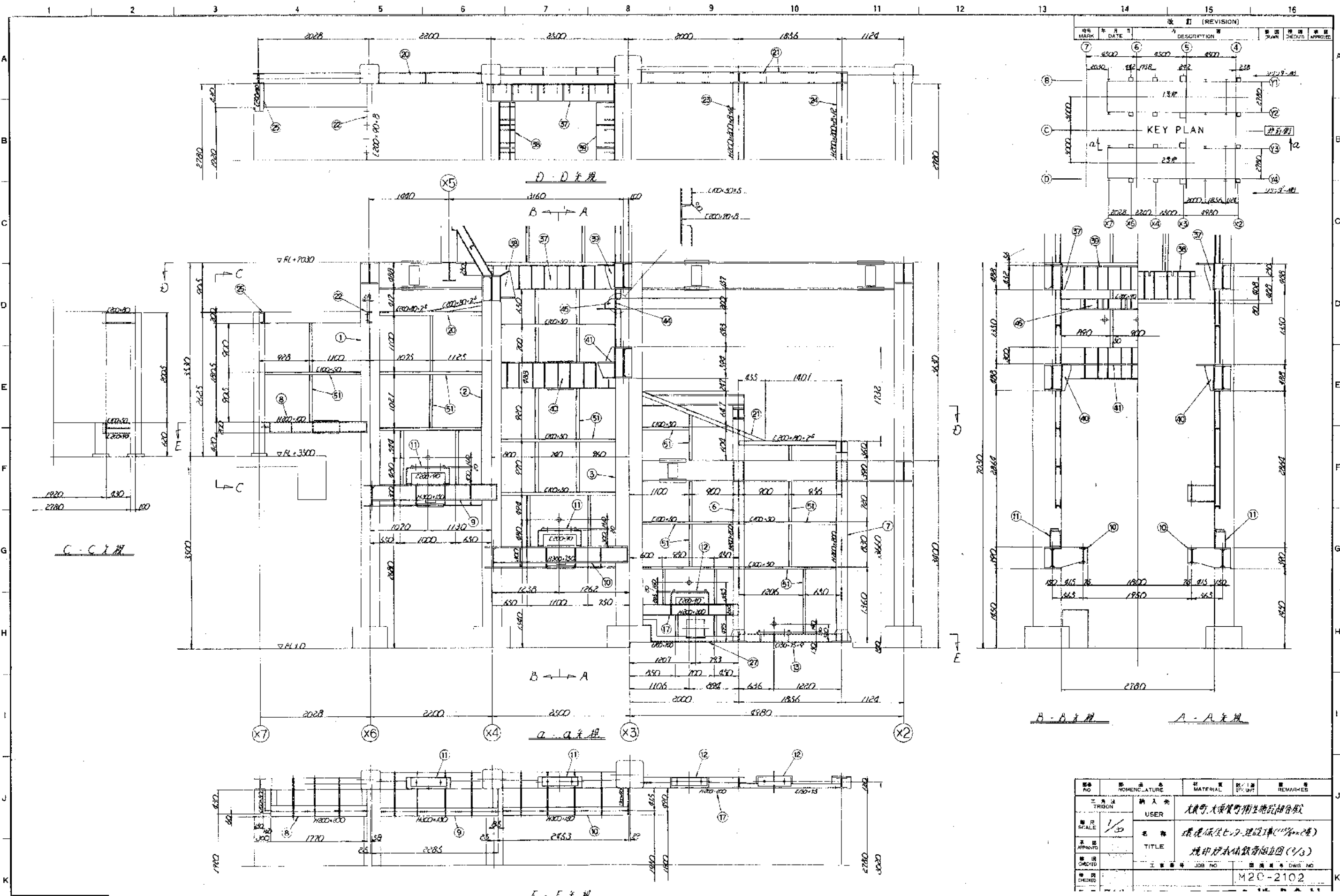
改訂 [REVISION]				
序号	年月日	DESCRIPTION	設計	檢査
7	8500			
6	8500			
5	8500			
4	8500			



NO.	NOVENNATURE	MATERIAL	量/1 UNIT	REMARKS
1	三角架			
2	TRISON			
3	USER	大貫町 大貫町 衛生施設組合		
4	SCALE	1/30		
5	TITLE	焼却炉本体鉄骨組立図 (1/30)		
6	JOB NO.	M20-2101		
7	DATE			

A3縮小図面

175 焼却炉本体鉄骨組立図(1)



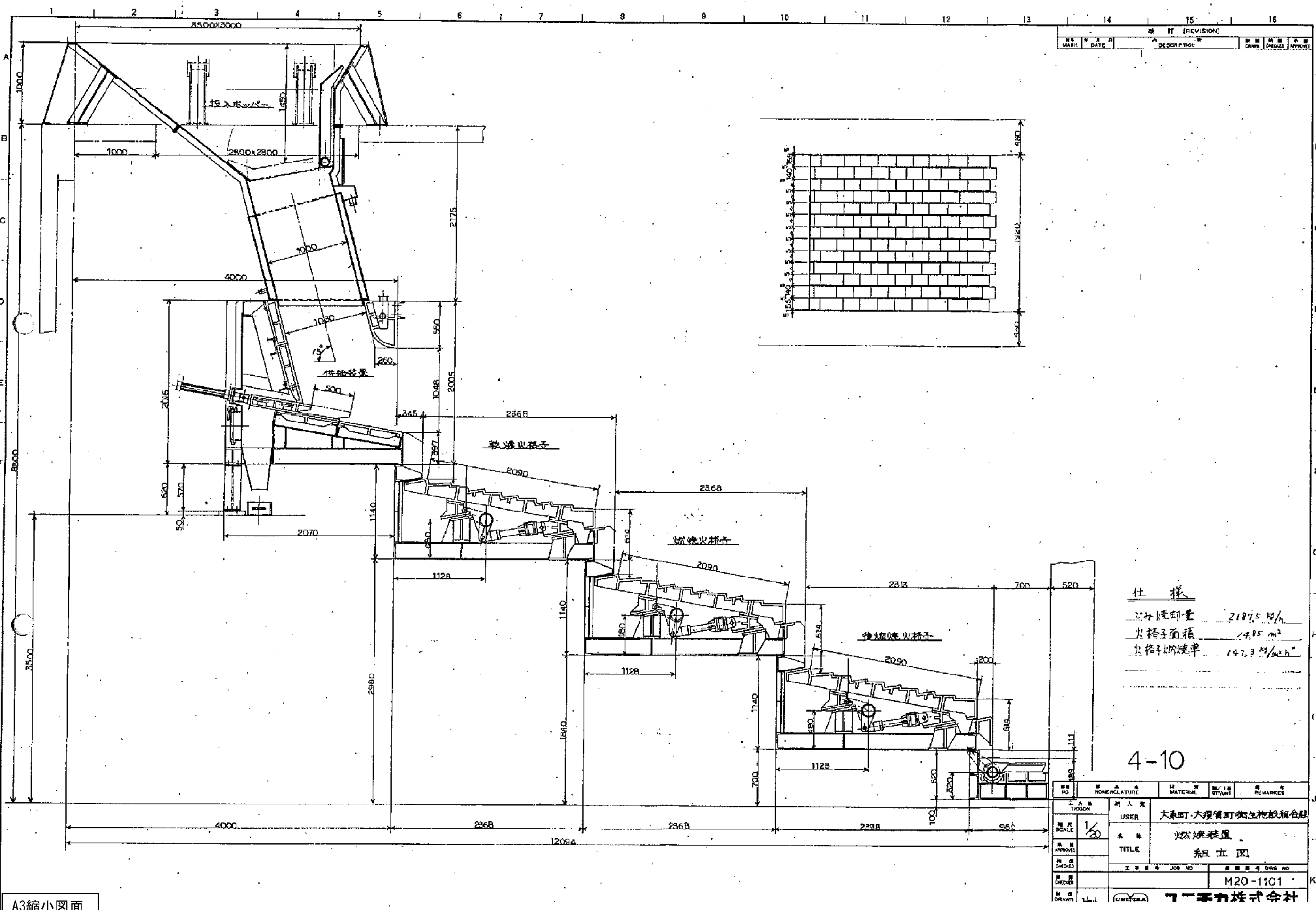
改訂 (REVISION)			
MARK	DATE	DESCRIPTION	
⑥			
⑦			

KEY PLAN

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY	REMARKS
三角法 TRIANG	納入先 USER	大塚町大塚製粉衛生施設組合		
縮尺 SCALE	名義 TITLE	焼却炉本体鉄骨組立図(2)		
承認 APPROVED	工程番号 JOB NO.			
検閲 CHECKED	図番 DWS NO.			M20-2102

A3縮小図面

176 焼却炉本体鉄骨組立図(2)



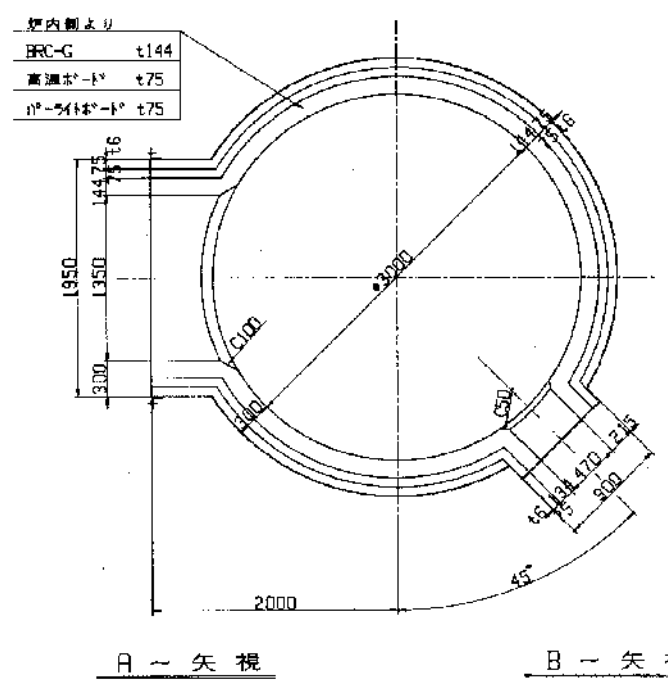
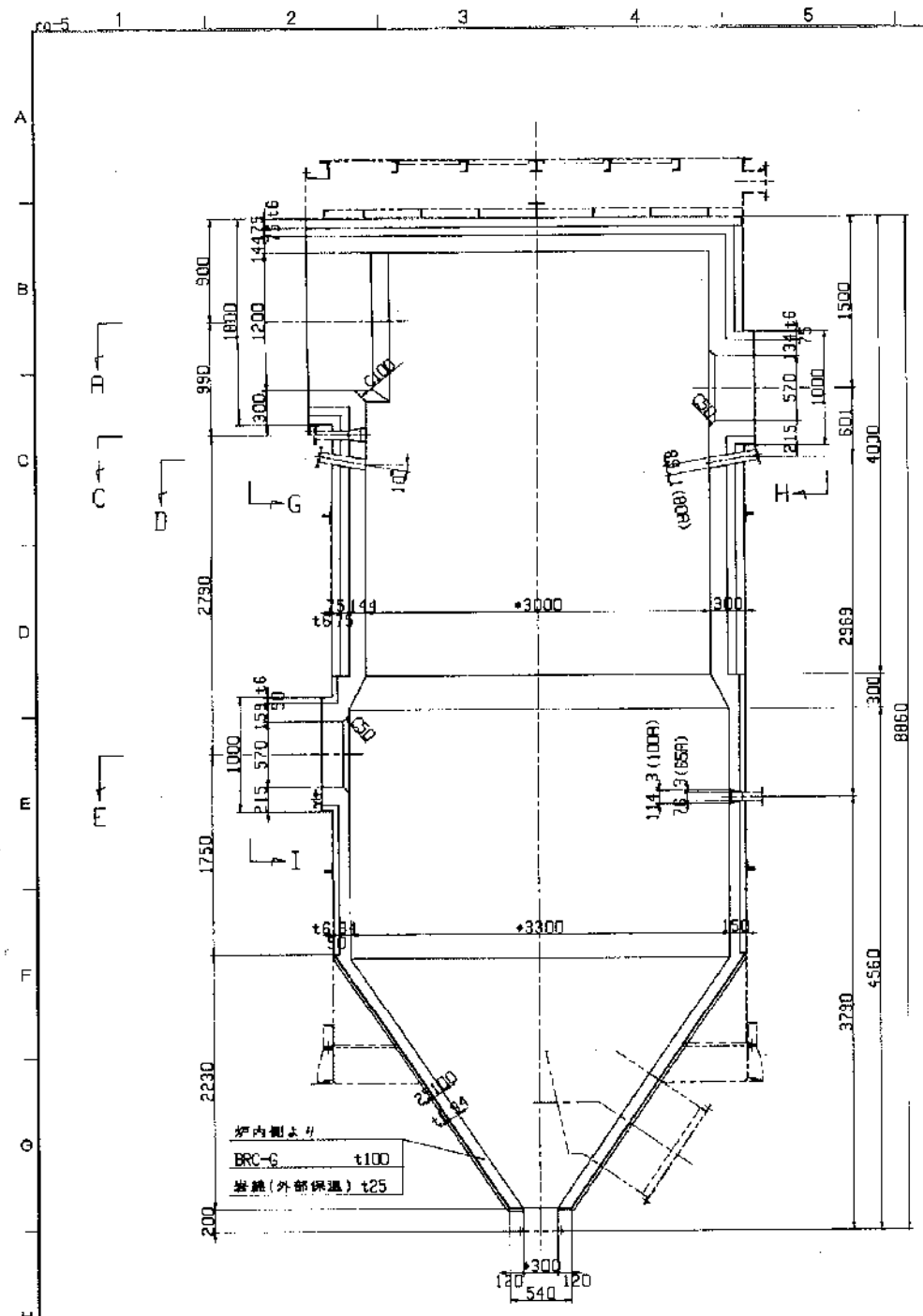
改訂 (REVISION)			
NO.	DATE	DESCRIPTION	DRW. CHECKED APPROVED

仕様
 空炉焼却量 2187.5 kg/h
 火格子面積 14.85 m²
 火格子燃焼率 147.3 kg/m²h

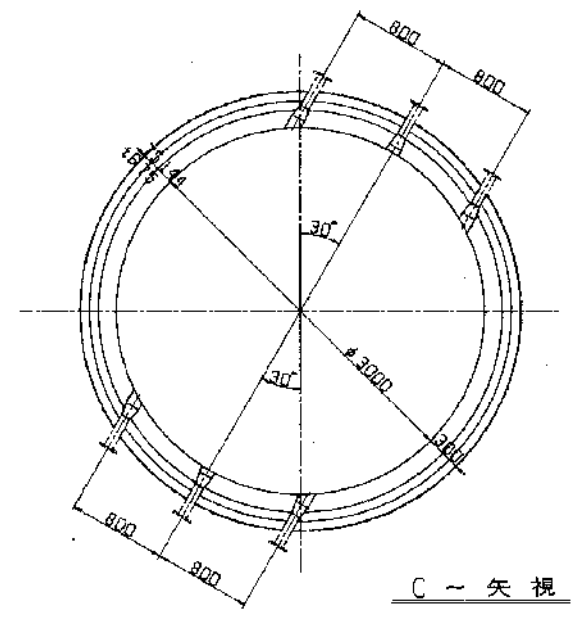
4-10

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY/1/2	REMARKS
1	大東町 大須賀町衛生施設組合			
2	燃焼装置			
3	組立図			
4	工事番号 JOB NO.			
5	図面番号 DWG NO.			M20-1101
6	製図者			
7	承認者			

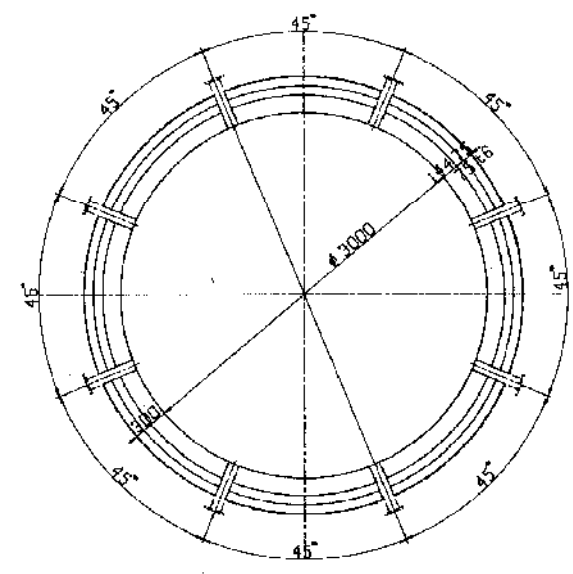
A3縮小図面



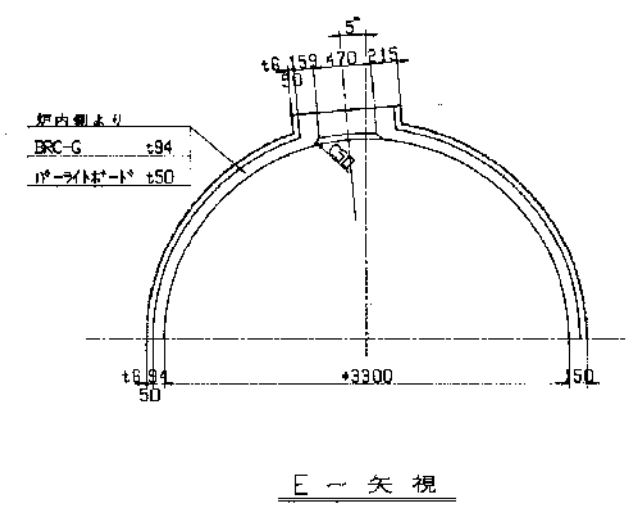
A - 矢視



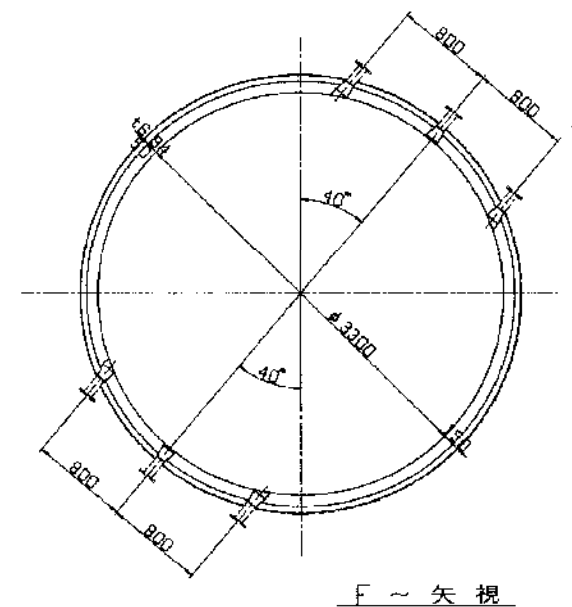
B - 矢視



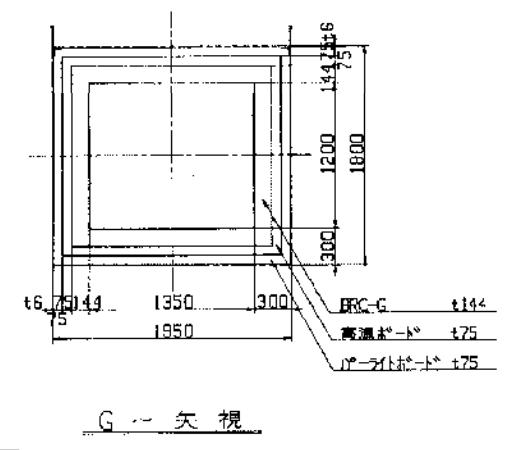
C - 矢視



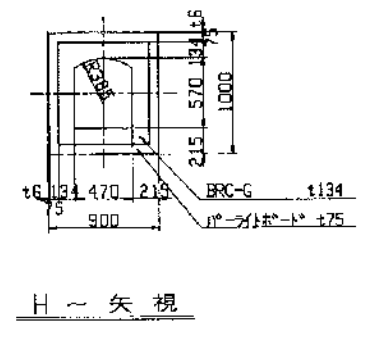
D - 矢視



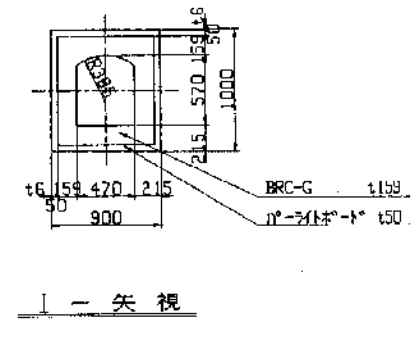
E - 矢視



G - 矢視



H - 矢視

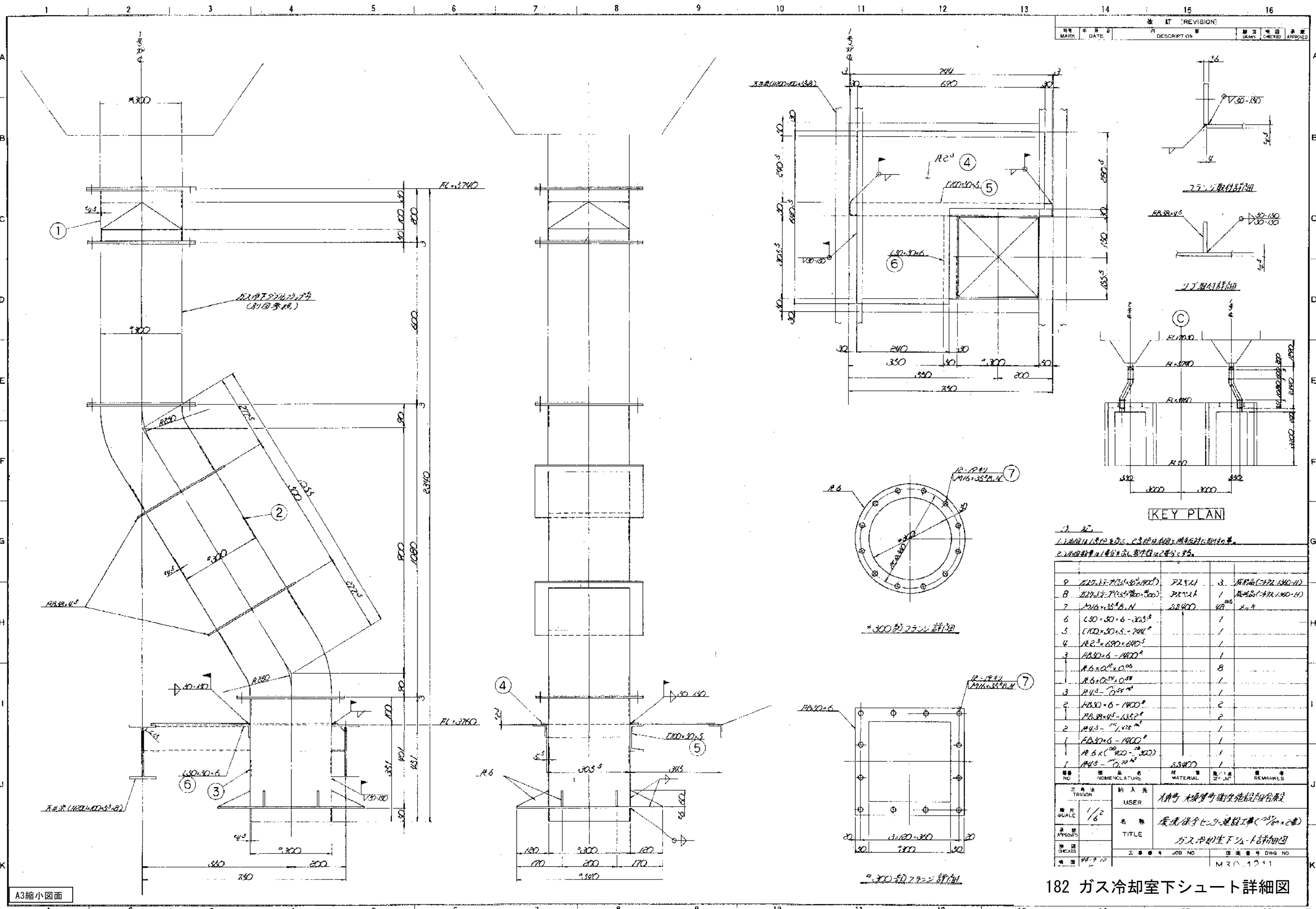


I - 矢視

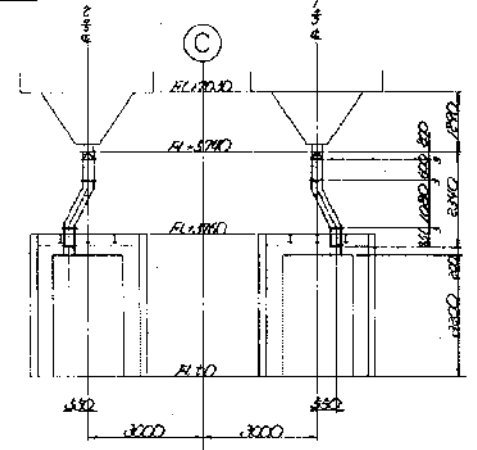
注記
 ① ホート施工時炉内面にスチール織布の布。

図番 NO	品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数量 QTY/UNIT	備考 REMARKS
2/30	納入先 USER	大東町、大須賀町衛生施設組合		
1/30	名 称 TITLE	環境保全センター建設工事(17.5/炉材)		
		ガス冷却室炉材施工図		
作業 CHECKED	工 号 JOB NO	図 番 DWG NO		
後 員 92.9.16		N30-1102		

181 ガス冷却室炉材施工図



改訂 (REVISION)				
MARK	DATE	DESCRIPTION	DESIGNED	APPROVED



3. 記号
 1) 本図は、1/2縮小図で、C35コンクリートで構成されたものである。
 2) 本図は、標準仕様書に準拠して作成されたものである。

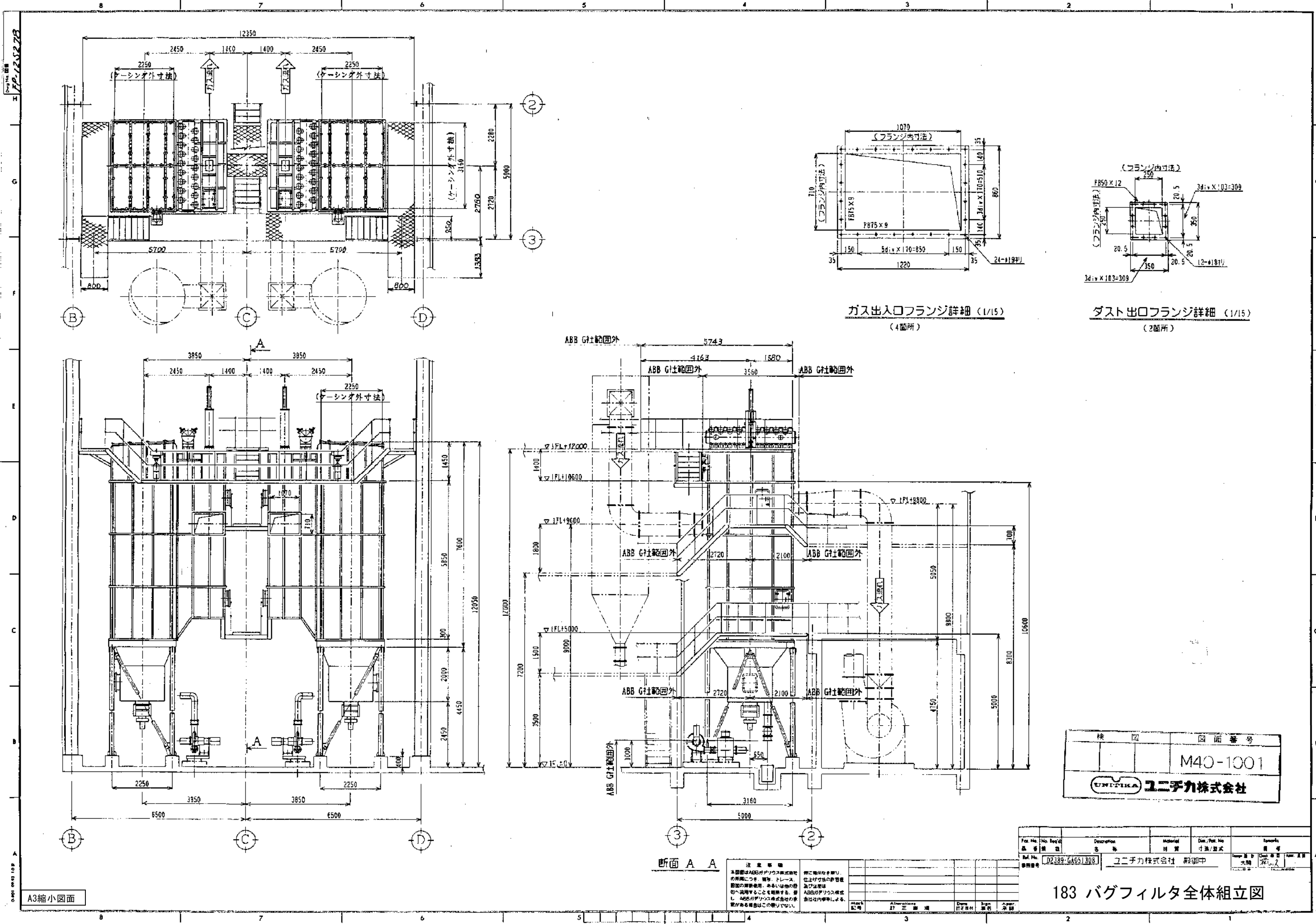
NO.	品名	材種	数量	備考
9	FRP板 (1000x1000)	FRP板	3	FRP板 (1000x1000)
8	FRP板 (700x700)	FRP板	1	FRP板 (700x700)
7	M16x35mm	ボルト	48	ボルト
6	LSOx50x6-305	角鋼	1	
5	100x50x5-700	角鋼	1	
4	R2x690x640	鋼板	1	
3	FR30x6-1400	鋼板	1	
2	R6x0x0x0	鋼板	8	
1	R6x0x0x0	鋼板	1	
3	M4x5-75	ボルト	1	
2	FR30x6-1400	鋼板	2	
2	FR30x6-1352	鋼板	2	
2	M4x5-1175	ボルト	1	
1	FR30x6-1400	鋼板	1	
1	R6x0x0x0	鋼板	1	
1	M4x5-1175	ボルト	1	
			58400	

NO.	品名	材種	数量	備考

三井物産 TRISON 納入先
 USER 大塚建設株式会社
 名称 炭素保存センター建設工事(2号機)
 TITLE ガス冷却室下シート詳細図
 工事番号 JOB NO. 図面番号 DWG NO. M30-1211

182 ガス冷却室下シート詳細図

A3縮小図面



ガス出入口フランジ詳細 (1/15)
(4箇所)

ダスト出口フランジ詳細 (1/15)
(2箇所)

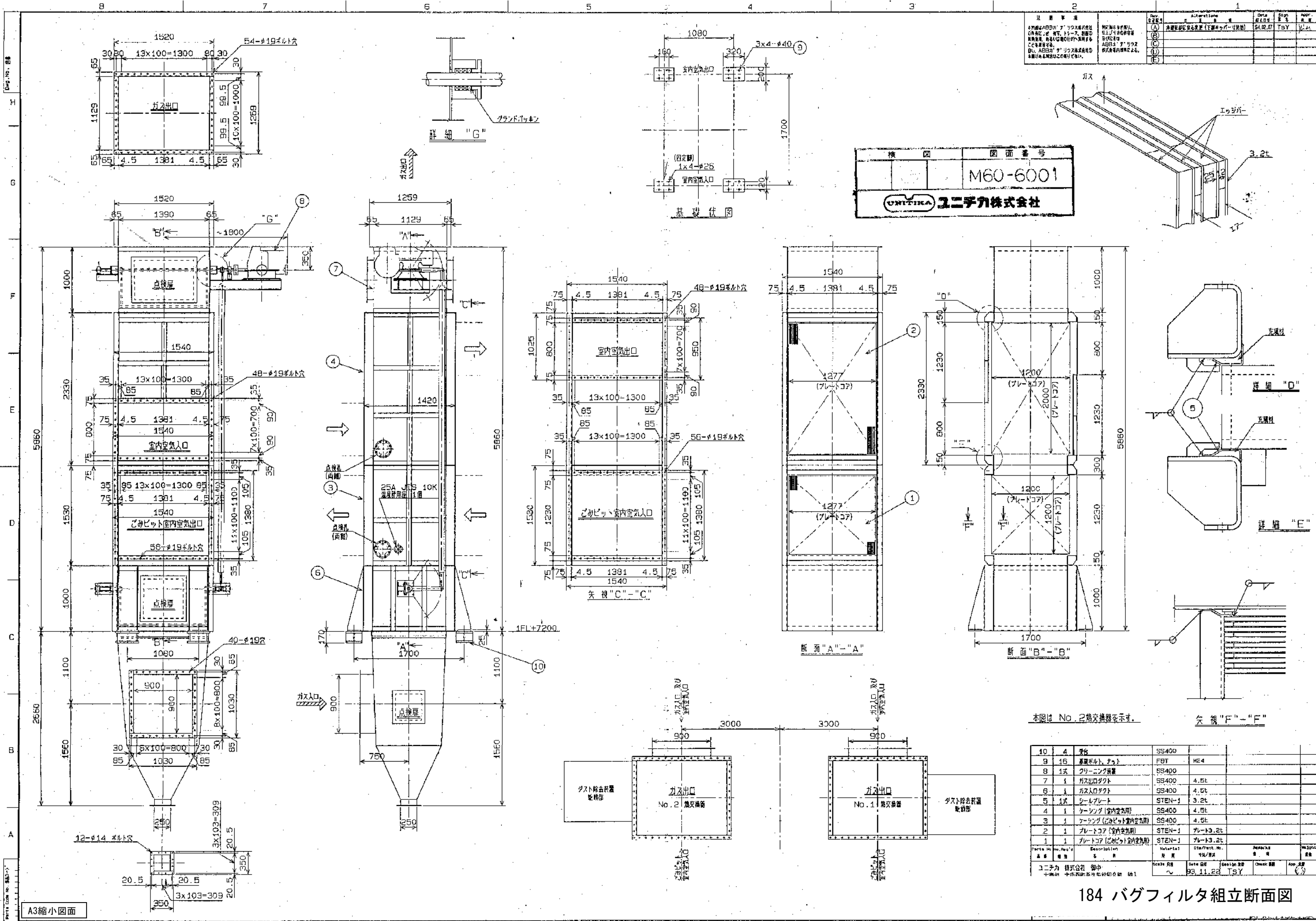
検 図	図 面 番 号
	M40-1001
UNITEKA ユニテカ株式会社	

Fig. No.	No. Rev'd	Description	Material	Dim./Part. No.	Remarks
D2389-GA051308		ユニテカ株式会社 設計中			

183 バグフィルタ全体組立図

A3縮小図面

注意事項	備考
本図面はABBがアクリル樹脂製のホッパー、サイロ、ホース及び配管の設計・製作を、あるいは他の材料へ変更することも可能である。ABBがアクリル樹脂製のホッパー、サイロ、ホース及び配管の設計・製作を、あるいは他の材料へ変更することも可能である。ABBがアクリル樹脂製のホッパー、サイロ、ホース及び配管の設計・製作を、あるいは他の材料へ変更することも可能である。	他に指定のないものは、標準仕様とする。



注	事項	備考	変更	訂正	承認	日付
(A)
(B)
(C)
(D)
(E)

検図 図面番号
M60-6001
 UNITEX ユニテック株式会社

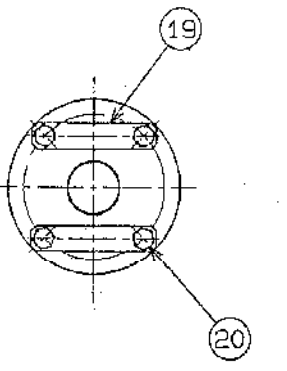
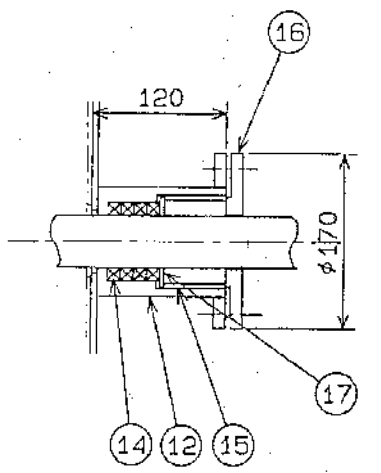
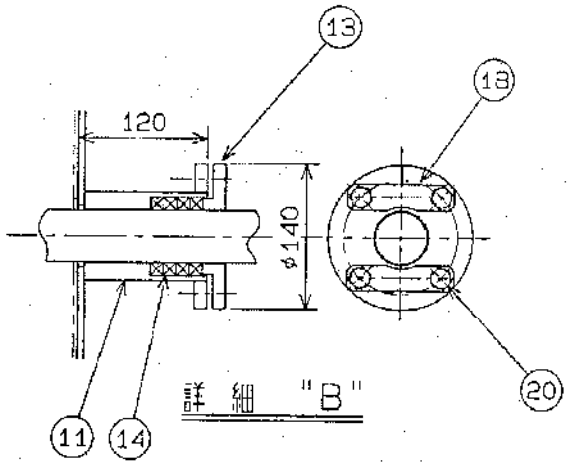
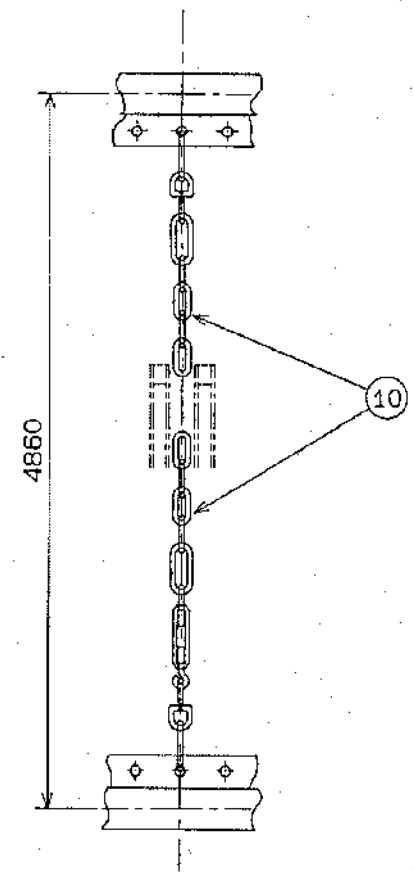
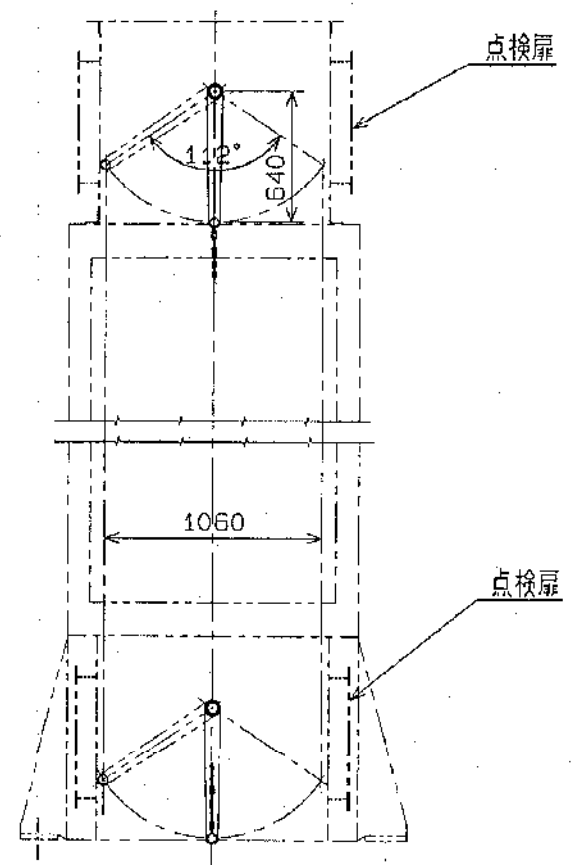
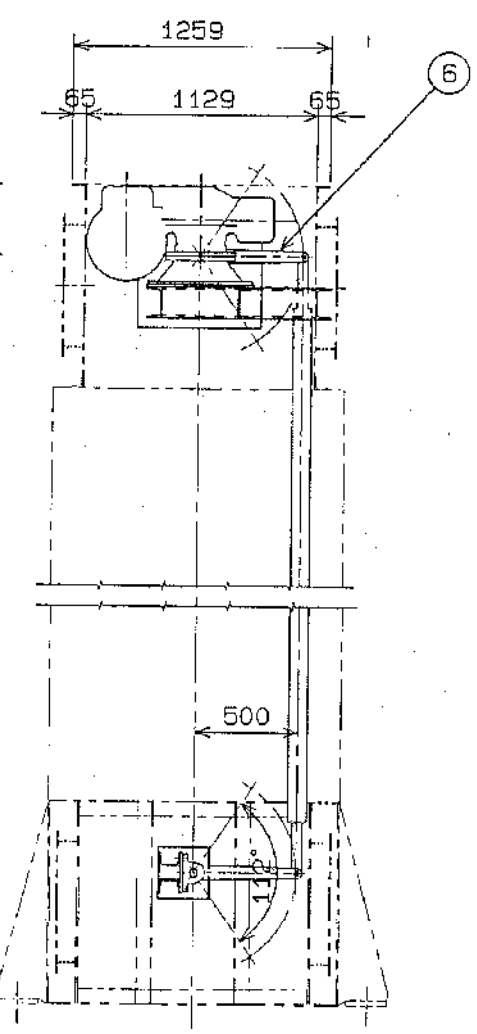
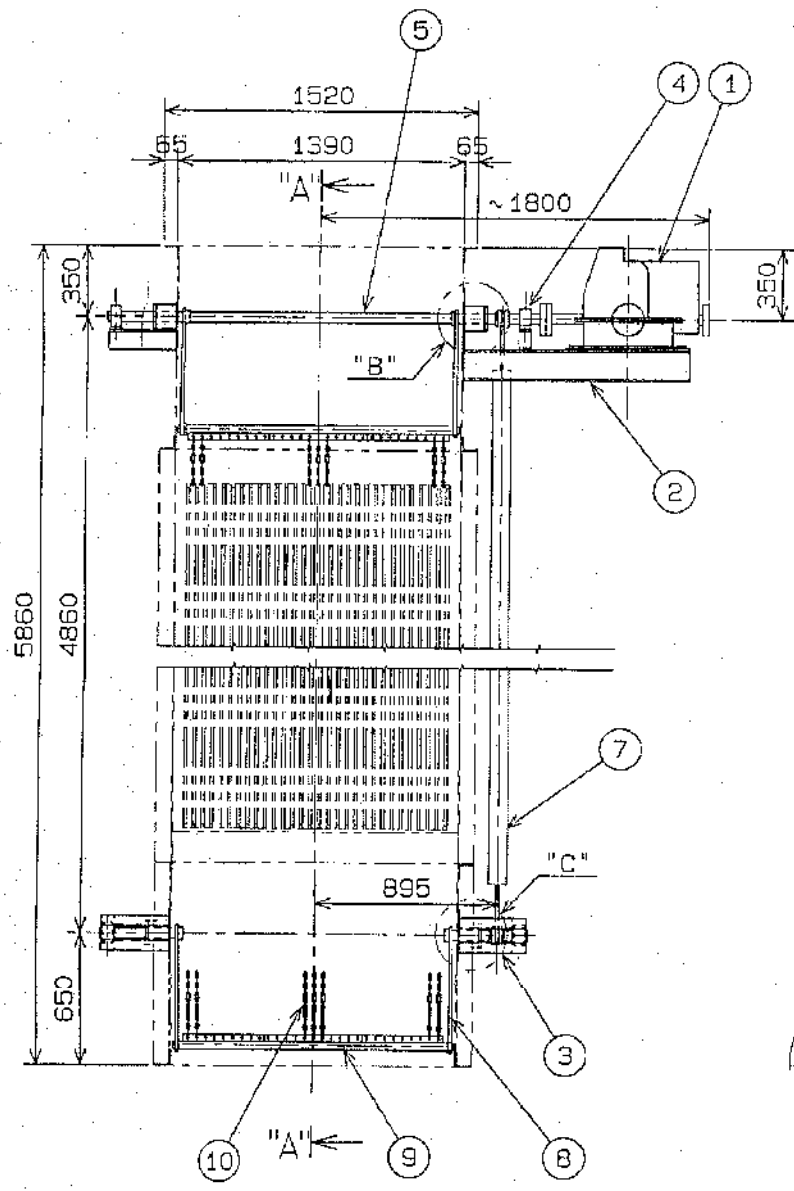
本図は No. 2 熱交換器を示す。

No.	数量	名称	規格	単位	備注
10	4	袋	SS400		
9	16	基礎ボルト (ナット)	FBT	ME-4	
8	15	クリーニング装置	SS400		
7	1	ガス出口ダクト	SS400	4.5t	
6	1	ガス入口ダクト	SS400	4.5t	
5	1式	シャトルプレート	STEN-1	3.2t	
4	1	ケーシング (室内空気用)	SS400	4.5t	
3	1	ケーシング (びびり室内空気用)	SS400	4.5t	
2	1	プレートコア (室内空気用)	STEN-1	フルト3.2t	
1	1	プレートコア (びびり室内空気用)	STEN-1	フルト3.2t	

184 バグフィルタ組立断面図

Dwg. No. 図番

Rev. 訂正番号	Alterations 訂正事項	Date 訂正日付	Sign 署名	Appr. 承認
(A)				
(B)				
(C)				
(D)				
(E)				



断面 "A" - "A"

詳細 "B"

詳細 "C"

Parts No. 品番	No. Req'd 数量	Description 名称	Material 材質	Dim/Patt. No. 寸法/型式	Remarks 備考	Weight 重量
20	16	ボルト	SS400	M12x30		
19	4	アタッチメント プレート	SS400	t4.5x25x124		
18	4	アタッチメント プレート	SS400	t4.5x25x103		
17	2	プレート	SS400	t4.5x87/51		
15	2	カバー	SS400			
15	2	カーボン ベアリング		*90/50x60		
14	4組	パッキン	V*1120	*12.7x788		
13	2	カバー	SS400			
12	2	スタッフィング ボックス	SUS304			
11	2	スタッフィング ボックス	SUS304			
10	29	チェーン 組立	SS400			
9	2	バー	SUS304 SS400	φ40		
8	4	アーム	SUS304 SS400	t16		
7	1	コネクティング ロッド	SGP	3B		
6	4	レバー	SS400	t16		
5	1	シャフト	SS400	φ50		
4	4	ベアリング		UCP210		
3	3	ブラケット	SS400			
2	1	ブラケット	SS400			
1	1	駆動装置		0.2KW		

機 械 図 面 番 号
M60-6101
UNITEKA ユニテカ株式会社

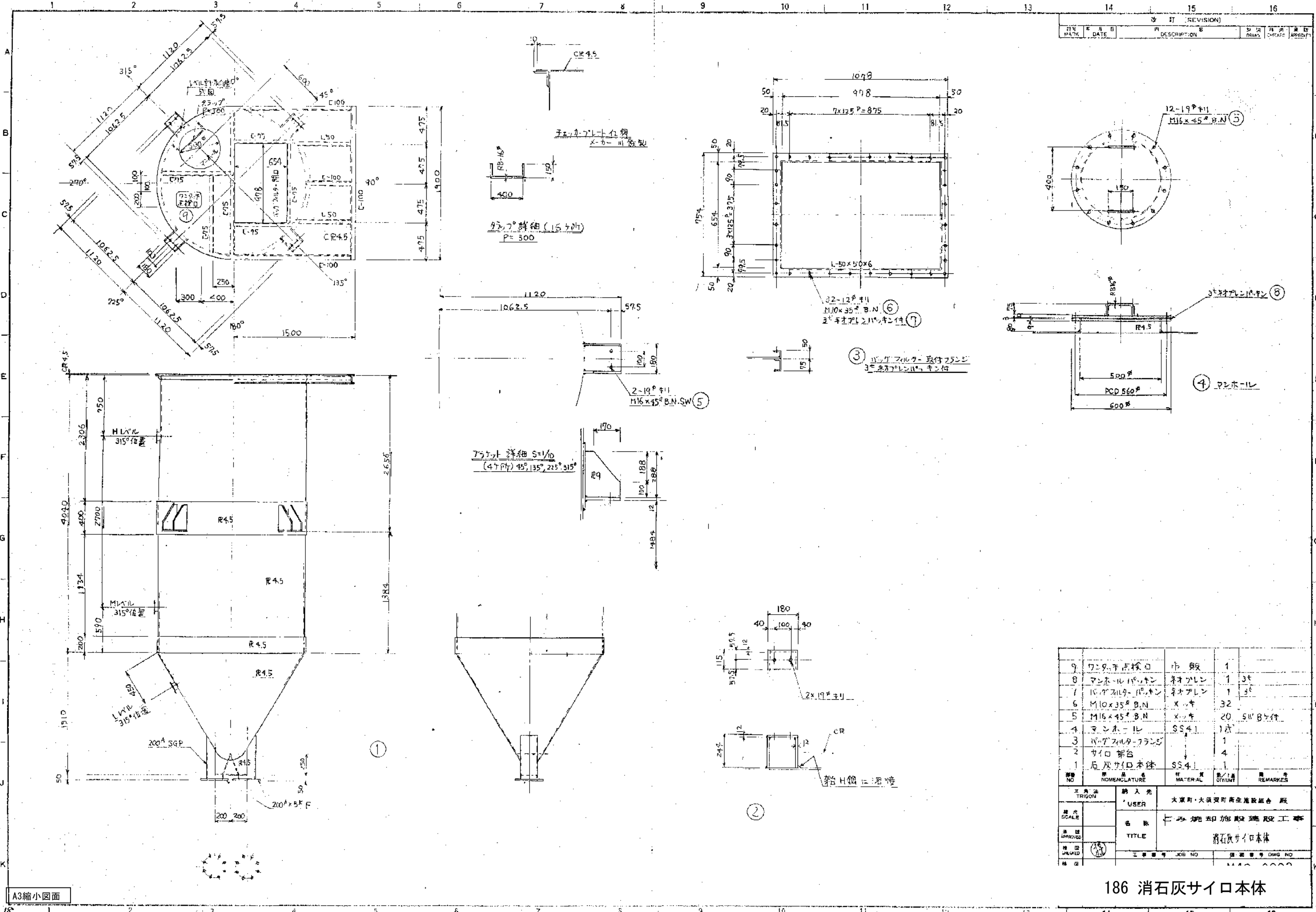
Scale 尺規	Date 日付	Design 設計	Draw 製図	Appr. 承認
1:25 1:5	94.01.06	TsY		
Size サイズ	Type 型式	HT	S	

ABB GadelliusKK U-No. 機器番号 **185 機械式ダスト除去装置**

A3縮小図面

BEND008 1,000 92.04 2

訂 (REVISION)		DATE	DESCRIPTION	DR	CHK	APP
訂	日					



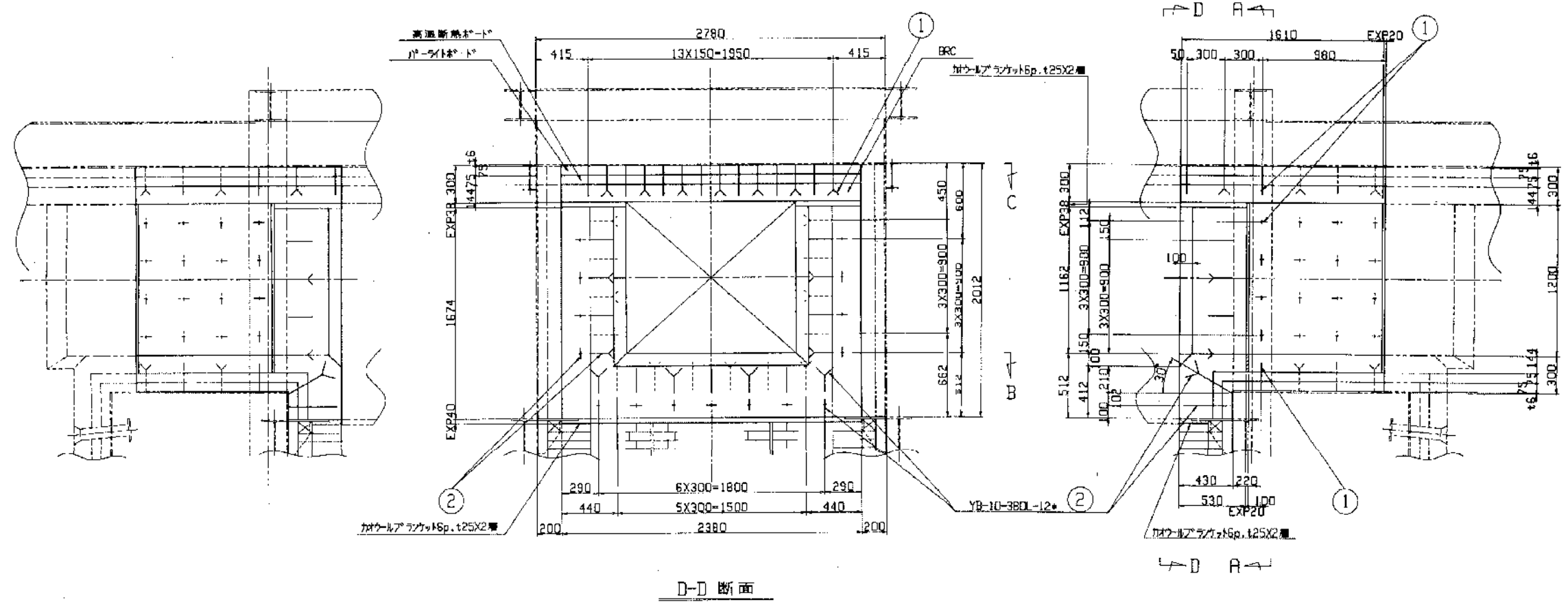
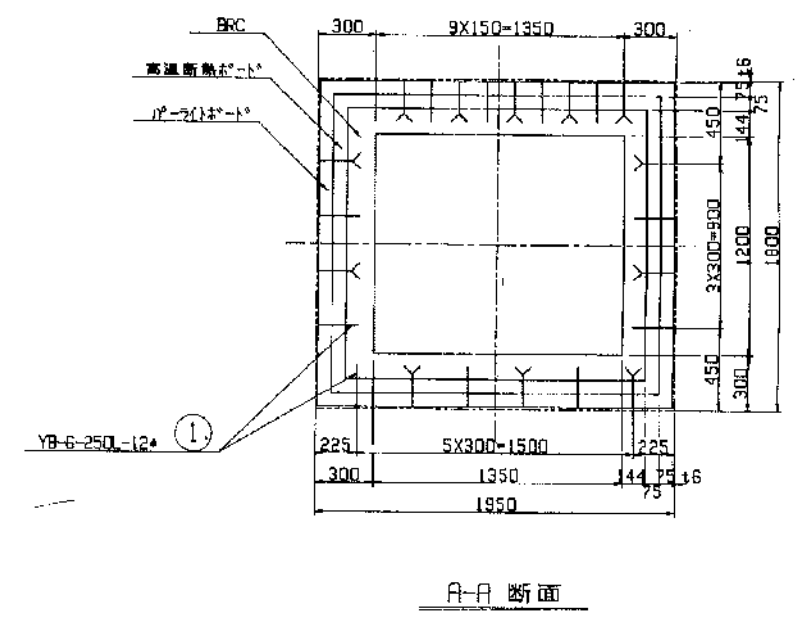
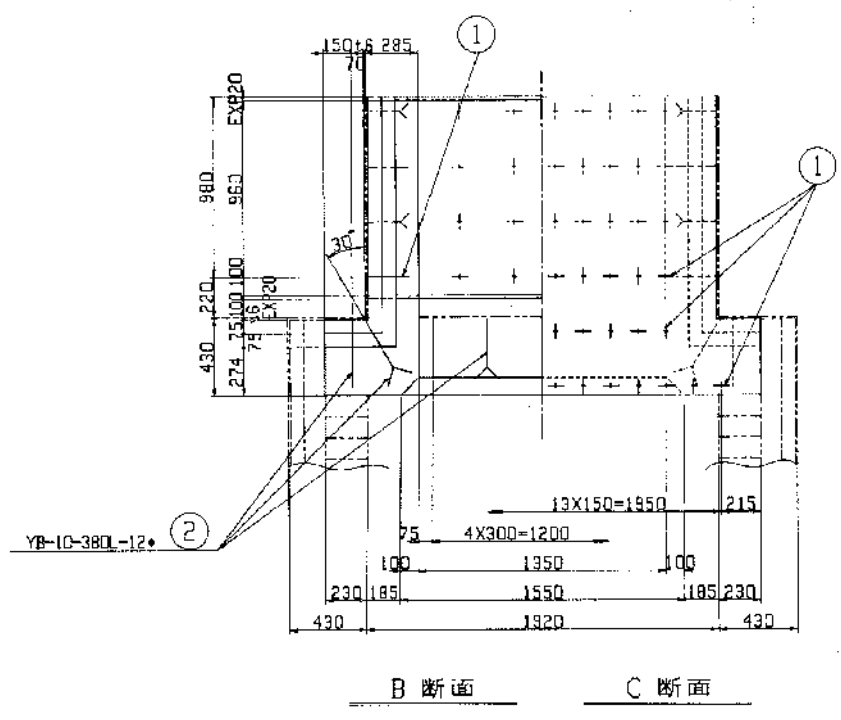
数量 NO	品名 NOMENCLATURE	材料 MATERIAL	数量 QTY	備考 REMARKS
9	ワニ口干点検口	巾 取	1	
8	マンホールバネ	ネオアレン	1	3t
7	バックフィルターバネ	ネオアレン	1	3t
6	M10x35 B.N	ネオキ	32	
5	M16x45 B.N	ネオキ	20	5W B.付
4	マンホール	SS4.1	1	成
3	バックフィルターフランジ		1	
2	サイロ脚台		4	
1	石灰サイロ本体	SS4.1	1	

三角法 TRIGON	納入先 USER	大塚町・大塚町衛生建設組合 殿
縮尺 SCALE	名称	石灰サイロ本体
承認 APPROVED	TITLE	石灰サイロ本体
作成 DRAWN	工事番号 JOB NO	
検印	図面番号 DWG NO	

186 消石灰サイロ本体

A3縮小図面

改訂 (REVISION)		図名	製図	検閲	承認
番号	年月日	内容	製図	検閲	承認
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED

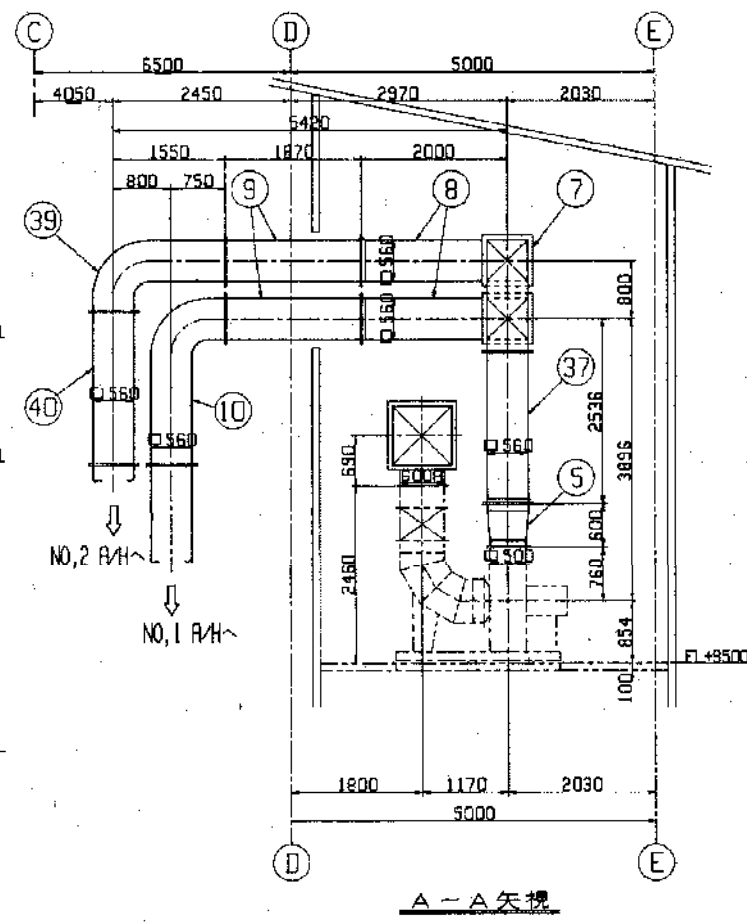
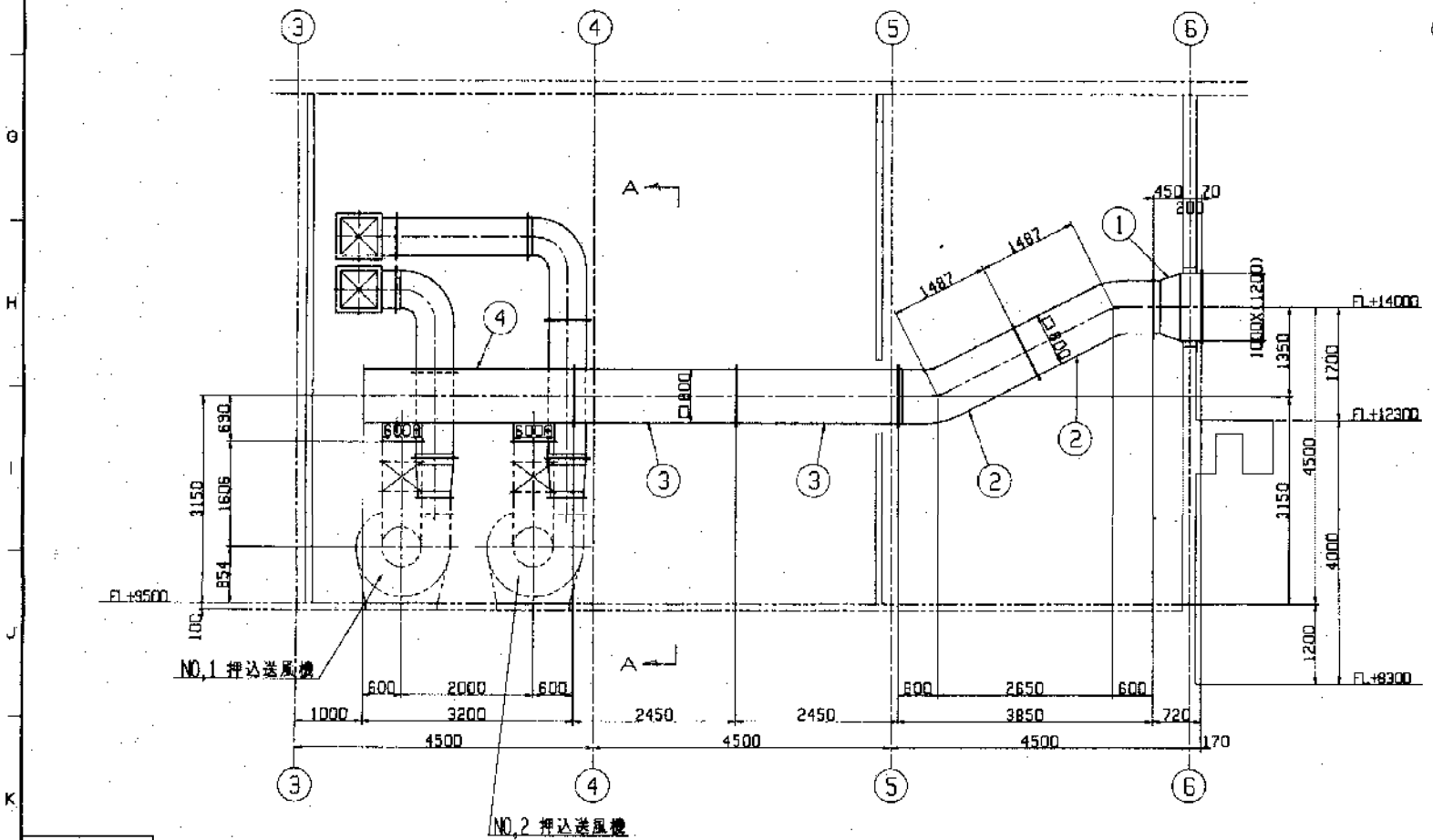
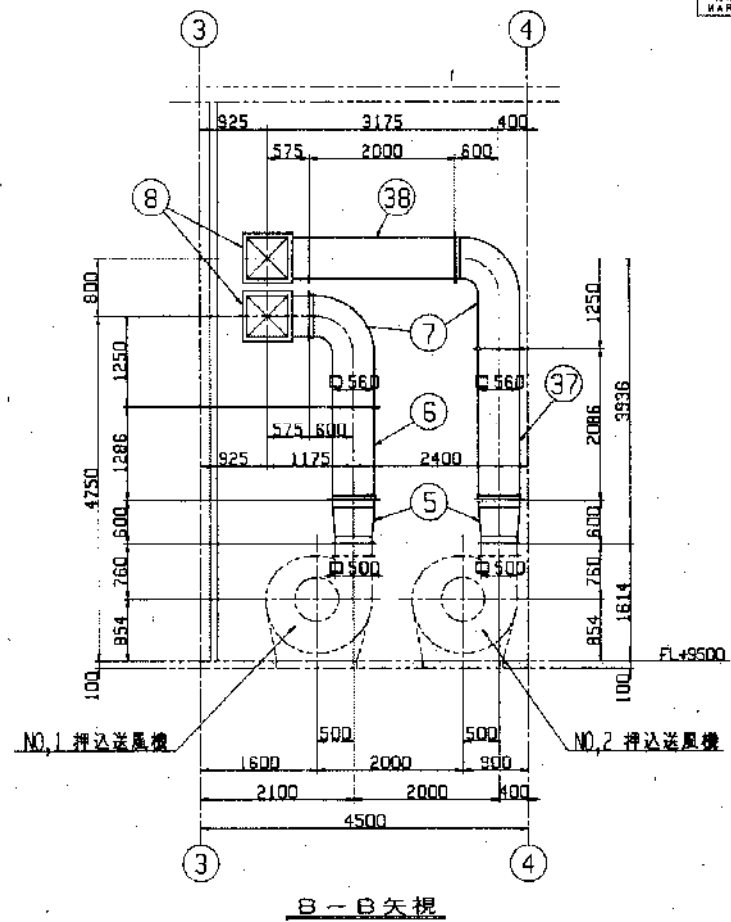
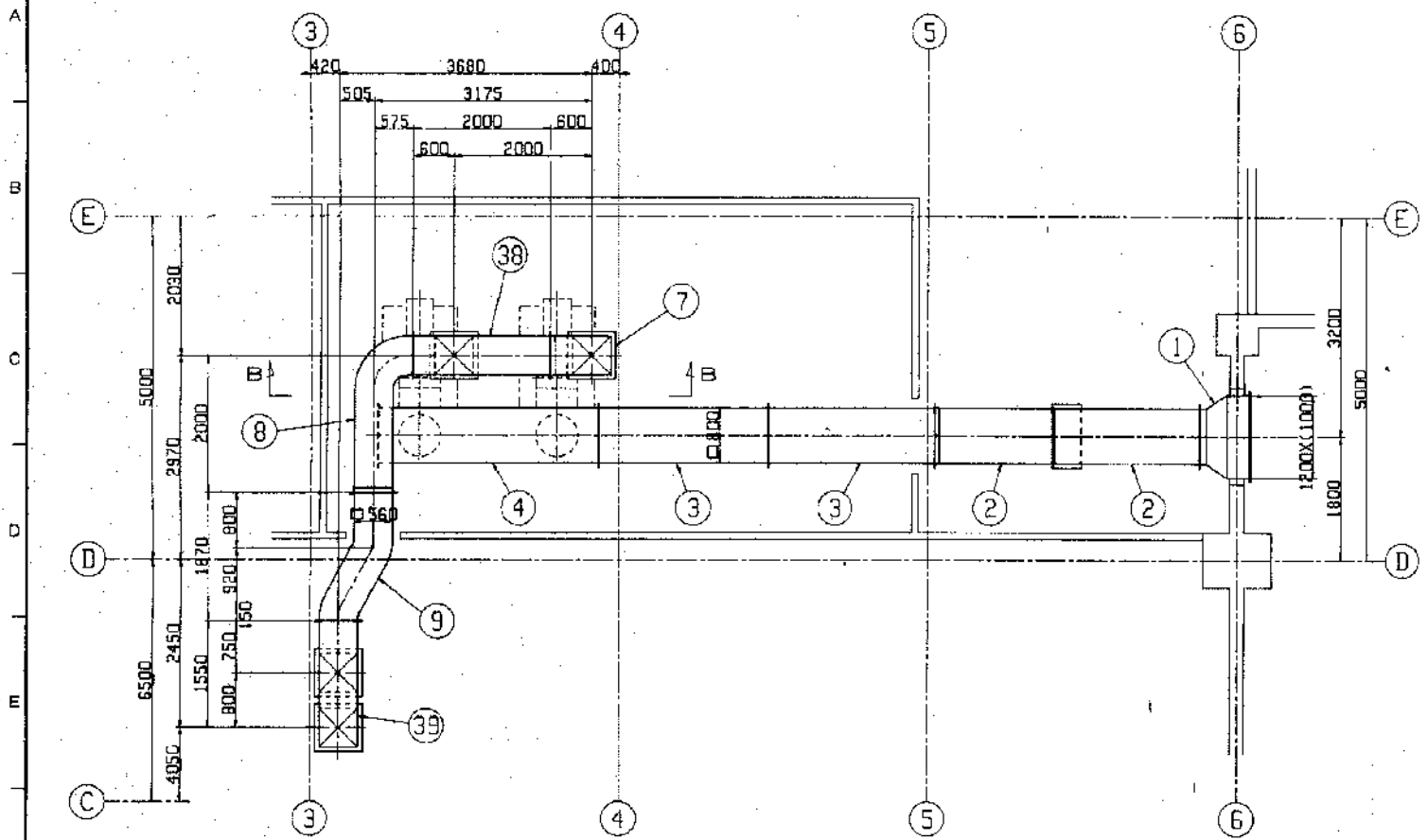


注記
 1) 本図数量は1基を示し、製作数は2基とする。
 2) 本図中EXP20断はガラスコート6p.t25層の事。

数量	品名	材料	単位	数量	備考
NO	DESCRIPTION	MATERIAL	UNIT	QTY	REMARKS
2	Yスタット	SUS304	30	YB-10-380L-12*	
1	Yスタット	SUS304	48	YB-6-250L-12*	

製図	製図先	大東町, 大須賀町衛生施設組合
SCALE	1/20	
名称	環境保全工務建設工事(17.5T/8HK2基)	
タイトル	煙道炉材施工図	
製図	製図者	
検閲	検閲者	
承認	承認者	
製図	94.9.6	
製図	平地	

改訂 (REVISION)				
番号	日付	内容	描画	承認
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



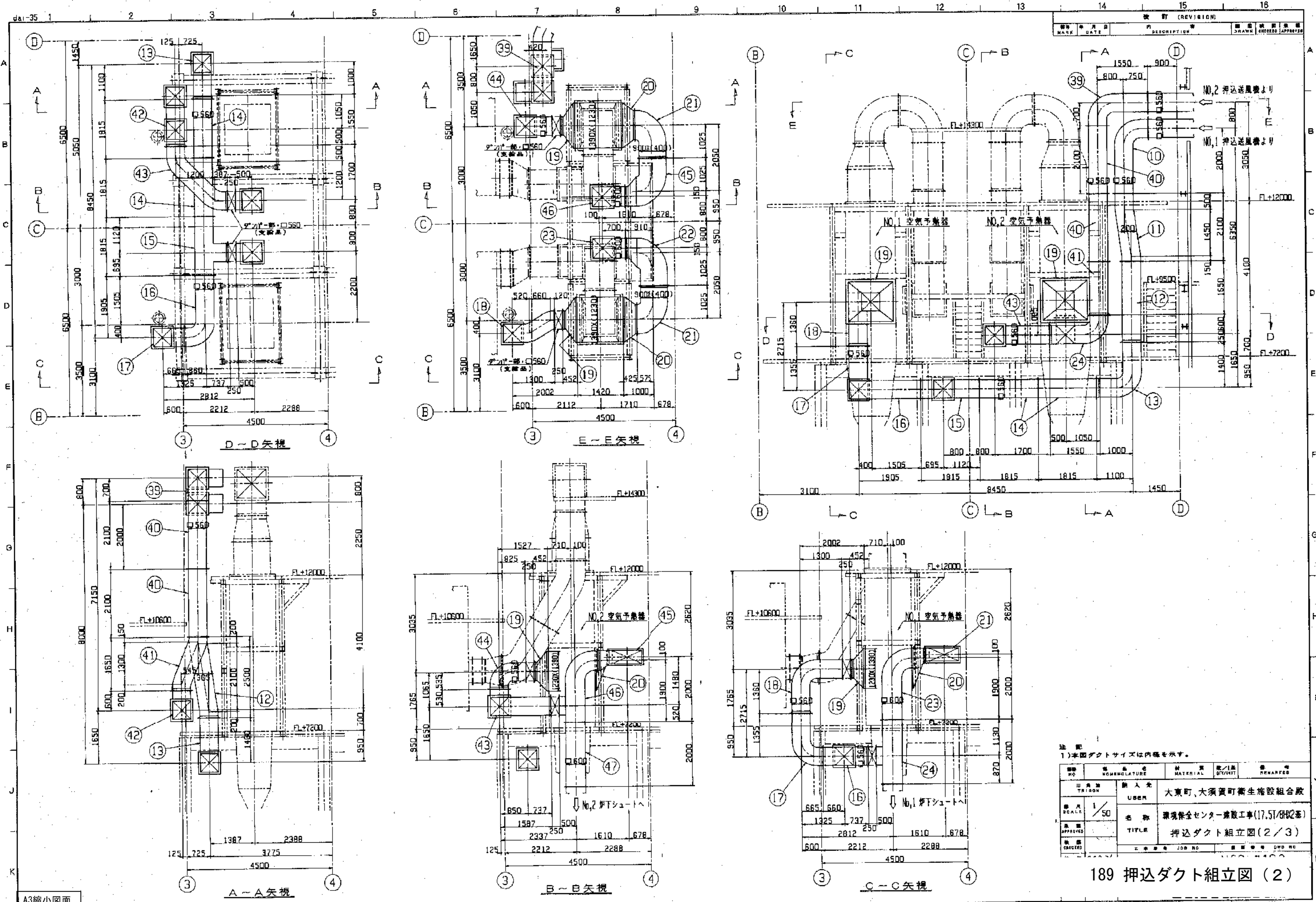
注 記
1) 本図ダクトサイズは内径を示す。

図番	標準名	材質	単位	備考
NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	UNIT	REMARKS

製作者 TRISOP	納入先 USER	大東町、大須賀町衛生施設組合殿
縮尺 SCALE	名称 TITLE	環境保全センター建設工事(17.5T/01-02基) 押込ダクト組立図(1/3)
承認 APPROVED		
検閲 CHECKED		

188 押込ダクト組立図 (1)

A3縮小図面



REV. (REVISION)		DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED

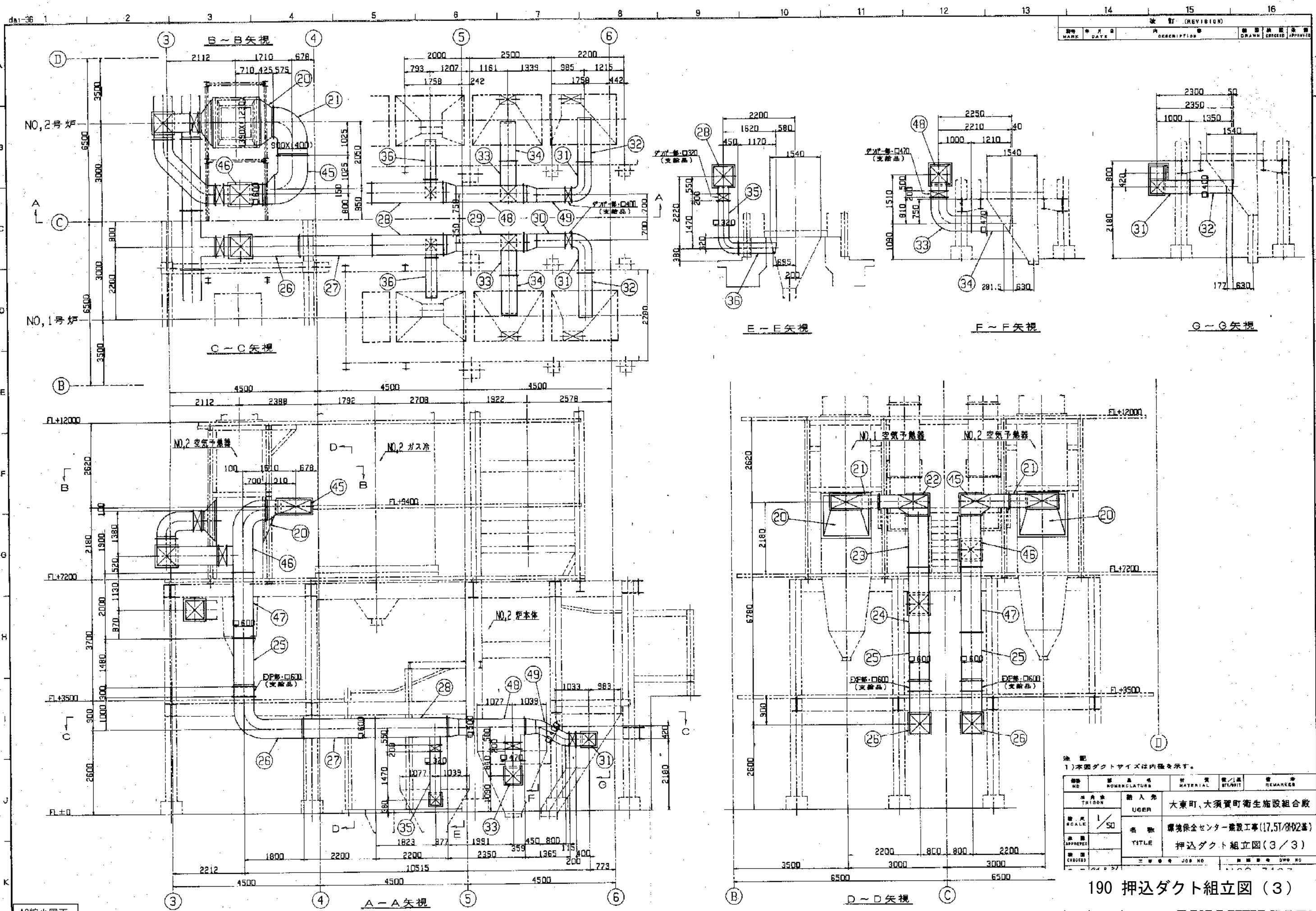
1) 本図ダクトサイズは内径を示す。
 2) 本図ダクトサイズは内径を示す。

NO.	REVISION	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED

製 造 者 大東町、大須賀町衛生施設組合 設	設 計 者 環境保全センター建設工事(17.51/842基)
図 面 名 押込ダクト組立図(2/3)	図 面 番 号 189

189 押込ダクト組立図 (2)

A3縮小図面



REVISED		REVISION	
NO.	DATE	DESCRIPTION	BY

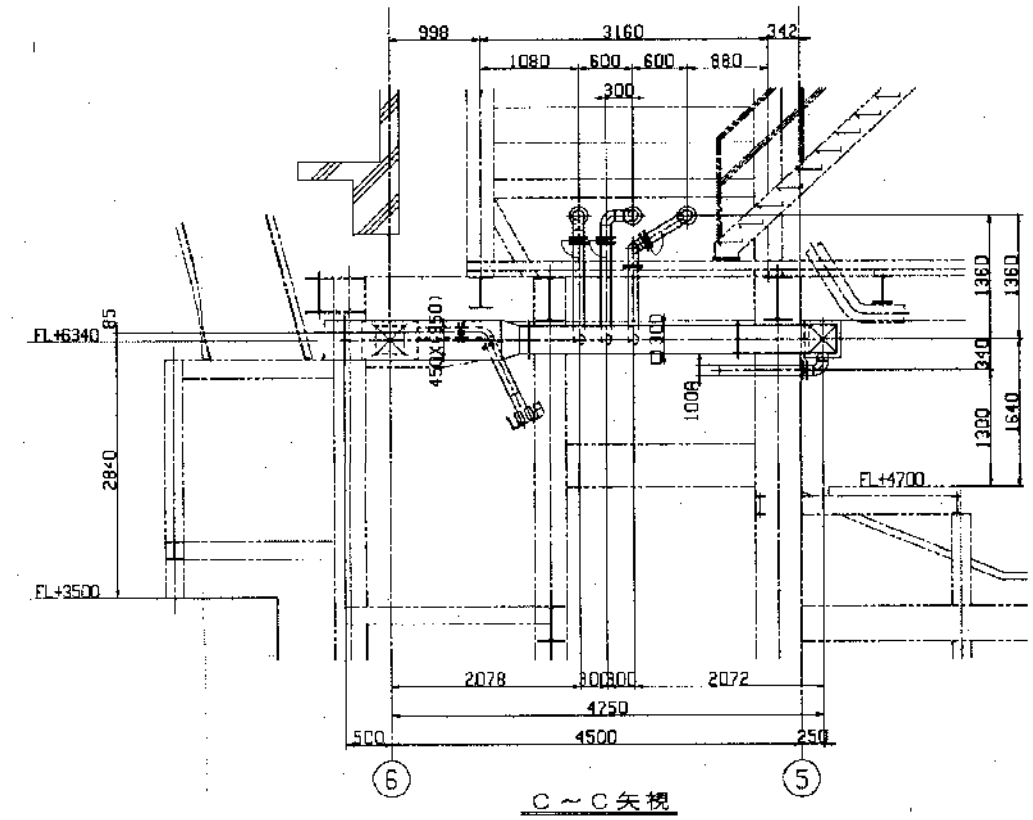
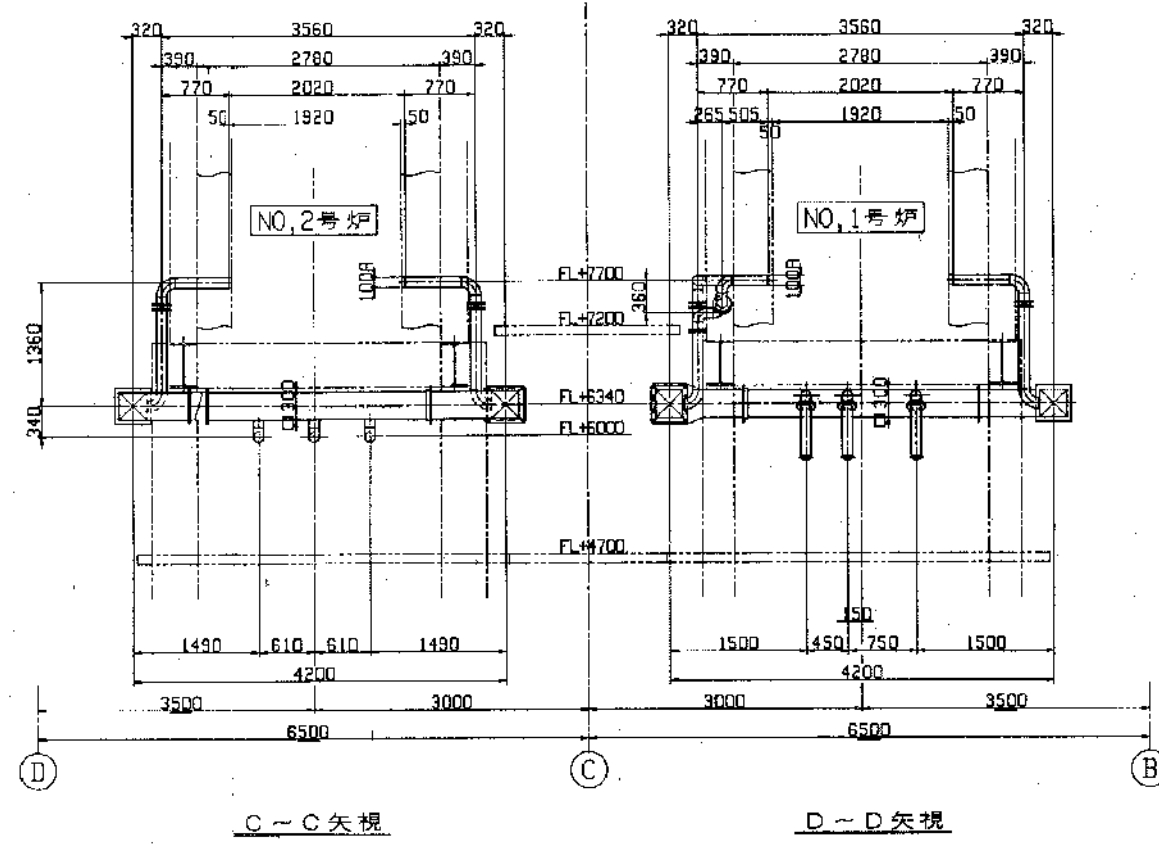
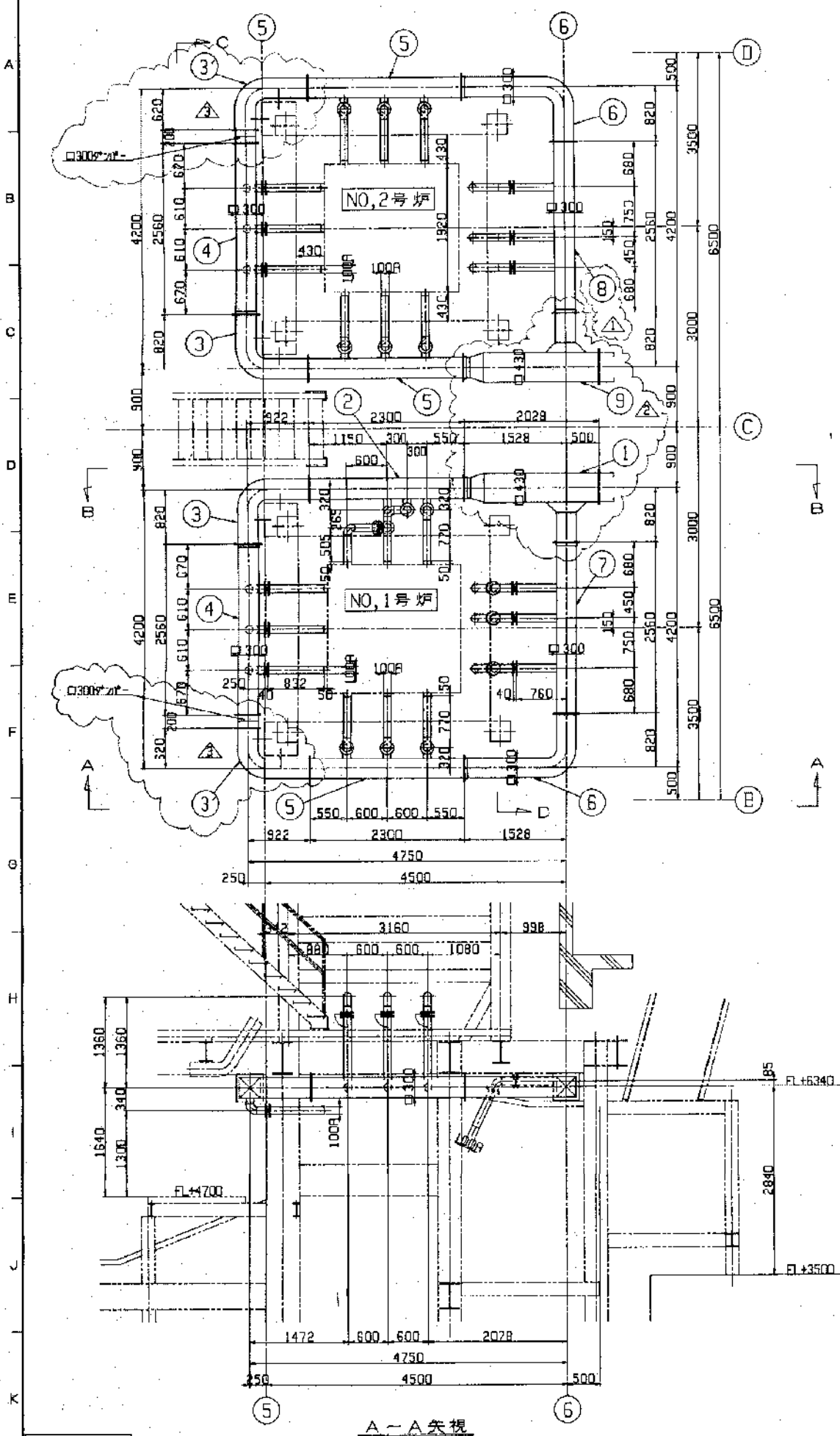
NO.	REVISION	DATE	DESCRIPTION	BY

製図者 TRISON	納入先 USER	材料 大東町、大須賀町衛生施設組合
縮尺 1/50	名称 環境保全センター建設工事(17.5T/802基)	製図者 DWP
承認者	図名 押込ダクト組立図(3/3)	製図日 DWP
製図日	製図番号 JOB NO.	製図者 DWP

190 押込ダクト組立図 (3)

A3縮小図面

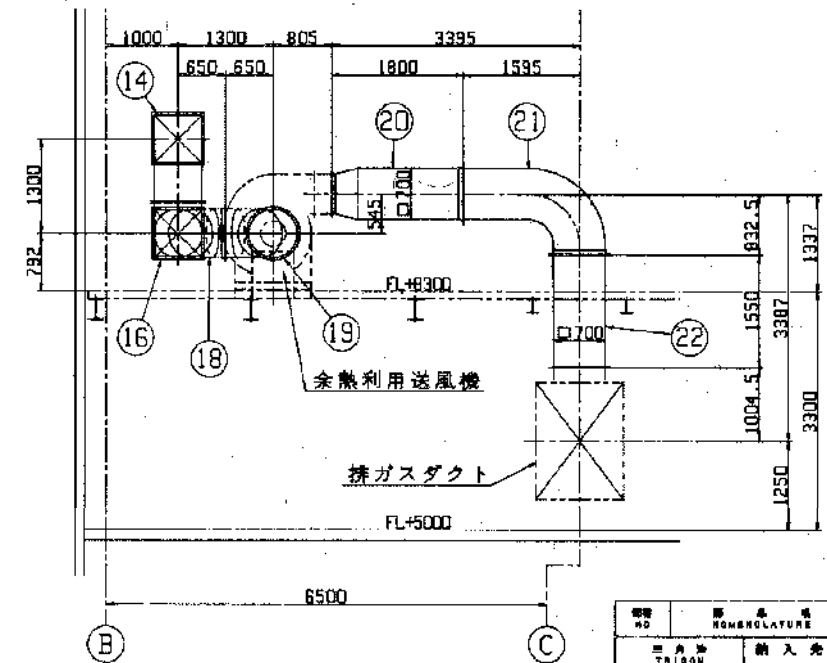
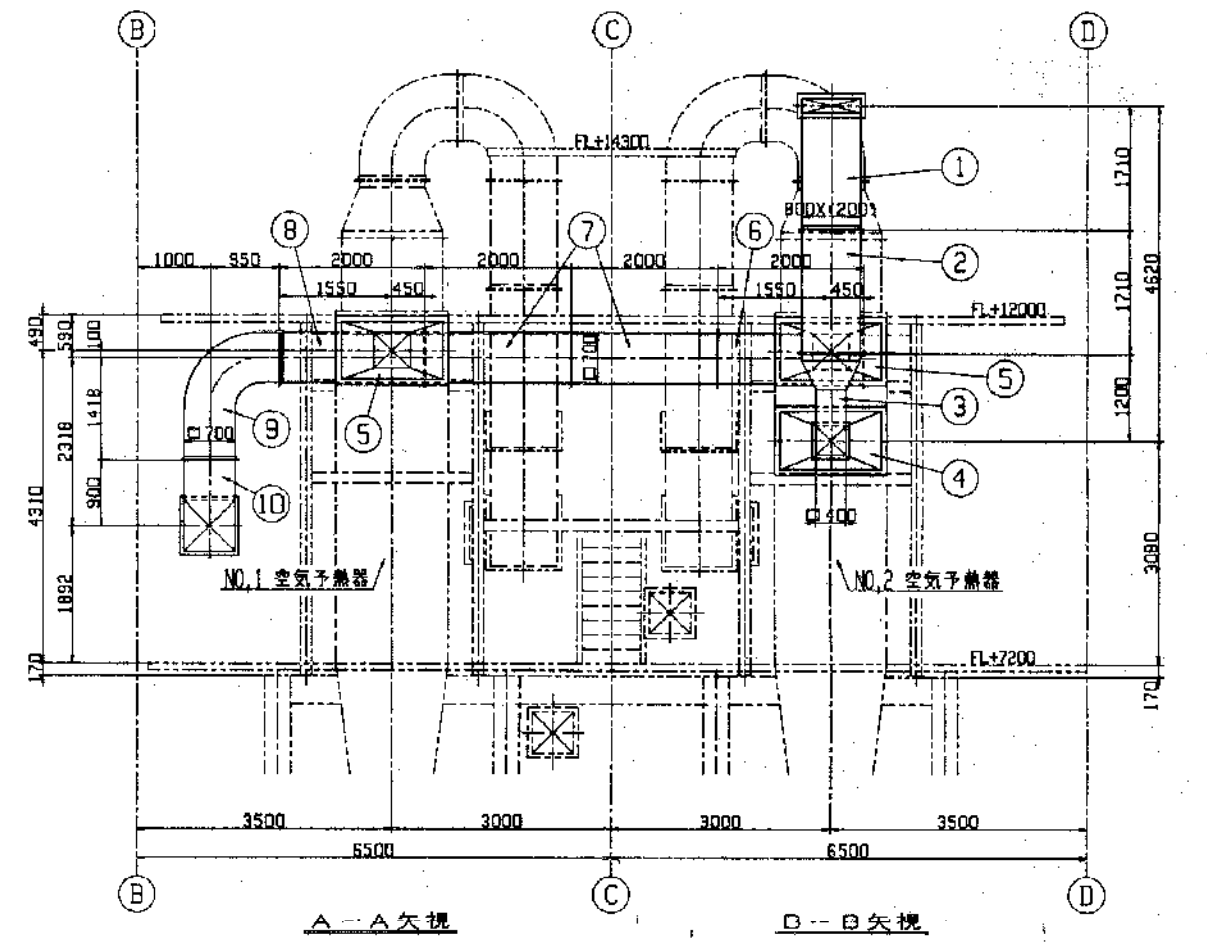
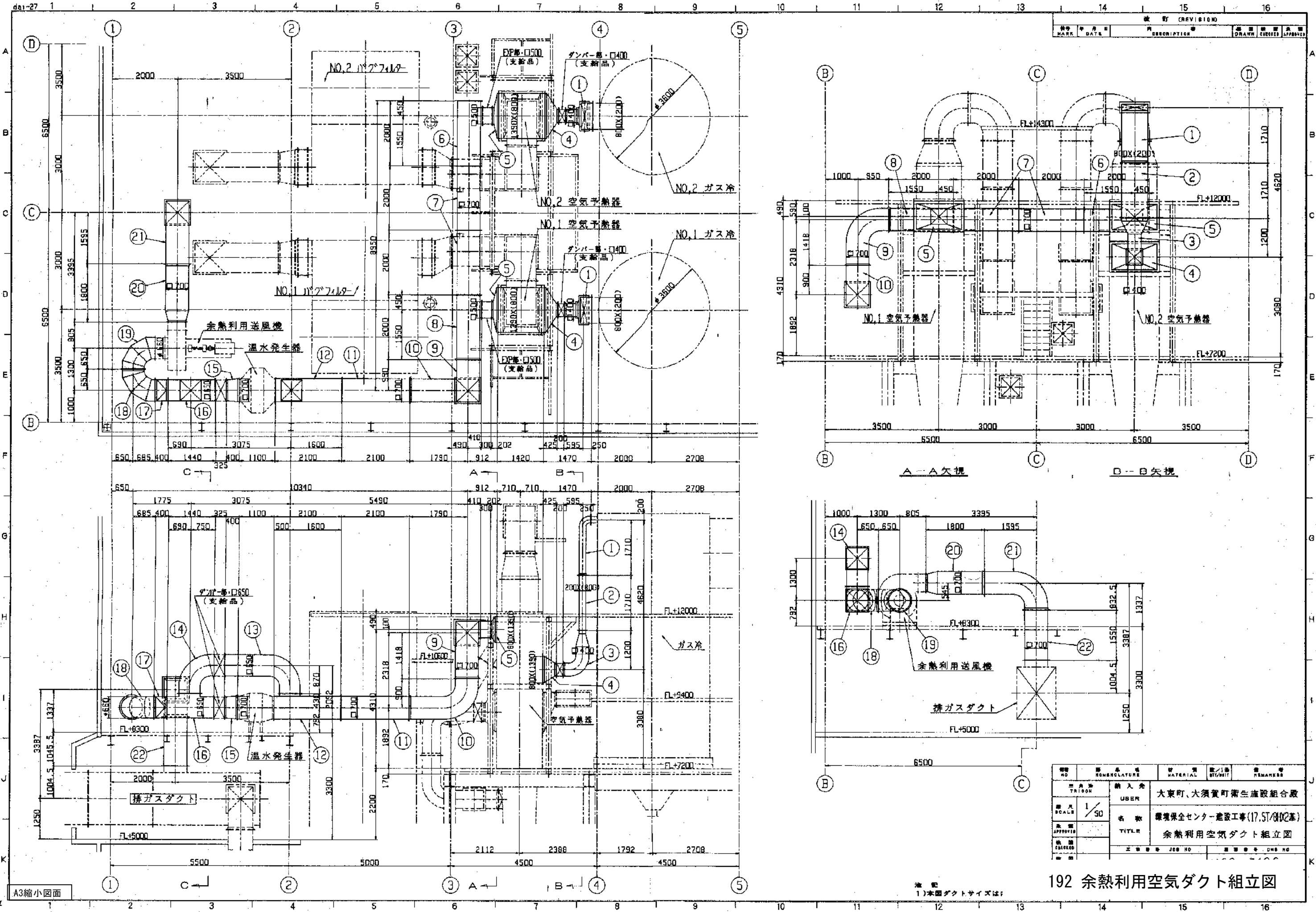
改訂 REVISION		NO.	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED
△	94.9.8	訂正			奥山		
△	94.10.4	ダクト形状変更			奥山		
△	94.10.19	ダンパー追加に伴う変更			奥山		



注記
1) 本図口300ダクト寸法は内径を示す。

図号 NO	製 品 名	材 質	数/個	備 考
TR100	新入先			大東町、大須賀町衛生施設組合殿
SCALE 1/40	名 称			環境保全センター建設工事(17.5T/8M2基)
検 査 済	TITLE			二次押込ダクト組立図
検 査 済	工 事 名	JOB NO	製 図 号	DWG NO

191 二次押込ダクト組立図

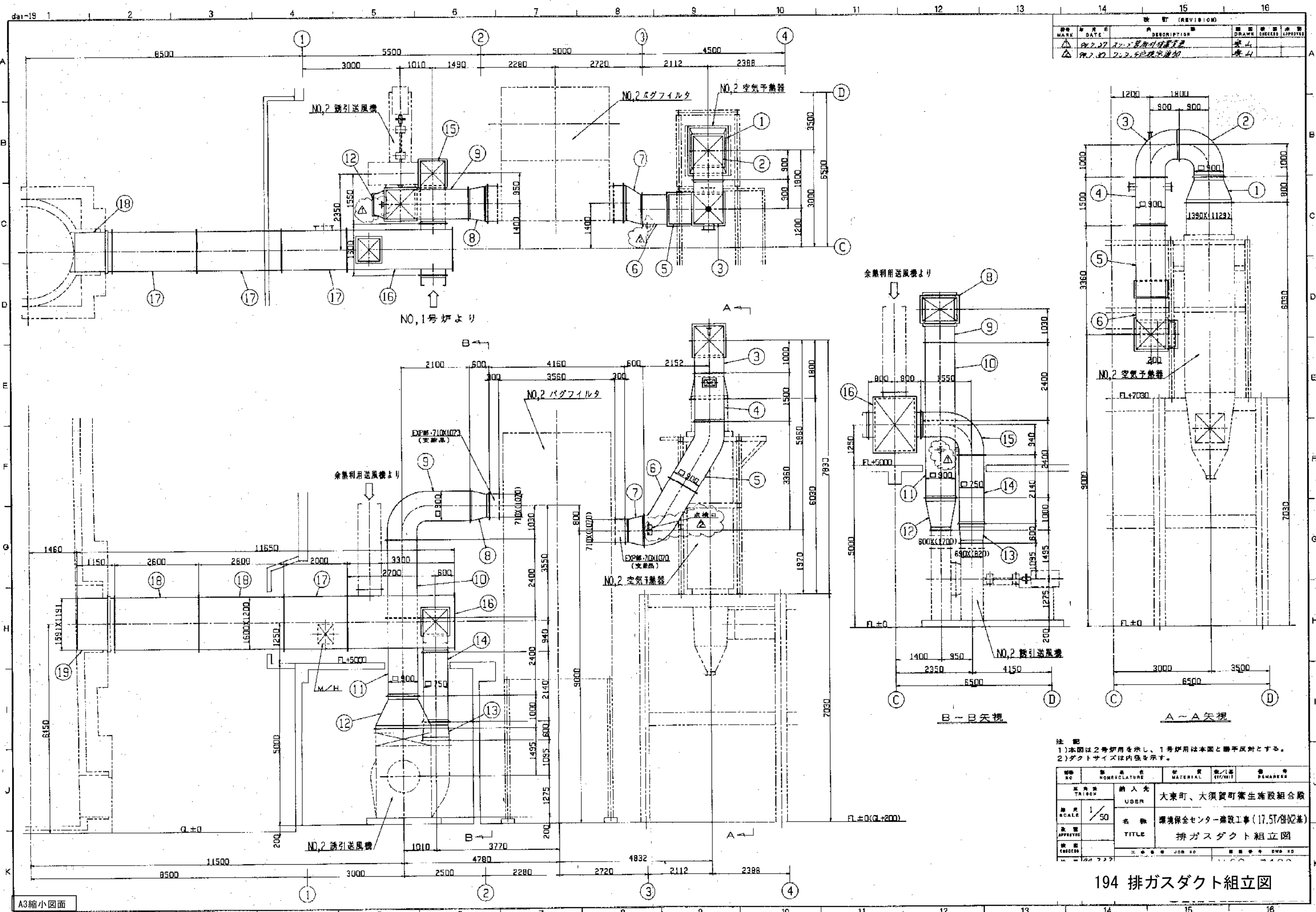


図番	図名	材料	規格	備考
1	排ガスダクト	FRP	φ1000	
2	排ガスダクト	FRP	φ800	
3	排ガスダクト	FRP	φ600	
4	排ガスダクト	FRP	φ400	
5	排ガスダクト	FRP	φ300	
6	排ガスダクト	FRP	φ200	
7	排ガスダクト	FRP	φ150	
8	排ガスダクト	FRP	φ100	
9	排ガスダクト	FRP	φ80	
10	排ガスダクト	FRP	φ60	
11	排ガスダクト	FRP	φ50	
12	排ガスダクト	FRP	φ40	
13	排ガスダクト	FRP	φ30	
14	排ガスダクト	FRP	φ20	
15	排ガスダクト	FRP	φ15	
16	排ガスダクト	FRP	φ10	
17	排ガスダクト	FRP	φ8	
18	排ガスダクト	FRP	φ6	
19	排ガスダクト	FRP	φ5	
20	排ガスダクト	FRP	φ4	
21	排ガスダクト	FRP	φ3	
22	排ガスダクト	FRP	φ2	

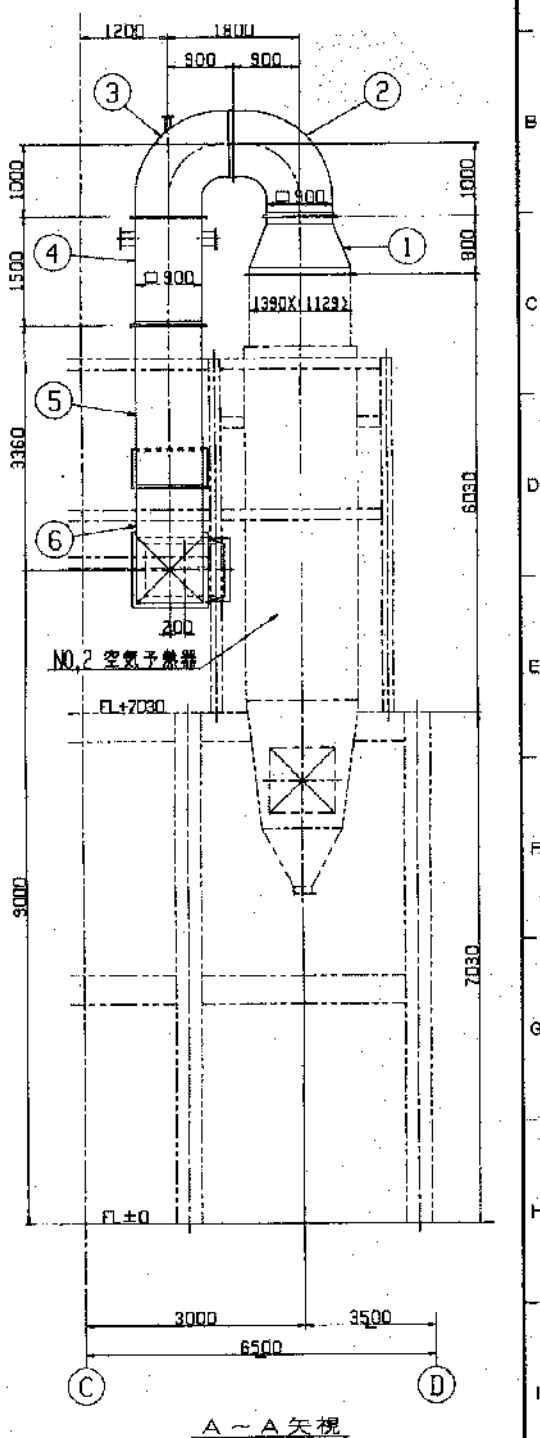
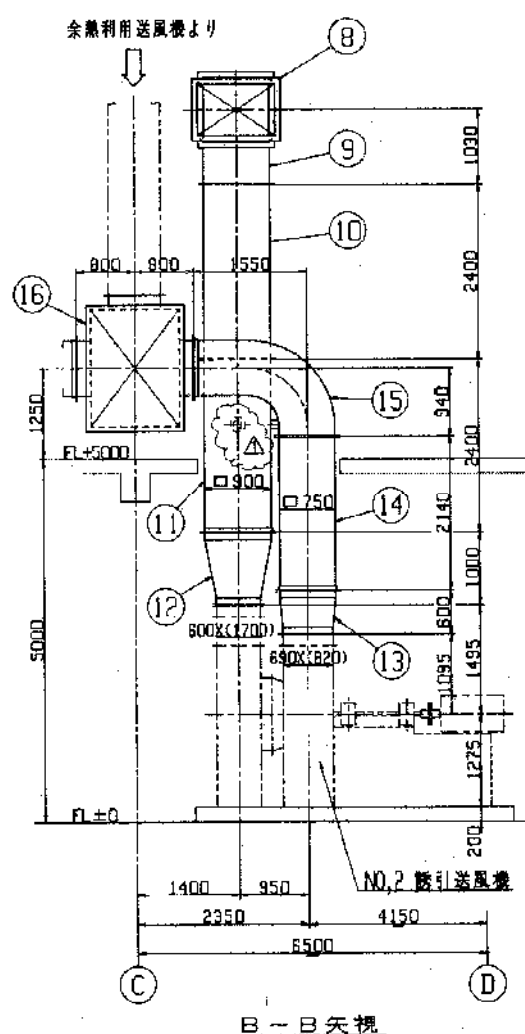
192 余熱利用空気ダクト組立図

注 1) 本図ダクトサイズは:

A3縮小図面



訂正 (REVISION)	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED
訂正	09.2.27	2号空気予熱器下置	奥山		
訂正	09.7.27	2号バグフィルタ追加	奥山		

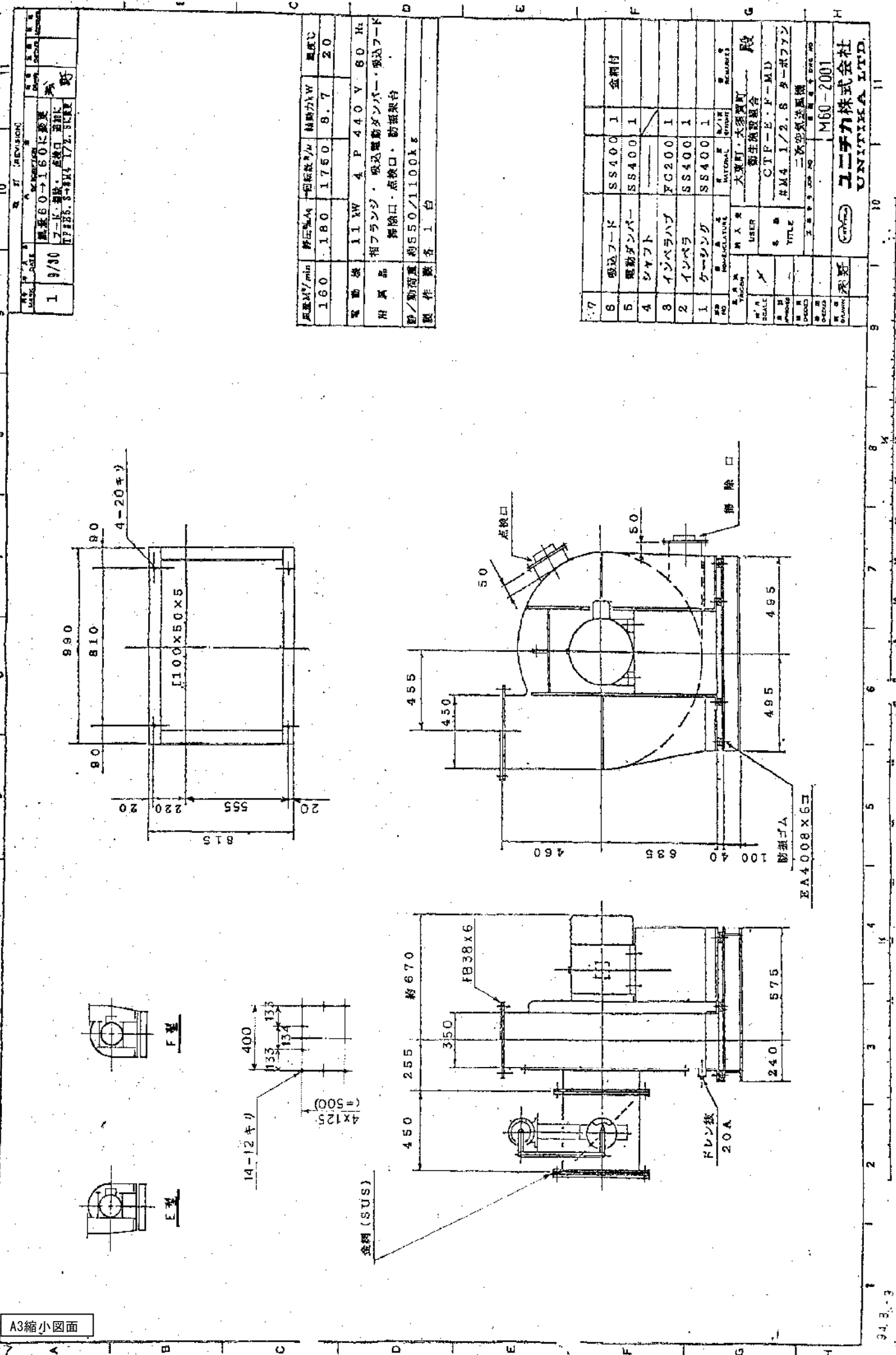


注 記
 1) 本図は2号炉用を示し、1号炉用は本図と略平反対とする。
 2) ダクトサイズは内径を示す。

図号	部品名	材質	数量	備 考
5000	誘引送風機	鋼板	1	
7100	バグフィルタ	鋼板	1	
8000	空気予熱器	鋼板	1	

194 排ガスダクト組立図

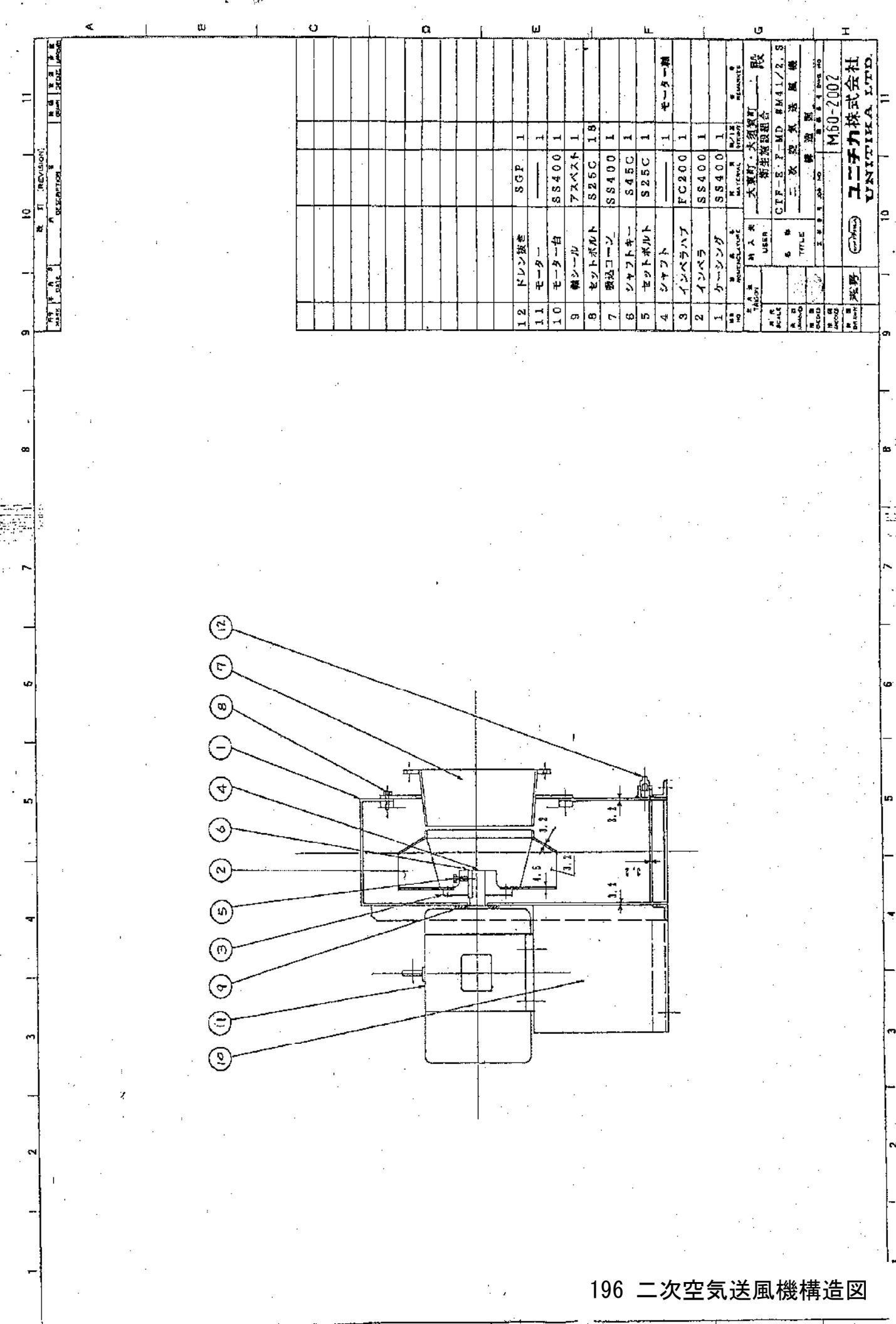
A3縮小図面



風速 (m/min)	160	180	1750	8.7	20
電動機	11 kW	A.P.	440 V	60 Hz	
用 品 名	相フランジ・吸込電動ダンパー・吸込フード 掃除口・点検口・動振架台				
部/動荷重	約550/1100kg				
製作数	各 1 台				

7	吸込フード	SS400	1	金剛付
5	電動ダンパー	SS400	1	
4	シャフト	FC200	1	
8	インペラ	SS400	1	
2	インペラ	SS400	1	
1	ケーシング	SS400	1	

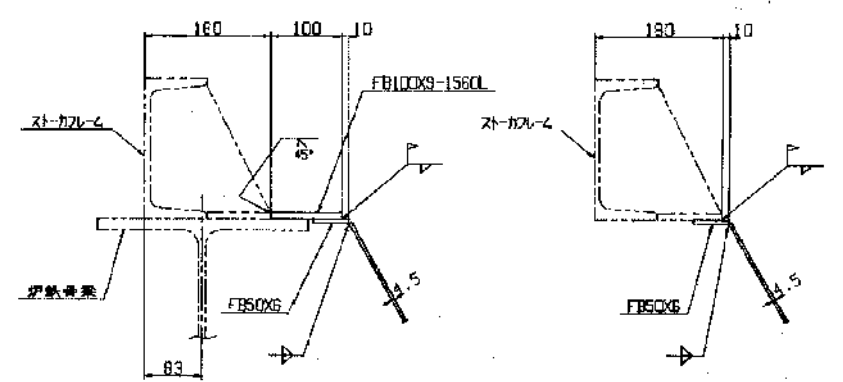
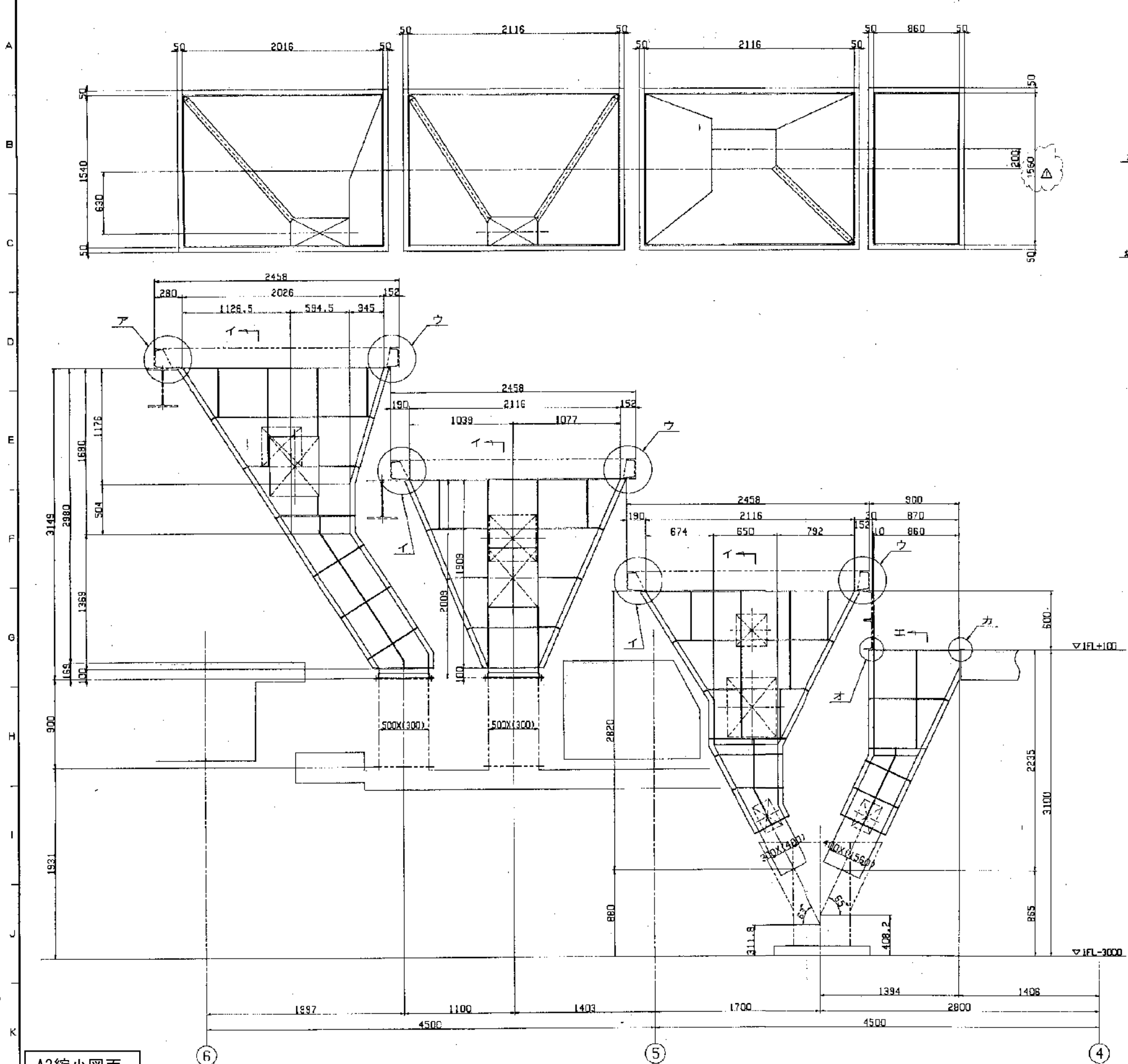
製 造 者
 ユニチカ株式会社
 UNITEKA LTD.
 M60-2001



12	ドレン抜き	SGP	1	
11	モーター		1	
10	モーター台	SS400	1	
9	継手	7xバネ	1	
8	セットボルト	S25C	18	
7	吸込フード	SS400	1	
5	シャフト	S45C	1	
4	シャフト	S25C	1	
3	インペラ	FC200	1	
2	インペラ	SS400	1	
1	ケーシング	SS400	1	

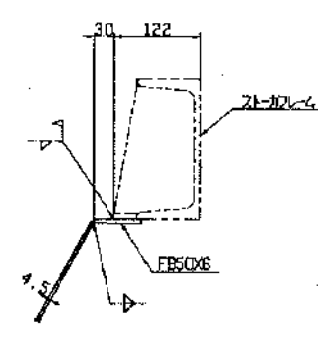
製 造 者
 ユニチカ株式会社
 UNITEKA LTD.
 M60-2002

改訂 (REVISION)		図名	図番	図尺	図種
NO.	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED
△	9.7.1	炉下灰	奥山		

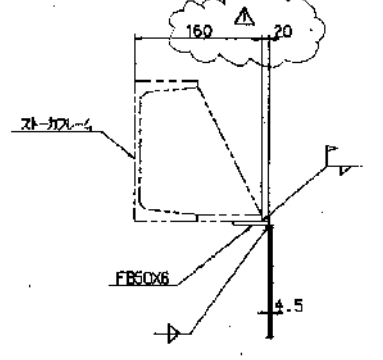


ア部詳細

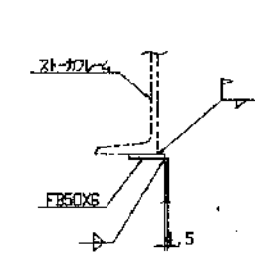
イ部詳細



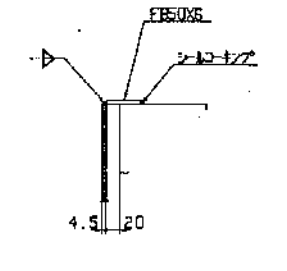
ウ部詳細



エ部詳細



オ部詳細

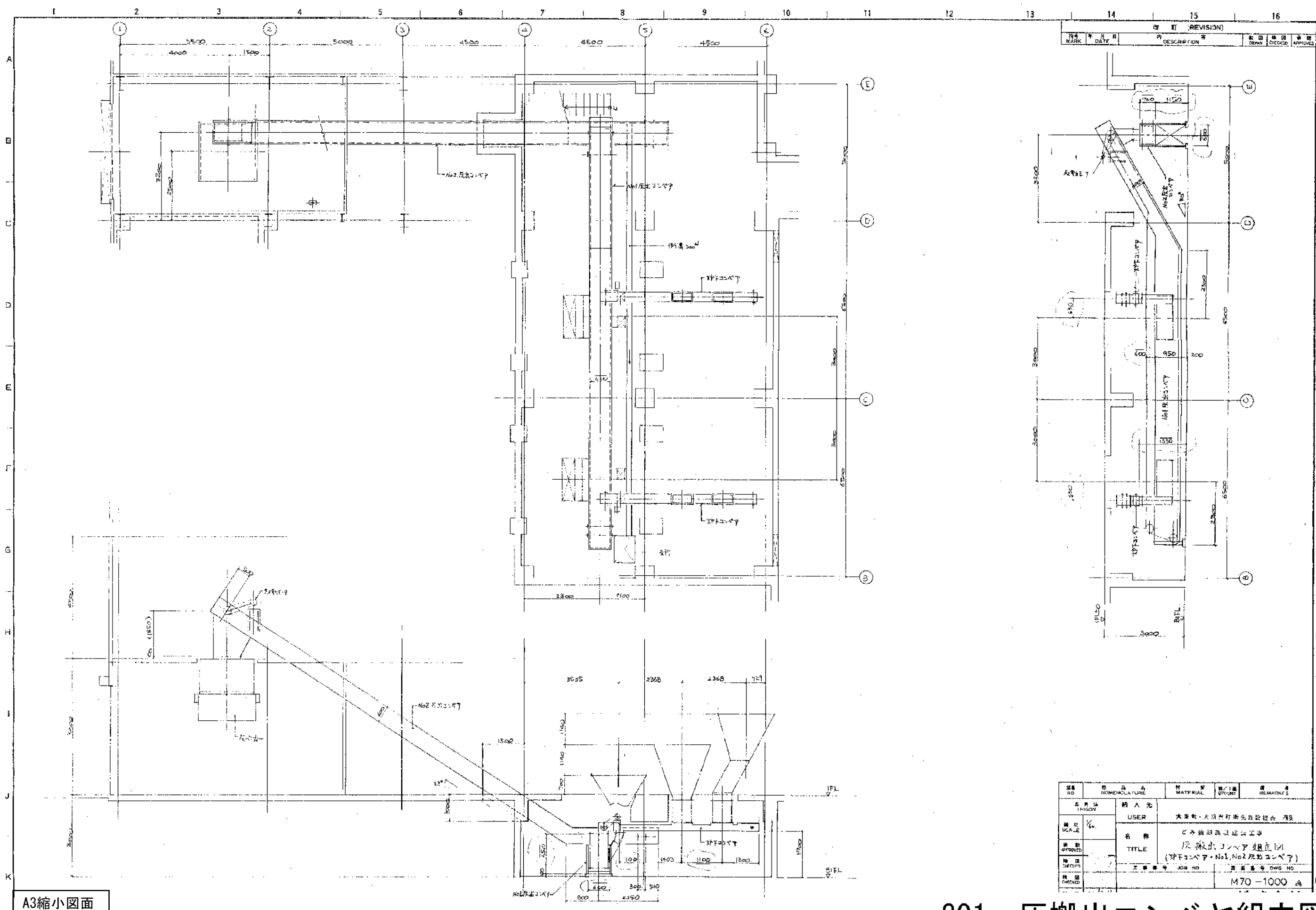


カ部詳細

A3縮小図面

図番	図名	図尺	図種	図番	図名	図尺	図種
200	炉下灰	1/5	20				
USER		大東町、大須賀町衛生施設組合					
TITLE		ごみ処理施設建設工事(17.5T/8H×2基)					
JOB NO		M20-5001-1					
DRAWN		エニチカ株式会社					

200 炉下灰シュート詳細図



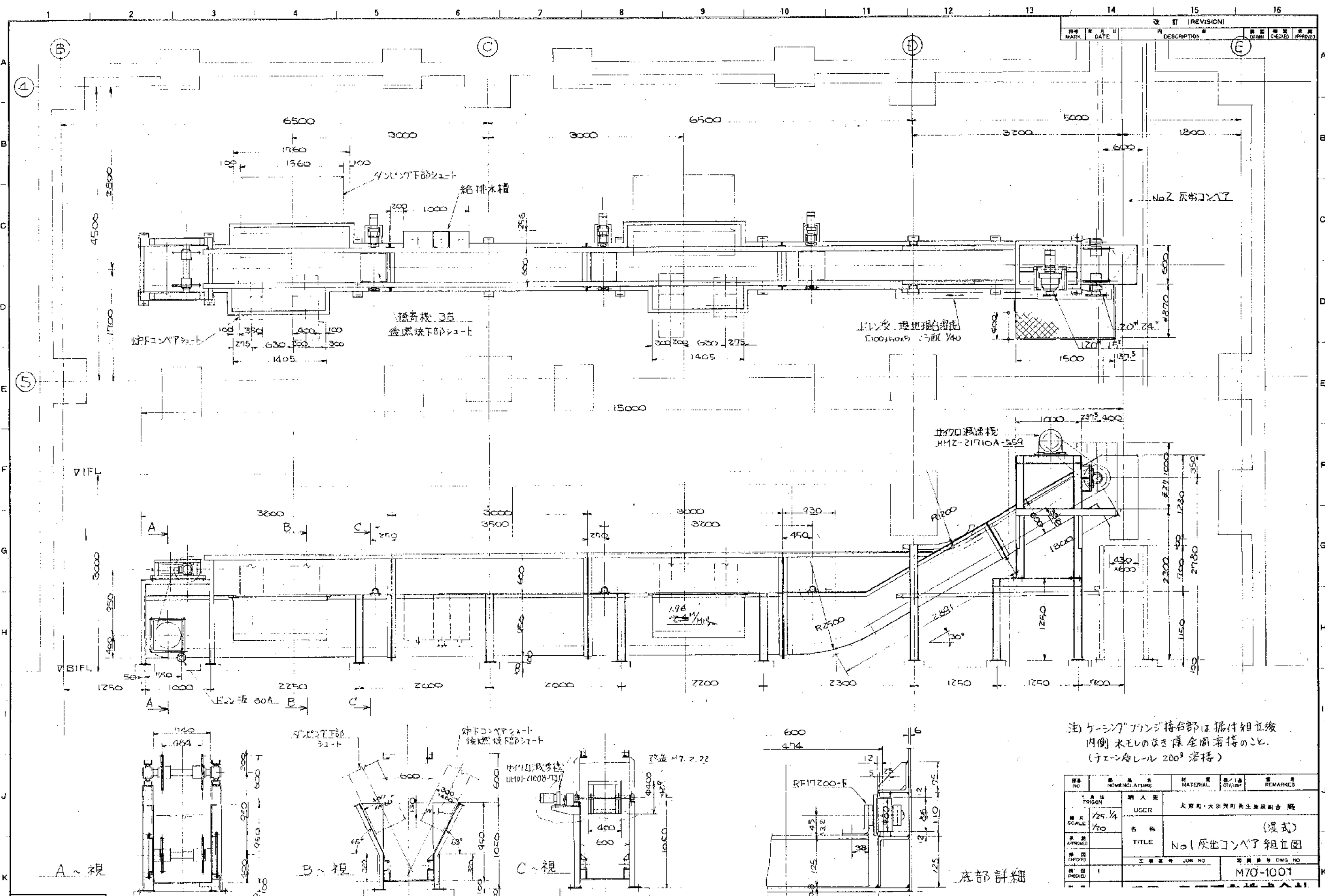
REVISION		DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED
1						

A3縮小図面

201 灰搬出コンベヤ組立図

図番 NO.	品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数量 QTY/UNIT	備註 REMARKS
1	コンベヤ	鋼	1	
2	駆動機	鋼	1	
3	受け皿	鋼	1	
4	転子	鋼	1	
5	転子	鋼	1	
6	転子	鋼	1	
7	転子	鋼	1	
8	転子	鋼	1	
9	転子	鋼	1	
10	転子	鋼	1	
11	転子	鋼	1	
12	転子	鋼	1	
13	転子	鋼	1	
14	転子	鋼	1	
15	転子	鋼	1	
16	転子	鋼	1	

製図 DRAWN	検査 CHECKED	承認 APPROVED	納入先 USER	大東町・大須町町衛生防衛協会 建設
縮尺 SCALE	1/4	名称 TITLE	ごみ焼却施設建設工事 灰搬出コンベヤ組立図 (コンベヤ・No1, No2 灰搬出コンベヤ)	
工番 JOB NO	M70-1000	図番 DWS NO		



注) ケーシングファン支持部は据付組立後
内側木モルの高さ確保用支持のり。
(予定レベル 200^{mm} 保持)

NO.	REVISION	DATE	DESCRIPTION	DESIGNED	CHECKED	APPROVED
1						

NO.	REV.	DATE	DESCRIPTION

NO.	REV.	DATE	DESCRIPTION

NO.	REV.	DATE	DESCRIPTION

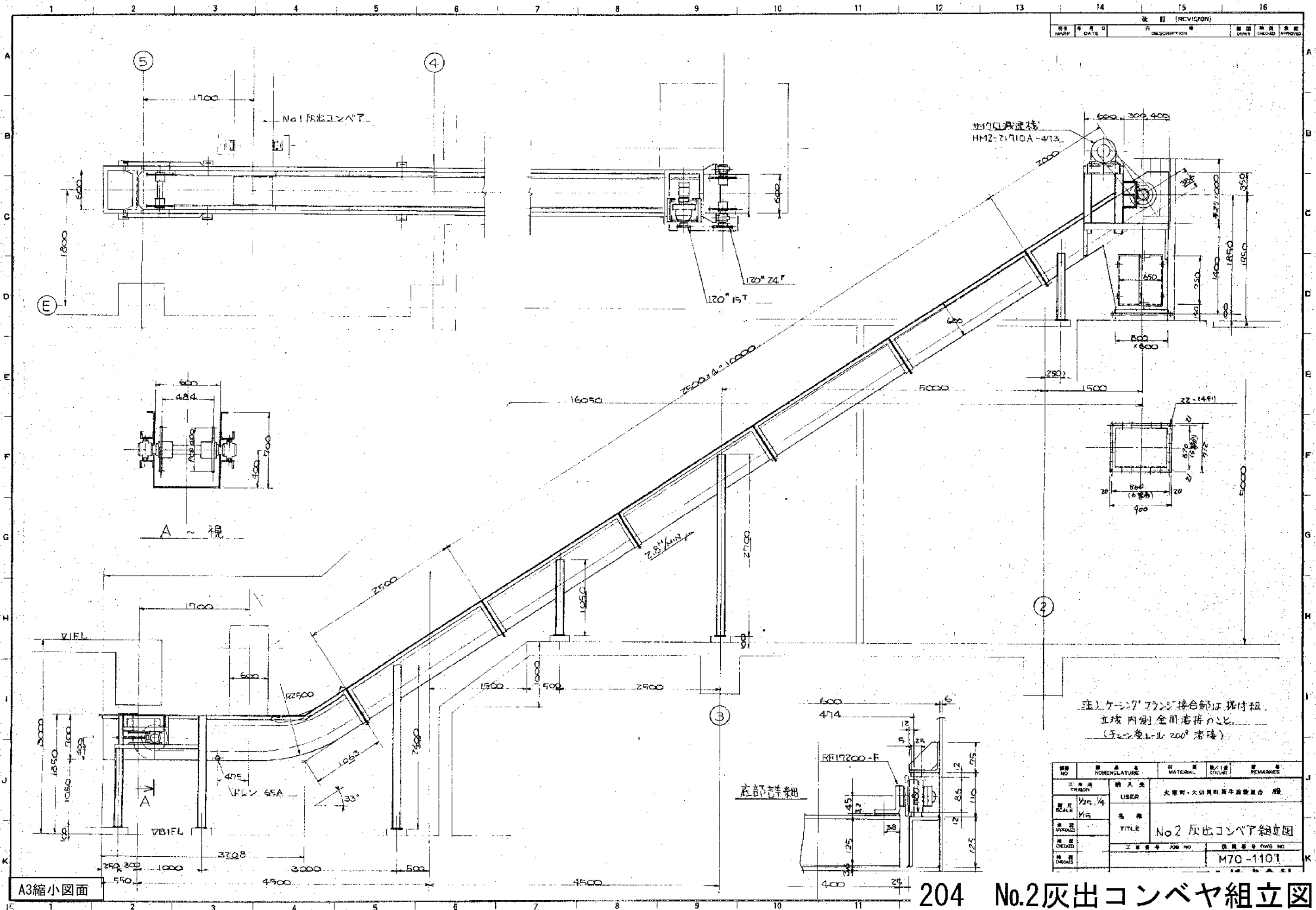
NO.	REV.	DATE	DESCRIPTION

NO.	REV.	DATE	DESCRIPTION

A3縮小図面

203 No.1灰出コンベヤ組立図

改訂 (REVISION)				
改訂 NO.	年月日 DATE	内容 DESCRIPTION	作成 DRAWN	承認 CHECKED

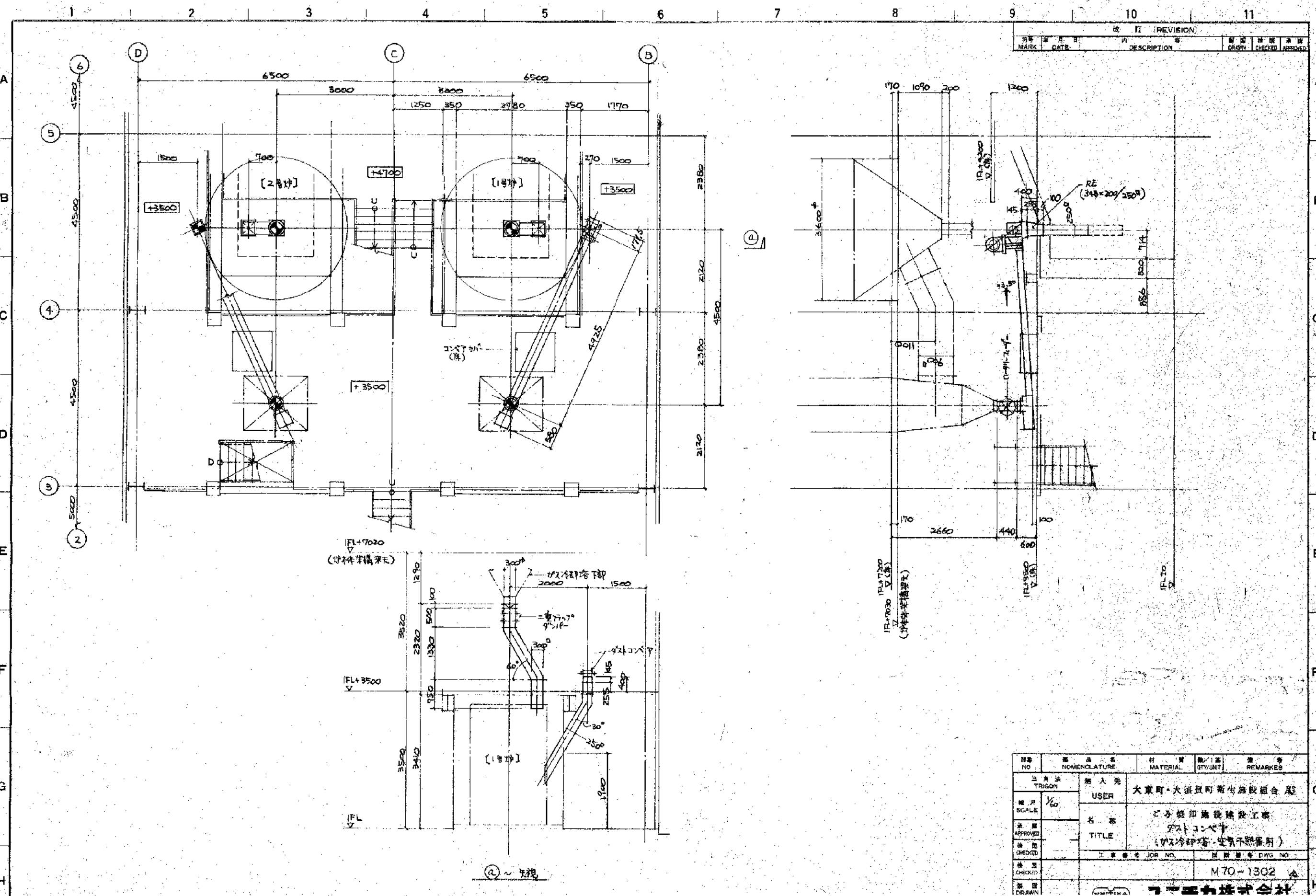


注) ケーシングフランジ接合部は据付組。
 立降内側全周溶接の比。
 (5ヶ所、長さ 200 溶接)

図号 NO.	品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数量 QTY	備註 REMARKS
三角溝 TRIGON	納入先 USER	大塚町・大塚製粉株式会社 殿		
縮尺 SCALE	1/25, 1/4			
図面 SPREAD	名義 TITLE	No.2 灰出コンベヤ組立図		
検閲 CHECKED	工事番号 JOB NO		図面番号 DWG NO	M70-1101
描画 DRAWN				

A3縮小図面

204 No.2灰出コンベヤ組立図



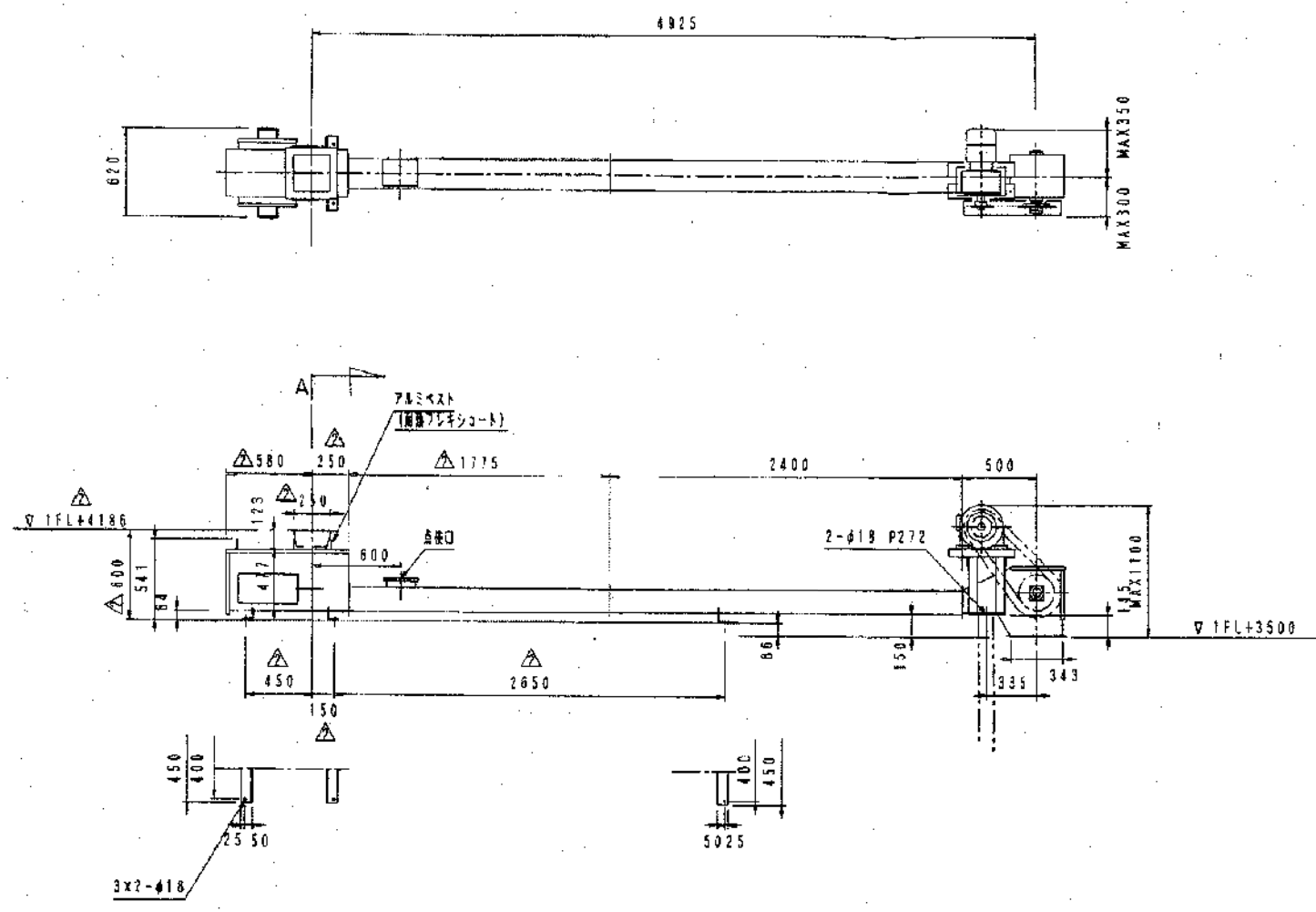
REV. II (REVISION)		DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED

図番 NO.	部品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数量 QTY/UNIT	備考 REMARKS
三角法 TRIGON	納入先 USER	大東町・大坂町衛生施設組合 殿		
縮尺 SCALE	名称 TITLE	ごみ焼却施設建設工事 ダストコンベヤ (ガス冷却塔・空気予熱器用)		
承認 APPROVED	工事番号 JOB NO.	図番 DWG NO.		
検閲 CHECKED			M70-1302	
製図 DRAWN	三菱重工業株式会社			

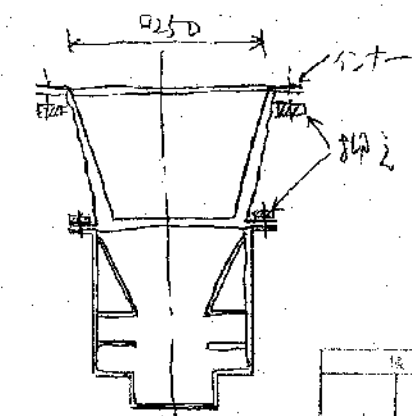
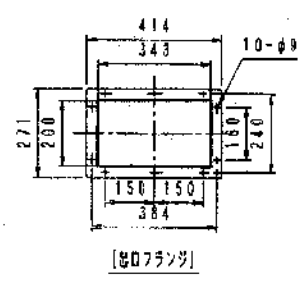
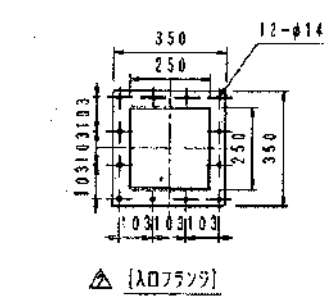
A3縮小図面

206 ダストコンベヤ(ガス冷, 空気予熱器用)

訂正年月日 理由



仕様	
型式	DD4-I 型
構造材	SS400
チェーン速度及型式	7.5m/min No201 スケール P260
モーター	(仕入) 0.75KW 4P 1/59 屋内
電源	3φ 220V 60HZ
附属品	ボルト、ナットM16
搬送品名	ダスト
送粒度	
見掛比重	0.35
温度	°C
搬送量	1M ³ /HR
塗装色	シルバー
製作台数	2台
備考	安全装置;ショックリレ-TSB151



入口部断面
(矢視 A)

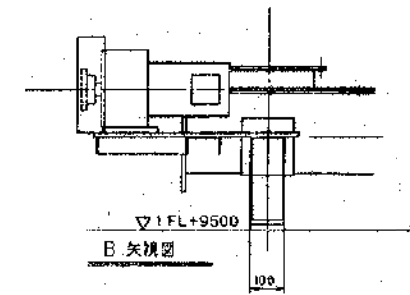
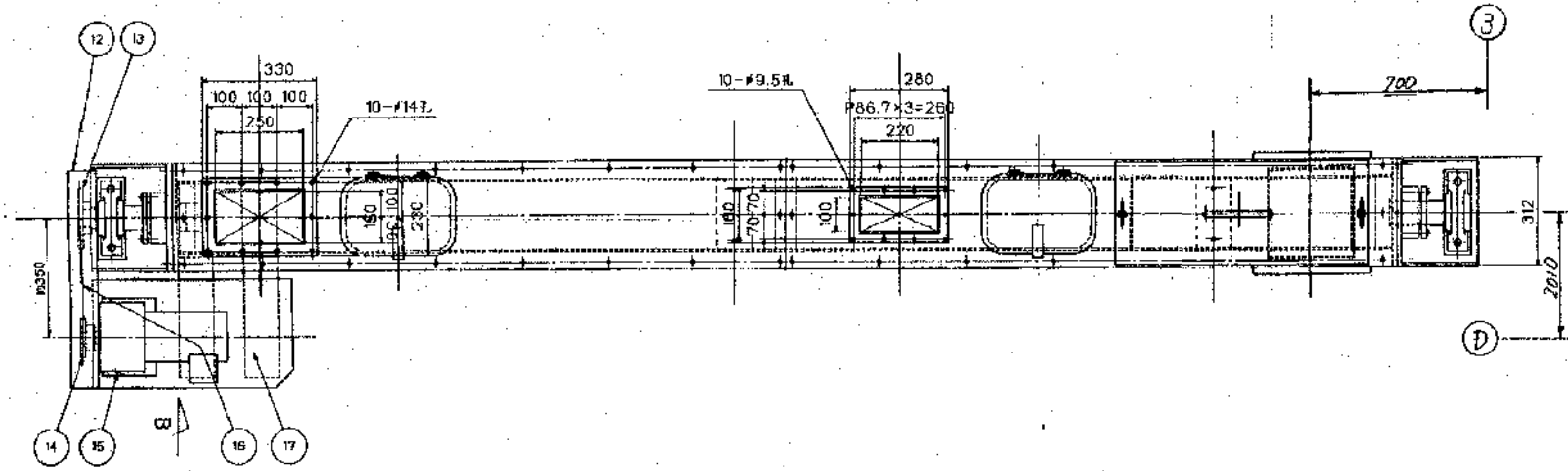
図番	図面番号
	M70-1302-1
エステック株式会社	

品番	部品名	材質	素材寸法	員数	備考
製図	尺度	1/30	1/15		
検図	月日	94年 2月 12日			
作番	74-37				
納先	大東町、大須賀町衛生施設組合 殿				

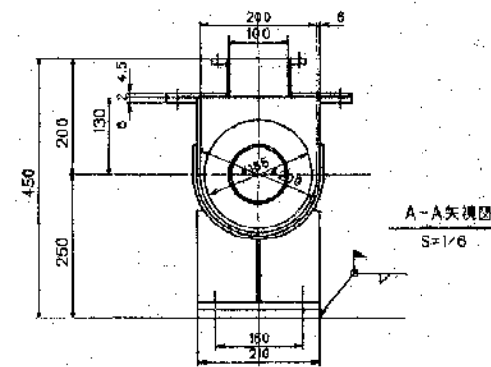
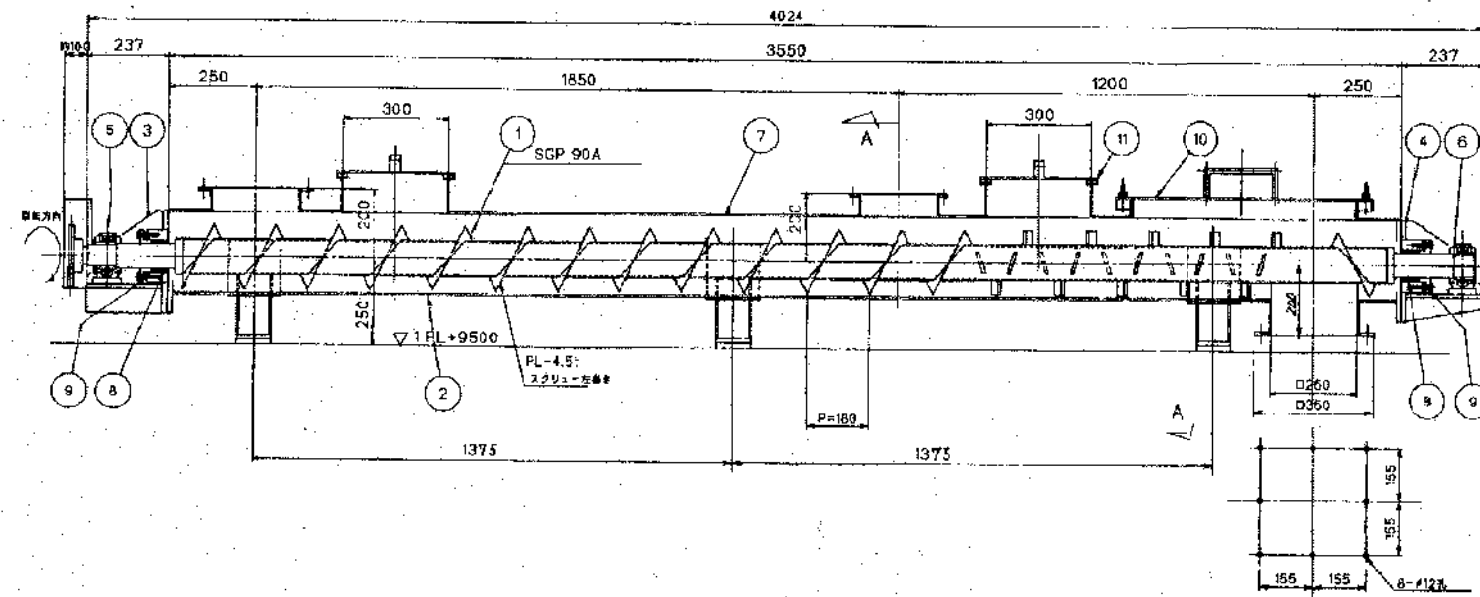
エステック株式会社

A3縮小図面

207 ダストコンベヤ(空気予熱器用)



仕様	
機器名称	ダストセメントコンベヤ
数量	1台
形式	スクリーンコンベヤ
能力	499.2kg/分
主要材質	一般構造用圧延鋼 (SS400)
電動機	D.75kW×440V×60Hz
操作方式	現地操作 (自動/手動)

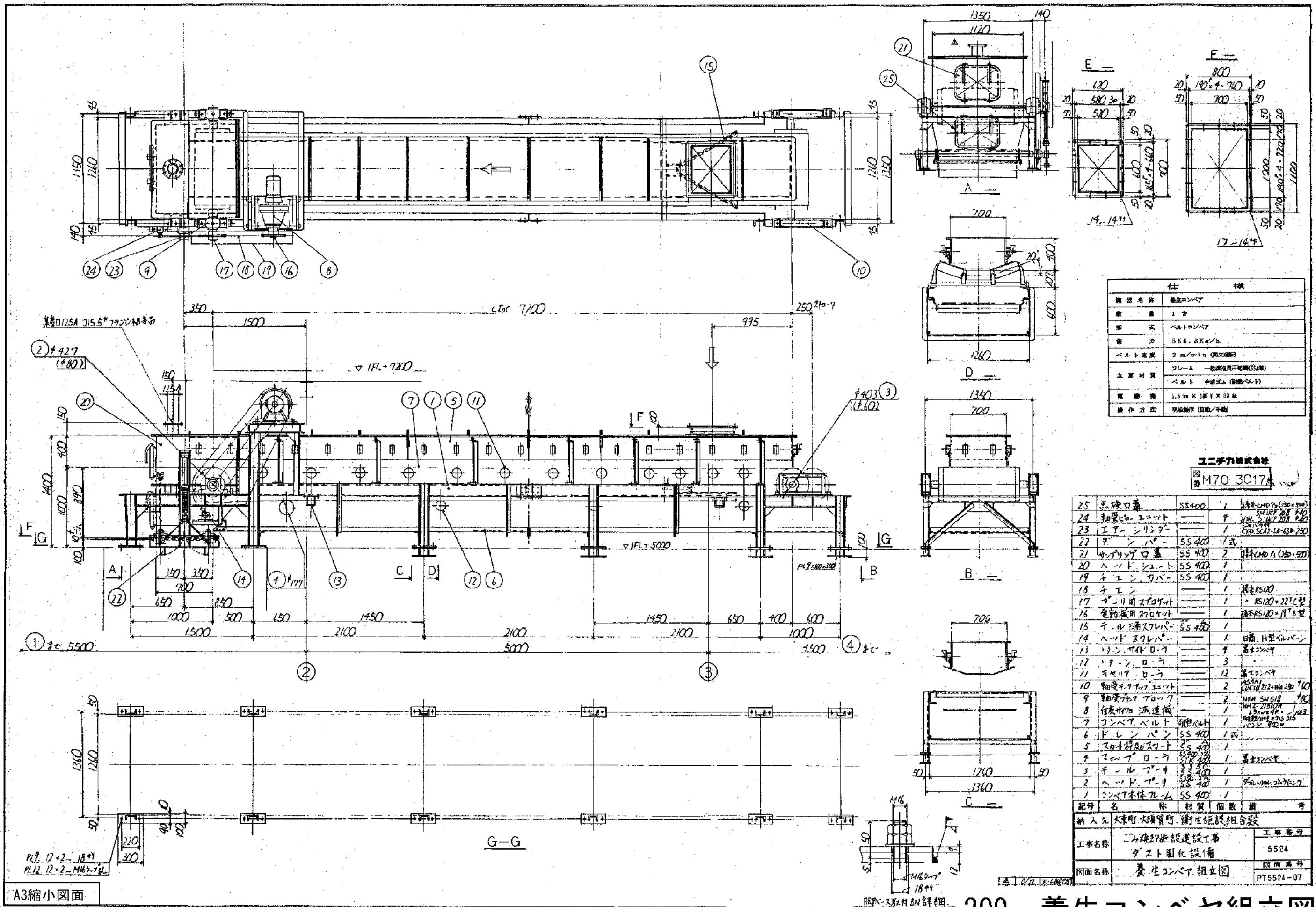


ユニチカ株式会社
図番 M70-3014

17	モータベース	SS400	1	
16	チェーン		1	RS80
15	サイクロン減速機		1	0.75kW 定額出力 GVH-M-415-B7
14	スプロケット	S35C	1	RS80
13	スプロケット	S35C	1	RS80
12	チェーンカバー	SS400	1	
11	点検口	SS400	2	※ネコタンク等 CHD-P2 (200×300)
10	点検口	SS400	1	
9	グラッド付ボクシ	SS400	2	
8	グラッド付ボクシ	炭化繊維	2式	UI2.7
7	カバー	SS400	1式	
6	ベアリングユニット	FC,油	1	ZUCP212+PE
5	ベアリングユニット	FC,油	1	ZUCP212+P
4	ハウジング	SS400	1	
3	ハウジング	SS400	1	
2	トラコ	SS400	1	
1	スクロー	SS400,SGP	1	

記号	名称	材質	個数	備考
納入先	大東町・大東町町立衛生施設組合			
T.事項	ニッポン建設株式会社	工事番号	5524	
図面名称	ダストセメントコンベヤ組立図	図面番号	PT5524-06	

A3縮小図面



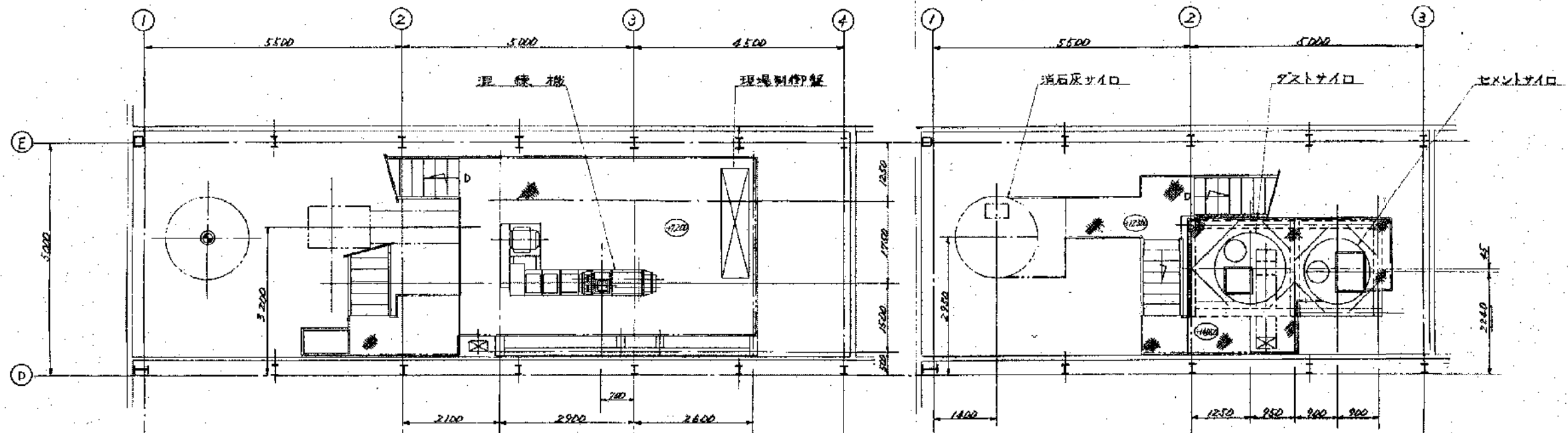
仕 様	
機 種 名 称	養生コンベヤ
数 量	1 台
形 式	ベルトコンベヤ
速 力	5.66.8Km/h
ベルト幅	2m/m (標準)
主要材質	フレーム 一般鋼 (SUS400) ベルト 合成ゴム (耐油)
電 源	1.1kw X 3相 Y 200V
製作方式	現場組立 (組立/平組)

ユニテック株式会社
図 番 M70 3017A

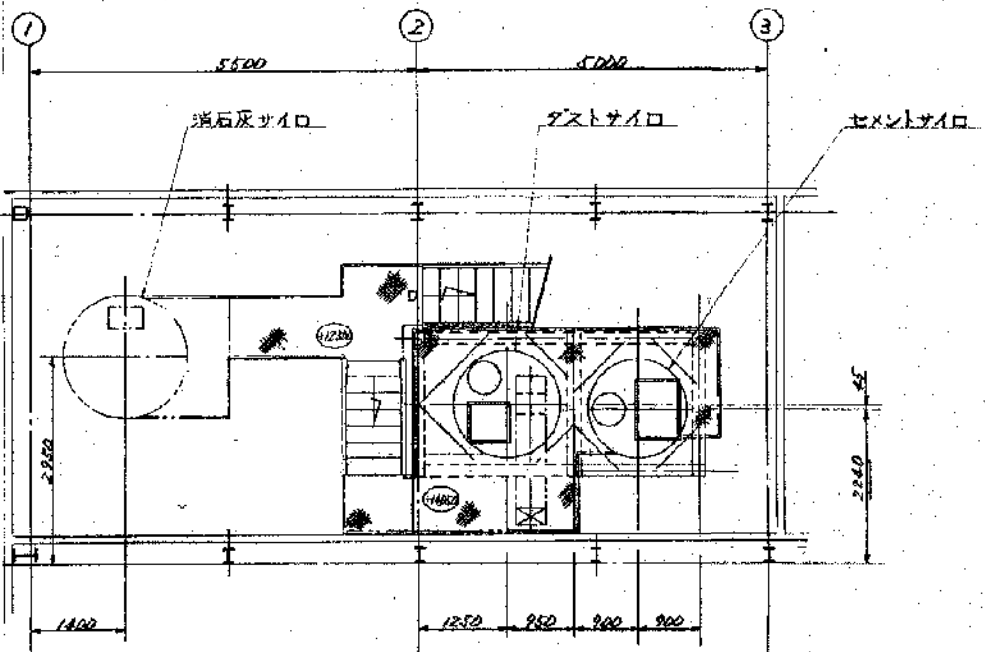
25	急降口蓋	SS400	1	標準 JIS B 2000
24	軸受カバー	—	4	標準 JIS B 2000
23	イデシリンダー	—	1	標準 JIS B 2000
22	クランプ	SS400	1	標準 JIS B 2000
21	クランプカバー	SS400	2	標準 JIS B 2000
20	ヘッドカバー	SS400	1	標準 JIS B 2000
19	チェーンカバー	SS400	1	標準 JIS B 2000
18	チェーン	—	1	標準 JIS B 2000
17	チェーンガイド	—	1	標準 JIS B 2000
16	電動機用クランプ	—	1	標準 JIS B 2000
15	テールプッシュローラ	SS400	1	標準 JIS B 2000
14	ヘッドプッシュローラ	—	1	標準 JIS B 2000
13	リターンローラ	—	3	標準 JIS B 2000
12	リターンローラ	—	3	標準 JIS B 2000
11	キックローラ	—	12	標準 JIS B 2000
10	駆動プッシュローラ	—	2	標準 JIS B 2000
9	駆動プッシュローラ	—	2	標準 JIS B 2000
8	駆動プッシュローラ	—	1	標準 JIS B 2000
7	コンベヤベルト	—	1	標準 JIS B 2000
6	ドレンパン	SS400	1	標準 JIS B 2000
5	プッシュローラ	—	1	標準 JIS B 2000
4	プッシュローラ	—	1	標準 JIS B 2000
3	プッシュローラ	—	1	標準 JIS B 2000
2	ヘッドプッシュローラ	—	1	標準 JIS B 2000
1	コンベヤ本体フレーム	SS400	1	標準 JIS B 2000

記号	名 称	材 質	個 数	備 考
納入先	東京都大塚区 衛生施設組合			
工事名称	二ヶ所施設建設工事	工事番号	5524	
図面名称	養生コンベヤ組立図	図面番号	PT5524-07	

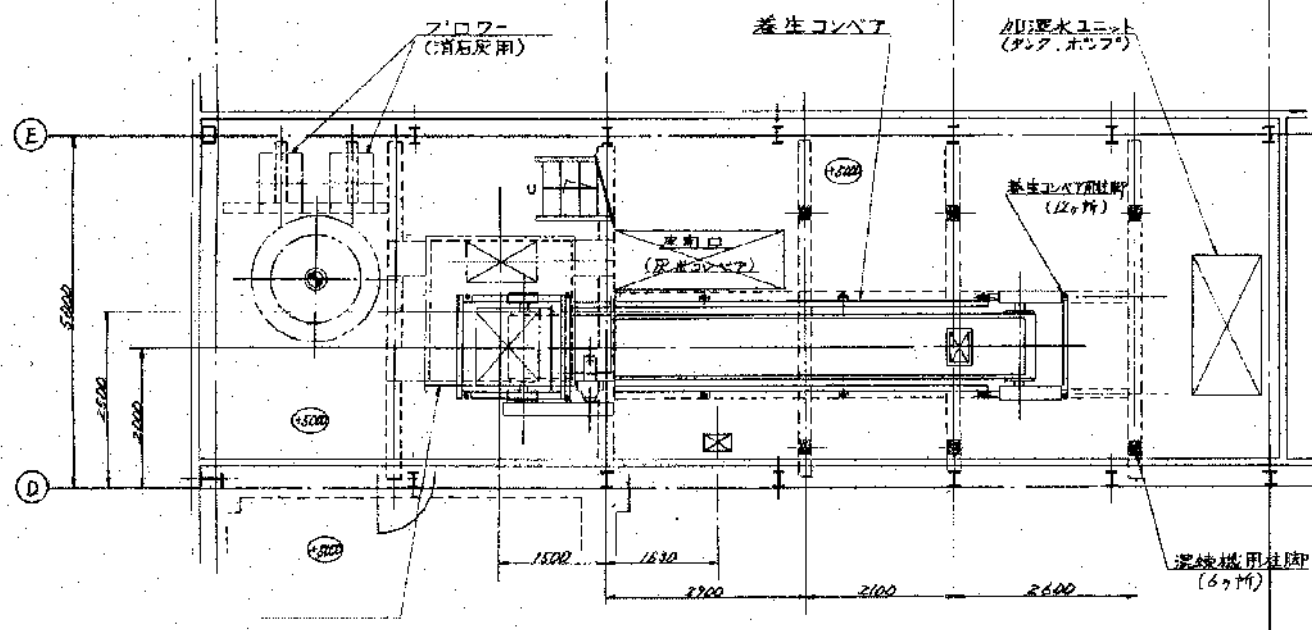
A3縮小図面



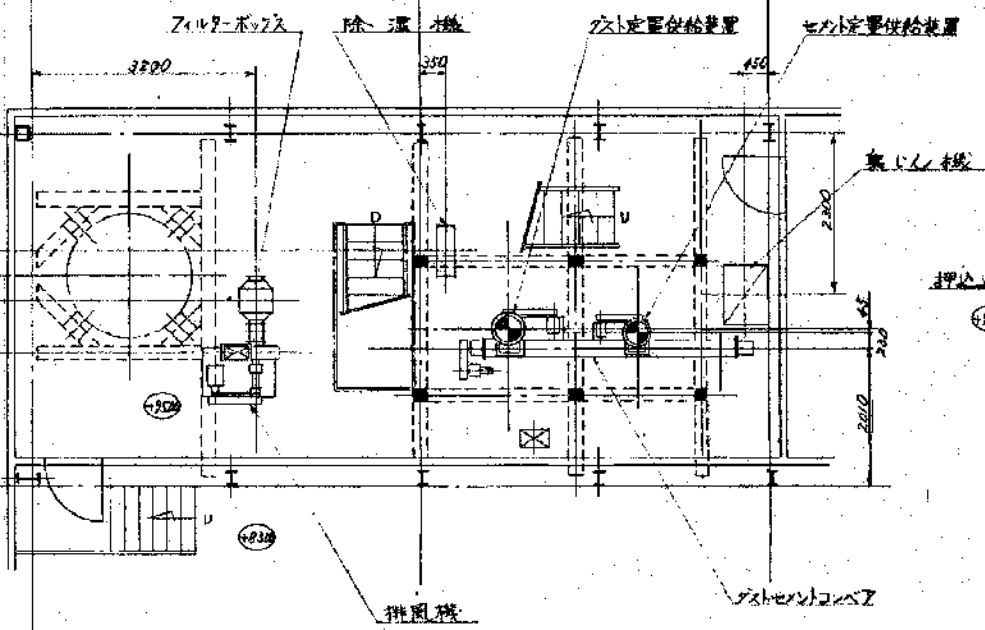
1F(+7200) 平面



1F(+12300) 平面



1F(+5200) 平面



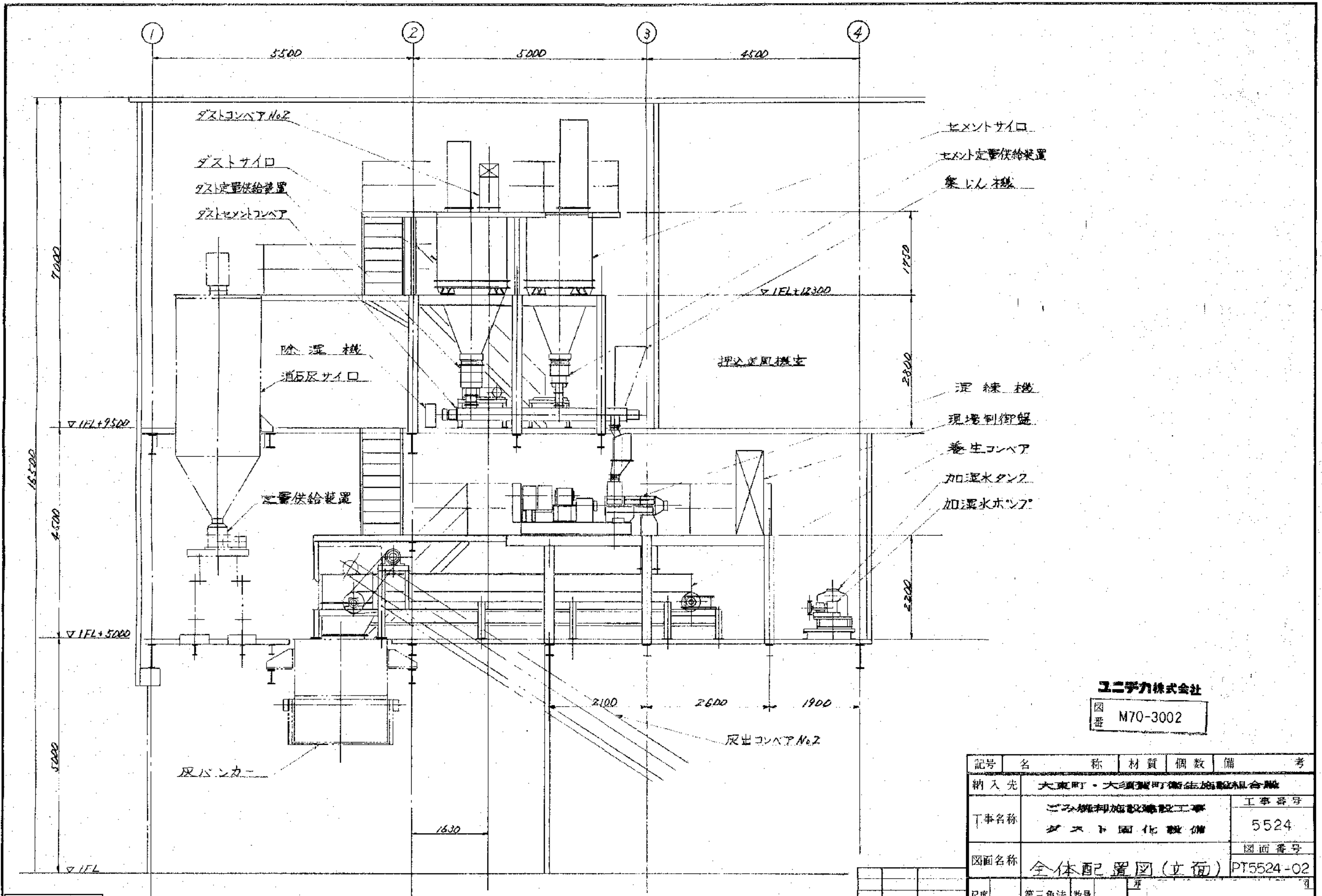
1F(+9200) 平面

三二電力株式会社
図番 M70-3003

記号	名称	材質	個数	備	考
納入先	大東町・大須野町建設株式会社				
工事名称	ゴミ焼却施設建設工事			工事番号	5524
図面名称	全体配置図(平面)			図面番号	PT5524-03

A3縮小図面

210 ダスト固化設備全体配置図(平面)



ユニテック株式会社
図番 M70-3002

記号	名称	材質	個数	備考
納入先		大東町・大須賀町衛生施設組合		
工事名称		ごみ焼却施設建設工事	工事番号	
		ダスト固化設備	5524	
図面名称		全体配置図(立面)		図面番号
				PT5524-02
尺度		第三角法	数量	

A3縮小図面

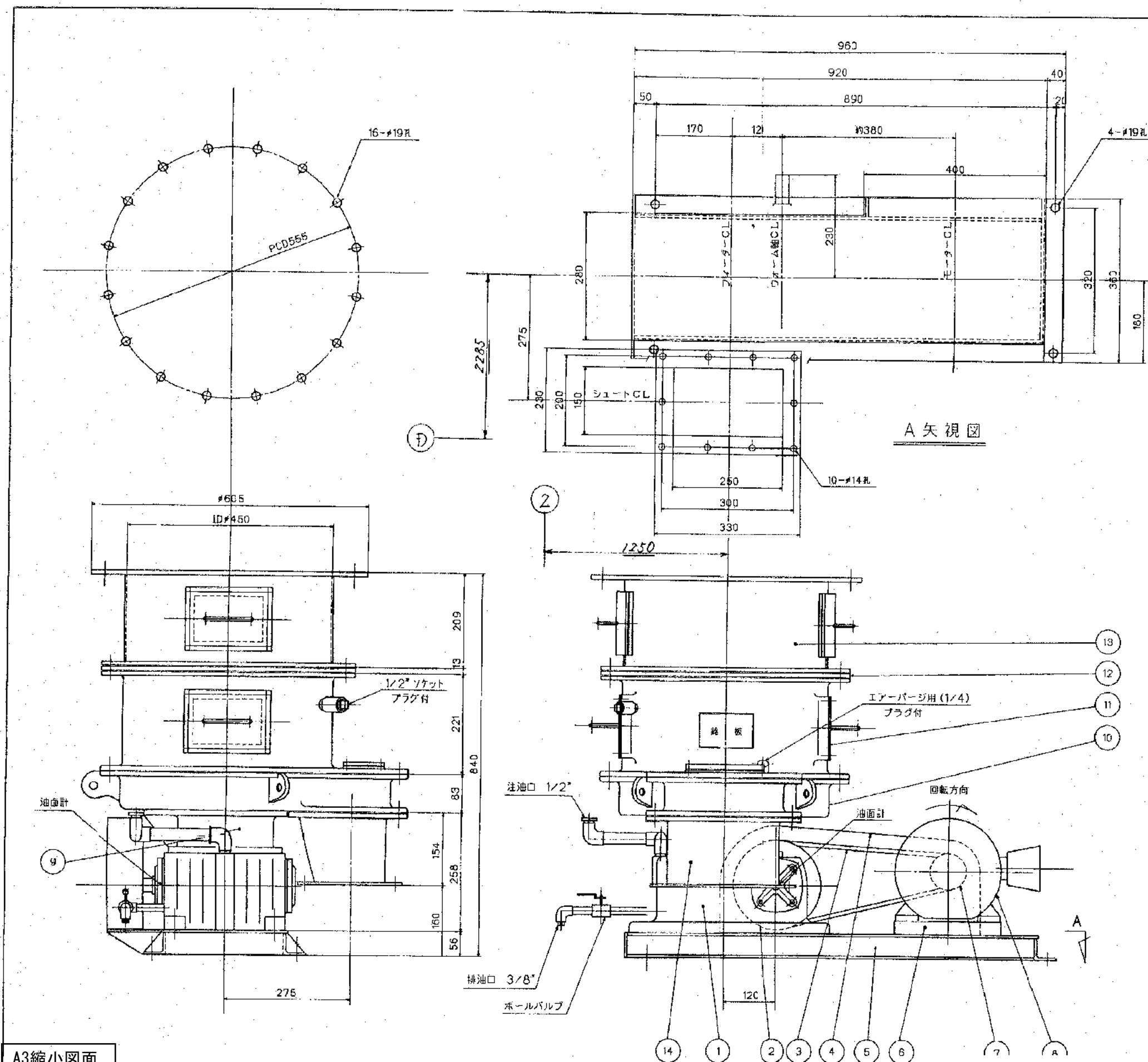
日付	記号	図面	承認	氏名
	△			

仕		本機	
機器名称	ダスト定量供給装置		
数量	1台		
形式	テーブルフィーダ		
供給能力	384Kg/h		
主要材質	一般構造用圧延鋼 (SS400) ねずみ鋳鉄品 (FC200)		
駆動機	1.5kw×440V×60Hz (可変速駆動機:インバータ)		
操作方式	現場操作 (自動/手動)		

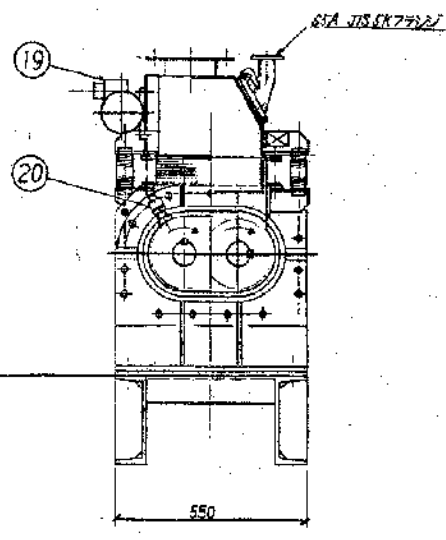
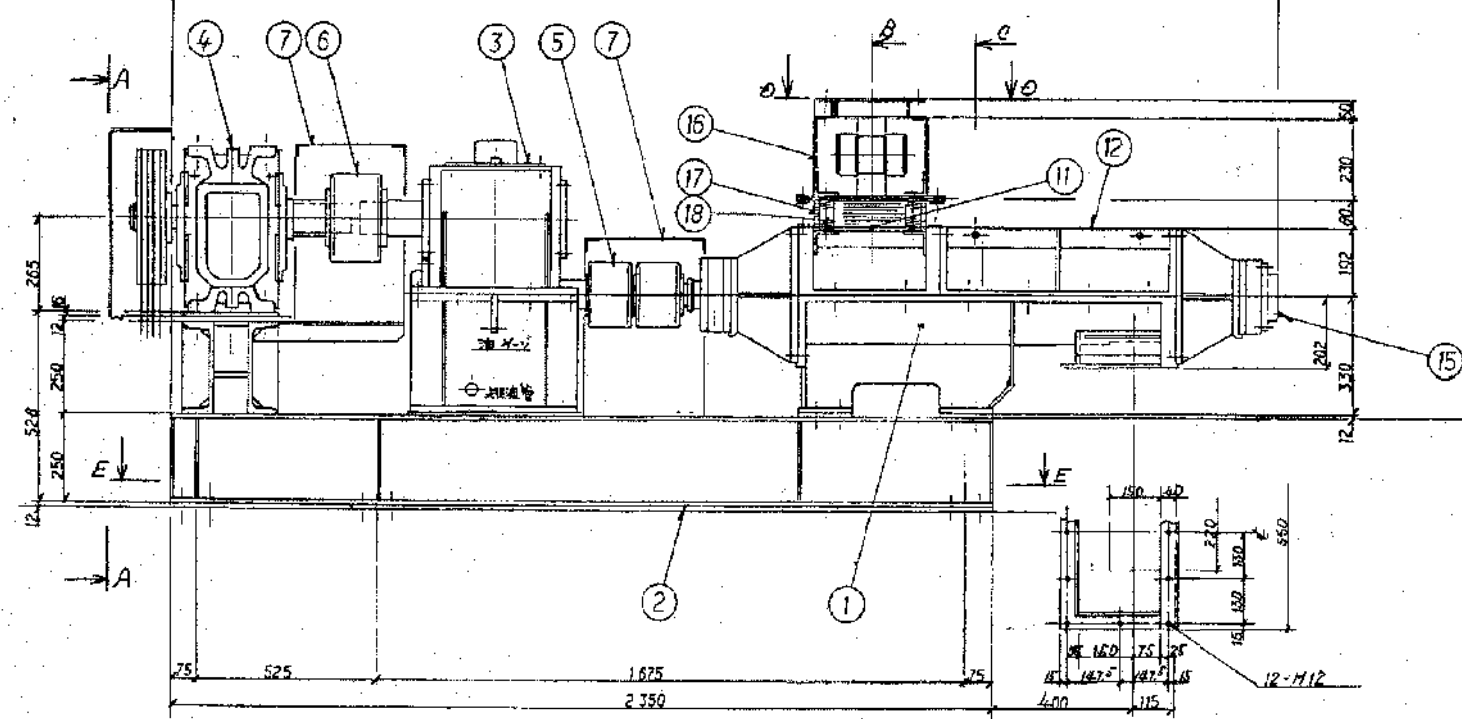
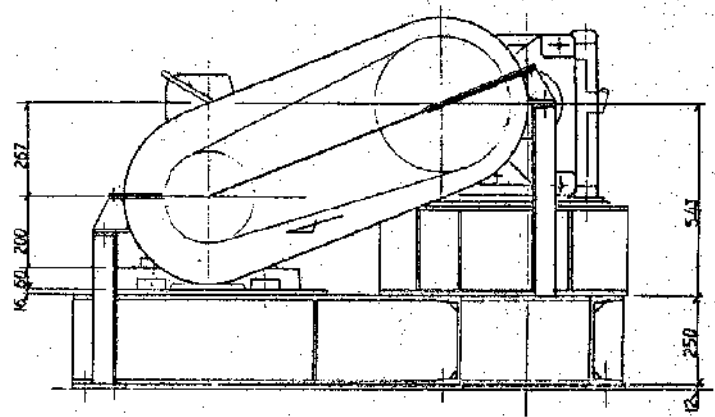
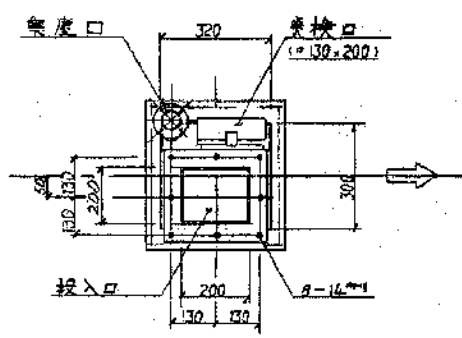
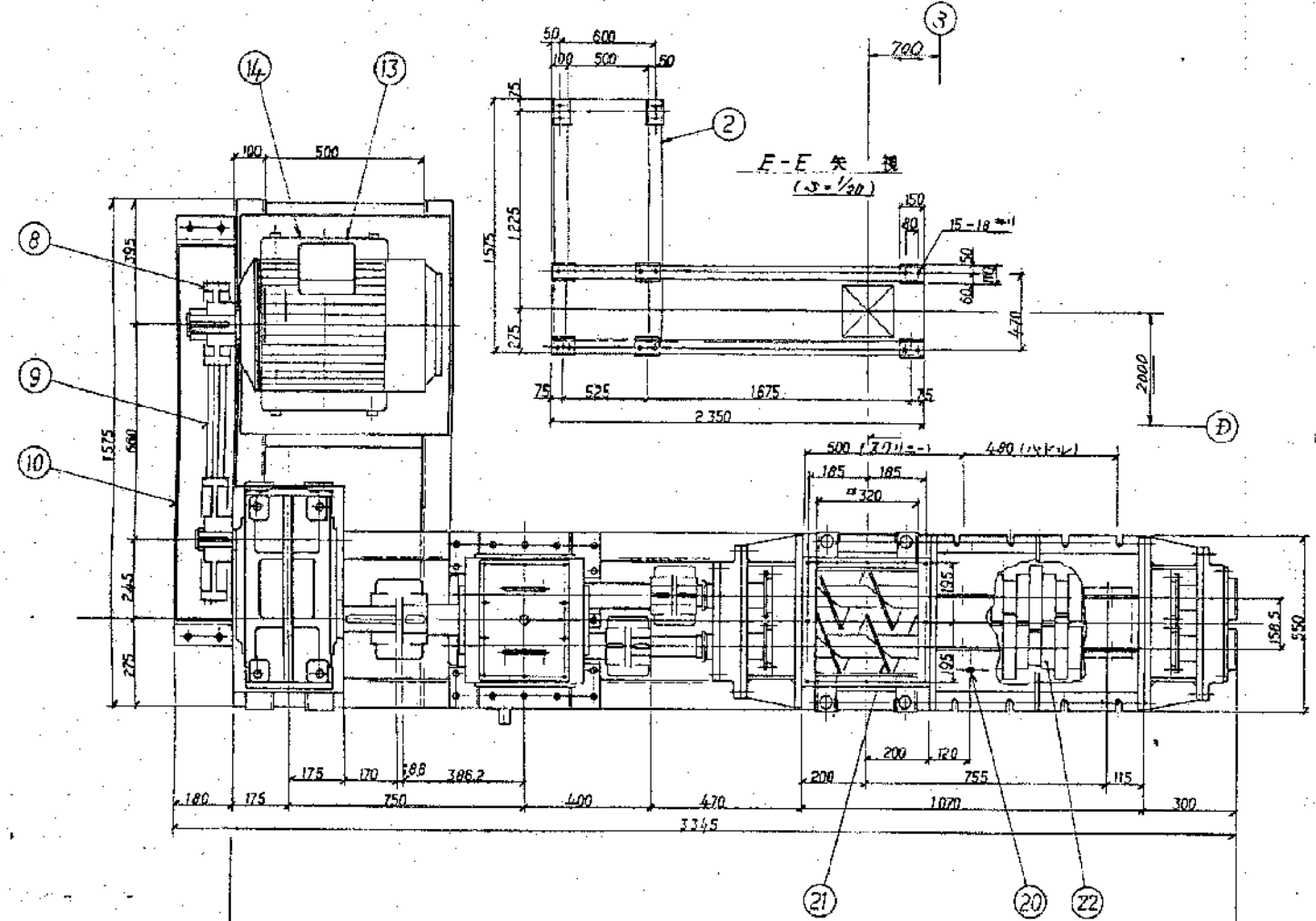
ユニチカ株式会社
図番 M70-3010

大東町・大須賀町衛生施設組合
ごみ焼却施設建設工事
ダスト回収設備

14	シユート	SS400	1	
13	上部円筒	SS400	1	
12	中間板	SS400	1	
11	下部円筒	FC450	1	
10	受盤	FC200	1	
9	減速機フランジ	FC200	1	
8	モーター		1	インバータ 15KW,3φ,1P
7	Vプーリー	FC200	1	A型 2本掛け
6	スライドベース		1	
5	コモンベツト	SS400	1	
4	ベルトカバー	SS400	1	
3	Vベルト	合成ゴム	2	A型
2	Vプーリー	FC200	1	A型 2本掛け
1	減速機	FC200,他	1	SKK 120型
番号	部品名称	材質	数量	備考
型式記号	ELCF-200 N			名称 ダスト定量供給装置
図面				納入先 ユニチカ(株) 大東町 殿向
名称	外形寸法図			ファイル番号
尺度	1/6	工場	検	
日付	1994.5.13	図		



A3縮小図面



仕様	
1 処理物	ダスト
2 能力	36.8 kg/H (ダスト)
3 回転数	53.9 RPM
4 動力	22kW x 6P x 440V x 60Hz
5 減速機	パワースタ減速機
6 キーホック	キー比 1.077:1
7 型式	直結環結式

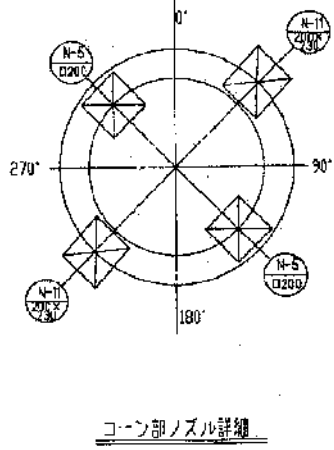
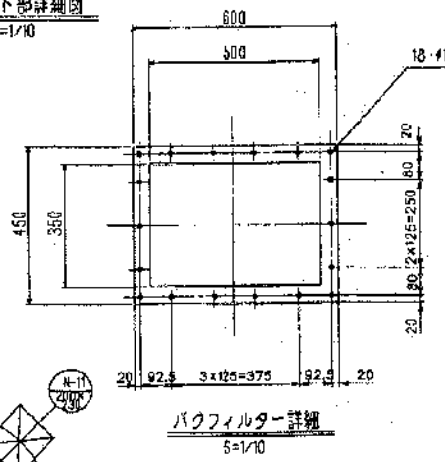
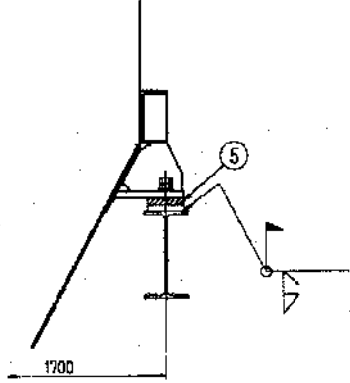
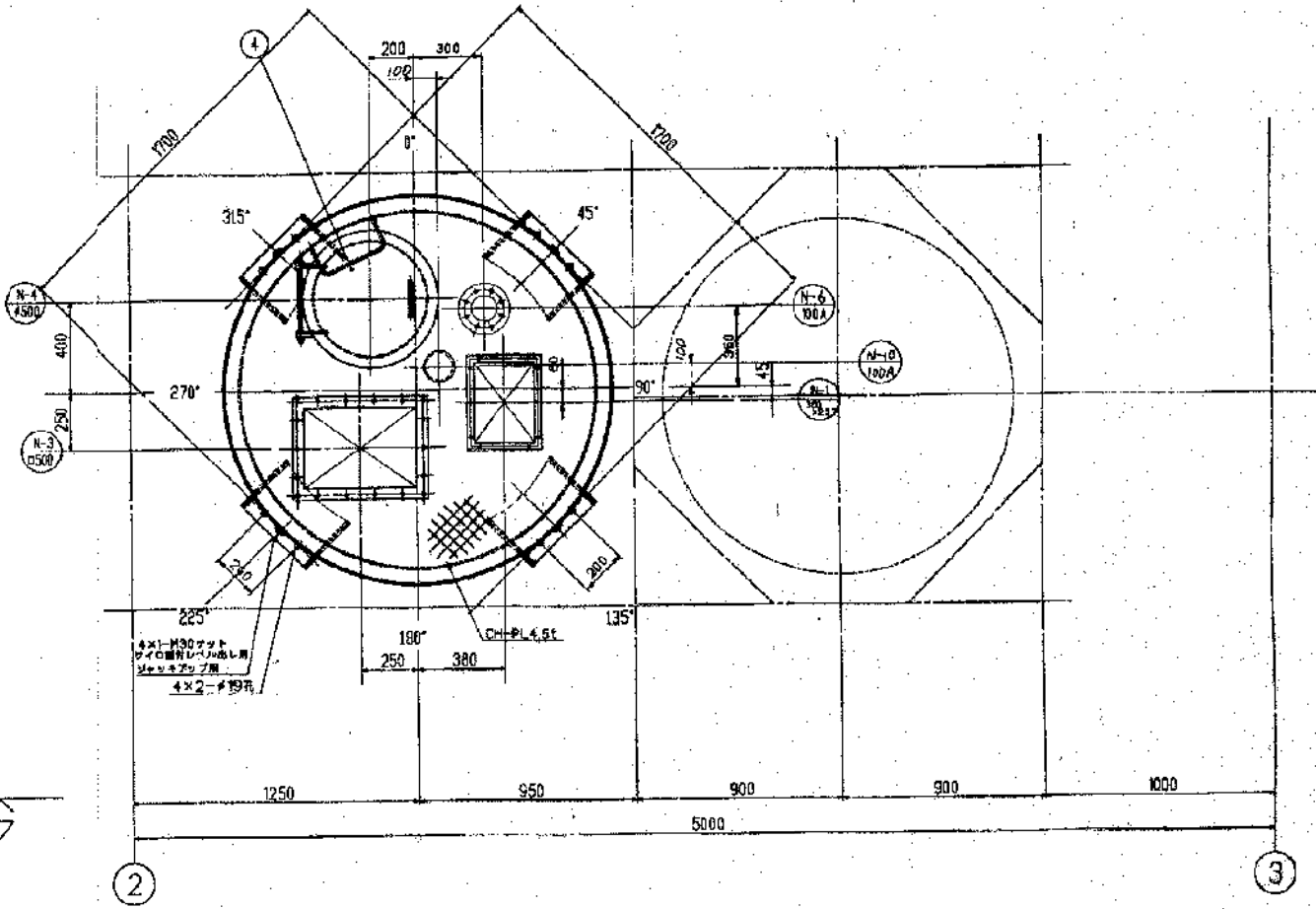
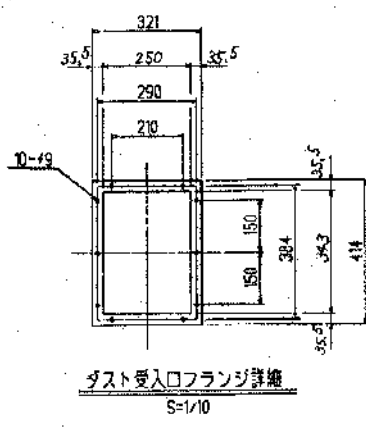
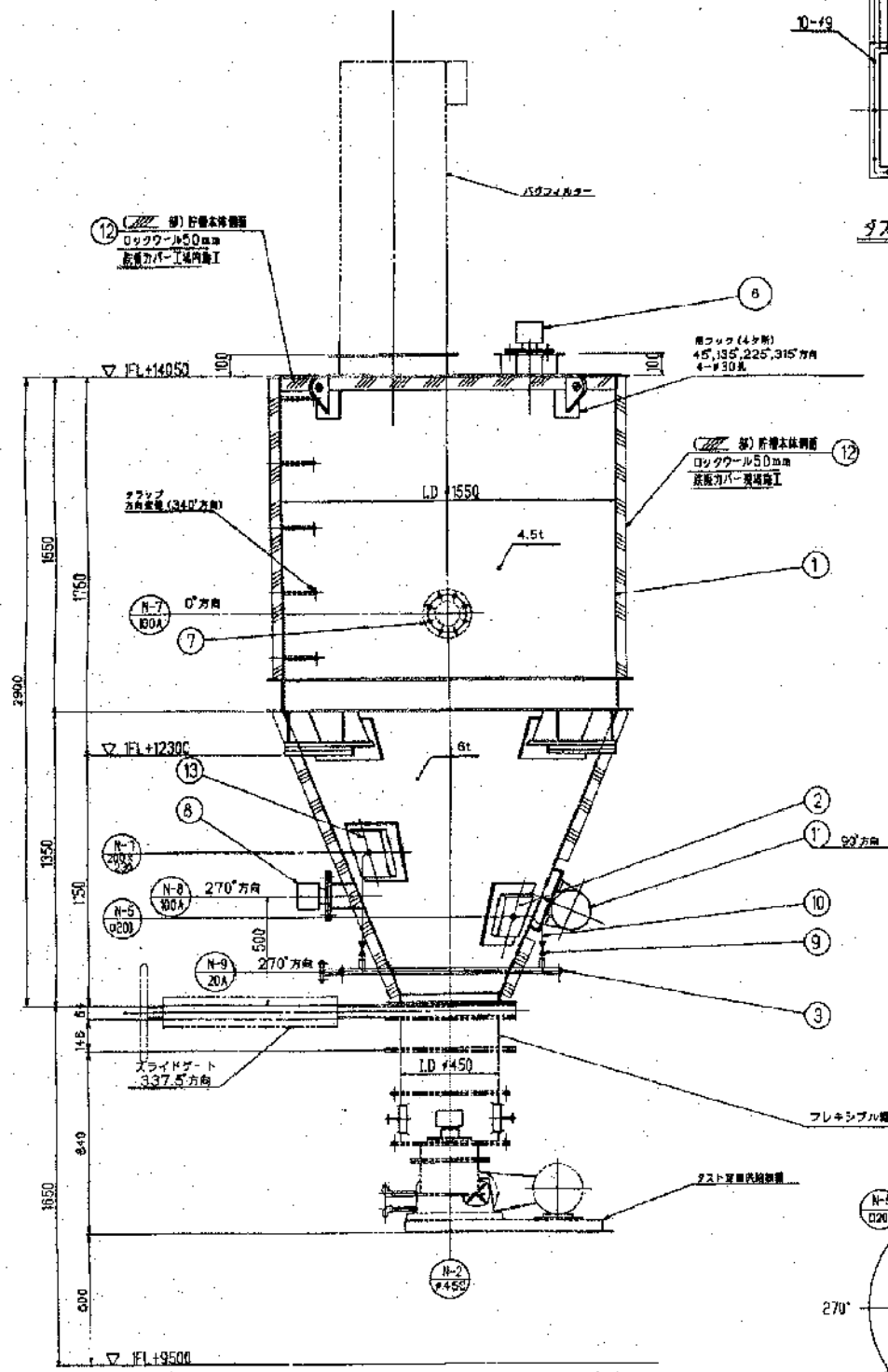
富士重工業株式会社
図番 M70-3016

記号	名称	材質	数量	備考
22	混練ノドル	SS400	24	
21	送りスクリーン	SS400	1	
20	送り水ノドル	SS400	1	11ヶ所-1ヶ所取付
19	バネ付ノドル	市販品	1	社外品 RV-075B
18	圧縮エアノドル	市販品	4	
17	送り水ノドル	市販品	1	1ヶ所-1ヶ所
16	投入ホック	SS400	1	
15	ノドル給付口	市販品	4	
14	E-9-22kW x 6P	市販品	1	兼用 TINK 200L
13	スライダノドル	市販品	1	片夏 200L
12	上部ノドル	SS400	1	
11	投付ノドル	SS400	1	
10	底金ノドル	SS400	1	
9	バネ付ノドル	市販品	1	1ヶ所-1ヶ所
8	バネ付ノドル	市販品	1	SV-360-4 2ヶ所 (1ヶ所) (1ヶ所)
7	底金ノドル	SS400	1	
6	バネ付ノドル	市販品	1	CR10020-J
5	バネ付ノドル	市販品	2	CR0010-J
4	パワースタ減速機	市販品	1	TNA21-1/6-AN
3	キーホック	SS400	1	
2	キーホック	SS400	1	
1	本体	SS400	1	

納入先	大東町・大東町町役所	
工事名称	ごみ焼却炉の改修工事	工事番号 5480
図面名称	8型 混練機	図面番号 075400-01

A3縮小図面

訂正	合計



仕様	
機 名	ダストサイロ
数 量	1基
形 式	円筒型下部円錐形鋼製
有効容量	3m ³
主 要 材 質	一般構造用圧延鋼 (S45C)
電 動 機	パイプブレーダ 2kW x 440V x 3φ x 60Hz
操作方式	現場操作 (手動/自動)
総重量	1000 Kg

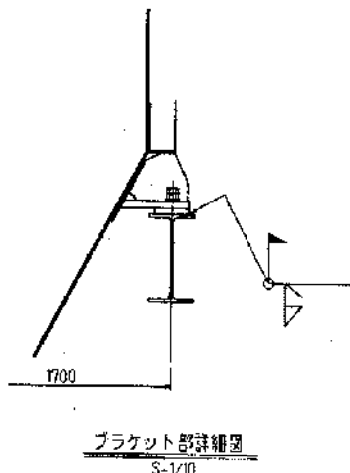
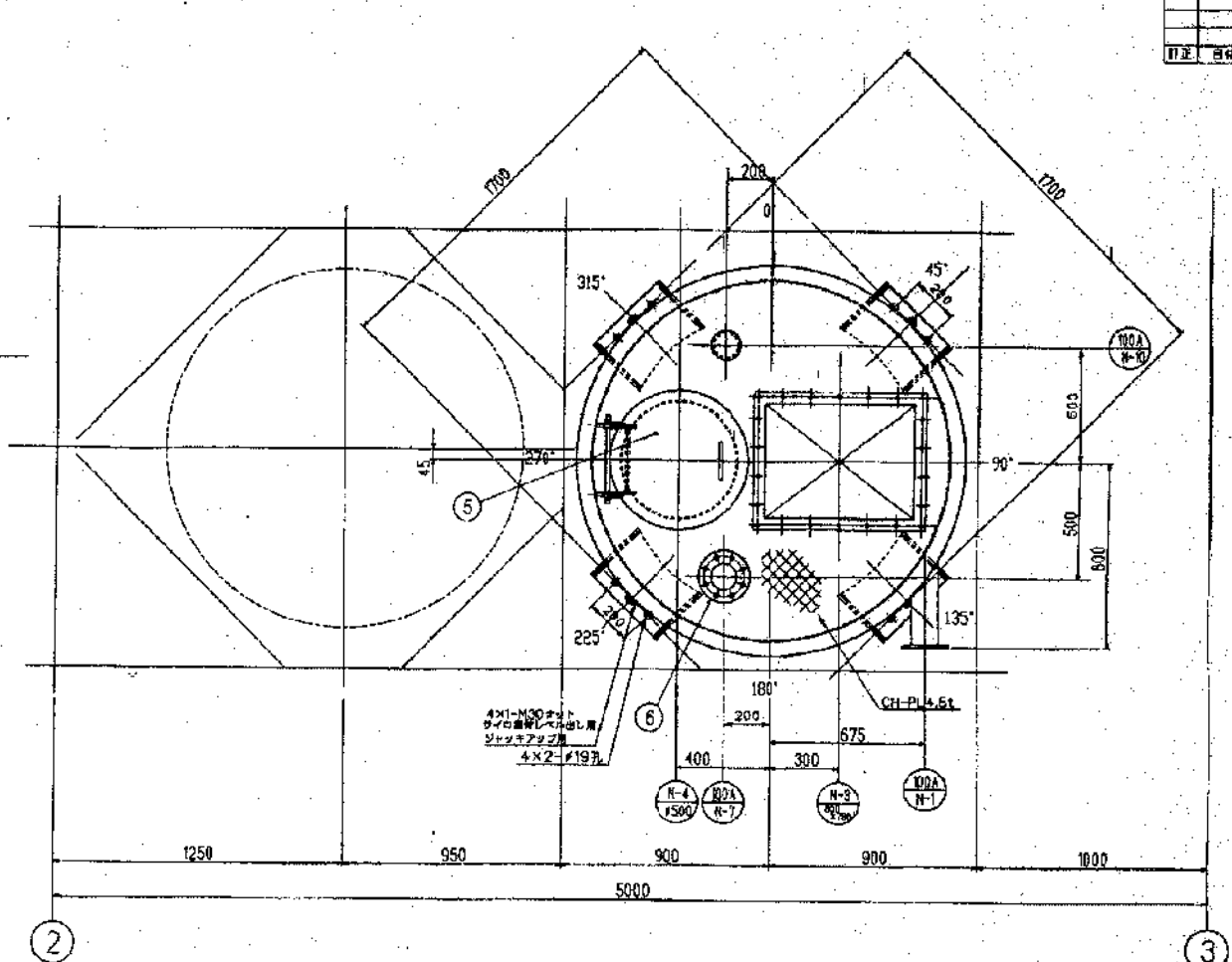
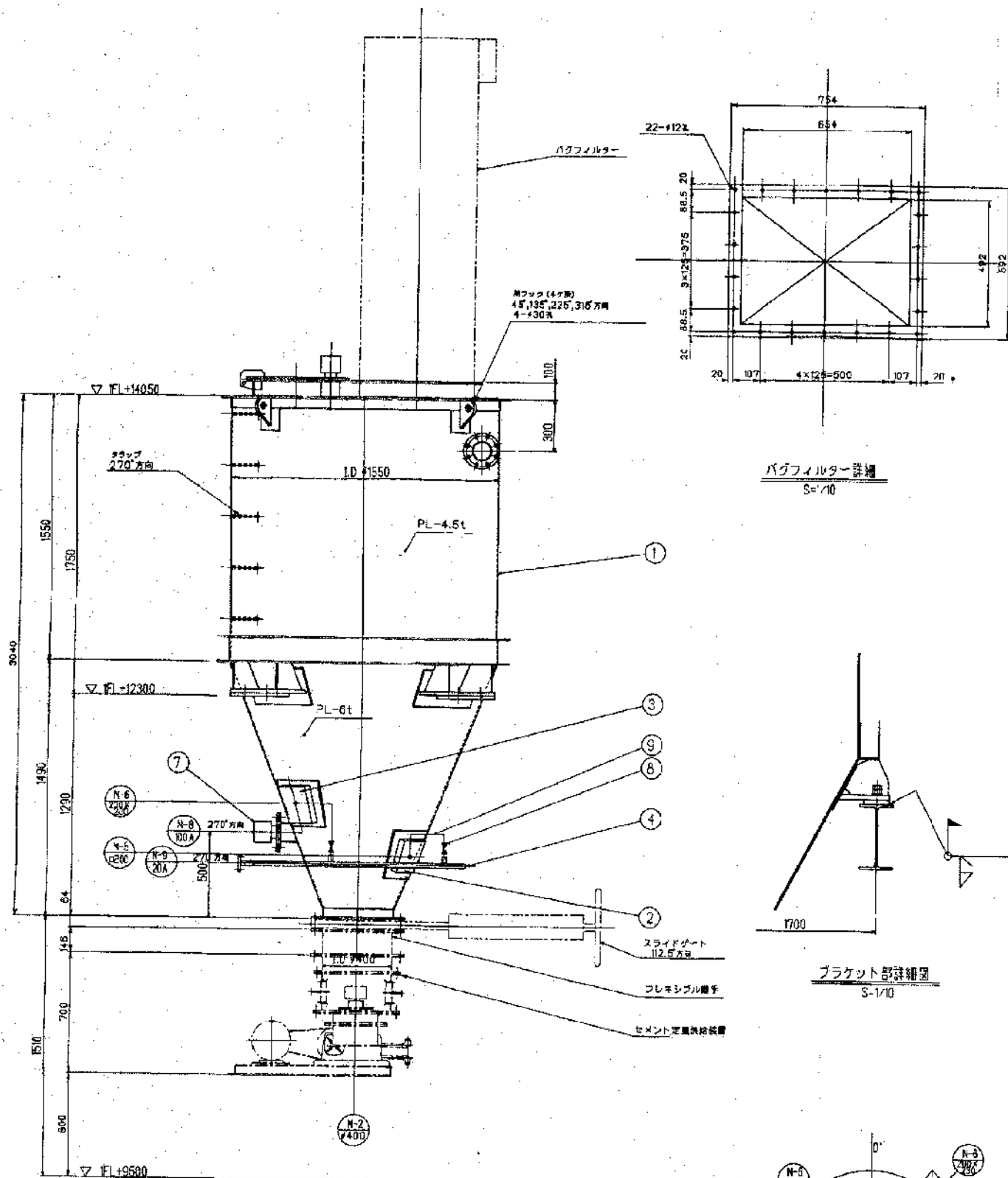
ユニテック株式会社
図番 M70-3004

ノズルリスト				
No.	名 称	数 量	口 径	備 考
N-1	ダスト受入口	1	φ350	
N-2	ダスト排出口	1	φ450	
N-3	バクフィルター口	1	φ300	
N-4	マンホール	1	φ500	
N-5	エアブリーザ	2	φ200	
N-6	レベル計(HH)	1	100A	JIS10KFF
N-7	レベル計(H)	1	100A	JIS10KFF
N-8	レベル計(L)	1	100A	JIS10KFF
N-9	エアード	1	20A	JIS10KFF
N-10	検尺コ	1	100A	ネジ締め用
N-11	エアブリーザ	2	200x230	

記号	名 称	材 質	個 数	備 考
15				
14				
13	エアブリーザ	FRP SS400	2	200x230
12	検尺コ	市販品	1	ロックワール 50mm
11	パイプブレーダ	市販品	1	0.2KV
10	エアホース	ナイロン	4	φ12
9	ストップバルブ	BC	4	20A仕様
8	レベル計(L)	市販品	1	100A仕様
7	レベル計(H)	市販品	1	100A仕様
6	レベル計(HH)	市販品	1	100A仕様
5	検尺コ	FRP SS400	4	
4	マンホール	SS400	1	φ500
3	エアブリーザ	FRP SS400	1	20A
2	エアブリーザ	FRP SS400	2	φ280
1	ダストサイロ	SS400	1	

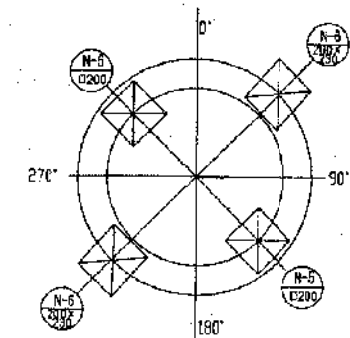
納入先	大東町・大須賀町衛生施設組合	
工事名称	ごみ焼却施設建設工事	工事番号
	ダスト固化設備	5524
図面名称	ダストサイロ 組立図	図面番号
		PT5524-04

訂定	図号



仕様	
機器名称	セメントサイロ
数	1基
形式	円筒型下部円錐形鋼製
容積	3m ³
主要材質	一般構造用圧延鋼 (SS400)
概算重量	約1000 Kg
操作方式	現場操作 (手動/自動)

ノズルリスト				
No.	名称	口径	数量	備考
N-1	セメント受入口	φ100A	1	JIS10KFF
N-2	セメント受出口	φ400	1	
N-3	バグフィルター口	φ500	1	φ780
N-4	マンホール	φ500	1	
N-5	エアブリーザ	φ200	2	
N-6	エアブリーザ	φ200	2	
N-7	レベル管(H)	φ100A	1	JIS10KFF
N-8	レベル管(L)	φ100A	1	JIS10KFF
N-9	エアース口	φ20A	1	
N-10	検尺口	φ100A	1	※詰めキャップ



ユニテック株式会社
図番 M70-3007

記号	名称	材質	数量	備考
14				
13				
12				
11				
10				
9	エアース	ナイロン	4	φ12
8	ストップバルブ	BC	4	20A
7	レベル管(L)	市販品	1	バドル付
6	レベル管(H)	市販品	1	バドル付
5	マンホール	SS400	1	φ500
4	エアブリーザ	SS400	1	20A
3	エアブリーザ	市販品	2	200×230
2	エアブリーザ	SS400	2	φ200
1	セメントサイロ	SS400	1	

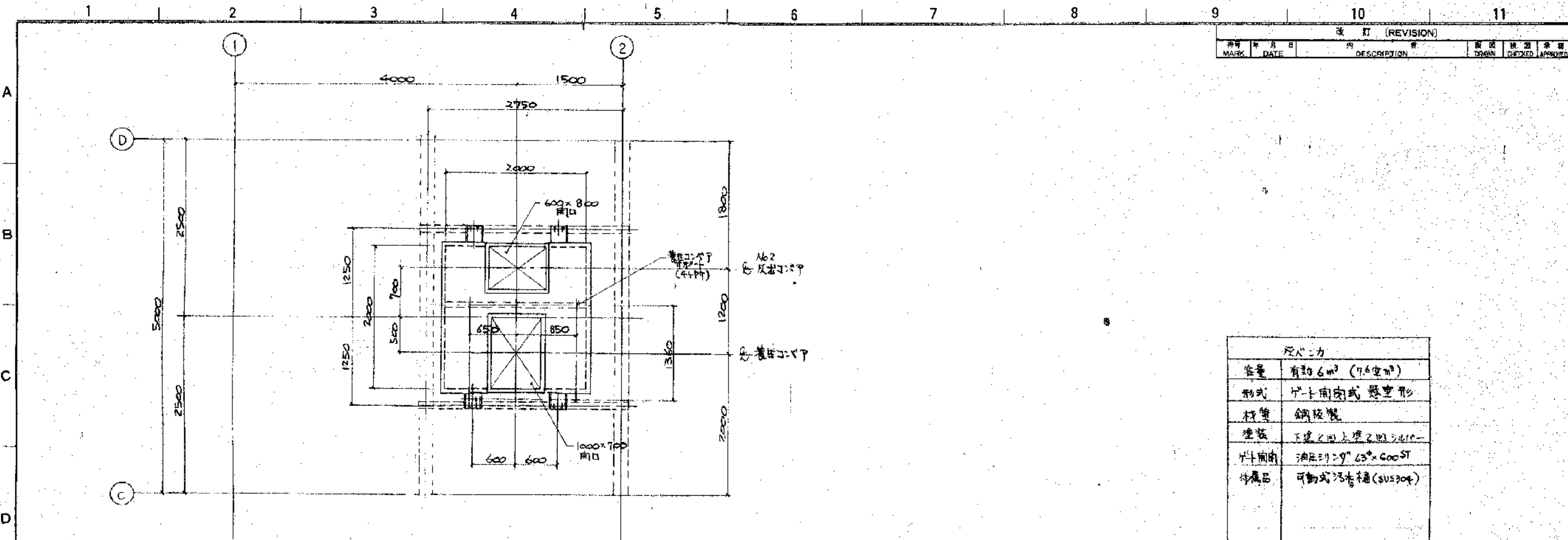
納入先 大東町・大須賀町衛生施設組合

工事名称 ごみ焼却施設建設工事
1 ダスト固化設備 5524

図面名称 セメントサイロ 組立図

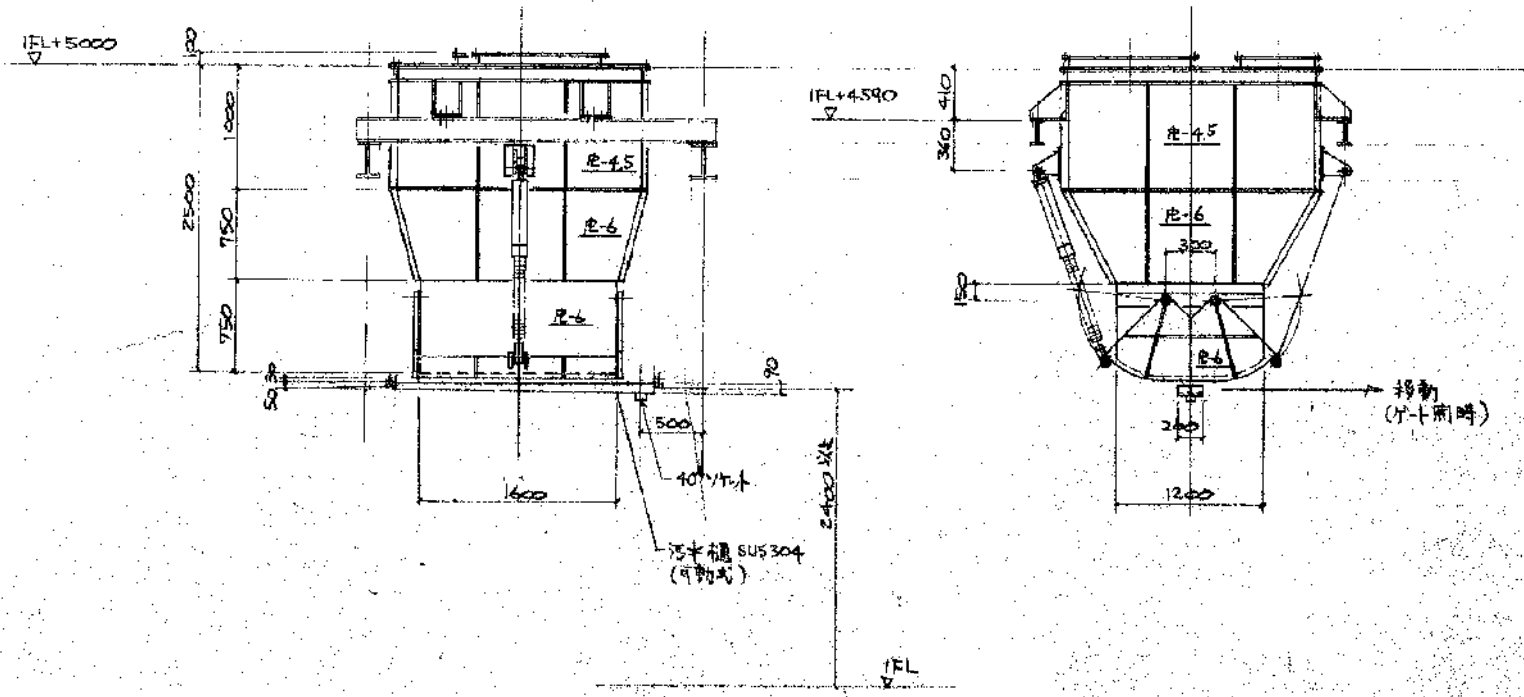
A3縮小図面

216 セメントサイロ組立図



改訂 (REVISION)				
NO.	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED

灰バンカー	
容量	有効 6m ³ (7.6立m ³)
形式	ゲート閉式 懸垂形
材質	鋼板製
塗装	下塗り・上塗り 2回塗料
ゲート前	油圧シリンダ 63φ×600ST
付属品	可動式汚水溜 (SUS304)

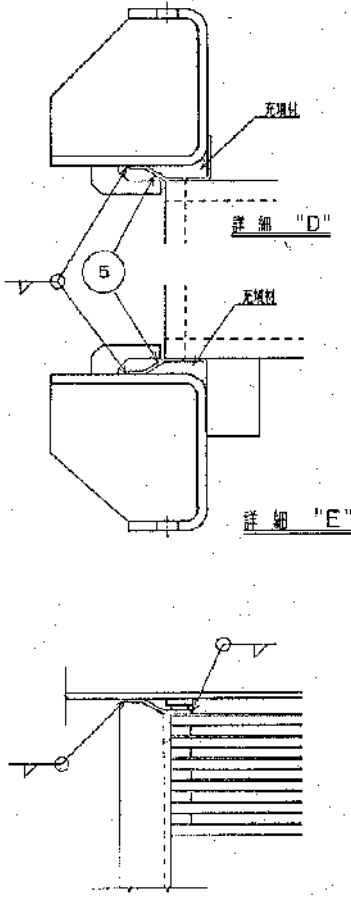
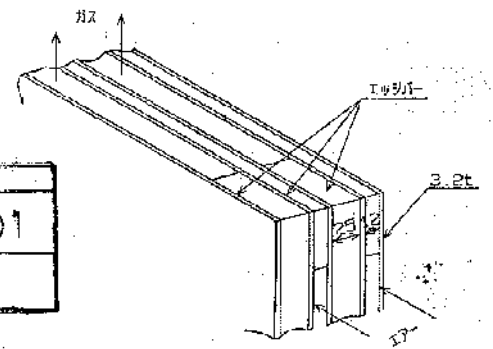


NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY/UNIT	REMARKS
三島技研 TRIGON	納入先	大塚町・大須風町衛生施設組合	版	
縮尺 SCALE 1/40	USER			
承認 APPROVED	名称	灰バンカー組立図		
検閲 CHECKED	TITLE			
検査 CHECKED	工事番号 JOB NO.		図面番号 DWG. NO.	
製図 DRAWN			M70-2001	
	UNITEKA	ユニテカ株式会社 UNITIKA LTD.		

A3縮小図面

訂正	内容	訂正者	訂正日
①	図面番号	TSY	93.11.23
②	図面番号	TSY	93.11.23
③	図面番号	TSY	93.11.23
④	図面番号	TSY	93.11.23
⑤	図面番号	TSY	93.11.23

機 図 図 面 番 号
M60-6001
UNITIKA ユニチカ株式会社



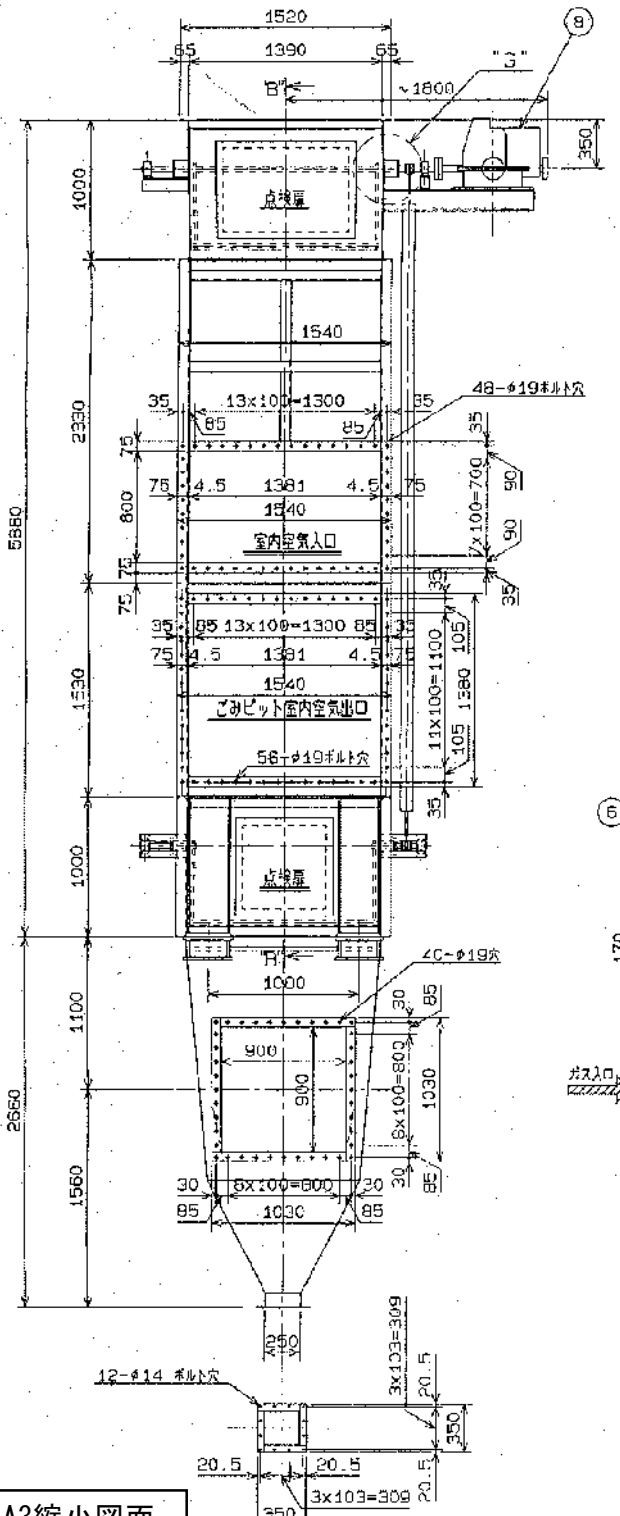
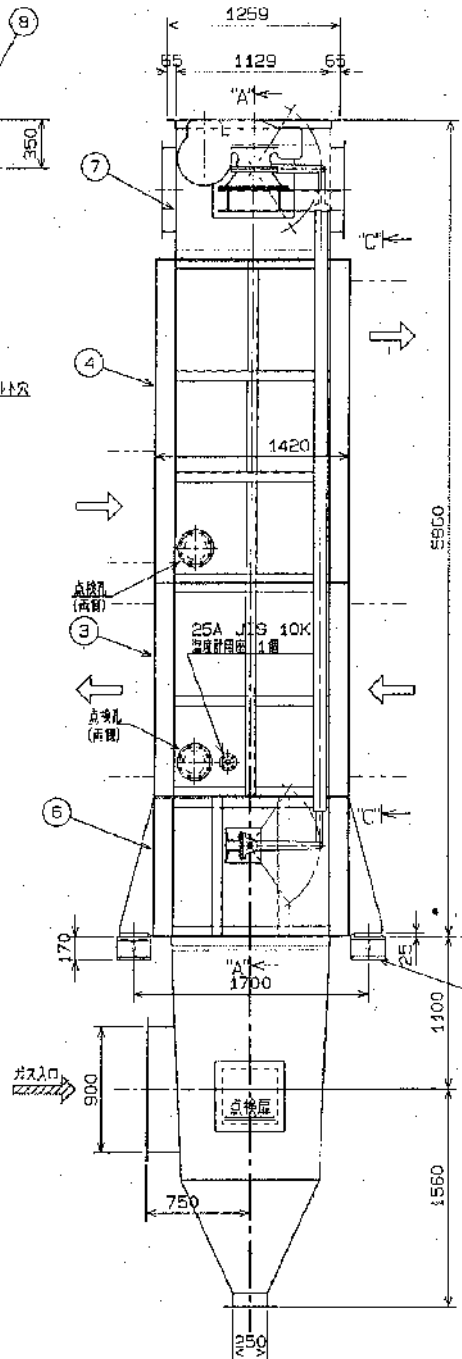
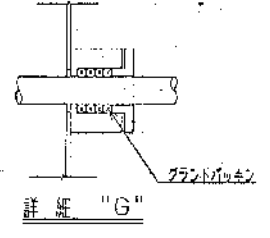
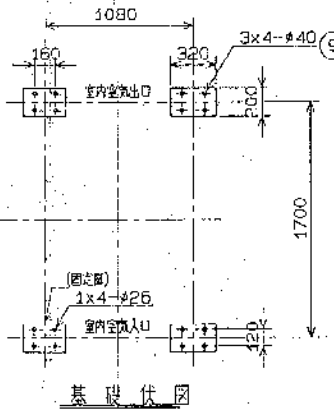
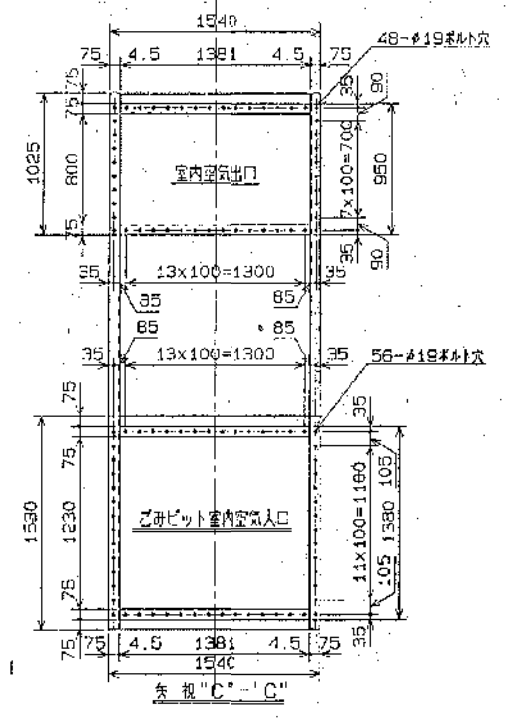
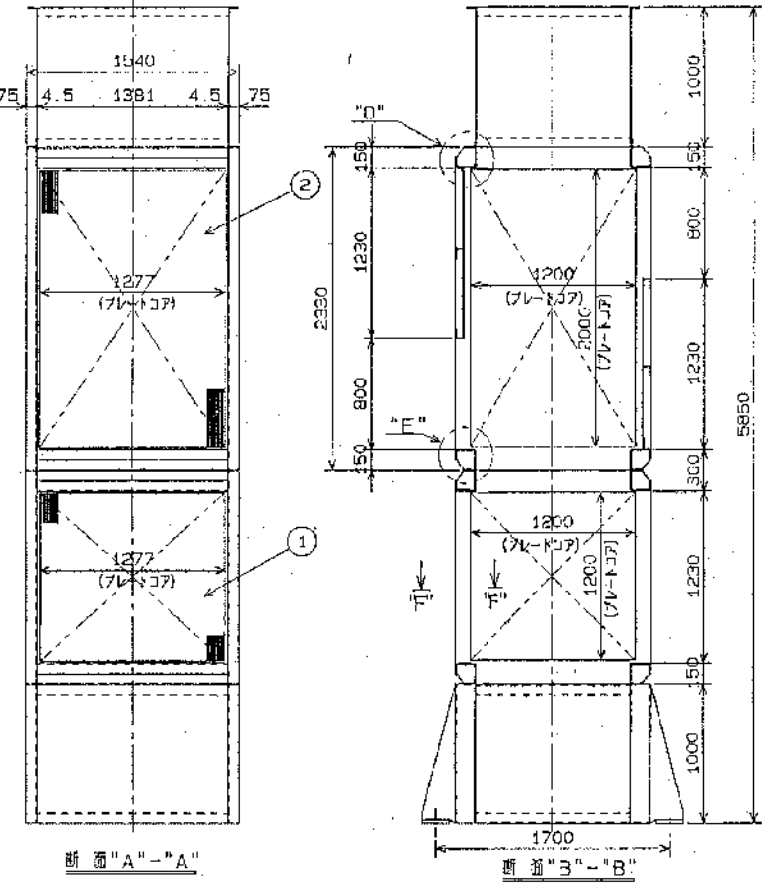
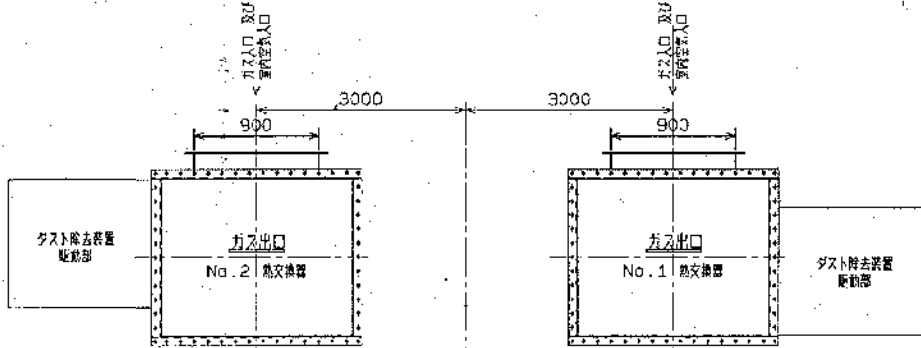
本図は No. 2 熱交換器を示す。

矢 視 "F" - "F"

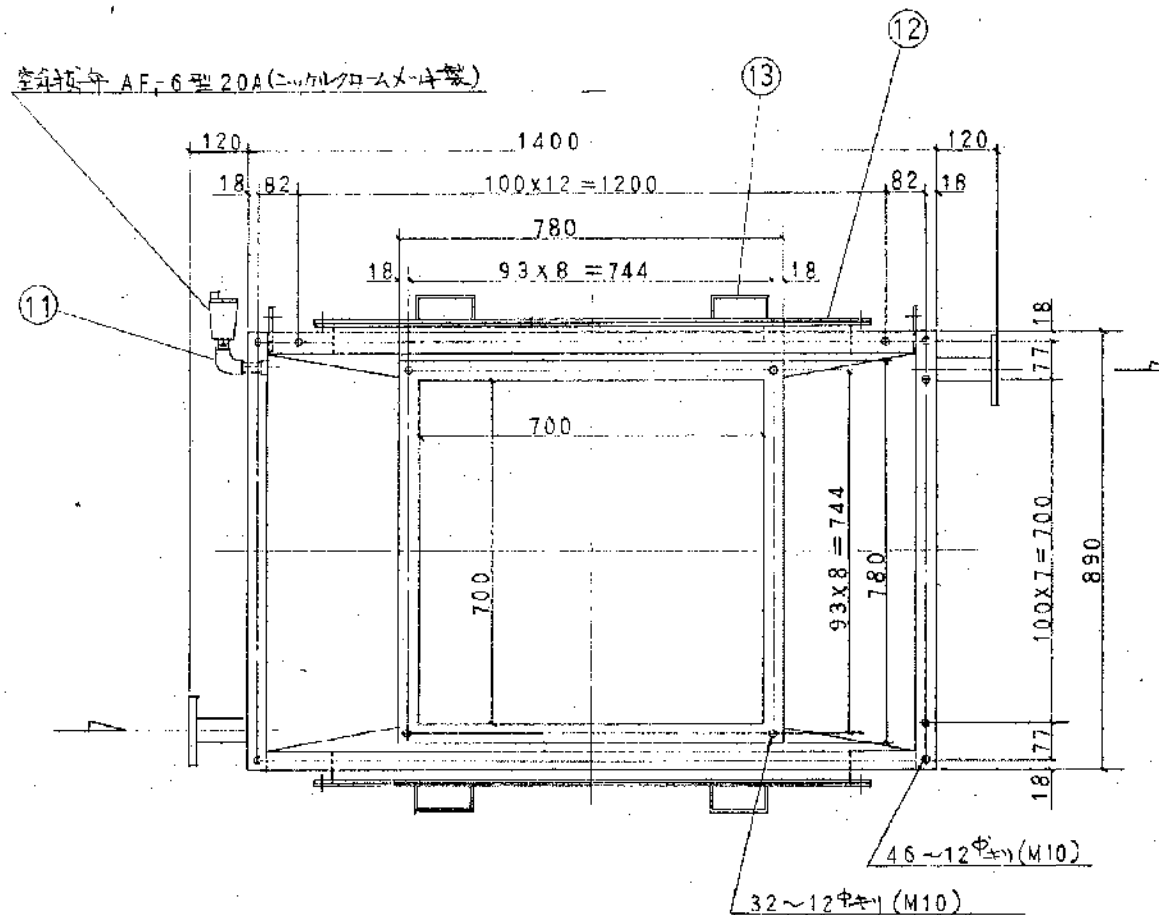
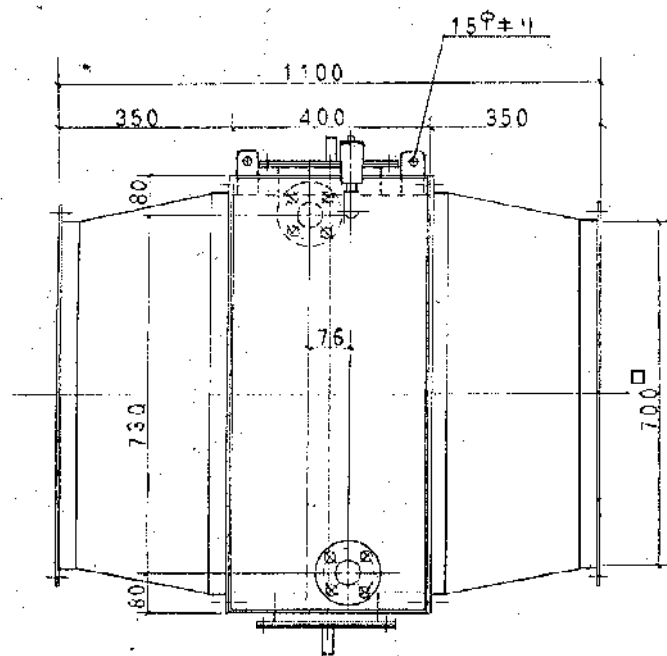
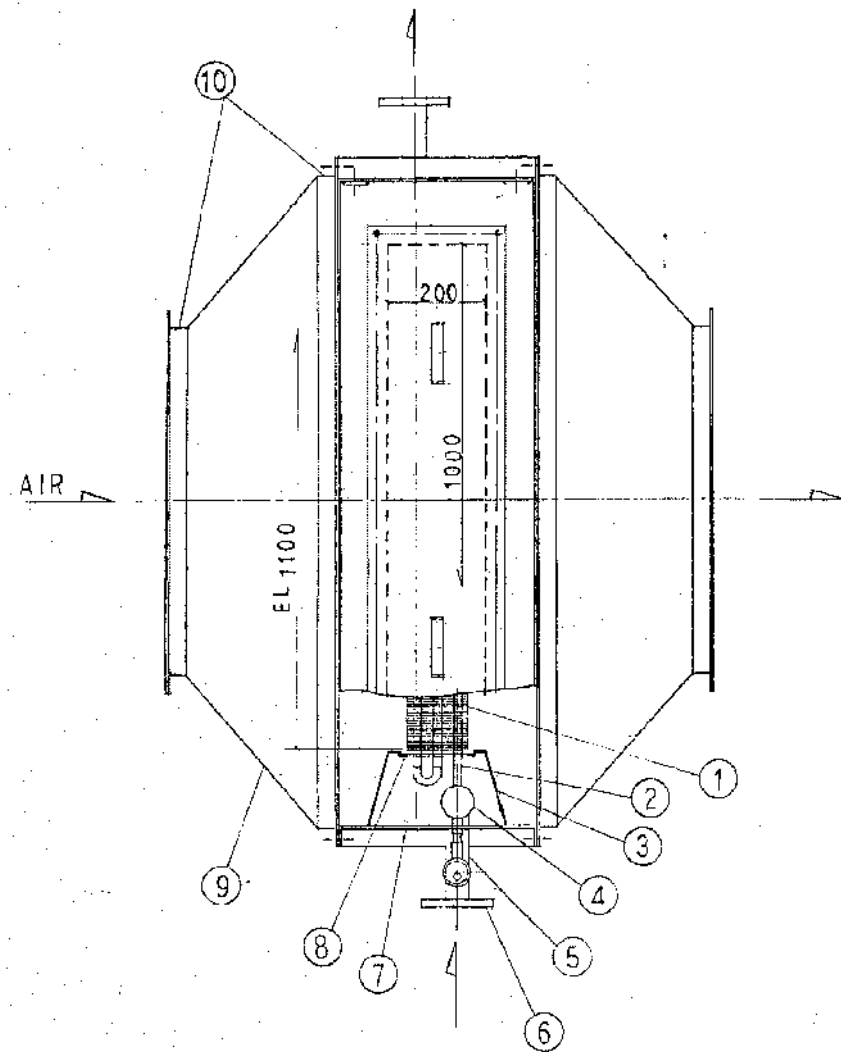
No.	量	名 称	規格	備 考
10	4	管台	SS400	
9	16	基礎プレート、ナット	FBT M24	
8	4	クリーニング装置	SS400	
7	1	ガス出口ダクト	SS400	4.5t
6	1	ガス入口ダクト	SS400	4.5t
5	1	シールプレート	STEN-1	3.2t
4	1	ケーシング (室内用)	SS400	4.5t
3	1	ケーシング (ビビット室内用)	SS400	4.5t
2	1	プレートコア (室内用)	STEN-1	プレート3.2t
1	1	プレートコア (ビビット室内用)	STEN-1	プレート3.2t

ユニチカ株式会社 設計 大塚製鉄 大塚製鉄衛生環境部 納入 ルーマスプレート熱交換器 型式-APEX-P-C-X-1 APEX-P-C-G-1	Scale 1/8 Date 93.11.23 Design 1SY Check TSY	製 造 所 EPC/DOX
---	---	------------------

製造所 GaidellusKK



A3縮小図面



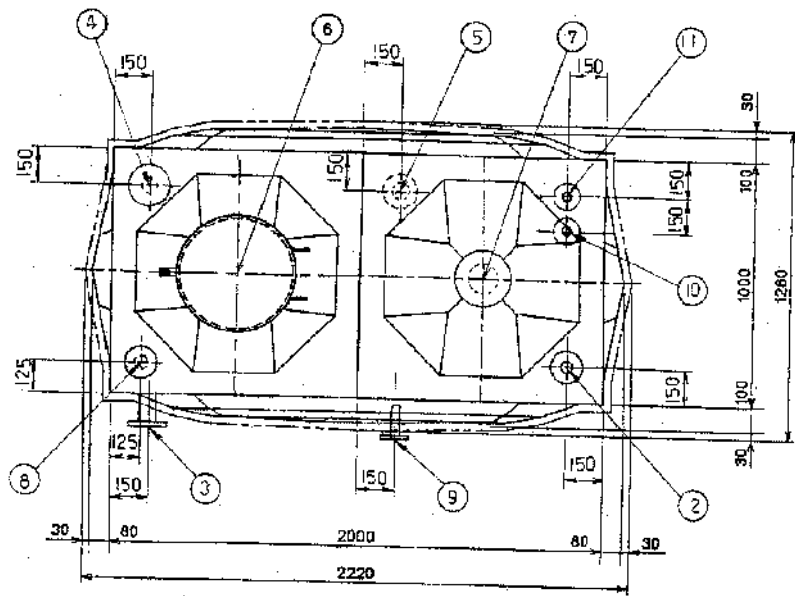
仕 様	
交換熱量	108000 kcal/Hr
空 気 量	407 ³ /min (ΔT150°C)
空気入口温度	170°C
出口	147.5°C
温水流量	60 ³ /min
温水入口温度	50°C
温水出口	80°C
入力圧力	6 ^{kg/cm²} G
差 圧	耐熱ニッケル(SS部)±1.5 ^{kg/cm²}
伝熱面積	51.5 M ²
重量	340 ^{kg}

機 種	図 面 番 号
	M50-1001
UMITIKA ユニチカ株式会社	

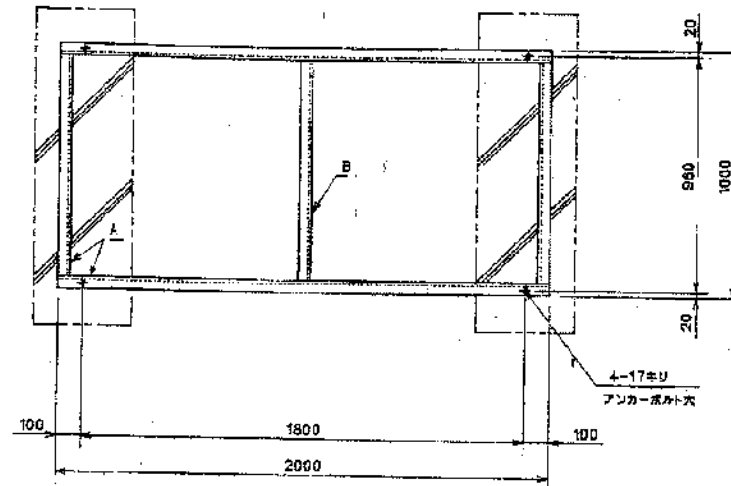
14	吊金具	SS	FB44x6-4
13	把手	SS	FB32x4
12	挿接口7ヶ	SS	4.5 ^寸
11	エアー抜き	SUS304	20Aエルボ(7ヶ付)
10	フランジ	SS	L40x40x5
9	ダクト	SS	3.2 ^寸
8	エンドプレート	SS	3.2 ^寸
7	ケーシング	SS	3.2 ^寸
6	温水入出管	SUS304	40A(JIS10 ^{kg} FF)-2
5	温水出管	SUS304	40A(3 ^寸)-2
4	ヘッド	SUS304	50A(3 ^寸)-2
3	部三板	SS	2.3 ^寸
2	伝熱管	SUS304	10A(2 ^寸)-60本
1	ファン	AL	0.25 ^寸 3.5P

符号	名 称	材 質	記 号
ユニチカ株式会社 殿			
品 名	温水発生器		
検 図	設 計	製 図	製 作 台 数
			1基
			箱 尺 1/10
日 付	H. 6. 4. 5	図 番	PH-0640

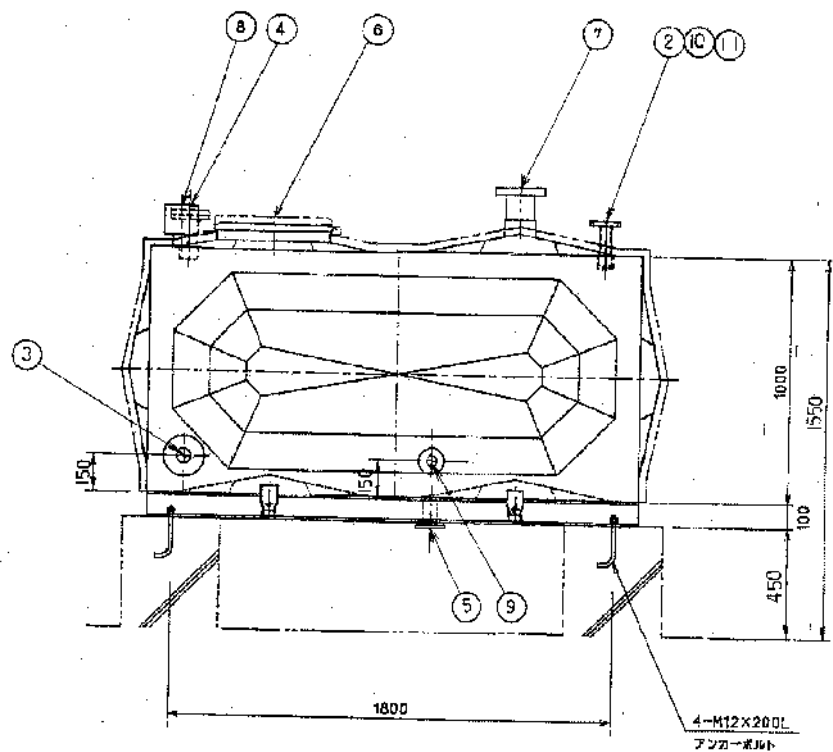
219 温水発生器



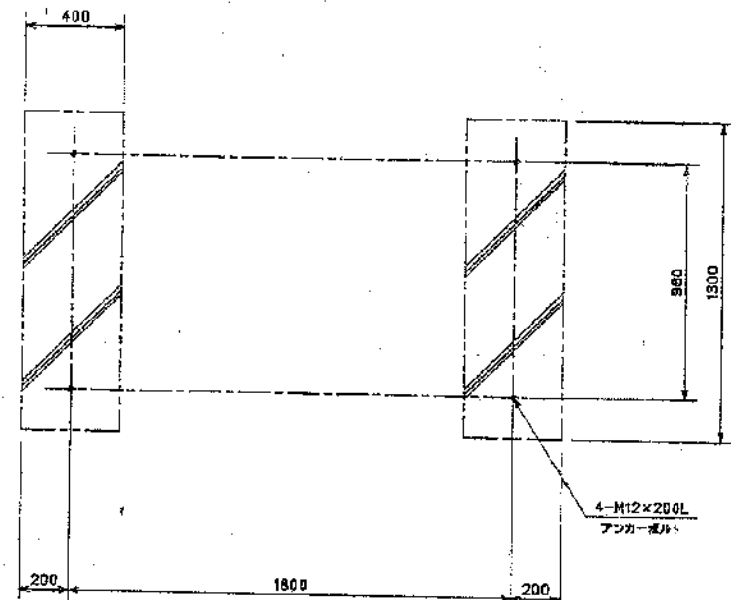
本体平面図



受台伏図



本体立面図



基礎伏図

図番	図面番号
	M50-1201
住友重工業株式会社	

② 持込時、外装ロール保護シート付とする

ステンレスパネルタンク仕様

設計水平温度	Kk= 2/3 G		
寸法	1000 X 2000 X 1000		
本体	天板	±1.6	前後 ±1.5
	側板	±1.6 (ノーマル) SUS444	
受台	A柱脚 C-100X50X5 B柱脚 L-50X50X6 SS41		
作上	ステンレス製防錆処理済鋼板		
	SS板に防錆処理済		
重量	純重 800 kg 総重 75 kg		

11	熱交換機	SUS316	25A	1	JISOKF SUS304
10	管理機	SUS316	25A	1	JISOKF SUS304
9	温度計	SUS304	25A	1	JISOKF SUS304
8	電機制御用	SUS316	50A	1	防錆シート
7	排水口	SUS316	100A	1	防錆
6	マンホール	SUS444	φ450	1	防錆
5	排水口	SUS304	50A	1	JISOKF SUS304
4	予備排水口	SUS316	50A	1	JISOKF SUS304
3	排水口	SUS304	50A	1	JISOKF SUS304
2	排水口	SUS316	32A	1	JISOKF SUS304
1	本体	SUS444			

御引合先

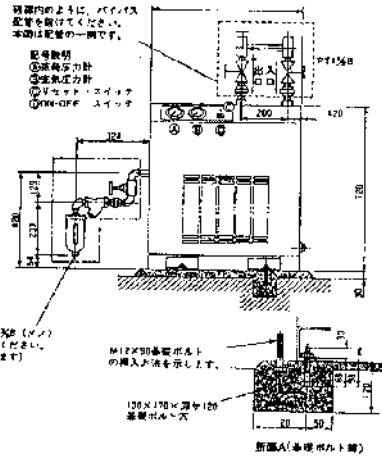
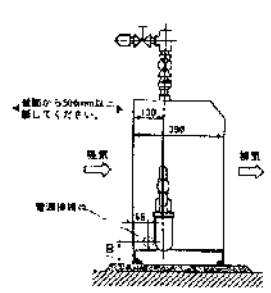
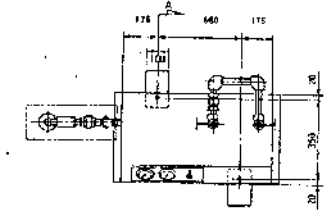
検日	尺	1	名	温水給湯用タンク
付	20	mm	1X2X1	番
6年4月1日	位			注

A3縮小図面

317S28412

圧縮空気入口最高圧力	kgf/cm ²	9.5
圧縮空気入口最高温度	℃	45
周囲温度	℃	5~40
日露露点出口露点	℃	5~15
乾燥空気量(20/64)	m ³ /min	2.1/3.7
氷凍機公称出力	W	500
電圧	三相準同期機	
冷却	H-22	
質量	kg	85(134)

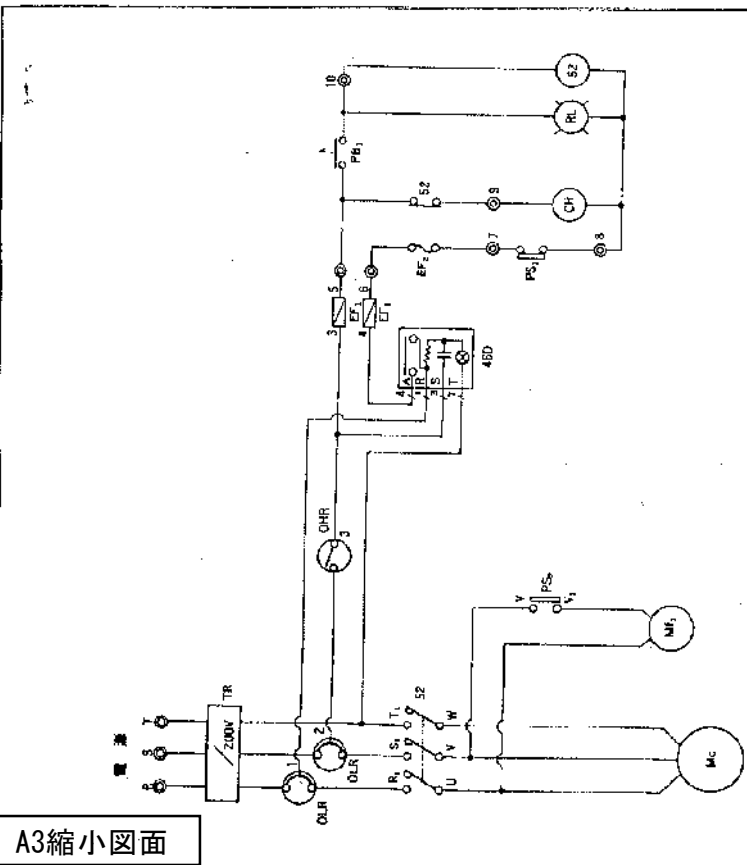
※乾燥空気量は標準条件により異なります。上記条件の取違ひは誤差発生致す。圧縮空気入口温度は5℃。圧縮空気入口圧力は9.5kg/cm²。乾燥空気出口露点下露点10℃の値です。なお、(50/64)は、50kg、30kgを示します。



- 二注意
1. 本機は空冷機ですので、換気運転に際する場合には、本機の排熱により周囲温度が40℃以上にならないよう、換熱器を取付け、十分に換気してください。
なお、放熱量は2,900kcal/hrとなります。
 2. 本機の保守点検スペース、空気圧縮機との配管の取付位置、および換気口から換気、塵埃が入らないよう考慮して、取付位置を決めてください。
また、空気圧縮機の近くに接する場合には、空気圧縮機の保守、点検スペースを考慮してください。
 3. 本機を搬付する場合、冷却機の吸気口(吸気側)を壁に密着させないでください。
冷却能力の低下および冷媒凍結の原因となります。
 4. 移動の少ない水平な床面に取付けてください。
本機の固定は床面をなぞらない程度で十分です。
また、重量の2倍以上に取付けられる場合は、床が丈夫な場所に取付けてください。重量ボルトは2本付属しております。
 5. 本機に示すように、本機の保守管理のために、メンテナンス配管を必ず取付けてください。(真鍮にてご用意ください。)
 6. 本機の出入口配管径と空気止機構の吐出配管径が異なる場合は、本機の出入口配管径と配管径を合わせてください。
 7. 始動時には潤滑油断絶(PFR)は含まれておりませんので、自計にてご用意ください。なお、PFRは日立製をご使用ください。
 8. 必ず「アース」を取付けてください。
電源コードはアース端子化プラグとなっています。
 9. ドライヤークからの吐出配管が、加圧状態で10℃以下に冷却されると、圧縮空気中の水分が凝縮することがありますので、特に、老練の吐出配管の選定にはご注意ください。

ユニチカ株式会社
図番 M40-1102

入庫 製造 91.02.28 品名 9330H-22 日立製作所 清水工場 317S28412

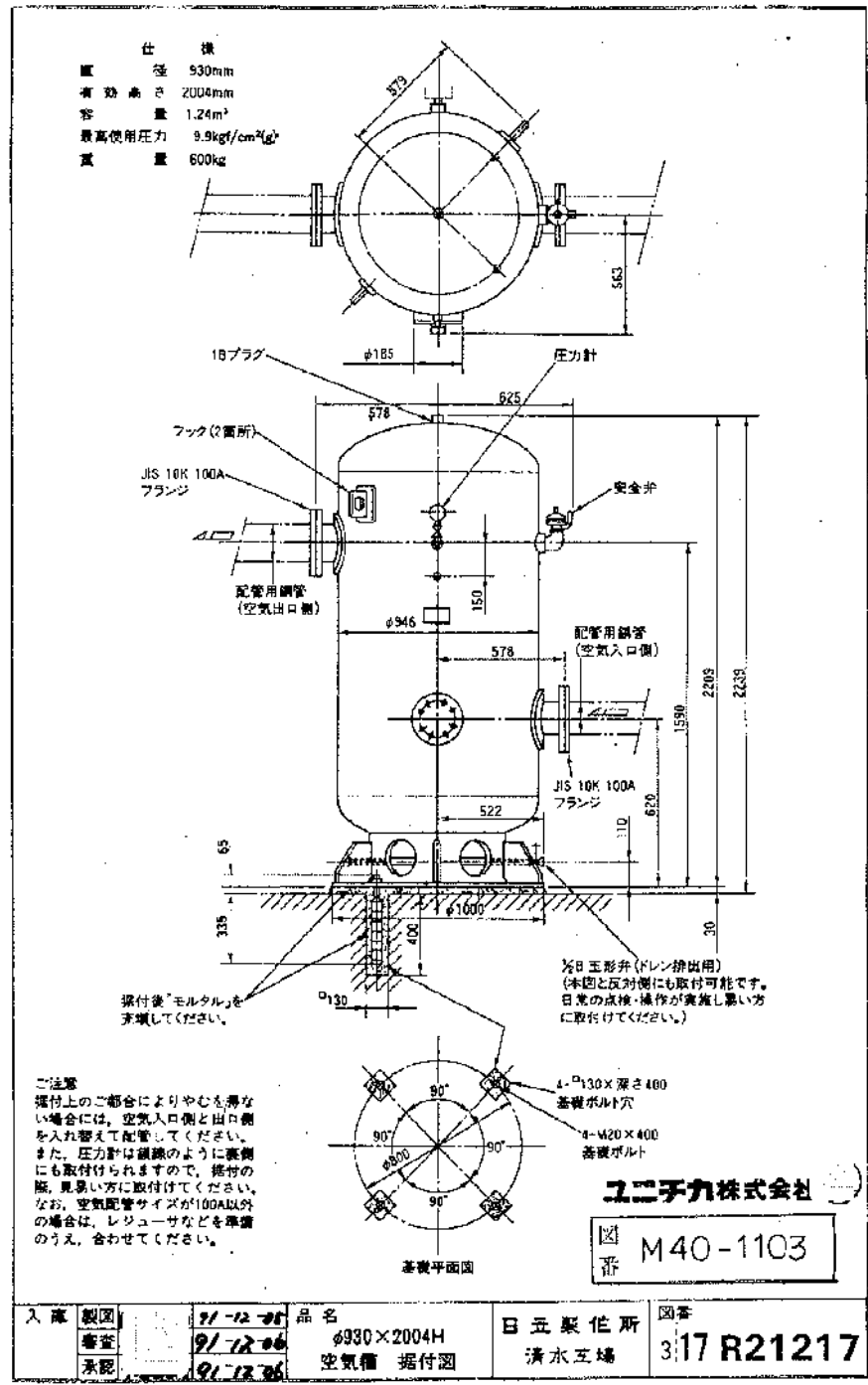


A3縮小図面

記号	名称
MC	電動機(主電動機)
MH	電動機(送風機)
RL	逆起ランプ
PSL	高圧圧力スイッチ
PSL	ワイドコントロールスイッチ
OLR	オーバーロードリレー
OLR	加圧防止用サーモ
SZ	電圧検出器(圧力検出)
CH	クラックケースヒータ
PE	排ガススイッチ
EF	ヒューズ
EF2	温度ヒューズ
460	逆起防止リレー
TR	トランス

最高電圧 (Hz)	電源電圧 (V)	操作電圧 (V)
50	220	200
	230	
	346	
	380	
	400	
60	415	200
	500	
	220	
	380	
	480	

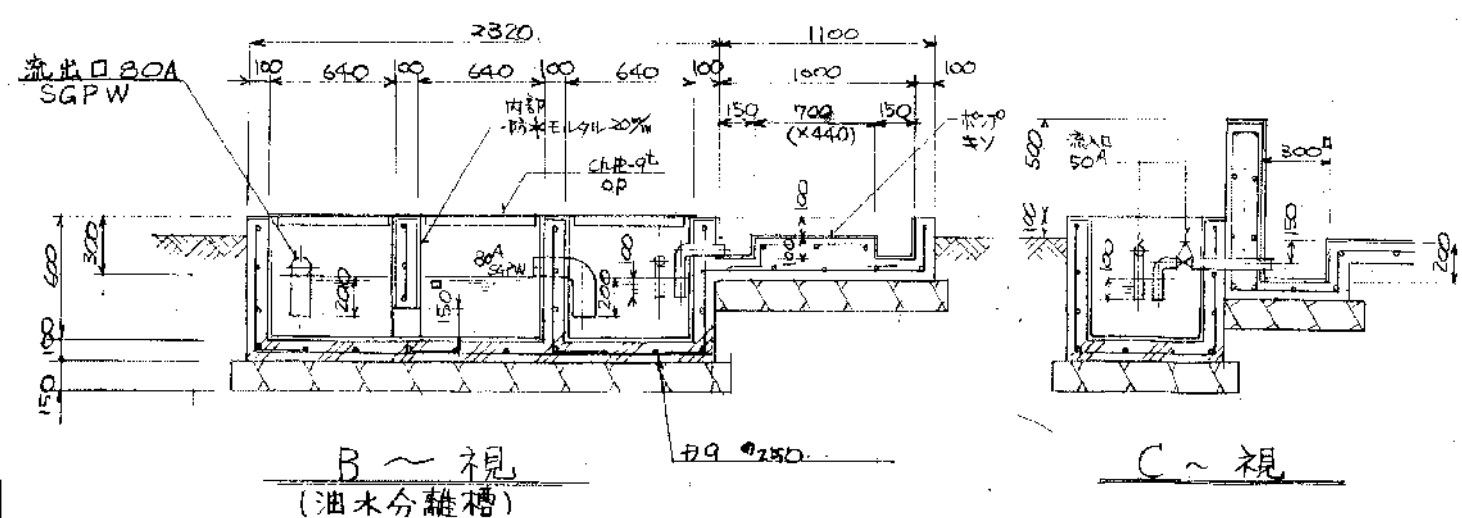
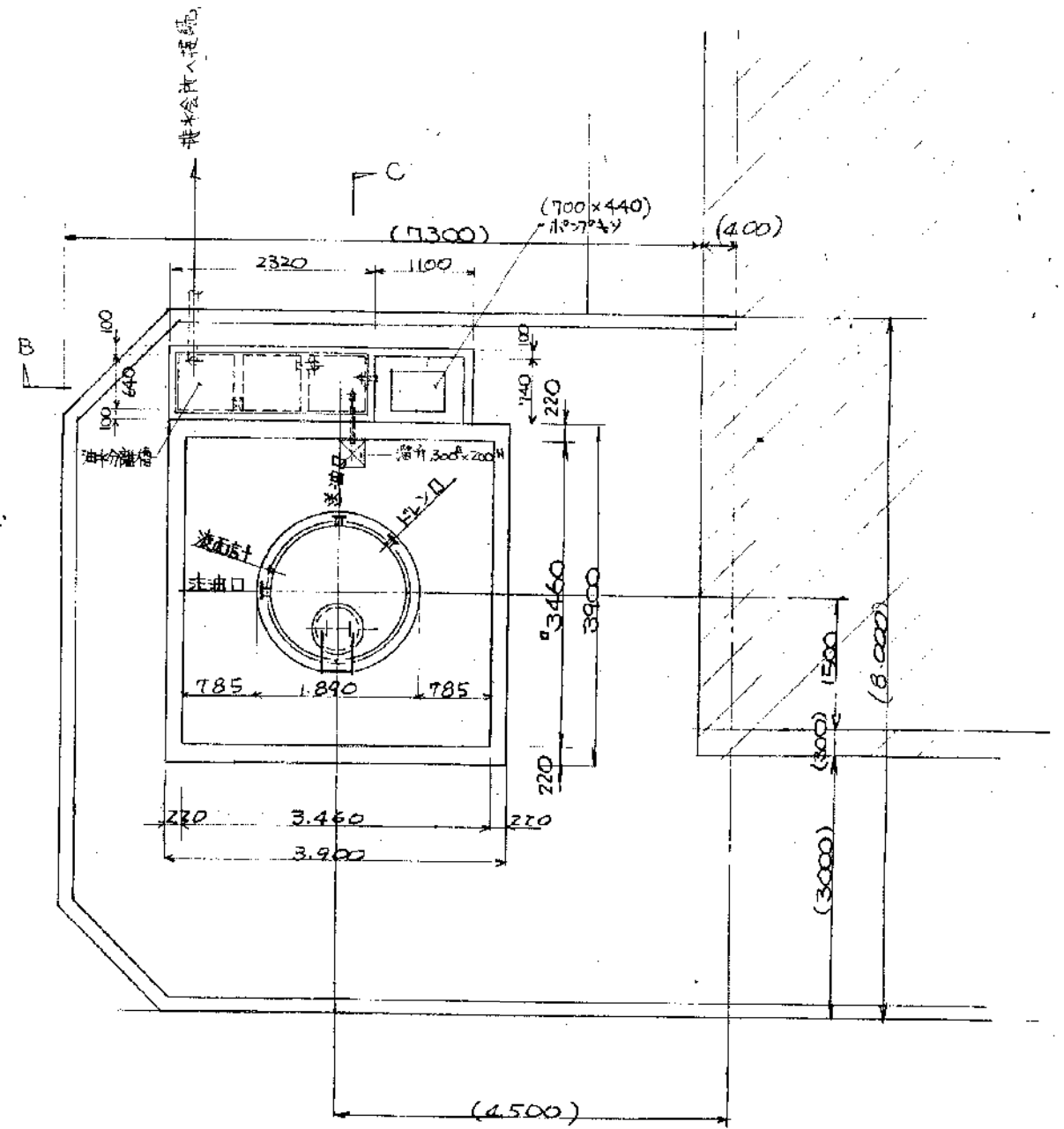
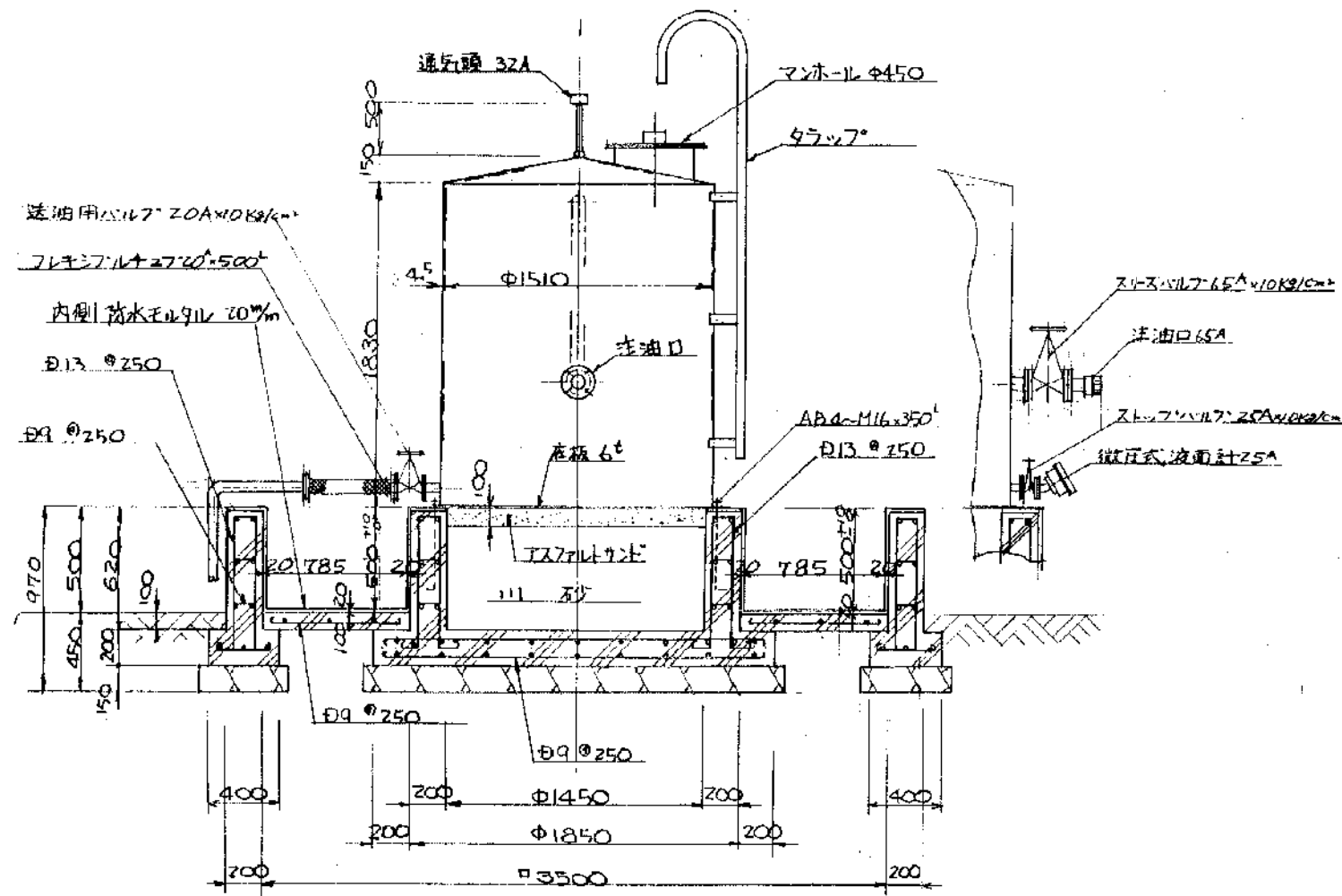
入庫 製造 91.12.21 品名 9330H-22 日立製作所 清水工場 317R13122



- 二注意
- 搬付上のご都合によりやむを得ない場合には、空気入口側と出口側を入れ替えて配管してください。また、圧力計は縦線のように裏側にも取付けられますので、取付けの際は、見易い方に取付けてください。なお、空気配管サイズが100AL以外の場合は、レギュレータなどを標準のうえ、合わせてください。

ユニチカ株式会社
図番 M40-1103

入庫 製造 91.12.28 品名 9330×2004H 日立製作所 清水工場 317R21217

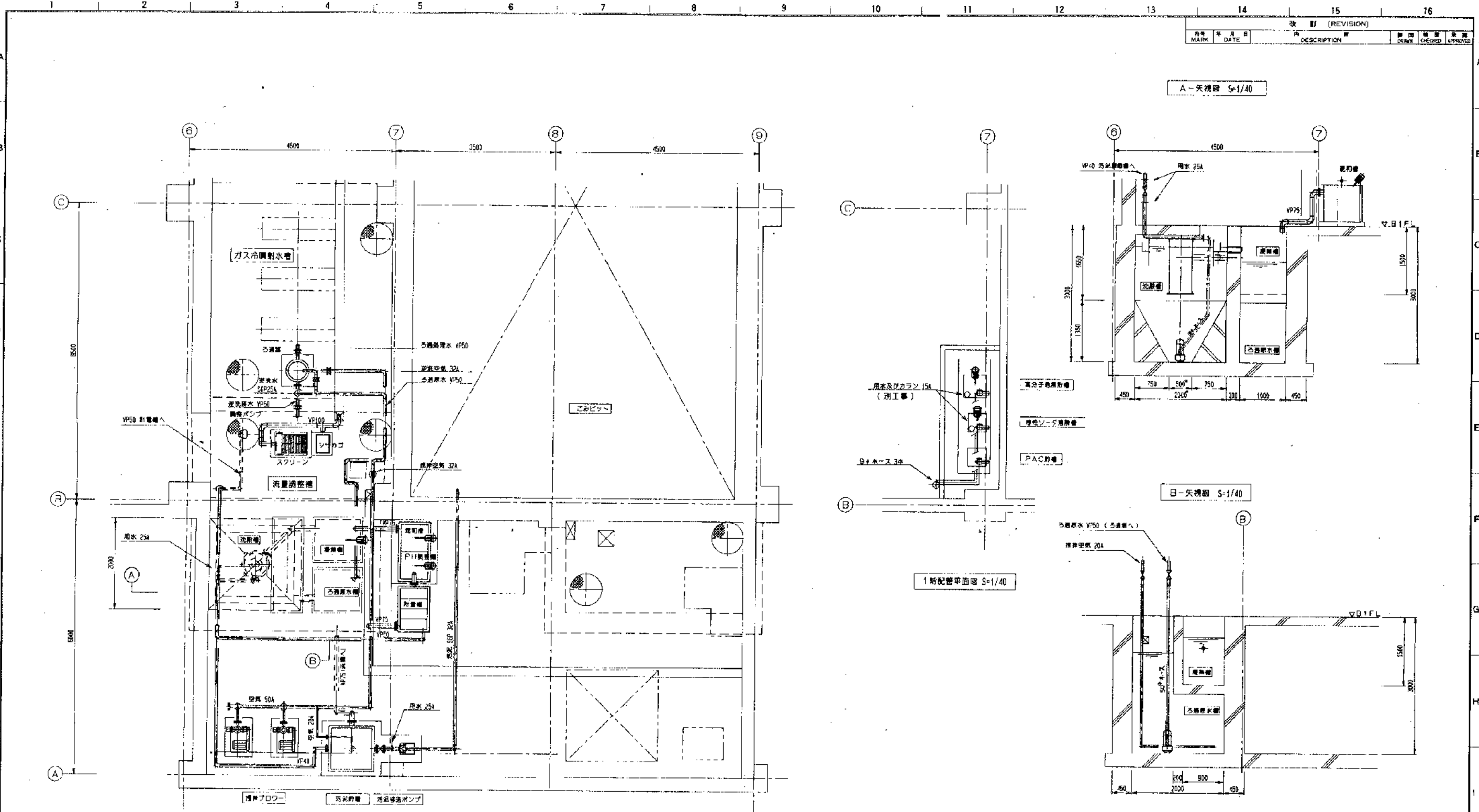


防油堤容量計算
 $(3.46 \times 3.46 \times 0.5) - (3.14 \times 0.945^2 \times 0.5) = 4.583 \text{ M}^3$
 $3000 \times 110\% = 3300 \leq 4.583 \text{ --OK--}$

ユニチカ株式会社

納入先	静岡岡原大東町大須賀町	1							
衛生施設組合 殿		No.	品名	規格	材質・処理	個数	重量		
承認	検印	書面	設計	製図	専図	公差	尺度	単位	図名
							1/25		3000L 屋外タンク
							1/50		防油堤図

改訂 (REVISION)				
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED

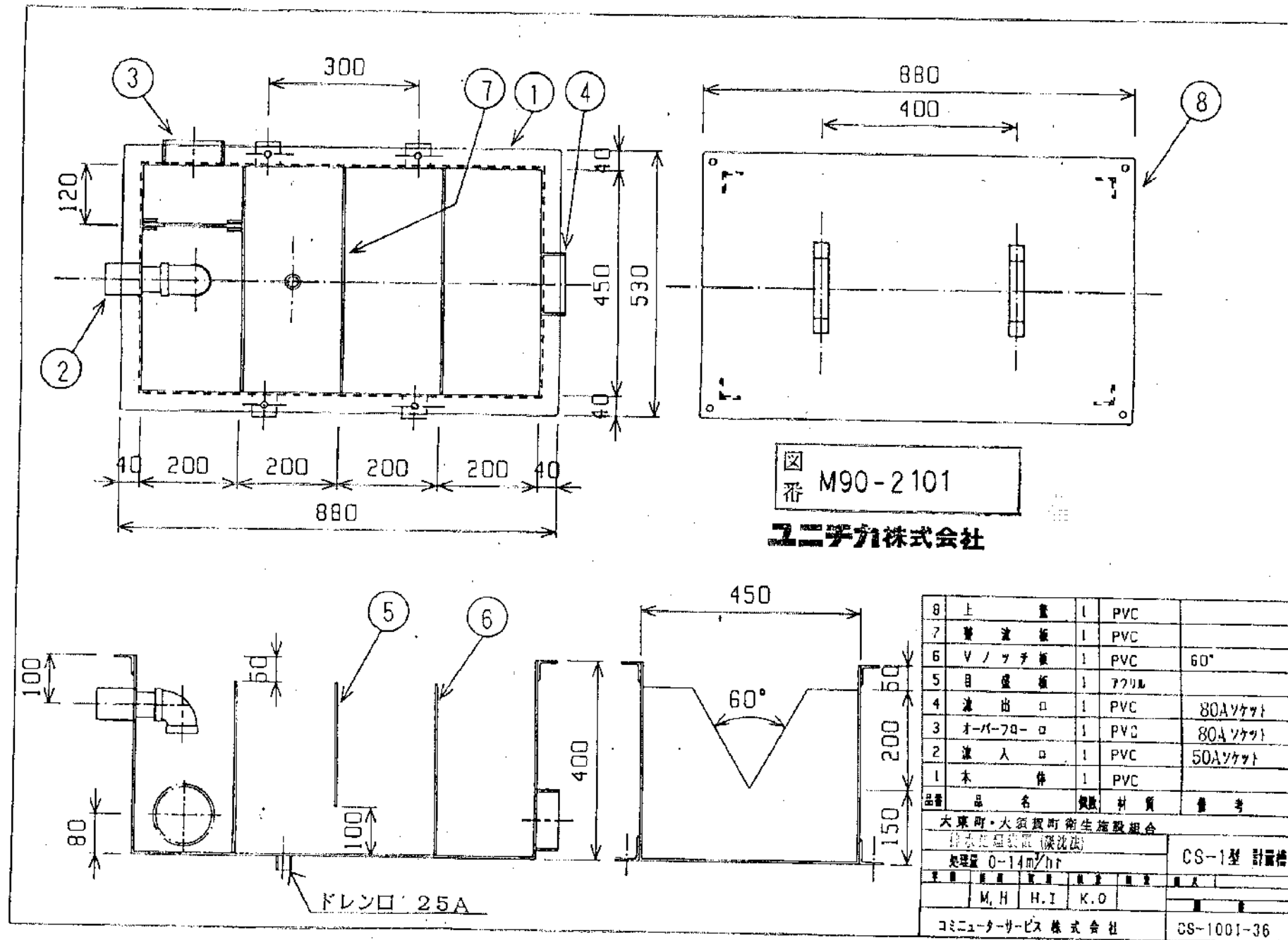


図号	名称	材料	数量	備注

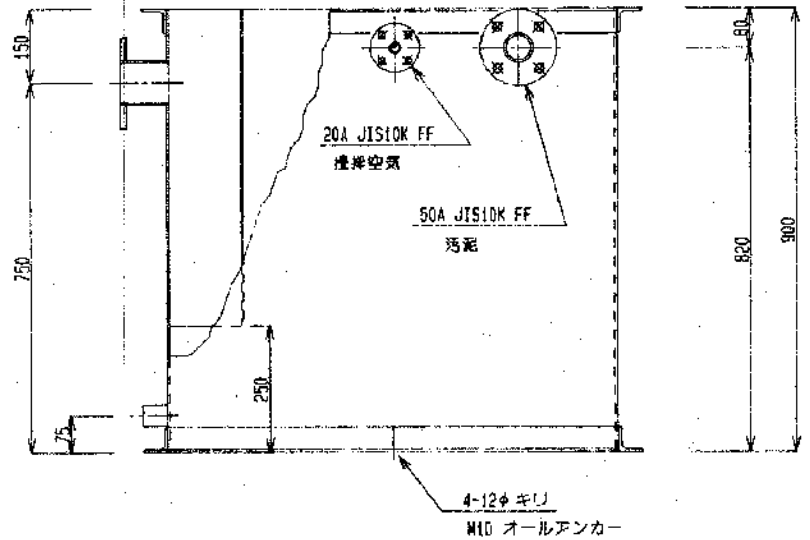
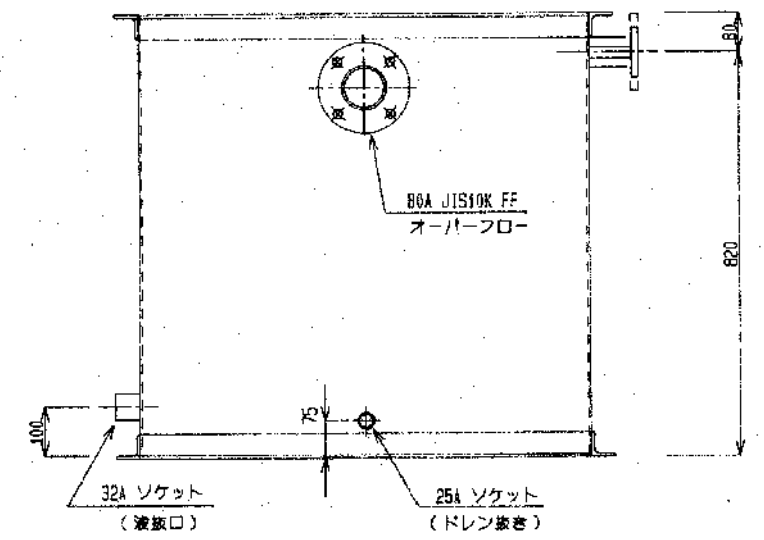
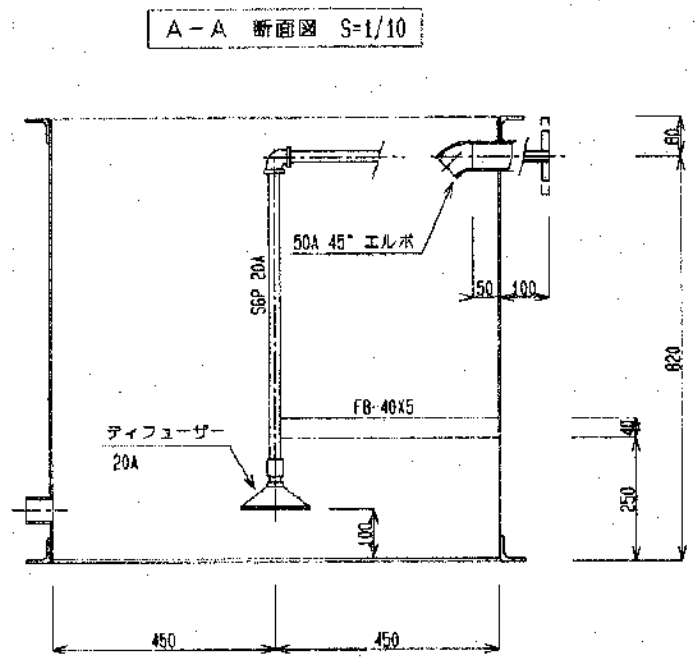
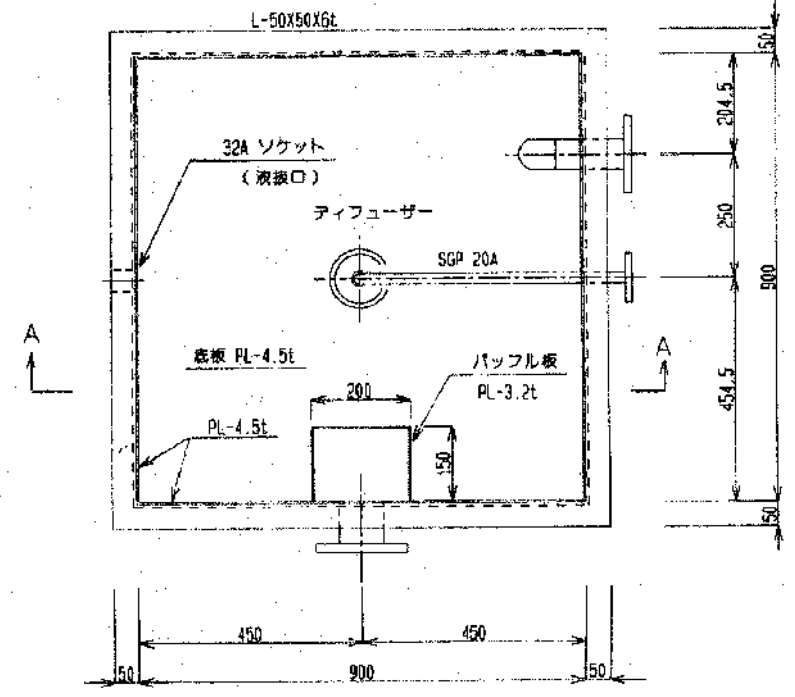
縮尺	1/40	縮尺	1/40
縮尺	1/40	縮尺	1/40
縮尺	1/40	縮尺	1/40
縮尺	1/40	縮尺	1/40
縮尺	1/40	縮尺	1/40

縮尺	1/40	縮尺	1/40
縮尺	1/40	縮尺	1/40
縮尺	1/40	縮尺	1/40
縮尺	1/40	縮尺	1/40
縮尺	1/40	縮尺	1/40

A3縮小図面



改訂 (REVISION)				
符号	年月日	内容	製図	承認
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



汚泥貯槽 S=1/10

材質: SS製 製作数: 1基
 巻線: 内巻 タールエボ3回巻り
 外巻 シルバー2回巻り

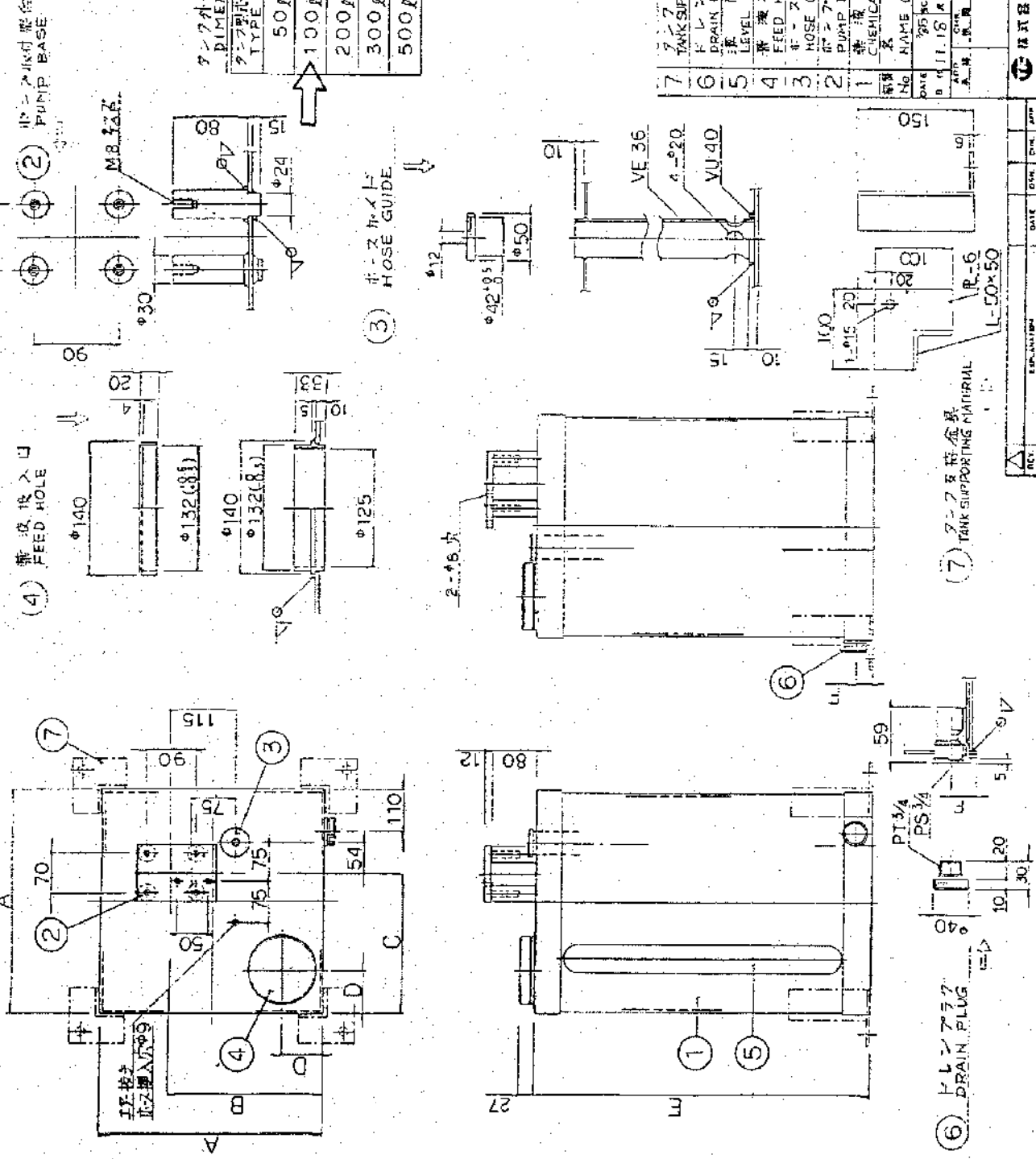
図号	部品名	材質	数/1基	備考
NO	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY/UNIT	REMARKS
	納入先			大東町・大瀬買地ごみ焼却施設建設工事
	USER			
	名称			排水処理施設
	TITLE			汚泥貯槽
	工事番号 JOB NO			
	図面番号 DWG NO			M90-2103
	製図			ユニチカ株式会社
	DRAWN			

A3縮小図面

226 汚泥貯槽

X-1059-TA-8501-X
 6 SHEET NO. DRAWING

A3縮小図面



図番 M90-2104

株式会社トキメキ

タンク外形寸法表
 DIMENSION TABLE

タンク型 TYPE	A	B	C	D	E	F
50ℓ	372	280	200	85	460	27
100ℓ	450	315	250		610	
200ℓ	499	350	300	100	950	28
300ℓ	600	390	330			
500ℓ	760	445	360	165	1010	

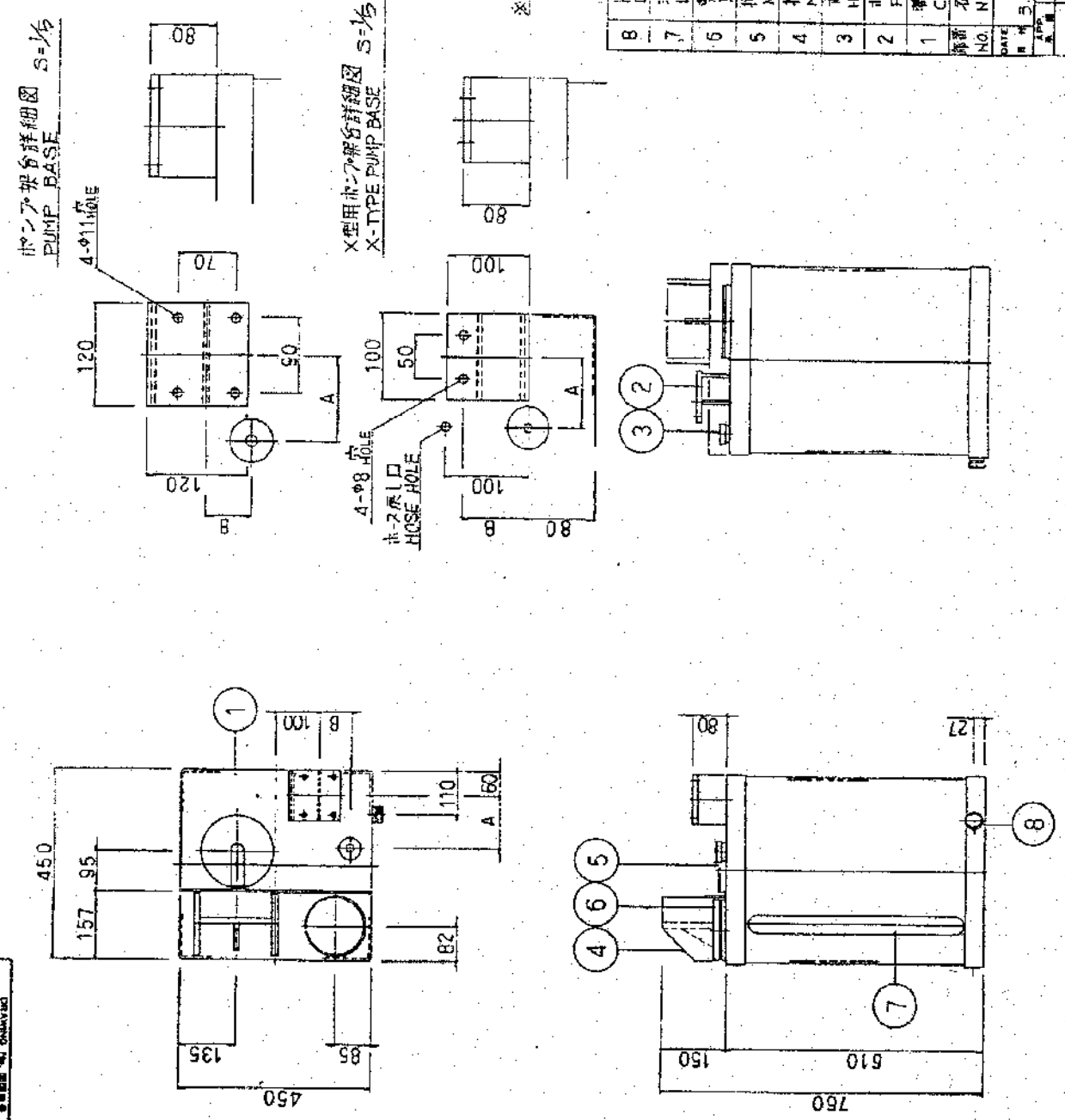
排水処理装置 (備法)
 PAC用タンク

7	タンク支持金具 TANK SUPPORTING MATERIAL	S	5	4	別置 OPTION
6	ドレンプラグ DRAIN PLUG	P	V	C	1
5	液面計 LEVEL GAUGE	P	V	C	1
4	液液投入口 FEED HOLE	P	V	C	1
3	ホースガイド HOSE GUIDE	P	V	C	1
2	ポンプベース PUMP BASE	P	V	C	4
1	薬液タンク CHEMICAL TANK	P	V	C	1

REMARKS
 大東研・大須賀町衛生施設組合
 薬液タンク
 CHEMICAL TANK ASSEMBLY DWG
 TA-8501-X

X-1059-TA-1668
 6 SHEET NO. DRAWING

A3縮小図面



図番 M90-2105

株式会社トキメキ

タンク外形寸法表
 DIMENSION TABLE

ポンプ型式 TYPE	A	B
CM-Y	115	54
-3Z~30Z	95	54
-60Z,100Z	100	54
-X	62	75

※図正中、液液投入口は標準機械の1.5倍の場合のみ
 排水処理装置 (備法)
 苛性ソーダ用タンク

8	ドレンプラグ DRAIN PLUG	P	V	C	1	PT 3/4
7	液面計 LEVEL GAUGE	P	V	C	1	(透明樹脂) TP 125
6	液液投入口 FEED HOLE	P	V	C	1	
5	撹拌機投入口 MIXER HOLE	P	V	C	1	
4	撹拌機ベース MIXER BASE	P	V	C	1	
3	ホースガイド HOSE GUIDE	P	V	C	1	
2	ポンプベース PUMP BASE	P	V	C	1	
1	薬液タンク CHEMICAL TANK	P	V	C	1	

REMARKS
 大東研・大須賀町衛生施設組合
 100ℓ薬液タンク
 CHEMICAL TANK ASSEMBLY DWG
 TA-1668

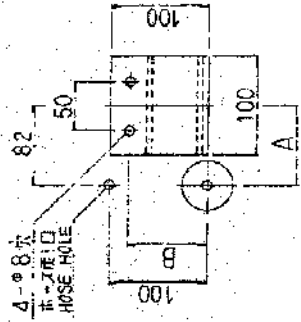
TA-1667

A3縮小図面

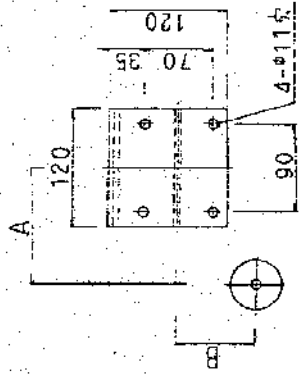
図番 M90-2106

三ツ力株式会社
サブジョン位置寸法表

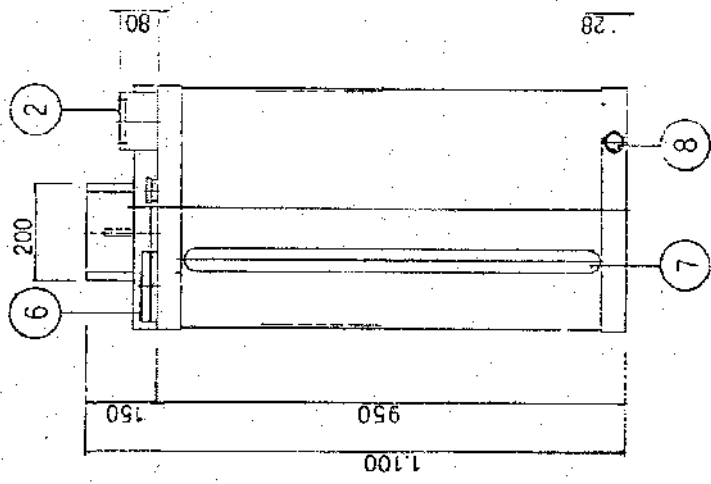
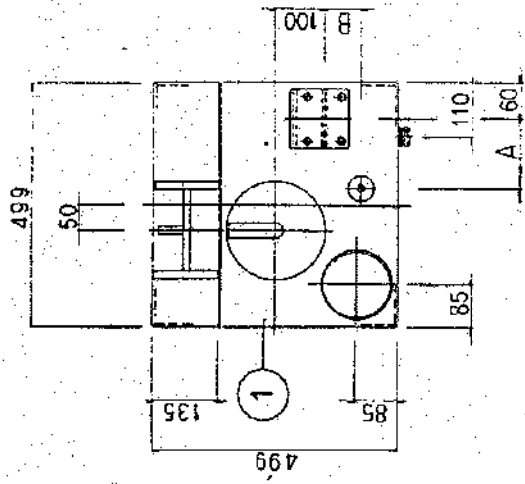
DIMENSION	A	B
ポンプ型式 TYPE	CM-X	75
-Y	115	54
-3Z-30Z	95	54
-60Z, 100Z	100	54



X型用ポンプ台詳細図
X-TYPE PUMP BASE



ポンプ台分詳細図
PUMP BASE S-1/4

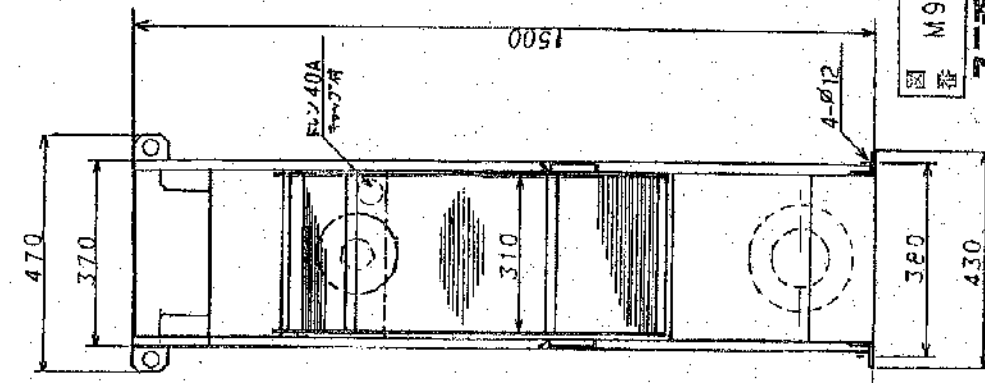
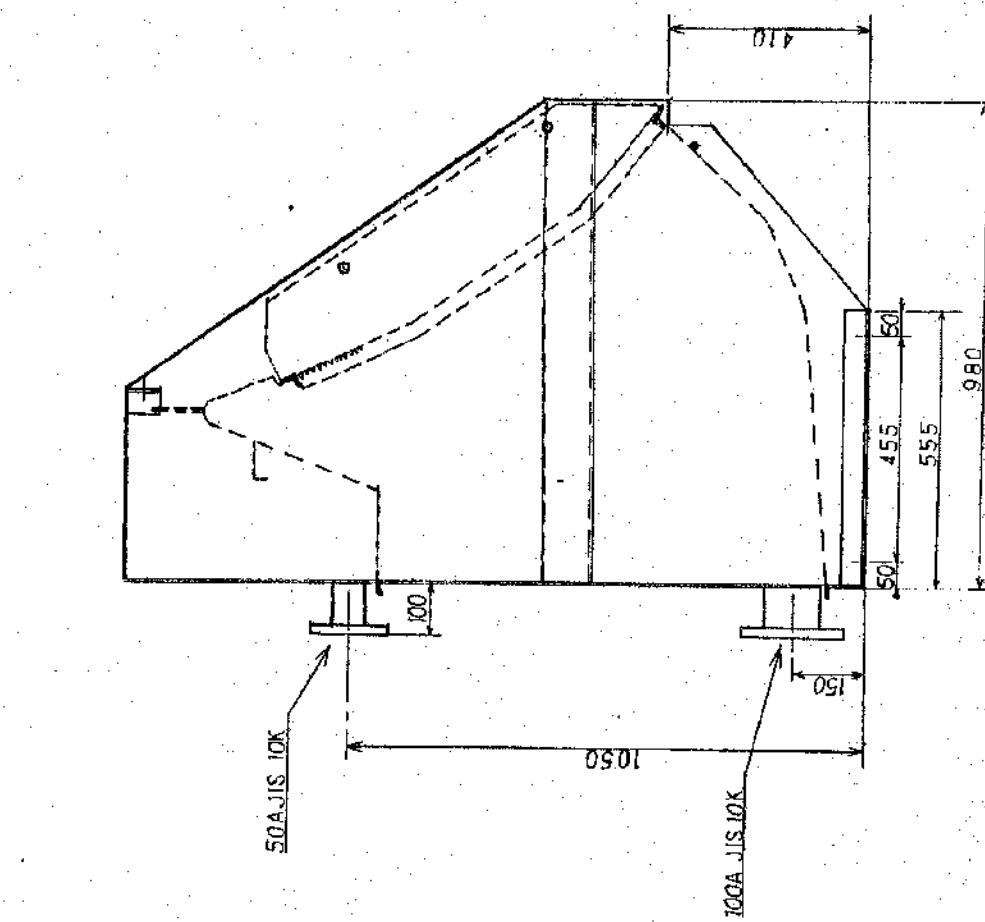


※図示中、種挿機投入は挿挿機が0.1kwの場合 VU1120に
0.2kwの場合 VU202に該当

清水製薬装置(備品) 高分子凝集剤用タンク

NO.	部名	材質	数量	備考
8	ドレンプラグ	PVC	1	PT 3/4
7	液面計	PVC	1	(透明塩化ビニル)
6	薬液投入口	PVC	1	10φ125
5	攪拌機投入口	PVC	1	
4	攪拌機取付台	PVC	1	
3	ホースガイド	PVC	1	
2	ポンプ架台	PVC	1	
1	薬液タンク	PVC	1	

製造者 清水製薬株式会社
大東町・大須賀町衛生施設組合
200g薬液タンク組立図
CHEMICAL TANK ASSEMBLY DING.
TA-1667



図番 M90-2107
三ツ力株式会社

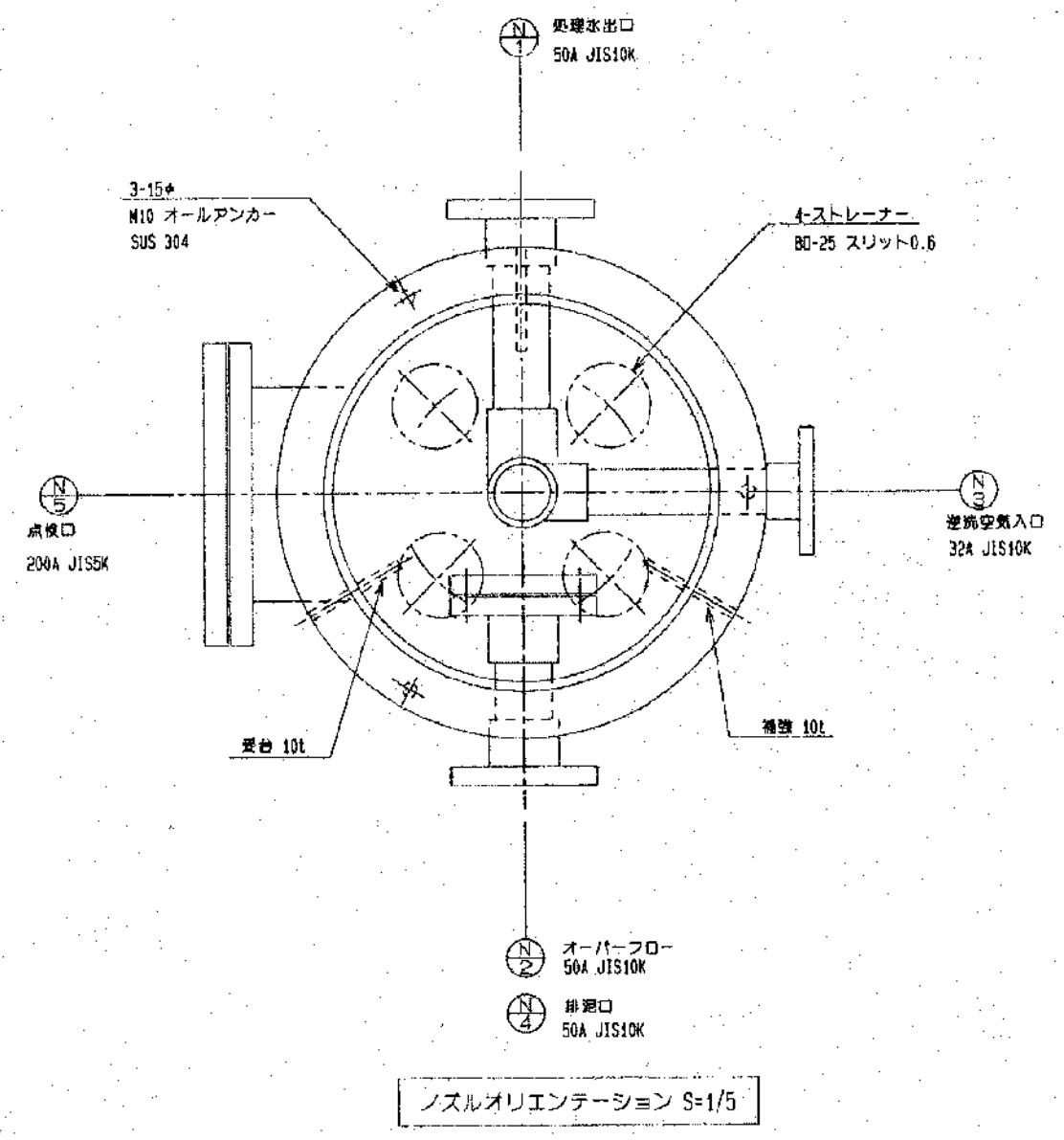
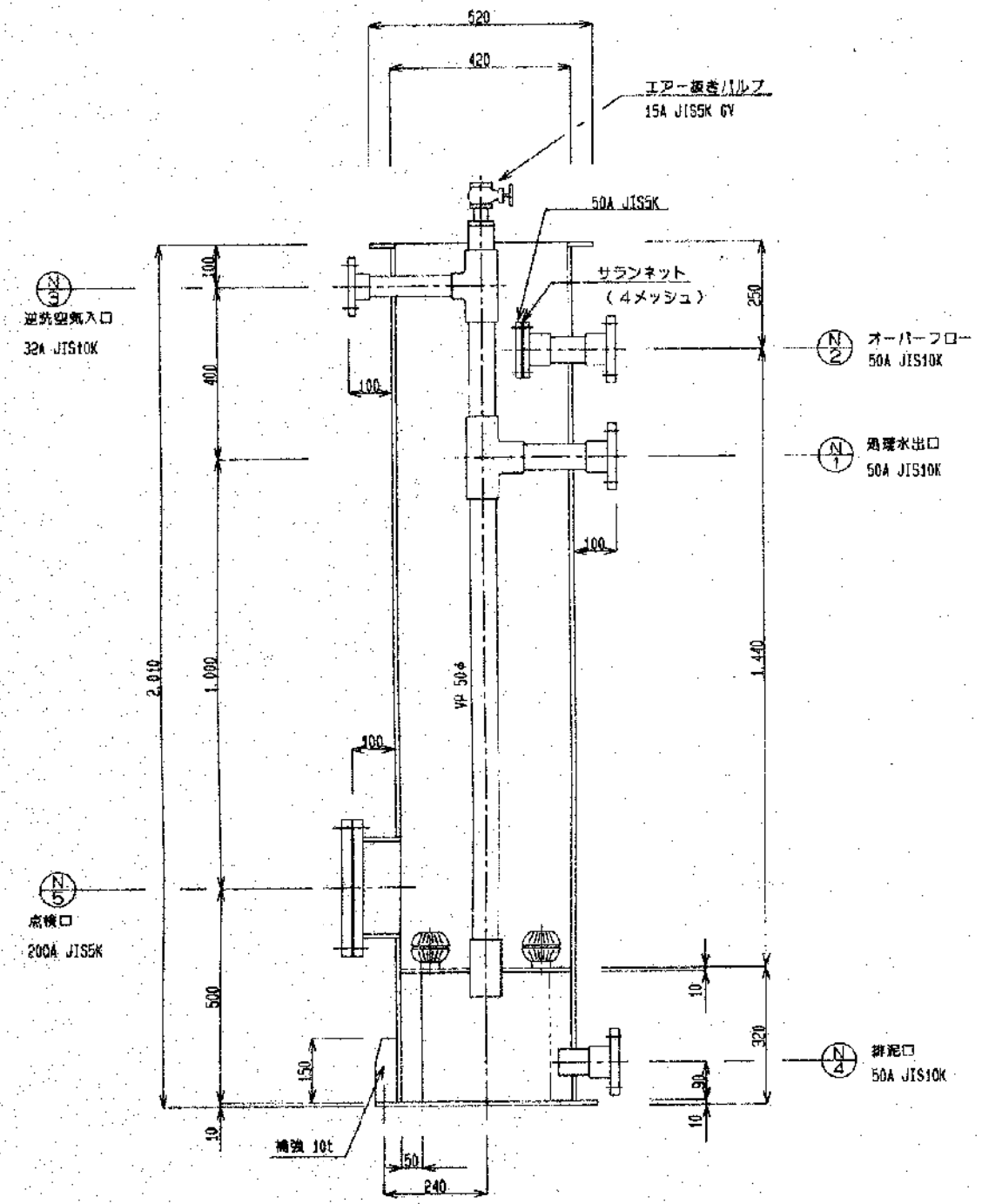
式	CS 30 型
リーン寸法	310 X 900
リット	1.0 mm
質	SUS 304
重	約 70 kg

納入先	大東町・大須賀町衛生施設組合
名称	ワンダースクリーン 清水製薬装置(備品)
検図承認	63.6.17 図番 345
設計製図	63.6.17 縮尺 1/10
中部スクリーン有限公司	

改訂 (REVISION)			
図番	年月日	内容	製図
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

A
B
C
D
E
F
G
H



A3縮小図面

図番	部 品 名	材 質	数/1基	備 考
NO	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY/UNIT	REMARKS

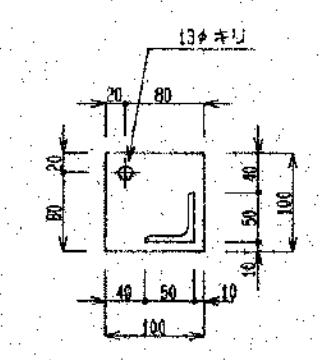
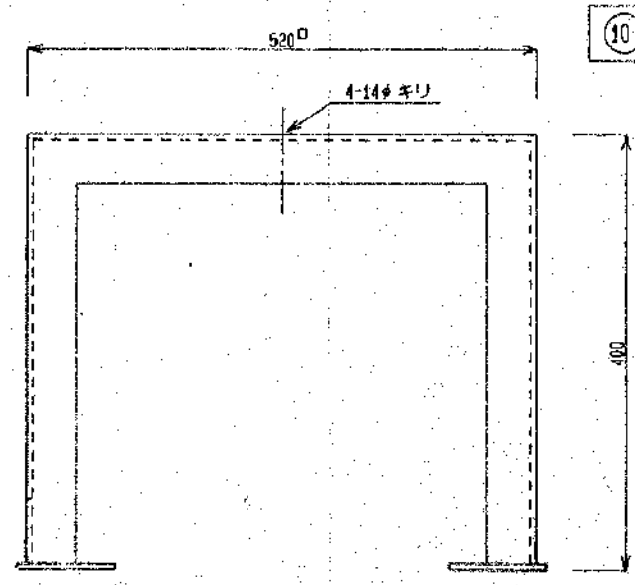
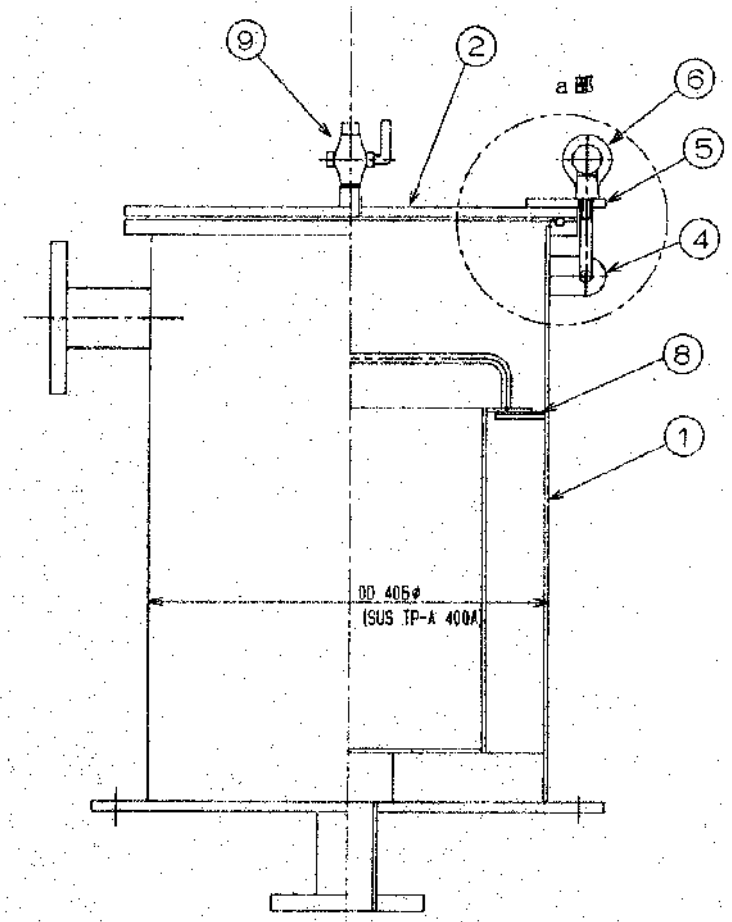
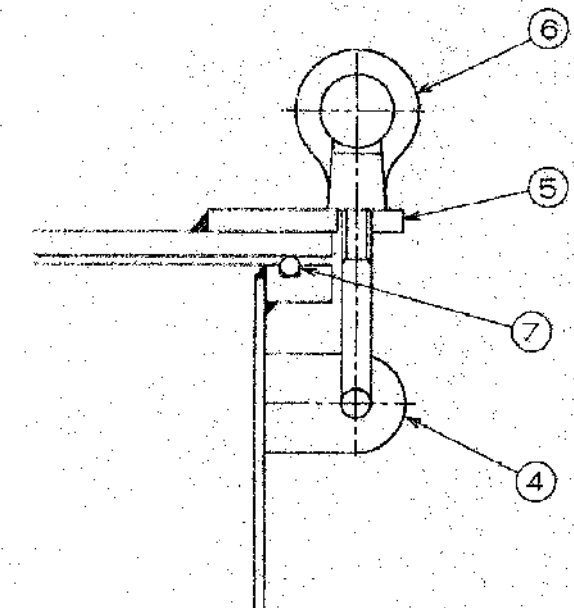
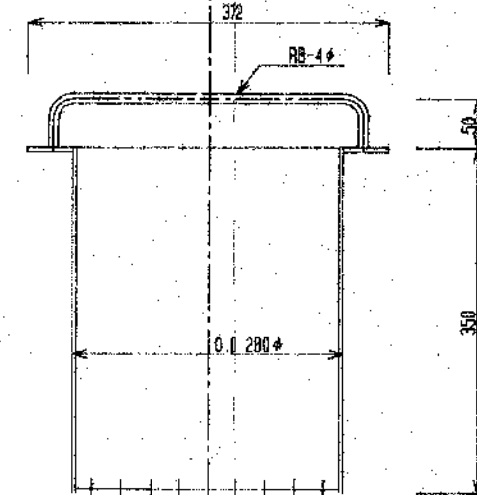
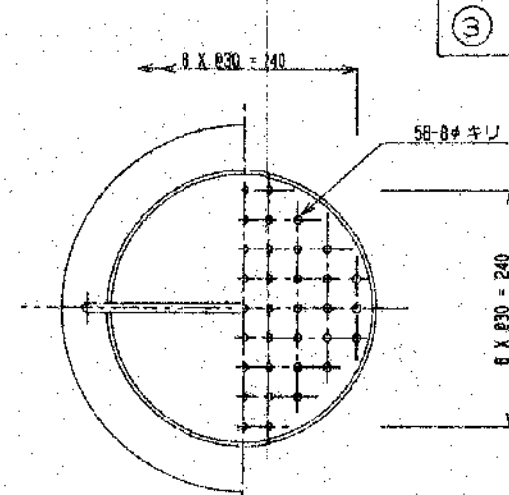
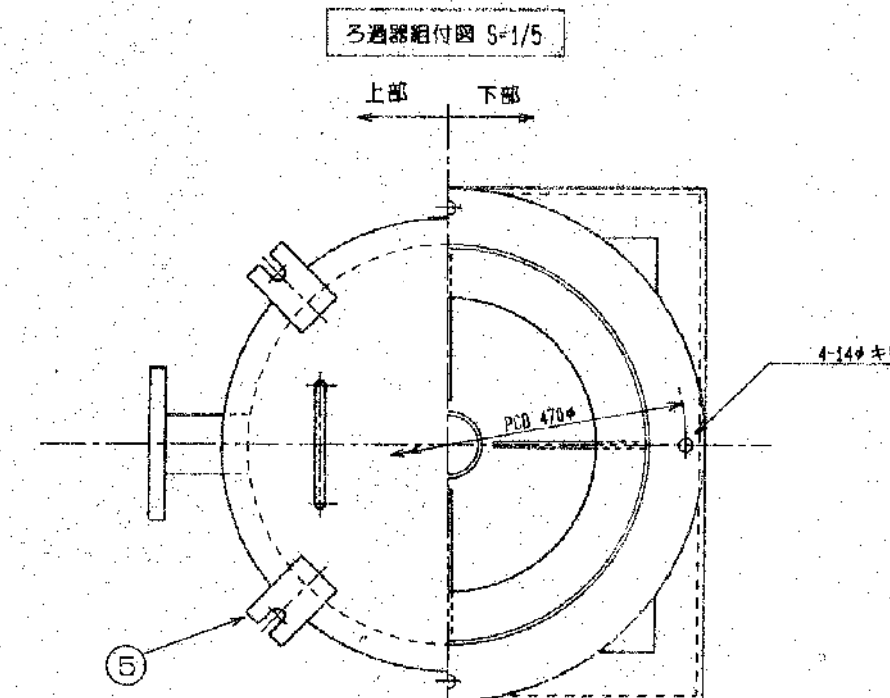
製 法 TRIGON	納 入 先 USER	大東町・大須賀町衛生施設組合 殿
縮 尺 SCALE	名 称 TITLE	ごみ焼却施設建設工事 排水処理施設
承認 APPROVED		
検 査 CHECKED		
検 査 CHECKED		
製 図 DRAWN		

工事番号 JOB NO: M90-2108
図面番号 DWG NO: M90-2108
ユニテカ株式会社

229 ろ過塔

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

改訂 (REVISION)		製図	検図	承認
MARK	DATE	DESCRIPTION	QDRW	CHECKED

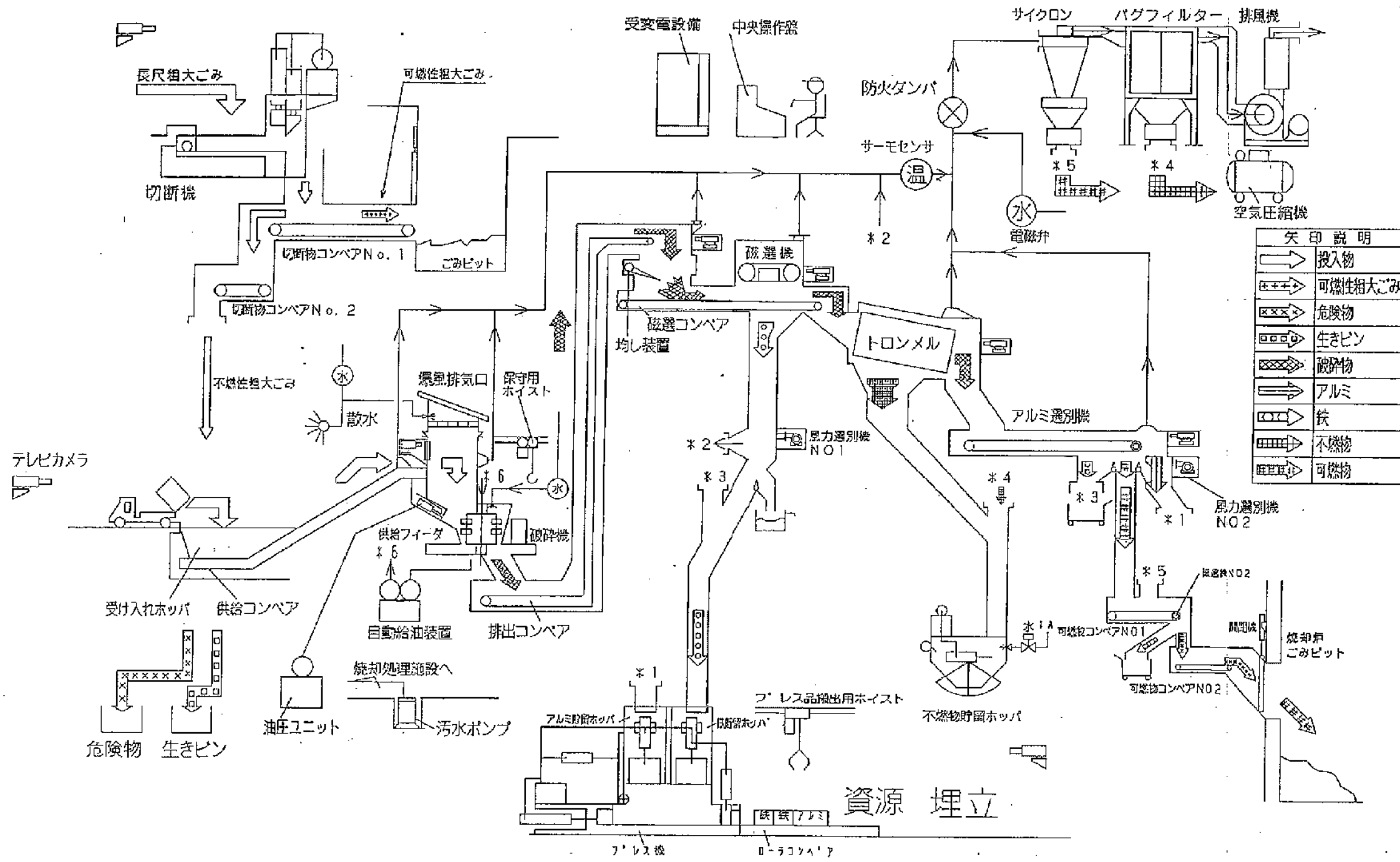


品番	品名	材質	数量	備考
10	架台	SS400	1	
9	ピーコック	SUS304	1	
8	ガスケット	ネオプレン	1	2t
7	O-リング	ネオプレン	1	予備1本
6	アイボルト・ナット	SS400	4	ユニクロメッキ
5	懸架ブラケット	SS400	4	
4	本体側ブラケット	SS400	4	
3	バスケット	SUS304	1	
2	蓋	SUS304	1	
1	ろ過器本体	SUS304	1	

部品リスト

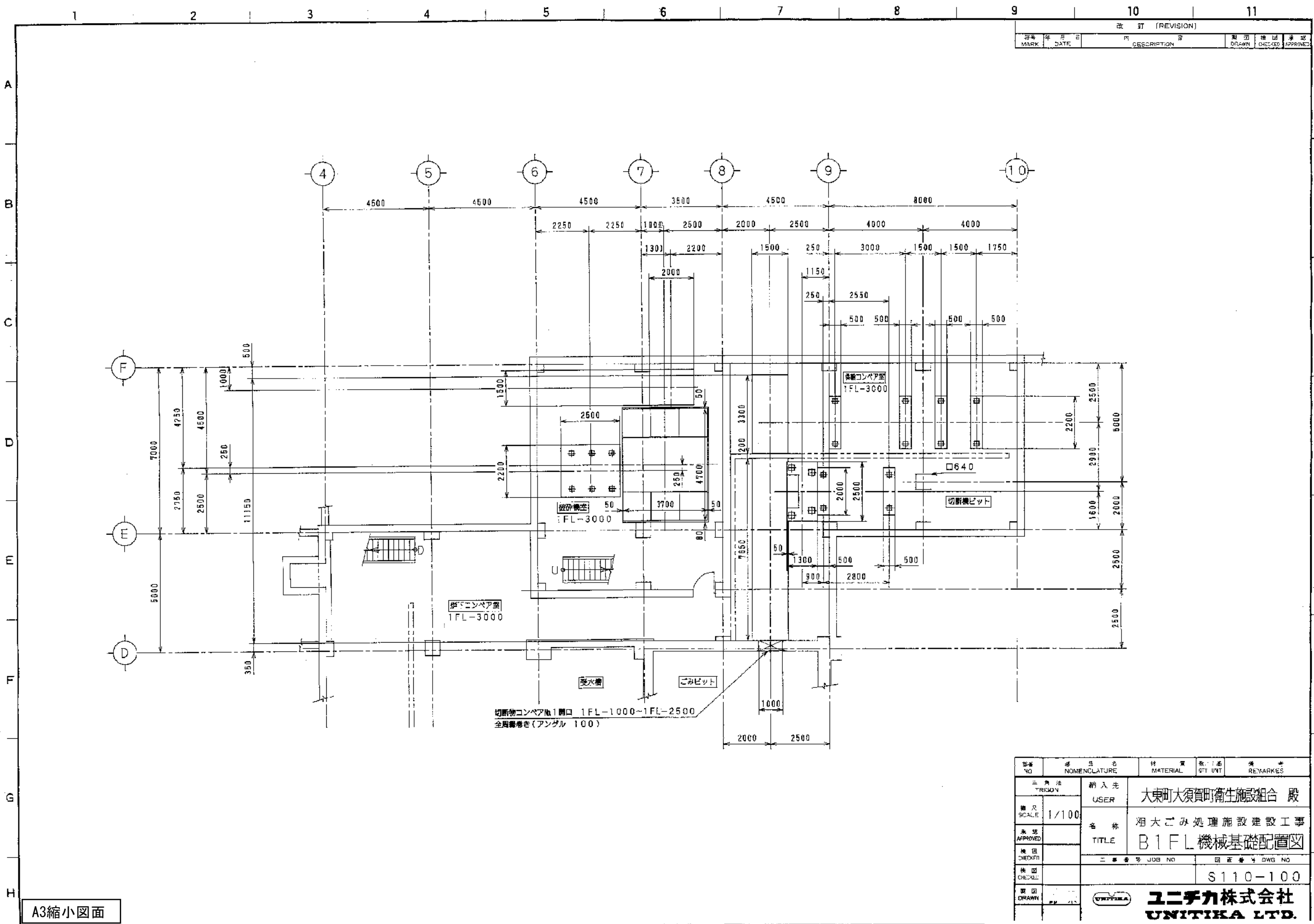
部番 NO	部品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数/量 QTY/LIMIT	備考 REMARKS
	納入先 USER			大東町・大須賀町
	名称 TITLE			ごみ焼却施設 汚水ろ過器
				工事番号 JOB NO
				図面番号 DWG NO
				M90-2202
				ユニテック株式会社

A3縮小図面



2-1. 処理工程概要図表

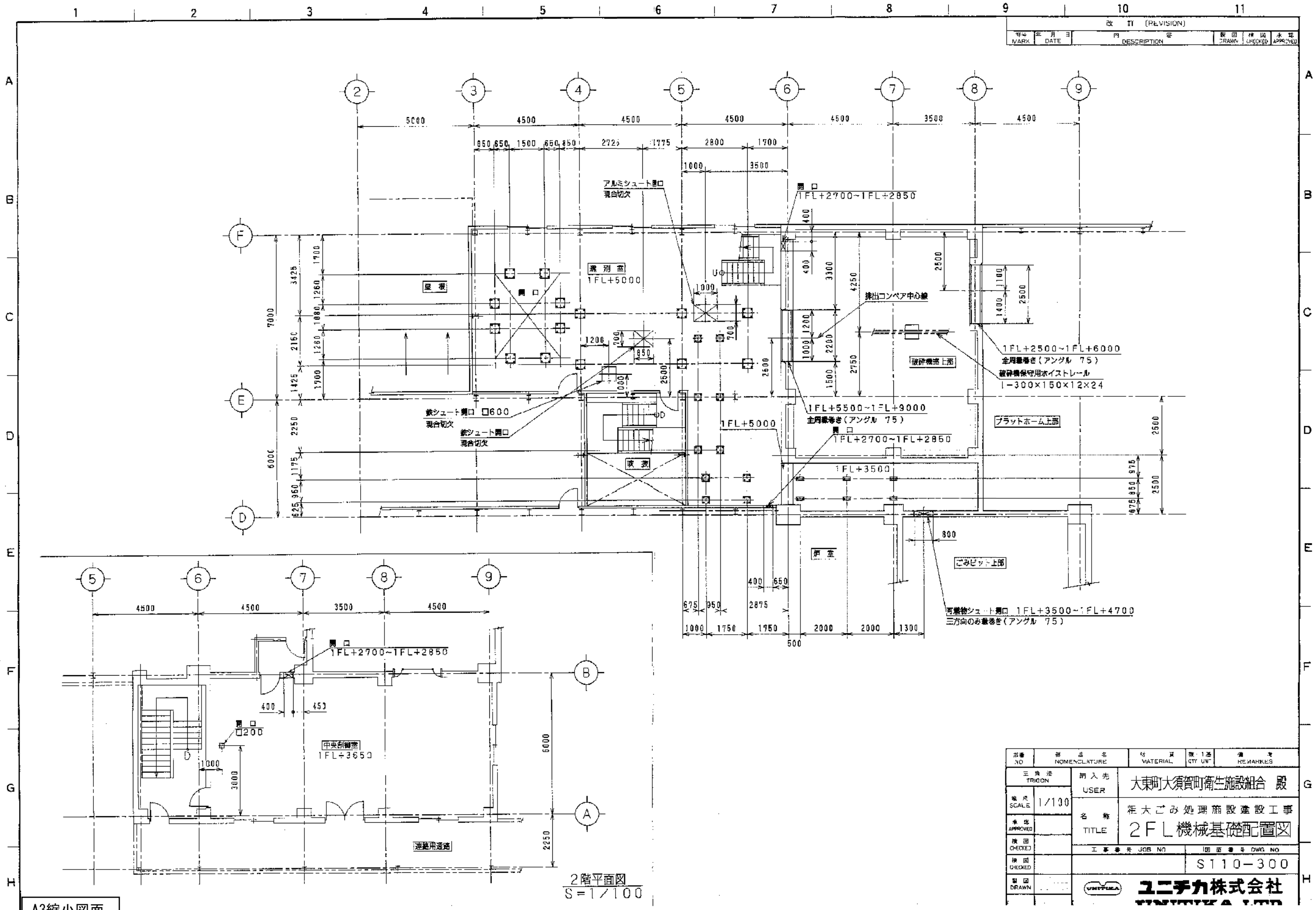
A3縮小図面



改訂 (REVISION)				
符号	年月日	内容	製図	検図
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED

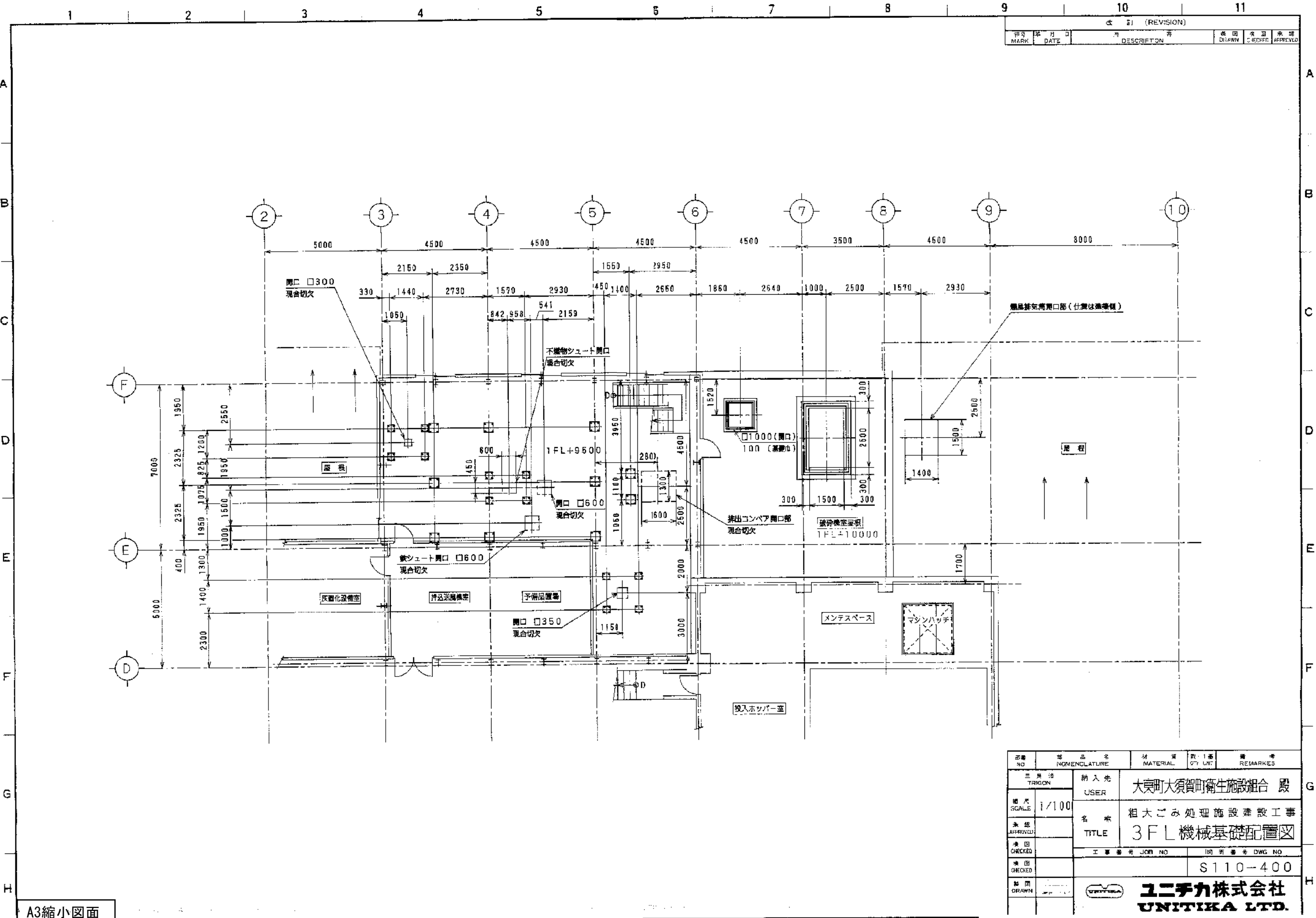
図番	部品名	材質	数量	単位	備考
NO	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY	UNIT	REMARKS
	納入先	大東町大須賀町衛生施設組合 殿			
	USER				
	名称	湘大ごみ処理施設建設工事			
	TITLE	B1FL機械基礎配置図			
		工事番号 JOB NO	図番番号 DWG NO		
			S110-100		
		ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.			

A3縮小図面



改訂 (REVISION)		図番 (DRAWING NO.)	図名 (TITLE)	製図 (DRAWN)	検閲 (CHECKED)	承認 (APPROVED)
MARK	DATE	DESCRIPTION				

図番 NO.	項目名	材質	数量	備考
NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY	REMARKS
三角法 TRIGON	納入先 USER			大東町大須賀町衛生施設組合 殿
縮尺 SCALE	名称 TITLE			箱大ごみ処理施設建設工事 2FL機械基礎配置図
承認 APPROVED	工事番号 JOB NO.			
検閲 CHECKED	図面番号 DWG NO.			S110-300
製図 DRAWN	ユニテカ株式会社 <small>UNITEKA CO., LTD.</small>			




A3縮小図面

図番 NO	部品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数量 QTY	備考 REMARKS
三角法 TRIGON	納入先 USER	大東町大須賀町衛生施設組合 殿		
縮尺 SCALE	名称 TITLE	粗大ごみ処理施設建設工事		
承認 APPROVED		3FL 機械基礎配置図		
検閲 CHECKED	工事番号 JOB NO	100000000		
検閲 CHECKED	図番番号 DWG NO	S110-400		
製図 DRAWN	ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.			

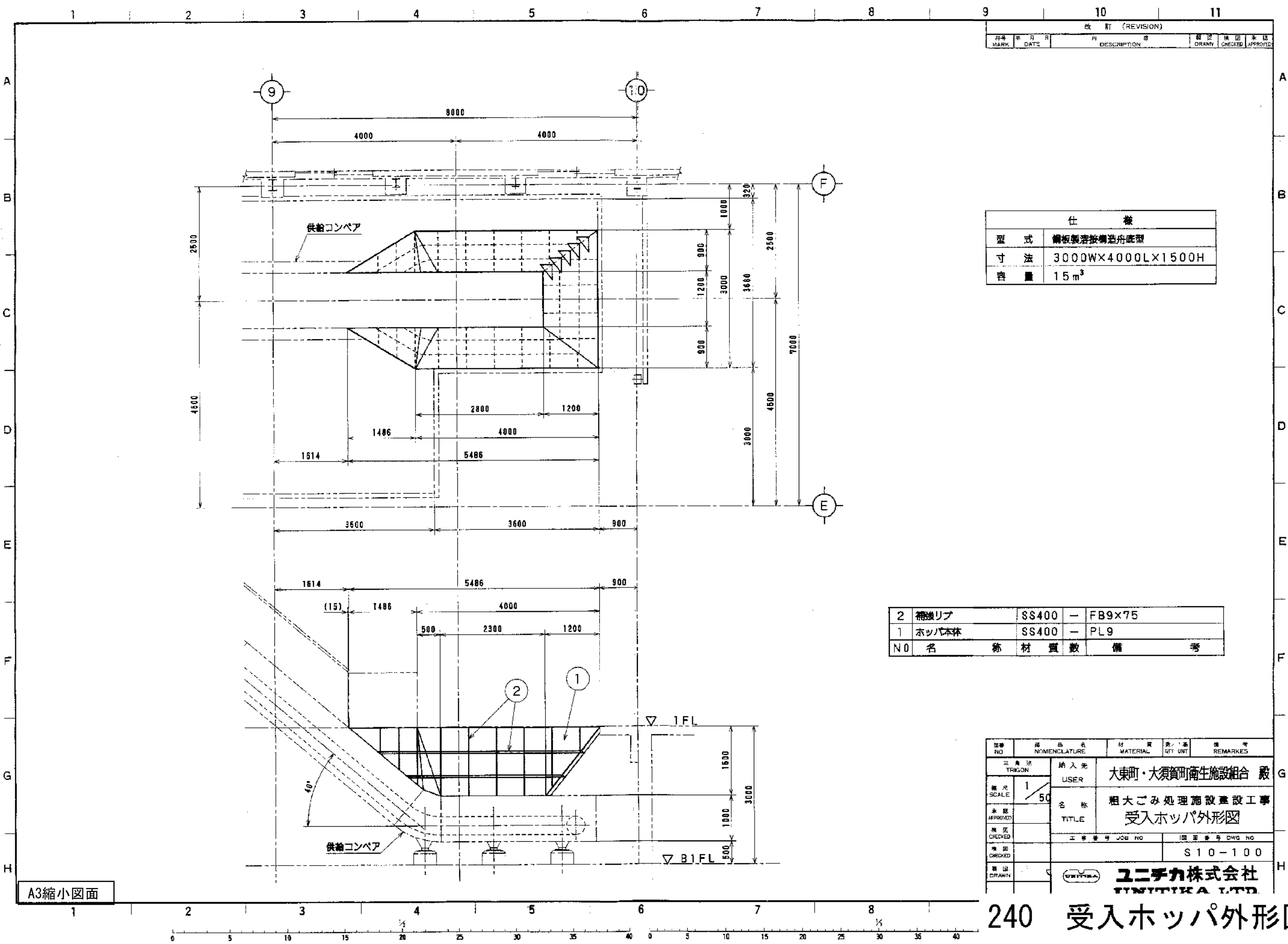
改訂 (REVISION)				
序号	年月日	内容	製図	承認
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED

仕様	
型式	鋼板製溶接構造舟底型
寸法	3000W×4000L×1500H
容量	15 m ³

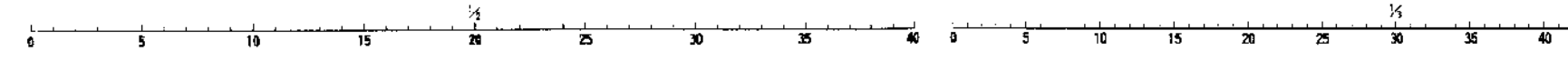
NO	名称	材質	数量	備考
2	補強リブ	SS400	-	FB9×75
1	ホッパ本体	SS400	-	PL9

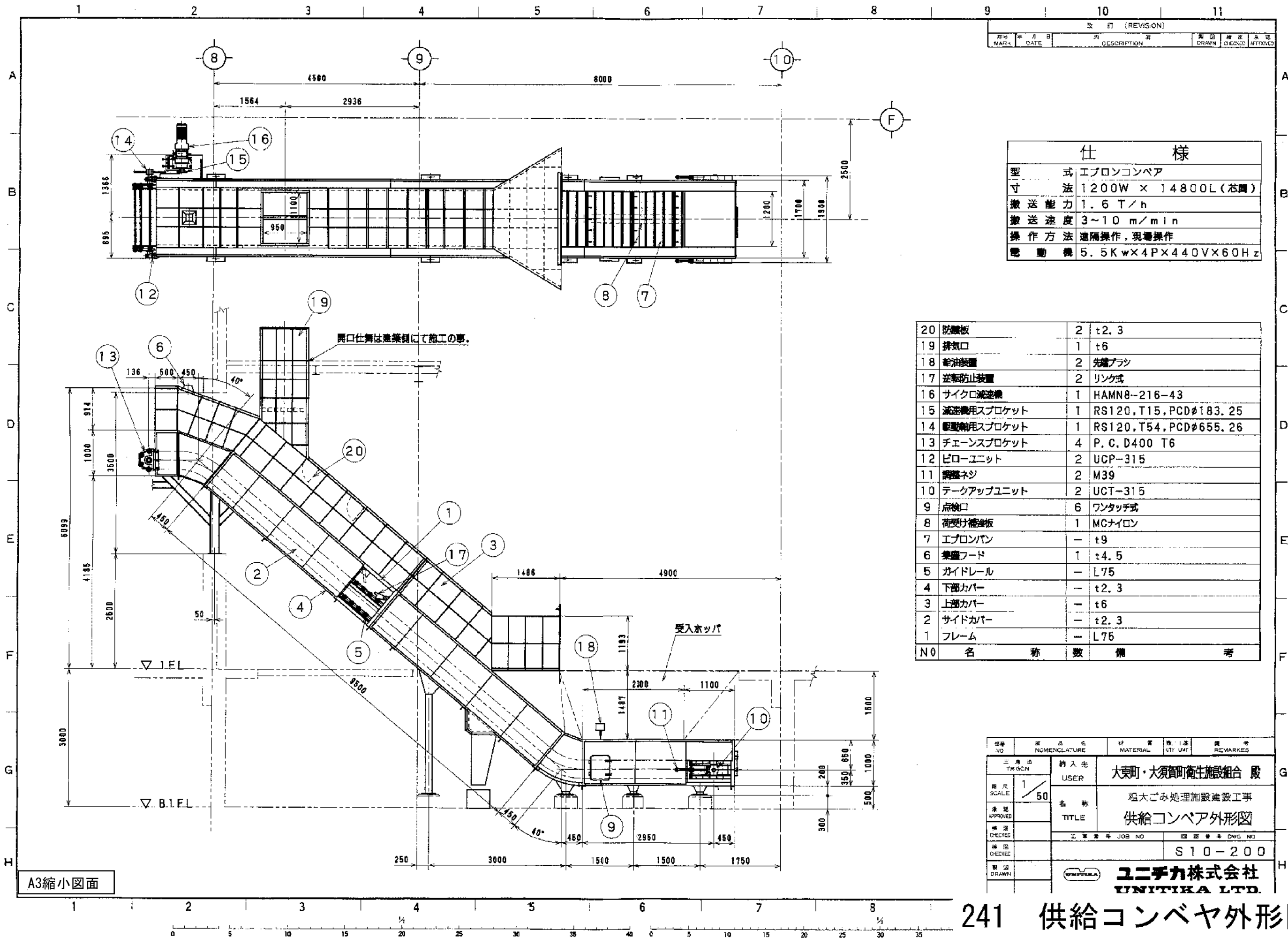
図号	部品名	材質	数/本	備考
NO	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY UNIT	REMARKS
三角形 TRIGON	納入先 USER			大東町・大須賀町衛生施設組合 殿
縮尺 SCALE	1/50			
承認 APPROVED	名称 TITLE			粗大ごみ処理施設建設工事 受入ホッパ外形図
検定 CHECKED	工事番号 JOB NO			図面番号 DWG NO
検図 CHECKED				S10-100
製図 DRAWN	 ユニテカ株式会社 UNITEKA LTD.			

240 受入ホッパ外形図



A3縮小図面





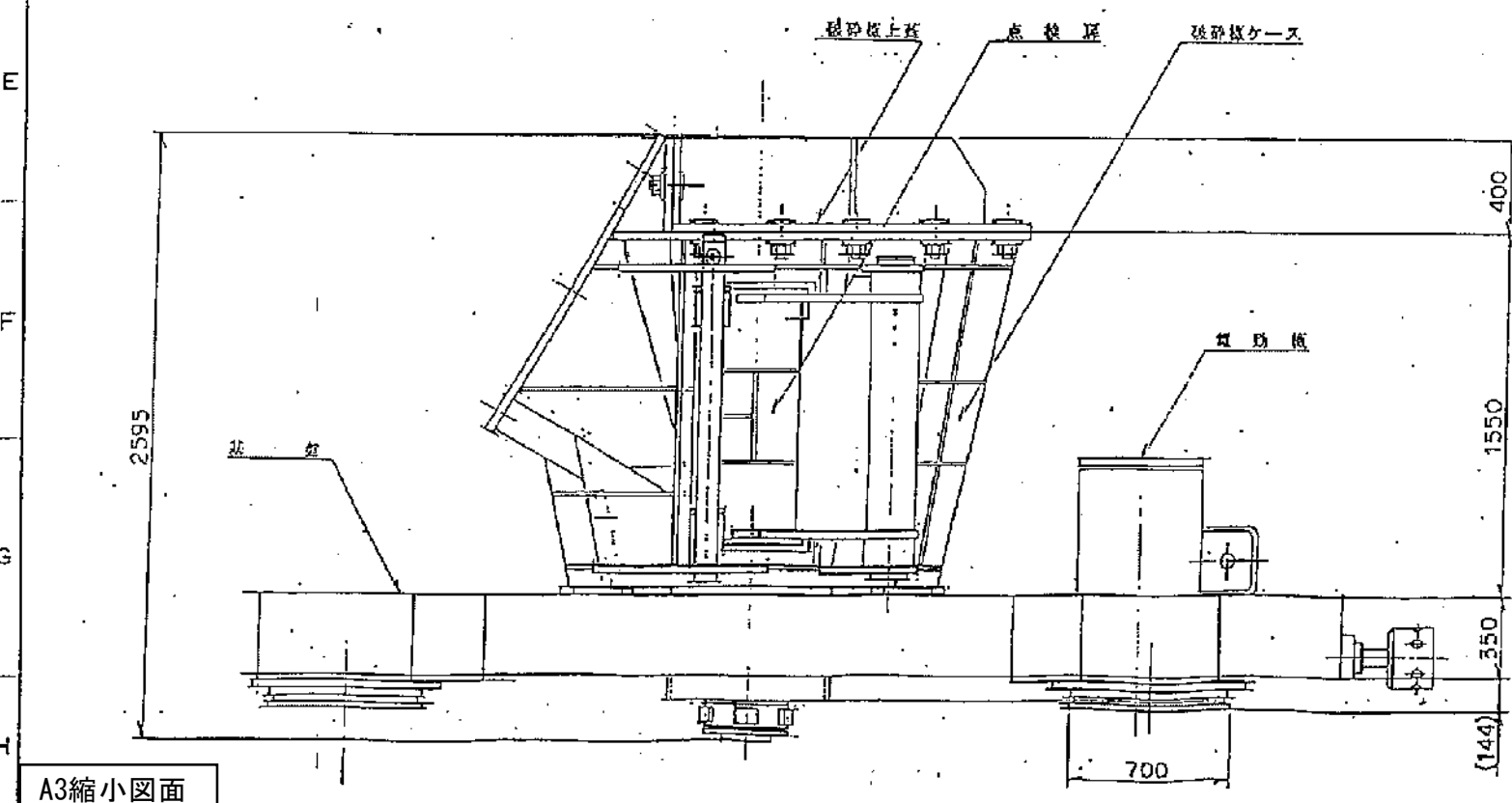
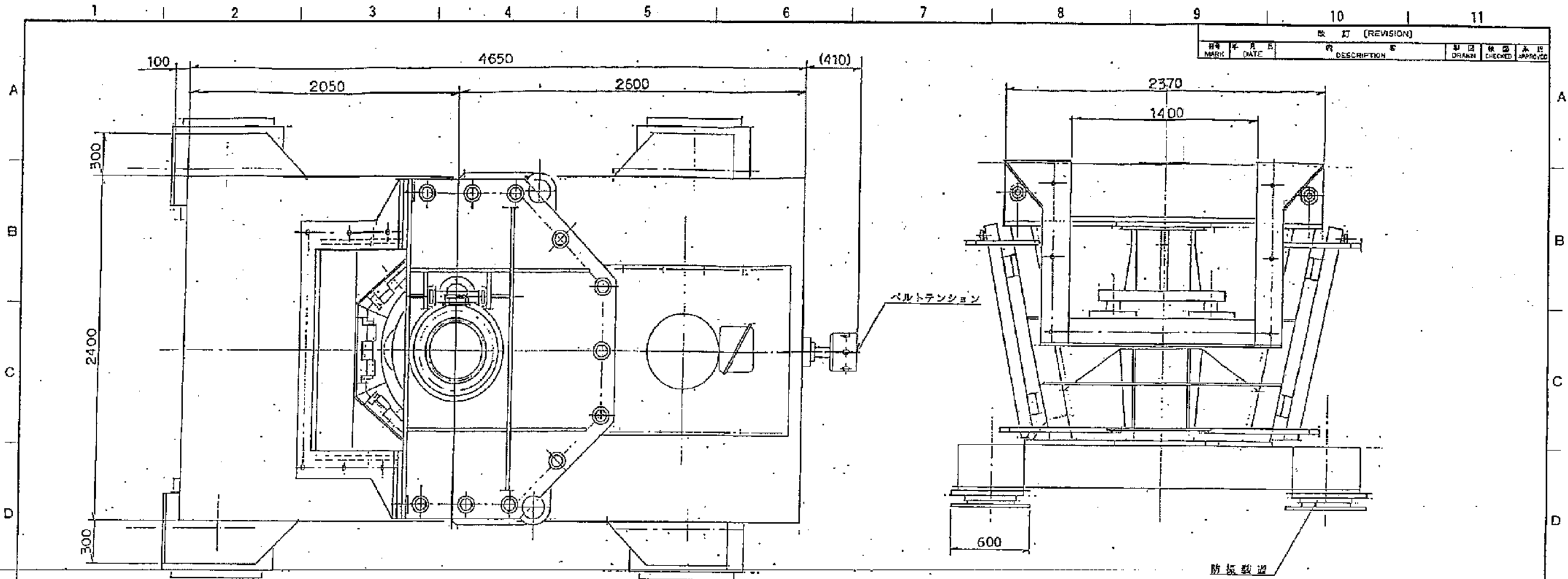
改訂 (REVISION)				
年月日	内容	製図	検査	承認
DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED

仕様	
型式	エプロンコンベア
寸法	1200W × 14800L (芯間)
搬送能力	1.6 T/h
搬送速度	3~10 m/min
操作方法	遠隔操作, 現場操作
電動機	5.5Kw×4P×440V×60Hz

20	防塵板	2	t2.3	
19	排気口	1	t6	
18	給油装置	2	先端ブラッ	
17	逆転防止装置	2	リンク式	
16	サイクロ減速機	1	HAMN8-216-43	
15	減速機用スプロケット	1	RS120, T15, PCDφ183.25	
14	駆動軸用スプロケット	1	RS120, T54, PCDφ655.26	
13	チェーンスプロケット	4	P. C. D400 T6	
12	ピローユニット	2	UCP-315	
11	調整ネジ	2	M39	
10	テーアップユニット	2	UCT-315	
9	点検口	6	ワンタッチ式	
8	荷受け補強板	1	MCナイロン	
7	エプロンパン	-	t9	
6	集塵フード	1	t4.5	
5	ガイドレール	-	L75	
4	下部カバー	-	t2.3	
3	上部カバー	-	t6	
2	サイドカバー	-	t2.3	
1	フレーム	-	L75	
N0	名称	数	備	考

図号	部品名	材質	数量	備考
NO	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY UNIT	REMARKS
納入先 USER 大東町・大須賀町衛生施設組合 殿				
名称 TITLE 畑大ごみ処理施設建設工事 供給コンベア外形図				
工業番号 JOB NO		図面番号 DWG NO		
		S10-200		
ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.				

A3縮小図面



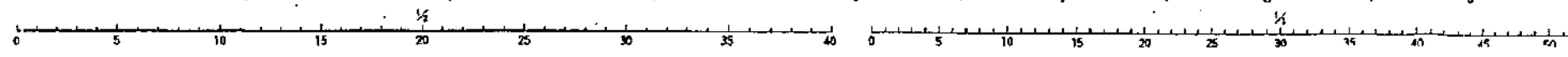
仕	様
型	式 衝擊剪断併用回転式
寸	法 ローター径 $\phi 1100$
回	転 数 600 rpm
処	理 能 力 1.6T/H
電	動 機 150Kw

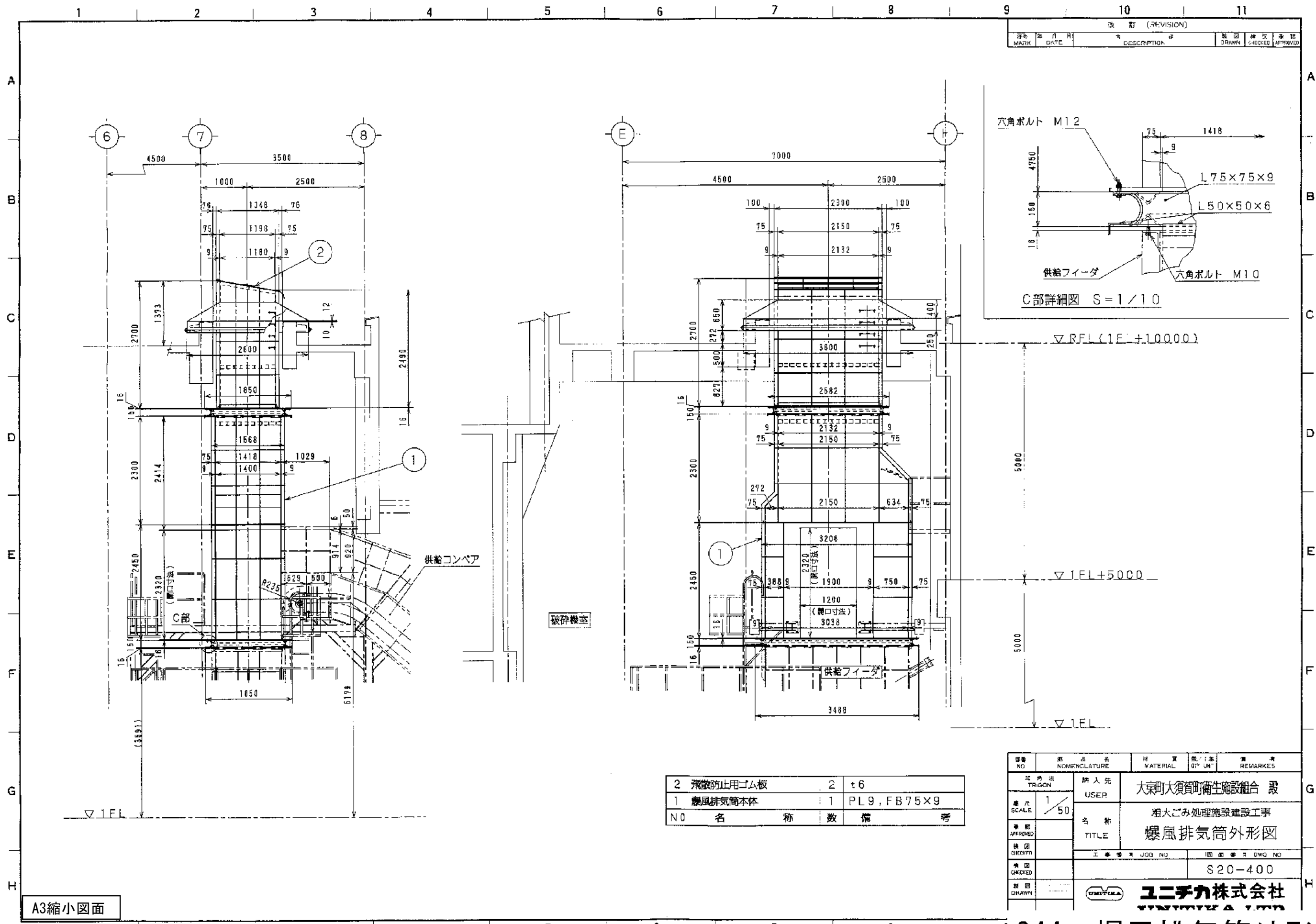
NO	品名	材	材	備
NO	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY	REMARKS
二角法 TRIGON	納入先 USER			大東町. 大須賀町 殿
縮尺 SCALE 1/20	名称 TITLE			粗大ごみ処理施設設計工事 破砕機外形図
承認 APPROVED	作業番号 JOB NO			図番 DWG NO
検印 CHECKED				
検印 CHECKED				
製図 DRAWN				

4-9

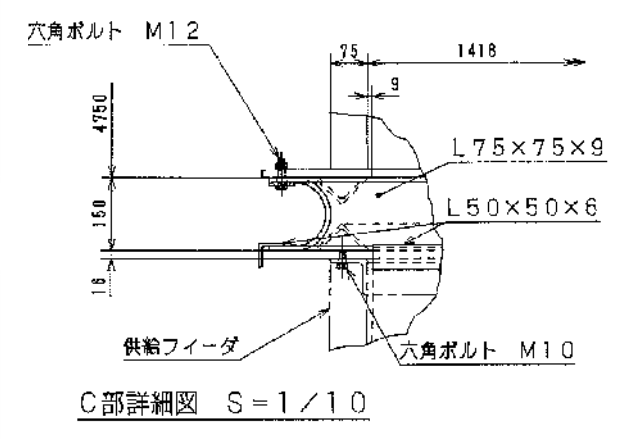
ユニチカ株式会社
UNITIKA LTD.

243 破砕機外形図



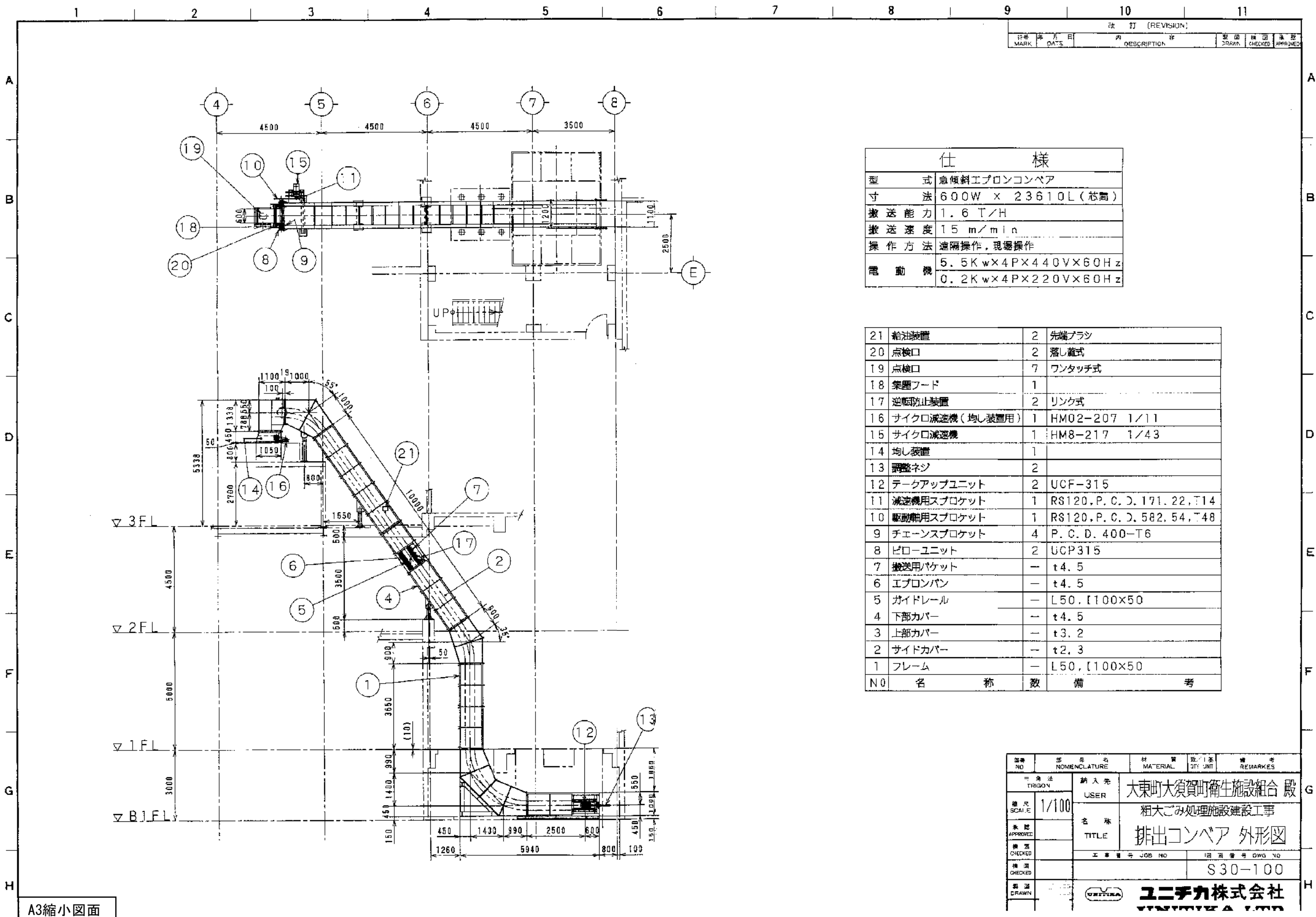


改訂 (REVISION)				
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



N0	名称	数	備考
2	飛散防止用ゴム板	2	t6
1	爆風排気筒本体	1	PL9, FB75x9

図号	部品名	材質	数/1本	備考
TRIGON	納入先			
SCALE 1/50	USER			
承認 APPROVED	名称			
検図 CHECKED	TITLE			
検図 CHECKED	工事番号 JOB NO			
検図 DRAWN	図面番号 DWG NO			
	S20-400			
	ユニチカ株式会社			



改訂 (REVISION)				
訂正 MARK	年月日 DATE	内容 DESCRIPTION	製図 DRAWN	検査 CHECKED

仕様	
型式	急傾斜エプロンコンベア
寸法	600W x 23610L (芯間)
搬送能力	1.6 T/H
搬送速度	15 m/min
操作方法	遠隔操作, 現場操作
電動機	5.5Kw x 4P x 440V x 60Hz
	0.2Kw x 4P x 220V x 60Hz

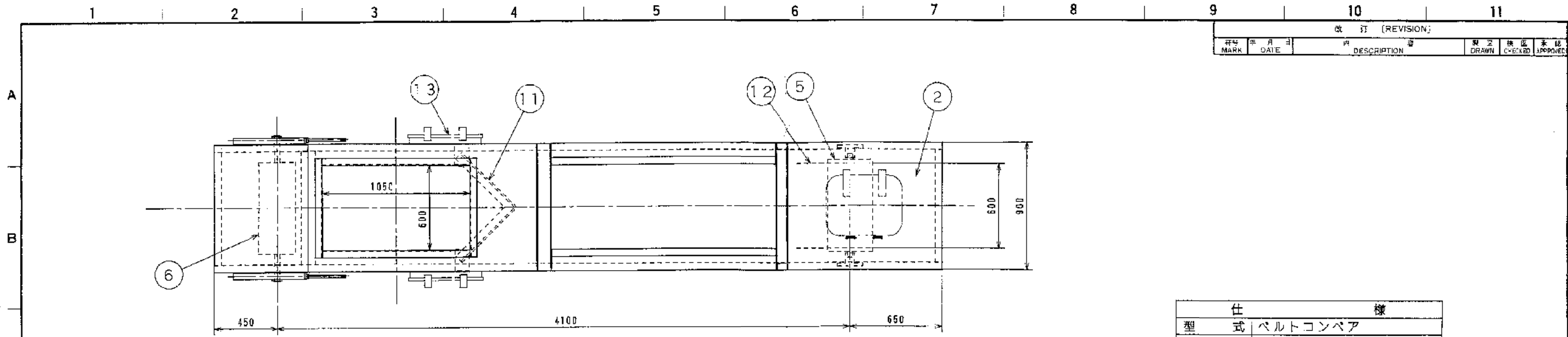
21	給油装置	2	先端ブラシ	
20	点検口	2	落し蓋式	
19	点検口	7	ワンタッチ式	
18	集塵フード	1		
17	逆転防止装置	2	リンク式	
16	サイクロ減速機 (均し装置用)	1	HM02-207 1/11	
15	サイクロ減速機	1	HM8-217 1/43	
14	均し装置	1		
13	調整ネジ	2		
12	テークアップユニット	2	UCF-315	
11	減速機用スプロケット	1	RS120, P. C. D. 171, 22, T14	
10	駆動軸用スプロケット	1	RS120, P. C. D. 582, 54, T48	
9	チェーンスプロケット	4	P. C. D. 400-T6	
8	ピローユニット	2	UCP315	
7	搬送用バケット	-	t4.5	
6	エプロンパン	-	t4.5	
5	ガイドレール	-	L50, [100x50]	
4	下部カバー	-	t4.5	
3	上部カバー	-	t3.2	
2	サイドカバー	-	t2.3	
1	フレーム	-	L50, [100x50]	
N0	名称	数	備	考

図番 NO	部品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数量 QTY	単位 UNIT	備考 REMARKS

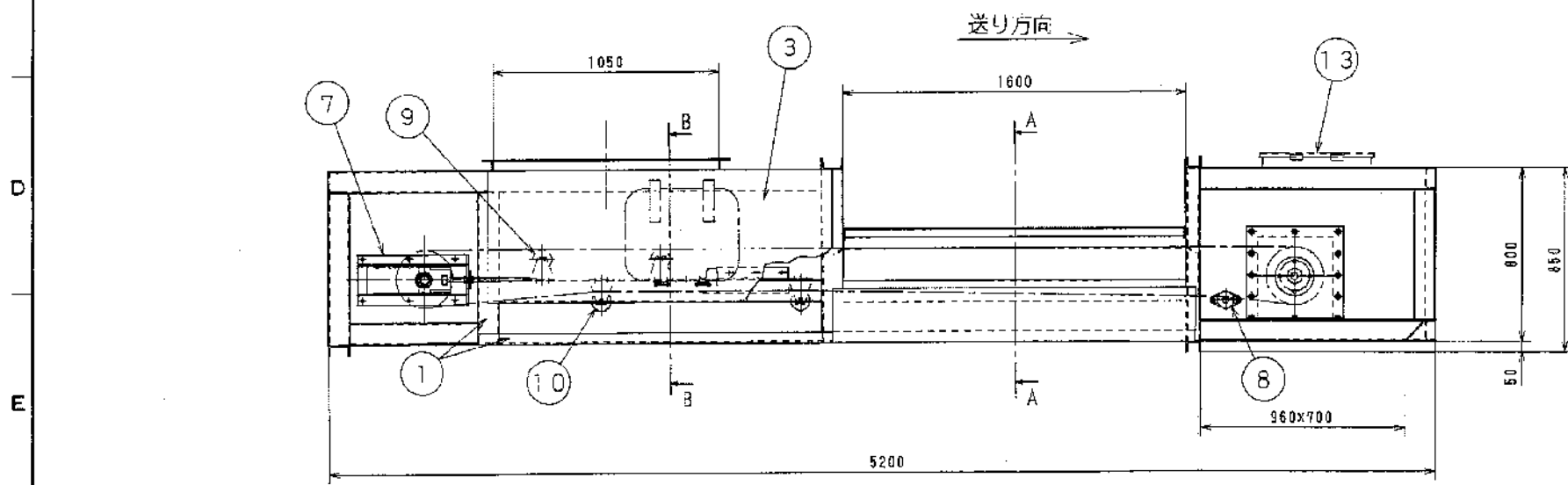
縮尺 SCALE	1/100	納入先 USER	大東町大須賀町衛生施設組合 殿
承認 APPROVED		名称 TITLE	粗大ごみ処理施設建設工事 排出コンベア 外形図
検査 CHECKED		工事番号 JOB NO	
検査 CHECKED		図面番号 DWG NO	S30-100
製図 DRAWN		製図会社 DRAWN	ユニチカ株式会社

A3縮小図面

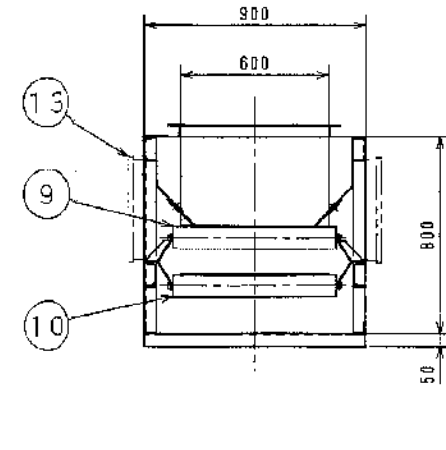
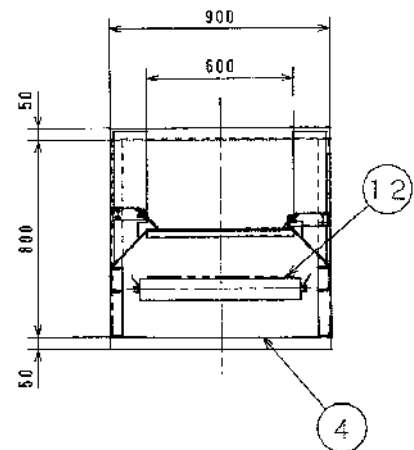
改訂 (REVISION)				
NO.	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



仕様	
型式	ベルトコンベア
寸法	ベルト幅600mm×芯間4100mm
搬送能力	1.6T/H
搬送速度	3.5m/min
電動機	1.5Kw×440V×60Hz
操作方法	遠隔操作・現場操作



NO.	名称	数	備考
13	点検口	3	ワンタッチ式
12	油圧ベルト	1	平ベルト 3P×600W×t6
11	スクレーパ	1	ゴム板
10	リターンローラユニット	2	SR-600
9	キャリアローラユニット	2	SF-600
8	菱形フランジユニット	2	UCFL-206
7	テークアップユニット	2	UCTH208-300
6	テールプーリ	1	φ267.4
5	モータープーリ	1	MP-6015-10-28
4	下部カバー	-	PL2.3
3	サイドカバー	-	PL2.3
2	上部カバー	-	PL2.3
1	フレーム	-	[100×50, L50×50]



図番 NO.	部品名	材質	数/1基	備考

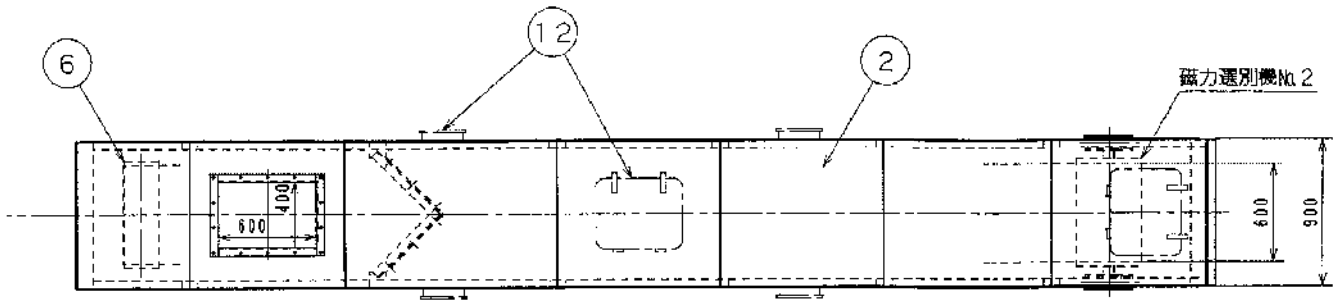
縮尺 SCALE	1/20	納入先 USER	大東町・大須賀町衛生施設組合 殿
承認 APPROVED		名称 TITLE	組大ごみ処理施設建設工事
検図 CHECKED			
検同 CHECKED			
電図 DRAWN			

工番 JCB NO	S 30-200
製図者 DWG NO	S 30-200

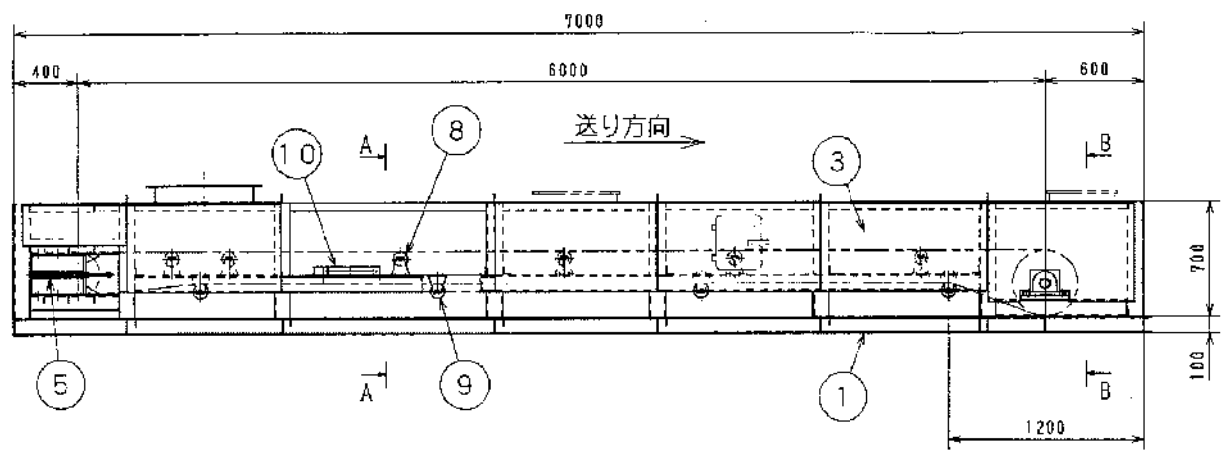
ユニチカ株式会社

A3縮小図面

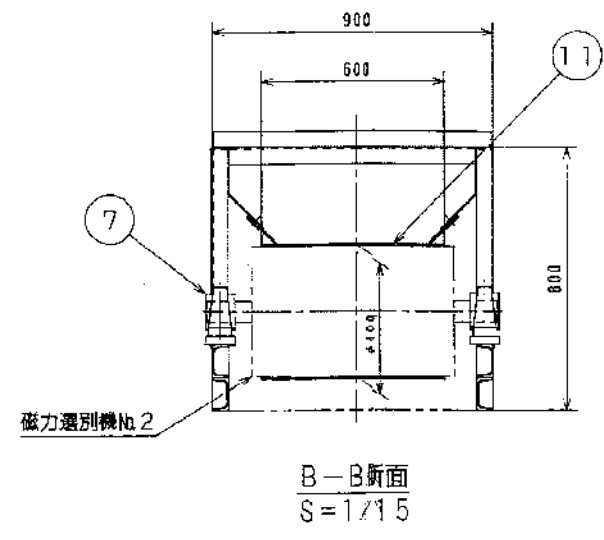
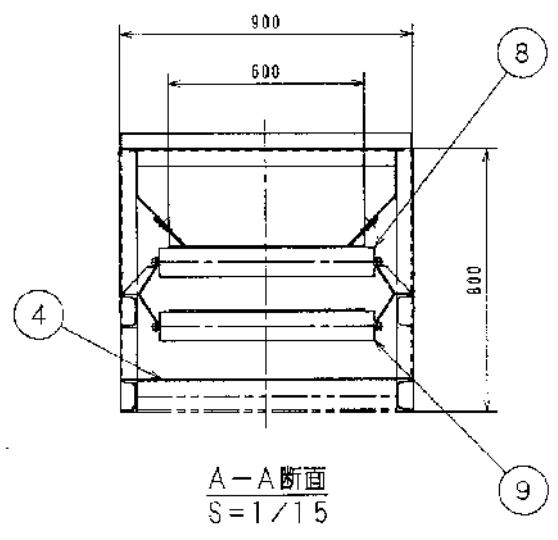
改訂 (REVISION)				
番号	年月日	内容	製図	承認
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



仕様	
型式	ベルトコンベア
寸法	ベルト幅600mm×芯間6000mm
搬送能力	0.32T/H
搬送速度	35m/min
電動機	1.5kW×440V×60Hz
操作方法	遠隔操作・現場操作



12	点検口	6	ワンタッチ式
11	難燃油ベルト	1	平ベルト 3PX600WXt6
10	スクレーパ	1	ゴム板
9	リターンローラユニット	4	SR-600
8	キャリアローラユニット	6	SF-600
7	ピローブロック	2	UCP213GD
6	モータープーリ	1	MP-6015-10-28
5	テークアップ	2	M16, t12, t16, SS400
4	下部カバー	-	PL2.3
3	サイドカバー	-	PL2.3
2	上部カバー	-	PL2.3
1	フレーム	-	I100X50, L50X50
N0.	名称	数	備考

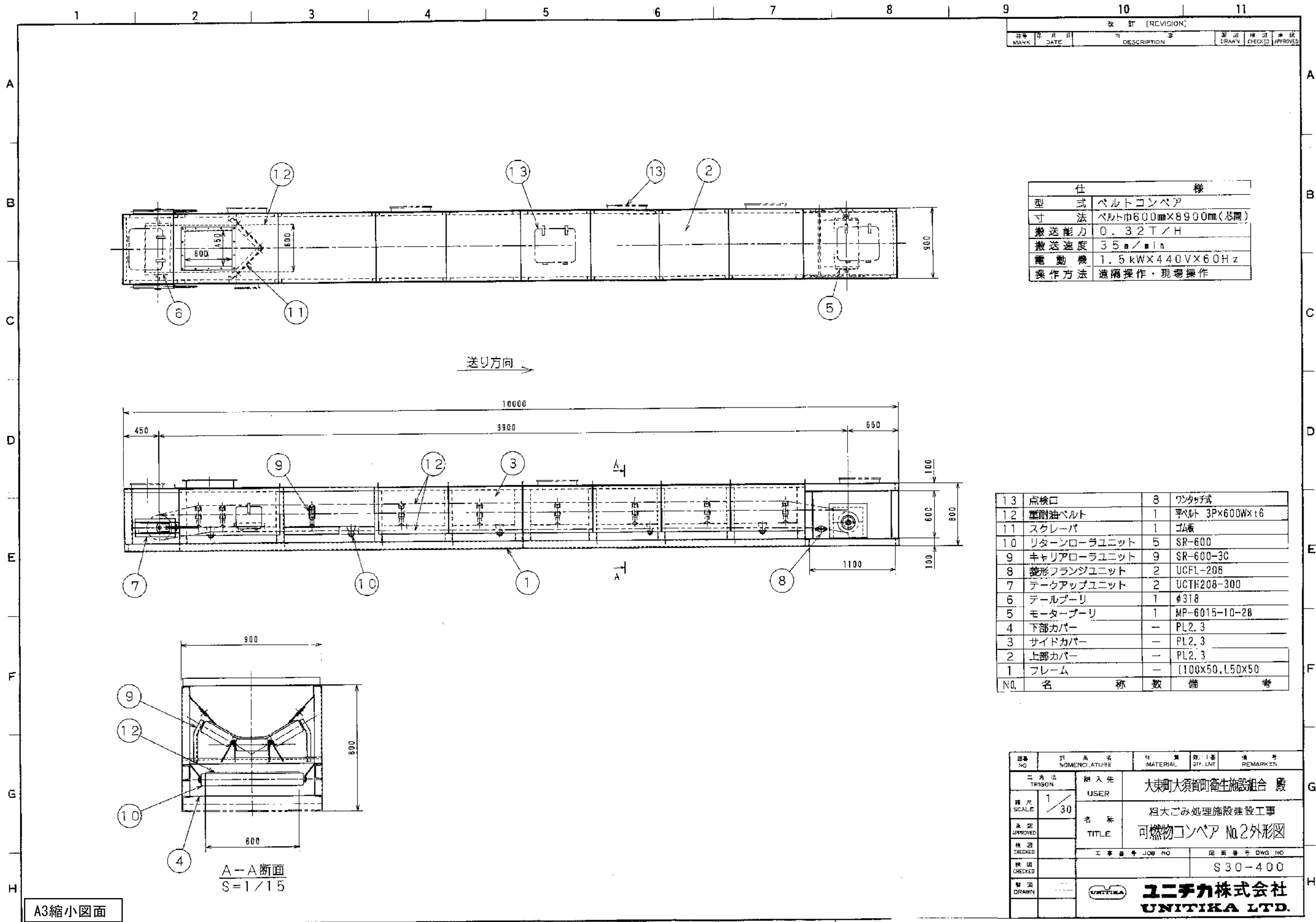


部品NO	部品名	材質	数/1基	備考
NO	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY. UNIT	REMARKS

製図 DRAWN		納入先 USER	大東町・大須賀町衛生施設組合 殿
承認 APPROVED		名称 TITLE	粗大ごみ処理施設建設工事 可燃物コンベア No.1 外形図
検出 CHECKED		工事番号 JOB NO	
検出 CHECKED		図面番号 DWG NO	S 30-300
製図 DRAWN			

A3縮小図面

UNITEKA ユニテカ株式会社
UNITEKA LTD.



改訂 (REVISION)				
訂正 MARK	年月日 DATE	内容 DESCRIPTION	製図 DRAWN	検査 CHECKED

仕様	
型式	ベルトコンベア
寸法	ベルト巾600mm×8900mm(芯間)
搬送能力	0.32T/H
搬送速度	3.5m/min
電動機	1.5kW×440V×60Hz
操作方法	遠隔操作・現場操作

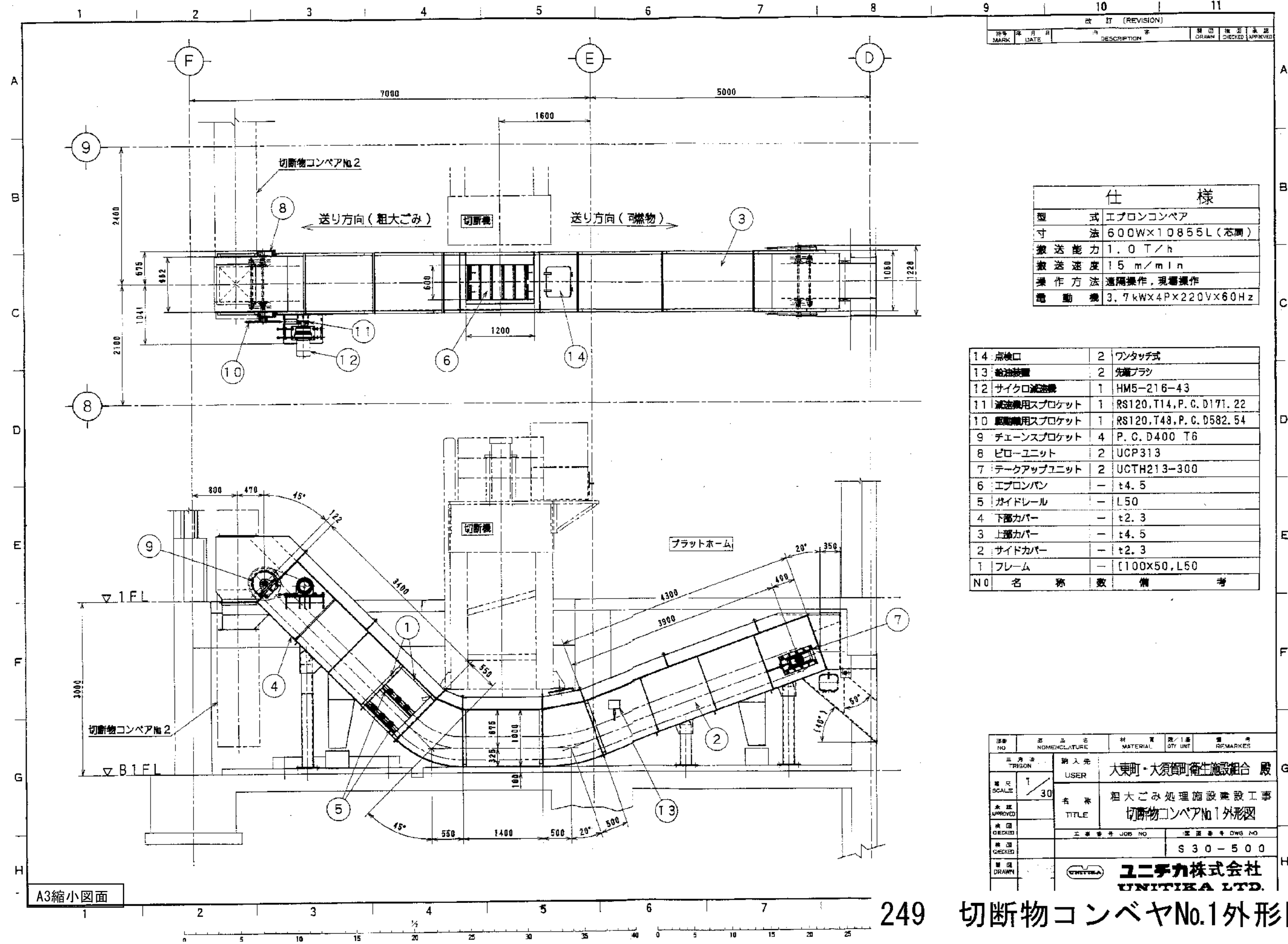
13	点検口	8	ワンタッチ式		
12	重耐油ベルト	1	平ベルト 3P×600W×t6		
11	スクレーパ	1	ゴム板		
10	リターンローラユニット	5	SR-600		
9	キャリアローラユニット	9	SR-600-3C		
8	菱形フランジユニット	2	UCFL-208		
7	テークアップユニット	2	UCTH208-300		
6	デールプーリ	1	φ318		
5	モータープーリ	1	MP-6015-10-28		
4	下部カバー	-	PL2,3		
3	サイドカバー	-	PL2,3		
2	上部カバー	-	PL2,3		
1	フレーム	-	[100×50, L50×50]		
No.	名	称	数	備	考

図番 NO.	部品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数量 QTY. LMT	備考 REMARKS
二角法 TRIGON	納入先 USER	大東町大須賀町衛生施設組合 殿		
縮尺 SCALE	1/30	名称 TITLE	粗大ごみ処理施設建設工事 可燃物コンベア No.2外形図	
承認 APPROVED		工事番号 JOB NO.	図面番号 DWG. NO.	
検査 CHECKED			S30-400	
製図 DRAWN		ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.		

A3縮小図面

改訂 (REVISION)

符号	年月日	内容	描画	検査	承認
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED



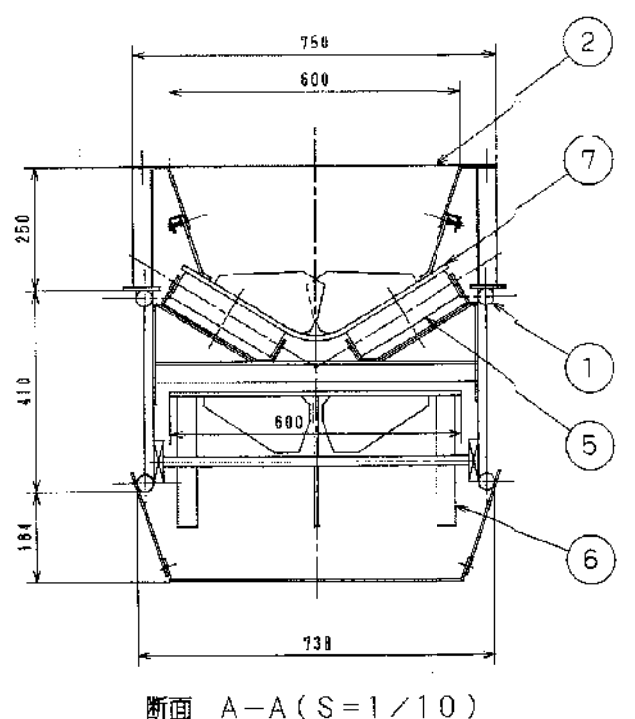
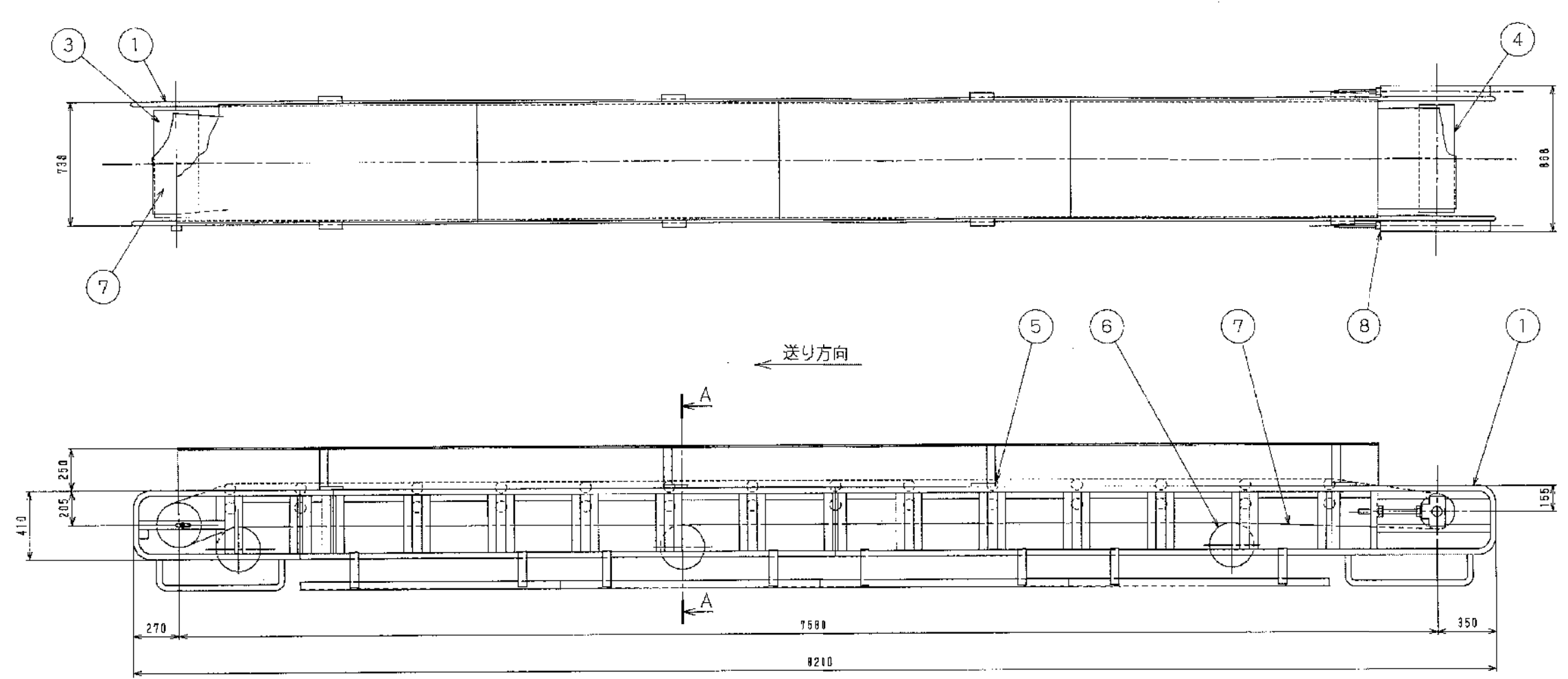
仕様	
型式	エプロンコンベア
寸法	600W×10855L(本圖)
搬送能力	1.0 T/h
搬送速度	15 m/min
操作方法	遠隔操作, 現場操作
電動機	3.7kW×4P×220V×60Hz

14	点検口	2	ワンタッチ式
13	給油装置	2	先端ブラッ
12	サイクロ濾過機	1	HM5-216-43
11	濾過機用スプロケット	1	RS120, T14, P. C. D171. 22
10	駆動機用スプロケット	1	RS120, T48, P. C. D582. 54
9	チェーンスプロケット	4	P. C. D400 T6
8	ピローユニット	2	UCP313
7	テークアップユニット	2	UCTH213-300
6	エプロンパン	-	t4.5
5	ガイドレール	-	L50
4	下部カバー	-	t2.3
3	上部カバー	-	t4.5
2	サイドカバー	-	t2.3
1	フレーム	-	[100×50, L50
N0	名称	数	備考

図号	部品名	材質	数/1番	備考
NO	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY UNIT	REMARKS
三井物産 TRISON	納入先 USER			大東町・大須賀町衛生施設組合 殿
縮尺 SCALE	名称 TITLE			粗大ごみ処理施設建設工事 切断物コンベアNo.1外形図
承認 APPROVED	工事番号 JOB NO			
検査 CHECKED	図面番号 DWG NO			S30-500
描画 DRAWN	ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.			

A3縮小図面

改訂 (REVISION)				
符号	年月日	内容	描図	検査
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



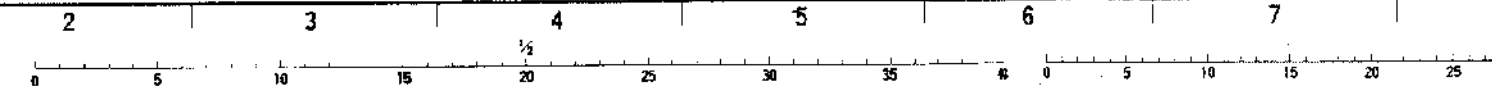
仕 様	
形 式	ヒレ付ベルトコンベア
寸 法	ベルト巾600×芯間7580L
搬送能力	1t/h以上
搬送速度	20m/min
操作方法	自動・手動
電 動 機	2.2kW, 220V, 60Hz

加	名 称	数	備 考
8	テークアップユニット	2	
7	ベルト	1	難耐油クライマーベルト
6	リターンローラ	3	φ318, φ20
5	キャリアローラ	28	φ60, φ15
4	後端プーリ	1	φ165×630×φ30
3	モータープーリ	1	2.2kW×6P
2	上部カバー	-	t2.3
1	フレーム	-	STK400, φ34×t2.3

図号	部 品 名	材 質	重 量	備 考
NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY. WT.	REMARKS
三 角 法 TRIGON	納入先 USER			大東町・大須賀町衛生施設組合 殿
縮 尺 SCALE	名 称 TITLE			粗大ごみ処理施設建設工事 切断物コンベアNo.2外形図
承認 APPROVED	工 事 番 号 JOB NO.			
検 査 CHECKED	図 面 番 号 DWG NO.			S 3 0 - 6 0 0
製 図 DRAWN	ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.			

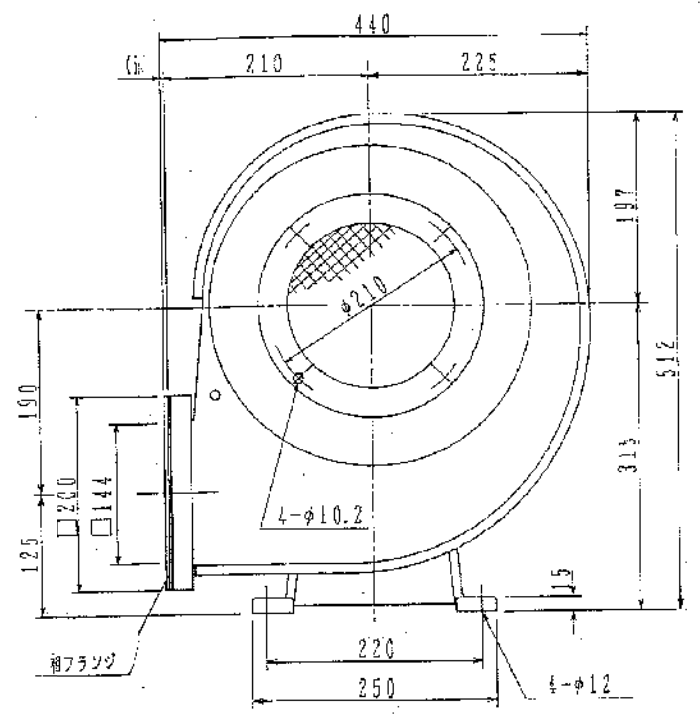
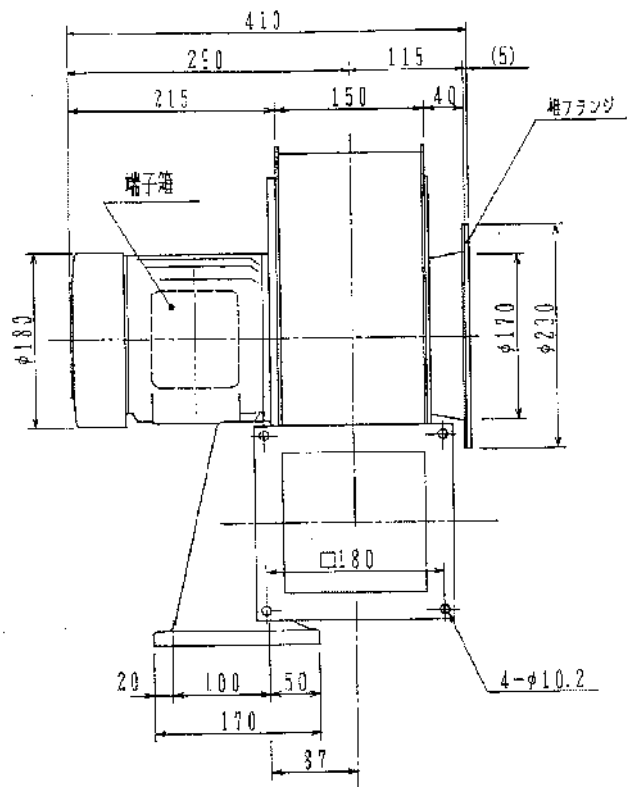
A3縮小図面

250 切断物コンベヤNo.2外形図



改訂 (REVISION)			承認	検閲	描画
年月日	内容	氏名	承認	検閲	描画
DATE	DESCRIPTION	NAME	APPROVED	CHECKED	DRAWN

訂正	Revision
△	1



仕様 Specifications	
電動機 Motor	0.75KW 2P 全閉外扇形
電圧 Voltage	220V 3相 Phase
周波数 Frequency	60 Hz
回転数 Speed	3500 r.p.m.
流量 (Max) Volume	37 m ³ /min
静圧 (Max) Static Pressure	175 mmAq
温度 Temp.	20 °C

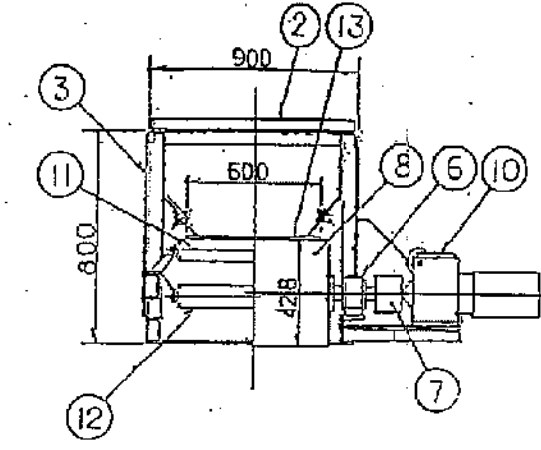
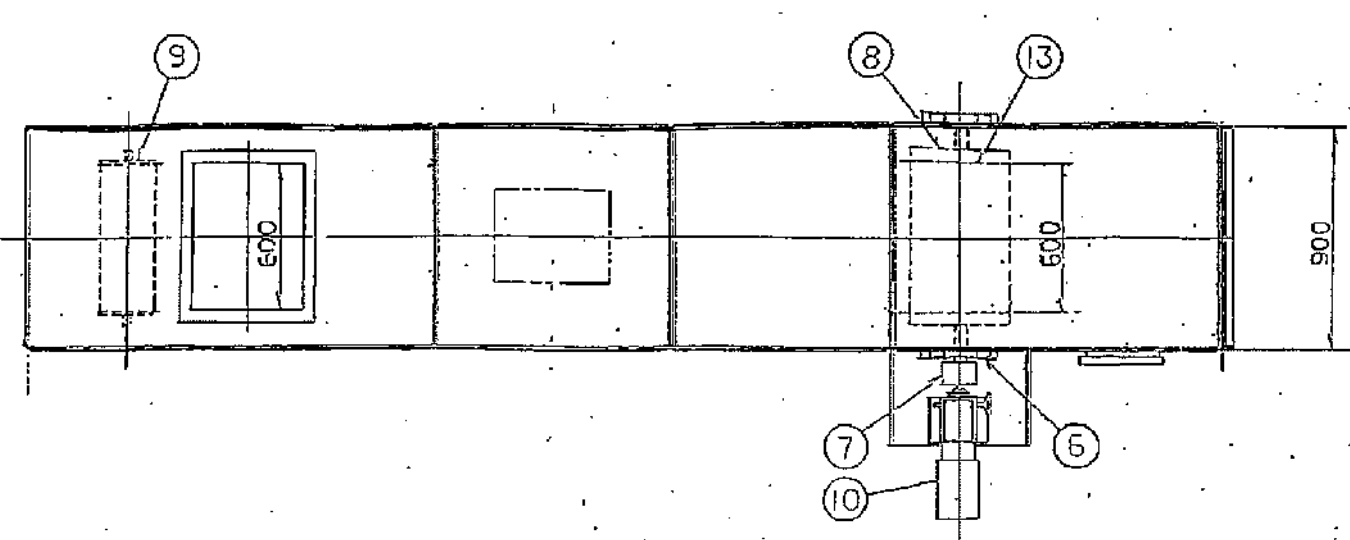
吸込口金付

第3角法 Third Angle System				日付 Date	1993.11.27
尺度 Scale	設計 Design by	製図 Draw. by	検閲 Check by	形式 Type	AH-600 (別)
1	Y. MIYAMOTO	E. IBA	Y. MIYAMOTO	図名 Title	外形寸法図
昭和電機株式会社 SHOWA DENKI Co., Ltd. 大東二工場 伊予工場				図番 Drawing No.	KB23300-3Y27

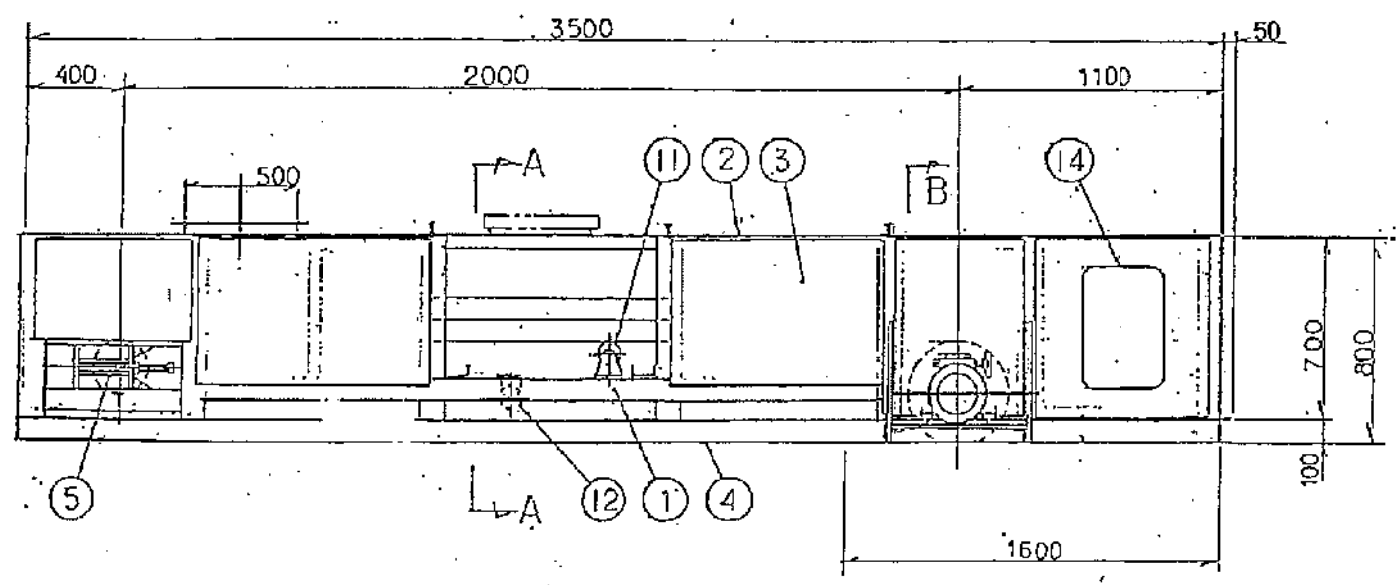
図番 NO	部品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数量 QTY	単位 UNIT	備考 REMARKS
1	風力選別機				
納入先 USER		大東町・大須賀町殿			
名称 TITLE		粗大ごみ処理施設建設工事			
工事番号 JOB NO		S40-401			
製図人 DRAWN		ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.			

A3縮小図面

改訂 (REVISION)				
行号	年月日	内容	図面	承認
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



仕様	
型式	渦電流型アルミ選別機
数量	1組
処理能力	0.344 t/h
寸法	ベルト有効600W
搬送速度	35 m/min
材質	本体:SS400 SUS304 ベルト:難燃性ゴム
電動機	渦電流用:3.7kw 駆動用:1.5kw
操作方法	遠隔操作・現場操作



14	点検口
13	難燃油ベルト
12	リターンローラー
11	キャリアローラー
10	パイエル無段変速機
9	モーターブーリー
8	回転式(マグネット)
7	チェーンカップリング
6	プランマブロック
5	テークアップ
4	下部カバー
3	サイドカバー
2	上部カバー
1	フレーム
No.	名称

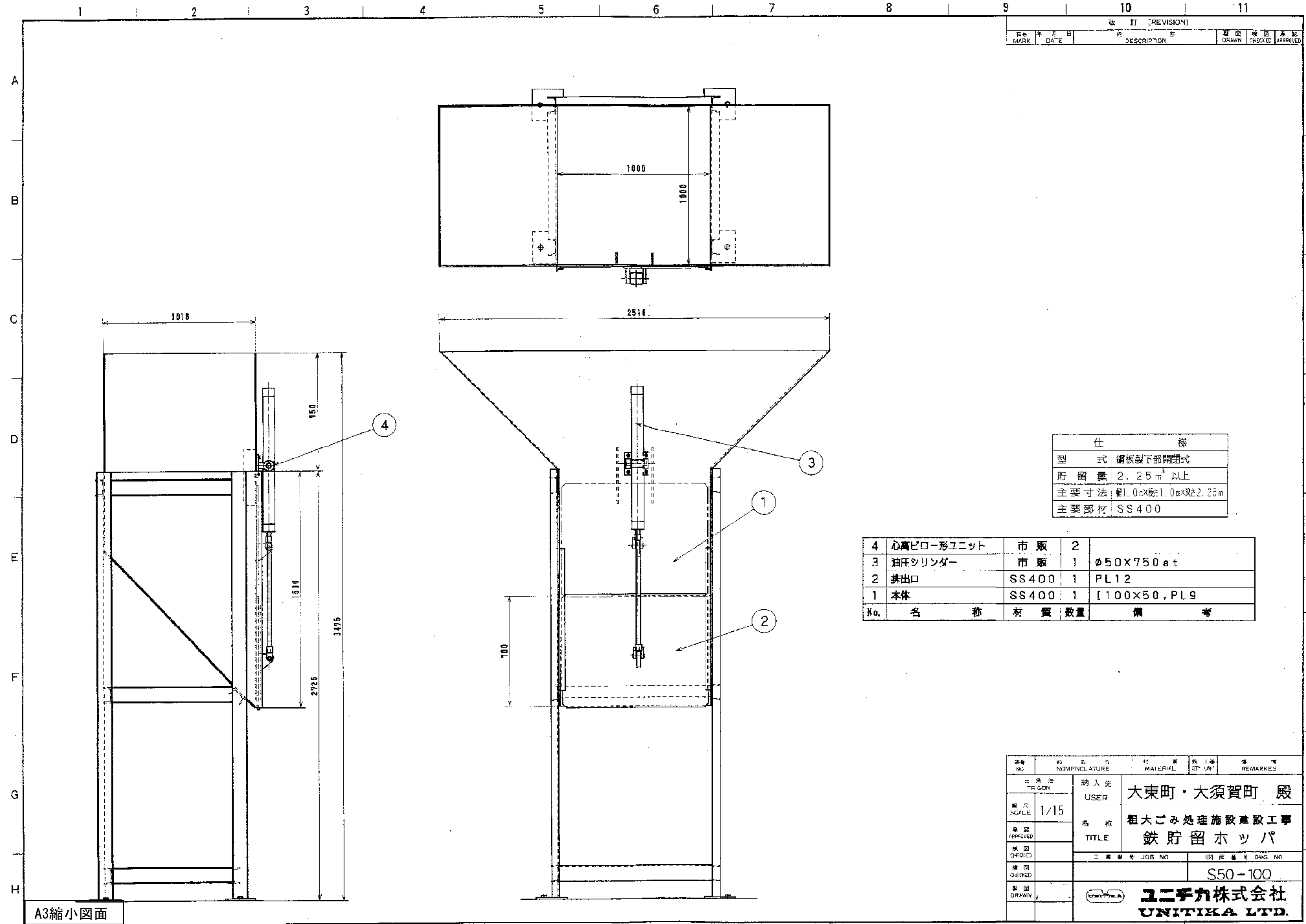
4-11

図号	標準名称	社名	数量	単位	備考
NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY	UNIT	REMARKS

製法 TRIGON	納入先 USER	大東町. 大須賀町 殿
縮尺 SCALE	名称 TITLE	粗大ごみ処理施設建設工事 アルミ選別機外形図
承認 APPROVED		
検図 CHECKED	工事番号 JOB NO	図番番号 DWG NO
製図 DRAWN	ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.	

A3縮小図面

訂正 MARK	年月日 DATE	内容 DESCRIPTION	描画 DRAWN	検閲 CHECKED	承認 APPROVED



仕様	
型式	鋼板製下部開閉式
貯留量	2.25 m ³ 以上
主要寸法	幅1.0m×長さ2.25m
主要部材	SS400

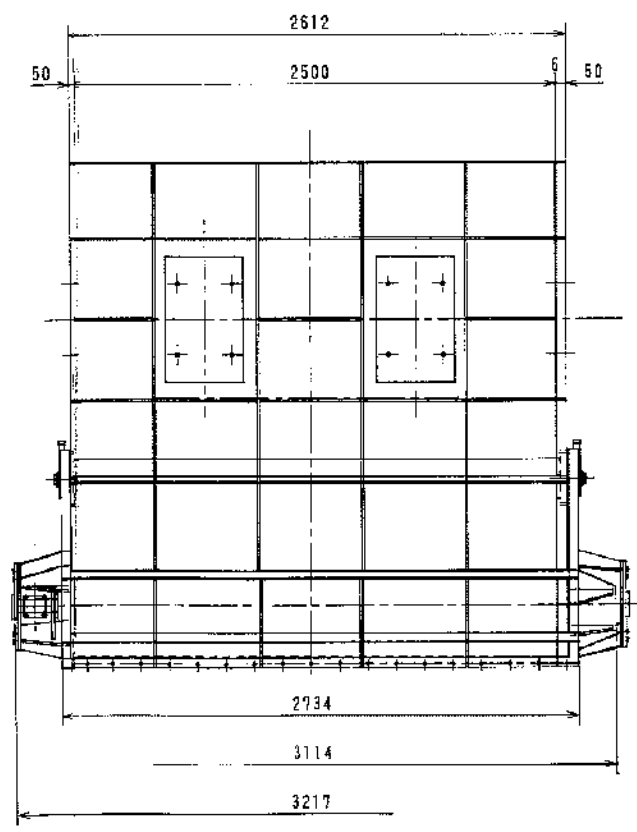
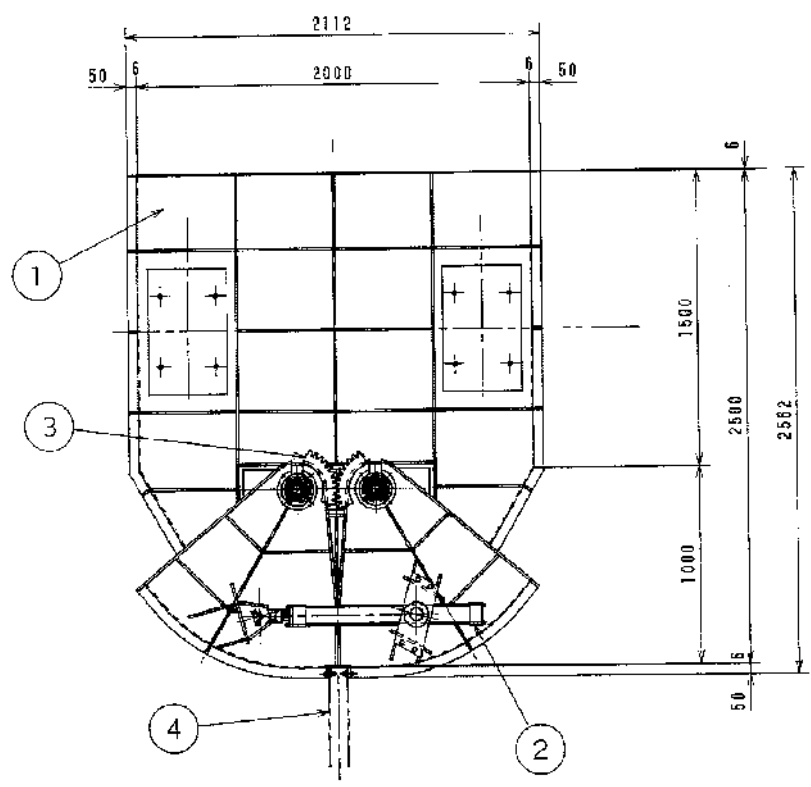
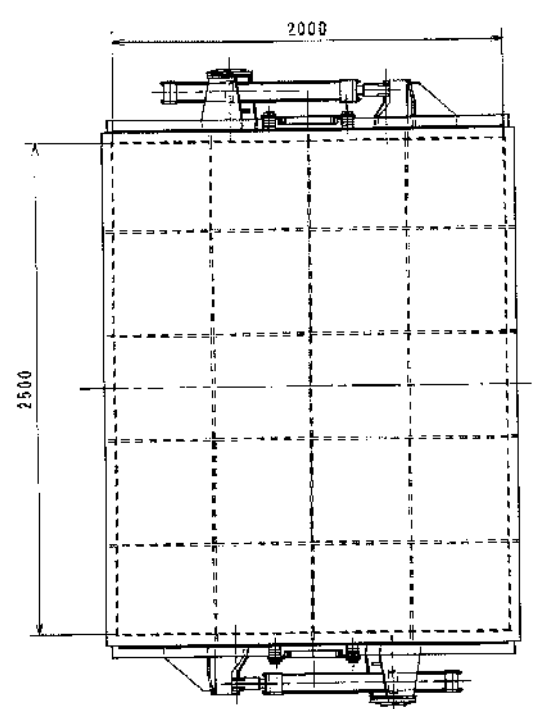
No.	名称	材質	数量	備考
4	心高ピロー形ユニット	市販	2	
3	油圧シリンダー	市販	1	φ50×750at
2	排出口	SS400	1	PL12
1	本体	SS400	1	[100×50, PL9

図番 NO.	記号 SYMBOL	材料 MATERIAL	数量 QTY.	備考 REMARKS
納入先 "RIGON"	USER	大東町・大須賀町 殿		
縮尺 SCALE	1/15	粗大ごみ処理施設建設工事 鉄貯留ホッパ		
承認 APPROVED		工 業 審 査 局 登 記 号 JGS NO.		
検閲 CHECKED		図 面 番 号 DWG NO.		
描画 DRAWN		S50-100		
UNITIKA		ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.		

A3縮小図面



改訂 (REVISION)					
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED	APPROVED



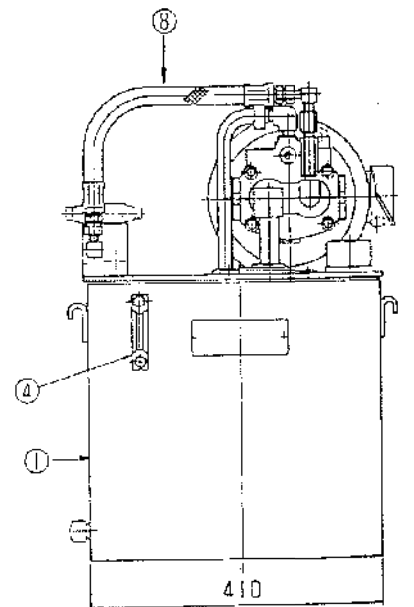
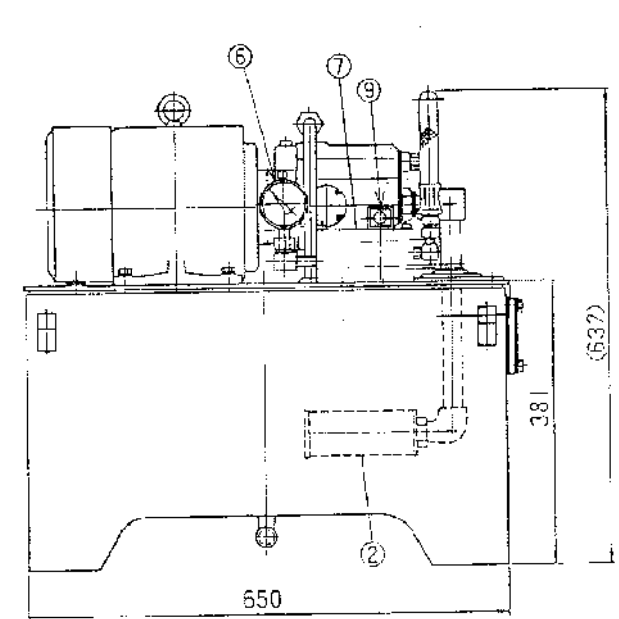
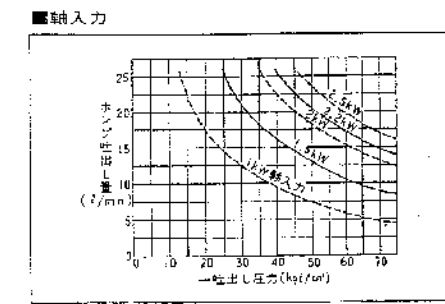
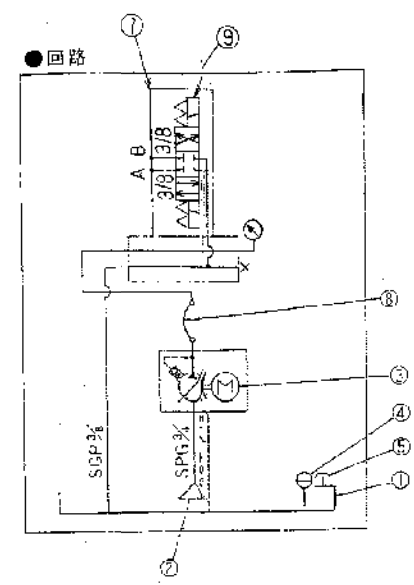
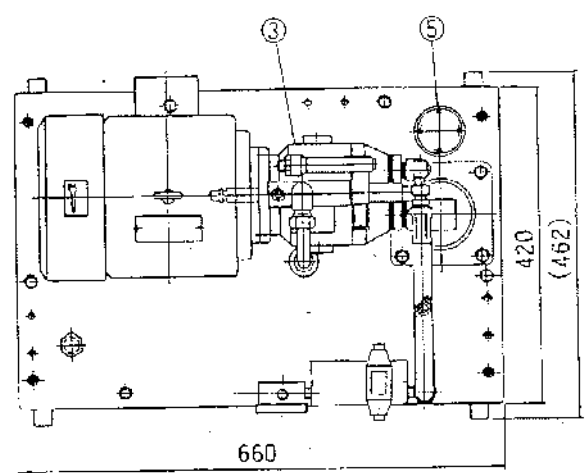
仕様	
型式	鋼板製下部開閉式
寸法	幅2.0m×長2.5m×深2.5m
容量	10m ³ 以上
主要部材	SS400

No.	名称	数	備考
4	飛散防止ゴムノレン	2	t6
3	同調ギヤ	4	
2	油圧シリンダ	2	φ80×φ45×800at
1	ホッパ本体	1	t6

図号	部名	材質	数/1基	備考
NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY INT.	REMARKS
三角法 TRIGON	納入先 USER	大東町大須賀町衛生施設組合 殿		
縮尺 SCALE	名称 TITLE	相大ごみ処理施設建設工事 不燃物貯留ホッパ外形図		
承認 APPROVED	工事番号 JOB NO.			
検閲 CHECKED	図面番号 DWS NO.	S50-300		
描画 DRAWN	ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.			

A3縮小図面

改訂 (REVISION)				
符号	年月日	内容	製図	検査
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



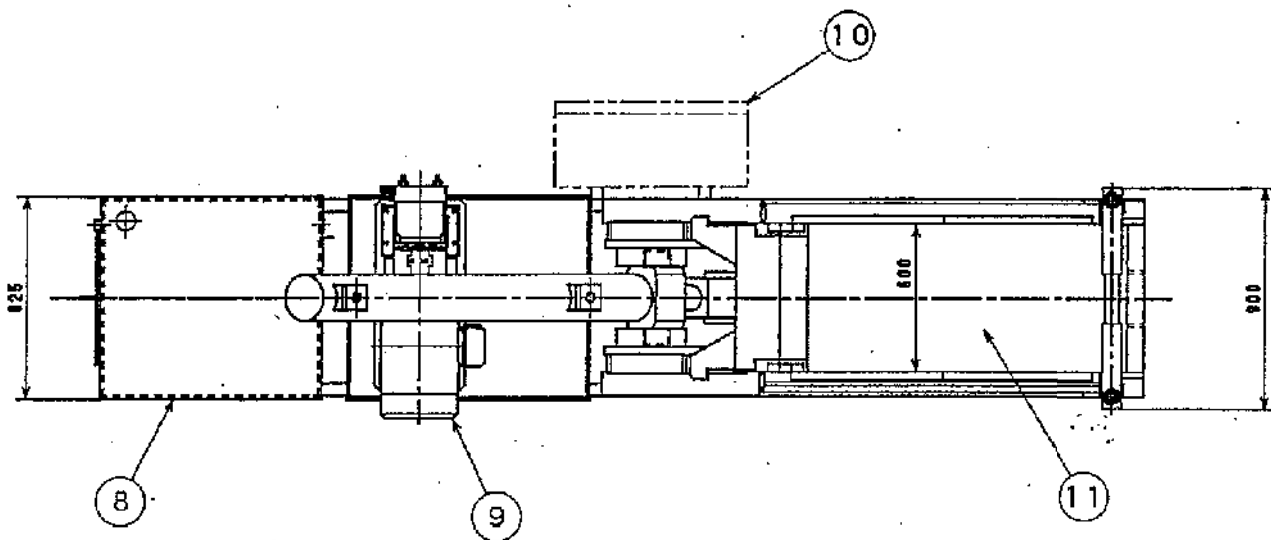
仕様	
油タンク	60ℓ
電動機	1.5kw×440V×4P
最高出力	35kgf/cm²

No.	名称	数	備	考
9	電磁操作弁	1	XSO GD2-2C	
8	高圧ホース	1式	3/8×14CK	
7	マニホールドブロック	1	BT-102-53	
6	圧力計	1	SPA1/4×φ6C×150K	
5	ニアプリーザー兼給出口	1	FA-35	
4	油面計	1	KLA-80A	
3	モーターポンプ	1	M15A1 1.5kw×440V×4P	
2	シクンションストレナー	1	OFA-08-150	
1	オイルタンク	1	60ℓ (ダイキン)	

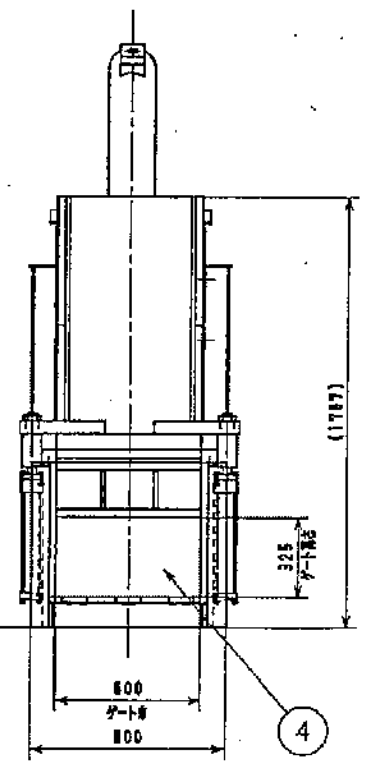
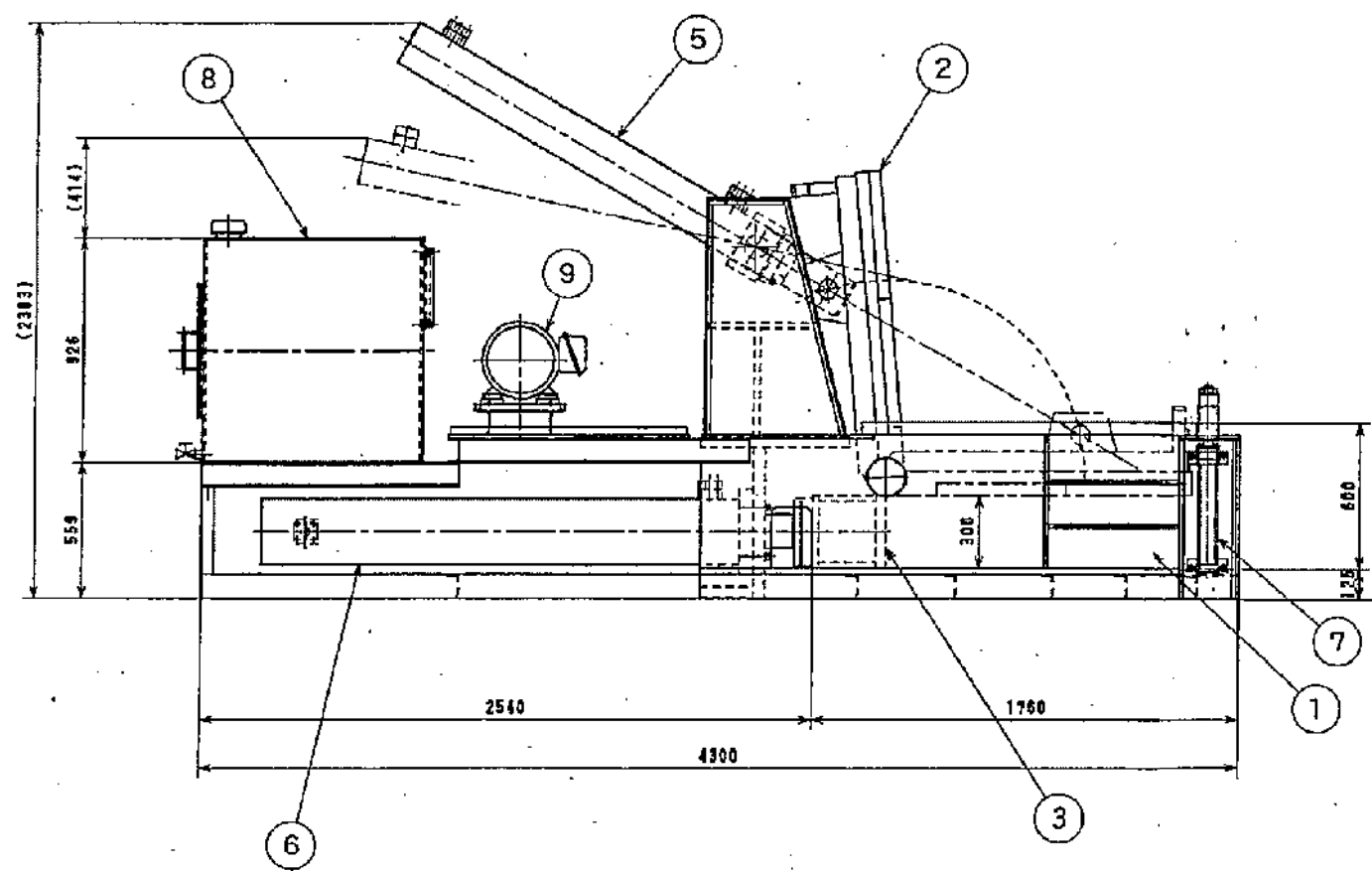
図号	部品名	材料	数量	単位	備考
NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY	UNIT	REMARKS
	納入先	大東町・大須賀町殿			
	USER	粗大ごみ処理施設建設工事			
	名称	不燃物貯留ホッパ油圧装置			
	TITLE	不燃物貯留ホッパ油圧装置			
	工号	JOB NO	図面番号 DWG NO		
			S50-400		
	製図	UNITIKA 株式会社			
	DRAWN	UNITIKA LTD.			

A3縮小図面

改訂 (REVISION)					
訂正 MARK	年月日 DATE	内容 DESCRIPTION	図面 DRAWN	検閲 CHECKED	承認 APPROVED



主仕様	
型式	油圧プレス機
ケース寸法	巾600×高600×1300長
製品寸法	巾600×高300×自由長
動力	15KW
推力	60T
油タンク容量	600L
操作方法	手動及び自動、連動



各部名称		
No	名称	数量
1	プレス機本体	1
2	蓋	1
3	主押盤	1
4	扉	1
5	蓋押しシリンダ	1
6	主押しシリンダ	1
7	扉シリンダ	2
8	油タンク	1
9	電動機	1
10	操作盤	1
11	投入ケース	1

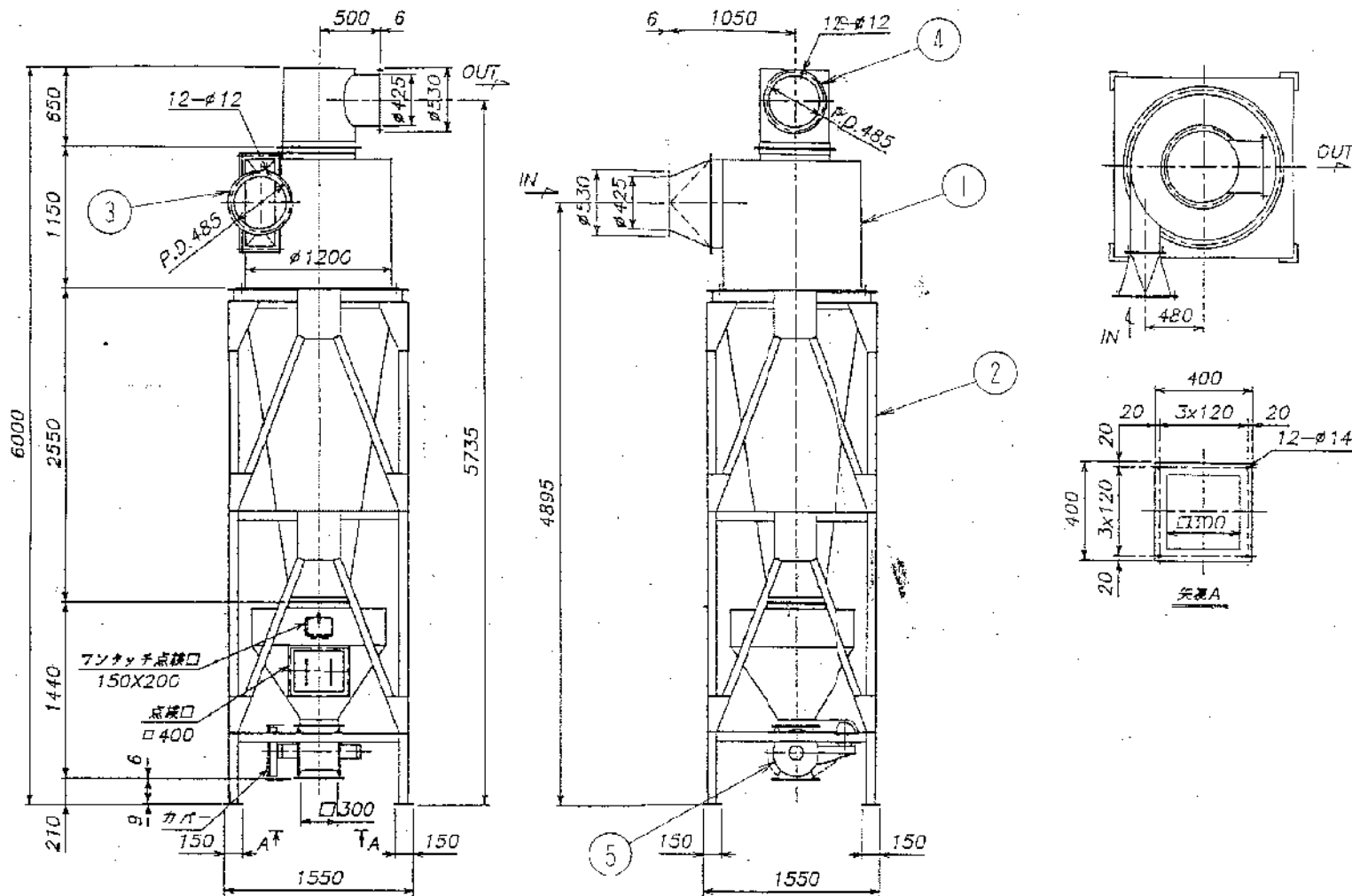
図番 NO	部品名 NOMENCLATURE	材質 MATERIAL	数量 QTY	備 注 REMARKS
	納入先 USER			大東町、大須賀町 殿
	名称 TITLE			租大ごみ処理施設建設工事 金属プレス機外形図
			工事番号 JOB NO	図番番号 DWG NO

4-13

A3縮小図面

UNITIKA ユニテカ株式会社
UNITIKA LTD.

改訂 (REVISION)				
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



仕様	
型式	単式サイクロン
寸法	サイクロン径 1200φ
処理流量	150 m ³ /min
電動機	0.75KW

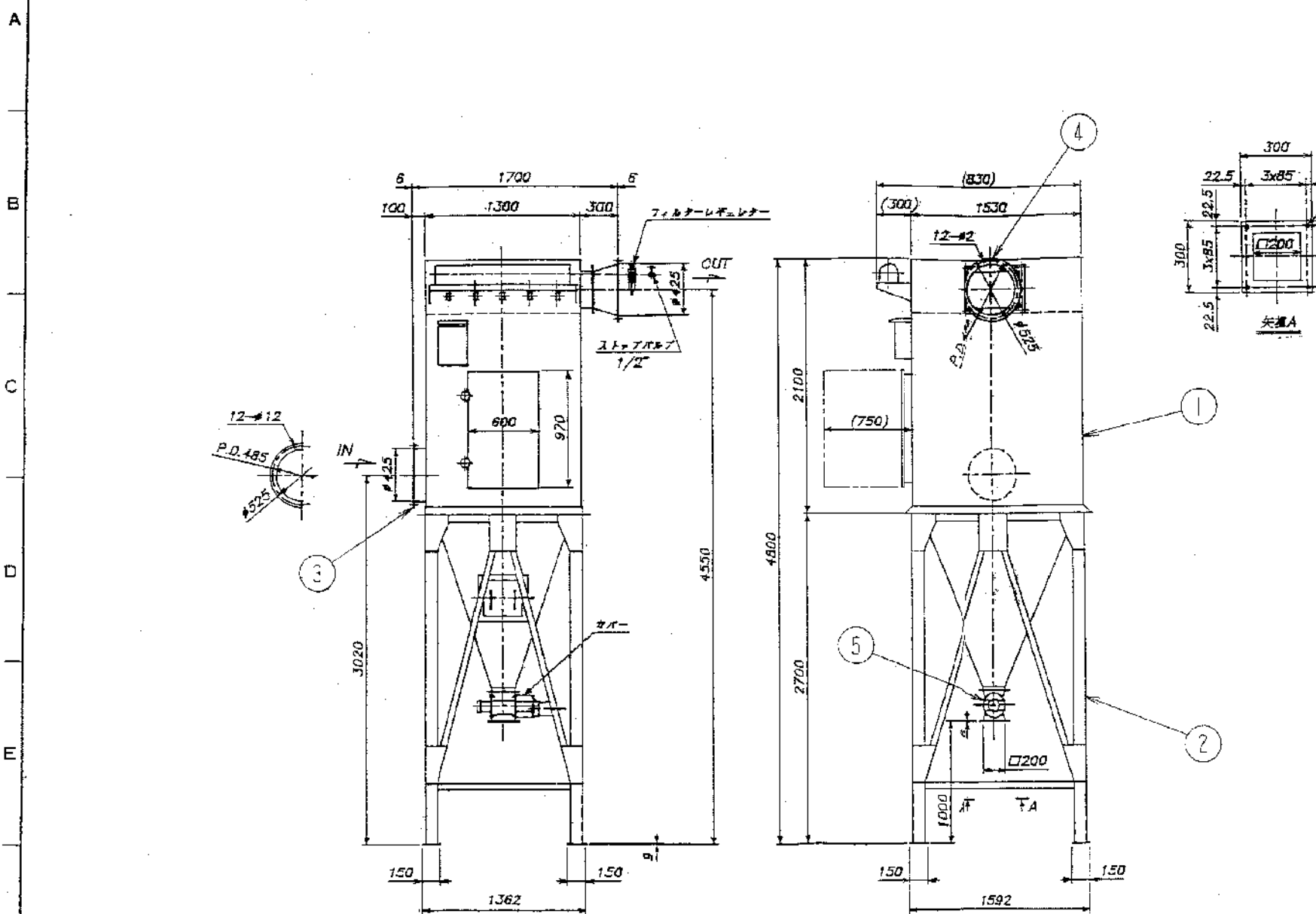
No.	名称	数	備考
5	ロータリーバルブ	1	
4	排気口フランジ	1	M10 取付ボルト
3	吸込口フランジ	1	M10 取付ボルト
2	架台	1	[100
1	サイクロン本体	1	±3.2

記号	部品名	材質	数量	単位	備考

納入先	大東町・大須賀町衛生施設組合 殿
USER	粗大ごみ処理施設建設工事
名称	サイクロン外形図
TITLE	サイクロン外形図
工事番号	
図番	S60-100
製図	ユニチカ株式会社
DRAWN	UNITIKA LTD.

A3縮小図面

改訂 (REVISION)				
NO.	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



仕様	
風量	150 m ³ /min
温度	20 °C
ろ過面積	60 m ²
ろ布材質	ポリエステル成形
ろ布寸法	φ150X1000, 30本
払い落し方式	バルス式
電磁弁数量	5 個
必要エア量	250 NI/min
電源 (三相)	220V, 60Hz, 3φ
(单相)	100V, 60Hz, 1φ
塗装	シルバー(外面)
製品重量	約1400 kg
ロータリーバルブ	(0.2kw)付
割増送料	

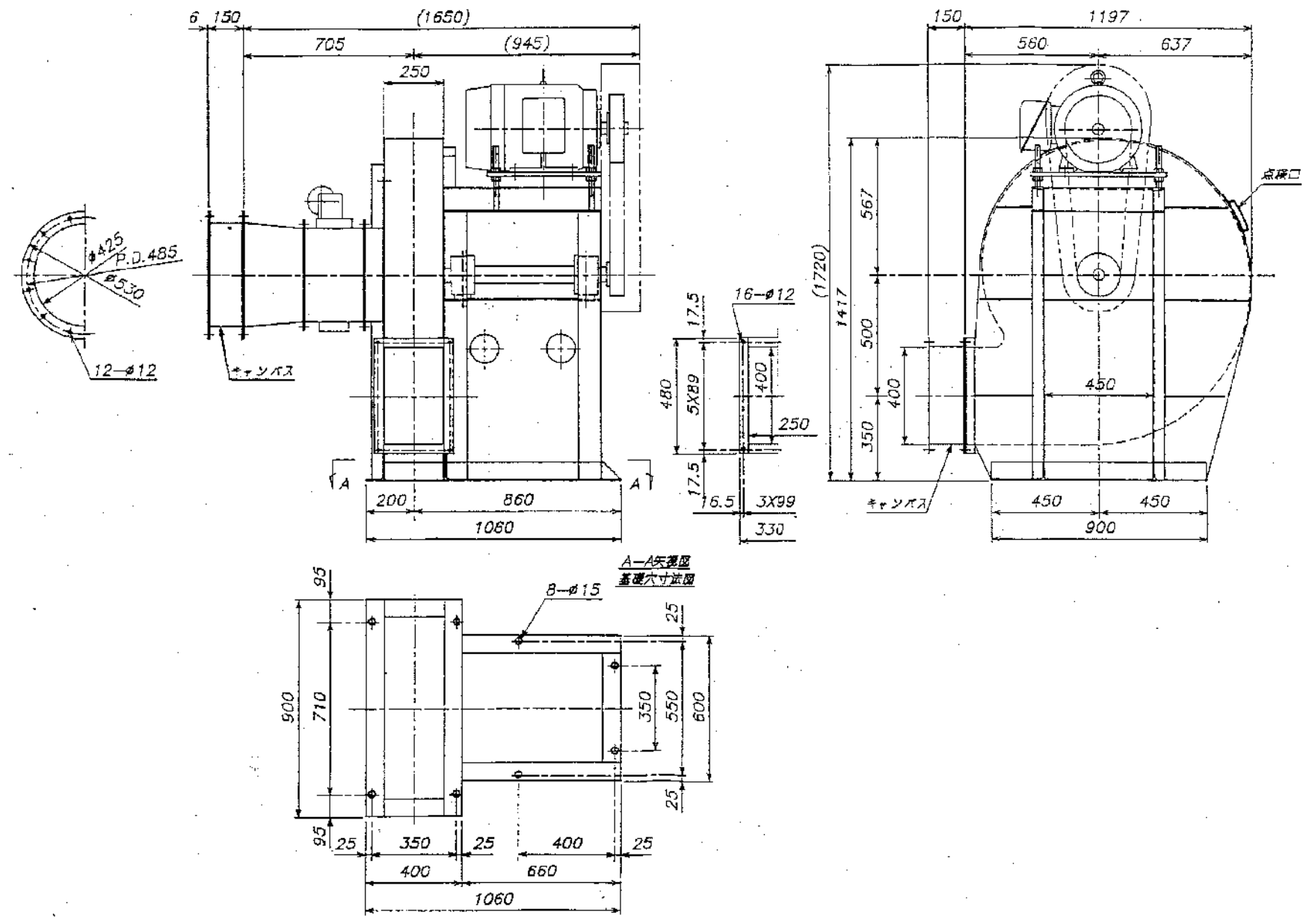
No.	名称	数	備考
5	ロータリーバルブ	1	
4	排気口フランジ	1	M10 取付ボルト
3	吸込口フランジ	1	M10 取付ボルト
2	架台	1	L100×10t
1	バッグフィルター本体	1	t3.2

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY	UNIT	REMARKS

納入先 USER	大東町・大須賀町衛生施設組合 殿
工事名 TITLE	極大ごみ処理施設建設工事 バッグフィルター外形図
工番 JOB NO.	S60-200
製図 DRAWN	ユニチカ株式会社 UNITIKA LTD.

A3縮小図面

改訂 (REVISION)				
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



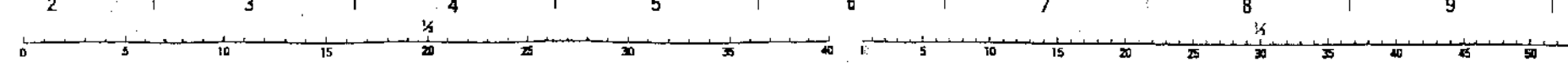
仕様	
型式	ターボファン
処理風量	150m ³ /min
静風圧	450mmAq
回転数	2280rpm
電動機	22KW

No.	名称	数	備考
9	ベルトカバー	1	t1.6
8	ウェッジプーリー	1	
7	ウェッジプーリー	1	
6	ウェッジベルト	3	
5	排気口フランジ	1	M10 取付ボルト
4	吸込口フランジ	1	M10 取付ボルト
3	軸受	1	
2	架台	1	[100×50
1	排風機本体	1	t3.2, t2.3

図番	部品名	材質	数量	備考

縮尺	1/15
納入先	大東町・大須賀町衛生施設組合 殿
名称	粗大ごみ処理施設建設工事
図名	排風機外形図
工事番号	JOB NO
図番	DWG NO
	S60-400
	ユニチカ株式会社
	UNITIKA LTD.

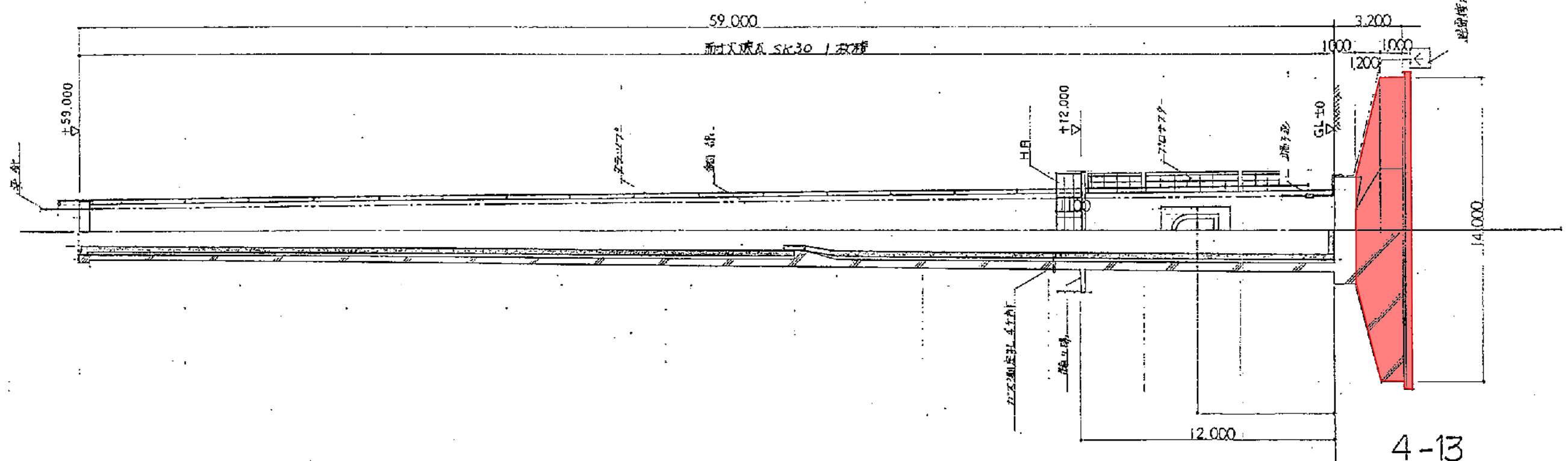
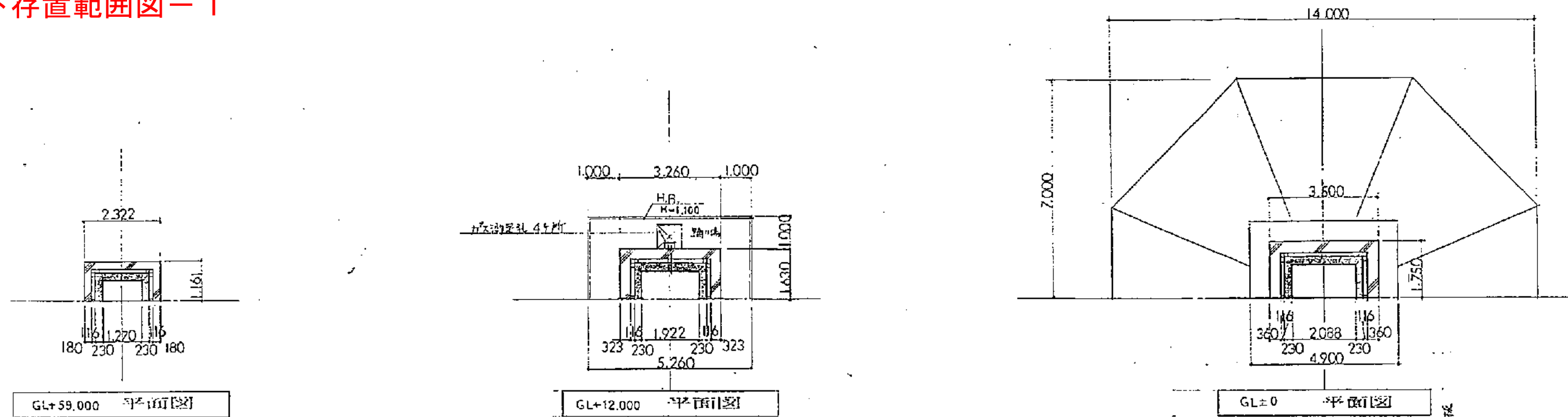
A3縮小図面



参考資料

地下存置範圍圖-1

改訂 (REVISION)				
訂号	年月日	内容	訂者	承認者
MARK	DATE	DESCRIPTION	DRAWN	CHECKED



 : 地下存置範圍

部号	部名	材料	数量	備註
NO	NOMENCLATURE	MATERIAL	QTY	REMARKS

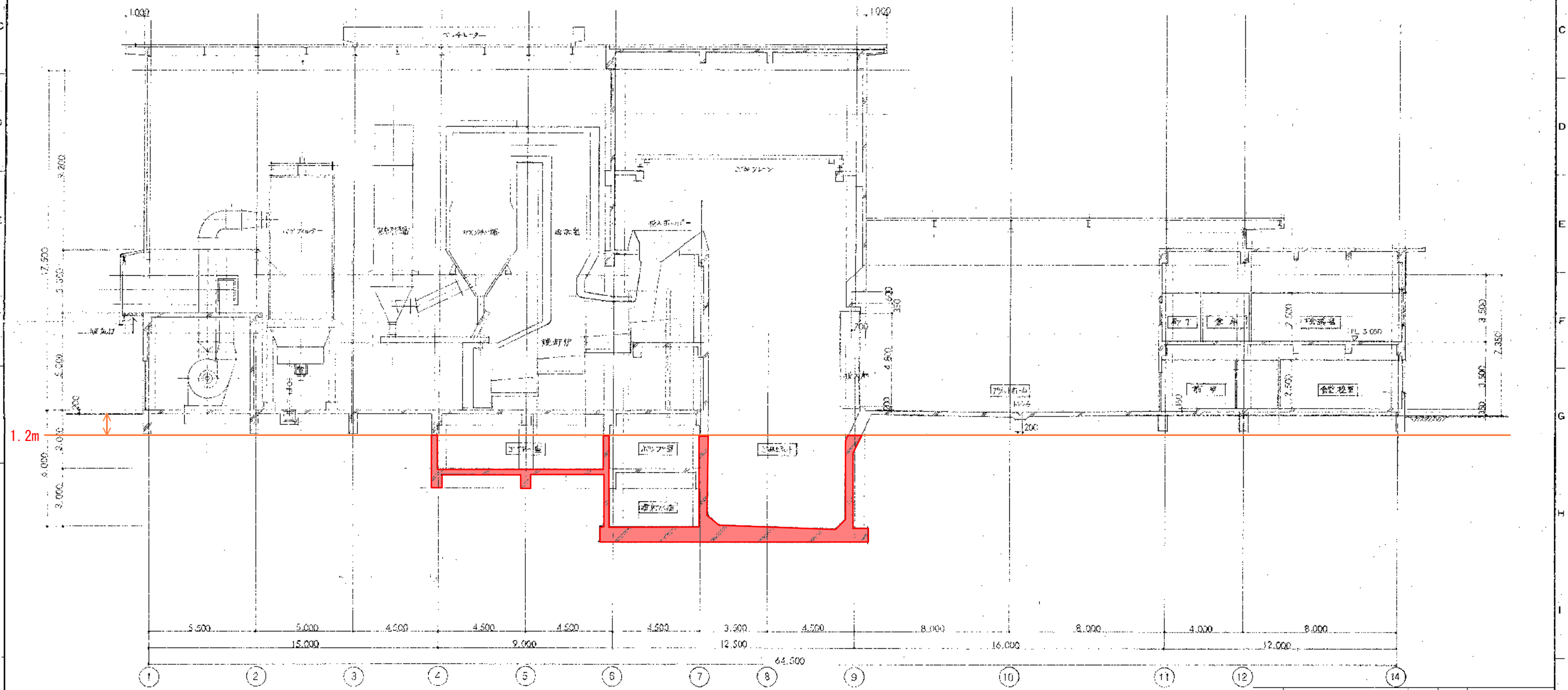
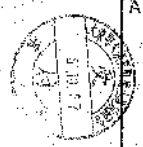
納入先 USER	大東町・大須賀町 衛生施設組合 殿
名称 TITLE	ごみ焼却施設建設工事 埋設図
工事番号 JOB NO	図面番号 DWG NO
	M60-8001

UNITIKA 不二チカ株式会社
UNITIKA LTD.

参考資料

地下存置範囲図-3

訂正 (REVISION)	NO.	DATE	DESCRIPTION	訂正者	承認者



1.2m

: 地下存置範囲

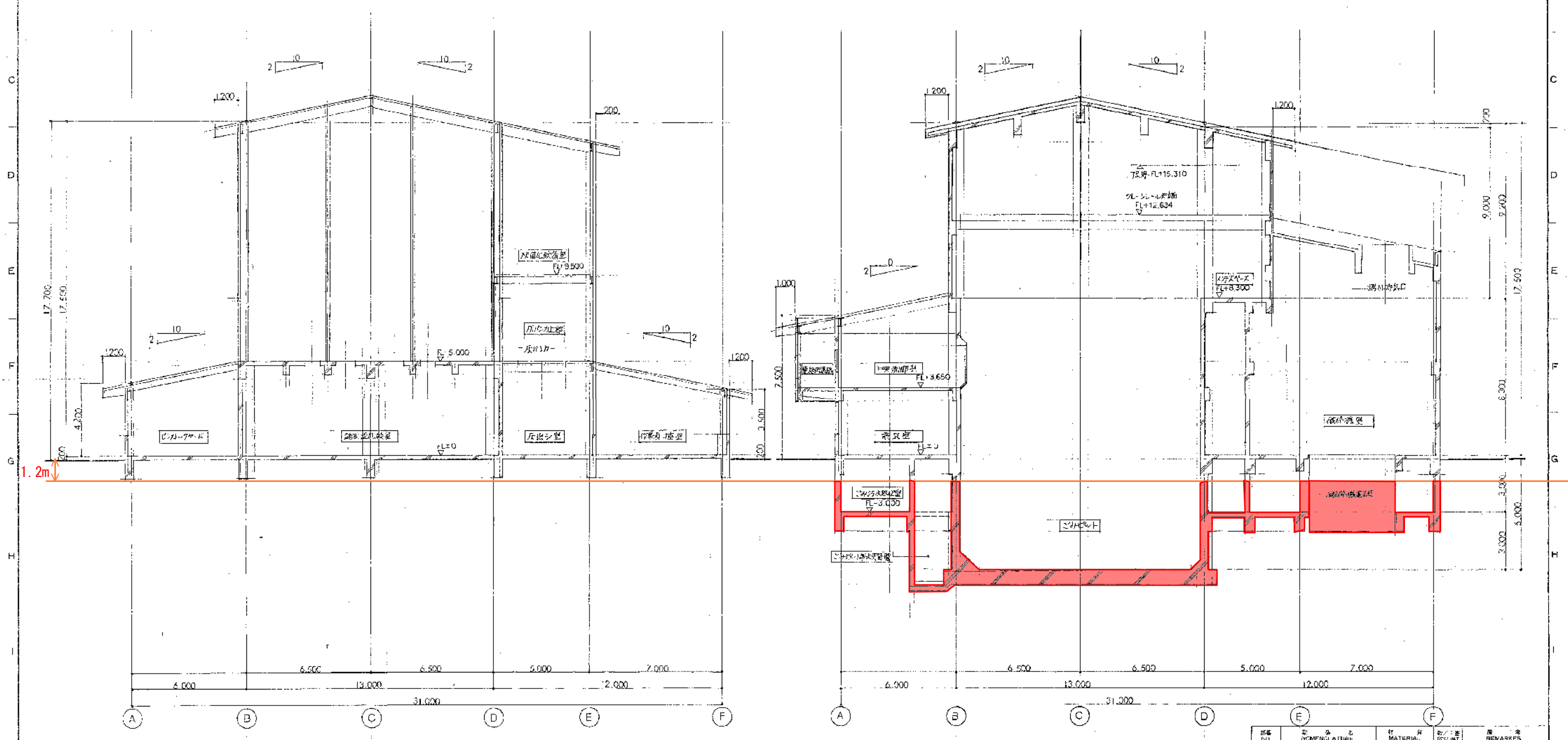
NO.	製作者 (MANUFACTURE)	材料 (MATERIAL)	数量 (QTY)	備註 (REMARKS)

三井物産 TRIGON	納入先 USER 大東電・大田野町 倉庫建設組合 様
縮尺 SCALE 1/100	名称 TITLE 大東電1号倉庫 (1)
検閲 CHECKED	作業番号 JOB NO.
検閲 CHECKED	図面番号 DWG. NO. A-19
製図 DRAWN	三井物産 三井物産株式会社 TRIGON

参考資料

地下存置範囲図-4

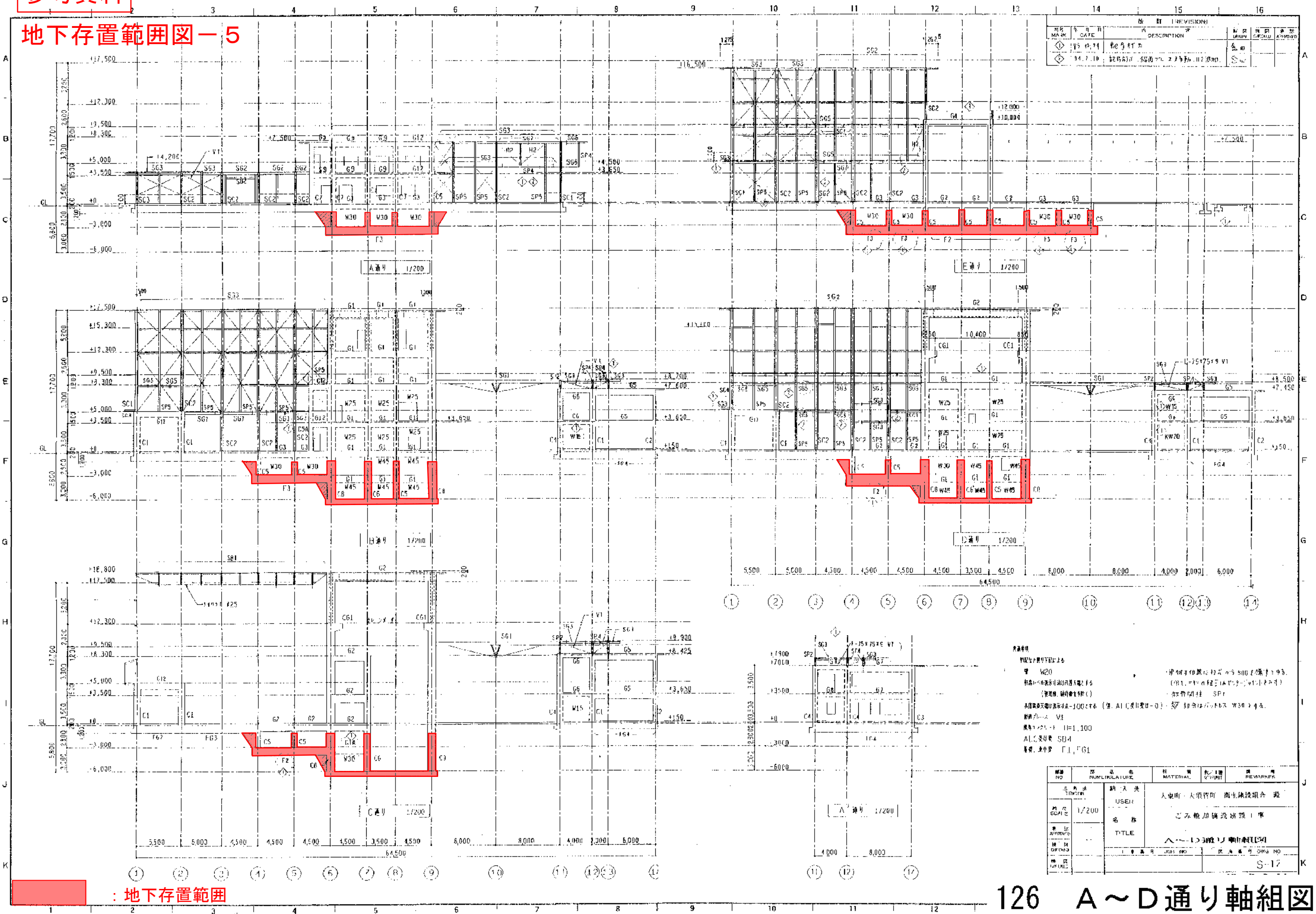
改訂 REVISION		DATE	DESCRIPTION	FIGURE	CHECKED	DRAWN
NO.	MARK	DATE	DESCRIPTION	FIGURE	CHECKED	DRAWN



 : 地下存置範囲

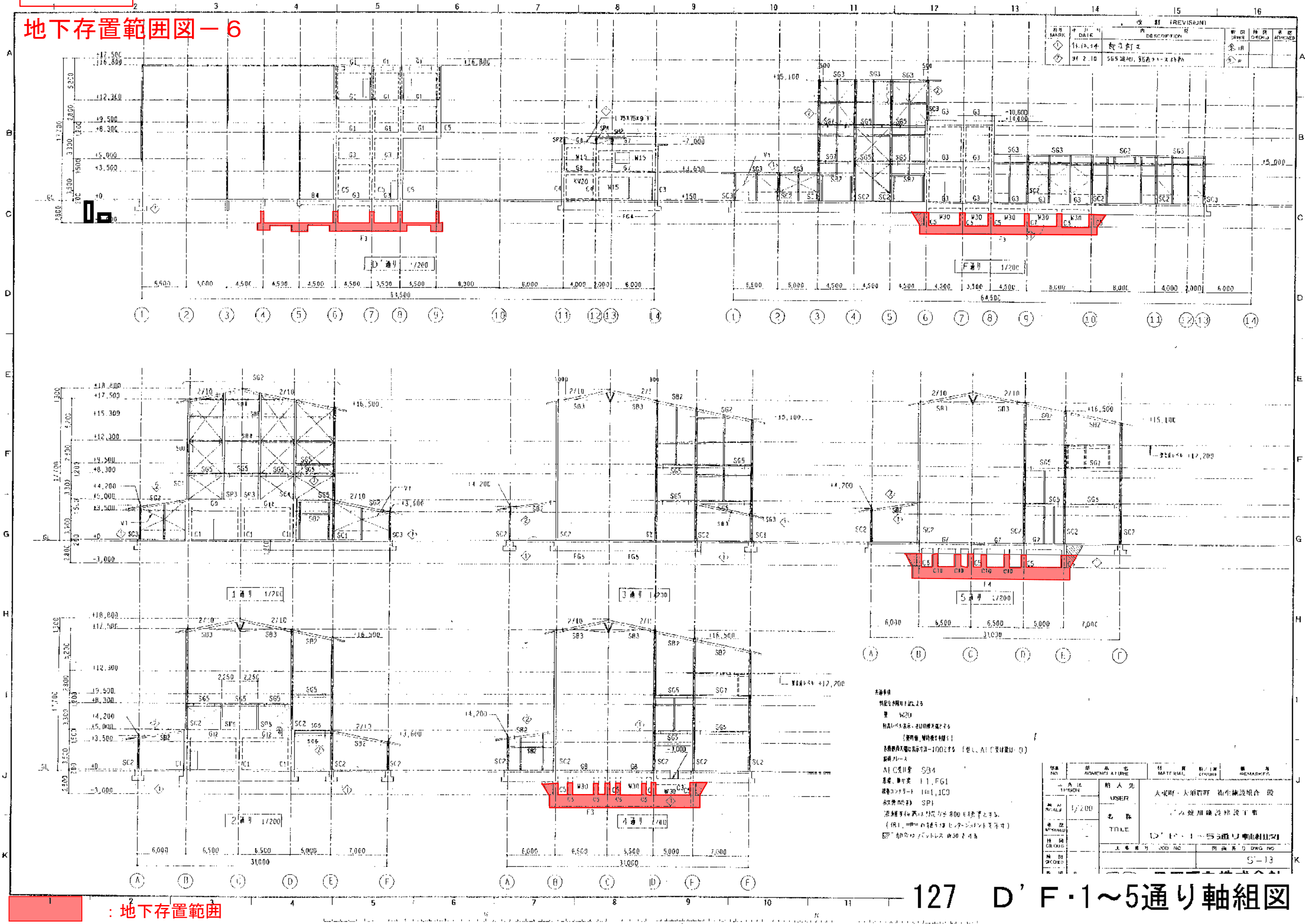
図番 FIG.	図名 NOMENCLATURE	材料 MATERIAL	数量 QTY/AMT	備考 REMARKS
1/100	納入先 USER	大東田・大野建設 衛生建設株式会社		
	名称 TITLE	衛生建設株式会社		
	工程 JOB NO.	衛生建設株式会社		
	図面番号 DRAWING NO.	A-20		
三三工程株式会社				

地下存置範圍圖-5



：地下存置範圍

地下存置範圍圖-6



訂正 (REVISION)	DATE	DESCRIPTION	訂正者	検閲者	承認者
訂正 14	11.12.14	数字訂正			
訂正 10	11.12.10	SG5追加, 梁高修正			

構造仕様
 構造仕様参照図: 127
 梁 W200
 床板 H16-100
 (梁間幅, 梁間距離) (単位: mm)
 梁間幅: 1100
 梁間距離: 1100
 梁高: 200
 床板厚: 100
 (単位: mm)
 梁間幅: 1100
 梁間距離: 1100
 梁高: 200
 床板厚: 100
 (単位: mm)

図番 (DRAWING NO.)	図名 (TITLE)	設計者 (DESIGNER)	材料 (MATERIAL)	規格 (SPECIFICATION)	備考 (REMARKS)
127	D' F-1~5通り軸組図	大塚町・大塚町野 衛生施設組合 設			
1/200		USER			
		名称 (NAME)			
		図名 (TITLE)			
		図番 (DRAWING NO.)			
		規格 (SPECIFICATION)			
		備考 (REMARKS)			

地下存置範囲

アスベスト事前調査結果詳細-1

事前調査結果詳細票（ごみ焼却施設）

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(ごみ焼却施設)	構造	□木造 ■S造 ■RC造 □SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		□その他 ()
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	□一般住宅 □共同住宅 ■工場 □倉庫
階数	地上 3階 地下1階		□学校 □病院 ■公共施設 □娯楽施設
延べ面積	3,736.59㎡		■その他 (焼却施設)

期 調 査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調 査 者	氏名：藤田 岳	氏名：藤田 岳、大羽 永朗
	責任者：藤田 岳	責任者：藤田 岳

階数	No. ※1	書面調査			目視調査				診断						添付 写真 番号	備考				
		部分(部屋)	部位	材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等	分析実施※3	判断根拠※2	石綿の有無	石綿の種類※4	石綿含有 建築材料 の種類※5			使用面積 (㎡)			
外部	1-1	屋根	一般屋根	木毛セメント板(ア)25下地	無	d	○	準不燃 第2031号	屋根裏のため確認できず	—	d	無				A-4、A-6				
				アスファルトルーフィング(25kg)捨貼	不明	—	不明			—	—	—								
				耐摩フッ素樹脂塗装ガルバリウム鋼板	無	d	○			—	d	無								
				瓦棒吹	無	d	○			—	d	無								
		壁	外壁	ALC版(ア)125/コンクリート打放シ	無	d	○	ALCパネル/コンクリート	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	d	無				A-1~A-4	2014.11分析実施			
				吹付タイル(アクリル系複層塗材E)	不明	—	○			—	c	無								
				コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				吹付タイル(アクリル系複層塗材E)	不明	—	○			—	c	無								
			根廻り	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	d	無					2014.11分析実施			
				吹付タイル(アクリル系複層塗材E)	不明	—	○			—	c	無								
				開口部	スチールドア(OP)	無	d	○		金属製	—	d	無						A-5	2014.11分析実施
				アルミ/スチールサッシュ	無	d	○	金属製		—	d	無								
		スチールシャッター(OP)	無	d	○	金属製	—	d	無											
		ステンレスシャッター(灰出し出入口)	無	d	○	金属製	—	d	無											
樋	軒裏	フレキシブルボード(ア)6	無	d	○		石綿含有の可能性有と判断、試料採取	—	d	無				A-5	2014.11分析実施					
	吹付タイル	不明	—	○		有		c	無											
門扉	鋼製門扉(耐塩害)	無	d	○		—	d	無					A-8	2014.11分析実施						
	門柱	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート	—	d	無											
困障	垂鉛溶融メッキフェンス H=1,500	無	d	○	金属製	—	d	無					A-7	2014.11分析実施						
	構内道路	アスファルト舗装	無	d	○	アスファルト	—	d	無											
駐車場	アスファルト舗装	無	d	○	アスファルト	—	d	無					A-7	2014.11分析実施						
	煙道	高温断熱ボード	不明	—	○		石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	無										
地階	1-2	炉下コンペア室	床	水密コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				水密コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				天井	水密コンクリート打放	無	d	○		コンクリート	—	d	無							
				その他	排水溝	無	d	○			—	d	無							
		受水槽	床	水密コンクリート金ゴテ押え耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				天井	水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○		コンクリート	—	d	無							
				その他	ステンレスタラップ、マンホール	無	d	○		金属製	—	d	無							
		冷却水槽	床	水密コンクリート金ゴテ押え耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				天井	水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○		コンクリート	—	d	無							
				その他	ステンレスタラップ、マンホール	無	d	○		金属製	—	d	無							
		ガス冷噴射水槽	床	水密コンクリート金ゴテ押え耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				天井	水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○		コンクリート	—	d	無							
				その他	ステンレスタラップ、マンホール	無	d	○		金属製	—	d	無							
		流量調整槽	床	水密コンクリート金ゴテ押え耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
				天井	水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○		コンクリート	—	d	無							
				その他	ステンレスタラップ、マンホール	無	d	○		金属製	—	d	無							

※1 部屋番号図を添付し、No.と一致することが望ましい。
 ※2 判断根拠は該当する記号を記入 a.「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b.メーカーの証明書、ホームページ情報等 c.分析による d.公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e.その他(具体的に記載)
 ※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなした物 ■石綿が含有していた建材
 ※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明
 ※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

アスベスト事前調査結果詳細-2

事前調査結果詳細票 (ごみ焼却施設)

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(ごみ焼却施設)	構造	<input type="checkbox"/> 木造 <input checked="" type="checkbox"/> S造 <input checked="" type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造	書面調査	自	2023年	6月29日	現地調査	2023年	7月12日
竣工・改修年	平成7年(1995年)		<input type="checkbox"/> その他 ()		期	至	2023年			
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	<input type="checkbox"/> 一般住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 倉庫	調査者	氏名: 藤田 岳		氏名: 藤田 岳、大羽 永朗			
階数	地上 3階 地下1階		<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input checked="" type="checkbox"/> 公共施設 <input type="checkbox"/> 娯楽施設		責任者: 藤田 岳		責任者: 藤田 岳			
延べ面積	3,736.59㎡		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (焼却施設)							

階数	No. ※1	部分(部屋)	部位	書面調査			目視調査			診断									
				材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠 ※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等	分析実施 ※3	判断根拠 ※2	石綿の有無	石綿の種類 ※4	石綿含有建築材料の種類 ※5	使用面積 (㎡)	添付写真番号	備考		
地階	1-2	沈殿槽	床	水密コンクリート金ゴテ押え耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			壁	水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			天井	水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			その他	ステンレスタラップ、マンホール	無	d	○	金属製		—	d	無							
		ろ過原水槽	床	水密コンクリート金ゴテ押え耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			壁	水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			天井	水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			その他	ステンレスタラップ、マンホール	無	d	○	金属製		—	d	無							
		ごみビット排水貯留槽	床	水密コンクリート金ゴテ押え耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			壁	水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			天井	水密コンクリート打放耐蝕塗装	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			その他	ステンレスタラップ、マンホール	無	d	○	金属製		—	d	無							
ごみビット	床	水密コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無									
	壁	水密コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無									
	天井	小屋裏現し	無	d	○			—	d	無									
	その他	深さ表示目盛	無	d	○	コンクリート		—	d	無									
1階	1-3	プラットホーム	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無				B-1			
			巾木	コンクリート打放 H=150	無	d	○	コンクリート		—	d	無					B-2		
			腰	コンクリート打放 H=1,100	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			壁	ALC版現し	無	d	○	ALC版		—	d	無							
			天井	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			その他	小屋裏現し	無	d	○			—	d	無							
			その他	トップライト、エアカーテン	無	d	○			—	d	無							
			その他	排水溝、散水栓、電動シャッター	無	d	○			—	d	無							
			プラットホーム監視室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
				巾木	水密コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
	腰	コンクリート打放 H=1,100		無	d	○	コンクリート		—	d	無								
	壁	ALC版現し		無	d	○	ALC版		—	d	無								
	天井	LGS下地		無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無								
	その他	化粧石膏ボード(ア)9貼		無	d	○	準不燃 第2016号		—	d	無								
	プラットホーム内便所	床	50角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無					B-3			
		壁	100角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無								
		天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無								
		その他	珪酸カルシウム版(ア)9貼 VP(塩化ビニル系樹脂ペイント)	不明 無	— d	○ ○	準不燃 第2071号	採取・分析実施の検体と同建材と判断	— —	c d	無 無						2014.11分析実施		
	電気室	床	コンクリート金ゴテ押え 防塵塗装	無 無	d d	○ ○	コンクリート		— —	d d	無 無								
		壁	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
		天井	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
		その他	ケーブルビット	無	d	○			—	d	無								
	炉室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無					B-4			
		巾木	コンクリート打放 H=150	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
		腰	コンクリート打放 H=1,100	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
		壁	ALC版現し	無	d	○	ALC版		—	d	無								
		天井	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
		その他	コンクリート打放/床裏現し	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
		その他	排水溝、散水栓	無	d	○			—	d	無								

※1 部屋番号図を添付し、No.と一致することが望ましい。
 ※2 判断根拠は該当する記号を記入 a.「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b.メーカーの証明書、ホームページ情報等 c.分析による d.公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e.その他(具体的に記載)
 ※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなしたのも ■石綿が含有していた建材
 ※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明
 ※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

アスベスト事前調査結果詳細-3

事前調査結果詳細票 (ごみ焼却施設)

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(ごみ焼却施設)	構造	□木造 ■S造 ■RC造 □SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		□その他()
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	□一般住宅 □共同住宅 ■工場 □倉庫
階数	地上 3階 地下1階		□学校 □病院 ■公共施設 □娯楽施設
延べ面積	3,736.59㎡		■その他(焼却施設)

期調査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調査者	氏名: 藤田 岳	氏名: 藤田 岳、大羽 永朗
	責任者: 藤田 岳	責任者: 藤田 岳

階数	No. ※1	部分(部屋)	部位	書面調査			目視調査			診断						備考		
				材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠 ※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等	分析実施 ※3	判断根拠 ※2	石綿の有無	石綿の種類 ※4	石綿含有建築材料の種類 ※5	使用面積 (㎡)		添付写真番号	
1階	1-3	工具室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無				B-6		
			巾木	コンクリート打放 H=150	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
			腰	コンクリート打放 H=1,100	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
			壁	ALC版現し	無	d	○	ALC		—	d	無						
			天井	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
		ビンストックヤード	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無					B-5	
			巾木	コンクリート打放 H=150	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
			腰	コンクリート打放 H=1,100	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
			壁	ALC版現し	無	d	○	ALC		—	d	無						
			天井	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
		誘引通風機室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	—	コンクリート	ドアが腐食で開かず確認できず	—	—	—						
			壁	コンクリート打放	無	d	—	コンクリート	"	—	—	—						
				グラスウールボード(ア)50貼断熱ビン工法	無	d	—	不燃 第1036号	"	—	—	—						
			天井	コンクリート打放	無	d	—	コンクリート	"	—	—	—						
		灰出し室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
			巾木	コンクリート打放 H=150	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
腰	コンクリート打放 H=1,100		無	d	○	コンクリート		—	d	無								
壁	ALC版現し		無	d	○	ALC		—	d	無								
2階	2-1	中央制御室	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無				D-29		
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	ビニール床タイル		—	—	—						
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明			
			巾木	水密コンクリート打放	無	d	○			—	d	無						
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明			
		天井	壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無						
				ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無						
				LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無						
				PB(石膏ボード)(ア)9捨貼	無	d	○	準不燃 第1003号		—	d	無						
		前室	床	コンクリート金ゴテ下地・押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	ビニール床タイル		—	—	—						
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明			
			壁	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
			天井	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
		炉室	その他	下駄箱	無	d	○			—	d	無						
			床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無					B-7	
	エキスバンドメタル		無	d	○	金属製		—	d	無					B-8			
壁	ALC版現し		無	d	○	ALC		—	d	無								
	コンクリート打放		無	d	○	コンクリート		—	d	無								
天井	床裏現し		無	d	○			—	d	無								
その他(焼却炉)		バーライトボード	不明	—	○		石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	無					2014.11分析実施			
		高温ボード	不明	—	○		石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	無					2014.11分析実施			
		不定形耐火材	不明	—	○		石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	無					2014.11分析実施			

※1 部屋番号図を添付し、No.と一致することが望ましい。
 ※2 判断根拠は該当する記号を記入 a.「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b.メーカーの証明書、ホームページ情報等 c.分析による d.公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e.その他(具体的に記載)
 ※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■ 試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなしたもの ■ 石綿が含有していた建材
 ※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明
 ※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

事前調査結果詳細票（ごみ焼却施設）

アスベスト事前調査結果詳細－ 4

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(ごみ焼却施設)	構造	□木造 ■S造 ■RC造 □SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		□その他()
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	□一般住宅 □共同住宅 ■工場 □倉庫
階数	地上 3階 地下1階		□学校 □病院 ■公共施設 □娯楽施設
延べ面積	3,736.59㎡		■その他(焼却施設)

期 調 査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調 査 者	氏名：藤田 岳	氏名：藤田 岳、大羽 永朗
	責任者：藤田 岳	責任者：藤田 岳

階数	No. ※1	部分(部屋)	部位	書面調査			目視調査			診断					備考	
				材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等	分析実施※3	判断根拠※2	石綿の有無	石綿の種類※4	石綿含有建築材料の種類※5		使用面積(㎡)
2階	2-1	灰バンカ上部	床	チェッカープレート t=4.5	無	d	○	金属製		—	d	無				
			壁	ALC版現し	無	d	○	ALC		—	d	無				
			天井	床裏現し	無	d	○			—	d	無				
3階	3-1	クレーンメンテナンススペース	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無				
			壁	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無				
			天井	小屋裏現し	無	d	○			—	d	無				
		投入ホッパー室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無				B-11
			壁	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無				B-12
			天井	小屋裏現し	無	d	○			—	d	無				
		前室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無				
			壁	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無				
			天井	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無				
		炉室	床	エキスパンドメタル	無	d	○	金属製		—	d	無				
			壁	チェッカープレート t=4.5(架台)	無	d	○	金属製		—	d	無				
			天井	ALC版現し	無	d	○	ALC		—	d	無				
			その他	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無				
			その他	小屋裏現し	無	d	○			—	d	無				B-10
		押込送風機室	床	チェッカープレート t=4.5	無	d	○	金属製		—	d	無				B-9
壁	ALC版現し		無	d	○	ALC		—	d	無						
天井	小屋裏現し		無	d	○			—	d	無						
灰固化設備室	床	チェッカープレート t=4.5	無	d	○	金属製		—	d	無						
	壁	ALC版現し	無	d	○	ALC		—	d	無						
	天井	小屋裏現し	無	d	○			—	d	無						
クレーン庫	4-1	クレーン点検歩廊	床	水密コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無				
			壁	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無				
			天井	小屋裏現し	無	d	○			—	d	無				
共通	5-1	階段	床	チェッカープレート t=4.5	無	d	○	金属製		—	d	無				
			階段室	床	モルタル金ゴテ下地	不明	—	○	モルタル	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	モル	不明
		巾木	床	プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	○	ビニール床タイル	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明
			床	接着剤	不明	—	○			採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明
			床	150角磁器質タイル貼(1F)	無	d	○	○	磁器		—	d	無			
			床	ビニール製ソフト巾木 H=75	無	d	○	○			—	d	無			
			床	接着剤	不明	—	○			採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明
			壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	○	不燃 第1003号		—	d	無			
			壁	ビニールクロス貼	無	d	○	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無			
			天井	LGS下地	無	d	○	○	軽量鉄骨		—	d	無			
天井	化粧石膏ボード(ア)9捨貼	無	d	○	○	準不燃 第2016号		—	d	無						
その他	階表示板、ステンレス製ノンスリップタイヤ入	無	d	○	○			—	d	無						

※1 部屋番号図を添付し、No. と一致することが望ましい。
 ※2 判断根拠は該当する記号を記入 a.「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b.メーカーの証明書、ホームページ情報等 c.分析による d.公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e.その他(具体的に記載)
 ※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなしたもの ■石綿が含有していた建材
 ※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明
 ※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

事前調査結果詳細票（ごみ焼却施設）

アスベスト事前調査結果詳細ー5

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(粗大ごみ処理施設)	構造	□木造 ■S造 ■RC造 □SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		□その他()
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	□一般住宅 □共同住宅 ■工場 □倉庫
階数	地上 3階 地下1階		□学校 □病院 ■公共施設 □娯楽施設
延べ面積	3,736.59㎡		■その他(焼却施設)

期 調 査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調 査 者	氏名：藤田 岳	氏名：藤田 岳、大羽 永朗
	責任者：藤田 岳	責任者：藤田 岳

階数	No. ※1	書面調査			目視調査				診断					添付 写真 番号	備考		
		部分(部屋)	部位	材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等	分析実施※3	判断根拠※2	石綿の有無	石綿の種類※4			石綿含有建築材料の種類※5	使用面積(m ²)
地階	1-1	破砕機室	床	水密コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無				C-1	
			壁	水密コンクリート打放し	無	d	○	コンクリート		—	d	無					
			天井	コンクリート打放し	無	d	○	コンクリート		—	d	無					
		供給コンベア室	床	水密コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無					C-3
			壁	水密コンクリート打放し	無	d	○	コンクリート		—	d	無					
			天井	床裏現し	無	d	○			—	d	無					
1階	1-2	破砕機室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無			C-2		
			壁	チェッカープレート t=4.5(架台)	無	d	○	金属製		—	d	無					
			天井	コンクリート打放し	無	d	○	コンクリート		—	d	無					
			天井	小屋裏現し	無	d	○			—	d	無					
		作業員控室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無			C-5		
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	c	有	クリ	接		不明	
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接		不明	
			巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	a	有	クリ	接		不明	
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接		不明	
			壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無					
				ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無					
			天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無					
		化粧石膏ボード(ア)9捨貼	無	d	○	準不燃 第2016号		—	d	無							
		洗面器	無	d	○			—	d	無							
	工具室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
		巾木	コンクリート打放し H=150	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
		腰	コンクリート打放 H=1,100	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
		壁	ALC版現し	無	d	○	ALC		—	d	無						
			コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
		天井	床裏現し	無	d	○			—	d	無						
		搬出室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無				C-4 C-6 C-7	
			巾木	コンクリート打放し H=150	無	d	○	コンクリート		—	d	無					
			腰	コンクリート打放 H=1,100	無	d	○	コンクリート		—	d	無					
			壁	ALC版現し	無	d	○	ALC		—	d	無					
			コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
			コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
天井	床裏現し		無	d	○			—	d	無							
2階	1-3	2階選別室	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無					
			壁	チェッカープレート t=4.5(架台)	無	d	○	金属製		—	d	無					
				ALC版現し	無	d	○	ALC		—	d	無					
			天井	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無					
3階	1-4	3階選別室	床	チェッカープレート t=4.5	無	d	○	金属製		—	d	無					
			壁	ALC版現し	無	d	○	ALC		—	d	無					
			天井	小屋裏現し	無	d	○			—	d	無					
共通	1-5	階段	床	チェッカープレート t=4.5	無	d	○	金属製		—	d	無					

※1 部屋番号図を添付し、No.と一致することが望ましい。

※2 判断根拠は該当する記号を記入 a.「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b.メーカーの証明書、ホームページ情報等 c.分析による d.公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e.その他(具体的に記載)

※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■ 試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなしたもの ■ 石綿が含有していた建材

※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明

※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

アスベスト事前調査結果詳細-6

事前調査結果詳細票 (ごみ焼却施設)

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(管理棟)	構造	□木造 ■S造 ■RC造 □SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		□その他 ()
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	□一般住宅 □共同住宅 ■工場 □倉庫
階数	地上 3階 地下1階		□学校 □病院 ■公共施設 □娯楽施設
延べ面積	3,736.59㎡		■その他 (焼却施設)

期 調 査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調 査 者	氏名: 藤田 岳	氏名: 藤田 岳、大羽 永朗
	責任者: 藤田 岳	責任者: 藤田 岳

階数	No. ※1	書面調査			目視調査				診断						添付 写真 番号	備考	
		部分(部屋)	部位	材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等	分析実施※3	判断根拠※2	石綿の有無	石綿の種類※4	石綿含有建築材料の種類※5			使用面積(m ²)
外部	1-1	屋根	屋根	木毛セメント板(ア)25下地	無	d	○	準不燃 第2031号	屋根裏のため確認できず	—	d	無					
				アスファルトルーフィング(25kg)捨貼	不明	—	不明			—	—	—					
				耐摩フッ素樹脂塗装ガルバリウム鋼板 瓦棒吹	無	d	○	金属製		—	d	無					
		壁	外壁	コンクリート打放シ	無	d	○	コンクリート	分析実施の建材と同様と判断	—	d	無					
				吹付タイル(アクリル系複層塗材E)	不明	—	○			—	c	無				2014.11分析実施	
			腰	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート		—	d	無					
				吹付タイル(アクリル系複層塗材E)	不明	—	○			—	c	無					2014.11分析実施
		根廻り	コンクリート打放	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート	分析実施の建材と同様と判断	—	d	無					
				吹付タイル(アクリル系複層塗材E)	不明	—	○			—	c	無					2014.11分析実施
				吹付タイル(アクリル系複層塗材E)	不明	—	○			—	c	無					
その他	開口部	スチールドア(OP)	無	d	○	金属製		—	d	無							
		アルミサッシュ	無	d	○	金属製		—	d	無							
		横樋: 大型箱樋 縦樋: 100φVP	無	d	○			—	d	無							
軒裏	コンクリート打放	コンクリート打放	無	d	○	コンクリート	分析実施の建材と同様と判断	—	d	無							
		吹付タイル	不明	—	○			—	c	無					2014.11分析実施		
1階	1-2	風除室	床	150角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無					
				アルミサッシュ	無	d	○	金属製		—	d	無					
				天井	アルミスパンドレ貼	無	d	○		金属製	—	d	無				
		玄関	床	150角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無					
				巾木	150角磁器質タイル貼	無	d	○		磁器	—	d	無				
				壁	小口タイル貼	無	d	○			—	d	無				
				天井	LGS下地	無	d	○		軽量鉄骨	—	d	無				
				その他	PB(石膏ボード)(ア)9捨貼 岩綿吸音板(ア)12貼	無 不明	d —	○ ○		準不燃 第2015号 不燃 第1021号	採取・分析実施の検体と同建材と判断	— —	d c	無 無			
		玄関口ビー	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	d	無					
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—					
				接着剤	不明	—	○			採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明	
			巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○		石綿含有の可能性有と判断、試料採取	—	d	無					
				接着剤	不明	—	○			有	c	有	クリ	接	不明	①-1	
			天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨	石綿含有の可能性有と判断、試料採取	—	d	無					
				PB(石膏ボード)(ア)9捨貼 岩綿吸音板(ア)12貼	不明	—	○	準不燃 第2015号 不燃 第1021号		有	c	無					④-2
		事務室	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	d	無					
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—					
				接着剤	不明	—	○			採取・分析実施の検体と同建材と判断	有	c	有	クリ	接	不明	①-2
			巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	d	無					
				接着剤	不明	—	○			有	c	有	クリ	接	不明		
壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地		無	—	○	不燃 第1003号	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	d	無							
	ビニールクロス貼		無	—	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無							
天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	d	無								
	PB(石膏ボード)(ア)9捨貼 岩綿吸音板(ア)12貼	無 不明	d —	○ ○	準不燃 第2015号 不燃 第1021号		有	c	無					④-1			

※1 部屋番号図を添付し、No.と一致することが望ましい。
 ※2 判断根拠は該当する記号を記入 a.「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b.メーカーの証明書、ホームページ情報等 c.分析による d.公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e.その他(具体的に記載)
 ※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■ 試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなした物 ■ 石綿が含有していた建材
 ※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明
 ※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

事前調査結果詳細票（ごみ焼却施設）

アスベスト事前調査結果詳細ー7

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(管理棟)	構造	<input type="checkbox"/> 木造 <input checked="" type="checkbox"/> S造 <input checked="" type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		<input type="checkbox"/> その他 ()
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	<input type="checkbox"/> 一般住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 倉庫
階数	地上 3階 地下1階		<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input checked="" type="checkbox"/> 公共施設 <input type="checkbox"/> 娯楽施設
延べ面積	3,736.59㎡		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (焼却施設)

期 調 査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調 査 者	氏名：藤田 岳	氏名：藤田 岳、大羽 永朗
	責任者：藤田 岳	責任者：藤田 岳

階数	No. ※1	部分(部屋)	部位	書面調査			目視調査			分析 実施 ※3	診断					添付 写真 番号	備考	
				材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等		判断根拠※2	石綿の有無	石綿の種類※4	石綿含有建築材料の種類※5	使用面積(m ²)			
1階	1-2	食堂・控室	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—	—					
				接着剤	不明	—	○		石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	有	クリ	接	不明	①-3		
			巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無						
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明			
			腰	100角半磁器質タイル(流し廻り)	無	d	○	磁器		—	d	無						
			壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無						
			ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無							
		天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無							
			化粧石膏ボード(ア)9捨貼	無	d	○	準不燃 第2016号		—	d	無							
		その他	厨房用ガスコンロ台、流し台、戸棚	無	d	○	天井に珪酸カルシウム板の施工有	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	無							
		和室	床	畳敷き	無	d	○	畳		—	d	無						
			巾木	畳寄せ	無	d	○	畳		—	d	無						
			壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無						
			ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無							
	天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無								
		杉証目透し貼	無	d	○	木材		—	d	無								
		化粧石膏ボード(ア)9捨貼	無	d	○	準不燃 第2016号		—	d	無								
	脱衣室	床	ころばし床組下地	無	d	○	木材		—	d	無							
			縁甲板(ア)15貼	無	d	○	木材		—	d	無							
		巾木	木製巾木 H=50	無	d	○	木材		—	d	無							
		壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無							
			ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無							
	天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無								
	その他	塩ビ製バスリブボード貼	無	d	○	塩化ビニル		—	d	無								
		脱衣棚、洗濯パン	無	d	○			—	d	無								
	浴室	床	100角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無							
		壁	100角タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無							
天井		LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無								
		塩ビ製バスリブボード貼	無	d	○	塩化ビニル		—	d	無								
その他	浴槽	無	d	○			—	d	無									
前室	床	コンクリート金ゴテ下地・押え	無	d	○	コンクリート		—	d	無								
		プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—	—							
		接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明					
	巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無								
		接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明					
	壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無								
		ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無								
	天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無								
その他	化粧石膏ボード(ア)9捨貼	無	d	○	準不燃 第2016号		—	d	無									
	下駄箱	無	d	○			—	d	無									

※1 部屋番号図を添付し、No.と一致することが望ましい。
 ※2 判断根拠は該当する記号を記入 a.「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b.メーカーの証明書、ホームページ情報等 c.分析による d.公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e.その他(具体的に記載)
 ※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■ 試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなした物 ■ 石綿が含有していた建材
 ※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明
 ※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

アスベスト事前調査結果詳細－8

事前調査結果詳細票（ごみ焼却施設）

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(管理棟)	構造	<input type="checkbox"/> 木造 <input checked="" type="checkbox"/> S造 <input checked="" type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		<input type="checkbox"/> その他 ()
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	<input type="checkbox"/> 一般住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 倉庫
階数	地上 3階 地下1階		<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input checked="" type="checkbox"/> 公共施設 <input type="checkbox"/> 娯楽施設
延べ面積	3,736.59㎡		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (焼却施設)

期調査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調査者	氏名：藤田 岳	氏名：藤田 岳、大羽 永朗
	責任者：藤田 岳	責任者：藤田 岳

階数	No. ※1	部分(部屋)	部位	書面調査				目視調査				診断					添付写真番号	備考
				材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠 ※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等	分析実施 ※3	判断根拠 ※2	石綿の有無	石綿の種類 ※4	石綿含有建築材料の種類 ※5	使用面積 (㎡)			
1階	1-2	更衣室(男)	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—						
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明			
			巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無						
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明			
			壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無						
		更衣室(女)	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無						
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—						
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明			
			巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無						
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明			
			壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無						
	書庫	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無							
			プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—							
			接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明				
		巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無							
			接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明				
		壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無							
	WC(男)	天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無							
			化粧石膏ボード(ア)9貼	不明	—	—	準不燃 第2016号		—	d	無							
		床	100角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無							
		壁	100角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無							
		天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無							
			ケイ酸カルシウム板(ア)6貼	不明	—	○	準不燃 第2071号	石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	無					③-1		
WC(女)	天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無								
		ケイ酸カルシウム板(ア)6貼	不明	—	○	準不燃 第2071号	石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	無					③-2			
	床	100角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無								
	壁	100角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無								
	天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無								
		VP(塩化ビニール樹脂系ペイント)	無	d	○			—	d	無								
WC(身障者)	天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無								
		ケイ酸カルシウム板(ア)6貼	不明	—	○	準不燃 第2071号	石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	無					③-3			
	床	100角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無								
	壁	100角磁器質タイル貼	無	d	○	じ		—	d	無								
	天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無								
		VP(塩化ビニール樹脂系ペイント)	無	d	○			—	d	無								
物入	床	コンクリート金ゴテ押え	無	d	×	モルタル	石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	有	クリ	モル	不明					
	壁	コンクリート打放し	無	d	×	モルタル	石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	有	クリ	モル	不明		②-2, ②-3			
	天井	階段あげ裏返し	無	d	×	モルタル	石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	有	クリ	モル	不明					

※1 部屋番号図を添付し、No.と一致することが望ましい。
 ※2 判断根拠は該当する記号を記入 a.「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b.メーカーの証明書、ホームページ情報等 c.分析による d.公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e.その他(具体的に記載)
 ※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■ 試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなしたもの ■ 石綿が含有していた建材
 ※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明
 ※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

アスベスト事前調査結果詳細－9

事前調査結果詳細票（ごみ焼却施設）

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(管理棟)	構造	<input type="checkbox"/> 木造 <input checked="" type="checkbox"/> S造 <input checked="" type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		<input type="checkbox"/> その他 ()
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	<input type="checkbox"/> 一般住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 倉庫
階数	地上 3階 地下1階		<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input checked="" type="checkbox"/> 公共施設 <input type="checkbox"/> 娯楽施設
延べ面積	3,736.59㎡		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (焼却施設)

期調査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調査者	氏名：藤田 岳	氏名：藤田 岳、大羽 永朗
	責任者：藤田 岳	責任者：藤田 岳

階数	No. ※1	部分(部屋)	部位	書面調査				目視調査				診断					添付写真番号	備考	
				材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠 ※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等	分析実施 ※3	判断根拠 ※2	石綿の有無	石綿の種類 ※4	石綿含有建築材料の種類 ※5	使用面積 (㎡)				
2階	2-2	ホール	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無				D-21			
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—							
			接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明					
			巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無							
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明				
			天井	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無							
		ビニールクロス貼		無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無								
		試験室	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無			D-22				
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—							
			接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明					
			巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無							
				接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接					不明
天井	PB(石膏ボード)(ア)12下地		無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無									
	ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無										
会議室	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無			D-23						
		プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—									
	接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明							
	巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無									
		接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接			不明				
	天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無									
PB(石膏ボード)(ア)9捨貼		無	d	○	準不燃 第2015号		—	d	無										
大会議室	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無			D-24						
		プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—									
	接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明							
	巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無									
		接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接			不明				
	天井	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無									
ビニールクロス貼		無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無										

※1 部屋番号図を添付し、No. と一致することが望ましい。

※2 判断根拠は該当する記号を記入 a. 「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b. メーカーの証明書、ホームページ情報等 c. 分析による d. 公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e. その他(具体的に記載)

※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなした物 石綿が含有していた建材

※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明

※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

アスベスト事前調査結果詳細-10

事前調査結果詳細票 (ごみ焼却施設)

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(管理棟)	構造	<input type="checkbox"/> 木造 <input checked="" type="checkbox"/> S造 <input checked="" type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		<input type="checkbox"/> その他 ()
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	<input type="checkbox"/> 一般住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 倉庫
階数	地上 3階 地下1階		<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input checked="" type="checkbox"/> 公共施設 <input type="checkbox"/> 娯楽施設
延べ面積	3,736.59㎡		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (焼却施設)

期調査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調査者	氏名: 藤田 岳	氏名: 藤田 岳、大羽 永朗
	責任者: 藤田 岳	責任者: 藤田 岳

階数	No. ※1	部分(部屋)	部位	書面調査			目視調査			分析実施 ※3	診断					添付写真番号	備考
				材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠 ※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等		判断根拠 ※2	石綿の有無	石綿の種類 ※4	石綿含有建築材料の種類 ※5	使用面積 (㎡)		
2階	2-2	湯沸室	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無				D-26	2014.11分析実施
			プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—						
			接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明			
			巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無					
			接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明			
			腰壁	100角半磁器質タイル(流し廻り)	無	d	○	磁器		—	d	無					
		倉庫	壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	不明	—	○	不燃 第1003号		—	d	無					
			ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無						
			LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無						
			天井	ケイ酸カルシウム板(ア)6貼	不明	—	○	準不燃 第2071号	石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	無					
			VP(塩化ビニール樹脂系ペイント)	無	d	○			—	d	無						
			ガス台、流し台、吊戸棚、水切棚	無	d	○			—	d	無						
	WC(男)	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無				D-25		
		プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—							
		接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明				
		巾木	ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無						
		接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明				
		壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無						
	WC(女)	壁	100角磁器質タイル貼	無	d	○	磁器		—	d	無				D-27	2014.11分析実施	
		天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無						
		ケイ酸カルシウム板(ア)6貼	不明	—	○	準不燃 第2071号	採取・分析実施の検体と同建材と判断	有	c	無							
	連絡用通路 (見学者通路)	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート		—	d	無				D-30		
		プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—							
		接着剤	不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明				
巾木		ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○			—	d	無							
接着剤		不明	—	○		採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明					
壁		PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無							
連絡用通路 (見学者通路)	壁	ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無				D-28	2014.11分析実施		
	天井	LGS下地	無	d	○	軽量鉄骨		—	d	無							
	化粧石膏ボード(ア)9貼	無	d	○	準不燃 第2016号		—	d	無								
	岩綿吸音板(ア)12貼	不明	—	○	不燃 第1021号	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	無								

※1 部屋番号図を添付し、No. と一致することが望ましい。
 ※2 判断根拠は該当する記号を記入 a. 「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b. メーカーの証明書、ホームページ情報等 c. 分析による d. 公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e. その他(具体的に記載)
 ※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■ 試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなしたもの ■ 石綿が含有していた建材
 ※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明
 ※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

アスベスト事前調査結果詳細- 1 1

事前調査結果詳細票 (ごみ焼却施設)

建築物等名称	掛川市環境保全センター 本棟(管理棟)	構造	<input type="checkbox"/> 木造 <input checked="" type="checkbox"/> S造 <input checked="" type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		<input type="checkbox"/> その他 ()
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	<input type="checkbox"/> 一般住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 倉庫
階数	地上 3階 地下1階		<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input checked="" type="checkbox"/> 公共施設 <input type="checkbox"/> 娯楽施設
延べ面積	3,736.59㎡		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (焼却施設)

期調査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調査者	氏名: 藤田 岳	氏名: 藤田 岳、大羽 永朗
	責任者: 藤田 岳	責任者: 藤田 岳

階数	No. ※1	書面調査			目視調査					診断					添付写真番号	備考		
		部分(部屋)	部位	材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠 ※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等	分析実施 ※3	判断根拠 ※2	石綿の有無	石綿の種類 ※4	石綿含有建築材料の種類 ※5			使用面積 (㎡)	
共通	3-1	廊下	床	コンクリート金ゴテ下地	無	d	○	コンクリート	採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	d	無						
				プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック		—	—	—						
			巾木	接着剤	不明	—	○			採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明		
				ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○				—	d	無					
			壁	接着剤	不明	—	○			採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明		
				PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号			—	d	無					
			天井	ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上			—	d	無					
		LGS下地		無	d	○	軽量鉄骨			—	d	無						
		階段	床	PB(石膏ボード)(ア)9貼	不明	—	○	準不燃 第2015号			—	d	無					
				モルタル金ゴテ下地	不明	—	○	モルタル		石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	有	クリ	モル	不明	②-1	
			プラスチックタイル(ア)2.0貼	無	d	×	プラスチック			—	—	—				D-20		
			巾木	接着剤	不明	—	○			採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明	D-31	
				ビニールソフト巾木 H=75	無	d	○				—	d	無				D-32	
			腰	接着剤	不明	—	○			採取・分析実施の検体と同建材と判断	—	c	有	クリ	接	不明		
100角半磁器質タイル(流し廻り)	無			d	○	磁器		—	d	無								
壁	PB(石膏ボード)(ア)12下地	無	d	○	不燃 第1003号		—	d	無									
	ビニールクロス貼	無	d	○	壁装材料 第0003号 防火2級検定品以上		—	d	無									
その他	階表示板、ステンレス製ノンスリップタイヤ入	無	d	○			—	d	無									

※1 部屋番号図を添付し、No.と一致することが望ましい。
 ※2 判断根拠は該当する記号を記入 a.「国土交通省・経済産業省 石綿(アスベスト)含有建材データベース」 b.メーカーの証明書、ホームページ情報等 c.分析による d.公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e.その他(具体的に記載)
 ※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなした物 ■石綿が含有していた建材
 ※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル=クリ アモサイト=アモ クロシドライト=クロ アンソフィライト=アン トレモライト=トレ アクチノライト=アク 不明=不明
 ※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿=吹 石綿含有断熱材=断 石綿含有保温材=保 石綿含有耐火被覆材=耐 仕上塗材=塗 成形板等=成 接着剤=接 モルタル=モルと記入

アスベスト事前調査結果詳細－ 1 2

事前調査結果詳細票（車庫棟）

建築物等名称	掛川市環境保全センター 車庫棟	構造	□木造 ■S造 □RC造 □SRC造
竣工・改修年	平成7年(1995年)		□その他（ ）
所在地	静岡県掛川市浜野地内	用途	□一般住宅 □共同住宅 □工場 □倉庫
階数	平屋建て		□学校 □病院 ■公共施設 □娯楽施設
延べ面積	251.62㎡		■その他（ 車庫 ）

期 調 査	書面調査	現地調査
	自 2023年 6月29日 至 2023年 7月 7日	2023年 7月12日
調 査 者	氏名：藤田 岳 責任者：藤田 岳	氏名：藤田 岳、大羽 永朗 責任者：藤田 岳

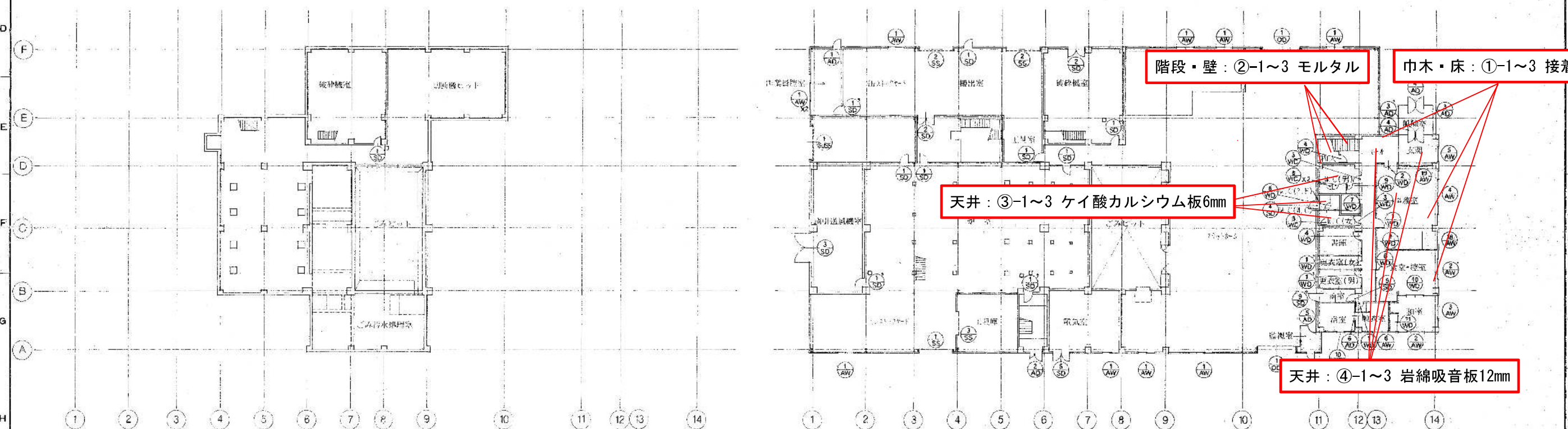
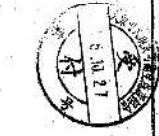
階数	No. ※1	部分（部屋）	部位	書面調査			目視調査			診断					添付 写真 番号	備考
				材料名・商品名・メーカー名	石綿の有無	判断根拠※2	整合性確認	材料名・商品名・メーカー名	気づき事項等	分析実施※3	判断根拠※2	石綿の有無	石綿の種類※4	石綿含有建築材料の種類※5		
1階	1-1	車庫棟	床	土間コンクリート金ゴテ仕上げ	無	d	○	コンクリート		—	d	無				E-1
			壁	ALC版	無	d	○	ALC		—	d	無				E-2
				擁壁コンクリート	無	d	○	コンクリート		—	d	無				E-3
				吹付けリシン	不明	—	○		石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	無				⑥-1～⑥-3
			天井	フッ素樹脂鋼板	無	d	○	金属製		—	d	無				E-4
				折板屋根断熱材	不明	—	○		石綿含有の可能性有と判断、試料採取	有	c	無				⑤-1～⑤-3
			その他	アルミガラリ	無	d	○	金属製		—	d	無				
				手動オーバードア	無	d	○	金属製		—	d	無				
				スチール片開フラッシュ戸	無	d	○	金属製		—	d	無				
			柱など	溶融亜鉛メッキ鋼板	無	d	○	金属製		—	d	無				
				5%アルミニウム亜鉛メッキ鋼板	無	d	○	金属製		—	d	無				

※1 部屋番号図を添付し、No. と一致することが望ましい。
 ※2 判断根拠は該当する記号を記入 a. 「国土交通省・経済産業省 石綿（アスベスト）含有建材データベース」 b. メーカーの証明書、ホームページ情報等 c. 分析による d. 公開されている材料名などの情報から現時点では一般的に含有せず e. その他（具体的に記載）
 ※3 分析を実施した場合、分析結果を添付すること。 ■ 試料採取・分析実施または試料採取・分析実施の建材と同じとみなしたもの ■ 石綿が含有していた建材
 ※4 石綿の種類は該当する略号を記入 クリソタイル＝クリ アモサイト＝アモ クロシドライト＝クロ アンソフィライト＝アン トレモライト＝トレ アクチノライト＝アク 不明＝不明
 ※5 石綿含有建築材料の種類は該当する略号を記入 吹付け石綿＝吹 石綿含有断熱材＝断 石綿含有保温材＝保 石綿含有耐火被覆材＝耐 仕上塗材＝塗 成形板等＝成 接着剤＝接 モルタル＝モルと記入

参考資料

アスベスト試料採取位置図-1

訂正	年	月	日	内容	訂正者	確認者	承認者
訂正							



階段・壁：②-1~3 モルタル

巾木・床：①-1~3 接着剤

天井：③-1~3 ケイ酸カルシウム板6mm

天井：④-1~3 岩綿吸音板12mm

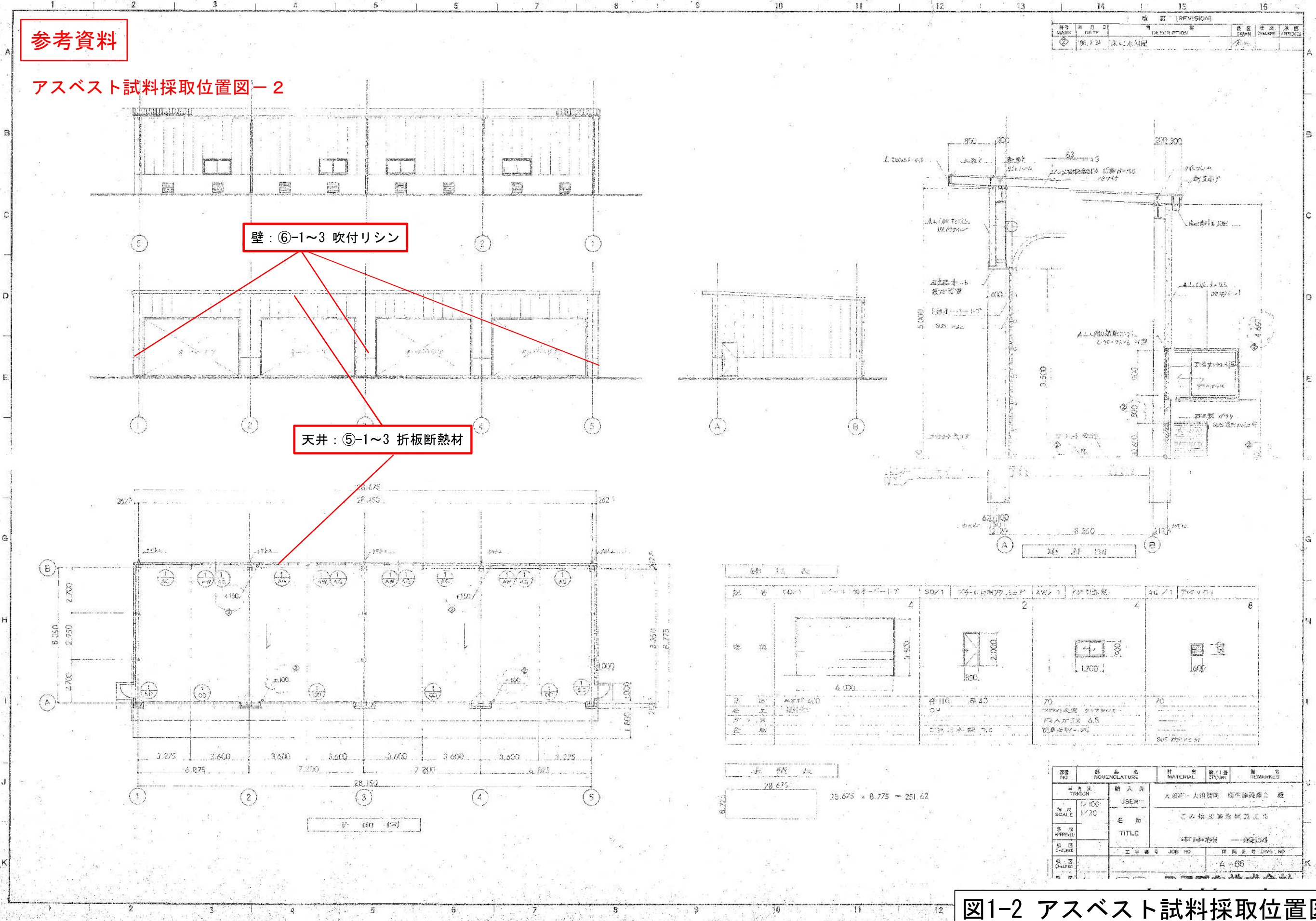
- 凡例
- ②AW --- 0.5, 700
 - ①SU --- 277目仕様
 - ③SD --- 177目仕様、密閉甲種防火戸
 - ①SD --- 密閉甲種防火戸

番号	品名	材質	規格	備考
三井建設	納入先	USER	大東町・人須智町 衛生施設組合 様	
縮尺	1/200	名称	ごみ焼却施設建設工事	
原図		図名	アスベスト調査位置図 (1)	
製図		工事番号	JOB NO	図番番号
承認				A-34
製図	UNITEK	ユニチカ株式会社		

図1-1 アスベスト試料採取位置図

参考資料

アスベスト試料採取位置図-2



壁: ⑥-1~3 吹付リシン

天井: ⑤-1~3 折板断熱材

品名	規格	単位	数量	備注
吹付リシン	AW 100	m ²	4	
折板断熱材	AW 100	m ²	2	
吹付リシン	AW 100	m ²	4	
折板断熱材	AW 100	m ²	8	

変更 No.	変更内容	材料名	仕様	備考
1	吹付リシン	AW 100		
2	折板断熱材	AW 100		
3	吹付リシン	AW 100		
4	折板断熱材	AW 100		

図1-2 アスベスト試料採取位置図

5章 特別管理産業廃棄物の処理

1 施工調査 (5.1.2)
分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類
採取する部位又は箇所等
採取する数量
備考

2 特別管理産業廃棄物の処理 (5.4.1)
特別管理産業廃棄物の種類
処理施設の名称等
所在地等
残渣灰(ダイオキシン類)
接着剤・モルタル(アスベスト含有)

(注)上記については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。

3 PCBを含む機器類 (5.4.1)
引渡しを要する機器類
注)PCBを含む機器類は、適切な容器に収め、表示を付して調書と共に監督職員に引き渡すこと。
微量PCBの分析調査
調査対象機器

4 シーリング材の調査及び撤去 (5.4.1)
○ 第一次判定(シーリング材種の判定)
日本シーリング材工業会に次のシーリング材のワンプを送付し、材種の判定を行う。
判定結果については、監督職員に速やかに報告する。
ワンプ採取箇所
採取箇所数
採取方法は「PCB含有判定ワンプ採取マニュアル(日本シーリング材工業会)」を参考にすること。
○ 第二次判定
専門分析機関に次のワンプを送付し、含有量の分析を行う。
撤去方法
撤去範囲

5 廃油 (5.4.1)
廃油の処理
焼却処分
処理施設等の名称
所在地等
中間施設で再生処理
処理施設等の名称
所在地等

6 廃酸、廃アルカリ (5.4.1)
鉛蓄電池及びアルカリ蓄電池の電解液
処理方法
製造業者に委託
吸収冷凍機、直置き吸収冷凍水機等の臭化リチウム水溶液等
処理方法
製造業者に委託

7 ダイオキシン類 (5.4.1)
ワンプ調査
空気中のダイオキシン類濃度測定
解体工法
処分方法

6章 石綿含有建材の除去及び処理 (6.1.3)
1 石綿粉じん濃度測定
測定室
成形板の除去の際は、原則として粉じん濃度測定を実施しない。

石綿含有吹付材の粉塵濃度測定
適用 測定名称 測定時期 測定場所 測定点(各施工箇所ごと) 備考
処理作業前 測定1 処理作業室内 計()点 (注)1
測定2 調査対象室外部の付近 計()点 大気
処理作業中 測定3 処理作業室内 計()点 (注)1
測定4 作業員への入口 計()点
測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 出口吹出し風速1m/sec以下の位置計()点
測定6 処理作業室外 計()点
測定7 施工区画周辺 計()点
測定8 処理作業室内 計()点
測定9 調査対象室外部の付近 計()点 大気

JIS K 3850-1に基づいた測定
測定名称 ノズル径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min)
測定4 25 5 30
測定5 47 10 120
測定6 47 10 240

2 石綿含有吹付材の除去工法 (6.3.1~4)
除去対象範囲
除去工法
除去した石綿含有吹付け材等飛散防止措置
処分方法

3 石綿含有保温材等の除去 (石綿含有けい酸カルシウム板第二種含む) (6.4.1~4)
除去対象範囲
除去工法
除去した石綿含有保温材等の飛散防止
除去した石綿含有保温材等の処分

4 石綿含有成形板の除去 (6.5.1~4)
除去対象範囲
石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第一種以外)の除去
除去した石綿含有成形板の処分
石綿含有成形板(石綿含有けい酸カルシウム板第一種)の除去
除去対象範囲
隔離養生(負担不要)方法
足場
除去した石綿含有けい酸カルシウム板第一種の処分

5 石綿含有建築用仕上塗材又は下地調整材の除去 (6.6.1~5)
対象仕上塗材
石綿含有の下地調整塗材
下地調整塗材の除去
除去対象範囲
外壁補修等作業は、足場等設置、コバ抜き、機器及び配管、配線器具類の固定等軽微な作業を示す。
除去工法
集じん装置併用手工具加工工法
集じん装置付高圧水洗工法(15MPa以下、30~50MPa程度)
集じん装置付超高圧水洗工法(100MPa以上)
超音波加工工法(HEPAフィルター付き掃除機併用含む)
剥離剤併用手工具加工工法
剥離剤併用高圧水洗工法(30~50MPa程度)
剥離剤併用超高圧水洗工法(100MPa以上)
剥離剤併用超音波加工工法
集じん装置付「スクラビング」加工工法
上記工法によらない場合は、監督職員と協議の上、承諾を得ること
除去工法の試験施工
作業場の隔離及び養生
除去した石綿含有仕上塗材の処分

6 建築設備に使用されているアスベスト含有材の処理 (6.6.1)
対象箇所
撤去方法

7章 特殊な建設副産物の処理

1 特殊な建設副産物の改修及び処分
回収又は処分を行う特殊な建設副産物の種類
対象機器名称
分析調査
回収業者又は処分場の名称等
保管場所、処分場の所在地等

(注)上記については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。

2 冷媒(フロン類)の回収
業務用冷凍空調機器(第1種特定製品)は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律の定めに従って行う。
特定家庭用機器再商品化法(平成10年法律第97号)の対象となるものは、同法の定めに従って行う。

施工条件明示事項

下記項目のうち適用項目○印該当欄は、当該工事に関する施工条件として明示するものである。
記載内容は、特記仕様書と同様の位置付けである。
なお、明示事項に変更が生じた場合は、監督員に報告し、協議するものとする。

	明示項目	適用	明示が必要な場合	明示事項	内容
A 工程関係	1 関連工事との調整		他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工期等に影響がある場合	影響を受ける部分	
				影響を受ける工事内容	
				関連する工事内容	
				関連する工事の開始又は完了の時期	
	2 施工時期、時間の制限	○	施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合	制限される施工内容	
				制限される施工時期、施工時間	8:00-17:00
				制限される施工方法	発注仕様書記載
	3 関係機関等との協議		当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合	制約を受ける内容	
				協議内容	
				協議成立見込時期	
関係機関、自治体等との協議の結果、特定の条件が付され当該工事の工程に影響がある場合			影響を受ける部分		
4 土壌汚染、地下埋設物及び埋蔵文化財の事前調査		工事着手前に土壌汚染、地下埋設物及び埋蔵文化財等の事前調査を必要とする場合	調査項目		
			調査期間		
		地下埋設物等の移設が予定されている場合	移設期間		
B 用地関係	1 工事用地等の未処理部分		工事用地等に未処理部分がある場合	場所・範囲	
				処理の見込み時期	
	2 工事用地等の復旧		工事用地等の使用終了後の復旧	内容	
	3 借地		工事用仮設道路・資機材置き場用の用地を借地させる場合	場所・範囲	
				時期・機関	
				使用条件・復旧方法	
	4 仮用地等として官有地の提供		施工のための仮用地等として施工者に、官有地等を使用させる場合	場所・範囲	
				時間・時期	
				使用条件	
				復旧方法	
5 立木伐採	○	立木伐採を行う必要がある場合	場所・範囲	敷地内の樹木	
			処理方法	伐根、処分	
C 環境対策関係	1 公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止）	○	工事に伴う公害防止のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等の指定が必要な場合	施工方法、建設機械・設備、作業時間	低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規定及び排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定される建設機械・設備を使用するものとする。
				事前・事後調査の区分	
				調査時期	
				未然に防止するための必要な調査方法	
	2 騒音、振動、地盤沈下、地下水枯渇等の防止調査		工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等が予測される場合	未然に防止するための必要な調査範囲	
				事前・事後調査の区分	
				調査時期	
				未然に防止するための必要な調査方法	
	3 電波障害等に起因する事業損失防止調査		電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合	事前・事後調査の区分	
				調査時期	
未然に防止するための必要な調査方法					
未然に防止するための必要な調査範囲					
4 濁水、湧水等の処理	○	濁水・湧水等の処理で特別な対策を必要とする場合	処理施設、処理条件	除染水の処理にあたり、水質分析を行うこと	
5 特別の環境対策	○	周辺住民の要望や関係官公署の指導等により特別の環境対策を必要とする場合	内容	防音パネルの設置、煙突解体時指定工法としてワイヤーソーを採用。	
D 安全対策関係	1 交通安全施設		交通安全施設等を指定する場合	指定の内容	
				指定の期間	
	2 近接施工		鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事において施工方法等に制限がある場合	制限される施工方法	
				制限される作業時間帯	
	3 落石、雪崩、土砂崩落等の防護施設		落石、雪崩、土砂崩落等に対する防護施設が必要な場合	防護施設の内容	
	4 交通規制	○	交通規制を実施する場合	規制の内容	浜野交差点より現場までの区間:20km/h制限
	5 交通誘導警備員の配置	○	交通誘導警備員の配置を指定する場合	延べ人数	150人
配置時間				交通誘導警備員A: 交通誘導警備員B: 8:00~17:00	
6 有毒ガス及び酸素欠乏等の対策		有毒ガス及び酸素欠乏対策として、換気設備が必要な場合	換気設備等の内容		
7 高所作業		高所作業で落下・墜落等対策を指定する場合	指定の内容		

	明示項目	適用	明示が必要な場合	明示事項	内容	
E 工事 用 道 路 関 係	1 一般道の使用	○	搬入経路、使用時間、使用時間帯等に制限がある場合	制限される工事用資機材の搬入経路	浜野交差点より現場までの区間	
				制限される使用期間	工事期間中	
				制限される使用時間帯	工事期間中	
	2 仮道路		搬入、搬出路の使用後及び使用後の処置が必要である場合	仮設道路を設置する場合	使用中・使用後の処置内容	
					仮設道路の仕様	
					安全施設等の設置期間	
		仮設道路の維持補修が必要である場合		内容		
F 仮 設 関 係	1 仮設 (仮土留、仮橋、足場等)	○	仮設物を他の工事に引き渡す場合及び引き継いで使用する場合	仮設備の内容		
				仮設備の期間		
				仮設備の条件		
				仮設備の構造、工法及びその施工範囲を指定する場合	仮設備の構造、施工方法、施工範囲	防音パネルの設置
			仮設の設計条件を指定する場合		設計条件の内容	
		水替・流入防止施設が必要な場合		内容、期間		
G 建 設 副 産 物 関 係	1 建設発生土の搬出	○	建設発生土が発生する場合	受入場所及び仮置き場所までの距離	場内処理	
				処分又は保管条件	場内処理	
	2 建設副産物の利用		現場内での再利用又は減量化が必要な場合	現場内利用の内容		
				減量化の内容		
3 建設副産物及び建設廃棄物の処理	○	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合	処理方法、処理場所等の処理条件	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理する。		
			再資源化処理施設又は最終処分場を指定する場合	受入場所、距離等の処理条件		
H 工 事 支 障 物 件 等	1 工事支障物件協議		地上、地下等における占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合	協議の進捗状況		
				支障物件名、管理者名、位置、移設時期、工事方法、防護等		
				地上、地下等の占用物件に係る工事期間と重複して施工する場合	工事内容 工事期間	
I 薬 液 注 入 関 係	1 薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等		
				周辺環境に与える影響の調査が必要な場合	周辺環境調査の内容	
J そ の 他	1 中間検査	○	検査員による中間検査の対象となる場合	対象工種	仮設工/除染工/撤去工	
				検査項目	仮設養生・セキュリティゾーン/除染完了状況/設備撤去工	
				時期	各工事完了時及び年度末	
	2 材料検査		監督員による材料検査の対象となる場合	対象となる材料		
				時期		
	3 工事用資機材の保管及び仮置き		工事用資機材の保管及び仮置きが必要な場合	保管及び仮置き場所、期間、保管方法等		
				品名・数量、現場内での再使用の有無 引渡場所		
	4 工事現場発生品		工事現場発生品がある場合	品名・数量・品質		
				規格又は性能		
				引渡場所・引渡期間		
	5 支給品及び貸与品		支給材料及び貸与品がある場合	品名・数量・品質		
				規格又は性能		
	6 関連機関との近接協議			近接協議に係る条件及び内容		
施工方法						
7 架設工法		架設工法を指定する場合	施工条件			
			施工方法			
8 工事用水、電力	○	工事用水を指定する場合	工事用水の内容	工事特記仕様書による		
			工事電力を指定する場合	工事電力の内容	工事特記仕様書による	
9 新技術・新工法・特許工法		新技術・新工法・特許工法を指定する場合	工法の内容			
			部分使用箇所			
10 部分使用		部分使用を行う必要がある場合	部分使用時期			
			指定内容			
11 共通仕様書に記載のない施工方法を指定する場合			指定内容			
			施工管理基準に記載のない施工管理(出来型、品質、写真管理)を指定する場合	指定内容		
			搬入土の指定をする場合	指定内容	土壌調査等を実施すること	

(別紙1)

掛川市週休2日推進工事（建築工事）特記仕様書（発注者指定型）

1 発注方式

本工事は、発注者が週休2日に取り組むことを指定する週休2日推進工事（発注者指定型）である。

2 定義

- (1) 週休2日 対象期間において、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を行ったと認められる状態をいう。
- (2) 対象期間 工期のうち、次に掲げる期間を除く期間をいう。
 - ア 準備期間
 - イ 後片付け期間
 - ウ 年末年始休暇（6日間）
 - エ 夏季休暇（3日間）
 - オ 工場製作のみを実施している期間
 - カ 工事全体を一時中止している期間
 - キ 発注者があらかじめ対象外としている期間
 - ク 受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間
- (3) 現場閉所 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。（巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除く。）
- (4) 現場休息 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業がない状態をいう。
- (5) 現場閉所（現場休息）率 対象期間内の現場閉所（現場休息）日数の割合（現場閉所（現場休息）日数/対象期間日数）をいい、現場閉所（現場休息）率が28.5%以上の場合を4週8休以上、25%以上 28.5%未満を4週7休以上4週8休未満、21.4%以上 25%未満を4週6休以上4週7休未満とする。なお、現場休息率の算出において、現場休息の日数には現場閉所の日数を含むとともに、現場閉所日数には降雨、降雪等による予定外の閉所日を含むものとする。

3 取組内容の設定

対象期間は、対象期間開始前の受発注者間協議により設定する。

(別紙1)

4 現場閉所（現場休息）の確認

受注者は、対象期間開始前に週休2日取得計画が確認できる「現場閉所（現場休息）予定日」を記載した実施工程表等を作成し、監督員の確認を得たうえで週休2日に取り組むものとする。対象期間開始後に工程計画の見直し等が生じた場合には、その都度実施工程表等を提出するほか、現場閉所（現場休息）率確認時には、実施工程表等に「現場閉所（現場休息）日」記載し監督員に提出するものとする。

5 現場閉所（現場休息）率の算出

監督員は、受注者が作成する「現場閉所（現場休息）日」が記載された実施工程表等により対象期間内の現場閉所（現場休息）日数を確認のうえ現場閉所(現場休息)率を算出する。

6 工事間調整

受注者は監督員、関連工事受注者その他関係者と協力し、一つの工事現場において、設備工事、内装工事等の後工程の適正な施工期間を考慮して、全体の工程に遅延が生じないように、各工事間（分離又は分割で発注した工事を含む）の調整を適切に実施する。

7 実施困難な場合の対応

受注者の責めに帰すことができない理由により実施が困難な場合は、対象期間開始前に受発注者間協議を行うこととする。

8 費用の計上

当初の予定価格の設定において、4週8休以上を前提に以下の(1)により労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費。以下同じ。）を補正している。発注者は、現場閉所（現場休息）の達成状況を確認し、4週7休以上4週8休未満または4週6休以上4週7休未満に該当する場合は、以下の(2)または(3)の現場閉所（現場休息）の状況に応じた補正係数により労務費を補正して工事費を算出し、請負代金額を減額変更する。また、4週6休に満たない場合については労務費補正分の全てを減額変更する。

(1) 4週8休以上 補正係数 1.05

(2) 4週7休以上4週8休未満 補正係数 1.03

(3) 4週6休以上4週7休未満 補正係数 1.01

9 関連工事

本工事において本特記仕様書による「関連工事」として扱う工事は以下のとおりである。